

青森市埋蔵文化財調査報告書 第71集

いな やま  
稲 山 遺 跡

発掘調査報告書

平成15年度

青森市教育委員会

## 序

県内の主要都市を高速交通網で結ぶ計画の一環である東北縦貫自動車道八戸線（青森～青森）が、平成15年9月28日に開通いたしました。本区間は、岩渡インターより荒川地区を經由し、みちのく有料道路入口である青森東インターへ市内を東西に走る路線となっており、本市はもとより青森県全体においても、今後のさらなる発展の礎として期待されるところであります。

当委員会においては、東北縦貫自動車道八戸線建設に係る市内諏訪沢地区所在の稲山遺跡について、その記録保存を図るため、これまで平成10年度より平成15年度まで五次にわたる発掘調査を実施しており、本書は第四次調査にあたる平成13年度並びに第五次調査にあたる平成15年度の発掘調査成果をまとめたものであります。

当該年度の調査では、遺構、遺物の密集地区北側や西側の調査を実施しており、調査の結果、これまでの調査と同様、竪穴式住居跡、土坑、埋設土器遺構等を検出し、遺跡の広がりを確認しています。

本書が、今後の埋蔵文化財の保護・活用にささやかなりとも役立つことができれば幸いと存じます。

最後となりましたが、調査の実施から本書の作成にわたる、調査員、関係機関及び関係者各位のご指導、地元町会のご協力、更には工事主体者であります日本道路公団のご理解に対しまして、厚くお礼申し上げます。

平成16年3月

青森市教育委員会

教育長 角 田 詮 二 郎

# 例 言

1. 本書は、東北縦貫自動車道八戸線（青森～青森）建設事業並びに高規格道路建設促進事業に伴い、日本道路公団並びに青森市都市政策部（現 青森市都市整備部）より委託を受け青森市教育委員会が平成10年度より実施している青森市大字諏訪沢字山辺に所在する稲山遺跡の、第四次調査に相当する平成13年度調査並びに第五次調査に相当する平成15年度調査の発掘調査報告書である。
2. 稲山遺跡の現地調査は、これまで平成10～13、15年度の五次にわたり実施しており、平成15年度で現地調査を終了した。なお、平成14年度には、整理・報告書刊行作業を実施した。
3. これまでの調査成果については、平成12年度に「稲山遺跡発掘調査報告書」（第1～4編）、平成13年度に「稲山遺跡発掘調査報告書」（第5編）、平成14年度に「稲山遺跡発掘調査報告書」（第6編）として刊行しており、本書の構成もこれらに引き続き「第7編 平成13・15年度発掘調査成果」とした。また、平成10年度に「稲山遺跡発掘調査概報」、平成11年度に「稲山遺跡発掘調査概報」、平成12年度に「稲山遺跡発掘調査概報」、平成13年度に「稲山遺跡発掘調査概報」を刊行している。なお平成13年度刊行の「稲山遺跡発掘調査概報」は、平成13年度調査成果について速報的にまとめたものであり、記載内容については、本書が優先する。
4. 本遺跡の遺跡番号は、01045である。
5. 本書の執筆並びに編集は、青森市教育委員会が行い、小野貴之が担当した。
6. 出土遺物の分類については、種別毎に凡例に記載した。
7. 調査区におけるグリッドの設定、測量原点（B.M）基本層序については、第一次調査に相当する平成10年度発掘調査を踏襲し、これと同様である。また、土層の注記については、「新版標準土色帳」（小山正忠、竹原秀雄1993）に準拠した。なお、各遺構の計測値については、確認面から計測した数値である。
8. 遺構番号は、第一次調査より継続して、原則的に遺構の種別毎に、確認順に番号を付した。また、精査後、遺構でないと判明したものについては、欠番とした。
9. 図版番号及び表番号は、原則的に「第 図」、「第 表」とし、順番に通し番号を付した。
10. 挿図の縮尺は、各図ごとに示した。また、写真図版の縮尺については統一を図っていない。
11. 資料の鑑定及び分析について次の方々へ依頼した。（順不同・敬称略）

石器の石質鑑定	青森県総合学校教育センター指導主事	工藤 一 彌
水晶の鑑定	山梨学院大学教授	十菱 駿 武
12. 土器トレース並びに石器実測及びそのトレースは、一部を次の業者に委託した。

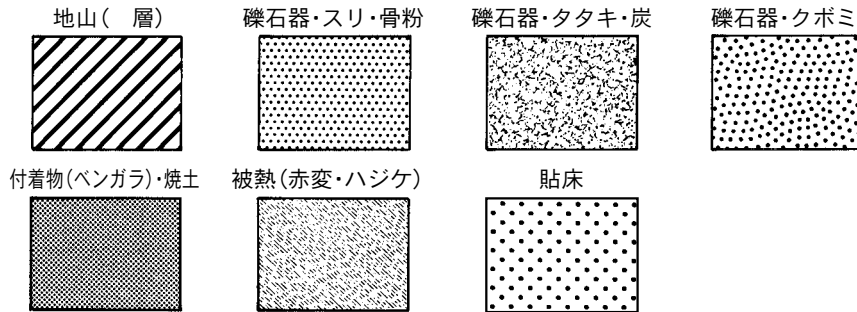
土器のトレース	アイシン精機株式会社文化財プロジェクト
石器の実測・トレース	株式会社アルカ
13. 発掘調査における出土遺物、実測図、写真等は、現在、青森市教育委員会で保管している。
14. 発掘調査及び報告書の作成にあたって次の各機関・各位からご指導・ご協力をいただいた。記して感謝の意を表する（順不同・敬称略）。

青森県教育庁文化財保護課・青森県埋蔵文化財調査センター・南部二区連合町会・諏訪沢地区農事振興会・小笠原 実

# 凡 例

1. 本報告書内で使用する、スクリーン・トーン・表現方法・略称は以下のとおりである。

(1) 図中で使用したスクリーン・トーン



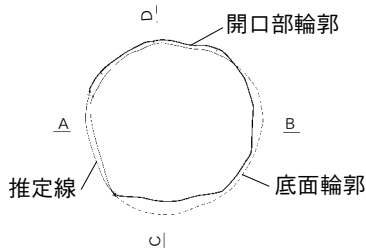
(2) 土器片利用土製品研磨範囲



(3) 石器実測図の剥片石器原礫面については、ドットを用いた。また、調査・整理時における欠損と思われる剥離面は、空白とした。

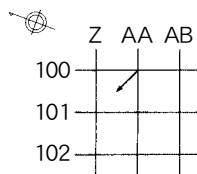
(4) 遺構の推定線等

(例) 第1423号土坑



(5) グリッドの呼称

(例) AA - 100グリッド



(6) 表中、写真図版中の図版番号の略称

「第 図 」 「 - 」

なお、表中の図版番号の項目が空欄のものは、実測図非掲載の資料である。

(7) 図中、表中で使用した遺構の略称

「第 号竪穴式住居跡」「住」「第 号土坑」「土」「第 号埋設土器遺構」「埋」



(8) 図中で使用したアルファベットを用いた略称

P...土器 S...石器 LB...ロームブロック

(9) 施文具及び施文手法の略称

土器観察表中の第 群土器については、文様の項目で以下のように略称を用いた。

(例) 単軸絡条体第 1 類 単絡 1、多軸絡条体 多絡、結節回転文 結回、直前段多条 直前多  
また、圧痕文については、施文原体等の語句の後に押と表示したが、回転文については、  
基本的に施文原体の語句のみとした。

(例) 単軸絡条体第 1 類圧痕 単絡 1 押、単軸絡条体第 1 類回転 単絡 1

(10) 石器計測表中の器種の略称

「不定形石器」 「不定形」 「半円状扁平打製石器」 「半円」 「抉入扁平磨製石器」 「抉入」

(11) 石器計測表中の石質の略称

「珪質頁岩」 「珪・頁」 「頁岩」 「頁」 「玉髓」 「玉」 「溶結凝灰岩」 「溶・凝」  
「安山岩」 「安」 「凝灰岩」 「凝」 「粘板岩」 「粘」 「石英安山岩」 「石・安」  
「流紋岩」 「流」 「瑪瑙」 「瑪」 「閃緑岩」 「閃」 「緑色凝灰岩」 「緑・凝」  
「軽石」 「軽」 「泥岩」 「泥」 「石灰岩」 「灰」 「変朽安山岩」 「変・安」  
「水晶」 「水」 「玢岩」 「玢」 「輝緑凝灰岩」 「輝・凝」 「凝灰角礫岩」 「凝・角」

## 2. 基本層序

本遺跡の基本層序は以下のとおりである。

第 層：主に黒褐色を呈する。木草根を多く含む表土である。近・現代に相当する堆積層である。

第 層：主に黒褐色を呈する。平安時代以降に相当する堆積層である。

第 層：主に暗褐色を呈する。弥生時代に相当する堆積層として考えられる。

第 層：主に黒褐色を呈する。縄文時代に相当する堆積層である。

a 層：縄文時代後期に相当する遺物包含層

c 層：縄文時代前期に相当する遺物包含層

第 層：主に黒色を呈する。無遺物層である。

第 層：主に暗褐色を呈する。第 層、第 層のシルト質土壌と第 層のローム質土壌の漸移層である。

第 層：主に黄褐色あるいは赤褐色を呈する。ローム層である。局所的に多量の角礫を包含するところもある。

## 3. 出土遺物の分類

本遺跡の出土遺物の分類については、第一次調査である平成10年度調査時より継続するものであり、本書についても基本的には同様である。各種遺物の分類やその詳細については、青森市埋蔵文化財調査報告書第56集『稲山遺跡発掘調査報告書』(青森市教育委員会2001)において記述しており、第56集を参照されたい。

( 1 ) 出土土器の分類

本遺跡で出土した土器は、以下のように分類した。

第 群土器	縄文時代早期の土器
第 群土器	縄文時代前期の土器
第 群土器	縄文時代中期の土器
第 群土器	縄文時代後期の土器
第 群土器	縄文時代晩期の土器
第 群土器	続縄文・弥生時代の土器
第 群土器	平安時代の土器

( 2 ) 出土石器の分類

本遺跡で出土した石器は以下のように分類した。

( 1 ) 剥片石器

- ・石鏃
- ・銚先鏃
- ・石槍 ( 6 cm以上のもの )
- ・石錐
- ・石匙
- ・大石平型石筥
- ・石筥
- ・異形石器
- ・不定形石器
- ・その他の剥片石器
- ・剥片
- ・石核

( 2 ) 石斧

- 1 磨製石斧

( 3 ) 礫石器

- ・礫石錘
- ・有溝石錘
- ・敲磨器類
- ・半円状扁平打製石器及び類似する石器
- ・袂入扁平磨製石器及び類似する石器
- ・剥離のある礫
- ・擦切具
- ・砥石
- ・石皿・台石

( 4 ) 水晶

### ( 3 ) 出土土製品の分類

本遺跡で出土した土製品は以下のように分類した。

- ・土偶
- ・鐸形土製品
- ・ミニチュア土器
- ・耳飾
- ・腕輪状土製品
- ・動物形土製品
- ・有孔土製品
- ・紐状土製品
- ・笠形土製品
- ・三角形土版
- ・円形土版
- ・土器片利用土製品
- ・焼成粘土塊
- ・茸形土製品
- ・靴形土製品

### ( 4 ) 出土石製品の分類

本遺跡で出土した石製品は以下のように分類した。

- ・三角形岩版
- ・円形岩版
- ・その他の岩版
- ・岩版関係資料
- ・有孔石製品
- ・球状石製品
- ・椀状石製品
- ・耳飾
- ・イモ貝状石製品
- ・線刻礫
- ・採集石製品
- ・石冠
- ・石棒
- ・石刀
- ・軽石石製品
- ・その他の石製品

# 目 次

序

例言

凡例

目次

図版目次

表目次

写真目次

第7編	平成13・15年度発掘調査成果.....	1
第1章	平成13・15年度稲山遺跡発掘調査要項.....	1
第2章	調査経過.....	4
第3章	検出遺構と出土遺物.....	15
第1節	検出遺構.....	15
	1. 竪穴式住居跡.....	15
	2. 土坑.....	37
	3. 埋設土器遺構.....	121
第2節	出土遺物.....	126
	1. 土器.....	126
	第 群土器.....	126
	第 群土器.....	167
	2. 石器.....	187
	3. 土製品.....	249
	4. 石製品.....	261
	平成13・15年度調査のまとめ.....	274
	引用・参考文献.....	275
	観察表・計測表.....	277
	写真図版.....	317
	報告書抄録.....	361

# 図版目次

第1図	稲山遺跡位置図	5	第55図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ16)	107
第2図	調査区設定図	7・8	第56図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ17)	108
第3図	平成10～15年度遺構配置図(遺構集中区域)	9・10	第57図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ18)	109
第4図	平成13年度遺構配置図	11・12	第58図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ1)	110
第5図	平成15年度遺構配置図	13・14	第59図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ2)	111
第6図	第24号竪穴式住居跡(1)	19・20	第60図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ3)	112
第7図	第24号竪穴式住居跡(2)	21	第61図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ4)	113
第8図	第25号竪穴式住居跡	22	第62図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ5)	114
第9図	第26号竪穴式住居跡	23	第63図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ6)	115
第10図	第27号竪穴式住居跡	24	第64図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ7)	116
第11図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ1)	25	第65図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ8)	117
第12図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ2)	26	第66図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ9)	118
第13図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ3)	27	第67図	遺構内出土土製品(土坑Ⅱ)	119
第14図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ4)	28	第68図	遺構内出土土製品(土坑Ⅱ)	120
第15図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ1)	29	第69図	埋設土器遺構	123
第16図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ2)	30	第70図	遺構内出土土器・石器(埋設土器遺構)	124
第17図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ3)	31	第71図	遺構内出土土器(埋設土器遺構)	125
第18図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ4)	32	第72図	遺構外出土第 群土器(1)	133
第19図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ5)	33	第73図	遺構外出土第 群土器(2)	134
第20図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ6)	34	第74図	遺構外出土第 群土器(3)	135
第21図	遺構内出土土器(竪穴式住居跡Ⅱ7)	35	第75図	遺構外出土第 群土器(4)	136
第22図	遺構内出土土製品・石器(竪穴式住居跡Ⅱ)	36	第76図	遺構外出土第 群土器(5)	137
第23図	土坑(1Ⅱ925土・942土・943土・ 1268土・1270土)	75	第77図	遺構外出土第 群土器(6)	138
第24図	土坑(2Ⅱ1295土・1296土・1298土・ 1299土・1301土・1303土・1304土)	76	第78図	遺構外出土第 群土器(7)	139
第25図	土坑(3Ⅱ1305～1313土・1317土)	77	第79図	遺構外出土第 群土器(8)	140
第26図	土坑(4Ⅱ1320～1325土)	78	第80図	遺構外出土第 群土器(9)	141
第27図	土坑(5Ⅱ1326～1329土・1331土)	79	第81図	遺構外出土第 群土器(10)	142
第28図	土坑(6Ⅱ1332～1335土・1337土)	80	第82図	遺構外出土第 群土器(11)	143
第29図	土坑(7Ⅱ1336土・1338～1342土)	81	第83図	遺構外出土第 群土器(12)	144
第30図	土坑(8Ⅱ1343～1347土)	82	第84図	遺構外出土第 群土器(13)	145
第31図	土坑(9Ⅱ1348土・1350～1354土・ 1357土・1358土)	83	第85図	遺構外出土第 群土器(14)	146
第32図	土坑(10Ⅱ1359～1365土)	84	第86図	遺構外出土第 群土器(15)	147
第33図	土坑(11Ⅱ1367～1373土)	85	第87図	遺構外出土第 群土器(16)	148
第34図	土坑(12Ⅱ1374土・1376土・1377土・ 1379土・1380土・1382土)	86	第88図	遺構外出土第 群土器(17)	149
第35図	土坑(13Ⅱ1381土・1383土A～1385土)	87	第89図	遺構外出土第 群土器(18)	150
第36図	土坑(14Ⅱ1386～1390土・1392土)	88	第90図	遺構外出土第 群土器(19)	151
第37図	土坑(15Ⅱ1391土・1393～1396土)	89	第91図	遺構外出土第 群土器(20)	152
第38図	土坑(16Ⅱ1397～1399土・1402～1410土)	90	第92図	遺構外出土第 群土器(21)	153
第39図	土坑(17Ⅱ1411～1417土・1420～1423土)	91	第93図	遺構外出土第 群土器(22)	154
第40図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ1)	92	第94図	遺構外出土第 群土器(23)	155
第41図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ2)	93	第95図	遺構外出土第 群土器(24)	156
第42図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ3)	94	第96図	遺構外出土第 群土器(25)	157
第43図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ4)	95	第97図	遺構外出土第 群土器(26)	158
第44図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ5)	96	第98図	遺構外出土第 群土器(27)	159
第45図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ6)	97	第99図	遺構外出土第 群土器(28)	160
第46図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ7)	98	第100図	遺構外出土第 群土器(29)	161
第47図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ8)	99	第101図	遺構外出土第 群土器(30)	162
第48図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ9)	100	第102図	遺構外出土第 群土器(31)	163
第49図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ10)	101	第103図	遺構外出土第 群土器(32)	164
第50図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ11)	102	第104図	遺構外出土第 群土器(33)	165
第51図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ12)	103	第105図	遺構外出土第 群土器(34)	166
第52図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ13)	104	第106図	遺構外出土第 群土器(1)	171
第53図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ14)	105	第107図	遺構外出土第 群土器(2)	172
第54図	遺構内出土土器(土坑Ⅱ15)	106	第108図	遺構外出土第 群土器(3)	173
			第109図	遺構外出土第 群土器(4)	174
			第110図	遺構外出土第 群土器(5)	175
			第111図	遺構外出土第 群土器(6)	176
			第112図	遺構外出土第 群土器(7)	177

第113图	遺構外出土第 群土器( 8 )	178	第153图	遺構外出土石器( 32 )	228
第114图	遺構外出土第 群土器( 9 )	179	第154图	遺構外出土石器( 33 )	229
第115图	遺構外出土第 群土器( 10 )	180	第155图	遺構外出土石器( 34 )	230
第116图	遺構外出土第 群土器( 11 )	181	第156图	遺構外出土石器( 35 )	231
第117图	遺構外出土第 群土器( 12 )	182	第157图	遺構外出土石器( 36 )	232
第118图	遺構外出土第 群土器( 13 )	183	第158图	遺構外出土石器( 37 )	233
第119图	遺構外出土第 群土器( 14 )	184	第159图	遺構外出土石器( 38 )	234
第120图	遺構外出土第 群土器( 15 )	185	第160图	遺構外出土石器( 39 )	235
第121图	遺構外出土第 群土器( 16 )	186	第161图	遺構外出土石器( 40 )	236
第122图	遺構外出土石器( 1 )	197	第162图	遺構外出土石器( 41 )	237
第123图	遺構外出土石器( 2 )	198	第163图	遺構外出土石器( 42 )	238
第124图	遺構外出土石器( 3 )	199	第164图	遺構外出土石器( 43 )	239
第125图	遺構外出土石器( 4 )	200	第165图	遺構外出土石器( 44 )	240
第126图	遺構外出土石器( 5 )	201	第166图	遺構外出土石器( 45 )	241
第127图	遺構外出土石器( 6 )	202	第167图	遺構外出土石器( 46 )	242
第128图	遺構外出土石器( 7 )	203	第168图	遺構外出土石器( 47 )	243
第129图	遺構外出土石器( 8 )	204	第169图	遺構外出土石器( 48 )	244
第130图	遺構外出土石器( 9 )	205	第170图	遺構外出土石器( 49 )	245
第131图	遺構外出土石器( 10 )	206	第171图	遺構外出土石器( 50 )	246
第132图	遺構外出土石器( 11 )	207	第172图	遺構外出土石器( 51 )	247
第133图	遺構外出土石器( 12 )	208	第173图	遺構外出土石器( 52 )	248
第134图	遺構外出土石器( 13 )	209	第174图	遺構外出土土製品( 1 )	252
第135图	遺構外出土石器( 14 )	210	第175图	遺構外出土土製品( 2 )	253
第136图	遺構外出土石器( 15 )	211	第176图	遺構外出土土製品( 3 )	254
第137图	遺構外出土石器( 16 )	212	第177图	遺構外出土土製品( 4 )	255
第138图	遺構外出土石器( 17 )	213	第178图	遺構外出土土製品( 5 )	256
第139图	遺構外出土石器( 18 )	214	第179图	遺構外出土土製品( 6 )	257
第140图	遺構外出土石器( 19 )	215	第180图	遺構外出土土製品( 7 )	258
第141图	遺構外出土石器( 20 )	216	第181图	遺構外出土土製品( 8 )	259
第142图	遺構外出土石器( 21 )	217	第182图	遺構外出土土製品( 9 )	260
第143图	遺構外出土石器( 22 )	218	第183图	遺構外出土石器製品( 1 )	265
第144图	遺構外出土石器( 23 )	219	第184图	遺構外出土石器製品( 2 )	266
第145图	遺構外出土石器( 24 )	220	第185图	遺構外出土石器製品( 3 )	267
第146图	遺構外出土石器( 25 )	221	第186图	遺構外出土石器製品( 4 )	268
第147图	遺構外出土石器( 26 )	222	第187图	遺構外出土石器製品( 5 )	269
第148图	遺構外出土石器( 27 )	223	第188图	遺構外出土石器製品( 6 )	270
第149图	遺構外出土石器( 28 )	224	第189图	遺構外出土石器製品( 7 )	271
第150图	遺構外出土石器( 29 )	225	第190图	遺構外出土石器製品( 8 )	272
第151图	遺構外出土石器( 30 )	226	第191图	遺構外出土石器製品( 9 )	273
第152图	遺構外出土石器( 31 )	227			

## 表 目 次

第1表	遺構内( 竪穴式住居跡 )出土土器觀察表( 1 )	279	第11表	遺構内( 埋設土器遺構 )出土土器觀察表	290
第2表	遺構内( 竪穴式住居跡 )出土土器觀察表( 2 )	279	第12表	遺構内( 埋設土器遺構 )出土石器計測表	290
第3表	遺構内( 竪穴式住居跡 )出土石器計測表	280	第13表	遺構外出土第 群土器觀察表( 1 )	290
第4表	遺構内( 竪穴式住居跡 )出土土製品觀察表	281	第14表	遺構外出土第 群土器觀察表( 2 )	293
第5表	遺構内( 竪穴式住居跡 )出土石器製品觀察表	281	第15表	遺構外出土第 群土器觀察表( 1 )	294
第6表	遺構内( 土坑 )出土土器觀察表( 1 )	281	第16表	遺構外出土第 群土器觀察表( 2 )	295
第7表	遺構内( 土坑 )出土土器觀察表( 2 )	282	第17表	遺構外出土石器計測表	296
第8表	遺構内( 土坑 )出土石器計測表	288	第18表	遺構外出土土製品觀察表	309
第9表	遺構内( 土坑 )出土土製品觀察表	289	第19表	遺構外出土石器製品觀察表	314
第10表	遺構内( 土坑 )出土石器製品觀察表	290			

## 写真目次

写真1	竪穴式住居跡( 1 )	319	写真4	土坑( 3 )	322
写真2	竪穴式住居跡( 2 )土坑( 1 )	320	写真5	土坑( 4 )	323
写真3	土坑( 2 )	321	写真6	土坑( 5 )	324

写真7	土坑( 6 )	325
写真8	土坑( 7 )	326
写真9	土坑( 8 )	327
写真10	土坑( 9 )	328
写真11	土坑( 10 )	329
写真12	土坑( 11 )・埋設土器遺構( 1 )	330
写真13	埋設土器遺構( 2 )	331
写真14	遺構内出土土器( 竪穴式住居跡Ⅰ 1 )	332
写真15	遺構内出土土器( 竪穴式住居跡Ⅰ 2 )	333
写真16	遺構内出土土器( 竪穴式住居跡 )	334
写真17	遺構内出土土器( 土坑Ⅰ 1 )	335
写真18	遺構内出土土器( 土坑Ⅰ 2 )	336
写真19	遺構内出土土器( 土坑Ⅰ 3 )	337
写真20	遺構内出土土器( 土坑Ⅰ 4 )	338
写真21	遺構内出土土器( 土坑 )	339
写真22	遺構内出土土製品・石製品 ( 竪穴式住居跡・土坑 )	340
写真23	遺構内出土土器・石器( 埋設土器遺構 )	341
写真24	遺構外出土第 群土器( 1 )	342
写真25	遺構外出土第 群土器( 2 )	343
写真26	遺構外出土第 群土器( 3 )	344
写真27	遺構外出土第 群土器( 4 )	345
写真28	遺構外出土第 群土器( 5 )	346
写真29	遺構外出土第 群土器( 1 )	347
写真30	遺構外出土第 群土器( 2 )	348
写真31	遺構外出土第 群土器( 3 )	349
写真32	遺構外出土第 群土器( 4 )	350
写真33	遺構外出土第 群土器( 5 )	351
写真34	遺構外出土石器( 1 )	352
写真35	遺構外出土石器( 2 )	353
写真36	遺構外出土石器( 3 )	354
写真37	遺構外出土石器( 4 )	355
写真38	遺構外出土土製品( 1 )	356
写真39	遺構外出土土製品( 2 )	357
写真40	遺構外出土土製品( 3 )	358
写真41	遺構外出土石製品( 1 )	359
写真42	遺構外出土石製品( 2 )	360

## 第7編 平成13・15年度発掘調査成果

### 第1章 平成13・15年度稲山遺跡発掘調査要項

#### ・平成13年度稲山遺跡発掘調査要項

##### 1. 調査目的

東北縦貫自動車道八戸線（青森～青森）建設工事に先立ち、工事予定地内に所在する埋蔵文化財包蔵地の発掘調査を実施し、遺跡の記録保存を図り、地域社会の文化財の活用に資する。

##### 2. 遺跡名及び所在地

稲山遺跡（いなやま）  
青森市大字諏訪沢字山辺地内

3. 事業実施期間 平成13年4月2日～平成14年3月31日  
（発掘調査期間 平成13年6月18日～平成13年8月3日）

4. 調査対象面積 23,300㎡（総調査対象面積）  
580㎡（調査実施面積）

5. 調査委託者 日本道路公団

6. 調査受諾者 青森市教育委員会

7. 調査担当機関 青森市教育委員会文化財課

8. 調査指導機関 青森県教育庁文化財保護課

##### 9. 調査体制

調査指導員	村越 潔	青森大学教授	（考古学）
調査員	藤沼 邦彦	弘前大学教授	（考古学）
〃	十菱 駿武	山梨学院大学教授	（考古学）
〃	葛西 勵	青森短期大学助教授	（考古学）
〃	市川 金丸	青森県考古学会会長	（考古学）
〃	工藤 一彌	青森県総合学校教育センター指導主事	（地質学）
調査協力員	豊川 功		
〃	斎藤 誠		
〃	齋藤 義隆		



調査事務局	青森市教育委員会	
	教 育 長	角 田 詮二郎
	事 務 局 長	三 浦 賢 伍 ( ~平成13年 5月31日 )
	”	大 柴 正 文 (平成13年 6月 1日 ~ )
参事・文化財課長事務取扱		遠 藤 正 夫
	課 長 補 佐	工 藤 勝 則 (現 青森市市民課課長補佐)
	主 査	堀 谷 久 子 (現 青森市国保医療課医療助成係長)
	文 化 財 主 事	小 野 貴 之 (調査担当)
	”	木 村 淳 一
	”	児 玉 大 成
	”	設 楽 政 健
	主 事	中 村 麻 子 (庶務担当)(現収納課主事)
		松 尾 信一郎 (庶務担当)
	調 査 補 助 員	長 内 礼 二
		工 藤 かおり
		齋 藤 奈穂子
		本 多 顕 子
		松 原 千佳子

・平成15年度稲山遺跡発掘調査要項

1. 調査目的

東北縦貫自動車道八戸線（青森～青森）建設工事に先立ち、工事予定地内に所在する埋蔵文化財包蔵地の発掘調査を実施し、遺跡の記録保存を図り、地域社会の文化財の活用に資する。

2. 遺跡名及び所在地

稲山遺跡（いなやま）  
青森市大字諏訪沢字山辺地内

3. 事業実施期間 平成15年4月1日～平成16年3月31日  
(発掘調査期間 平成15年5月7日～平成15年6月13日)

4. 調査対象面積 23,300m<sup>2</sup> (総調査対象面積)  
1,173m<sup>2</sup> (調査実施面積)

5. 調査委託者 日本道路公団

6. 調査受諾者 青森市教育委員会

7. 調査担当機関 青森市教育委員会文化財課

8. 調査指導機関 青森県教育庁文化財保護課

### 9. 調査体制

調査指導員	村越 潔	青森大学教授	(考古学)
調査員	藤沼 邦彦	弘前大学教授	(考古学)
"	十菱 駿武	山梨学院大学教授	(考古学)
"	葛西 勳	青森短期大学助教授	(考古学)
"	市川 金丸	青森県考古学会会長	(考古学)
"	工藤 一彌	青森県総合学校教育センター指導主事	(地質学)
調査協力員	豊川 功		
"	斎藤 誠		
"	齋藤 義隆		

調査事務局	青森市教育委員会		
	教 育 長	角 田 詮二郎	
	教 育 部 長	大 柴 正 文	
	教 育 次 長	竹 内 徹	
	参事・文化財課長事務取扱	遠 藤 正 夫	
	課 長 補 佐	多 田 弘 仁	
	主 査	木 浪 貴 子	
	文化財主事	小 野 貴 之(調査担当)	
	"	木 村 淳 一	
	"	児 玉 大 成	
	"	設 楽 政 健	
	主 事	足 澤 愛 子(庶務担当)	
	調 査 員	松 橋 智佳子	
	調 査 補 助 員	長 内 礼 二	
		工 藤 かおり	
		沼 畑 伸 一	
		本 多 顕 子	
		松 原 千佳子	

## 第2章 調査経過

### ・平成13年度

6月18日 調査開始式を行い、草刈り、機材整理等、調査区内外の環境整備を行った。

6月21日 確認済であった、第24号竪穴式住居跡の精査を続けた。

6月22日 調査区内台地上部では包含層の精査をおこなった。

6月26日 調査区内台地上部では土坑を確認し、精査を開始した。斜面中部では、遺構の確認作業を行った。また、斜面下部では、c層の精査をおこなった。

6月29日 台地上部及び斜面中部では、竪穴式住居跡及び土坑等の精査を続けた。斜面下部ではc層の精査を続けた。

7月6日 斜面下部においてc層より出土した円筒下層d<sub>1</sub>式土器の写真撮影をおこなった。また、第27号竪穴式住居跡を確認し、精査を開始した。

7月10日 斜面下部においてc層より出土した円筒下層b式土器の写真撮影をおこなった。

7月19日 斜面下部の精査を続けた。

7月23日 包含層精査が終了した。調査区域内の標高を記録した。

7月31日 遺構の検出作業を終了した。

8月2日 空中撮影の準備として、調査区内のクリーニングや白線引きを行った。

8月3日 調査区内の検出遺構について空中撮影を行った。現地調査最終日であり、機材等整理後、調査終了式を行い平成13年度の調査を終了した。検出遺構数は、竪穴式住居跡4軒、土坑112基、埋設土器遺構7基である。出土遺物は土器、石器、土製品、石製品等ダンボール箱換算で100箱が出土した。

### ・平成15年度

5月7日 現地調査初日であり、調査開始式を行った。また、調査区内の草刈等環境整備を行った。

5月中旬 調査区内について重機による表土剥ぎを行い、表土剥ぎの終了した地点より包含層の精査を調査区東側150～160ラインから西側に向かって精査を開始した。155～165ライン間においては、円筒下層d<sub>1</sub>式土器の個体が横転し潰れた状況で多数出土し始めた。精査を続けた。

5月22日 遺物を取り上げた。精査を続けた。

5月27日 Y-159グリッドにおいて、第1420号土坑を確認した。精査を開始した。

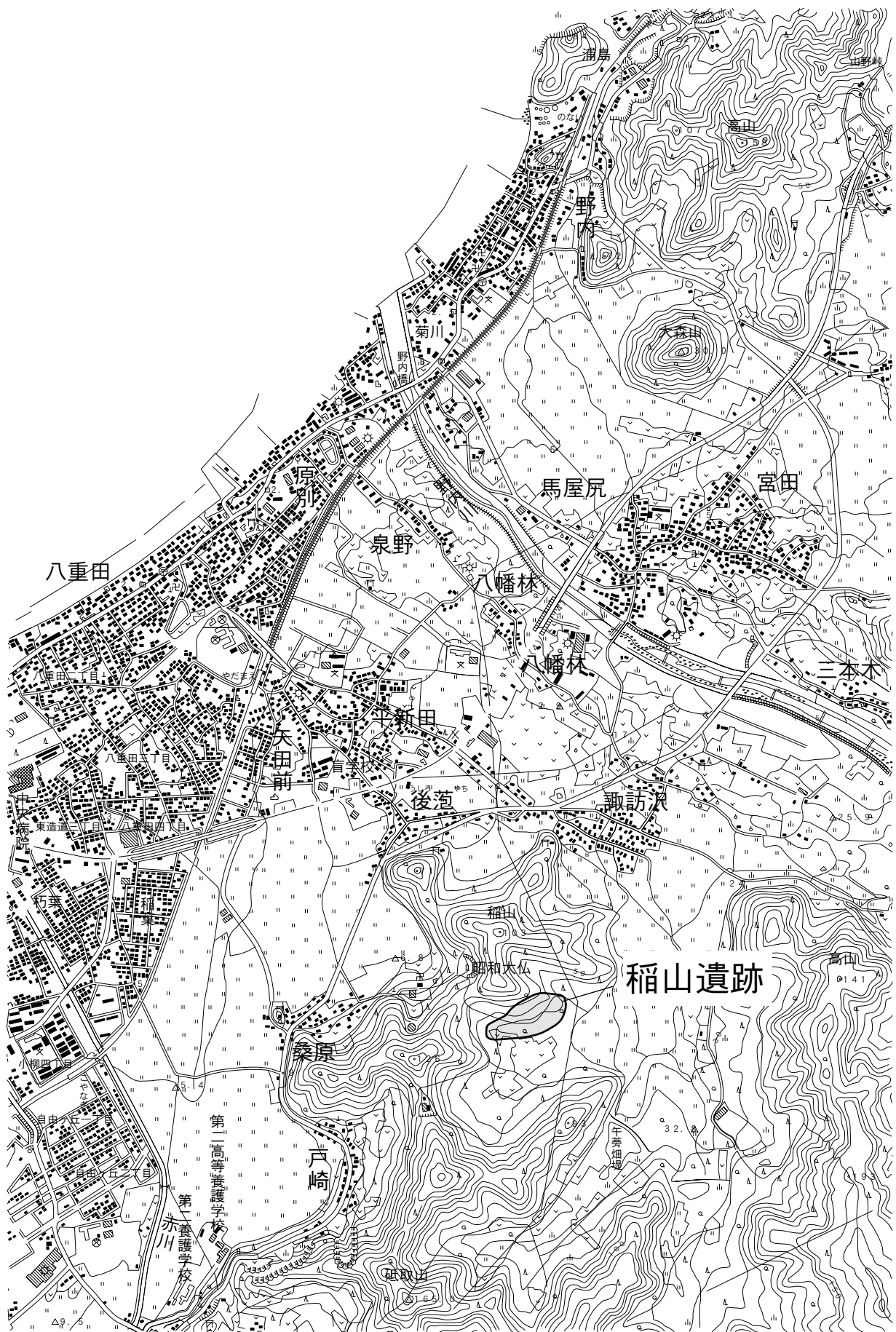
5月28日 X・Y-158グリッドにおいて、第1421号土坑を、X・Y-159・160グリッドにおいて、第1422号土坑をそれぞれ確認し、精査を開始した。

5月29日 AA-163グリッドにおいて、第78号埋設土器遺構を確認した。精査を開始した。

6月10日 これまでの調査では、遺構、遺物ともに、おおむね140～165ライン間での検出、出土であったが、調査区西側、Z-180グリッドにおいて、第1423号土坑を確認した。精査を開始した。

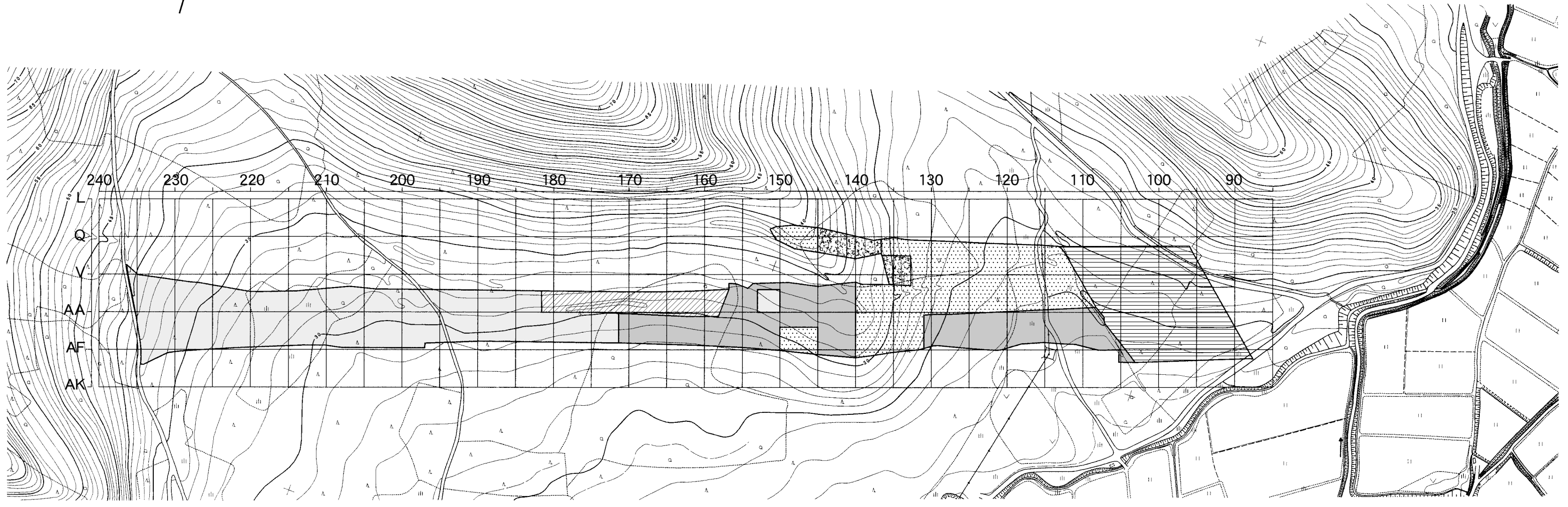
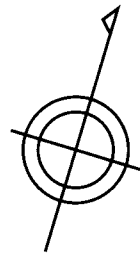
6月12日 遺構の検出・記録作業を終了した。

6月13日 現地調査最終日であり、調査終了式を行い、平成15年度の調査を終了した。検出遺構数は、土坑4基、埋設土器遺構1基である。出土遺物は土器、石器、土製品、石製品等ダンボール箱換算で80箱が出土した。

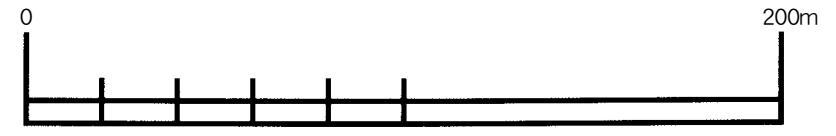


第1図 稲山遺跡位置図 (S=1/25,000)

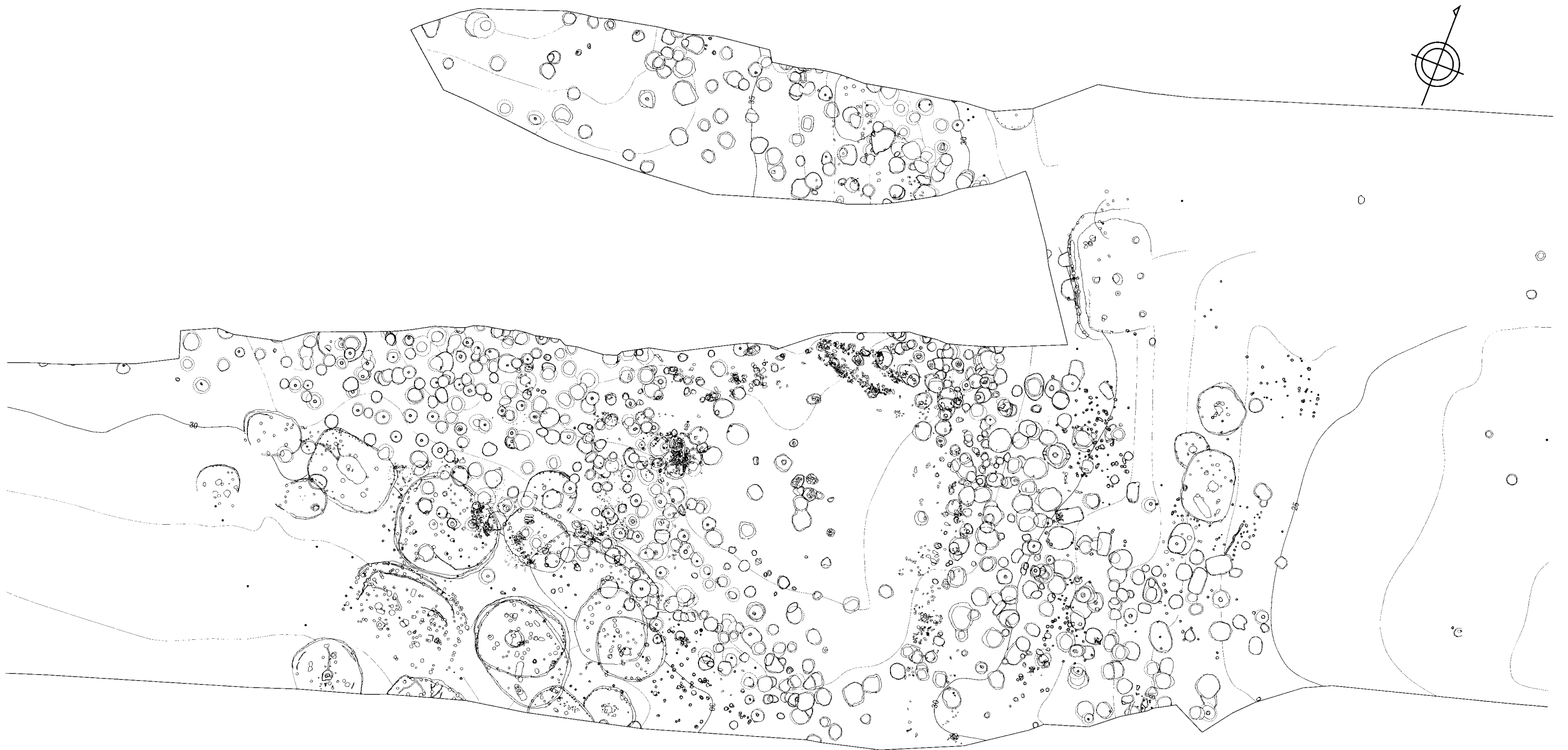
※本図は、青森市教育委員会が作成した「青森市遺跡地図(数値地図)」を一部複写の上、加工・転載したものである。



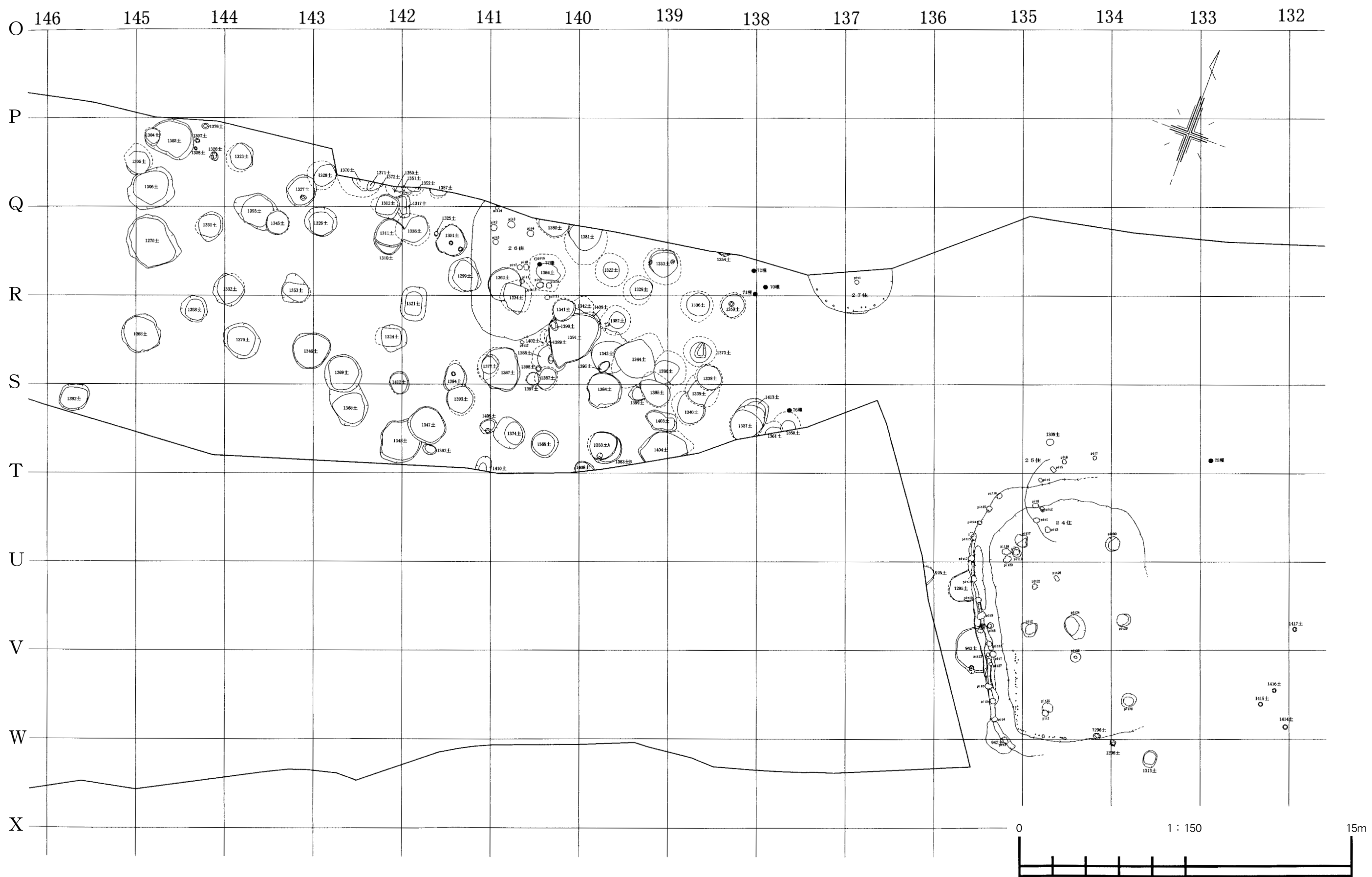
凡 例	
	平成10年度 調査終了範囲
	平成11年度 調査終了範囲
	平成12年度 調査終了範囲
	平成12年度 確認調査終了範囲
	平成13年度 調査終了範囲
	平成15年度 調査終了範囲



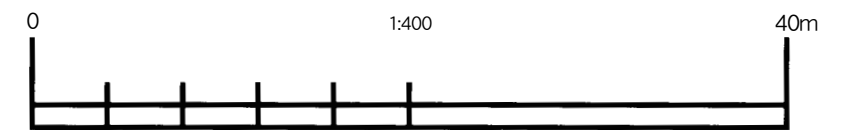
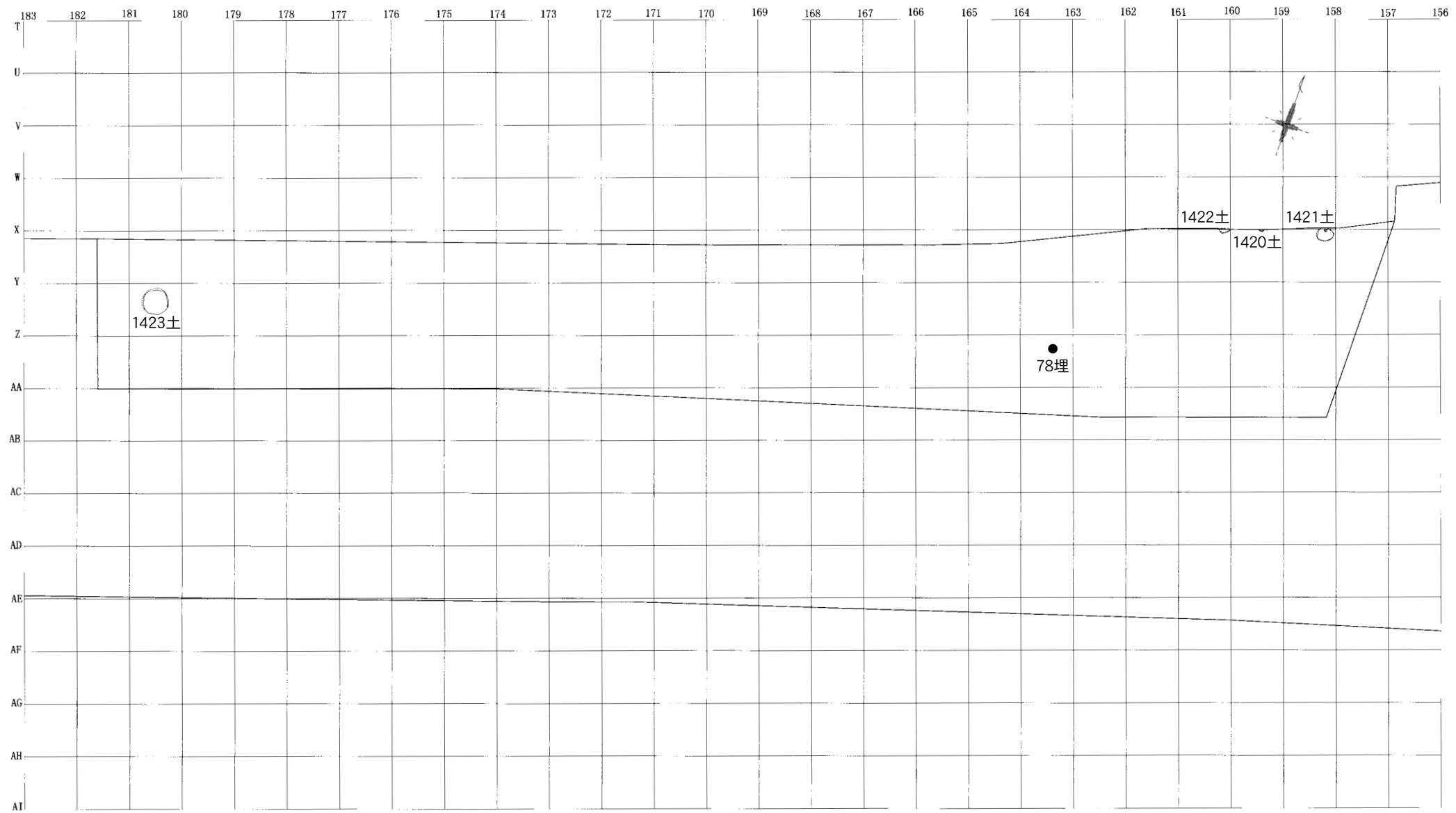
第2図 調査区設定図



第3図 平成10～15年度遺構配置図（遺構集中区域）



第4図 平成13年度遺構配置図



第5図 平成15年度遺構配置図



## 第3章 検出遺構と出土遺物

### 第1節 検出遺構

#### 1. 竪穴式住居跡

平成13年度調査において、竪穴式住居跡を4軒検出している。

#### 第24号竪穴式住居跡（第6、7図）

[位置・確認層] U～X - 133～135に位置する。第 〃 層において確認した。

[重複] 第25号竪穴式住居跡、第942号土坑、第943号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 遺構西側の検出に留まり東側は、床、壁等確認できなかったため、全容は不明であるが、残存部より平面形は隅丸長方形を呈するものと思われる。残存部の規模は、長軸12.1m、短軸7.9mである。

[壁] 床面端から北及び西壁は外側へ緩やかに立ち上がる。南壁は外側へ直線的に立ち上がる。いずれもテラス部で屈曲し、外側へ緩やかに立ち上がる。壁高は、北壁確認面よりテラス上面まで40cm、北壁確認面より床面までの最大幅が63cm、南壁確認面よりテラス上面までが25cm、南壁確認面より床面までの最大幅が63cm、西壁確認面よりテラス上面までが60cm、西壁確認面より床面までの最大幅が120cm、東側は壁を確認できなかった。

[床] 全体として第 〃 層、第25号竪穴式住居跡覆土を床面としている。一部貼床も見られる。いずれも堅く締まる。全体として西側から東側へ若干の傾斜が見られる。南東側を除き、テラスを有する。

[柱穴] ピット1、2、19、25、28、29、30は、規模、配置より支柱穴と思われる。また、テラス端部に巡るピット3～16、27、31は壁柱穴と思われる。床面南西端には小規模のピットが巡る。

[炉] 床面中央南東よりで焼土を確認しており地床炉と思われる。

[その他の付属施設] テラス西壁側端部を巡る溝を確認しており壁溝と思われる。

[堆積土] 24層に分層した。第1、5、6層は、黒～黒褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。第15層は、壁の崩落土の可能性が考えられる。他は、人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第 群3類、5a類、6類土器が出土している。床面より第 群5a類土器（第13図7）第13層より第 群3類土器（第13図9）5a類土器（第13図10）第12層より第 群6類土器（第13図11、12）第10層より第 群6類土器（第13図13）第9層より第 群3類土器（第13図15）5a類土器（第13図14）第6層より第 群3類土器（第13図16）第4層より第 群6類土器（第13図17、18）第3層より第 群6類土器（第13図19、20）第2層より第 群3類土器（第13図21）5a類土器（第13図22、23）第1層より第 群3類土器（第13図24、25）5a類土器（第13図26）覆土より第 群3類土器（第13図28、30、31）5a類土器（第13図8、27、29、32）6類土器（第14図33、34）が出土している。また、ピット19第2層より第 群3類土器（第13図1）ピット24第1層より第 群5a類土器（第13図2）ピット25第4層より第 群3類土器（第13図3）ピット25覆土より第 群3類土器（第13図4）ピット27第5層より第 群3類土器（第13図5）ピット31第1層より第 群5a類土器（第13図6）が出土している。

石器は、床面直上より石鏃2類2が1点(第15図1)、第1層より石鏃3類3が1点(第15図2)、石匙1類が1点(第15図4)、2類が2点(第16図11、13)、不定形石器1類Eが1点(第16図16)、敲磨器類2類Bが1点(第18図30)、2類Eが2点(第18図27、31)、4類Aが1点(第18図26)、4類Bが1点(第19図36)、覆土より石匙1類が5点(第15図3、5～8)、2類が3点(第16図9、10、12)、石筈1類が2点(第16図14、15)、不定形石器1類Aが8点(第17図17、18、20)、1類Cが4点(第17図19)、1類Gが1点、3類が2点、4類が2点、その他の剥片石器が3点、磨製石斧1類Cが1点(第18図24)、敲磨器類1類Aが1点(第18図25)、2類Bが1点(第18図29)、3類が1点(第18図33)、4類Aが3点(第18図32、第19図34、37)、半円状扁平打製石器が1点(第19図39)、挟入扁平磨製石器が1点(第19図38)、ピット6覆土より不定形石器1類Bが1点、ピット24第1層より敲磨器類2類Eが1点(第18図28)、4類Dが1点(第19図35)、石皿・台石1類が1点(第19図40)、ピット24覆土より不定形石器4類が1点出土している。

土製品は、覆土より土器片利用土製品が1点(第22図1)出土している。

石製品は、ピット24覆土より有孔石製品が1点(第22図3)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期末葉の竪穴式住居跡と思われる。

#### 第25号竪穴式住居跡(第8図)

[位置・確認層] T・U-134グリッドに位置する。第1層において確認した。

[重複] 第24号竪穴式住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 一部の検出に留まり平面形は、不明である。残存部の最大幅は、3.7mである。

[壁] 残存部は外側へ直線的に立ち上がる。北壁確認面より直下の床までが34cm、床面までの最大幅が39cm、南壁確認面より直下の床までが6cm、床面までの最大幅が10cm、西壁確認面より直下の床までが43cm、床面までの最大幅が57cm、東壁は壁を確認できなかった。

[床] 第1層を床面としている。若干の起伏が見られ、全体として、西側から東側への傾斜が見られる。

[柱穴] 8基のピットを確認した。規模、配置より壁柱穴と思われる。

[炉] 確認していない。

[その他の付属施設] なし。

[堆積土] 4層に分層した。第1～3層は、黒～黒褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、床面より第1群6類土器(第14図35)、第4層より第1群5a類土器(第11図1、2、第14図36～38)、覆土より第1群3類土器(第14図41)、5a類土器(第14図39、40)が出土している。

石器は、第4層より不定形石器1類Cが1点、覆土より不定形石器1類Aが1点、1類Cが1点(第17図21)、敲磨器類2類Bが1点(第20図41)出土している。

土製品は、覆土よりミニチュア土器が1点(第22図2)出土している。

石製品は、覆土よりその他の石製品が1点(第22図4)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期末葉の竪穴式住居跡と思われる。

**第26号竪穴式住居跡（第9図）**

- [位置・確認層] Q～S - 140、141グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1299号土坑、第1334号土坑、第1341号土坑、第1363号土坑、第1364号土坑と重複し、本遺構は第1363号土坑より新しく、第1299号土坑、第1334号土坑、第1341号土坑、第1364号土坑より古い。
- [平面形・規模] 調査区端に位置しており全容は不明であるが不整楕円形を呈するものと思われる。残存部の最大幅は6.5mである
- [壁] 残存部は外側へ緩やかに立ち上がる。南壁確認面より直下の床までが22cm、床面までの最大幅が33cm、西壁確認面より直下の床までが52cm、床面までの最大幅が73cm、北壁及び東壁は確認できなかった。
- [床] 第 層及び部分的な貼床を床面としている。起伏が見られ、全体として西側から東側への傾斜が見られる。
- [柱穴] 14基のピットを確認した。ピット2～4、9は、規模より支柱穴の可能性が考えられる。
- [炉] 確認していない。
- [その他の付属施設] なし。
- [堆積土] 5層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。他は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、床面直上より第 群6類土器（第14図42）、第4層より第 群5a類土器（第14図43、44）、第3層より第 群6類土器（第14図45）、第2層より第 群6類土器（第14図46）、覆土より第 群3類土器（第14図48、49）、5a類土器（第14図47、50）が出土している。  
石器は床面直上より石槍2類が1点（第17図22）、不定形石器1類Aが1点、4類が1点、敲磨器類2類Eが1点（第20図42）、5類が1点（第20図46）、半円状扁平打製石器が2点（第20図45、47）、石皿・台石が1点（第21図50）、第4層より不定形石器3類が1点、第2層より半円状扁平打製石器が1点（第20図48）、覆土より不定形石器2類が1点、4類が1点、敲磨器類2類Eが2点（第20図43、44）、半円状扁平打製石器が1点（第21図49）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期末葉の竪穴式住居跡と思われる。

**第27号竪穴式住居跡（第10図）**

- [位置・確認層] R・S - 136、137グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 調査区端に位置し、平面形は不明である。残存部の最大幅は、3.85mである。
- [壁] 外側へ直線的に立ち上がる。東壁確認面より直下の床までが床面までの最大幅で31cm、南壁確認面より直下の床までが70cm、床面までの最大幅が80cm、西壁確認面より直下の床までが110cm、床面までの最大幅が120cm、北壁は不明である。
- [床] ほぼ平坦であるが、全体として西側から東側へ若干の傾斜が見られる。
- [柱穴] 9基のピットを検出した。ピット1は規模、配置より支柱穴と思われる。その他は、壁際を巡り壁柱穴と思われる。
- [炉] 確認していない。
- [その他の付属施設] なし。

[堆積土] 10層に分層した。第2、5～7、9層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。他は、自然堆積と思われる。

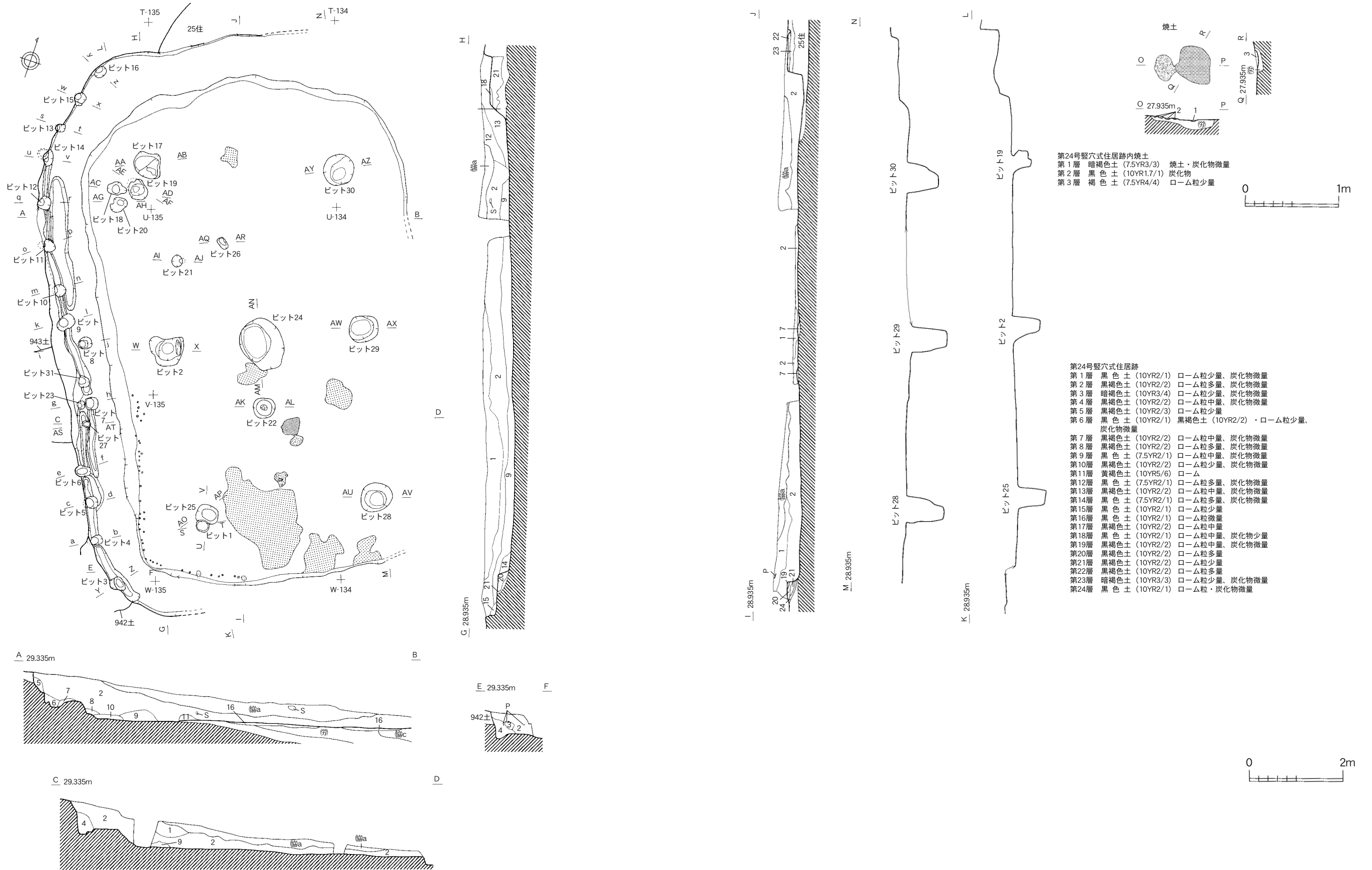
[出土遺物] 土器は、第10層より第 群3類土器(第11図4)、6類土器(第14図51)、第9層より第群6類土器(第14図53)、第8層より第 群3類土器(第12図6、第14図52)、第7層より第 群3類土器(第11図3、5)、第5層より第 群6類土器(第14図56)、第4層より第 群3類土器(第12図7)、6類土器(第14図54)、第3層より第 群3類土器(第12図8、9、第14図55)、覆土より第 群3類土器(第14図57、58)が出土している。

石器は、床面直上より敲磨器類1類Bが1点(第21図51)、2類Eが1点(第21図52)、第5層より不定形石器1類Fが1点、3類が1点、覆土より石匙1類が1点(第17図23)、不定形石器1類Aが1点、2類が1点、半円状扁平打製石器が1点(第21図53)出土している。

石製品は、覆土より採集石製品が1点(第22図5)出土している。

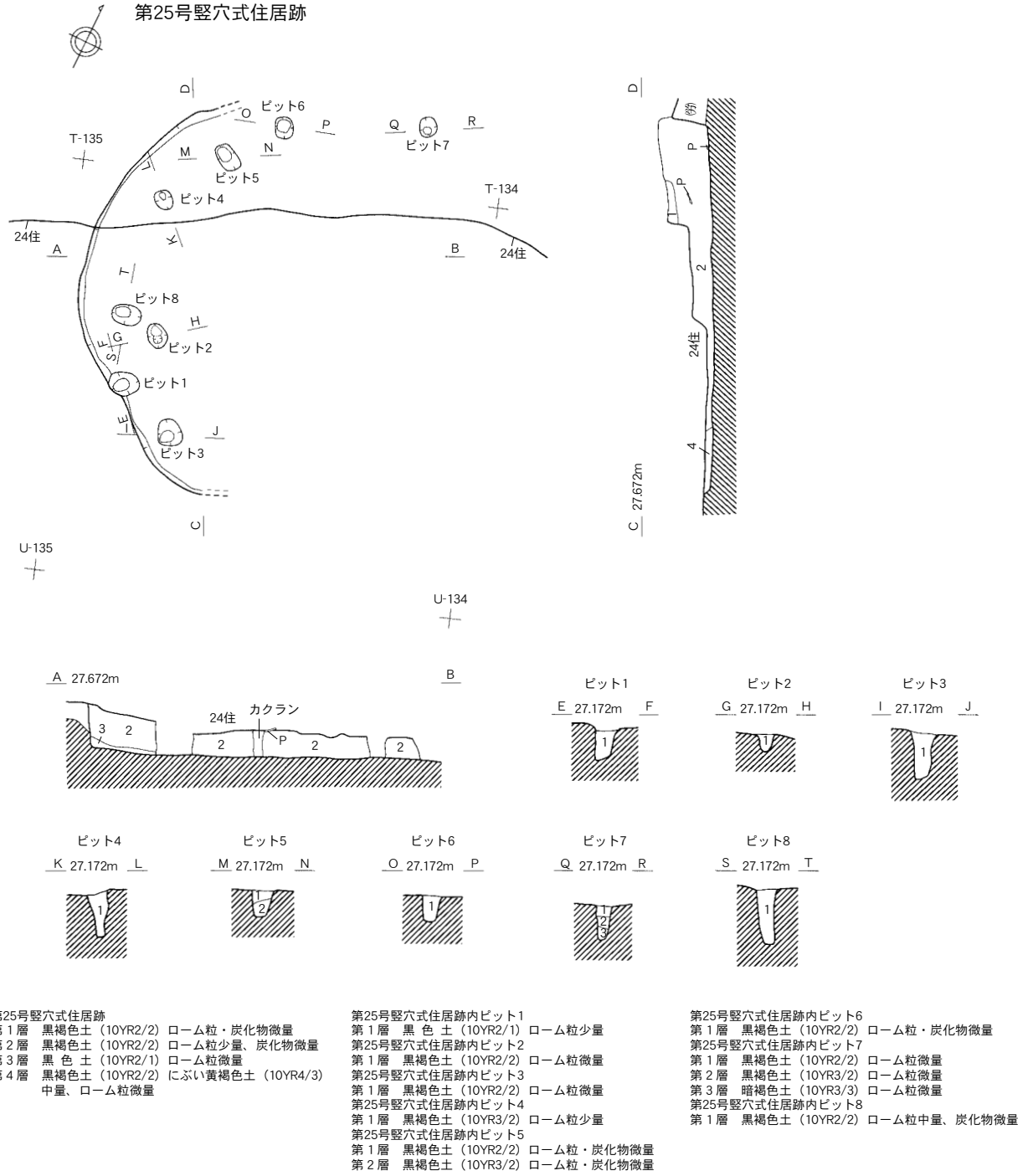
[時期] 出土土器より縄文時代前期中葉の竪穴式住居跡と思われる。

第24号竪穴式住居跡



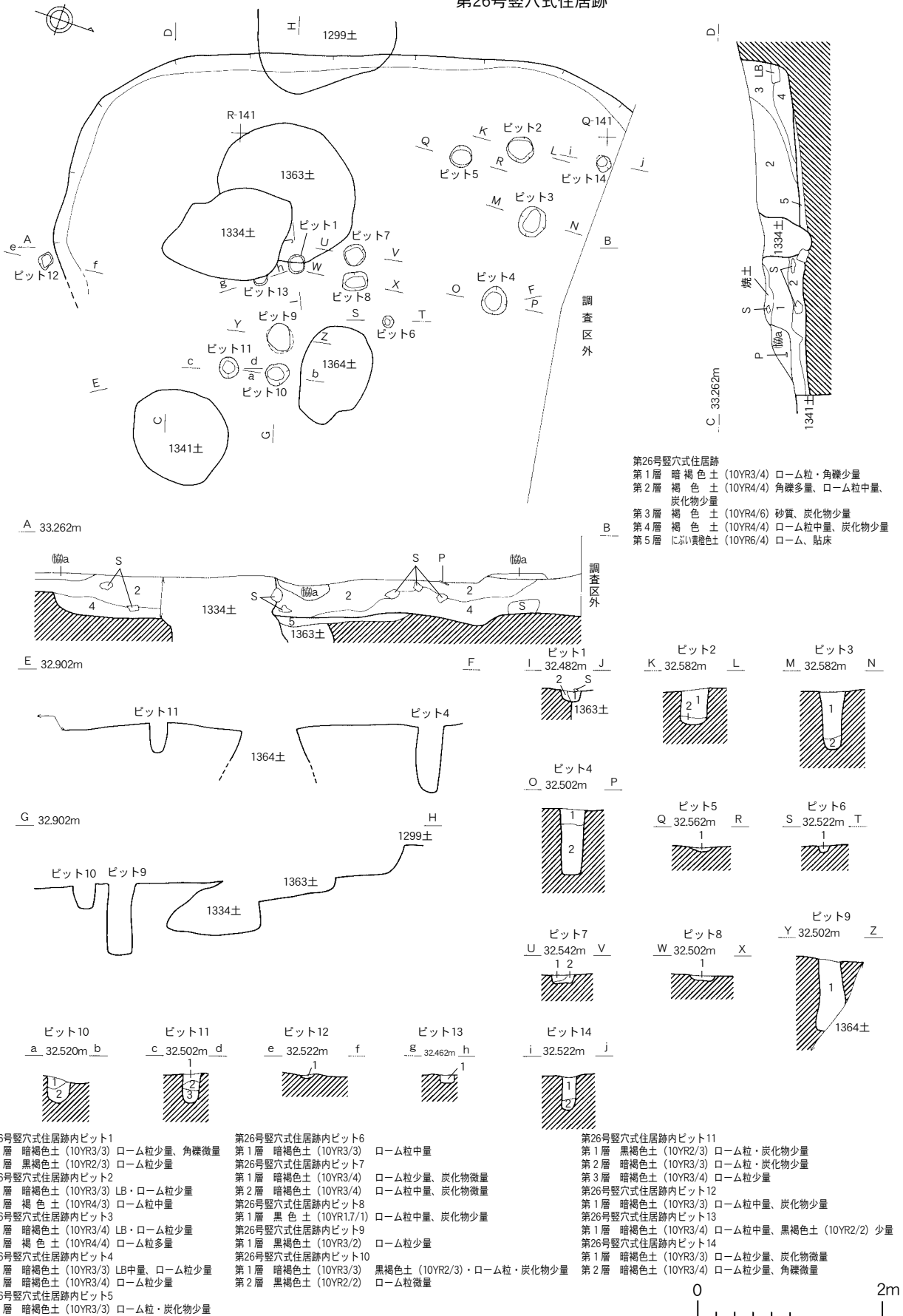
第6図 第24号竪穴式住居跡 (1)





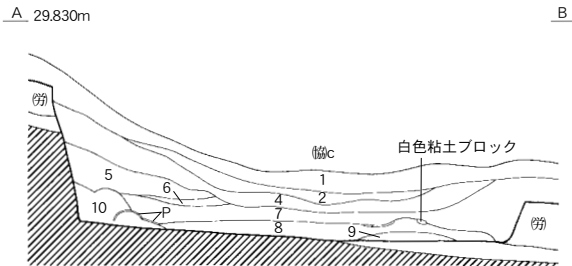
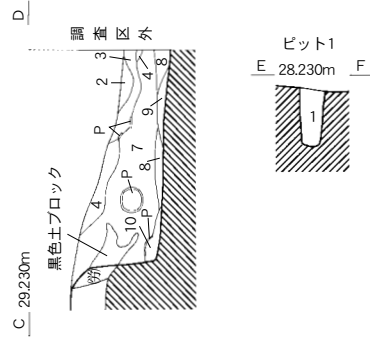
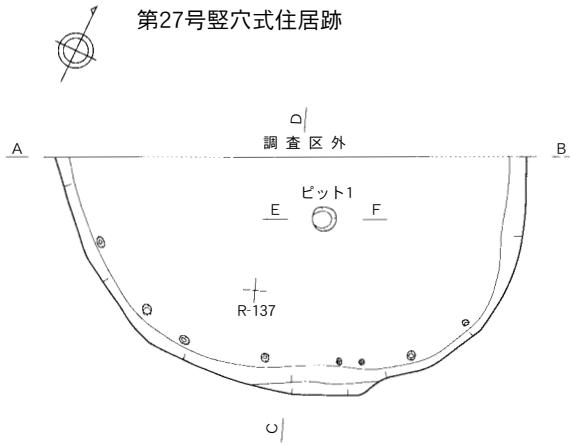
第8図 第25号竪穴式住居跡

第26号竪穴式住居跡

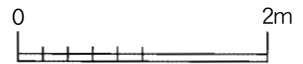


第9図 第26号竪穴式住居跡

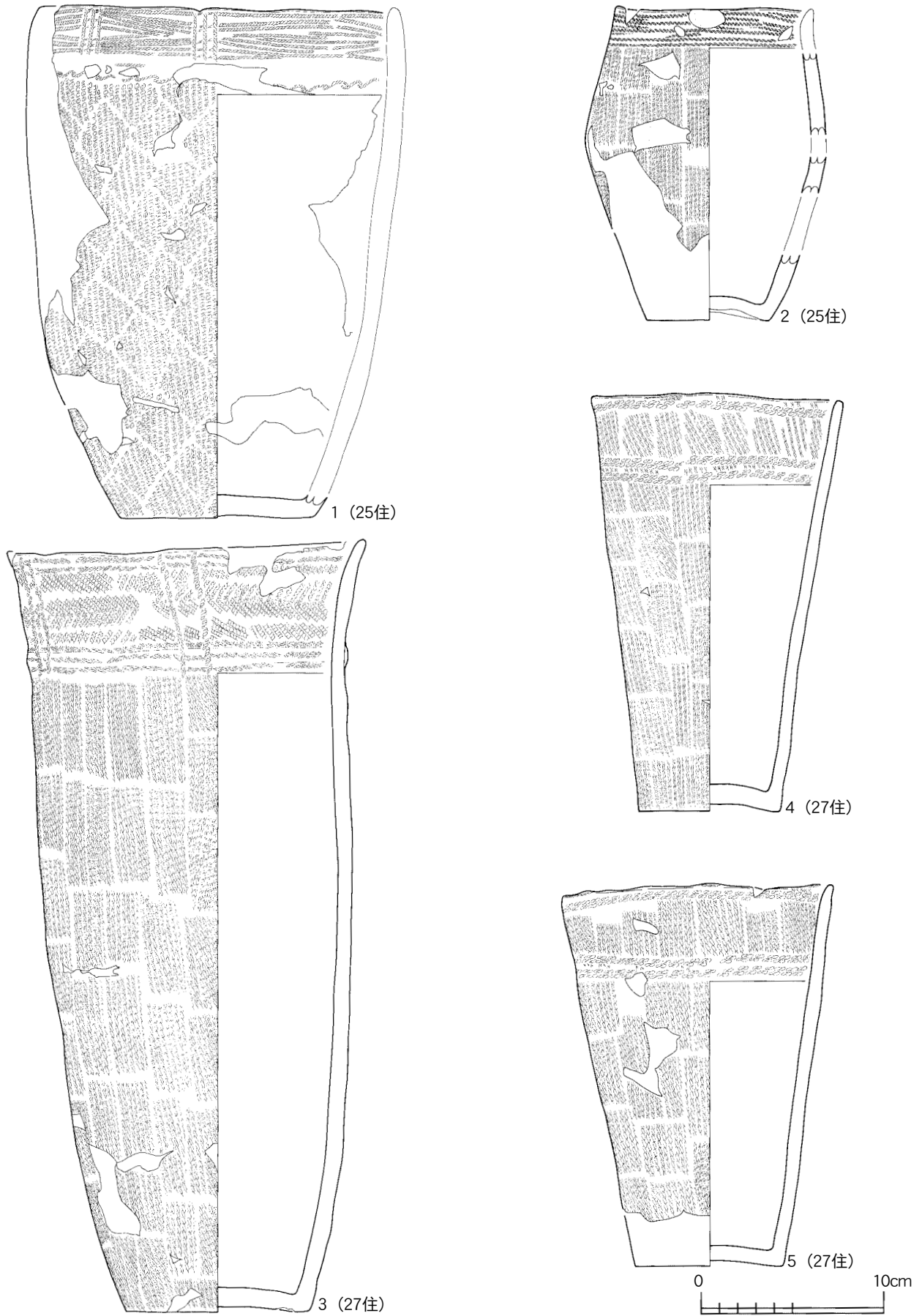




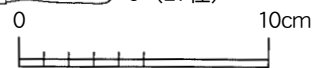
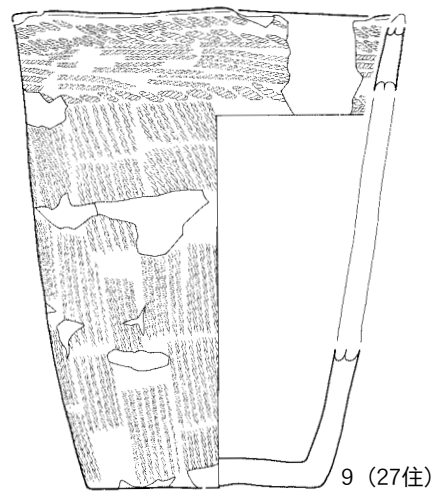
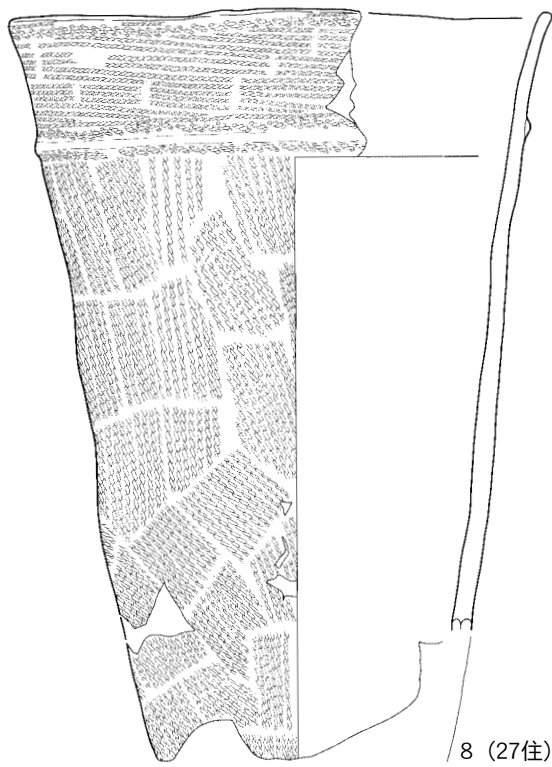
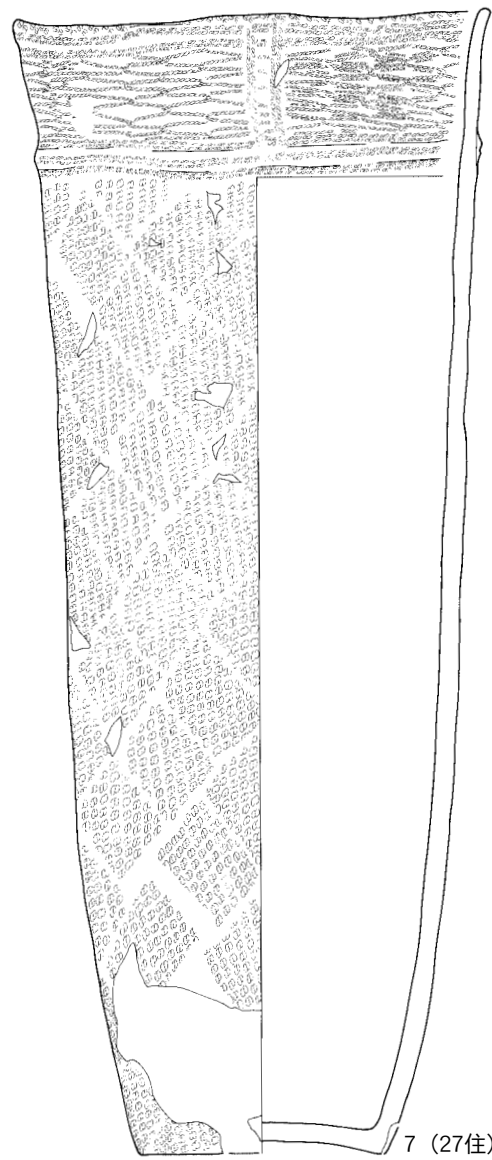
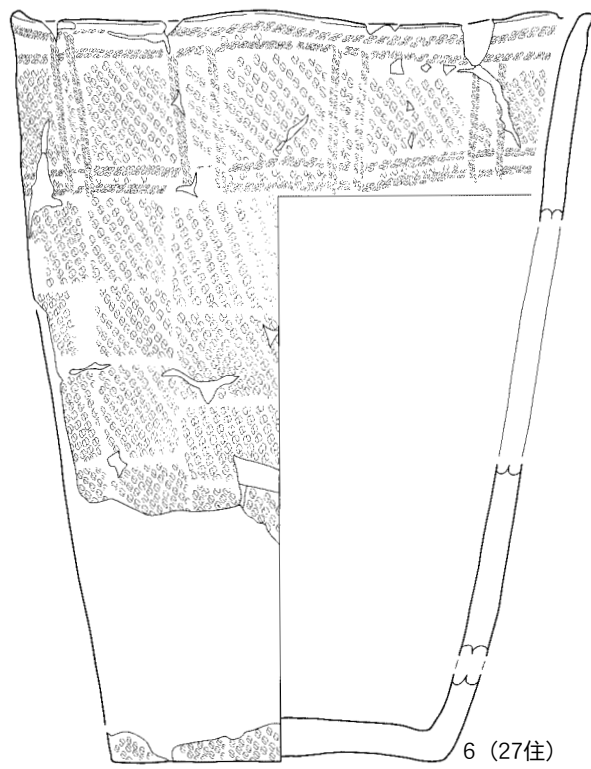
- 第27号竪穴式住居跡
- 第1層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・角礫少量、炭化物微量
  - 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、角礫少量、炭化物微量
  - 第3層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物少量
  - 第4層 黒色土 (10YR2/1) LB・ローム粒少量、炭化物・角礫微量
  - 第5層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒多量、LB少量
  - 第6層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、炭化物少量
  - 第7層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒多量、LB少量、炭化物微量
  - 第8層 黒褐色土 (7.5YR2/2) ローム粒少量、炭化物微量
  - 第9層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒中量、炭化物少量
  - 第10層 黒色土 (10YR1.7/1) LB・ローム粒少量
- 第27号竪穴式住居跡内ピット1
- 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量



第10図 第27号竪穴式住居跡



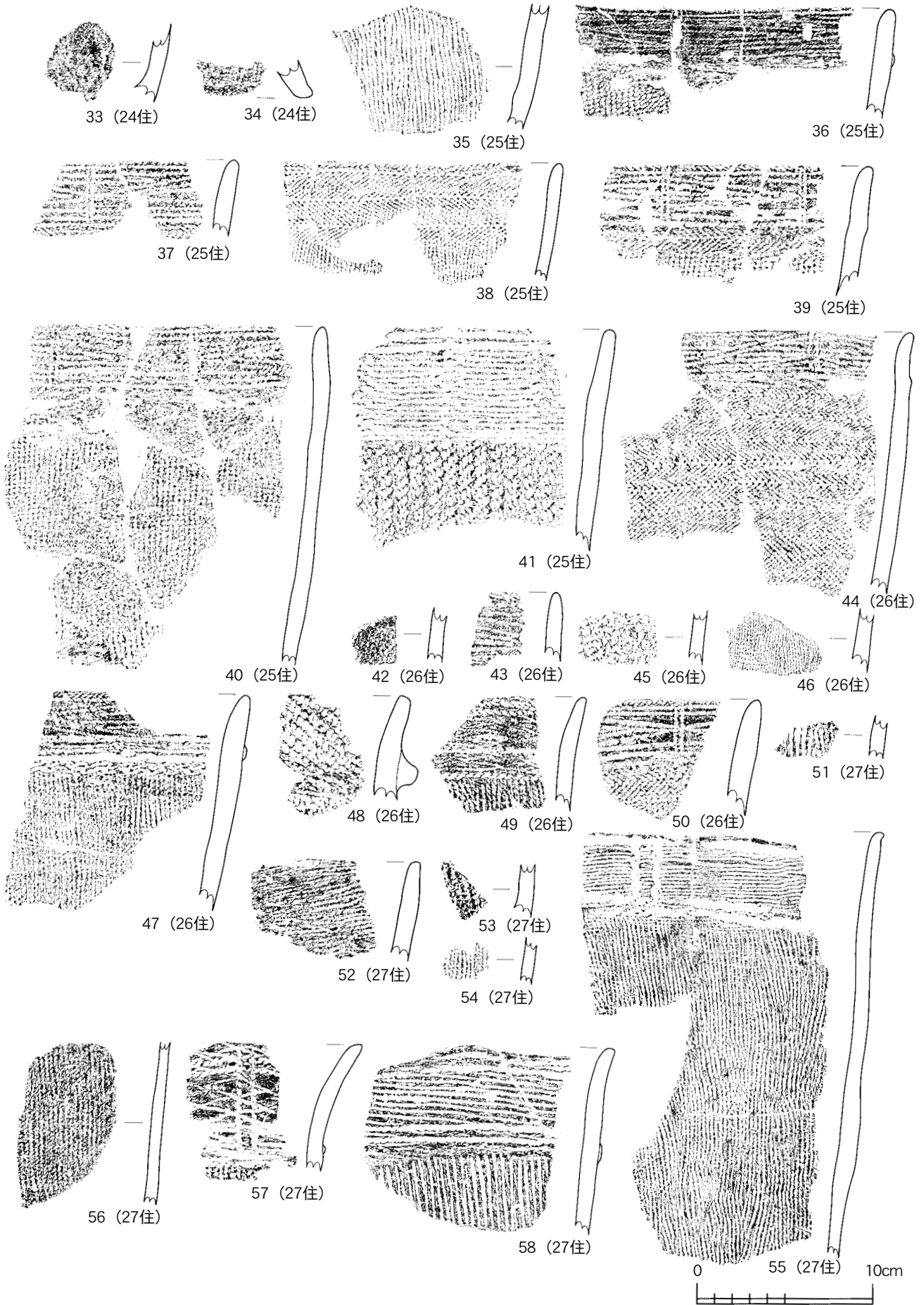
第11図 遺構内出土土器（竪穴式住居跡）（1）



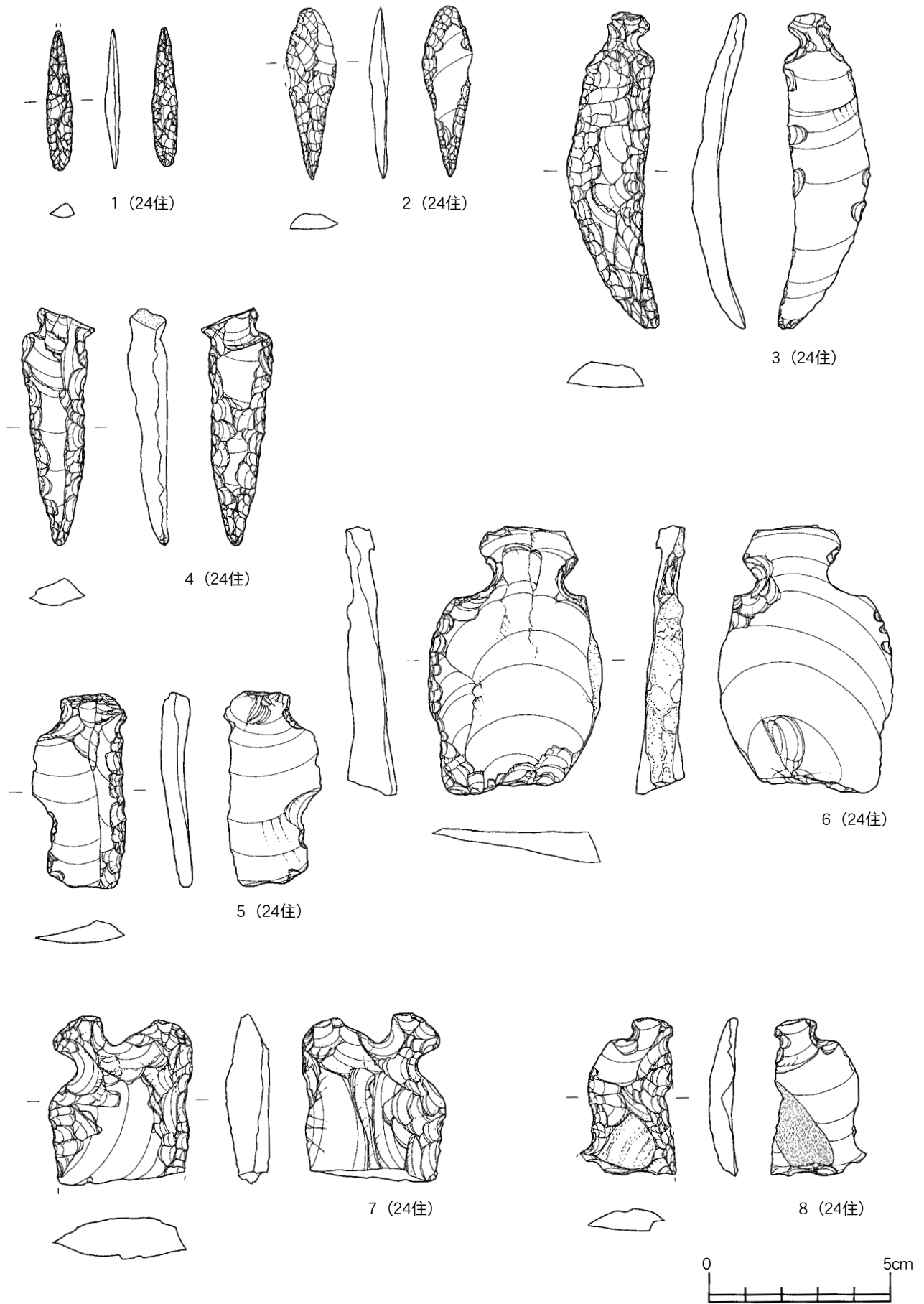
第12図 遺構内出土土器（竪穴式住居跡）（2）



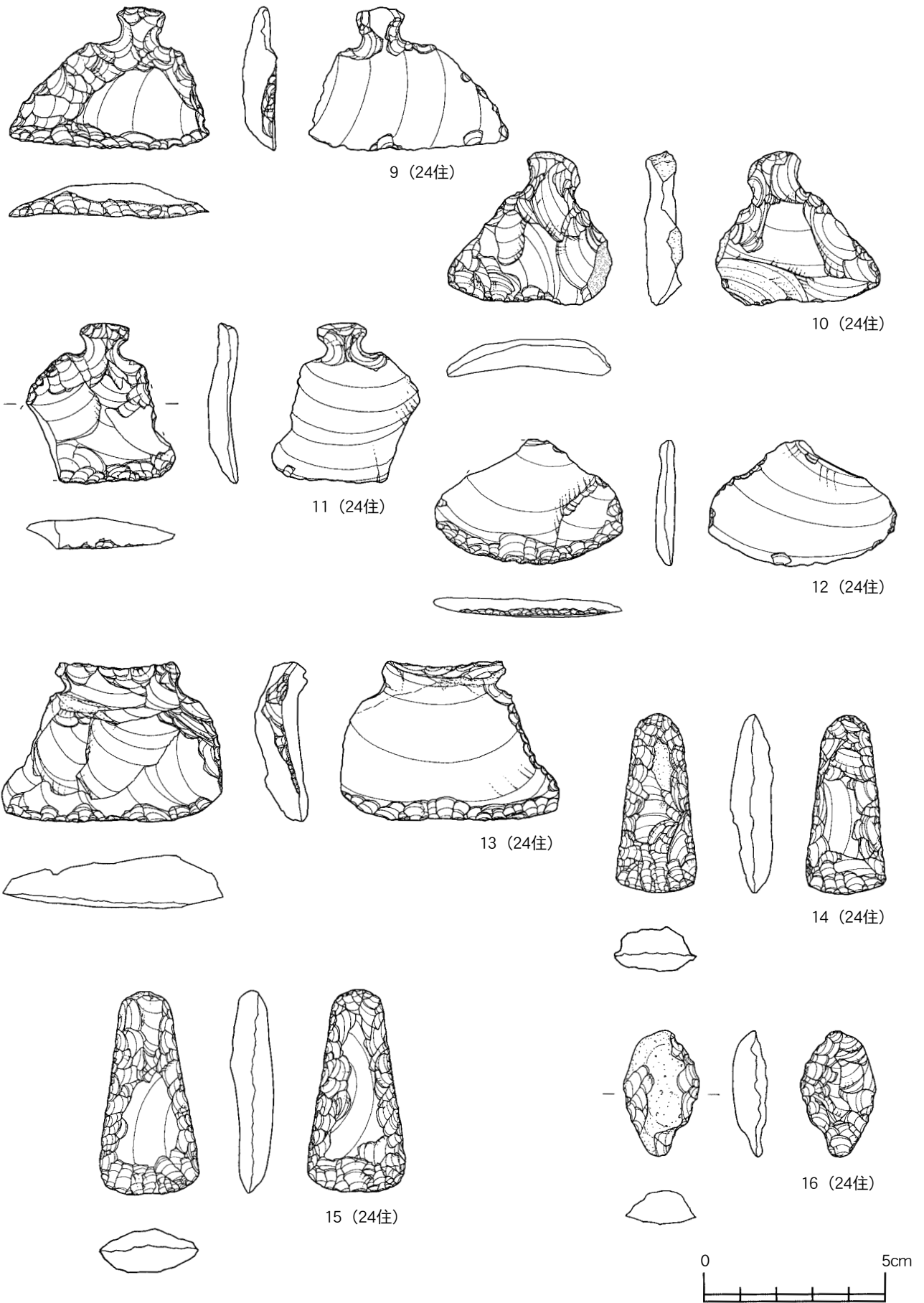
第13図 遺構内出土土器（竪穴式住居跡）（3）



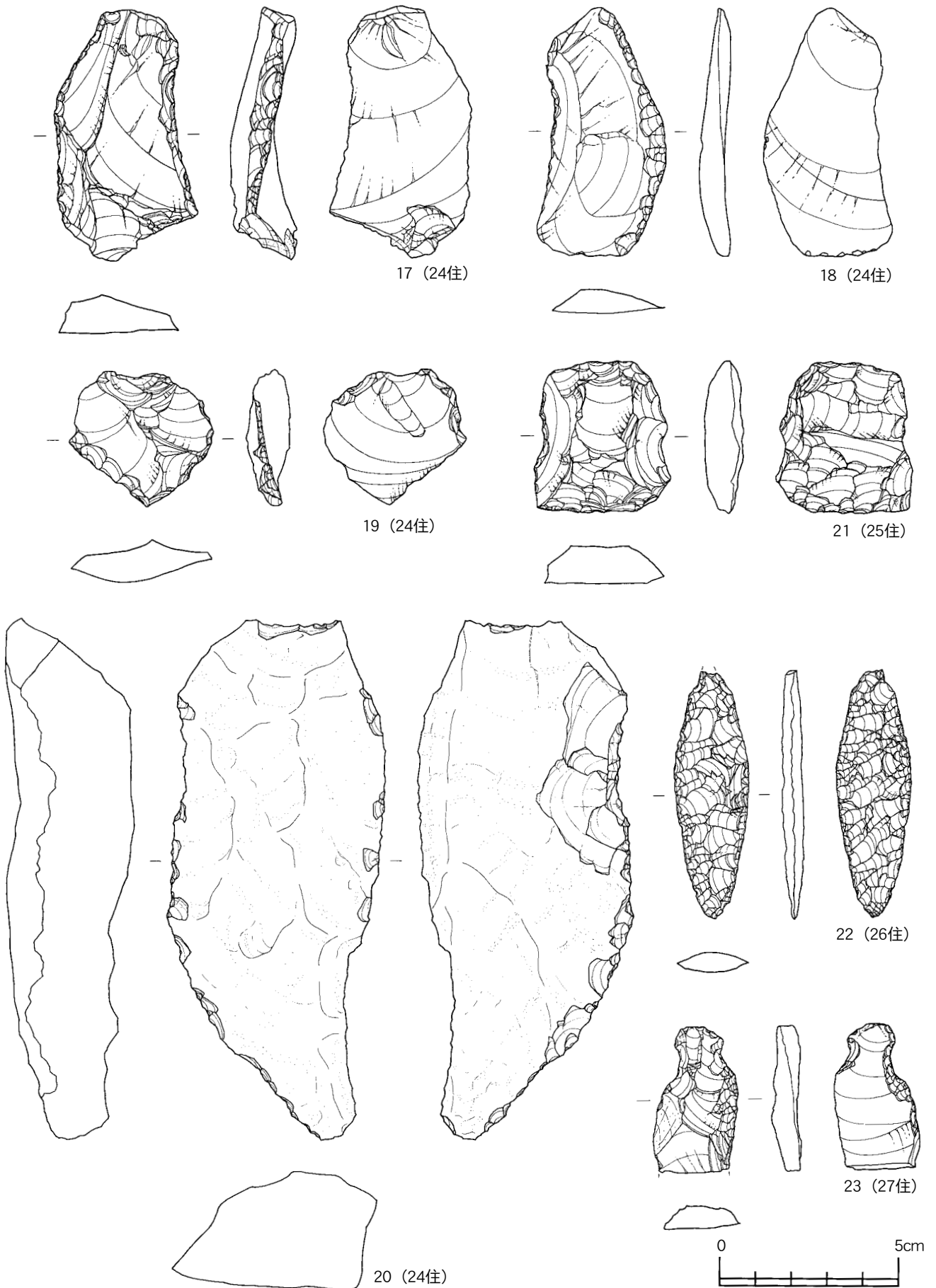
第14図 遺構内出土土器（竪穴式住居跡）（4）



第15図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）（1）

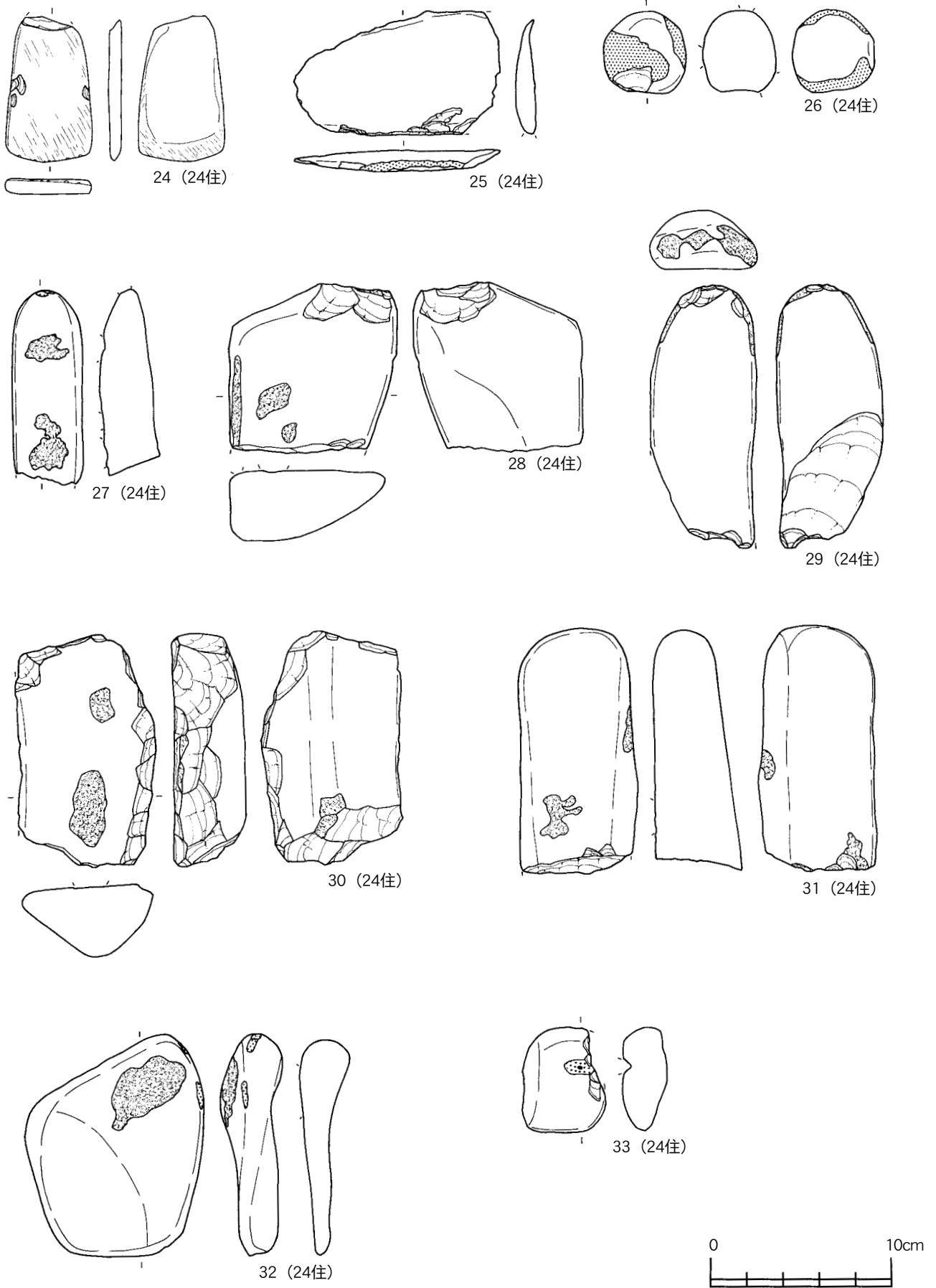


第16図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）（2）

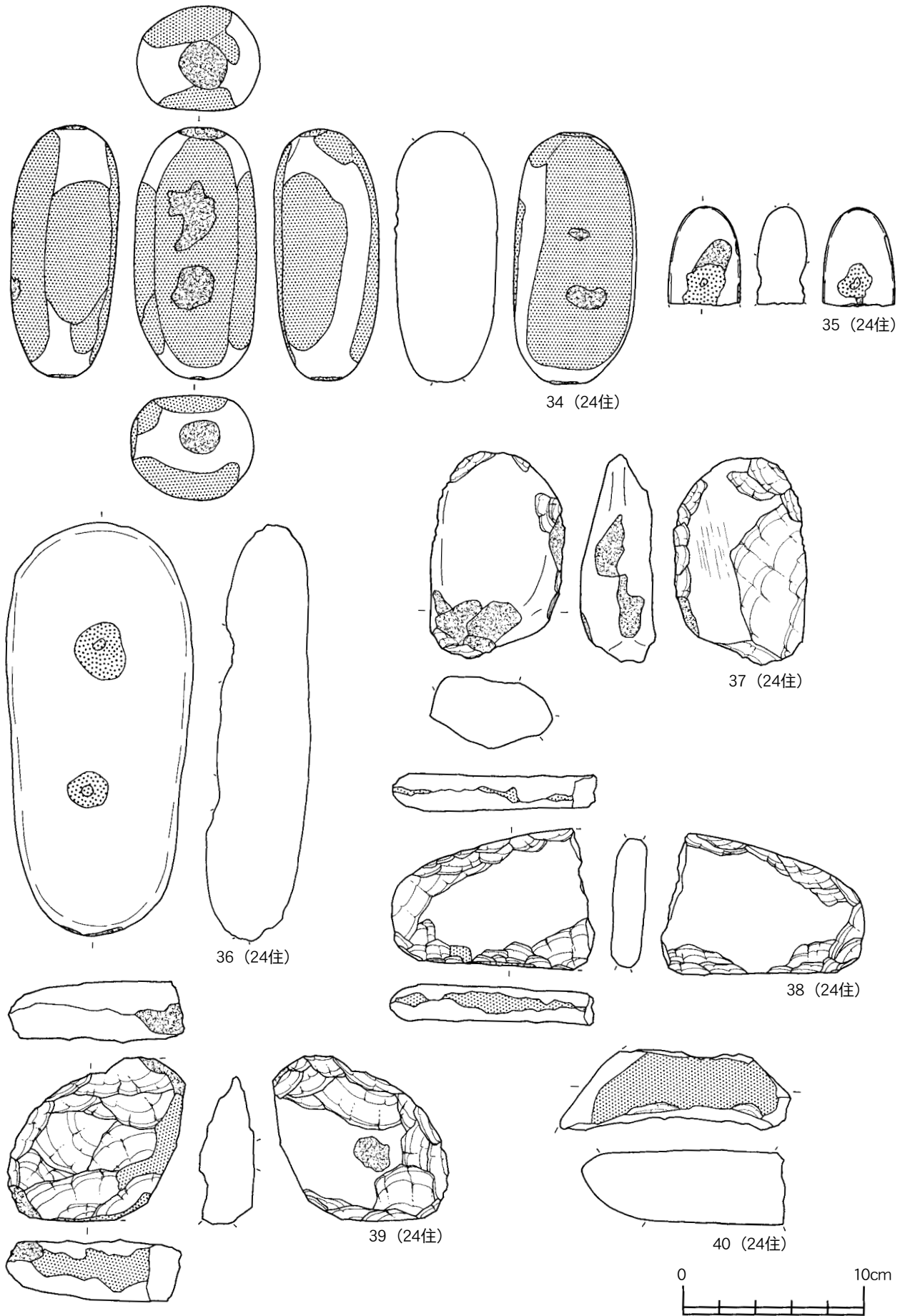


第17図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）(3)

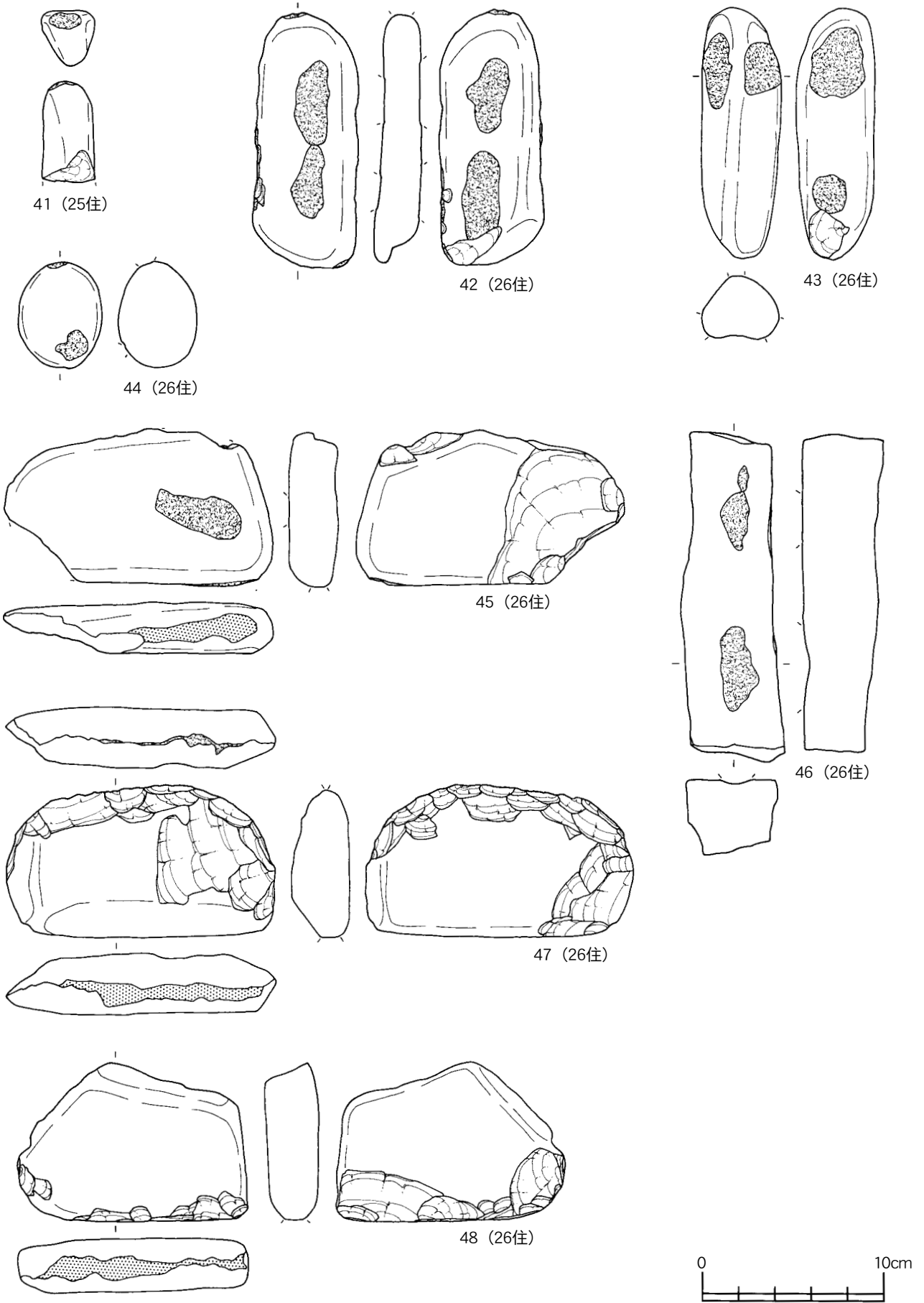




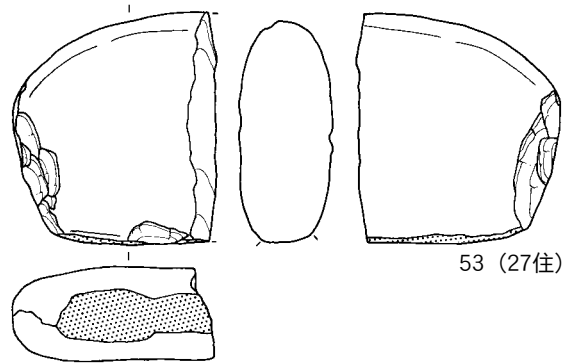
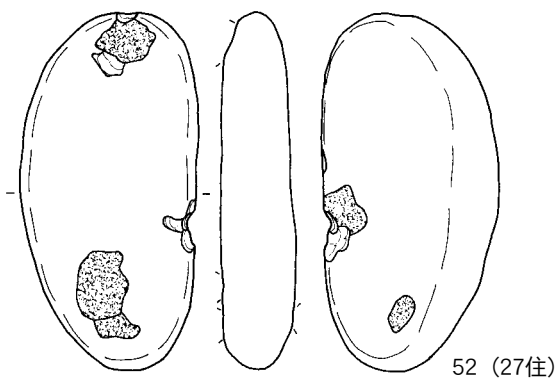
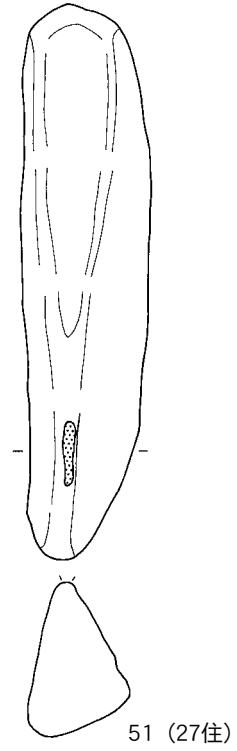
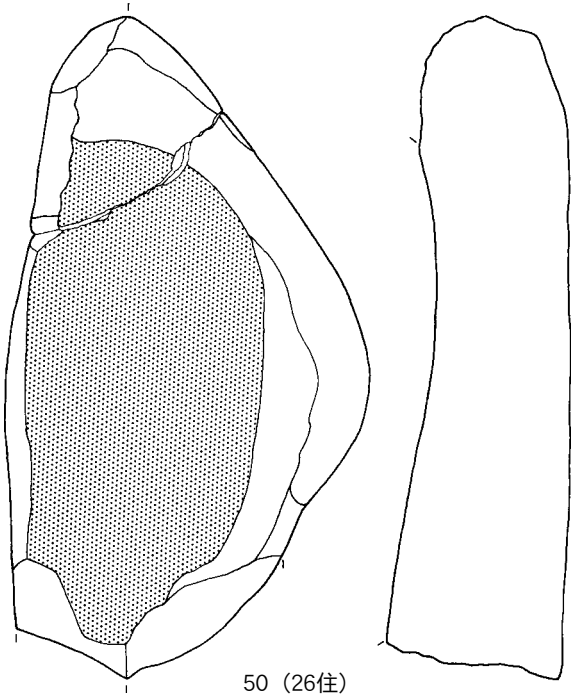
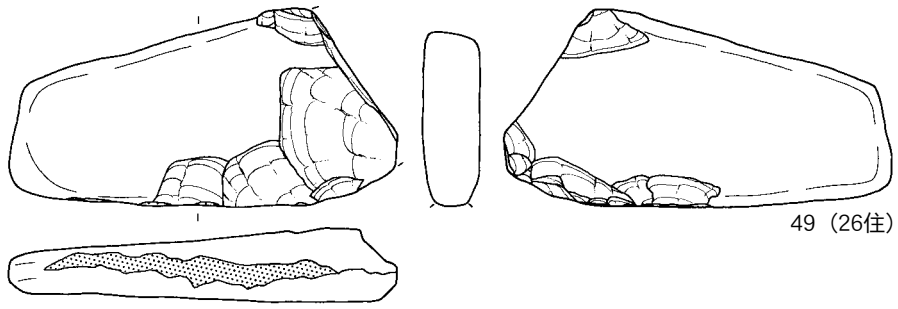
第18図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）（4）



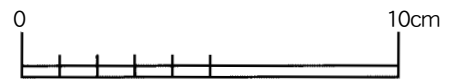
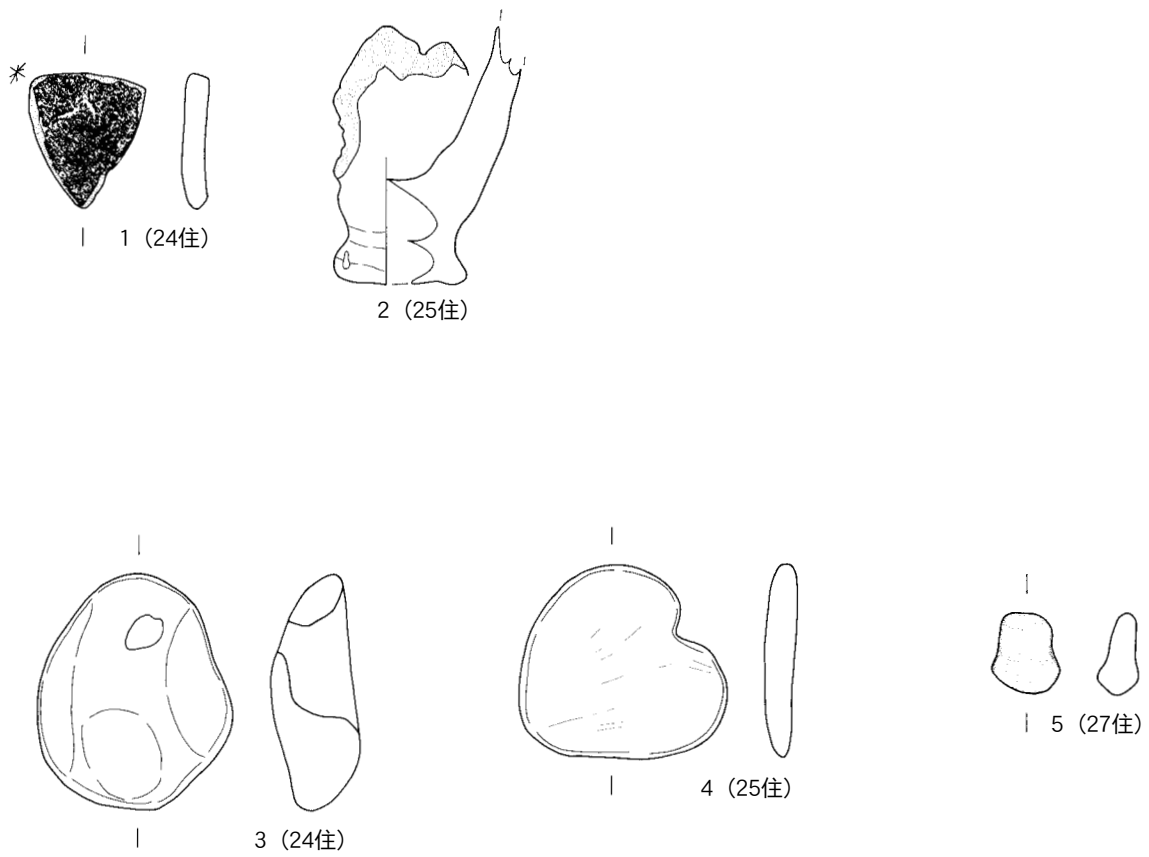
第19図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）（5）



第20図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）（6）



第21図 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）(7)



第22図 遺構内出土土製品・石製品 (竪穴式住居跡)

## 2. 土坑

平成13年度調査では112基、平成15年度調査では4基の土坑を検出している。

### (平成13年度)

#### 第925号土坑(第23図)

[位置・確認層] - 136グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長84cm、底面は最長83cm、深さは42cmである。

[壁] 南東壁は外側へ緩やかに立ち上がる。北西壁はオーバーハングする。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 4層に分層した。黒褐色～暗褐色土が堆積し、第1層は、パミス、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。他は、自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第942号土坑(第23図)

[位置・確認層] W・X - 135グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第24号竪穴式住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長164cm、底面は最長160cm、深さは17cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。一部オーバーハングする。

[底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。黒褐色土が堆積し、第1層は、ロームを多量含む。人為堆積と思われる。他は、自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器(第46図1～3)が出土している。

石器は、覆土より不定形石器3類が1点、敲磨器類2類Eが1点(第62図39)、4類Dが1点(第62図40)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第943号土坑(第23図)

[位置・確認層] ・W - 135グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第24号竪穴式住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長203cm、底面は最長191cm、深さは48cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ起伏を伴う傾斜が見られる。北壁側と南壁側に底面ピットを有する。

[堆積土] 4層に分層した。黒色～黒褐色土が堆積し、第1、3、4層は、ロームを多量含む。人為堆積と思われる。第2層は、第 層崩落土の可能性も考えられる。

[出土遺物] 第4、3、1層より第 群3類、6類土器(第46図4～6)が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1268号土坑 (第23図)

[ 位置・確認層 ] S - 144、145グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] なし。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径178cm、底面は径164cm、深さは73cmである。

[ 壁 ] 外側へ直線的に立ち上がる。

[ 底面 ] 若干の起伏を有する。

[ 堆積土 ] 4層に分層した。暗褐色～黄褐色土が堆積し、暗褐色土は、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 第1層より第 群6類土器(第46図7)、第3層より第 群土器(第46図8)が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1270号土坑 (第23図)

[ 位置・確認層 ] R - 144、145グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] なし。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な楕円形で、開口部は233cm×167cm、底面は227cm×168cm、深さは82cmである。

[ 壁 ] 外側へ直線的に立ち上がる。

[ 底面 ] 南側から北側へ傾斜が見られる。

[ 堆積土 ] 2層に分層した。褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 土器は、第2、1層、覆土より第 群5 a類、6類土器(第46図9、11、12)、第2層より第 群土器(第46図10)が出土している。

石器は、第1層より石匙1類が1点(第58図1)出土している。

[ 時期 ] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1295号土坑 (第24図)

[ 位置・確認層 ] V - 135グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] 第24号竪穴式住居跡と重複し、本遺構が古い。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長140cm、底面は最長130cm、深さは22cmである。

[ 壁 ] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。南西壁は、若干内側へ立ち上がる。

[ 底面 ] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。

[ 堆積土 ] 黒褐色土と黒色土の混合土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 覆土より第 群6類土器(第46図13)が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1296号土坑 (第24図)

[ 位置・確認層 ] W - 134グリッドに位置する。第 層及び第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径34cm、底面は径20cm、深さは50cmである。

[壁] 上部へ直線的に立ち上がり、壁中位で外側へ屈曲する。

[底面] 南西側から北東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 2層に分層した。黒褐色～褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 第1層より第 群6類土器(第46図15)、第 群4類土器(第46図14)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1298号土坑(第24図)

[位置・確認層] X - 133、134グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径26cm、底面は径14cm、深さは32cmである。

[壁] やや外側へ直線的に立ち上がる。北東側は、壁中位で外側へ屈曲する。

[底面] 東側から西側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第1299号土坑(第24図)

[位置・確認層] R - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径146cm、底面は径144cm、深さは23cmである。

[壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。北東壁は一部内側へ立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1層は、黒色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2層は、黄褐色土が堆積し、ロームを多量含む。壁面崩落土の可能性も考えられる。第3層は、黄褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第 群5 a類土器(第46図16)が出土している。

石器は、第1層より礫石錘1類が1点(第63図41)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1301号土坑(第24図)

[位置・確認層] R - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径138cm、底面は径140cm、深さは29cmである。

[壁] 全体としてやや外側ないしやや内側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。底面中央部及び東壁側に底面ピットを有する。



- [堆積土] 底面ピット覆土を含め6層に分層した。第1層は、黒褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第2層は、黒色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第3層は、黄褐色土が堆積し、ロームを中量含む。第2層中のロームブロックも合わせ、壁面崩落土の可能性も考えられる。底面ピット1第1層は、黒褐色土が堆積し、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。底面ピット1第2層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。底面ピット2第1層は、暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] ピット2第1層より不定形石器1類Cが1点出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代の土坑と思われる。

### 第1303号土坑(第24図)

- [位置・確認層] Q-144グリッドに位置する。第1層において確認した。
- [重複] 第1304号土坑と重複し、本遺構が古い。
- [平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は222cm×162cm、底面は191cm×143cm、深さは85cmである。
- [壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。一部若干の屈曲が見られる。
- [底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。
- [堆積土] 4層に分層した。第1～3層は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第4層は、暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第4、2、1層、覆土より第3群3類、5a類土器、6類土器(第40図1)(第46図17～20、24、25) 覆土より第3群土器(21～23)が出土している。
- 石器は、第4層より不定形石器1類Fが1点(第58図3) 第1層より石匙1類が1点(第58図2) 覆土より石匙1類が1点(第58図5) 不定形石器1類Aが1点、1類Gが1点(第58図4) 出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1304号土坑(第24図)

- [位置・確認層] Q-144グリッドに位置する。第1層において確認した。
- [重複] 第1303号土坑と重複し、本遺構が新しい。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径78cm、底面は径76cm、深さは52cmである。
- [壁] 全体として南側へ傾き直線的に立ち上がる。
- [底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。
- [堆積土] 暗褐色土が堆積し、ロームを多量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、覆土より第3群3類土器(第40図1)(第46図31、32) 第1層、覆土より第3群4、7、8類土器(第46図26、27、30) 第3群土器(第46図28、29)が出土している。
- 石器は、第1層より不定形石器3類が1点出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1305号土坑（第25図）**

[位置・確認層] Q - 144、145グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1260号土坑、第1306号土坑と重複し、本遺構は、第1306号土坑より新しく、第1260号土坑との新旧関係は不明である。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長103cm、底面は最長140cm、深さは110cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。南壁は一部外側へ立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 2層に分層した。暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第 群5 a類土器（第47図35）、第 群10類土器（第47図34）、第 群土器（第46図33）が出土している。

土製品は、覆土より土器片利用土製品が1点（第67図1）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1306号土坑（第25図）**

[位置・確認層] Q・R - 144、145グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1305号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は220cm×172cm、底面は168cm×142cm、深さは105cmである。

[壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。一部屈曲も見られる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 4層に分層した。第1～3層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。第4層は、暗褐色土が堆積し、角礫、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3～1層より第 群5 a類、6類土器（第47図36～38）が出土している。

石器は、第1層より石鏃3類3が1点（第58図6）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

**第1307号土坑（第25図）**

[位置・確認層] Q - 144グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径24cm、底面は径16cm、深さは6cmである。

[壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**第1308号土坑（第25図）**

- [位置・確認層] Q - 144グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径16cm、底面は径12cm、深さは8cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] ほぼ平坦である。
- [堆積土] 褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 不明である。

**第1309号土坑（第25図）**

- [位置・確認層] T - 134グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径32cm、底面は径26cm、深さは12cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 西側から東側へ若干の傾斜が見られる。
- [堆積土] 黒褐色土が堆積し、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 第1層より第 群6類土器（第47図39）が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

**第1310号土坑（第25図）**

- [位置・確認層] R - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1311号土坑、第1335号土坑と重複し、本遺構は第1311号土坑より古く、第1335号土坑との新旧関係は不明である。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長122cm、底面は最長98cm、深さは15cmである。
- [壁] 残存部は、外側へ直線的に立ち上がる。
- [底面] 南側から北側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

**第1311号土坑（第25図）**

- [位置・確認層] R - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1310号土坑、第1335号土坑と重複し、本遺構は第1310号土坑より新しく、第1335号土坑との新旧関係は不明である。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径142cm、底面は径120cm、深さは25cmである。
- [壁] 外側へ直線的に立ち上がる。
- [底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。

- [ 堆積土 ] 2層に分層した。黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] 覆土より第 群 5 a 類土器 ( 第47図40 ) が出土している。
- [ 時期 ] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

**第1312号土坑 ( 第25図 )**

- [ 位置・確認層 ] Q・R - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] 第1317号土坑と重複し、本遺構が新しい。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径105cm、底面は径112cm、深さは32cmである。
- [ 壁 ] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。西壁はオーバーハングする。
- [ 底面 ] 全体として西側から東側へ傾斜が見られる。
- [ 堆積土 ] 暗褐色土が堆積し、角礫を多量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] なし。
- [ 時期 ] 不明である。

**第1313号土坑 ( 第25図 )**

- [ 位置・確認層 ] X - 133グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] なし。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は楕円形で、開口部は78cm×62cm、底面は長径60cm、深さは14cmである。
- [ 壁 ] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [ 底面 ] ほぼ平坦である。
- [ 堆積土 ] 2層に分層した。黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] なし。
- [ 時期 ] 不明である。

**第1317号土坑 ( 第25図 )**

- [ 位置・確認層 ] Q・R - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] 第1312号土坑と重複し、本遺構が古い。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長54cm、底面は最長41cm、深さは25cmである。
- [ 壁 ] 残存部は外側へ緩やかに立ち上がる。
- [ 底面 ] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [ 堆積土 ] 2層に分層した。第1層は、黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。  
第2層は、黒褐色土と黄褐色土の混合土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] なし。
- [ 時期 ] 不明である。

**第1320号土坑 ( 第26図 )**

- [ 位置・確認層 ] Q - 144グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] なし。

- [平面形・規模] 平面形は楕円形で、開口部は40cm×30cm、底面は長径18cm、深さは65cmである。
- [壁] 全体として北東方向に傾き立ち上がる。北東及び南西壁はオーバーハングする。
- [底面] 段差が見られる。
- [堆積土] 2層に分層した。暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 第1層より第 群6類土器(第47図41)が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1321号土坑(第26図)

- [位置・確認層] R・S - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は隅丸長方形で、開口部は156cm×114cm、底面は108cm×75cm、深さは200cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。一部屈曲が見られる。
- [底面] 外側から中央部へ湾曲する。
- [堆積土] 4層に分層した。暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第3、1層、覆土より第 群5a類、6類土器(第47図42、44、45)、第1層より第 群3類土器(第47図43)が出土している。  
石器は、第1層より不定形石器1類Aが1点、覆土より石匙1類が1点(第58図7)、1類Bが1点、敲磨器類2類Aが1点(第63図42)出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1322号土坑(第26図)

- [位置・確認層] R - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径76cm、底面は径146cm、深さは151cmである。
- [壁] オーバーハングし、フラスコ状を呈する。
- [底面] 東側から西側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 7層に分層した。第1、3、4層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第2層は、黒色土が堆積する。第 層崩落土の可能性が考えられる。第5～7層は、黒色土～暗褐色土が堆積し、ローム粒を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 第5層より第 群3類、5a類土器(第40図2、第47図46)が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1323号土坑(第26図)

- [位置・確認層] Q - 143グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径120cm、底面は径130cm、深さは72cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。北東壁は外側へ緩やかに立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 2層に分層した。第1層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。第2層は、暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第 群6類土器(第47図49)、第 群10類土器(第47図48)、第 群土器(第47図47)が出土している。

石器は、第1層より敲磨器類2類Eが1点(第63図43)、覆土より石匙2類が1点(第58図8)出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1324号土坑(第26図)

[位置・確認層] S - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径126cm、底面は114cm×82cm、深さは164cmである。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。西壁は中位が屈曲する。

[底面] 南側から北側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 2層に分層した。褐色土が堆積し、角礫を中量ないし多量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第2層、覆土より第 群6類土器(第47図50、51)が出土している。

石器は、第2層より敲磨器類2類Aが1点(第63図44)、4類Bが1点(第63図45)出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1325号土坑(第26図)

[位置・確認層] R - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径20cm、底面は径18cm、深さは13cmである。

[壁] 全体として南東側に傾き立ち上がる。

[底面] 北西側から南東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第1326号土坑(第27図)

[位置・確認層] R - 142、143グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径140cm、底面は径106cm、深さは160cmである。

[壁] 全体として外側へオーバーハングして立ち上がる。北側は屈曲して外側へ立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 7層に分層した。第1、7層は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色土は、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。第5層は、黄褐色土が堆積する。崩落土の可能性も考えられる。他は、黒色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。なお、第1、2層は、第3、4層堆積後掘り返された後に堆積した可能性も考えられる。

[出土遺物] 土器は、第7、6、4、2、1層、覆土より第群5a類、6類土器(第47図54、57、60、68) 第群2a類、4～7類、10類、11類土器(第47図59、63～67、69～71、第48図72、73) 第群土器(第47図52、53、55、56、58、61、62)が出土している。

石器は、第5層より不定形石器1類Bが1点(第59図9) 第3層より不定形石器1類Aが1点、第2層より不定形石器2類が1点、第1層より石錘2類2が1点(第59図10) 覆土より不定形石器1類Aが1点(第59図11) 敲磨器類2類Eが1点(第63図46) 出土している。

土製品は、第2層より土器片利用土製品が4点(第67図3～6) 焼成粘土塊が1点(第67図7) 覆土よりミニチュア土器が1点(第67図2) 出土している。

石製品は、覆土より三角形岩版が1点(第68図1) 出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1327号土坑(第27図)

[位置・確認層] Q-142、143グリッドに位置する。第層及び第層において確認した。

[重複] 第1328号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径146cm、底面は径128cm、深さは11cmである。

[壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。

[底面] 南側から北側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第1層より第群8類土器(第48図74)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1328号土坑(第27図)

[位置・確認層] Q-142、143グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1327号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径116cm、底面は径132cm、深さは114cmである。

[壁] オーバーハングし、フラスコ状を呈する。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 6層に分層した。第1～3層は、暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第4～6層は、黒褐～暗褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第群6類土器(第48図85) 第6～4、2、1層、覆土より第群5～8類土器(第48図77、79、80、82～84、87、88) 第群土器(第48図75、76、78、81、86、89～95)が出土している。

石器は、第5層より不定形石器3類が1点、第4層より不定形石器1類Aが1点出土している。

土製品は、第1層より焼成粘土塊が1点（第67図8）出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1329号土坑（第27図）

[位置・確認層] R・S - 139グリッドに位置する。第1層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径105cm、底面は径132cm、深さは72cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 4層に分層した。第1、2層は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第3、4層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第3層より第3群3類、5a類土器（第48図96～98）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1331号土坑（第27図）

[位置・確認層] R - 144グリッドに位置する。第1層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径136cm、底面は径116cm、深さは68cmである。

[壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。西側は一部オーバーハングして立ち上がる。

[底面] 東側から西側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 2層に分層した。褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第1332号土坑（第28図）

[位置・確認層] R・S - 143、144グリッドに位置する。第1層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径134cm、底面は径124cm、深さは119cmである。

[壁] 全体として外側ないしやや内側へ直線的に立ち上がる。南壁は一部オーバーハングして立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1、2層は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土はローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。第3層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第3群6類土器（第48図100）、第3群土器（第48図99）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。



### 第1333号土坑（第28図）

[位置・確認層] R - 138、139グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径130cm、底面は径170cm、深さは143cmである。

[壁] オーバーハングし、フラスコ状を呈する。

[底面] ほぼ平坦である。東西壁側に底面ピットを有する。

[堆積土] 8層に分層した。第1、8層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第2～4層は、黒褐色～褐色土及び炭化物が堆積し、各層ブロック状に堆積する。人為堆積と思われる。第5～7層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第4～1層、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器（第40図3、4、第48図101～107）、覆土より第 群11類土器（第41図5）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1334号土坑（第28図）

[位置・確認層] R・S - 140グリッドに位置する。 a層において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡、第1363号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整形で、開口部は最長140cm、底面は最長146cm、深さは109cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。南壁は一部外側へ立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 9層に分層した。第1～7層は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色～暗褐色土は、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第8、9層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第8、7、5、4、2、1層、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器（第41図6、7、第49図108～117、119）、第1層より第 群3類土器（第49図118）が出土している。

石器は、第5層より不定形石器3類が1点、第4層より不定形石器1類Cが1点（第59図12）、1類Dが1点、敲磨器類2類Aが1点（第63図49）、第1層より不定形石器2類が1点、敲磨器2類Eが1点（第63図48）、覆土より不定形石器4類が1点、敲磨器類2類Bが1点（第63図47）、水晶2類Bが1点（第66図67）出土している。

石製品は、覆土より採集石製品が1点（第68図2）出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1335号土坑（第28図）

[位置・確認層] R - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1311号と重複し、本遺構との新旧関係は不明である。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径130cm、底面は径158cm、深さ118cmである。

[壁] オーバーハングし、フラスコ状を呈する。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 4層に分層した。第1、2層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。第3、4層は、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第4、3、1層より第群5 a類、6類土器(第49図120~122)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1336号土坑(第29図)

[位置・確認層] R・S-138グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径104cm、底面は径146cm、深さは95cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 4層に分層した。第1、2層は、黒褐色~暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第3、4層は、黒色~黒褐色土が堆積し、ロームを微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第1層より第群5 a類土器(第49図123)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1337号土坑(第28図)

[位置・確認層] T-137、138グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1361号土坑、第1413号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径145cm、底面は径146cm、深さは54cmである。

[壁] 北壁は外側へ緩やかに立ち上がる。東西壁はオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 7層に分層した。第1~4、6層は、黒褐色~暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第5、7層は、黒褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第6、3、2層より第群6類土器(第49図128、134、136)、第6、4~2層、覆土より第群2 a類、3類、4類、6類、7類、10類土器(第41図10、第49図126、127、129~132、第49図137~139)、第群土器(第41図9、第49図124、125、133、135)が出土している。

石器は、第3層より不定形石器3類が1点出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1338号土坑(第29図)

[位置・確認層] S・T-138グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1339号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径114cm、底面は径128cm、深さは57cmである。

[壁] やや内側へオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 北西側から南東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 5層に分層した。第1層は、黒褐色土が堆積し、ローム、炭化物を中量含む。人為堆積と思われる。第2～5層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第2層、覆土より第群3類、5a類土器(第50図150、158)、第4～1層、覆土より第群4類、5類、7類、8類、11類土器(第41図5、11、第42図12、第50図141、142、144、146、147、153～155、157)、第群土器(第50図140、143、145、148、149、151、152、156)が出土している。

石器は、覆土より石鏃3類2が1点(第59図13)出土している。

土製品は、覆土より土器片利用土製品が1点(第67図9)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1339号土坑(第29図)

[位置・確認層] S・T-138グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1338号土坑、第1340号土坑と重複し、本遺構は第1338号土坑より古く、第1340号土坑より新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径120cm、底面は径160cm、深さは118cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 6層に分層した。第1、6層は、黒褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第2～5層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 第6～3層、覆土より第群5a類、6類土器(第50図160、162、163、165、167)、第6、5、3層、覆土より第群5類土器(第50図161)、第群土器(第50図159、164、166)が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1340号土坑(第29図)

[位置・確認層] T-138グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1339号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径132cm、底面は径146cm、深さは67cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。東側は一部やや外側へ立ち上がる。

[底面] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 2層に分層した。黒色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第群3類土器(第50図168、169)が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1341号土坑(第29図)

[位置・確認層] S-140グリッドに位置する。第26号竪穴式住居跡覆土において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡、第1391号土坑と重複し、本遺構が新しい。

- [ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径102cm、底面は径110cm、深さは60cmである。
- [ 壁 ] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。
- [ 底面 ] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [ 堆積土 ] 2層に分層した。第1層は、黄褐色土が堆積し、ロームを多量含む。人為堆積と思われる。第2層は、暗褐色土が堆積し、ロームを微量含む。自然堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] なし。
- [ 時期 ] 遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1342号土坑 (第29図)

- [ 位置・確認層 ] S - 139、140グリッドに位置する。第1層において確認した。
- [ 重複 ] 第1391号土坑、第1409号土坑と重複し、本遺構は第1391号土坑より古く、第1409号土坑より新しい。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長82cm、底面は最長160cm、深さは42cmである。
- [ 壁 ] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。
- [ 底面 ] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。
- [ 堆積土 ] 3層に分層した。第1、3層は、黒褐色～明黄褐色土が堆積し、黒褐色土は炭化物を中量含む。人為堆積と思われる。第2層は、黒褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] 土器は、第2層より第1群6類土器(第50図174)、第5、2層、覆土より第1群4類、5類、7類土器(第42図13、第50図172、173、第51図178、179、182)、第1群土器(第42図14、第50図170、171、175～177、第51図180、181)が出土している。  
石製品は、覆土より三角形岩版が1点(第68図3)出土している。
- [ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1343号土坑 (第30図)

- [ 位置・確認層 ] S - 139グリッドに位置する。第1層において確認した。
- [ 重複 ] 第1344号土坑、第1384号土坑、第1391号土坑、第1396号土坑と重複し、本遺構は、第1344号土坑、第1384号土坑、第1391号土坑、第1409号土坑より新しく、第1396号土坑より古い。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は残存部最長130cm、底面は残存部最長63cm、深さは42cmである。
- [ 壁 ] 残存部は外側へ緩やかに立ち上がる。
- [ 底面 ] 残存部は外側から中央部へ傾斜が見られる。
- [ 堆積土 ] 7層に分層した。第1、5～7層は、黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2～4層は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色土、暗褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] 第3層、覆土より第1群4類土器(第51図183)、第1群土器(第51図184、185)が出土している。
- [ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1344号土坑（第30図）

- [位置・確認層] S・T - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1343号土坑、第1384号土坑、第1385号土坑、第1386号土坑と重複し、本遺構は第1343号土坑、第1386号土坑より新しく、第1384号土坑、第1385号土坑より古い。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長196cm、底面は最長180cm、深さは50cmである。
- [壁] 残存部はオーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 8層に分層した。第1、7層は、黒褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。第2～6、8層は、黒色～黄褐色土が堆積し、黒色土、黒褐色土は、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、覆土より第 群5 a類土器（第51図189）第5、4、1層、覆土より第 群3類、4類、7類土器（第42図13、15、第51図187、188）第 群土器（第51図186）が出土している。  
石器は、第2層より石鏃5類が1点、覆土より敲磨器2類Eが1点（第64図50）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1345号土坑（第30図）

- [位置・確認層] R - 143グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1395号土坑と重複し、本遺構が新しい。
- [平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径104cm、底面は径114cm、深さは78cmである。
- [壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 北西側から南東側へ若干の起伏を伴う傾斜が見られる。
- [堆積土] 5層に分層した。第1、4層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第2、3、5層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第5層より第 群6類土器（第51図192）第5～2層、覆土より第 群4類、5類、7類、8類、11類土器（第42図16～18、第51図191、196、198～201、第52図202、205）第 群土器（第51図190、193～195、197、第52図203、204）が出土している。  
石器は、第2層より不定形石器3類が1点出土している。  
土製品は覆土より土器片利用土製品が1点（第67図10）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1346号土坑（第30図）

- [位置・確認層] S - 142、143グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径174cm、底面は径166cm、深さは75cmである。
- [壁] 全体としてやや外側へ屈曲して立ち上がる。
- [底面] 起伏が見られる。
- [堆積土] 7層に分層した。黒褐色～明褐色土が各層ブロック状に堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第7、6、4、1層より第 群6類土器（第52図206～208、210）、第2層、覆土より第 群5類土器（第52図209）、第 群土器（第52図211）が出土している。

石器は、第2層より不定形石器1類Dが1点（第59図14）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1347号土坑（第30図）

[位置・確認層] T - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1348号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径176cm、底面は径154cm、深さは44cmである。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 2層に分層した。第1層は、黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。第2層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第 群2 a類土器（第52図213）、第 群土器（第52図212）が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1348号土坑（第31図）

[位置・確認層] T - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1347号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径188cm、底面は径174cm、深さは40cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

#### 第1350号土坑（第31図）

[位置・確認層] Q - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1351号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不明で、底面は最長70cm、開口部及び深さの規模は不明である。

[壁] 残存部はオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 残存部はほぼ平坦である。

[堆積土] 2層に分層した。暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第 群6類土器（第52図215）、第 群2 b類土器（第52図214）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1351号土坑（第31図）

[位置・確認層] Q - 141、142グリッドに位置する。 a層において確認した。

[重複] 第1350号土坑、第1352号土坑と重複し、本遺構は第1350号土坑より新しく、第1352号土坑より古い。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長89cm、底面は最長115cm、深さは165cmである。

[壁] 残存部はオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 7層に分層した。第1、4、5層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。第2、3、6、7層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第 群5 a類土器(第52図217)、第 群4類土器(第52図216)が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1352号土坑(第31図)

[位置・確認層] Q - 141、142グリッドに位置する。 a層において確認した。

[重複] 第1351号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長62cm、底面は最長98cm、深さは62cmである。

[壁] 残存部はオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 中央部から外側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1、2層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を微量含む。自然堆積と思われる。第3層は、褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

### 第1353号土坑(第31図)

[位置・確認層] R・S - 143グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整形で、開口部は最長122cm、底面は最長124cm、深さは108cmである。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。東側は、一部オーバーハングして立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 4層に分層した。第1、2、4層は、暗褐色土が堆積し、角礫、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。第3層は、褐色土が堆積し、角礫を中量含む。壁面崩落土の可能性も考えられる。

[出土遺物] 第1層より第 群5 a類土器(第52図218)、覆土より第 群土器(第52図219、220)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1354号土坑(第31図)

[位置・確認層] R - 138グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長64cm、底面は最長51cm、深さは29cmである。

[ 壁 ] 残存部は全体として外側へ緩やかに立ち上がる。

[ 底面 ] ほぼ平坦である。

[ 堆積土 ] 2層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第2層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] なし。

[ 時期 ] 不明である。

#### 第1357土坑 (第31図)

[ 位置・確認層 ] Q - 141グリッドに位置する。 a層において確認した。

[ 重複 ] なし。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長81cm、底面は最長80cm、深さは128cmである。

[ 壁 ] 残存部はオーバーハングし、袋状を呈する。

[ 底面 ] 外側から中央部へ傾斜が見られる。

[ 堆積土 ] 4層に分層した。第1、2層は、黒褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第3、4層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 覆土より第 群6類土器 (第52図222)、第 群4類土器 (第52図221) が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1358号土坑 (第31図)

[ 位置・確認層 ] S - 144グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] なし。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径124cm、底面は径104cm、深さは73cmである。

[ 壁 ] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。南東壁は一部屈曲して立ち上がる。

[ 底面 ] 北側から南側へ若干の傾斜が見られる。

[ 堆積土 ] 4層に分層した。第1～3層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。第4層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 土器は、第4層より第 群5 a類土器 (第52図223) が出土している。

石器は、覆土より石匙1類が4点 (第59図15、16、60図17、18) 出土している。

[ 時期 ] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1359号土坑 (第32図)

[ 位置・確認層 ] R・S - 138グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] なし。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径104cm、底面は径114cm、深さは79cmである。

[ 壁 ] オーバーハングし、袋状を呈する。

[ 底面 ] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[ 堆積土 ] 5層に分層した。第1、4、5層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。第2、3層は、暗褐色土、黄褐色土が堆積し、ローム、角



礫、炭化物を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第5、3層より第 群5 a類、6類土器(第52図227、236)、第5～2層、覆土より第 群2 a類、3類、5～9類、11類土器(第43図19～23、第52図224、228～234、237、238、第53図239～244)、第 群土器(第52図225、226、235)が出土している。

石器は、第5層より石匙1類が1点(第60図19)、覆土より石鏃3類2が1点(第60図20)、不定形石器1類Fが1点(第60図21)、3類が1点、4類が1点出土している。

石製品は、第5層より円形岩版1点(第68図4)、覆土より有孔石製品1点(第68図5)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1360号土坑(第32図)

[位置・確認層] T-137グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1361号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長68cm、底面は最長132cm、深さは116cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 7層に分層した。第1、2、4、5、7層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。第3、6層は、暗褐色～褐色土が堆積し暗褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第 群5 a類土器(第53図248)、第 群7類土器(第53図247)、第 群土器(第53図245、246)が出土している。

土製品は、覆土より土器片利用土製品が1点(第67図11)出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1361号土坑(第32図)

[位置・確認層] T-137グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1337号土坑、第1360号土坑と重複し、本遺構は第1337号土坑より古く、第1360号土坑より新しい。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長76cm、底面は最長110cm、深さは132cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 東側から西側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 7層に分層した。第1～3、5、7層は、黒褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。第4、6層は、暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 覆土より第 群3類土器(第53図254)、第 群2類、4類、5類、7類土器(第53図251～253、255)、第 群土器(第53図249、250)が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1362号土坑（第32図）**

[位置・確認層] T - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長58cm、底面は最長48cm、深さは23cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、角礫を多量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**第1363号土坑（第32図）**

[位置・確認層] R・S - 140、R - 141グリッドに位置する。第26号竪穴式住居跡覆土において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡、第1334号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径153cm、底面は径158cm、深さは18cmである。

[壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。一部オーバーハングする。

[底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 底面ピット覆土を含め5層に分層した。第1、3層、底面ピット第1層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第2層、底面ピット第2層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代前期以前の土坑と思われる。

**第1364号土坑（第32図）**

[位置・確認層] R - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡と重複し、本遺構との新旧関係は不明である。

[平面形・規模] 平面形は不整形で、開口部は最長109cm、底面は最長184cm、深さは101cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 東側から西側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 7層に分層した。第1、2、4～7層は、暗褐色～黄褐色土が堆積し、暗褐色土は、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第3層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第6、4、2、1層より第 群3類、5 a類、6類土器（第44図24、第53図256～260）が出土している。

石器は、第4層より剥離の有る礫が1点（第64図52）、第2層より不定形石器3類が1点、第1層より不定形石器2類が1点、覆土より不定形石器2類が1点、敲磨器類4類Aが1点（第64図53）、半円状扁平打製石器が1点（第64図51）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1365号土坑（第32図）

[位置・確認層] T - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径116cm、底面は径98cm、深さは43cmである。

[壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[堆積土] 2層に分層した。第1層は、黒色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第 群3類土器（第54図262）、第 群7類土器（第54図261）が出土している。

石器は、覆土より石筥1類が1点（第60図22）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1367号土坑（第33図）

[位置・確認層] S・T - 140、141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1377号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径196cm、底面は径200cm、深さは39cmである。

[壁] 東側は外側へ緩やかに立ち上がる。西側はオーバーハングして立ち上がる。

[底面] 中央部から外側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 5層に分層した。第1～3層は、暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第4、5層は、黒褐色土及び暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3、1層、覆土より第 群5a類土器（第54図263～268）が出土している。

石器は、第3層より不定形石器1類Aが1点出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1368号土坑（第33図）

[位置・確認層] T - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1369号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は楕円形で、開口部は198cm×150cm、底面は長径135cm、深さは97cmである。

[壁] 外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。第2、3層は、暗褐色土及び黄褐色土が堆積し、暗褐色土は、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3、1層より第 群5a類、6類土器（第54図269、270）が出土している。

石器は、第3層より石匙1類が1点（第60図24）、第1層より石匙1類が1点（第60図23）出土している。

[ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1369号土坑 (第33図)

[ 位置・確認層 ] S・T - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] 第1368号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径170cm、底面は径148cm、深さは50cmである。

[ 壁 ] 外側へ緩やかに立ち上がる。

[ 底面 ] 若干の起伏が見られる。

[ 堆積土 ] 2層に分層した。第1層は、黄褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。第2層は、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を微量含む。自然堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 第1層、覆土より第 群6類土器 (第54図271、272) が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1370号土坑 (第33図)

[ 位置・確認層 ] Q - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] 第1371号土坑、第1372号土坑と重複し、本遺構は第1371号土坑より古く、第1372号土坑との新旧関係は不明である。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長87cm、底面は最長206cm、深さは106cmである。

[ 壁 ] オーバーハングし、袋状を呈する。

[ 底面 ] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[ 堆積土 ] 5層に分層した。第1～3、5層は、褐色～黄褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。第4層は、暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] なし。

[ 時期 ] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

#### 第1371号土坑 (第33図)

[ 位置・確認層 ] Q - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。

[ 重複 ] 第1370号土坑、第1372号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長56cm、底面は最長84cm、深さは94cmである。

[ 壁 ] 残存部はオーバーハングし、フラスコ状を呈する。

[ 底面 ] ほぼ平坦である。

[ 堆積土 ] 6層に分層した。第1層は暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

第2～6層は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色土は、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[ 出土遺物 ] 覆土より第 群6類土器 (第54図275)、第 群4類、7類土器 (第54図273、274) が出土している。

[ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1372号土坑（第33図）

- [位置・確認層] Q - 142グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1370号土坑、第1371号土坑と重複し、本遺構は第1371号土坑より古く、第1370号土坑との新旧関係は不明である。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長23cm、底面は最長44cm、深さは100cmである。
- [壁] 残存部は外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 残存部は東側から西側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 2層に分層した。第1層は、黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2層は、黒褐色土と黄褐色土の混合土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

### 第1373号土坑（第33図）

- [位置・確認層] S - 138グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径84cm、底面は径146cm、深さは110cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 外側から中央部へ傾斜が見られる。中央部から北壁側にかけて底面ピットを有する。
- [堆積土] 6層に分層した。第1、3、5層は、黒褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。第2、4、6層は、黒色土が堆積し、ロームを微量ないし少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 覆土より第 群3類、5a類土器（第44図25、第54図276）が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1374号土坑（第34図）

- [位置・確認層] T - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1405号土坑と重複し、本遺構が新しい。
- [平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径144cm、底面は径98cm、深さは215cmである。
- [壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。一部屈曲が見られる。
- [底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 9層に分層した。黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土は、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第8、7、3、2層より第 群3類、5a類、6類土器（第44図25、26、第54図277、278、281）第3～1層より第 群3類、7類土器（第54図279、280、282）が出土している。石器は、第8層より石匙1類が1点（第60図25）、第2層より不定形石器1類Aが1点、覆土より石匙1類が1点（第61図26）、不定形石器1類Dが1点（第61図27）、3類が1点、敲磨器類1類Dが1点（第64図54）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1376号土坑（第34図）**

[位置・確認層] Q - 144グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径34cm、底面は径16cm、深さは36cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第 群3類、6類土器（第54図287、288）、第 群7類土器（第54図285、286）、第 群土器（第54図283、284）が出土している。

石器は、第1層より不定形石器1類Aが2点（第61図28、29）、2類が1点出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1377号土坑（第34図）**

[位置・確認層] S - 140、141グリッドに位置する。第1367号土坑覆土において確認した。

[重複] 第1367号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径84cm、底面は径100cm、深さは61cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 外側から中央部へ傾斜が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代前期以降の土坑と思われる。

**第1379号土坑（第34図）**

[位置・確認層] S - 143、144グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径162cm、底面は径123cm、深さは81cmである。

[壁] 外側へ一部屈曲して立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 4層に分層した。黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土及び暗褐色土は、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3、1層より第 群6類土器（第54図289、291）、第2層、覆土より第 群土器（第54図290、292）が出土している。

石器は、第4層より水晶2類Aが1点（第66図68）出土している。

石製品は、第3層より有孔石製品が1点（第68図6）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1380号土坑（第34図）

- [位置・確認層] R - 140グリッドに位置する。 c層において確認した。
- [重複] 第26号竪穴式住居跡、第1381号土坑と重複し、本遺構が古い
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長100cm、底面は最長172cm、深さは59cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 3層に分層した。第1、2層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第3層は、暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 覆土より第 群3類、5 a類土器（第44図25、第55図293、294）が出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1381号土坑（第35図）

- [位置・確認層] R - 139、140グリッドに位置する。 c層において確認した。
- [重複] 第26号竪穴式住居跡、第1380号土坑と重複し、本遺構は第26号竪穴式住居跡より古く、第1380号土坑より新しい。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長152cm、底面は最長194cm、深さは126cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] ほぼ平坦である。
- [堆積土] 12層に分層した。第1、3、4、9、11層は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色土、及び暗褐色土は、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。他は、自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第7、3層、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器（第44図27、第55図295～297）が出土している。  
石器は、覆土より敲磨器類2類Eが1点（第64図56）、4類Aが1点（第64図55）出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1382号土坑（第34図）

- [位置・確認層] S - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径76cm、底面は径136cm、深さは95cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] ほぼ平坦である。中央と南西壁間に底面ピットを有する。
- [堆積土] 3層に分層した。第1、2層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。第3層は、黒色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] 覆土より第 群6類土器（第55図298、299）が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1383号土坑A（第35図）

- [位置・確認層] T - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。

- [ 重複 ] 第1383号土坑Bと重複し、本遺構が新しい。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径140cm、底面は径130cm、深さは68cmである。
- [ 壁 ] 外側へ直線的に立ち上がる。西壁は、若干オーバーハングする。
- [ 底面 ] ほぼ平坦である。南壁側に底面ピットを有する。
- [ 堆積土 ] 3層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。第2、3層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] 土器は、第5、4層より第 群5 a類、6類土器（第55図300、301）が出土している。  
石器は、第4層より石匙3類が1点（第61図30）出土している。
- [ 時期 ] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1383号土坑B（第35図）

- [ 位置・確認層 ] T - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] 第1383号土坑Aと重複し、本遺構が古い。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長142cm、底面は最長122cm、深さは20cmである。
- [ 壁 ] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [ 底面 ] ほぼ平坦である。
- [ 堆積土 ] 2層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、ロームを微量含む。自然堆積と思われる。第2層は、黒褐色土が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] なし。
- [ 時期 ] 遺構間の重複関係より縄文時代前期以前の土坑と思われる。

#### 第1384号土坑（第35図）

- [ 位置・確認層 ] S・T - 139グリッドに位置する。 a層において確認した。
- [ 重複 ] 第1344号土坑、第1396号土坑と重複し、本遺構は第1344号土坑より新しく、第1396号土坑より古い。
- [ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径164cm、底面は径152cm、深さは26cmである。
- [ 壁 ] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。西壁は一部オーバーハングする。
- [ 底面 ] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。
- [ 堆積土 ] 2層に分層した。黒褐色土、褐色土が堆積し、黒褐色土は、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [ 出土遺物 ] 第2、1層より第 群3類、6類土器（第55図304、305）、第2層、覆土より第 群4類、6類土器（第55図306、307）、第 群土器（第55図302、303）が出土している。
- [ 時期 ] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1385号土坑（第35図）

- [ 位置・確認層 ] S・T - 138、139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [ 重複 ] 第1344号土坑、第1386号土坑、第1399号土坑と重複し、本遺構が新しい。



[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は148cm×100cm、底面は170cm×132cm、深さは78cmである。

[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 8層に分層した。第1、3、6～8層は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土及び暗褐色土は、ローム、角礫を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。他は、自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4、1層より第 群5 a類土器(第55図308、310)、第1層より第 群土器(第55図309)が出土している。

石器は、第4層より敲磨器類1類Fが1点(第64図57)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

### 第1386号土坑(第36図)

[位置・確認層] S・T-138、S-139グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1344号土坑、第1385号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径98cm、底面は径162cm、深さは86cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 9層に分層した。第3、5、9層は、黒色～暗褐色土が堆積し、ロームを少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。他は、黒色～明褐色土が堆積し、黒色～黒褐色土は、ローム、角礫を多量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 第1層、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器(第44図28、第55図311、312)が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

### 第1387号土坑(第36図)

[位置・確認層] S・T-140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1388号土坑、第1397号土坑と重複し、本遺構は第1388号土坑より新しく、第1397号土坑より古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径98cm、底面は径108cm、深さは48cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 5層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2～5層は、黒褐色～暗褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第 群5 a類土器(第55図313)が出土している。

石器は、第1層より石匙1類が1点(第61図31)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1388号土坑**（第36図）

- [位置・確認層] S - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1387号土坑、第1389号土坑、第1391号土坑、第1398号土坑、第1402号土坑と重複し、本遺構は第1387号土坑、第1389号土坑、第1391号土坑、第1398号土坑より古く、第1402号土坑との新旧関係は不明である。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長130cm、底面は最長100cm、深さは59cmである。
- [壁] 残存部はオーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 残存部は西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 6層に分層した。第2、3、5層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第1、4、6層は、黒褐色土が堆積し、ロームを多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第5、3、1層より第 群5 a類、6類土器（第55図317～320）、第7層より第群7類、8類土器（第55図314、316）、第 群土器（第55図315）が出土している。
- 石器は、覆土より石匙1類が1点（第61図32）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1389号土坑**（第36図）

- [位置・確認層] S - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1388号土坑、第1391号土坑、第1402号土坑と重複し、本遺構は第1391号土坑より古く、第1388号土坑、第1402号土坑より新しい。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長70cm、底面は最長110cm、深さは79cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 起伏が見られる。
- [堆積土] 7層に分層した。第2、5層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。他は、黒褐色～黄褐色土が堆積し、黒褐色、暗褐色土は、ローム、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 土器は、第7、5、3～1層より第 群7類、8類、10類土器（第55図321、322、324、325、第56図328）、第 群土器（第55図323、第56図326、327、329）が出土している。
- 石器は、第1層より石鏃3類3が1点（第62図33）出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1390号土坑**（第36図）

- [位置・確認層] S - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は楕円形で、開口部は50cm×32cm、底面は32cm×24cm、深さは33cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 南側から北側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 2層に分層した。第1層は、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第2層は、暗褐色土

が堆積し、ロームを中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第1391号土坑（第37図）

[位置・確認層] S - 139、140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第26号竪穴式住居跡、第1341号土坑、第1342号土坑、第1343号土坑、第1388号土坑、第1389号土坑、第1409号土坑と重複し、本遺構は第1341号土坑より古く、第26号竪穴式住居跡、第1342号土坑、第1343号土坑、第1388号土坑、第1389号土坑、第1409号土坑より新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整形で、開口部は最長220cm、底面は最長222cm、深さは49cmである。

[壁] 一部オーバーハングして立ち上がる。

[底面] 南側から北側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 14層に分層した。第4～6、8、10～12層は、黒褐色土、暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。他は、人為堆積と思われる。

[出土遺物] 第3層、覆土より第 群7類土器（第56図330）、第 群土器（第56図331、332）が出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1392号土坑（第36図）

[位置・確認層] T - 145グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は隅丸長方形で、開口部は132cm×116cm、底面は120cm×100cm、深さは45cmである。

[壁] 外側へ一部屈曲して立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1層は、暗褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。第2、3層は、暗褐色～褐色土が堆積し、暗褐色土は円礫を多量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第 群5 a類土器（第44図29）が出土している。

石器は、覆土より石鏃3類3が3点（第62図34～36）、磨製石斧1類Cが1点（第65図60）、石錘1類が2点（第65図58、59）出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1393号土坑（第37図）

[位置・確認層] T - 141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1394号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径122cm、底面は径132cm、深さは91cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 5層に分層した。第1、4層は、黒褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。第2、3、5層は、黒褐色土、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第5、3～1層、覆土より第群2a類、4～8類土器(第45図30、第56図333、334、336～339、341～343)、第群土器(第45図31、第56図335、340、344)が出土している。

石器は、第3層より不定形石器2類が1点、第2層より不定形石器3類が1点、敲磨器類4類Aが1点(第65図61)出土している。

土製品は、第3層より土器片利用土製品が1点(第67図14)、第2層より環状土製品が1点(第67図12)、土器片利用土製品が1点(第67図13)、覆土より土器片利用土製品が1点(第67図15)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1394号土坑(第37図)

[位置・確認層] S・T-141グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1393号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は118cm×96cm、底面は124cm×86cm、深さは112cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 外側から中央部へ若干の傾斜が見られる。中央部北西側に底面ピットを有する。

[堆積土] 10層に分層した。第1、4、7、10層は、黒色～黒褐色土が堆積し、ローム、角礫、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。他は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土、暗褐色土は、ローム、角礫を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第10、7、4、2層より第群5類、10類土器(第56図346、348)、第群土器(第56図345、347、349、350)が出土している。

石器は、第8層より不定形石器2類が1点、覆土より敲磨器類2類Eが1点(第65図62)出土している。

土製品は、第2層より土器片利用土製品が2点(第67図16、17)出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1395号土坑(第37図)

[位置・確認層] Q・R-143グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] 第1345号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は200cm×144cm、底面は長径130cm、深さは88cmである。

[壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。一部オーバーハングして立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 5層に分層した。第4層は、暗褐色土が堆積し、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。他は、黒褐色～褐色土が堆積し、黒褐色土、暗褐色土は、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4、1層、覆土より第 群5 a類、6類土器(第56図351、354、355)、第2、1層より第 群土器(第56図352、353)が出土している。

石器は、覆土より敲磨器類1類Fが1点(第66図63)出土している。また、第4層より水晶2類Bが1点(第66図69)出土している。

[時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1396号土坑(第37図)

[位置・確認層] S-139グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1343号土坑、第1384号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は62cm×40cm、底面は56cm×36cm、深さは7cmである。

[壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、ローム、炭化物を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

#### 第1397号土坑(第38図)

[位置・確認層] S・T-140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1387号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径64cm、底面は径82cm、深さは36cmである。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 南西側から北東側へ起伏を伴う傾斜が見られる。

[堆積土] 3層に分層した。第1、2層は、暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。第3層は、褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 第1層より第 群6類土器(第57図356)が出土している。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

#### 第1398号土坑(第38図)

[位置・確認層] S-140グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1388号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径26cm、底面は径18cm、深さは11cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南西側から北東側へ傾斜が見られる。

[堆積土] 暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

**第1399号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] T - 139グリッドに位置する。 a層において確認した。
- [重複] 第1385号土坑と重複し、本遺構が古い。
- [平面形・規模] 平面形は不整形で、開口部は最長65cm、底面は最長58cm、深さは25cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 2層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 覆土より第 群5 a類土器（第57図357）が出土している。
- [時期] 出土遺物及び遺構間の重複関係より縄文時代前期の土坑と思われる。

**第1402号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] S - 140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1388号土坑、第1389号土坑と重複し、本遺構は第1389号土坑より古く、第1388号土坑との新旧関係は不明である。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は不明、底面は最長70cm、深さは40cmである。
- [壁] 残存部はオーバーハングして立ち上がる。
- [底面] 残存部は西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 暗褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

**第1403号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] T - 138、139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は148cm×84cm、底面は134cm×68cm、深さは70cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 外側から中央部へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 褐色土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 不明である。

**第1404号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] T - 138、139グリッドに位置する。第 、 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長210cm、底面は最長220cm、深さは70cmである。
- [壁] 全体として外側へ緩やかに立ち上がる。一部オーバーハングする。

[底面] 激しい起伏が見られる。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第 群6類土器(第57図364、365)、第 群7類、8類、10類土器(第57図358、362、363)、第 群土器(第57図359~361)が出土している。

石器は、覆土より不定形石器3類が2点出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1405号土坑(第38図)

[位置・確認層] T-140、141グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1374号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は不整な楕円形で、開口部は76cm×60cm、底面は56cm×48cm、深さは15cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 起伏が見られる。

[堆積土] 黒色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

#### 第1406号土坑(第38図)

[位置・確認層] T-139グリッドに位置する。 a層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 不明である。

[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。

[底面] 外側から中央部へ傾斜が見られる。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構確認層より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

#### 第1407号土坑(第38図)

[位置・確認層] T-139グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] 第1408号土坑と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 不明である。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。中央部に底面ピットを有する。

[堆積土] 3層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**第1408号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] T - 139、140グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1407号土坑と重複し、本遺構が新しい。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長84cm、底面は最長88cm、深さは57cmである。
- [壁] オーバーハングし、袋状を呈する。
- [底面] 北東側から南西側へ若干の傾斜が見られる。
- [堆積土] 3層に分層した。暗褐色～褐色土が堆積し、ロームを中量ないし少量含む。自然堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 不明である。

**第1409号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] S - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] 第1342号土坑、第1343号土坑、第1391号土坑と重複し、本遺構が古い。
- [平面形・規模] 不明である。
- [壁] 残存部は外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] 西側から東側へ傾斜が見られる。
- [堆積土] 暗褐色土と黄褐色土の混合土が堆積する。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] なし。
- [時期] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以前の土坑と思われる。

**第1410号土坑（第38図）**

- [位置・確認層] T - 140、141グリッドに位置する。 a層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長70cm、底面は最長36cm、深さは29cmである。
- [壁] 外側へ緩やかに立ち上がる。
- [底面] ほぼ平坦である。
- [堆積土] 黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を多量ないし中量含む。人為堆積と思われる。
- [出土遺物] 覆土より第 群土器（第57図366）が出土している。
- [時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

**第1411号土坑（第39図）**

- [位置・確認層] R - 139グリッドに位置する。第 層において確認した。
- [重複] なし。
- [平面形・規模] 不明である。
- [壁] 不明である。
- [底面] 不明である。
- [堆積土] 黒褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。



[ 出土遺物 ] なし。  
[ 時期 ] 不明である。

#### 第1412号土坑 (第39図)

[ 位置・確認層 ] S・T - 141、142グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[ 重複 ] なし。  
[ 平面形・規模 ] 平面形は不整な円形で、開口部は径98cm、底面は径88cm、深さは37cmである。  
[ 壁 ] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。一部オーバーハングする。  
[ 底面 ] ほぼ平坦である。  
[ 堆積土 ] 黒褐色土が堆積し、角礫を中量含む。人為堆積と思われる。  
[ 出土遺物 ] 土器は、第 1 層より第 群 6 類土器 (第57図374)、第 群 3 ~ 6 類、8 類土器 (第45図32 ~ 35、第57図367、369、370、372、373)、第 群土器 (第57図368、371、375 ~ 377) が出土している。  
石器は、第 1 層よりその他の剥片石器が 1 点出土している。  
土製品は、第 1 層から土器片利用土製品が 1 点 (第67図18) 出土している。  
[ 時期 ] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1413号土坑 (第39図)

[ 位置・確認層 ] T - 137、138グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[ 重複 ] 第1337号土坑と重複し、本遺構が古い。  
[ 平面形・規模 ] 平面形は不明で、開口部は最長135cm、底面は最長110cm、深さは36cmである。  
[ 壁 ] 外側へ緩やかに立ち上がる。  
[ 底面 ] ほぼ平坦である。  
[ 堆積土 ] 3 層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積し、ローム、角礫を少量含む。自然堆積と思われる。  
[ 出土遺物 ] なし。  
[ 時期 ] 遺構間の重複関係より縄文時代後期以降の土坑と思われる。

#### 第1414号土坑 (第39図)

[ 位置・確認層 ] W - 132グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[ 重複 ] なし。  
[ 平面形・規模 ] 平面形は円形で、開口部は径24cm、底面は径16cm、深さは19cmである。  
[ 壁 ] 外側へ直線的に立ち上がる。  
[ 底面 ] ほぼ平坦である。  
[ 堆積土 ] 黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。  
[ 出土遺物 ] なし。  
[ 時期 ] 不明である。

**第1415号土坑（第39図）**

[位置・確認層] W - 132グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径20cm、底面は径15cm、深さは16cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**第1416号土坑（第39図）**

[位置・確認層] W - 132グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径18cm、底面は径12cm、深さは27cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**第1417号土坑（第39図）**

[位置・確認層] - 131グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は円形で、開口部は径20cm、底面は径16cm、深さは11cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] ほぼ平坦である。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、ロームを少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

**（平成15年度）****第1420号土坑（第39図）**

[位置・確認層] Y - 159グリッドに位置する。第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長41cm、底面は最長33cm、深さは25cmである。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 西側から東側へ若干の傾斜が見られる。

[堆積土] 黒褐色土が堆積し、パミス、炭化物を少量含む。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。  
[時期] 不明である。

#### 第1421号土坑 (第39図)

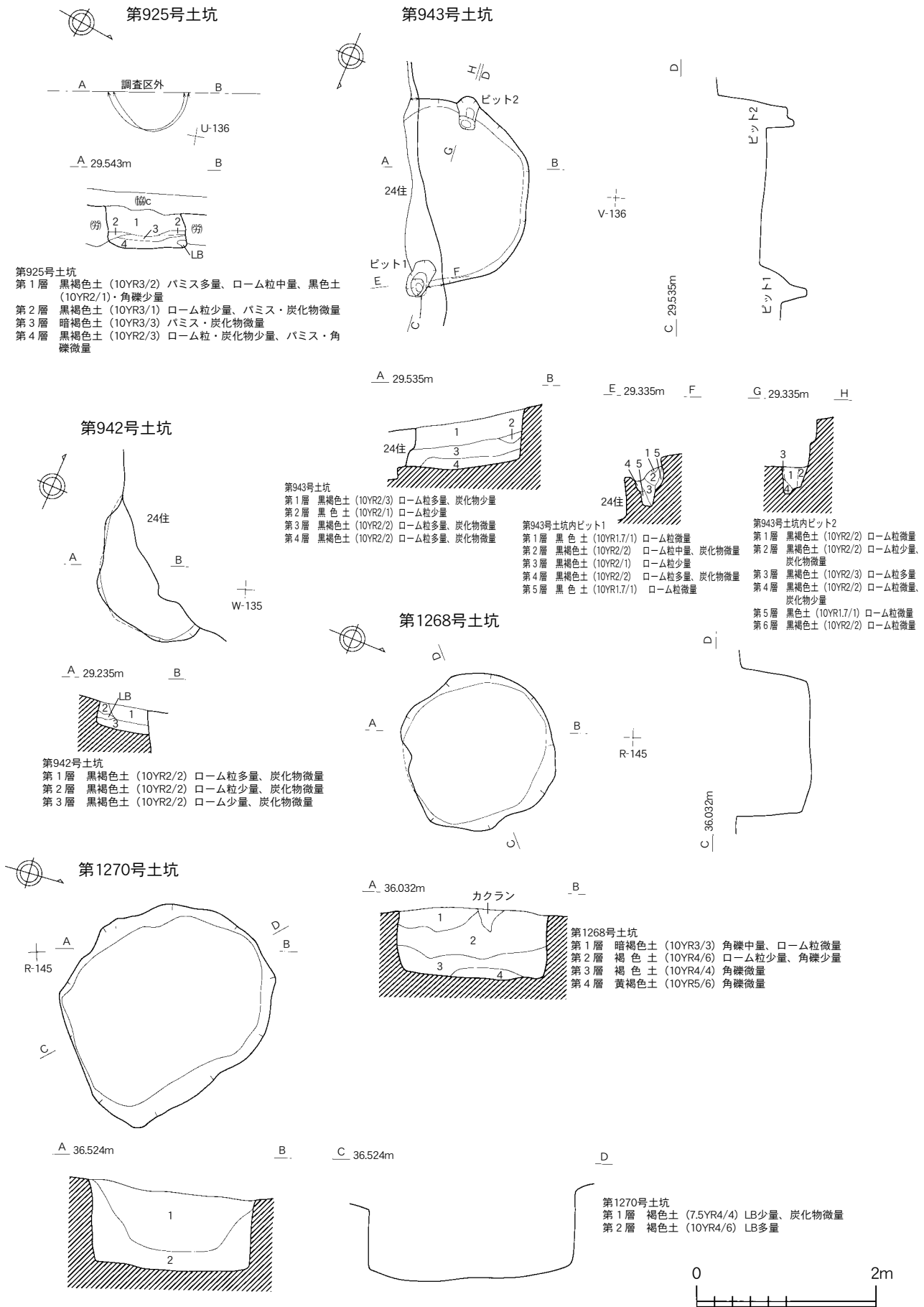
[位置・確認層] X・Y - 158グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[重複] なし。  
[平面形・規模] 平面形は不整楕円形で、開口部は長径126cm、底面は長径127cm、深さは37cmである。  
[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。  
[底面] 若干の起伏が見られる。中央部北側に底面ピットを有する。  
[堆積土] 黒褐色土が堆積し、パミス、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。  
[出土遺物] 土器は、覆土より第 群3類、5 a類、6類土器(第57図378~380)、第1層より第 群6類土器(第45図36)が出土している。  
石器は、覆土より不定形石器1類Cが1点(第62図38)、3類が1点(第62図37)、敲磨器類4類Aが1点(第66図64)、4類Bが1点(第66図65)出土している。  
[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。

#### 第1422号土坑 (第39図)

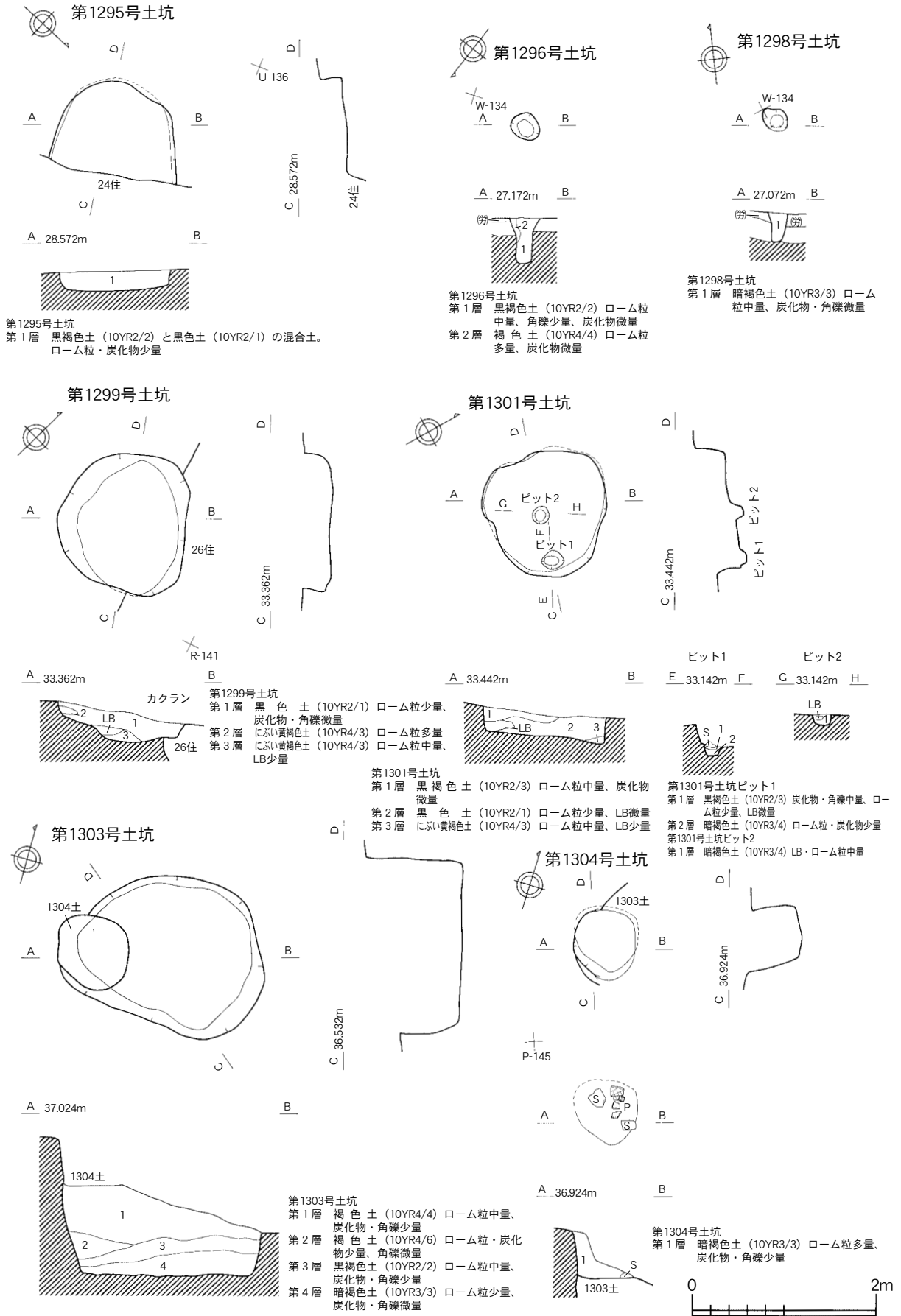
[位置・確認層] X・Y - 159、160グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[重複] なし。  
[平面形・規模] 平面形は不明で、開口部は最長85cm、底面は最長90cm、深さは28cmである。  
[壁] オーバーハングし、袋状を呈する。南壁は一部外側へ立ち上がる。  
[底面] ほぼ平坦である。  
[堆積土] 黒褐色土が堆積し、パミス、炭化物を少量ないし微量含む。自然堆積と思われる。  
[出土遺物] 覆土より第 群6類土器(第57図381)が出土している。  
[時期] 出土遺物より縄文時代前期の土坑と思われる。

#### 第1423号土坑 (第39図)

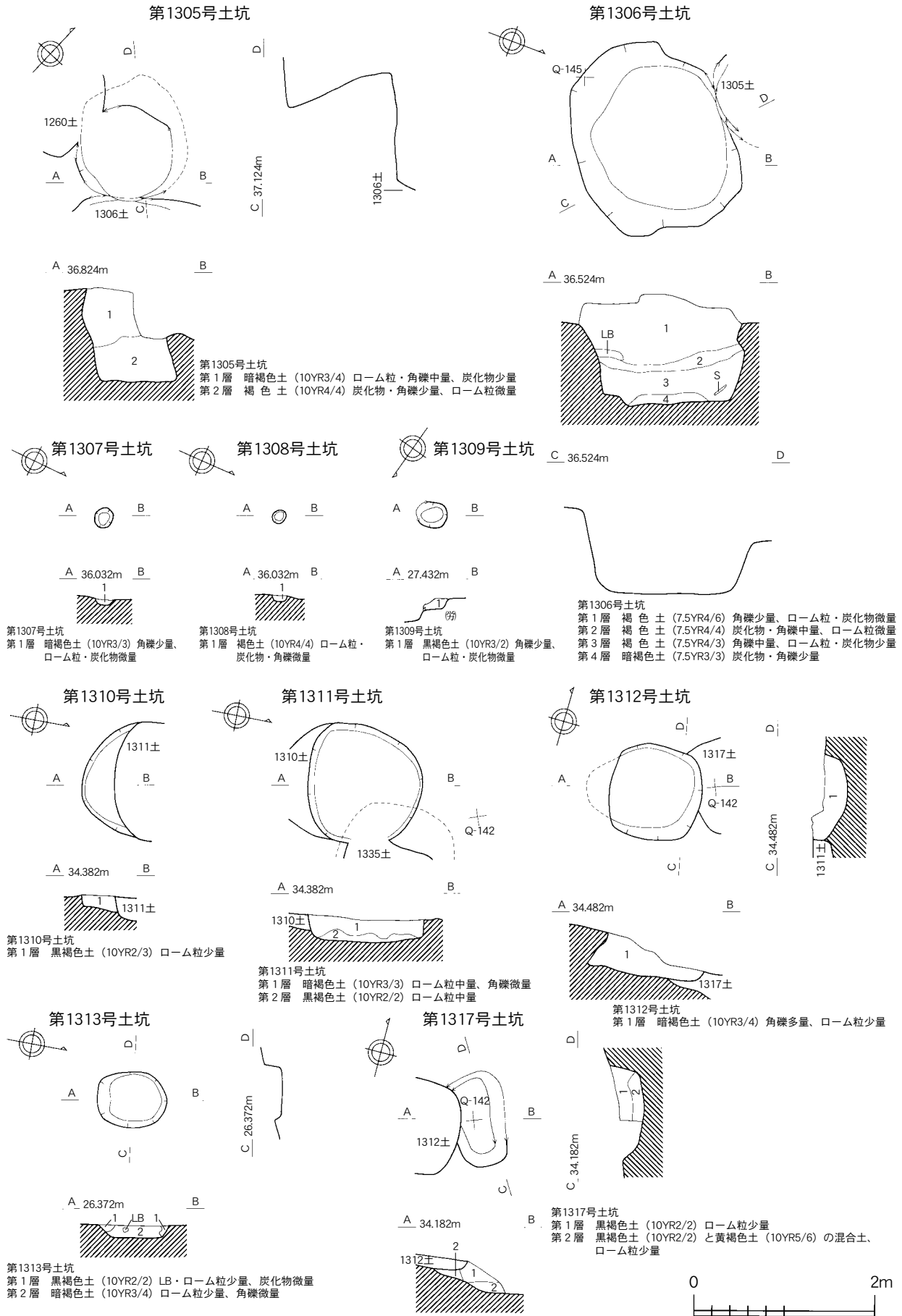
[位置・確認層] Z - 180グリッドに位置する。第 層において確認した。  
[重複] なし。  
[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は径180cm、底面は径202cm、深さは29cmである。  
[壁] 全体としてオーバーハングし、袋状を呈する。南壁は外側へ立ち上がる。  
[底面] 若干の起伏が見られる。  
[堆積土] 黒褐色土が堆積し、ロームを中量含む。自然堆積と思われる。  
[出土遺物] 土器は、覆土より第 群土器(第57図382)が出土している。  
石器は、覆土より敲磨器類2類Aが1点(第66図66)出土している。  
[時期] 出土遺物より縄文時代後期の土坑と思われる。



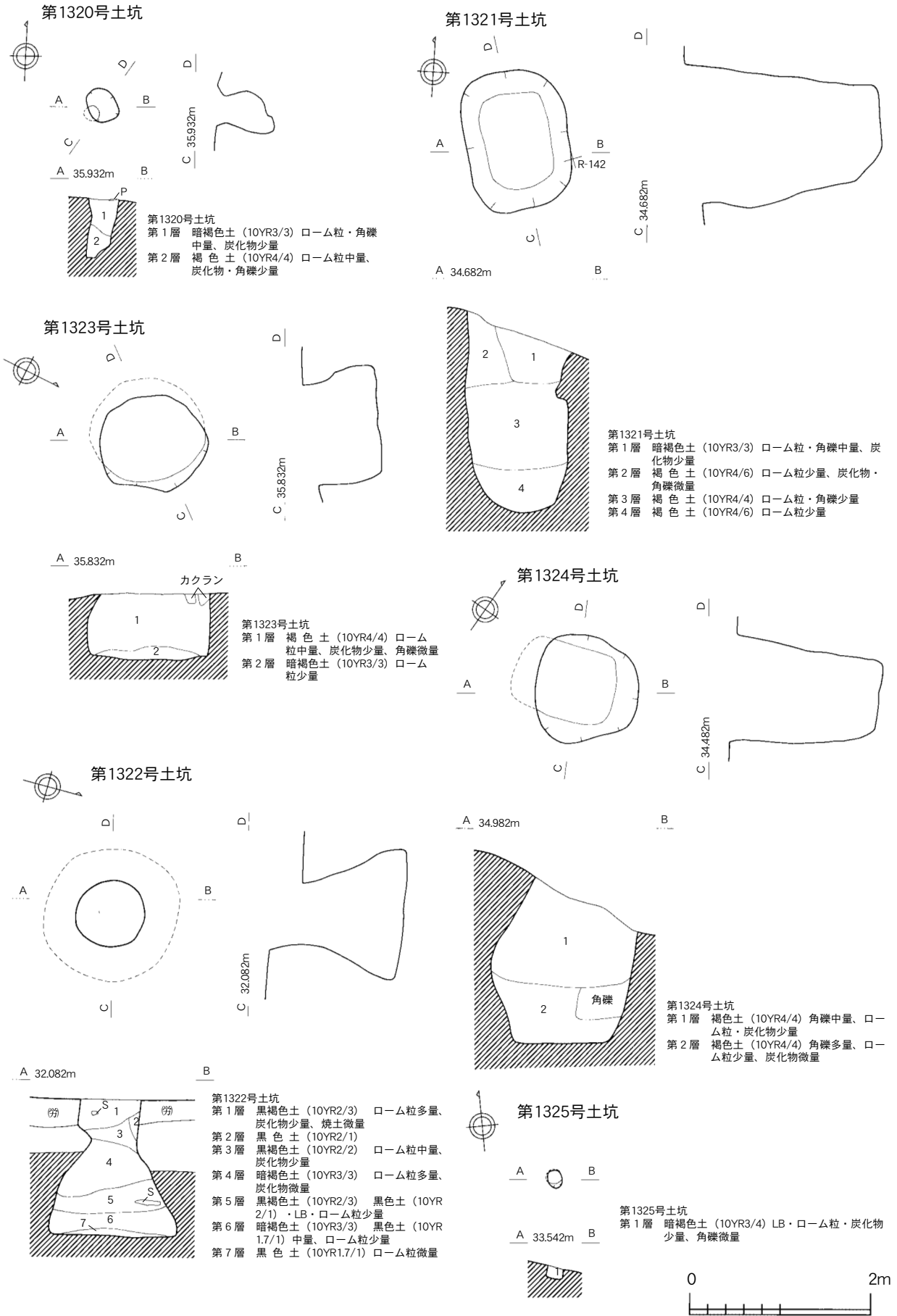
第23図 土坑 (1) (925土・942土・943土・1268土・1270土)



第24図 土坑 (2) (1295土・1296土・1298土・1299土・1301土・1303土・1304土)

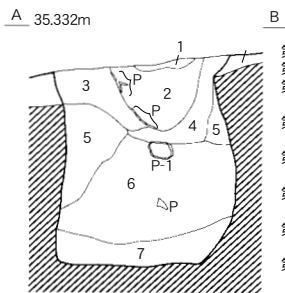
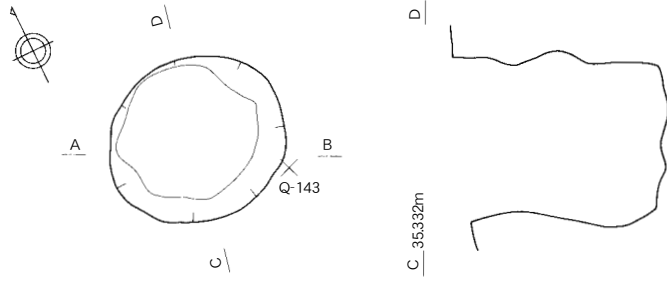


第25図 土坑 (3) (1305~1313土・1317土)



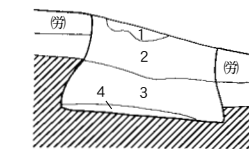
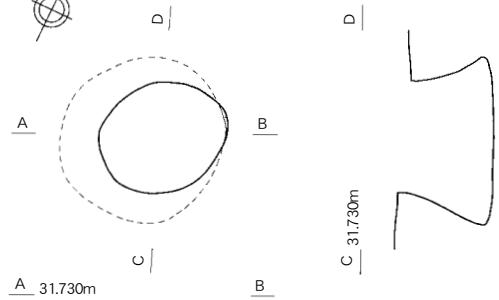
第26図 土坑 (4) (1320~1325土)

第1326号土坑



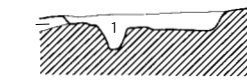
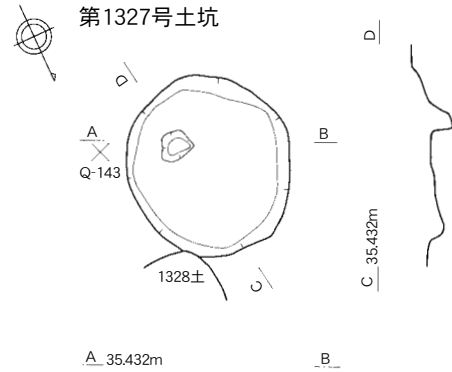
- 第1326号土坑  
 第1層 ぶい黄褐色土 (10YR4/3) 角礫多量  
 第2層 黒色土 (10YR2/1) 角礫少量、ローム粒微量  
 第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒・炭化物微量  
 第4層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・炭化物微量  
 第5層 ぶい黄褐色土 (10YR5/4) ローム粒少量、角礫微量  
 第6層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物、角礫微量  
 第7層 黒褐色土 (10YR2/2) 角礫中量、炭化物微量

第1329号土坑



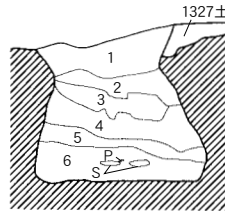
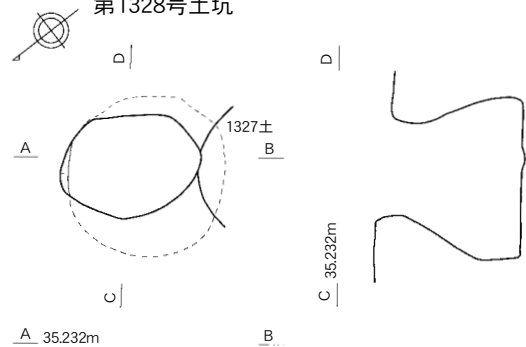
- 第1329号土坑  
 第1層 ぶい黄褐色土 (10YR5/4) 暗褐色土 (10YR3/3) 少量、ローム粒微量  
 第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒中量、炭化物少量、焼土微量  
 第3層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化物微量  
 第4層 黒色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量

第1327号土坑



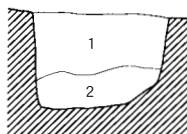
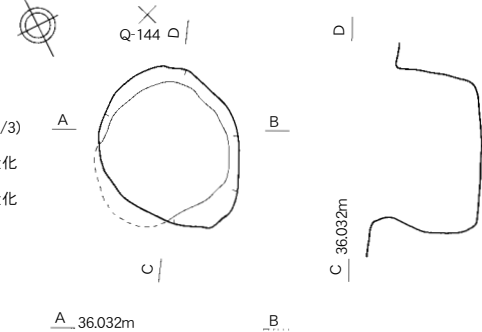
- 第1327号土坑  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 角礫少量、ローム粒微量

第1328号土坑

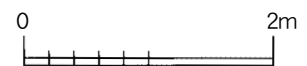


- 第1328号土坑  
 第1層 ぶい黄褐色土 (10YR4/3) ローム粒少量、炭化物・角礫微量  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、炭化物・角礫微量  
 第3層 褐色土 (10YR3/3) ロームの層、炭化物微量  
 第4層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量、炭化物・角礫微量  
 第5層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化物・角礫微量  
 第6層 黒褐色土 (10YR2/2) 暗褐色土 (10YR3/3) 角礫少量、ローム粒・炭化物微量

第1331号土坑

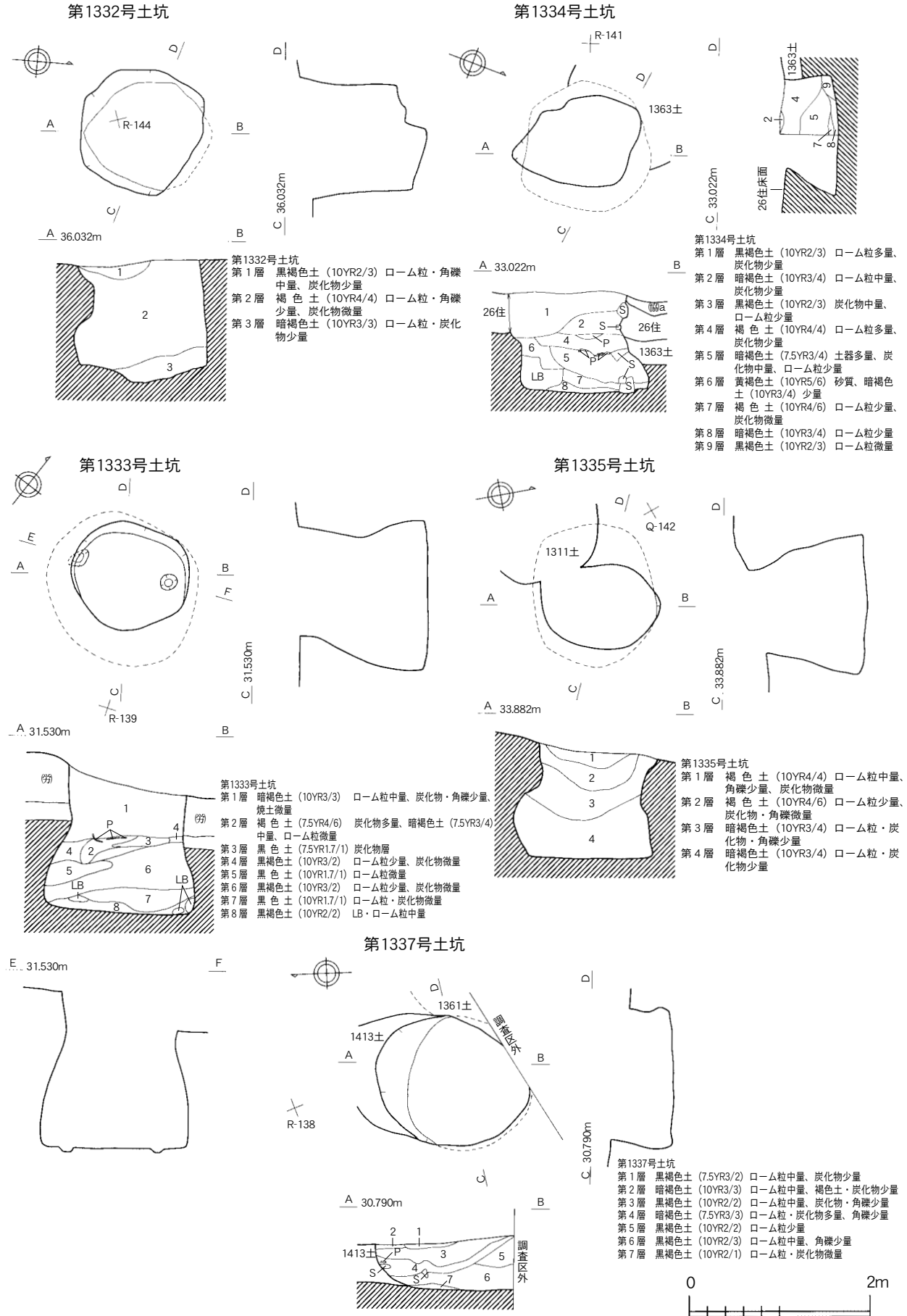


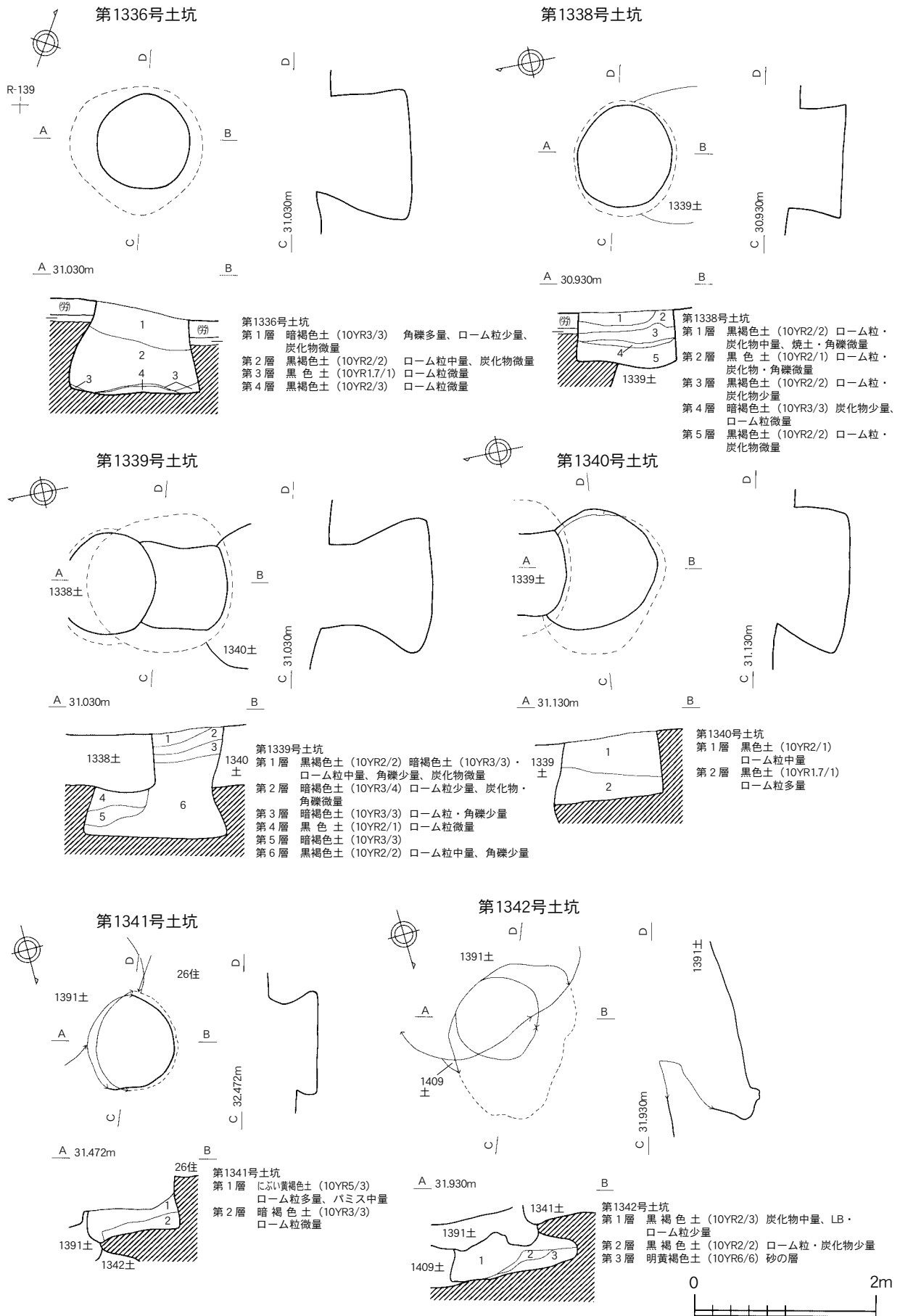
- 第1331号土坑  
 第1層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒・炭化物・角礫少量  
 第2層 褐色土 (10YR4/6) 角礫多量、ローム粒少量、炭化物微量



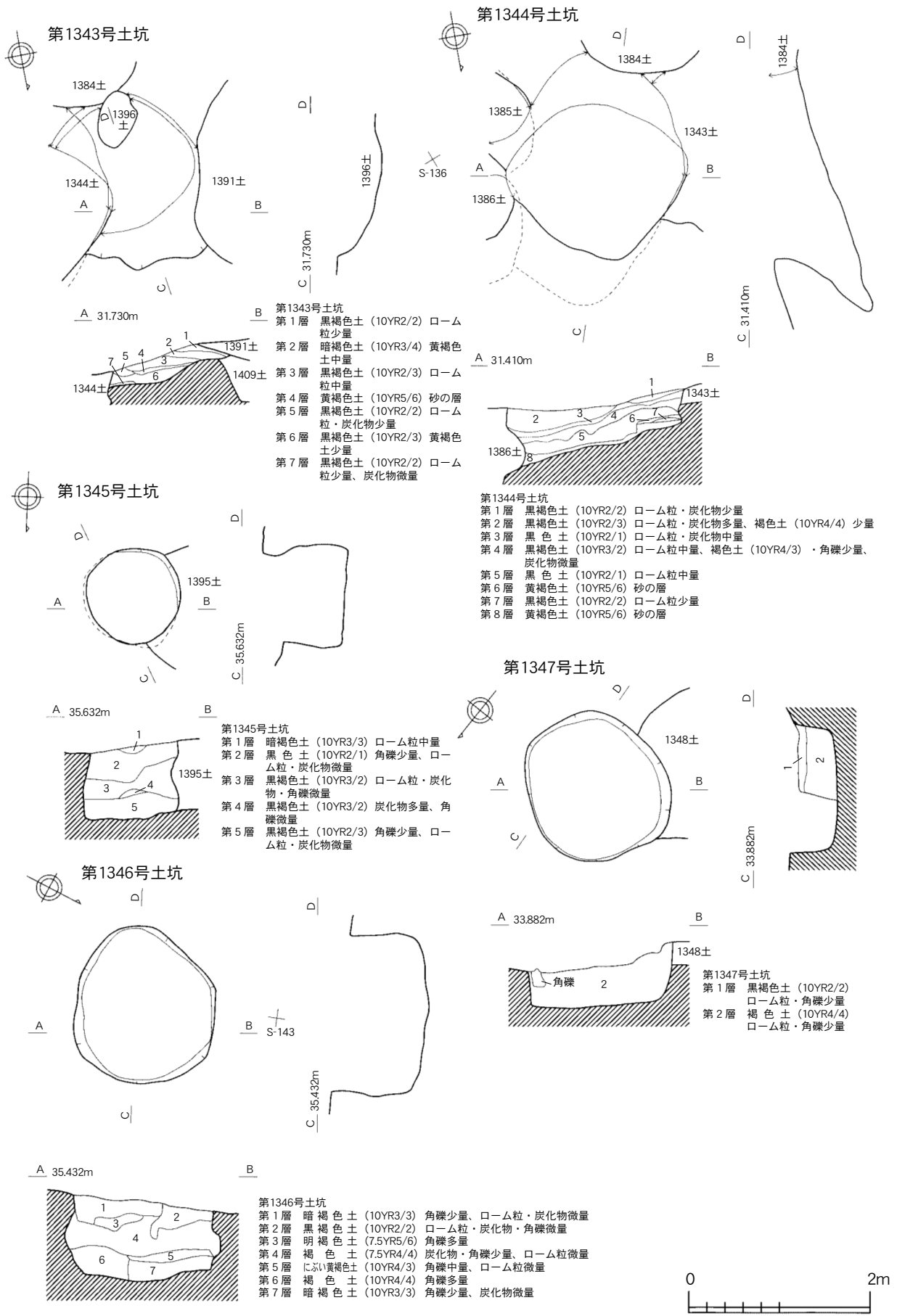
第27図 土坑 (5) (1326~1329土・1331土)



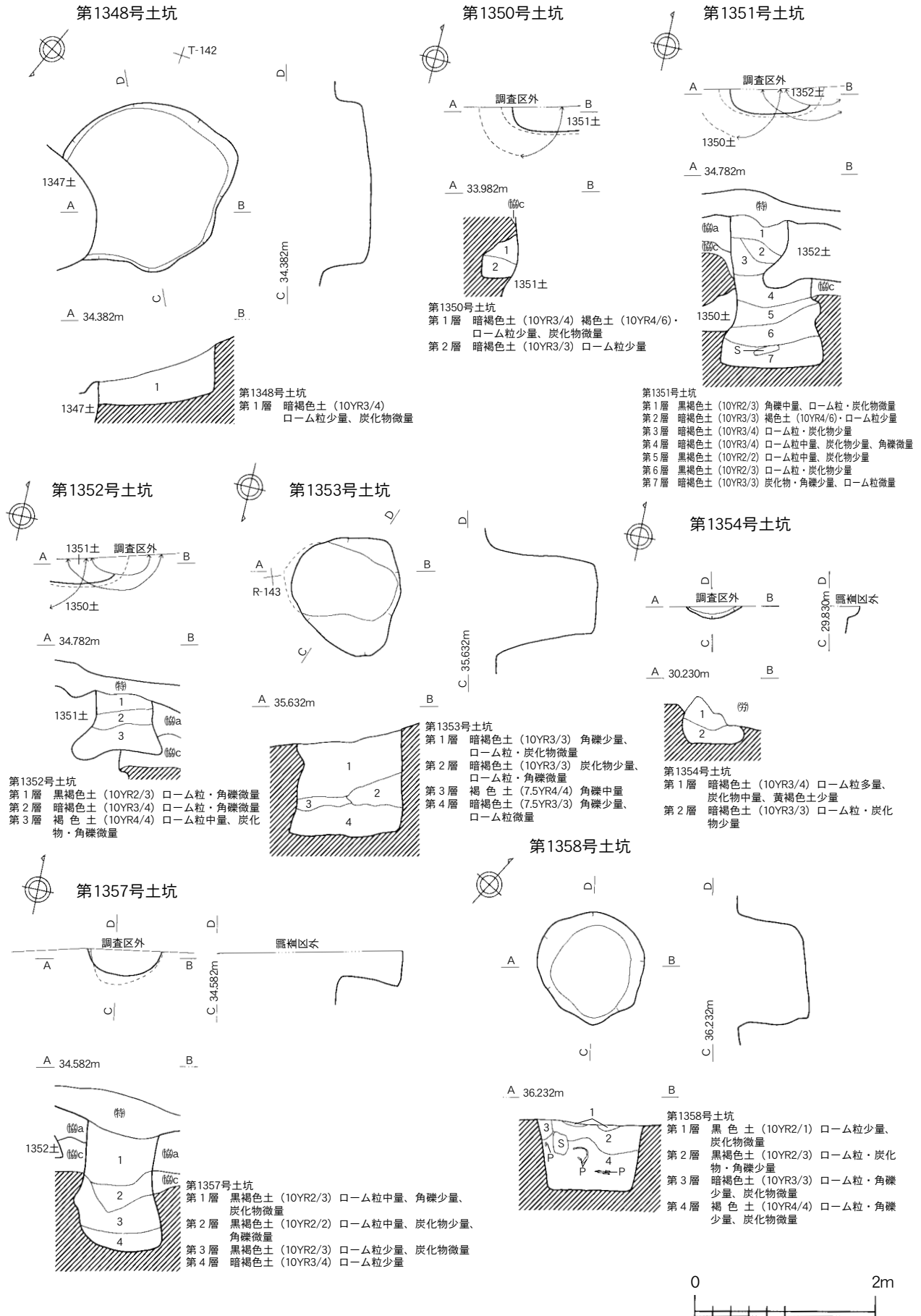




第29図 土坑 (7) (1336土・1338~1342土)

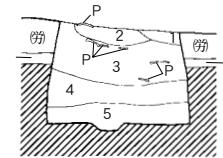
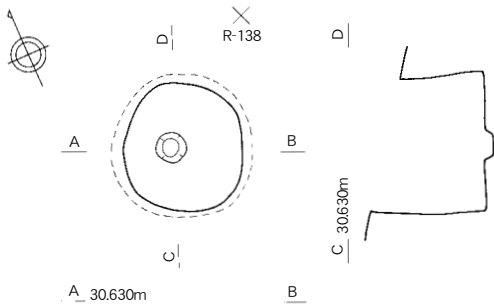


第30図 土坑 (8) (1343~1347土)



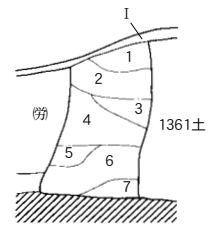
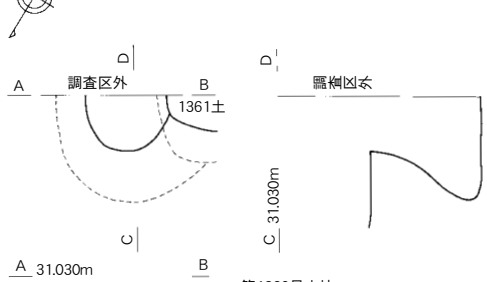
第31図 土坑 (9) (1348土・1350~1354土・1357土・1358土)

第1359号土坑



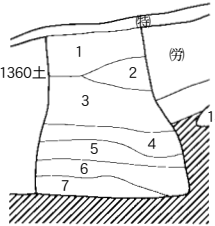
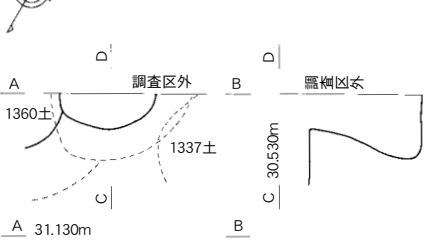
- 第1359号土坑  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化物・角礫微量  
 第2層 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) ローム粒・炭化物・角礫中量  
 第3層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物中量、ローム粒少量、角礫微量  
 第4層 黒褐色土 (10YR2/2) 暗褐色土 (10YR3/3) 中量、ローム粒・炭化物少量  
 第5層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第1360号土坑



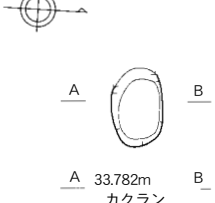
- 第1360号土坑  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物少量  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒・炭化物少量  
 第3層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒中量、LB・角礫少量、炭化物微量  
 第4層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物・角礫少量  
 第5層 黒色土 (10YR1.7/1) ローム粒・炭化物少量、角礫微量  
 第6層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、炭化物・角礫少量  
 第7層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化物・角礫微量

第1361号土坑



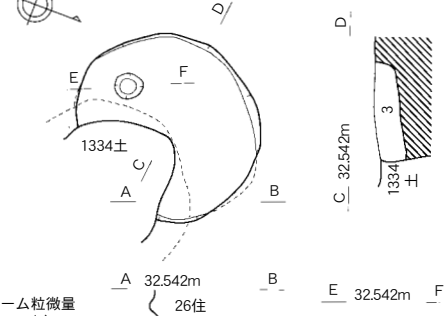
- 第1361号土坑  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物・角礫少量  
 第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・炭化物少量、角礫微量  
 第3層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物少量、角礫微量  
 第4層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、炭化物少量、角礫微量  
 第5層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物少量、角礫微量  
 第6層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒中量、炭化物少量  
 第7層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・炭化物少量

第1362号土坑



- 第1362号土坑  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 角礫多量、ローム粒微量  
 第2層 褐色土 (10YR4/4) と褐色土 (10YR4/6) の混合土、ローム粒少量

第1363号土坑

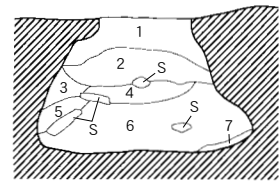
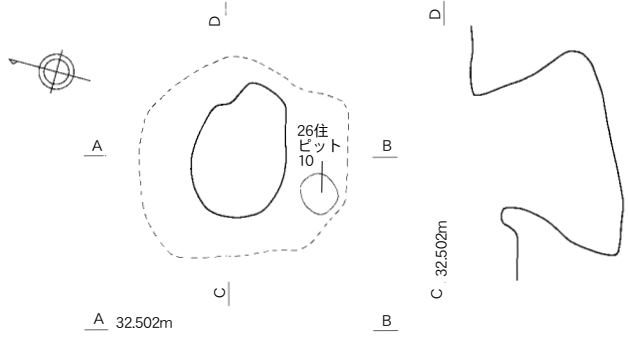


- 第1363号土坑  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒多量、炭化物少量  
 第2層 黒褐色土 (10YR2/3) LB・ローム粒少量  
 第3層 黒褐色土 (10YR2/3) 暗褐色土 (10YR3/3) ・ローム粒中量、炭化物少量

第1363号土坑ピット

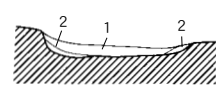
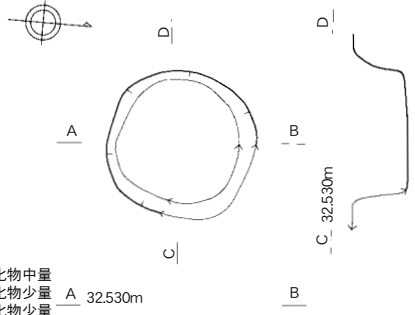
- 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒中量、炭化物少量  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒・炭化物少量

第1364号土坑

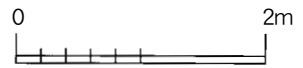


- 第1364号土坑  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒・炭化物中量  
 第2層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒・炭化物少量  
 第3層 暗褐色土 (7.5YR3/4) ローム粒・炭化物少量  
 第4層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物多量、ローム粒中量、角礫少量  
 第5層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物中量、ローム粒少量  
 第6層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒中量、炭化物少量  
 第7層 黄褐色土 (10YR5/6) 砂質、暗褐色土 (10YR3/4) 少量

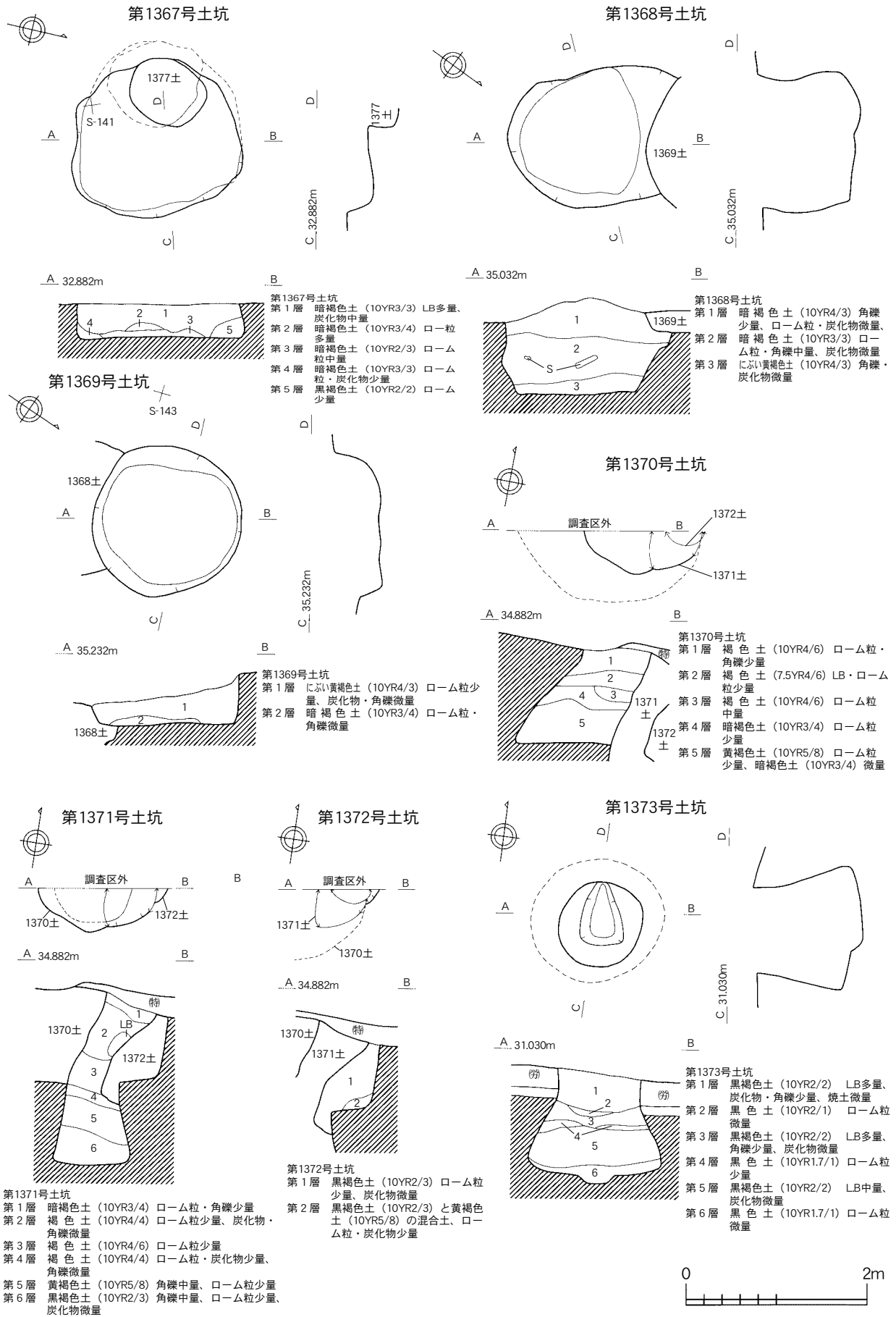
第1365号土坑



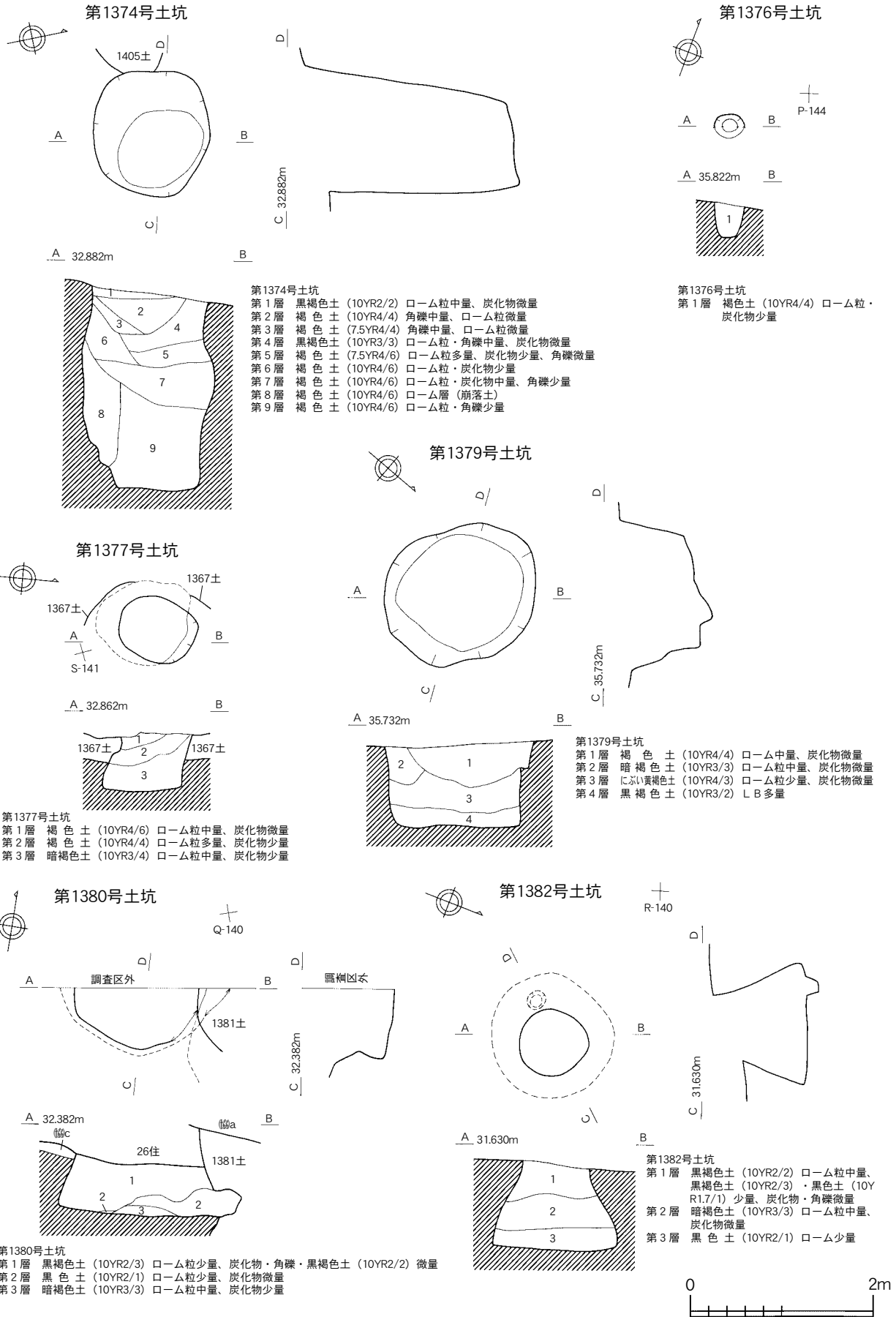
- 第1365号土坑  
 第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒少量、炭化物微量  
 第2層 褐色土 (10YR4/6) ローム粒微量



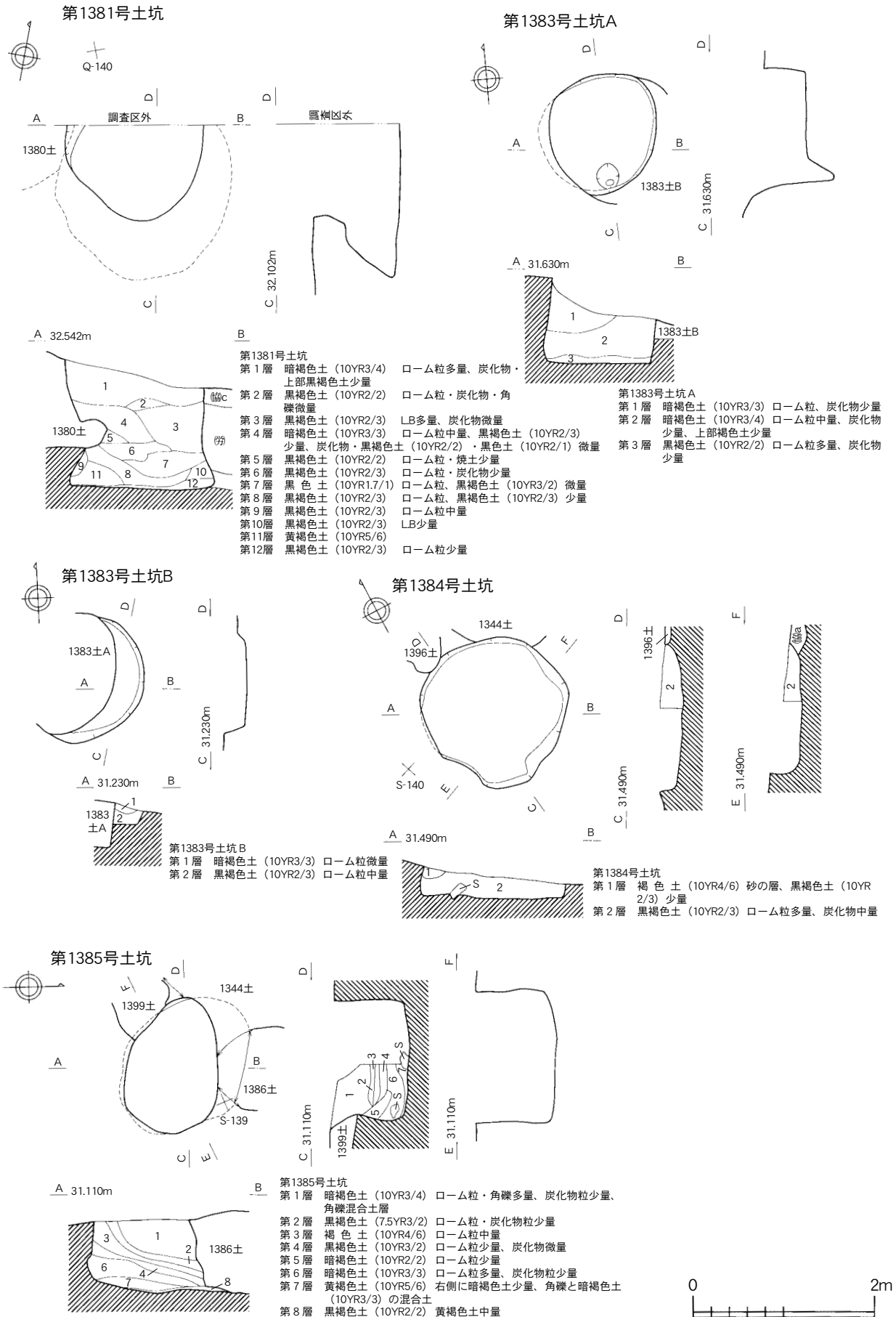
第32図 土坑 (10) (1359~1365土)



第33図 土坑 (11) (1367~1373土)



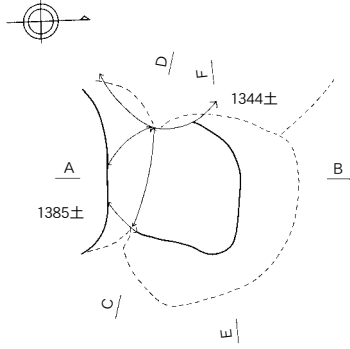
第34図 土坑 (12) (1374土・1367土・1377土・1379土・1380土・1382土)



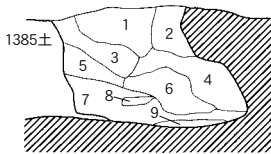
第35図 土坑 (13) (1381土・1383±A～1385土)



第1386号土坑



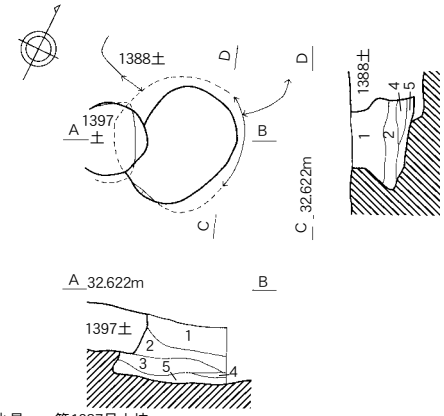
A. 31.150m



第1386号土坑

- 第1層 褐色土 (10YR4/6) □-ム粒多量、炭化物・角礫少量
- 第2層 黒色土 (10YR2/1) □-ム粒多量
- 第3層 黒褐色土 (10YR3/2) □-ム粒少量、炭化物微量、  
レキ混合土層
- 第4層 黒褐色土 (10YR2/3) □-ム粒多量、LB・角礫少量
- 第5層 暗褐色土 (10YR3/3) □-ム粒・角礫少量
- 第6層 明褐色土 (10YR6/6) 砂質
- 第7層 黒褐色土 (7.5YR3/2) 角礫多量、礫混合土層
- 第8層 褐色土 (7.5YR4/3) 砂質
- 第9層 黒色土 (10YR2/1) 暗褐色土少量、□-ム粒微量

第1387号土坑



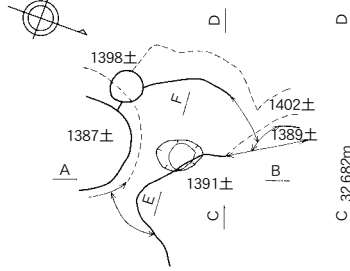
A. 32.622m



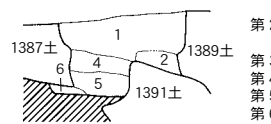
第1387号土坑

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) □-ム粒少量、炭化物・  
角礫微量
- 第2層 褐色土 (10YR4/4) □-ム粒少量、炭化物・  
角礫微量
- 第3層 暗褐色土 (10YR3/3) □-ム粒中量
- 第4層 黒褐色土 (10YR2/2) □-ム粒多量、炭化物少量
- 第5層 黒褐色土 (10YR2/3) □-ム粒多量

第1388号土坑



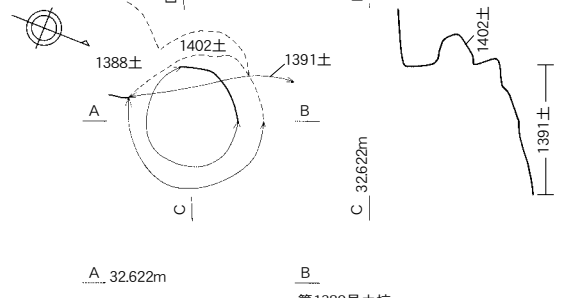
A. 32.682m



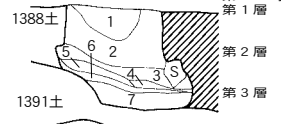
第1388号土坑

- 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-ム粒多量、炭化物・  
角礫少量
- 第2層 黒色土 (10YR2/1) □-ム粒・炭化物少量、  
角礫微量
- 第3層 黒褐色土 (10YR2/2) □-ム粒中量
- 第4層 黒褐色土 (10YR2/3) □-ム粒中量
- 第5層 黒褐色土 (10YR2/2) □-ム粒少量、炭化物微量
- 第6層 黒褐色土 (10YR3/2) □-ム粒中量

第1389号土坑



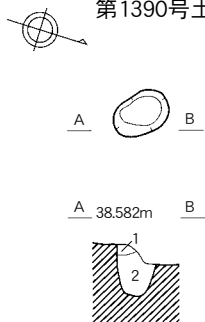
A. 32.622m



第1389号土坑

- 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) 角礫中  
量、粘土少量、炭化物・□-ム  
粒微量
- 第2層 黒褐色土 (10YR2/3)  
□-ム粒・角礫少量、炭化物・  
円礫微量
- 第3層 黒褐色土 (10YR2/3)  
□-ム粒中量、炭化物・  
角礫少量
- 第4層 灰褐色土 (10YR5/4)  
□-ム粒
- 第5層 黒色土 (10YR2/1)  
□-ム粒少量、炭化物微量
- 第6層 黒褐色土 (10YR2/2)  
□-ム粒中量、炭化物・  
角礫微量
- 第7層 暗褐色土 (10YR3/3)  
□-ム粒中量、炭化物・  
角礫微量

第1390号土坑



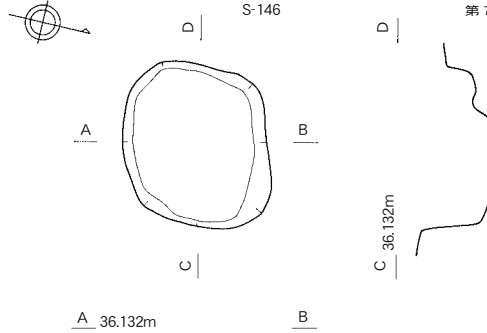
A. 38.582m



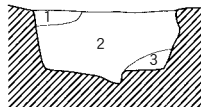
第1390号土坑

- 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-ム粒少量、角礫微量
- 第2層 暗褐色土 (10YR3/4) □-ム粒中量、炭化物・角礫微量

第1392号土坑



A. 36.132m



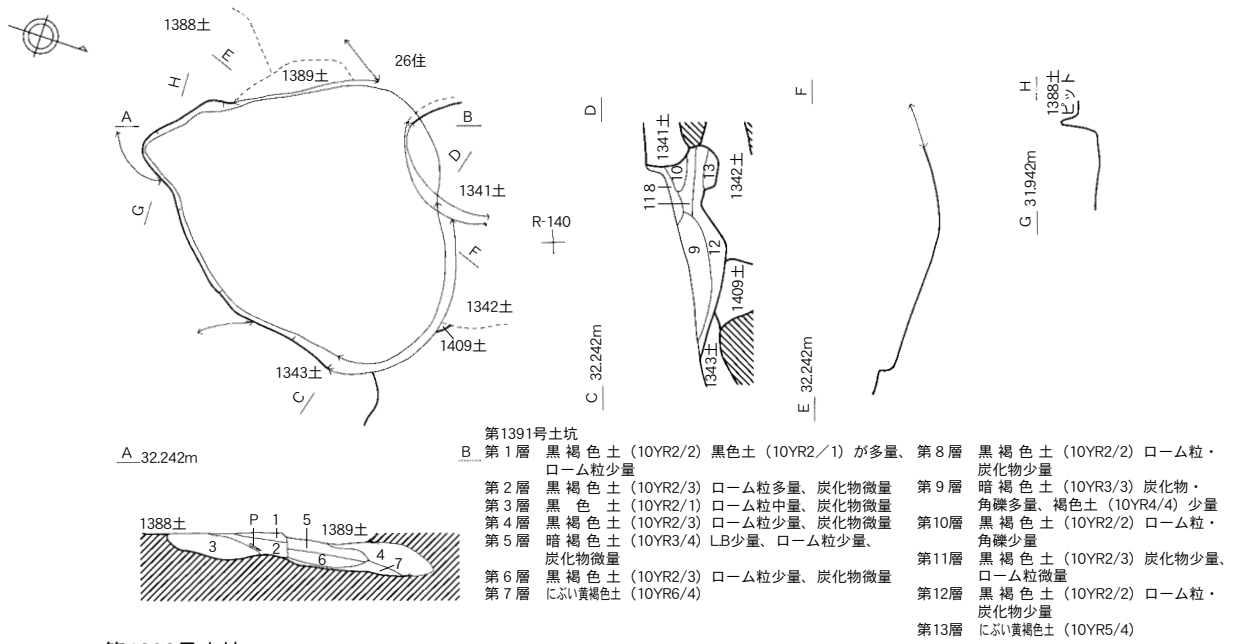
第1392号土坑

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) □-ム粒・円礫微量
- 第2層 褐色土 (7.5YR4/4) 円礫中量、  
□-ム粒・炭化物微量
- 第3層 暗褐色土 (7.5YR5/6) 円礫多量

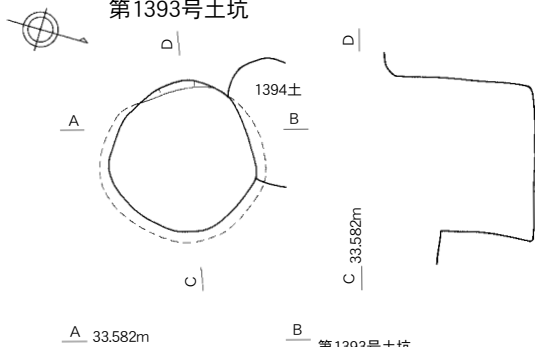


第36図 土坑 (14) (1386~1390土・1392土)

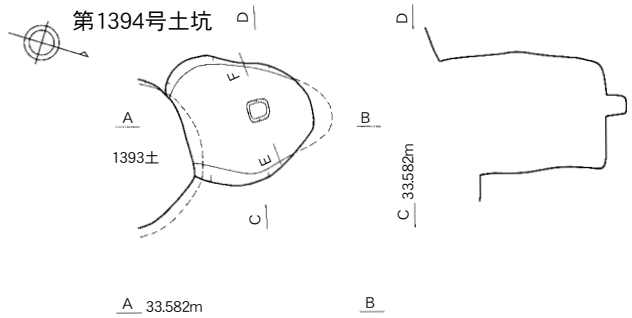
第1391号土坑



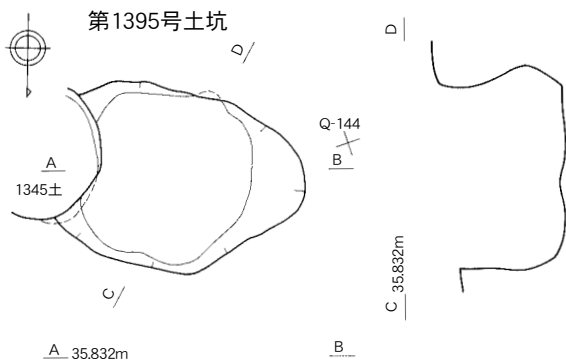
第1393号土坑



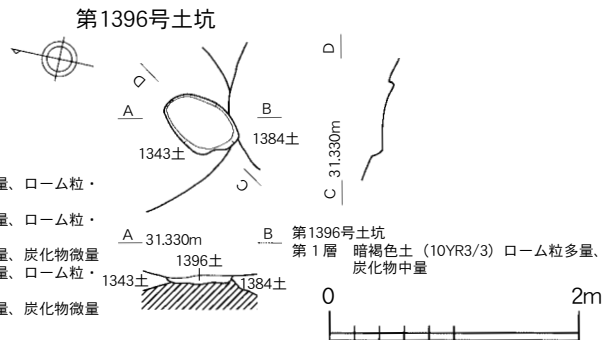
第1394号土坑



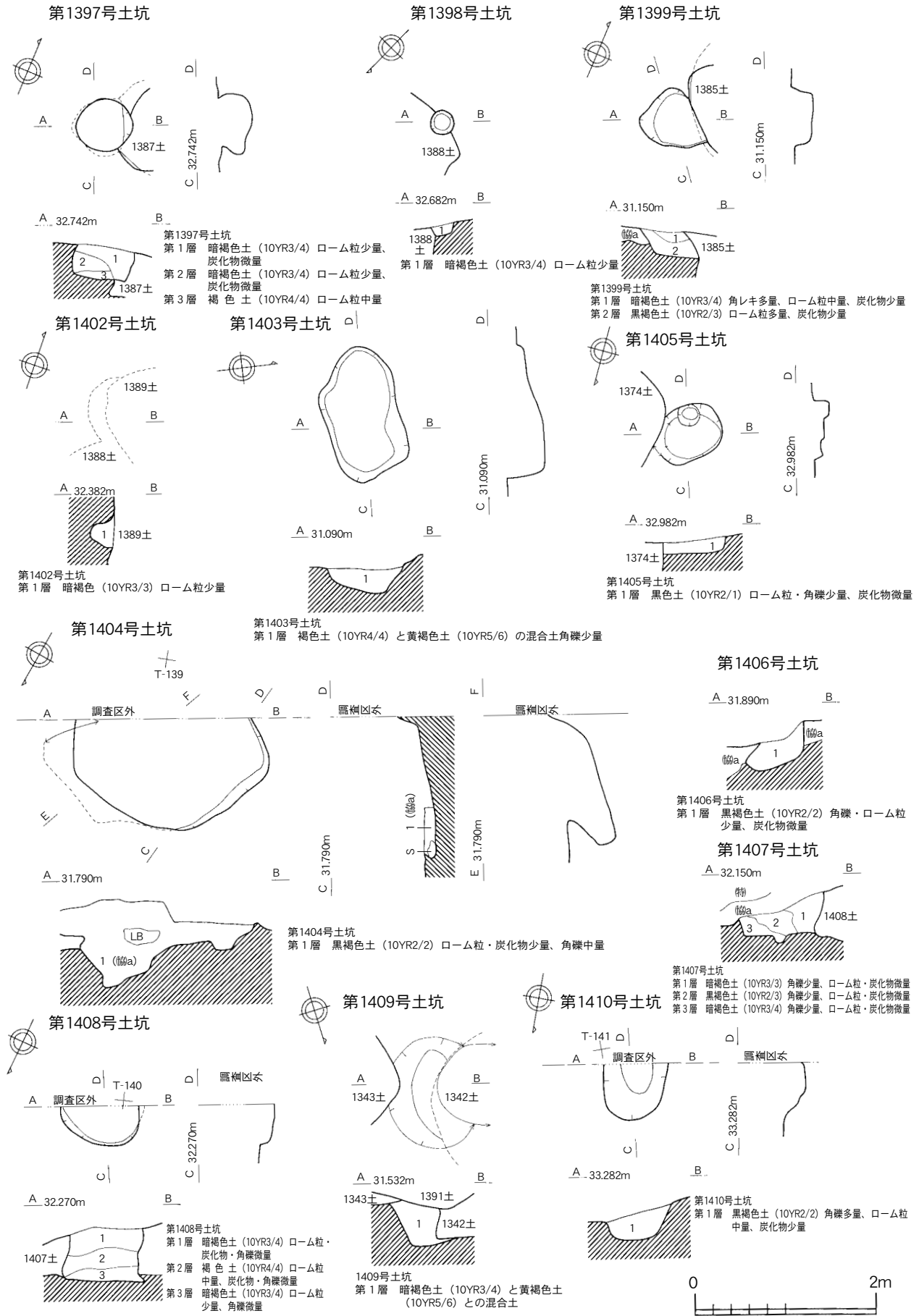
第1395号土坑



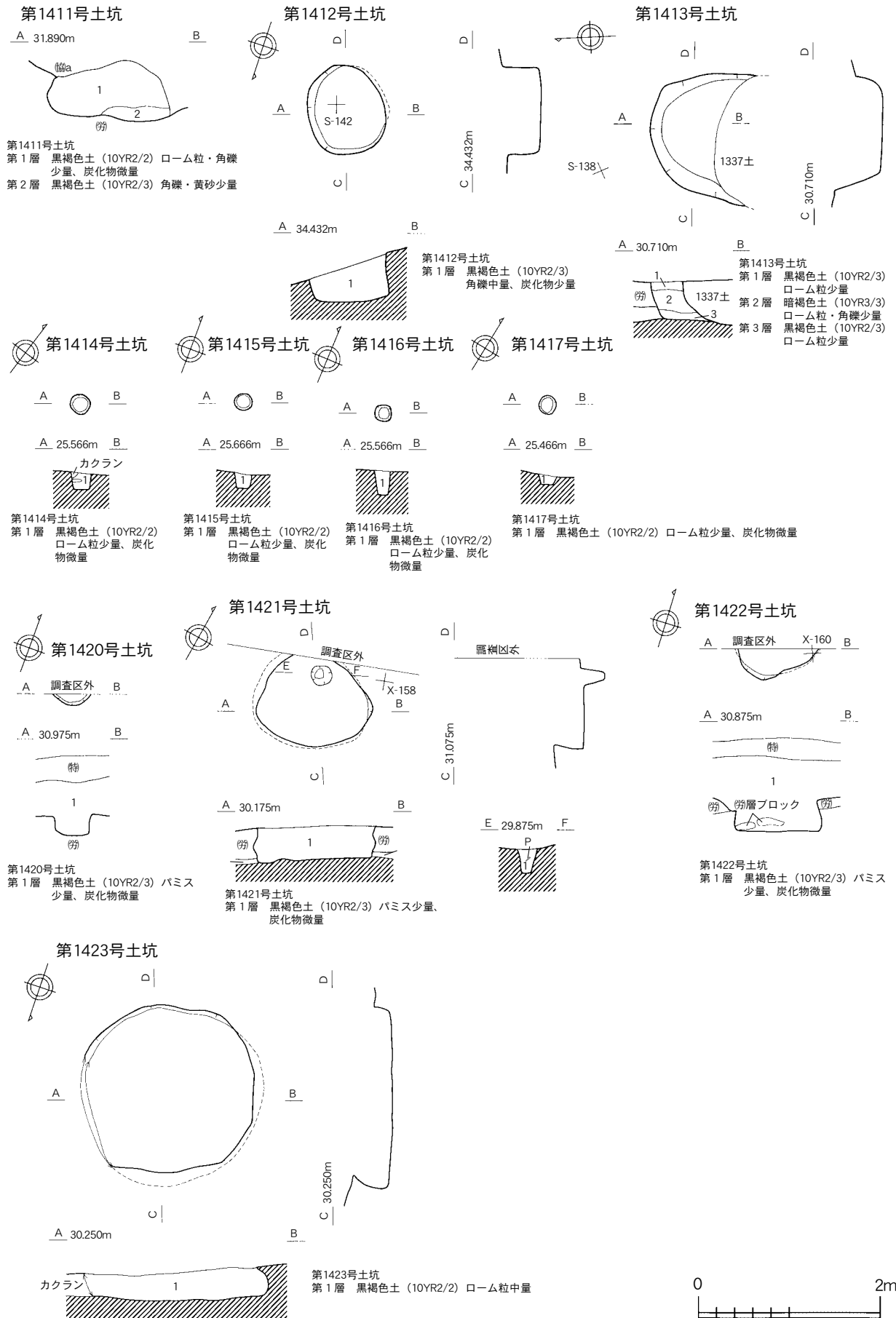
第1396号土坑



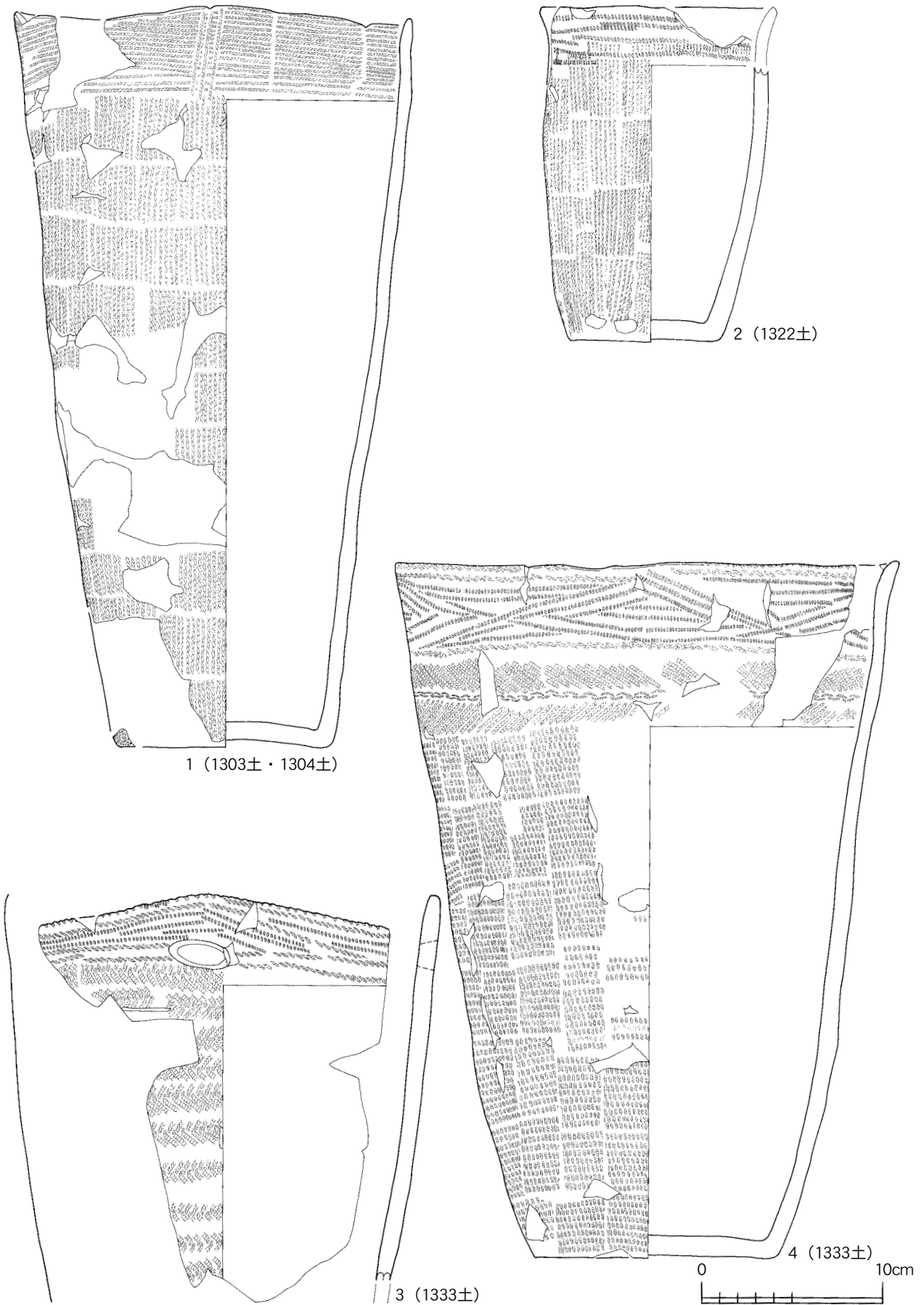
第37図 土坑 (15) (1391土・1393~1396土)



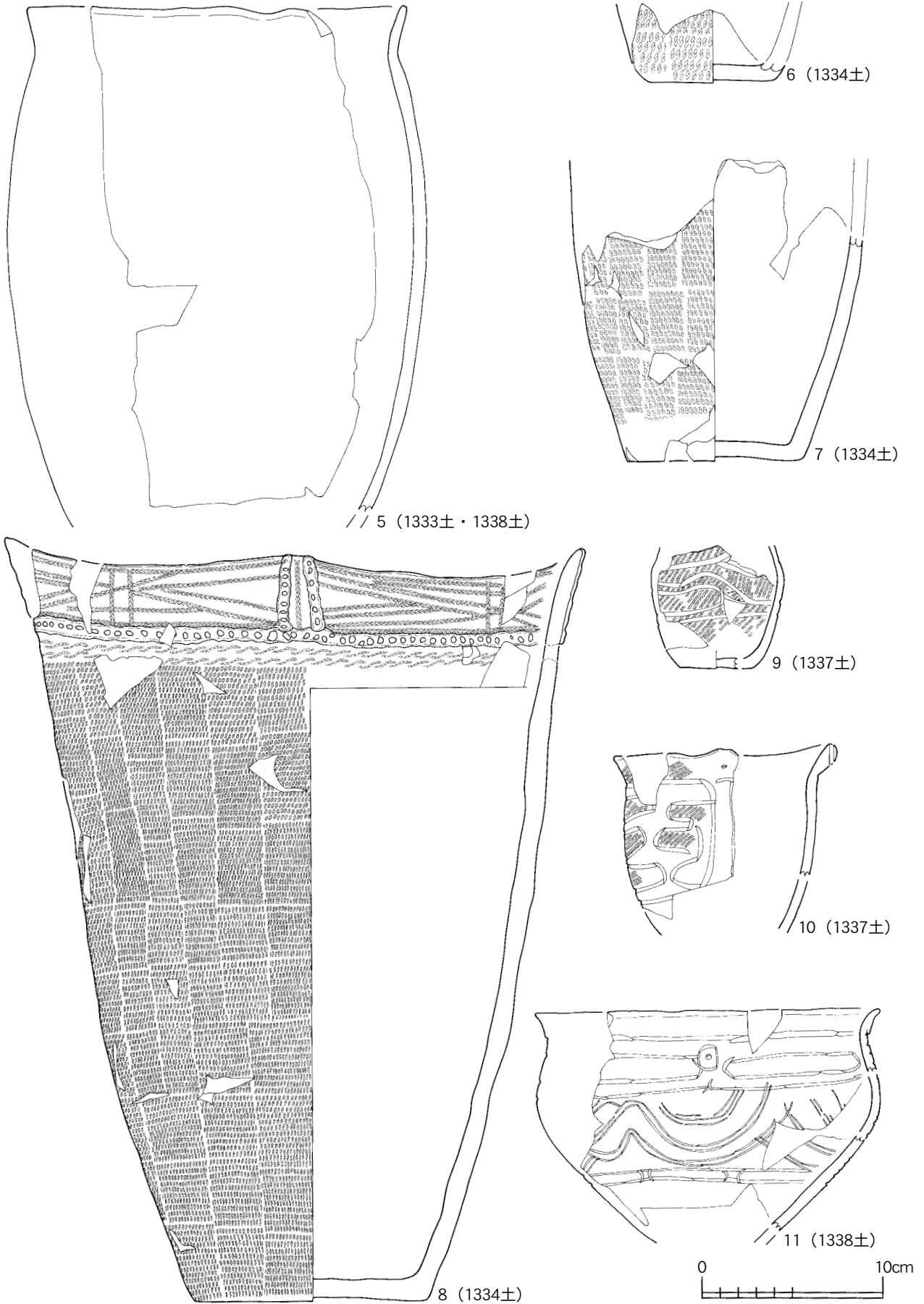
第38図 土坑 (16) (1397~1399土・1402~1410土)



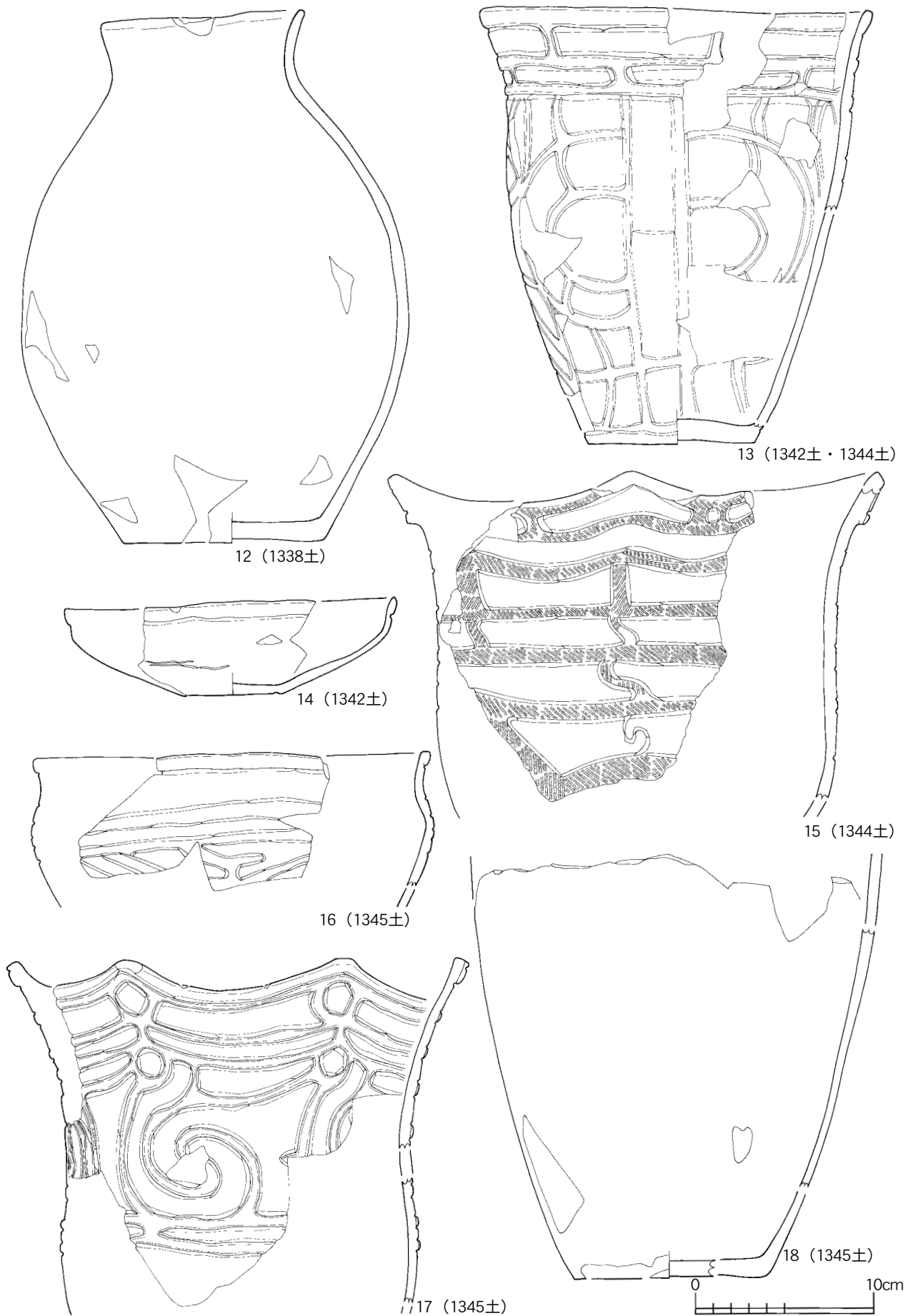
第39図 土坑 (17) (1411~1417土・1420~1423土)



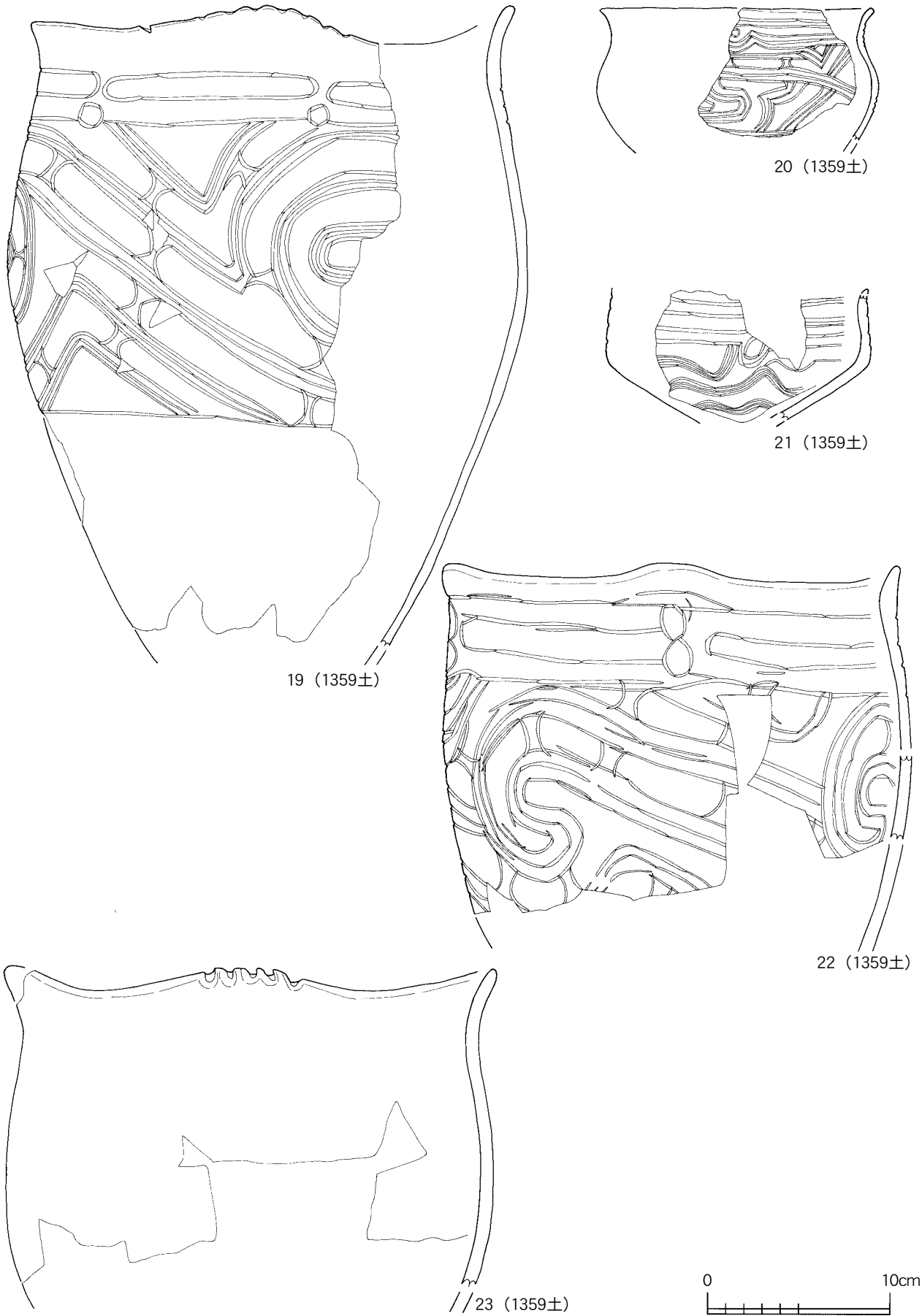
第40図 遺構内出土土器（土坑）(1)



第41図 遺構内出土土器 (土坑) (2)



第42図 遺構内出土土器 (土坑) (3)



19 (1359土)

20 (1359土)

21 (1359土)

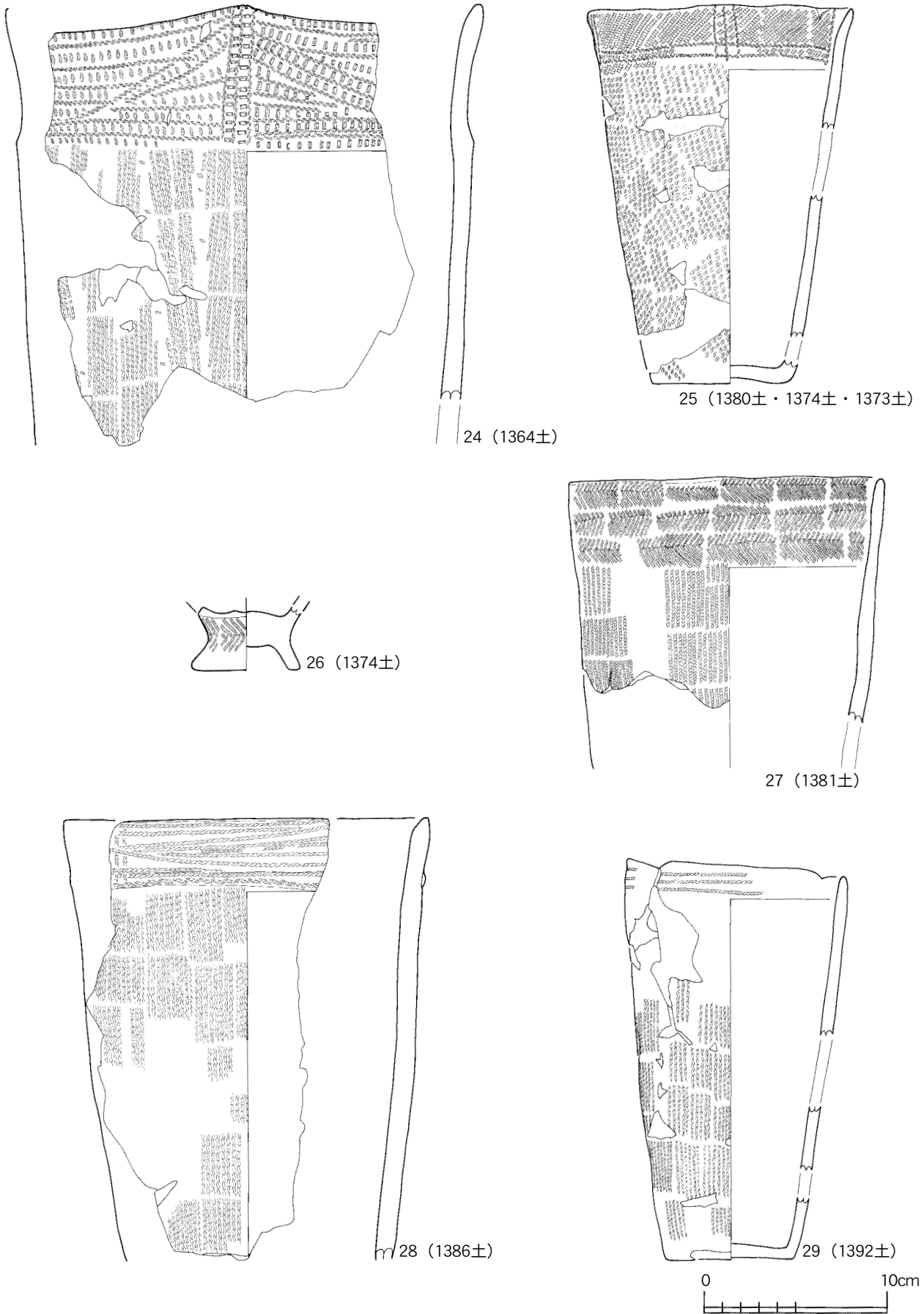
22 (1359土)

// 23 (1359土)

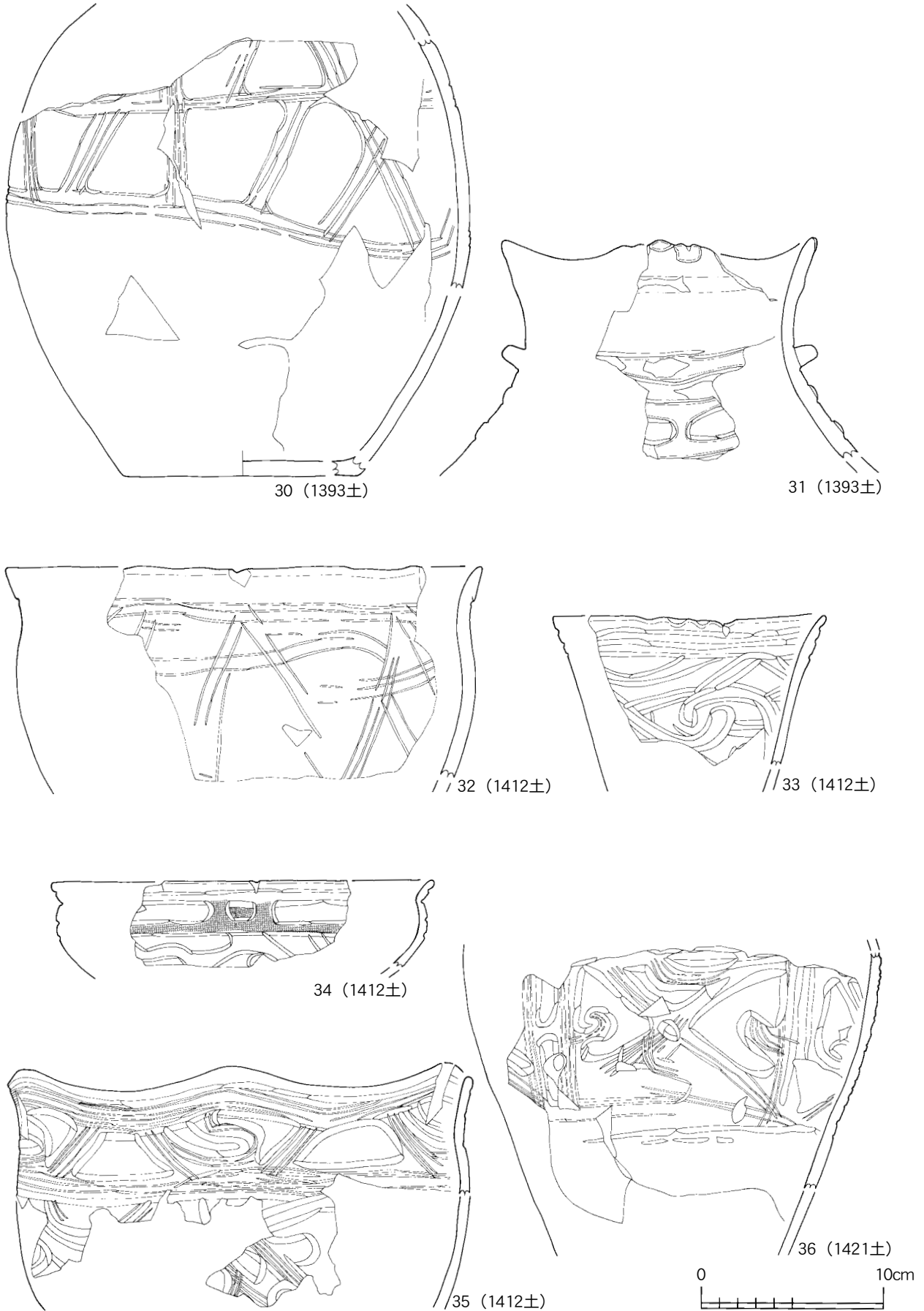
0 10cm

第43図 遺構内出土土器 (土坑) (4)

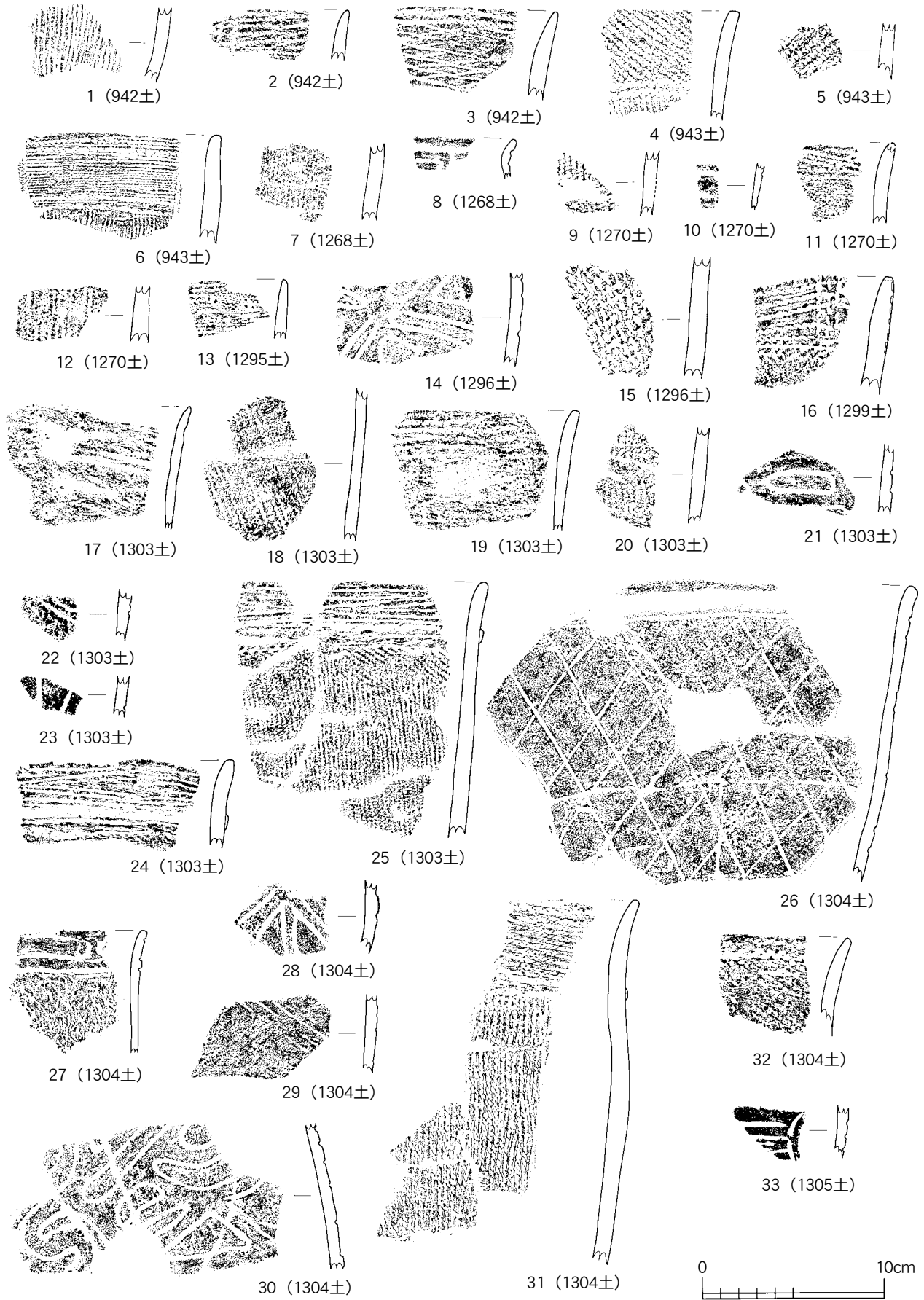




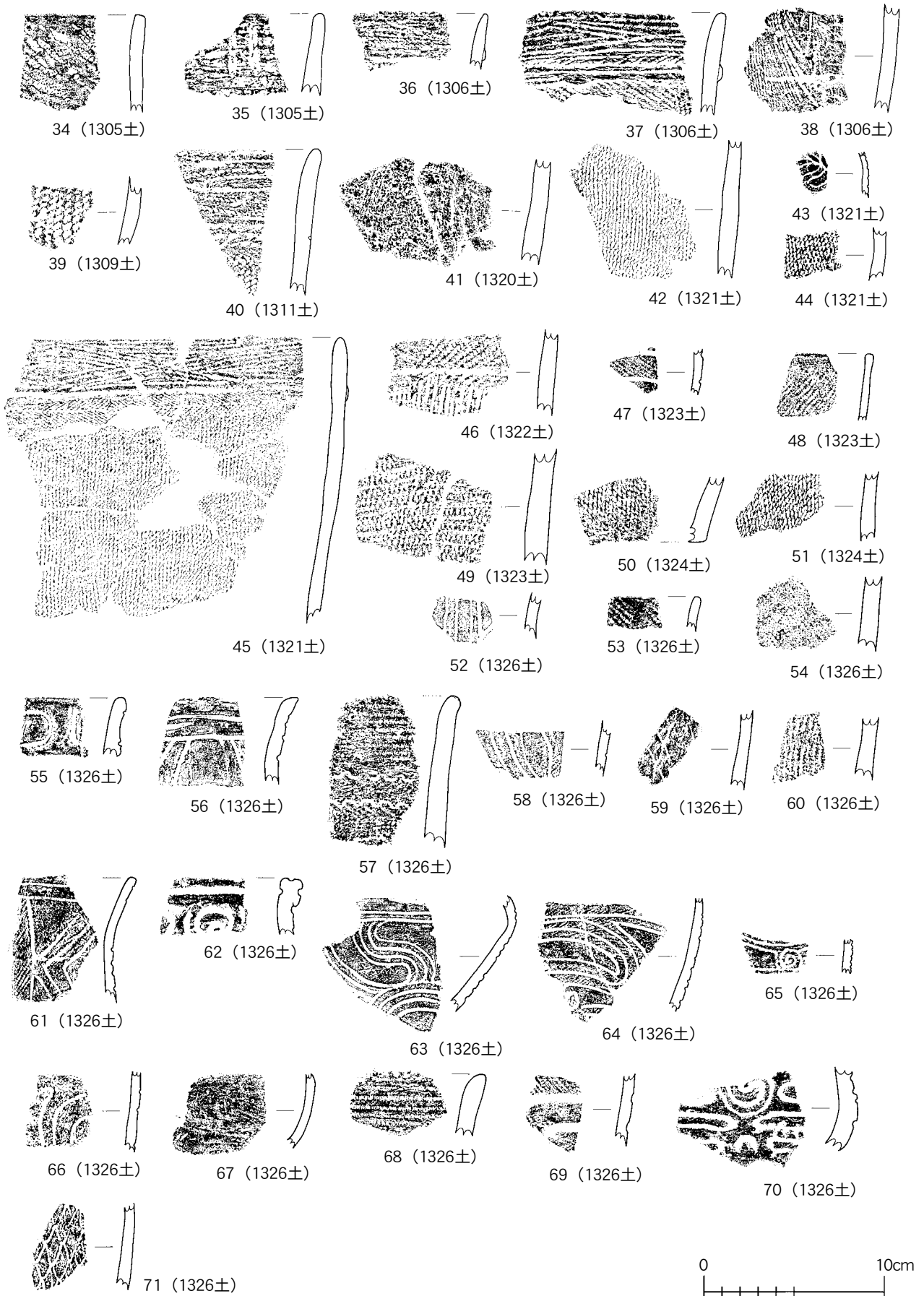
第44図 遺構内出土土器 (土坑) (5)



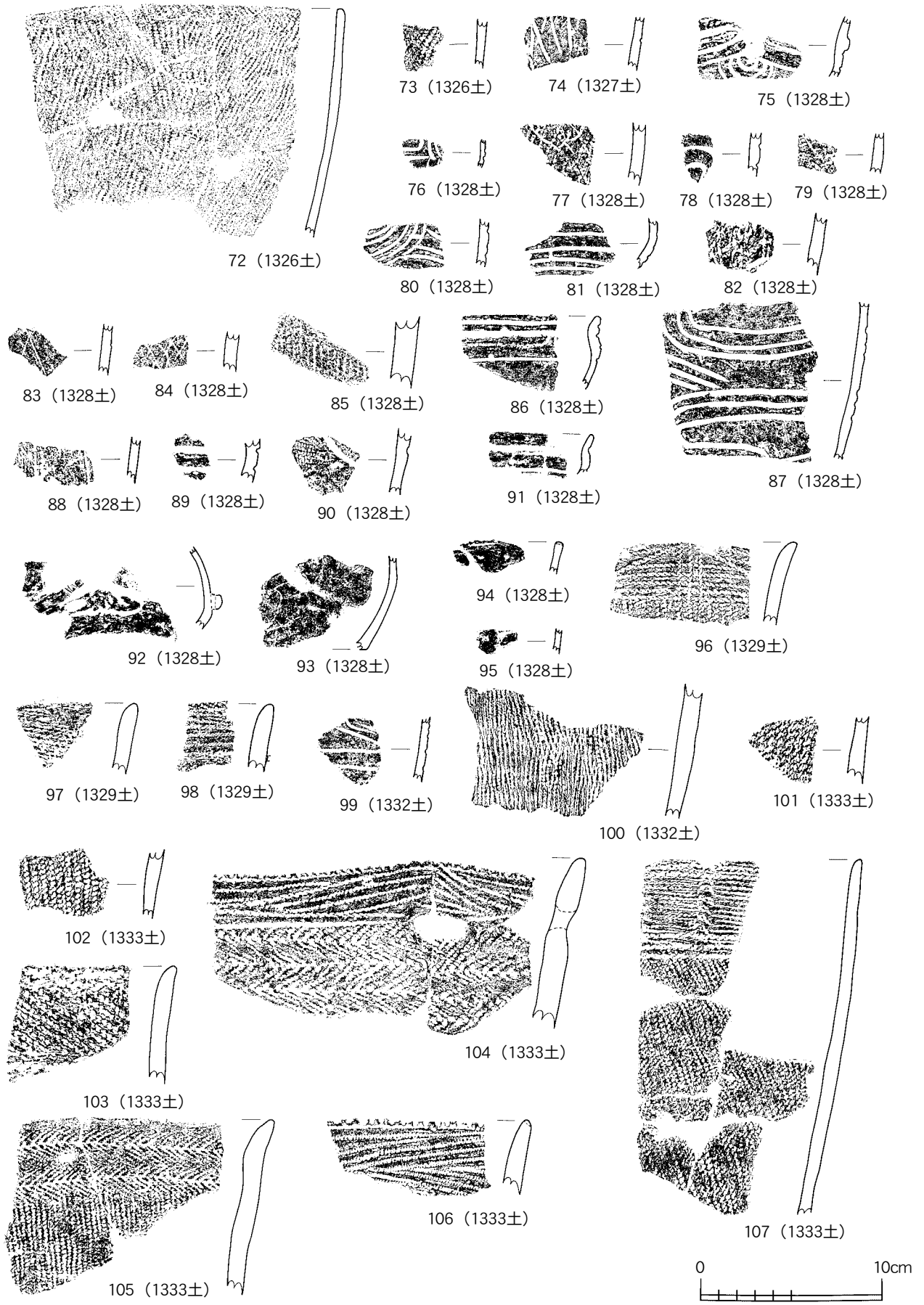
第45図 遺構内出土土器 (土坑) (6)



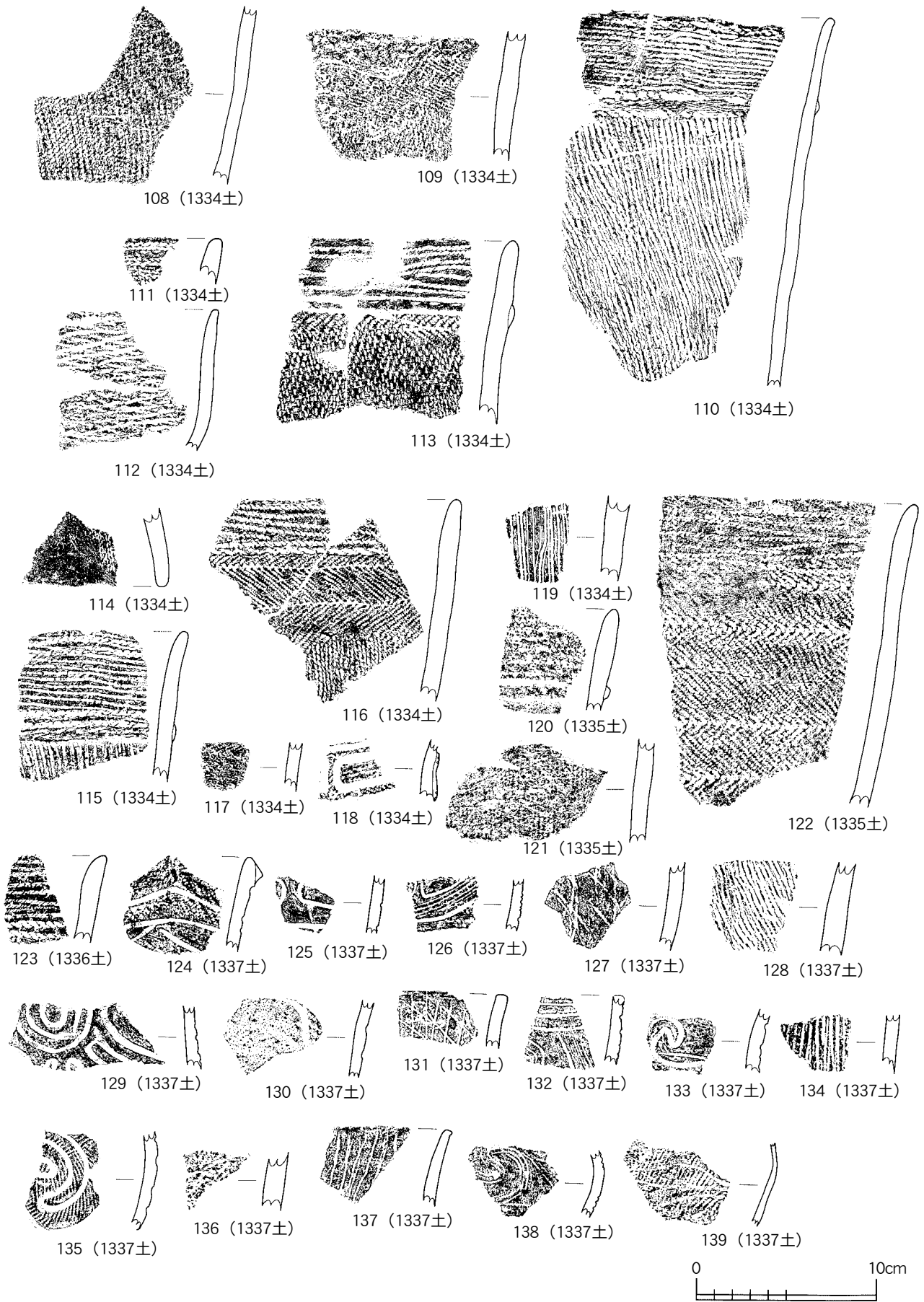
第46図 遺構内出土土器 (土坑) (7)



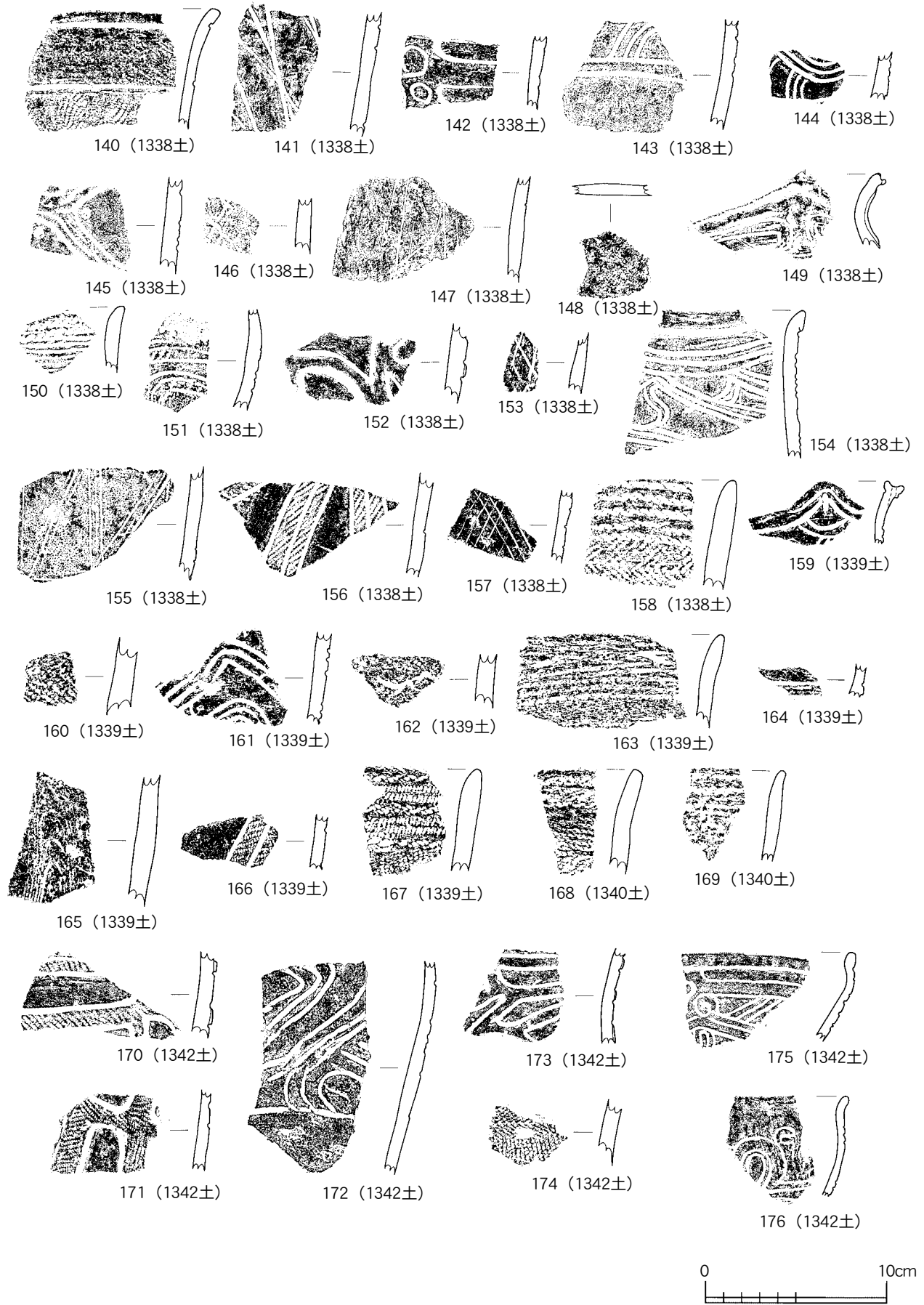
第47図 遺構内出土土器 (土坑) (8)



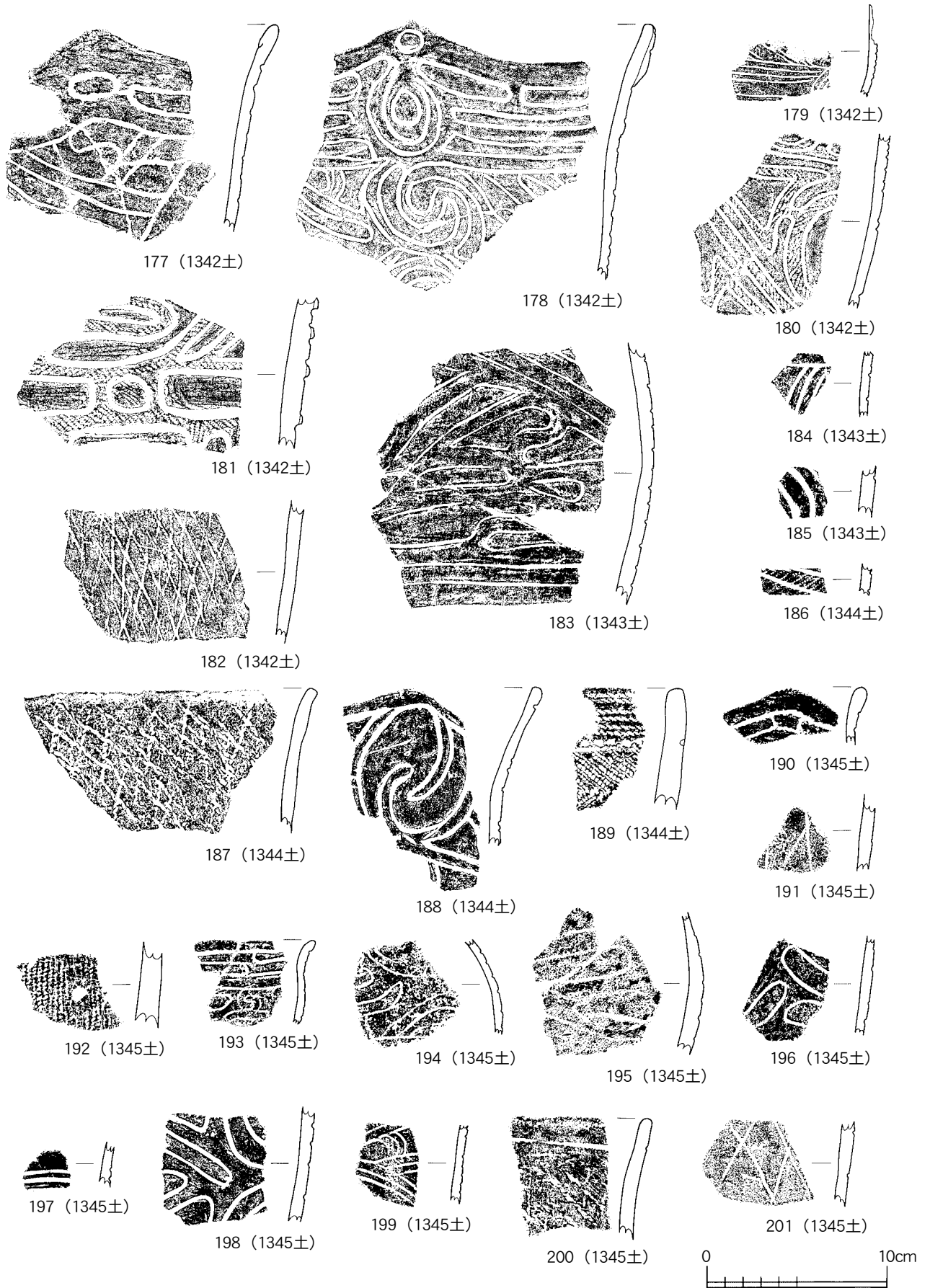
第48図 遺構内出土土器 (土坑) (9)



第49図 遺構内出土土器（土坑）（10）

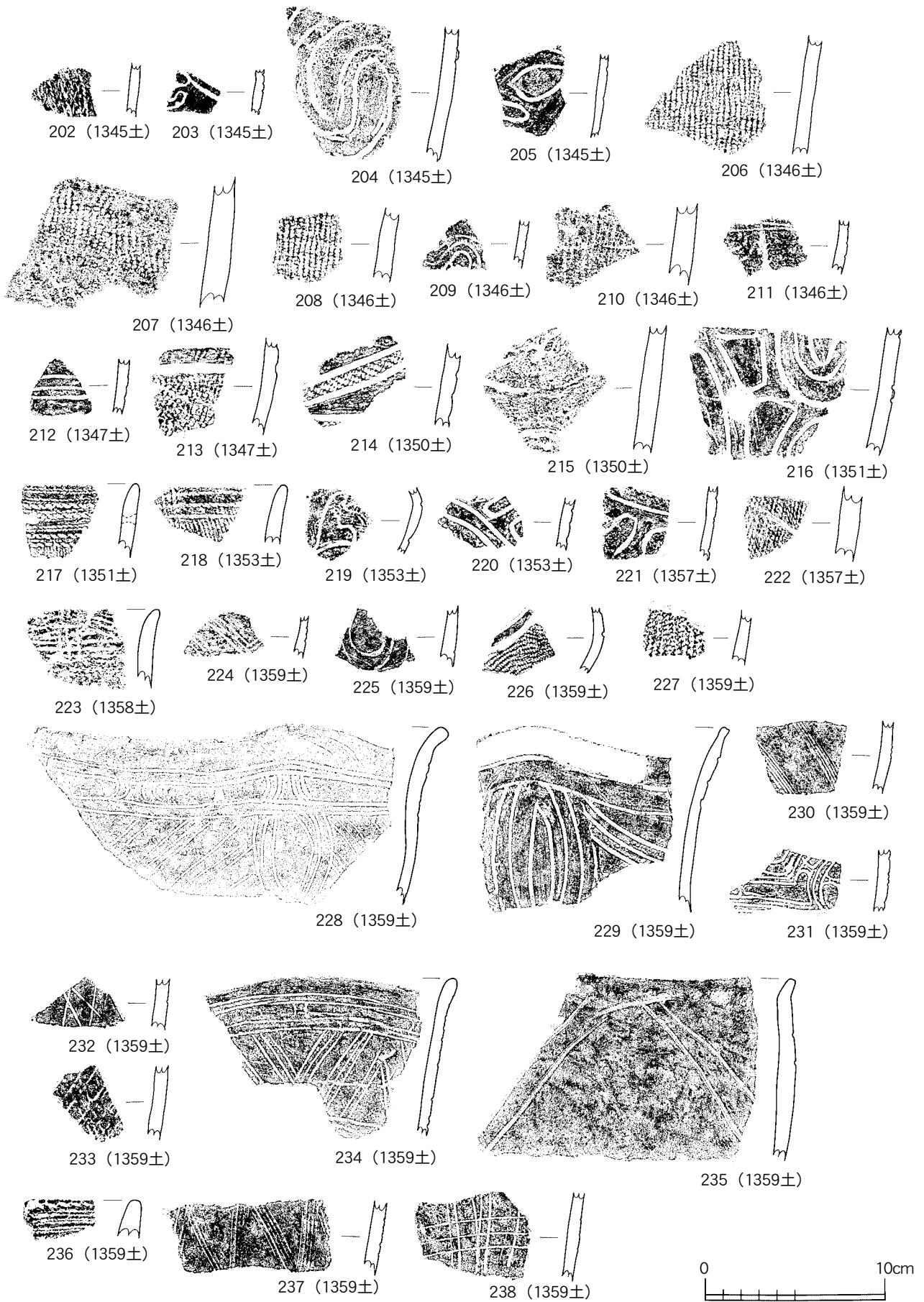


第50図 遺構内出土土器（土坑）(11)

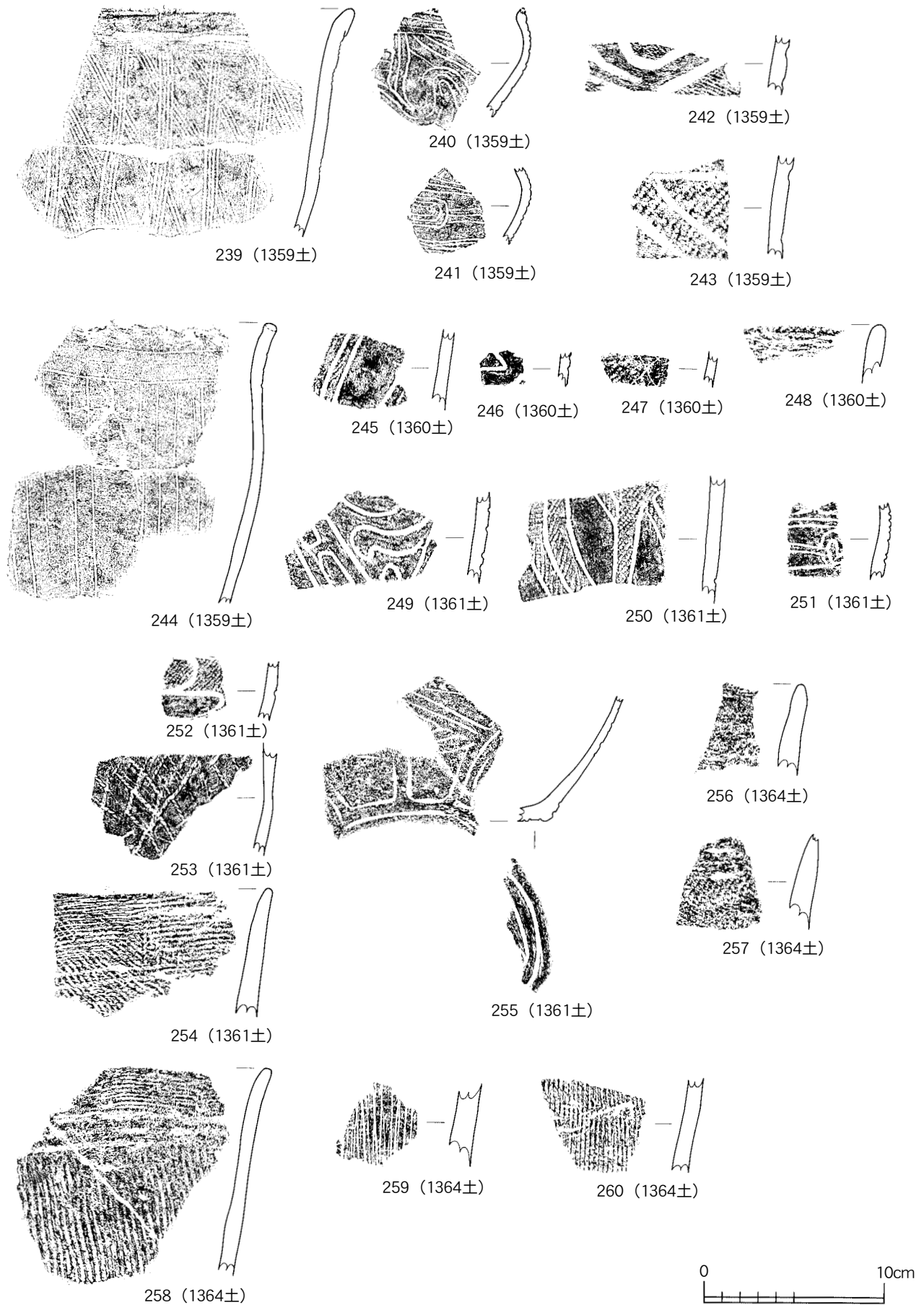


第51図 遺構内出土土器（土坑）(12)

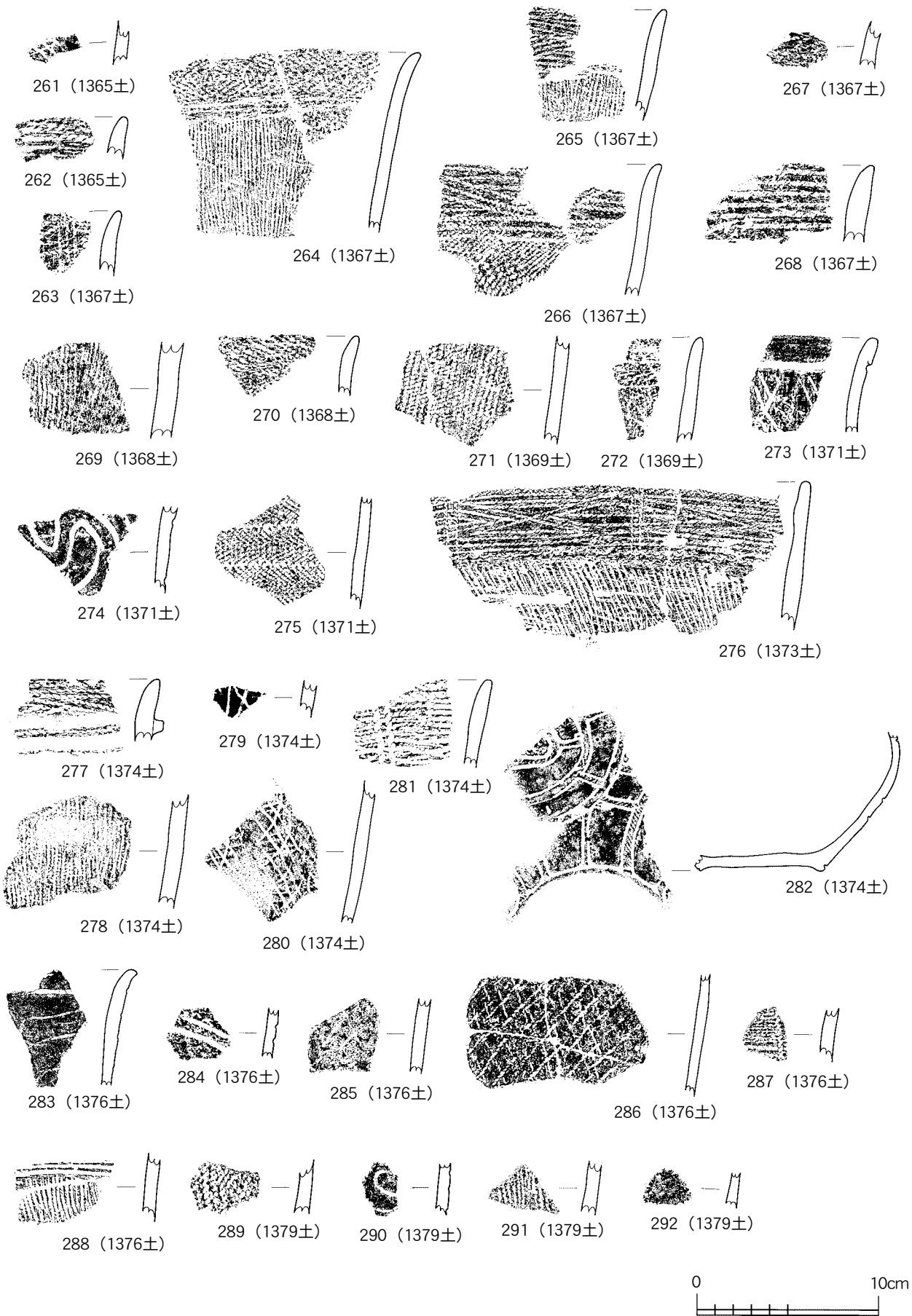




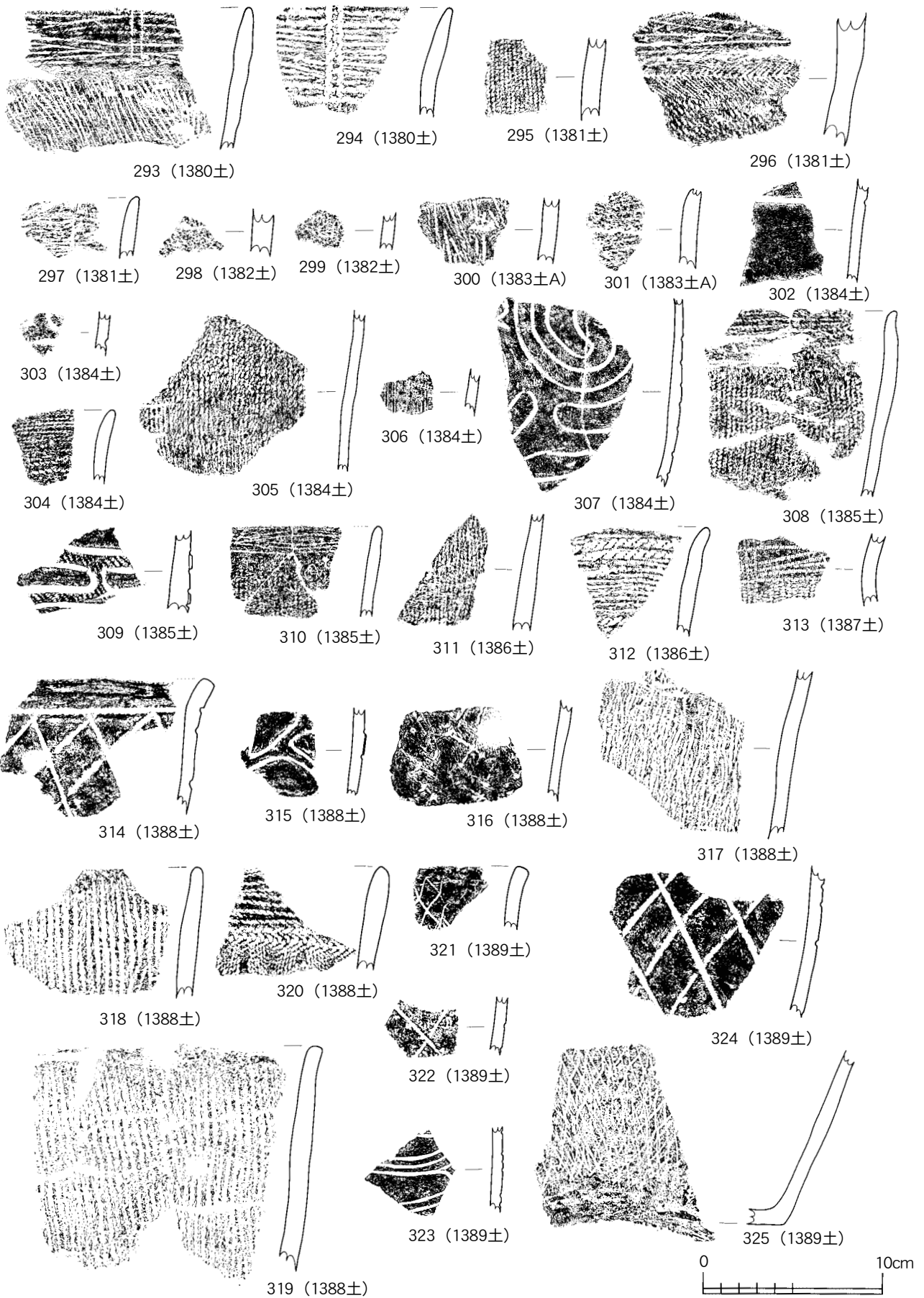
第52図 遺構内出土土器（土坑）（13）



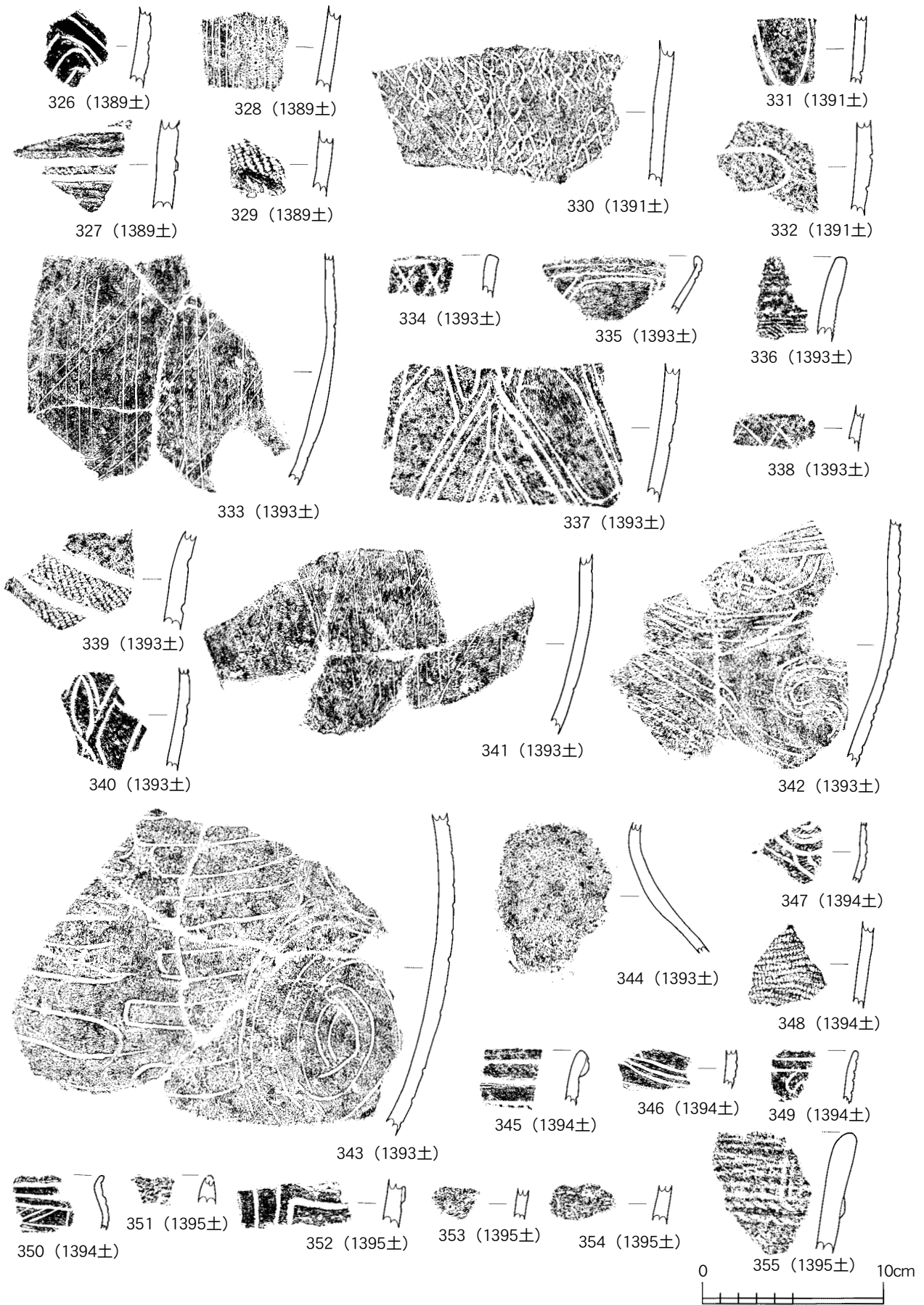
第53図 遺構内出土土器（土坑）（14）



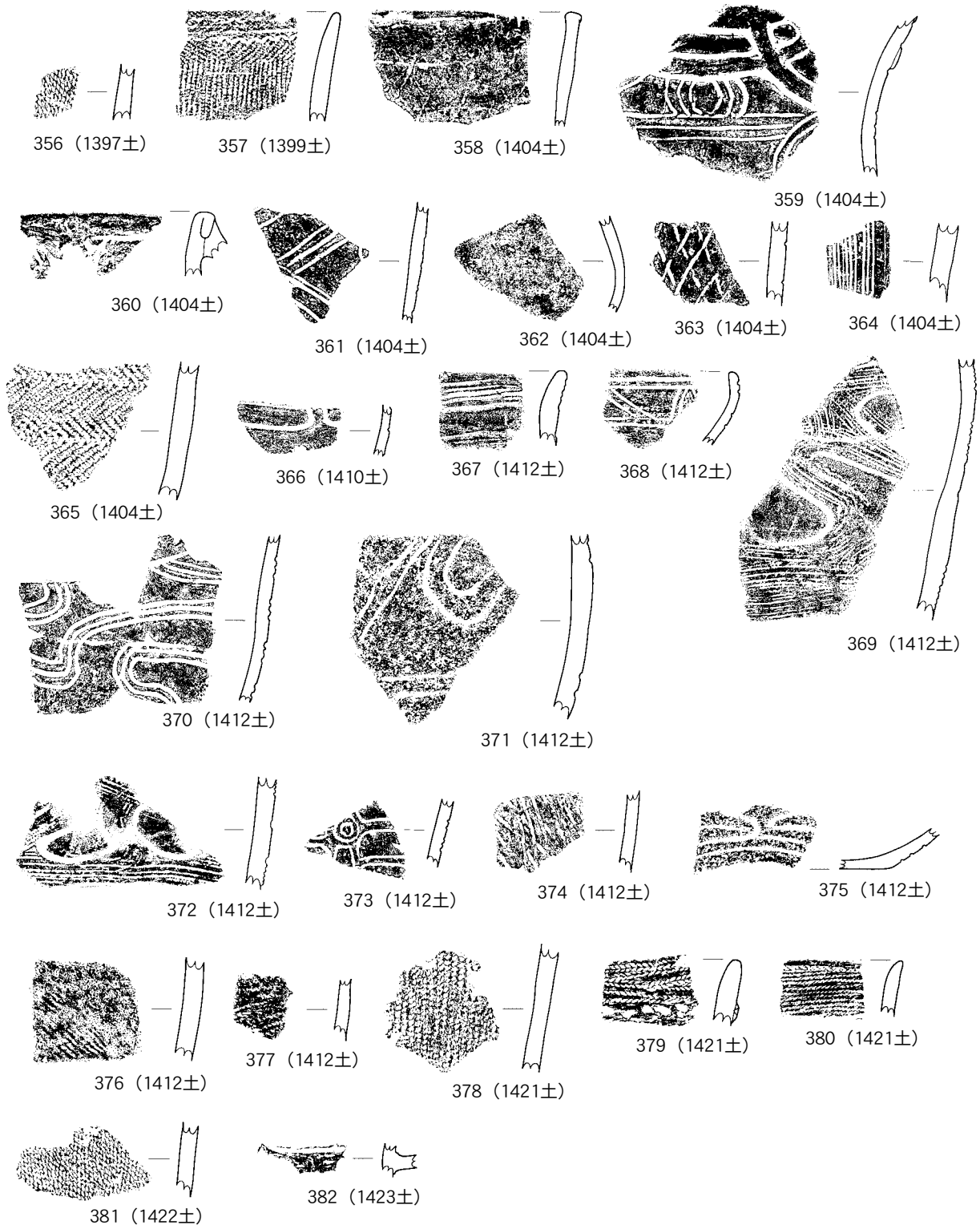
第54図 遺構内出土土器（土坑）（15）



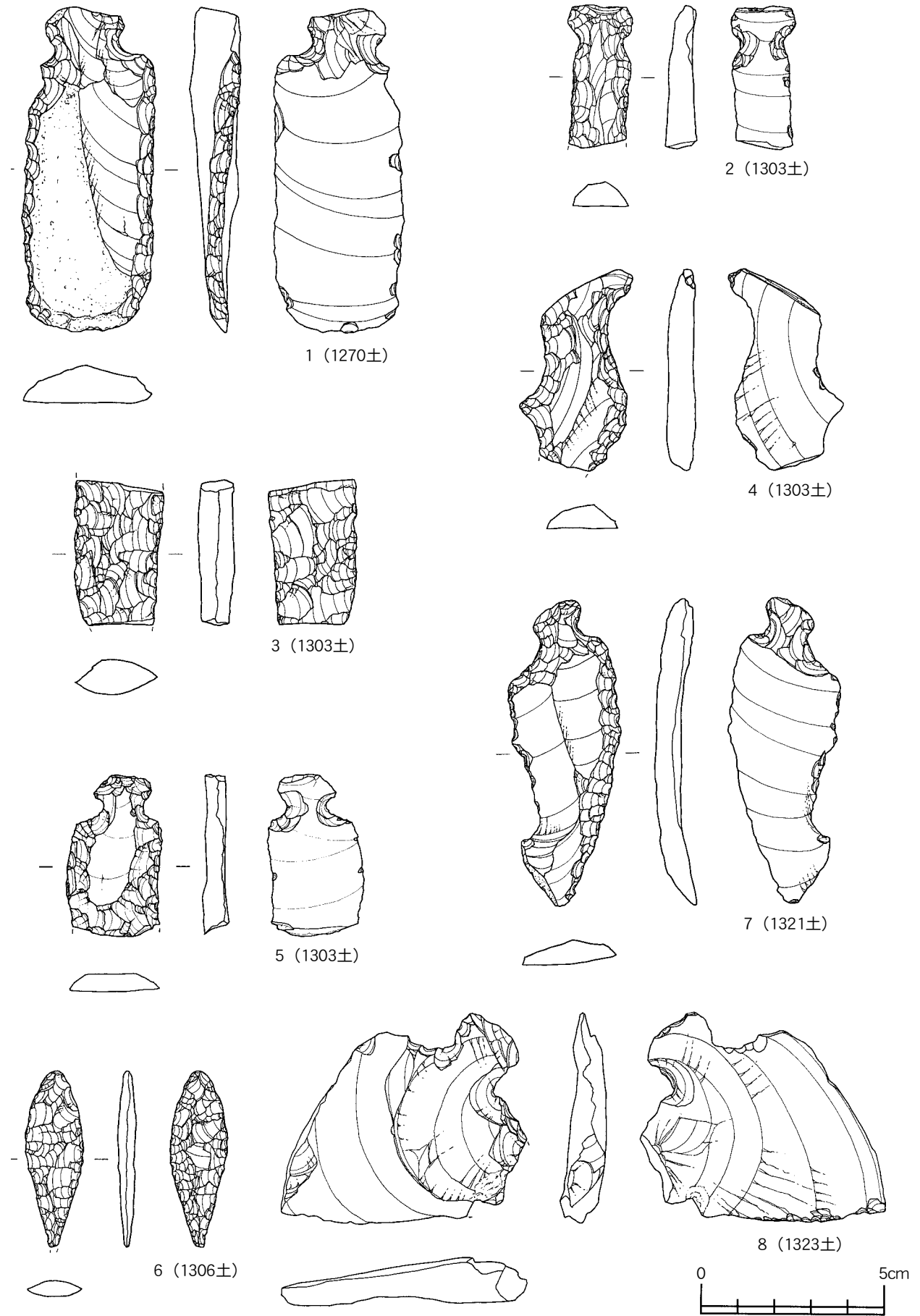
第55図 遺構内出土土器（土坑）（16）



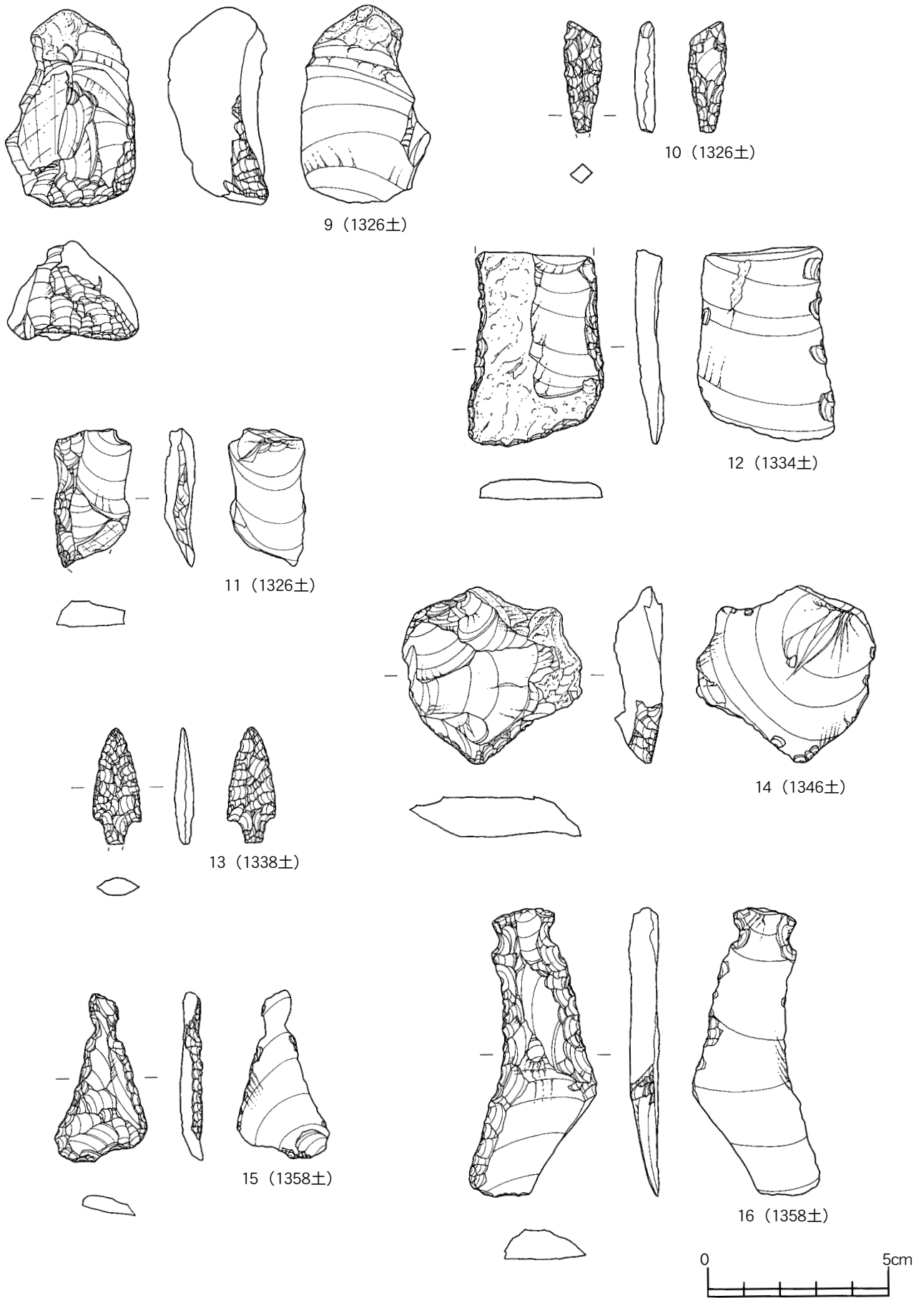
第56図 遺構内出土土器（土坑）(17)



第57図 遺構内出土土器 (土坑) (18)

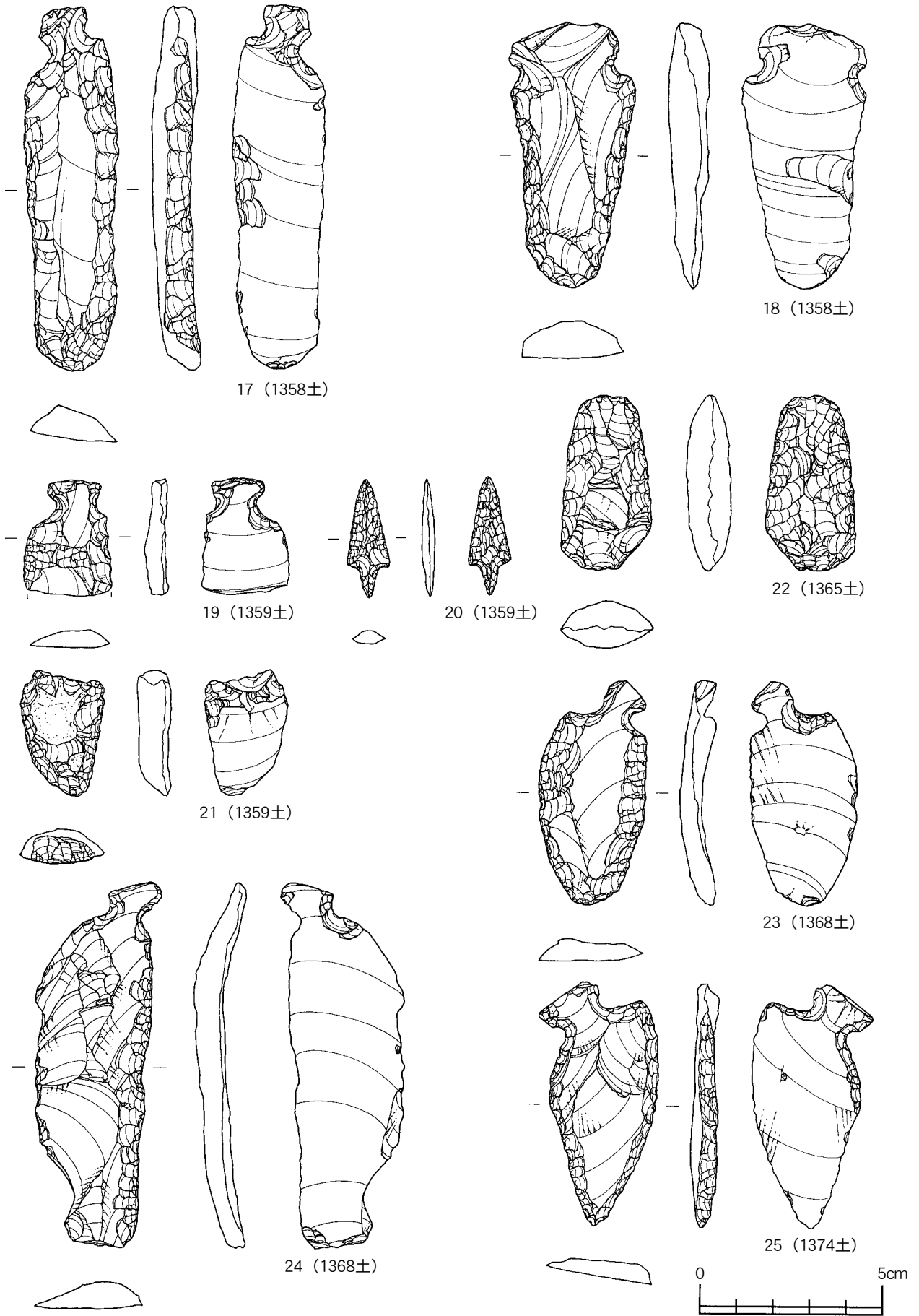


第58図 遺構内出土石器 (土坑) (1)

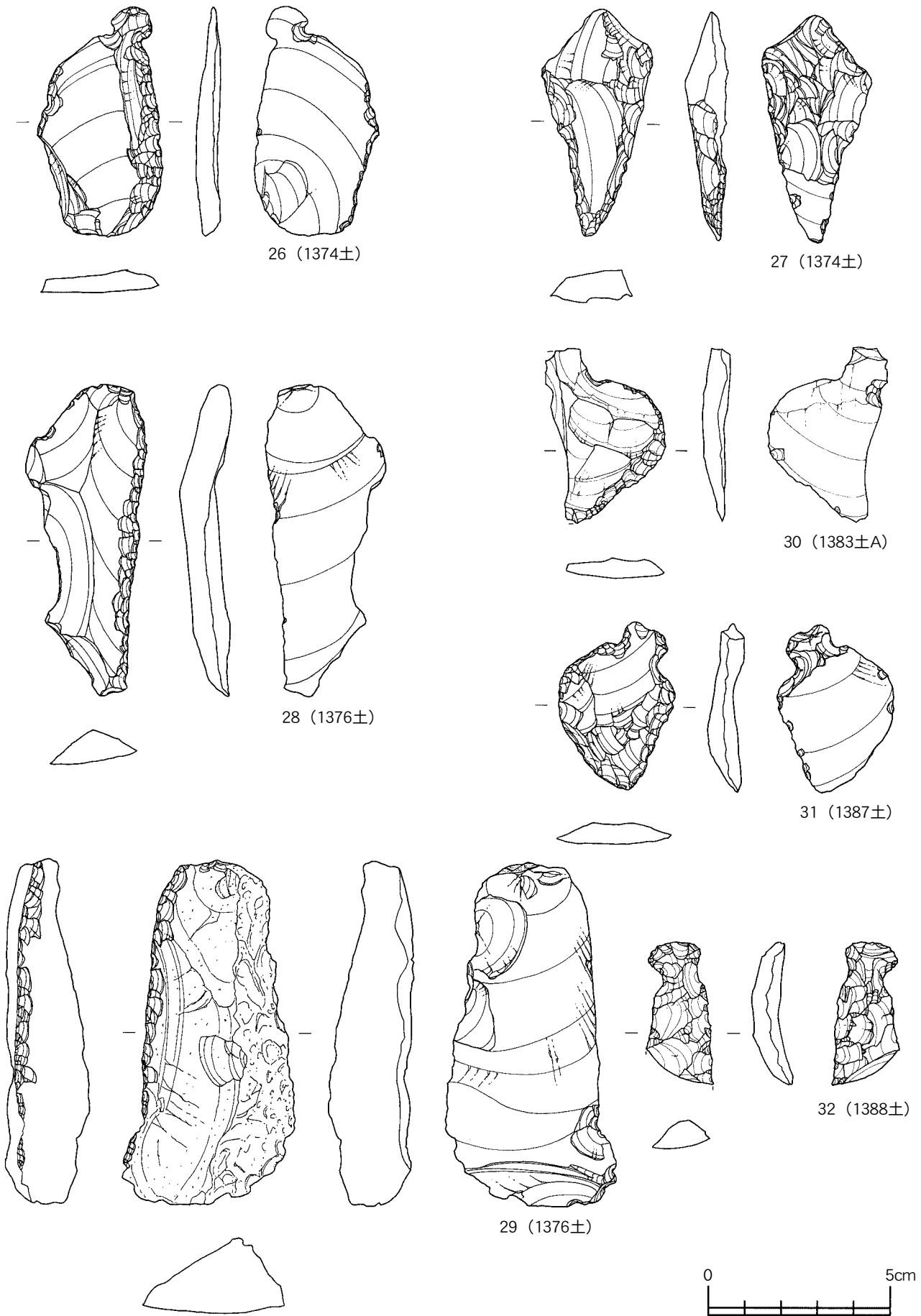


第59図 遺構内出土石器 (土坑) (2)

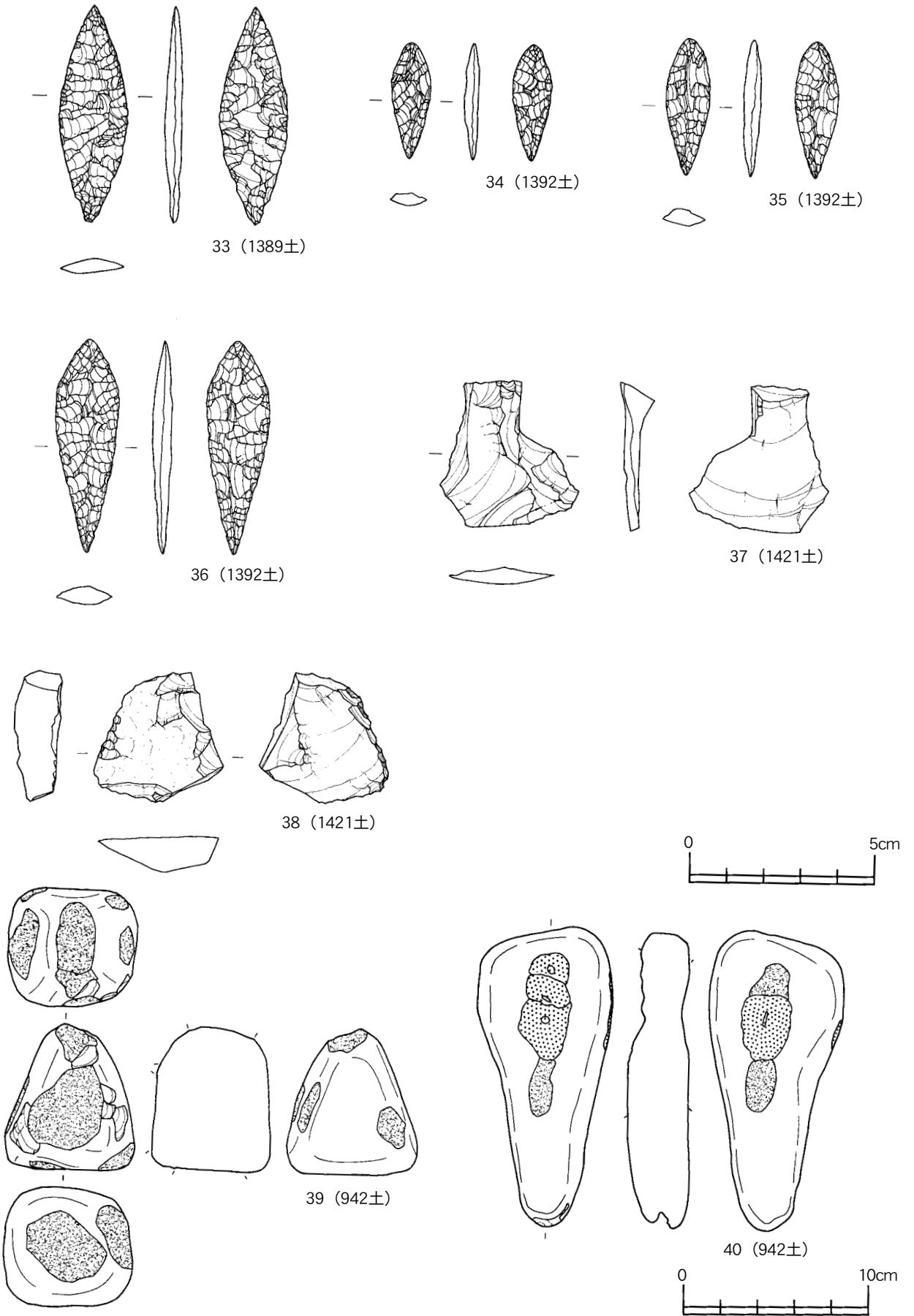




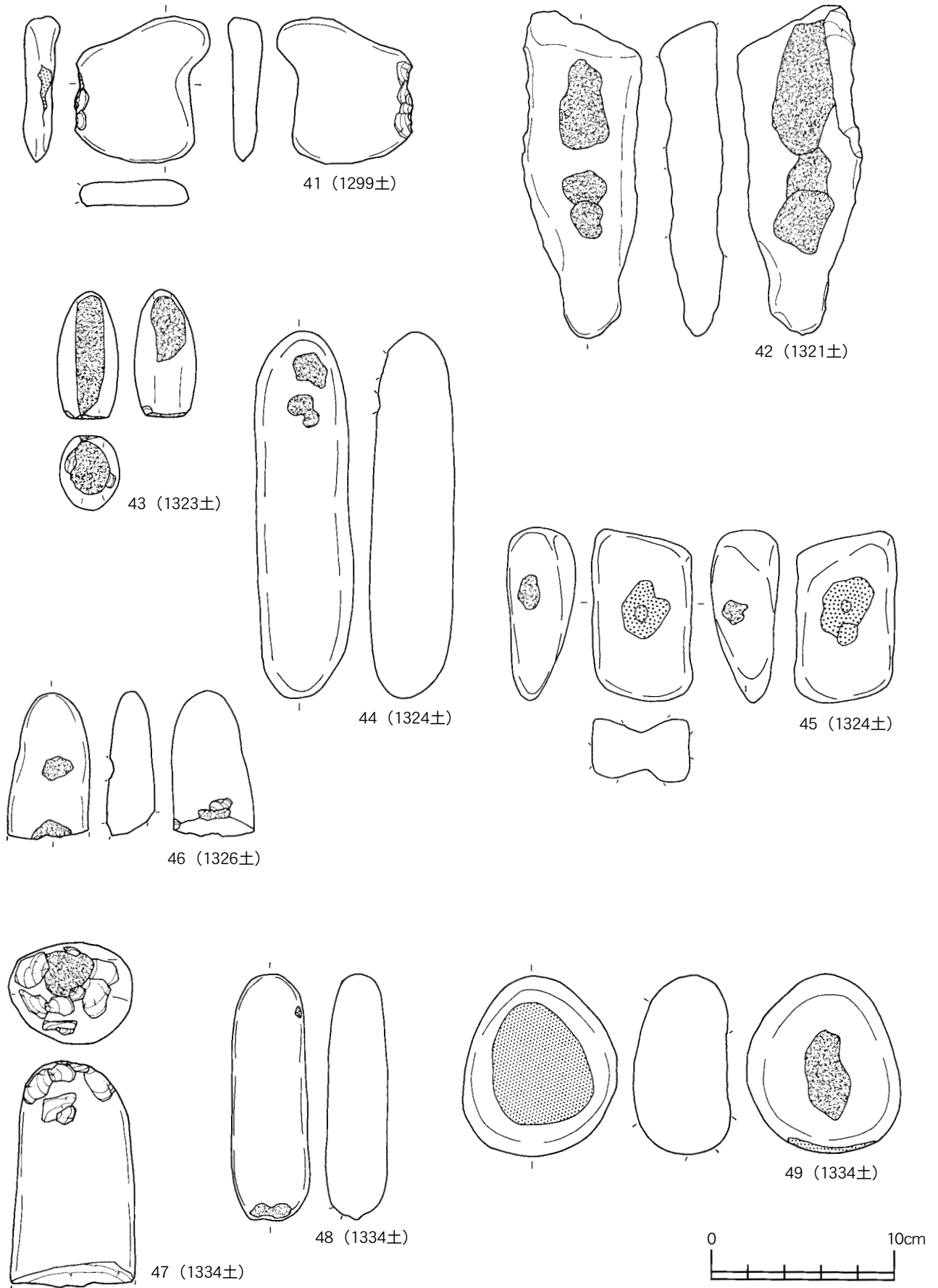
第60図 遺構内出土石器（土坑）（3）



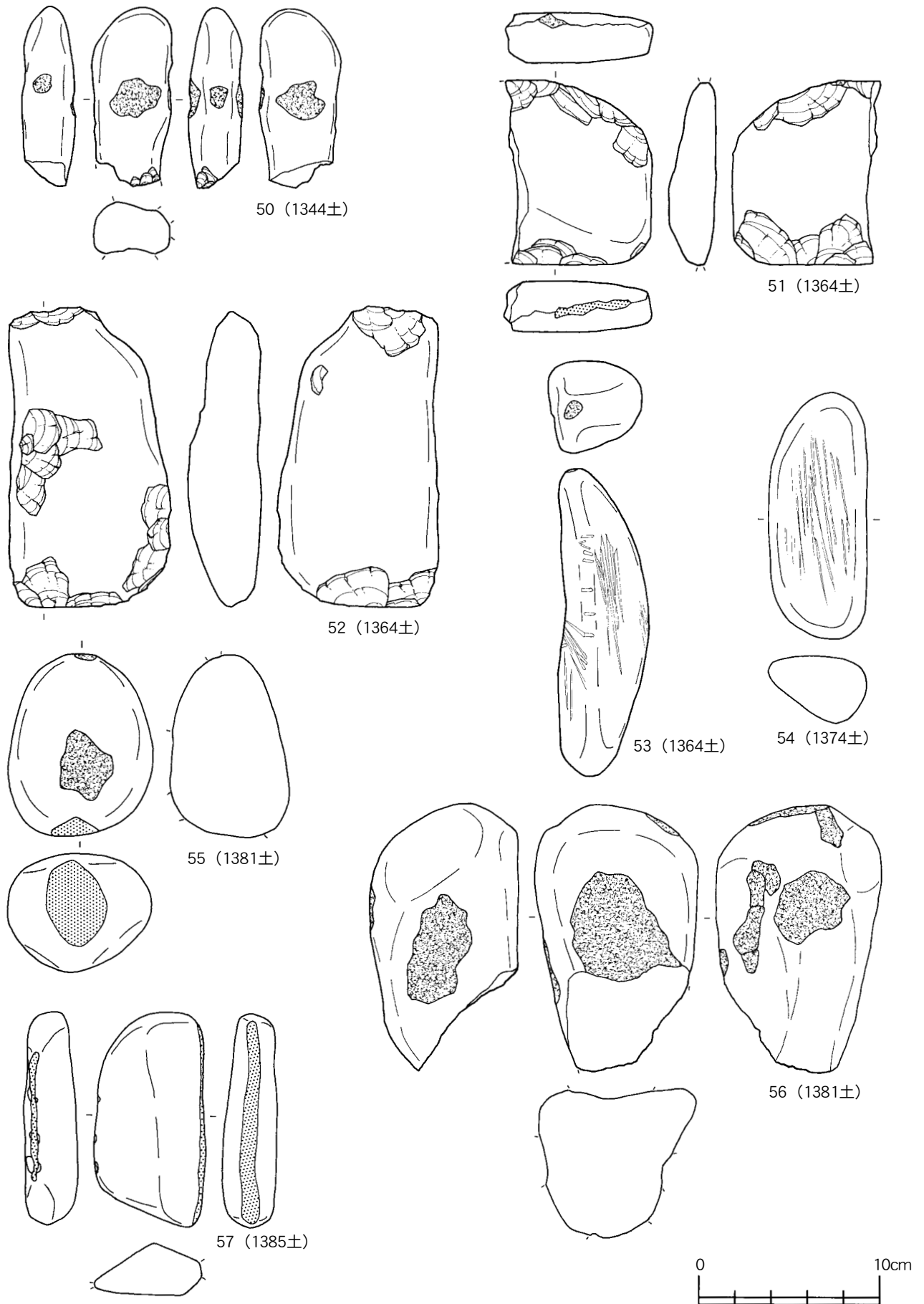
第61図 遺構内出土石器 (土坑) (4)



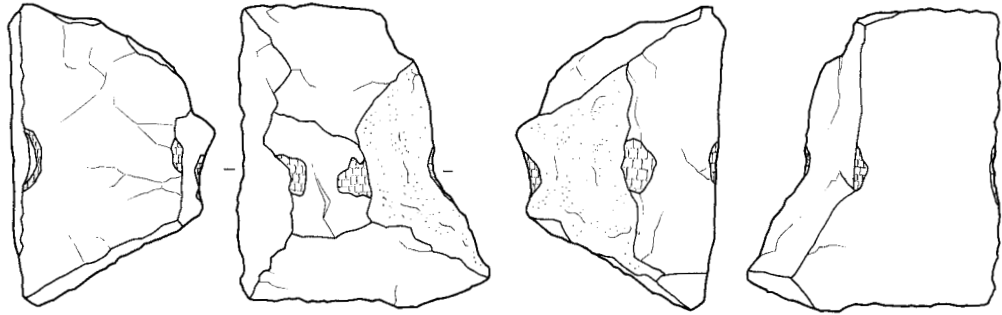
第62図 遺構内出土石器 (土坑) (5)



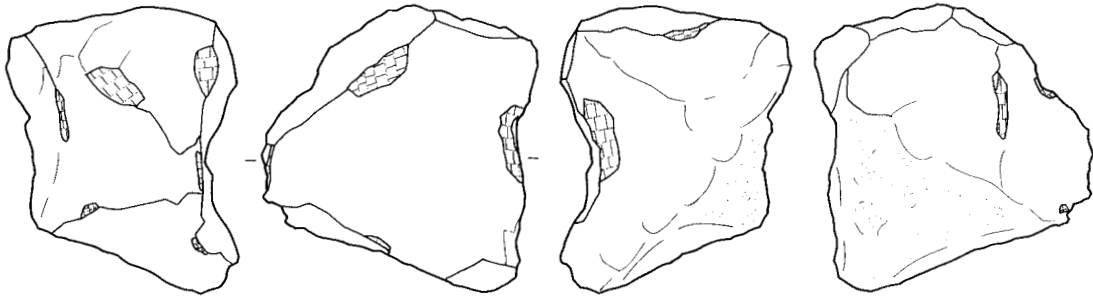
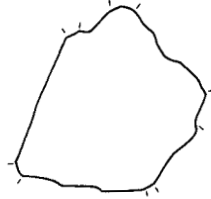
第63図 遺構内出土石器 (土坑) (6)



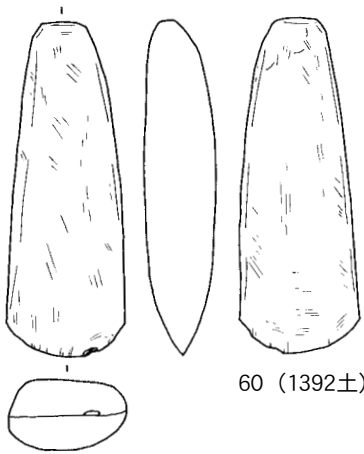
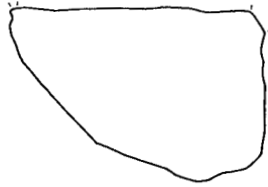
第64図 遺構内出土石器 (土坑) (7)



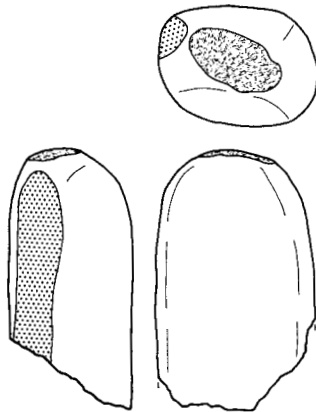
58 (1392±)



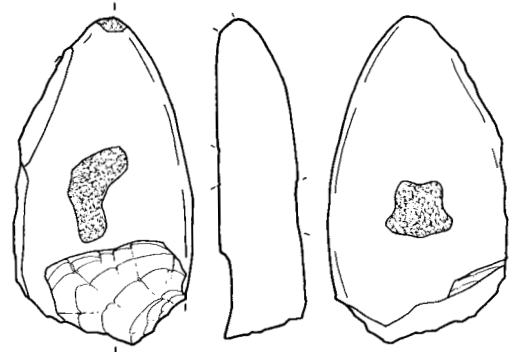
59 (1392±)



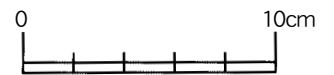
60 (1392±)



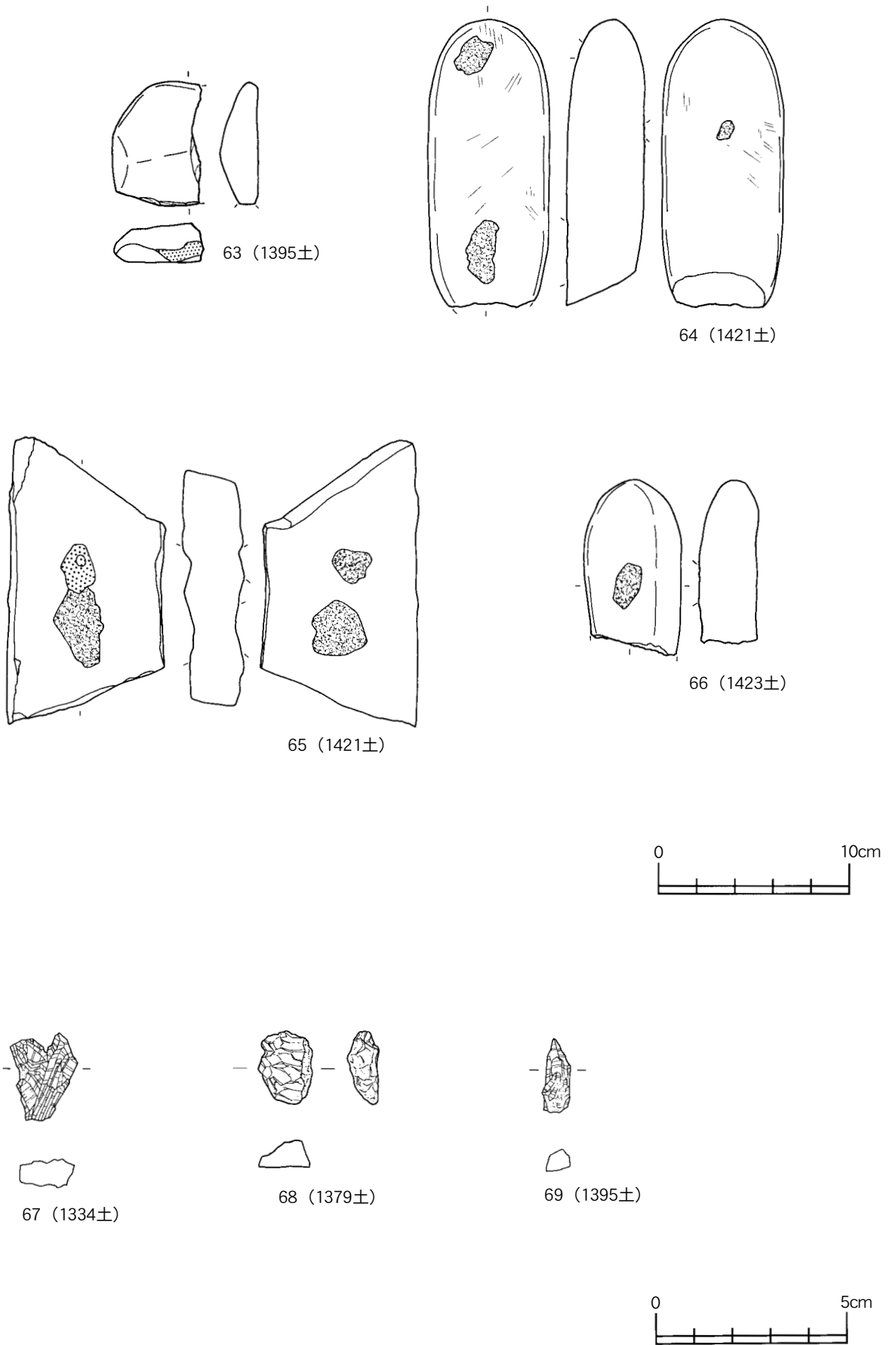
61 (1393±)



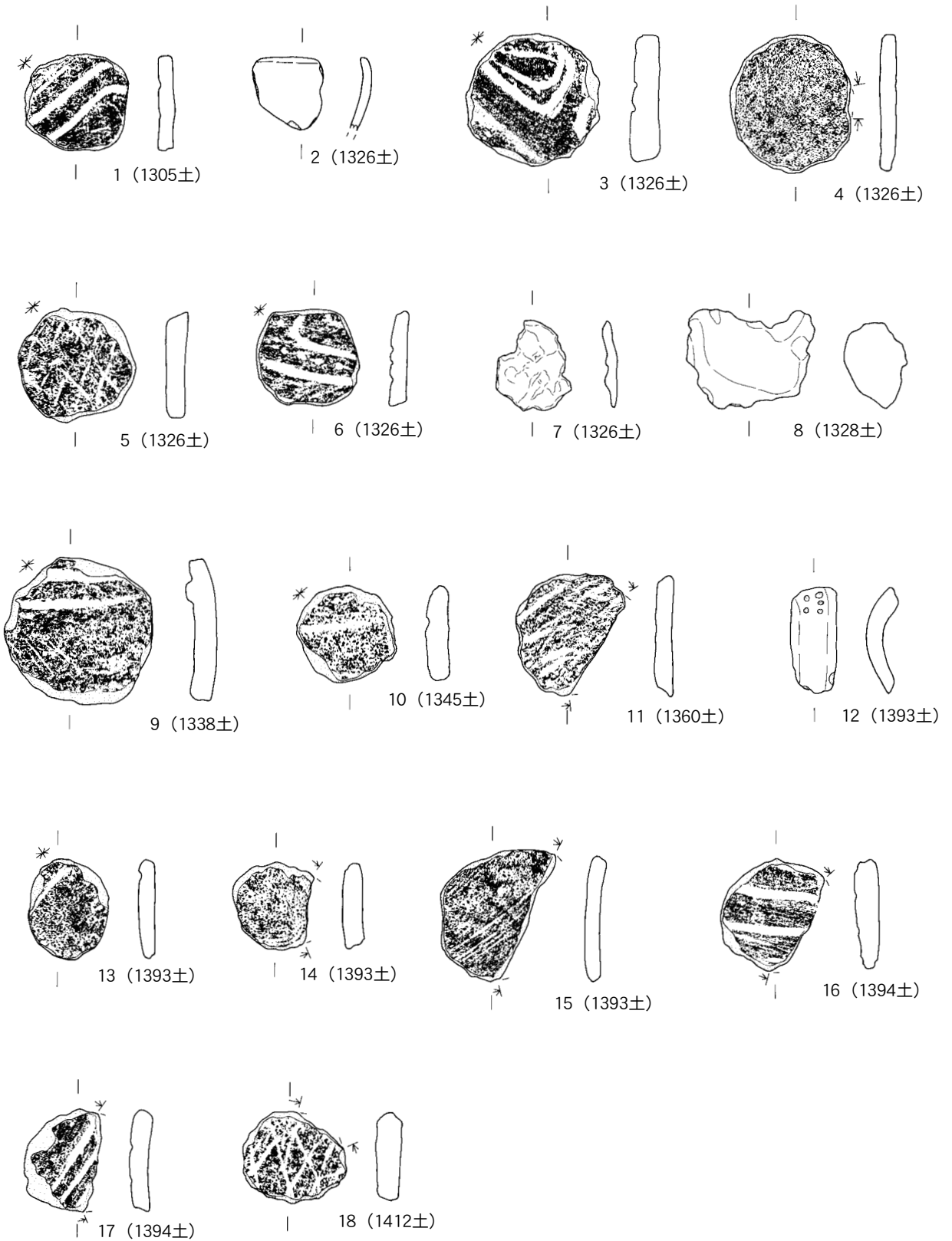
62 (1394±)



第65図 遺構内出土石器 (土坑) (8)

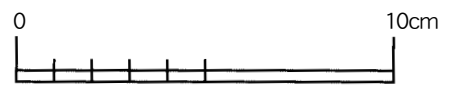
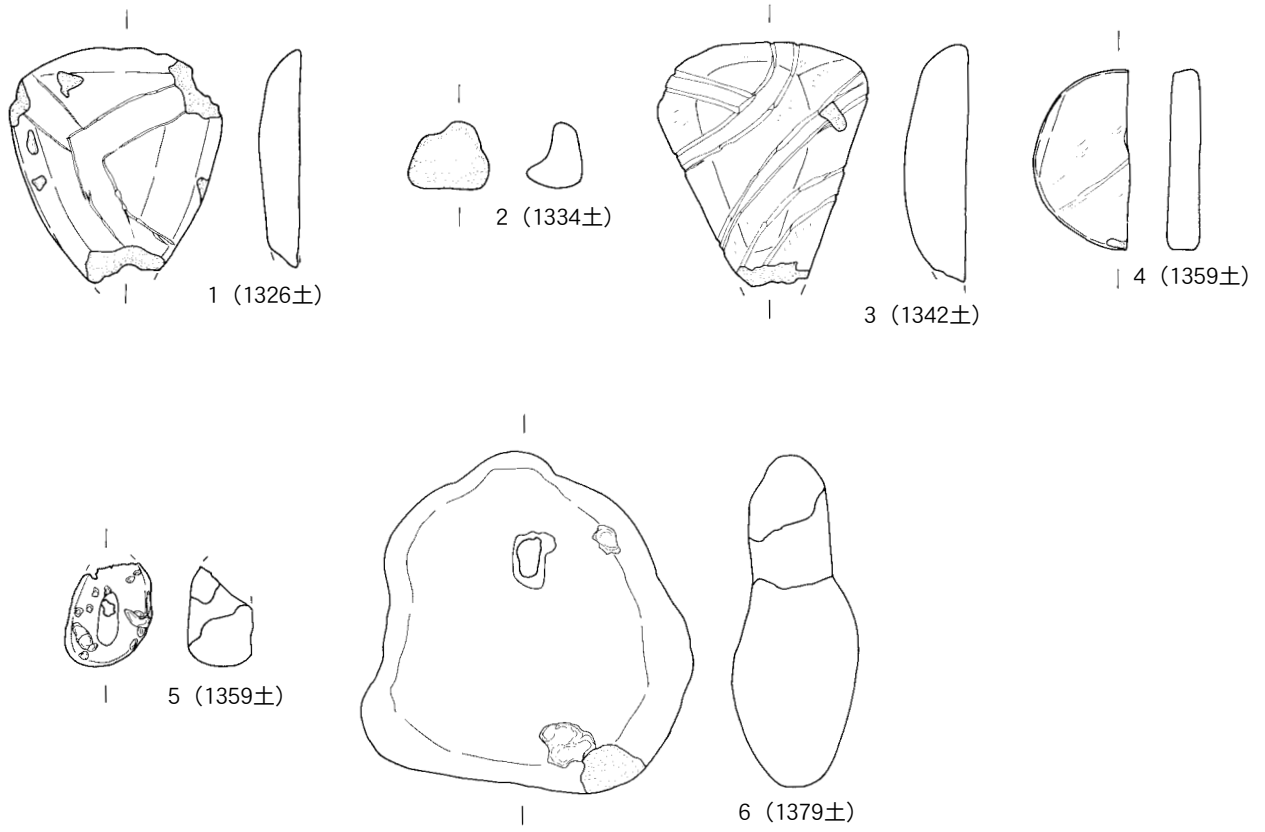


第66図 遺構内出土石器（土坑）(9)



第67図 遺構内出土土製品 (土坑)





第68図 遺構内出土石製品 (土坑)

### 3. 埋設土器遺構

平成13年度調査では7基、平成15年度調査では1基を検出している。

#### 第57号埋設土器遺構（第69図）

[位置・確認層] 第 層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈する。掘り方の規模は開口部で34cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで44cmを測る。

[堆積土] 土器内部を3層、掘り方を2層に分層した。

[出土遺物・状況] 第 群5 a類に属する深鉢形土器（第70図1）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器から縄文時代前期末葉と考えられる。

#### 第70号埋設土器遺構（第69図）

[位置・確認層] R - 137グリッドに位置する。 c層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで35cmを測る。

[堆積土] 土器内部を1層に分層した。

[出土遺物・状況] 第 群5 a類に属する深鉢形土器（第70図2）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器から縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第71号埋設土器遺構（第69図）

[位置・確認層] R - 137、138グリッドに位置する。 c層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで36cmを測る。

[堆積土] 土器内部を1層に分層した。

[出土遺物・状況] 第 群5 a類に属する深鉢形土器が埋設されていた。外側の土器（A）（第71図8）は、正立した状態で埋設され、その内部から倒立した状態で埋設された土器（B）（第71図7）を検出した。

[時期] 出土土器から縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第72号埋設土器遺構（第69図）

[位置・確認層] R - 138グリッドに位置する。 c層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで16cmを測る。

[堆積土] 土器内部を3層に分層した。

[出土遺物・状況] 第 群6類に属する深鉢形土器が埋設されていた。外側の土器（A）（第70図3）は、正立した状態で埋設され、その内部から土器（B）（第70図4）を検出した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と考えられる。

**第75号埋設土器遺構（第69図）**

[位置・確認層] T - 132グリッドに位置する。 c層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで14cmを測る。

[堆積土] 土器内部を1層に分層した。

[出土遺物・状況] 第群5 a類に属する深鉢形土器（第71図9）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と考えられる。

**第76号埋設土器遺構（第69図）**

[位置・確認層] T - 137グリッドに位置する。 c層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで22cmを測る。

[堆積土] 土器内部を1層に分層した。

[出土遺物・状況] 第群5 a類に属する深鉢形土器が倒立斜位の状態で埋設されていた。また、口を覆うような状況で礫が1点（第70図5）出土した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と考えられる。

**第77号埋設土器遺構（第69図）**

[位置・確認層] R - 140グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで25cmを測る。

[堆積土] 土器内部を2層に分層した。

[出土遺物・状況] 第群3類に属する深鉢形土器（第71図11）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期中葉と考えられる。

**第78号埋設土器遺構（第69図）**

[位置・確認層] A A - 163グリッドに位置する。第層において確認した。

[重複] なし。

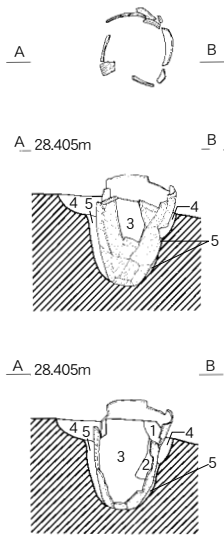
[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで32cmを測る。

[堆積土] 土器内部を1層に分層した。

[出土遺物・状況] 第群6類に属する深鉢形土器（第71図10）が正立した状態で埋設されていた。また、覆土中から敲磨器類4類Aが1点（第70図6）出土した。

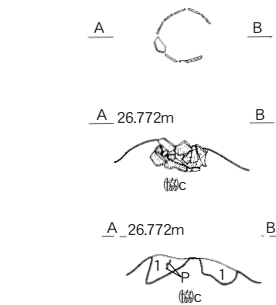
[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

第57号埋設土器遺構



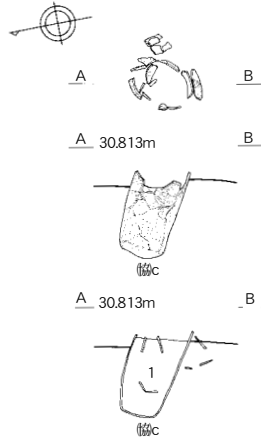
第57号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR3/2) □-△粒少量  
 第2層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒微量  
 第3層 褐色土 (10YR4/4) □-△粒・角礫少量、  
 焼土微量  
 第4層 暗褐色土 (10YR3/4) □-△粒少量  
 第5層 褐色土 (10YR4/4) 砂質

第75号埋設土器遺構



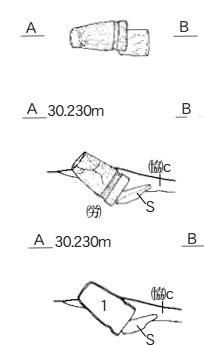
第75号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒少量、  
 炭化物微量

第70号埋設土器遺構



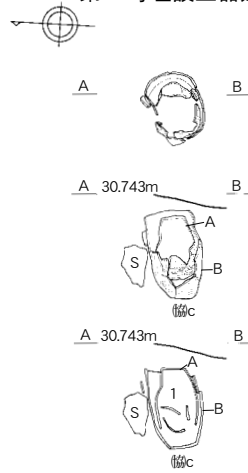
第70号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR3/3) 角礫少量

第76号埋設土器遺構



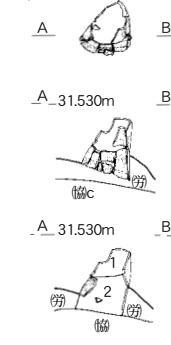
第76号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒微量

第71号埋設土器遺構



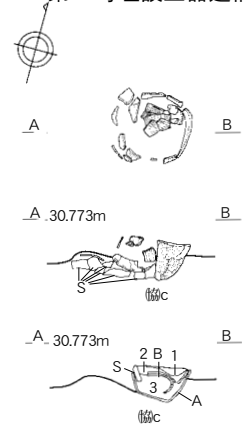
第71号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR3/2) 角礫少量

第77号埋設土器遺構



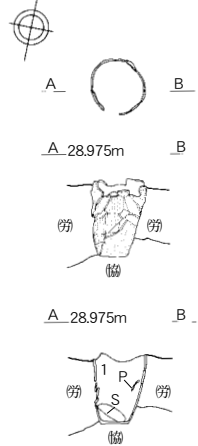
第77号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒少量  
 第2層 黒色土 (10YR2/1) □-△粒微量

第72号埋設土器遺構



第72号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒微量  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/4) □-△粒微量  
 第3層 黒褐色土 (10YR2/3) 角礫中量、  
 □-△粒少量

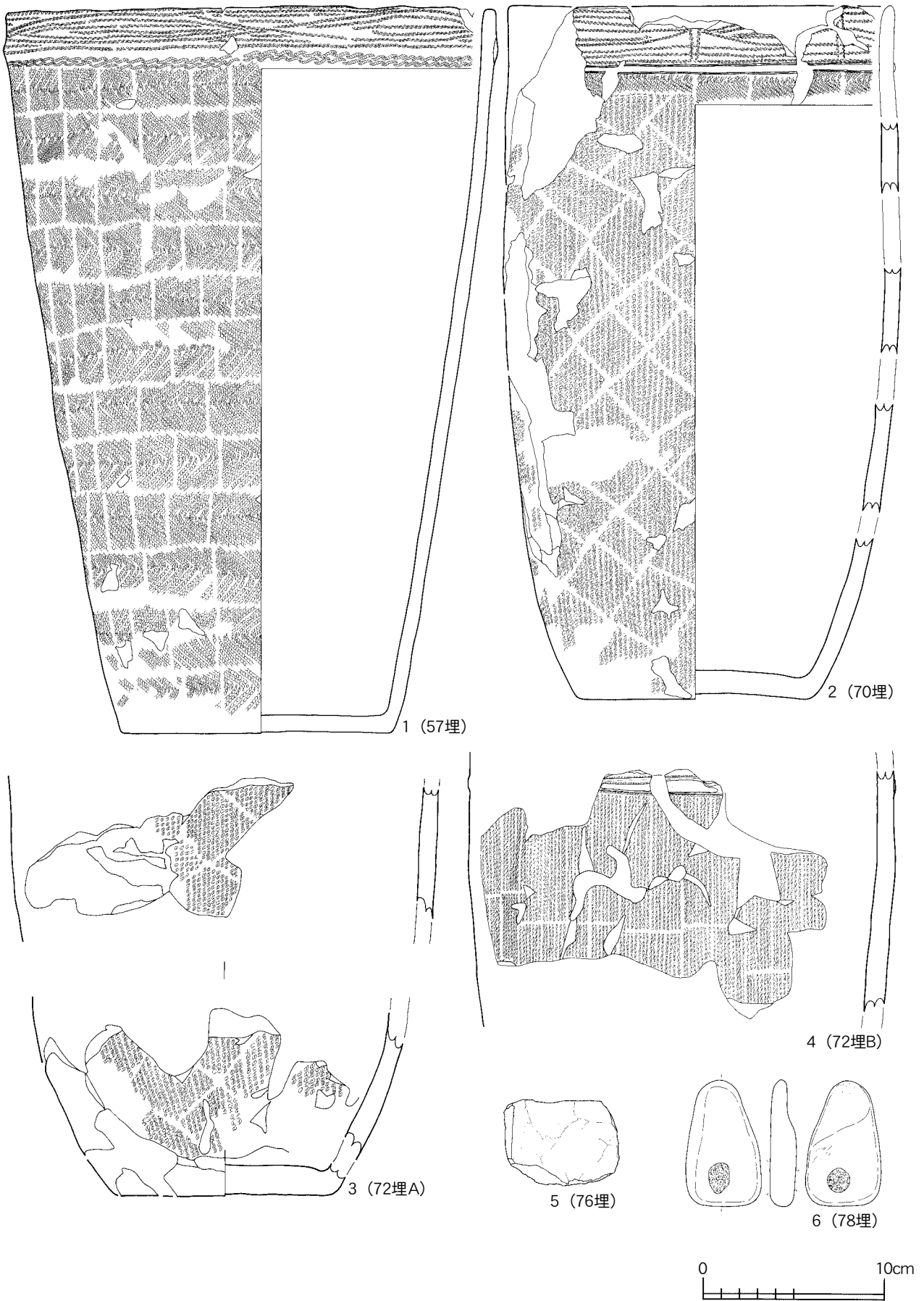
第78号埋設土器遺構



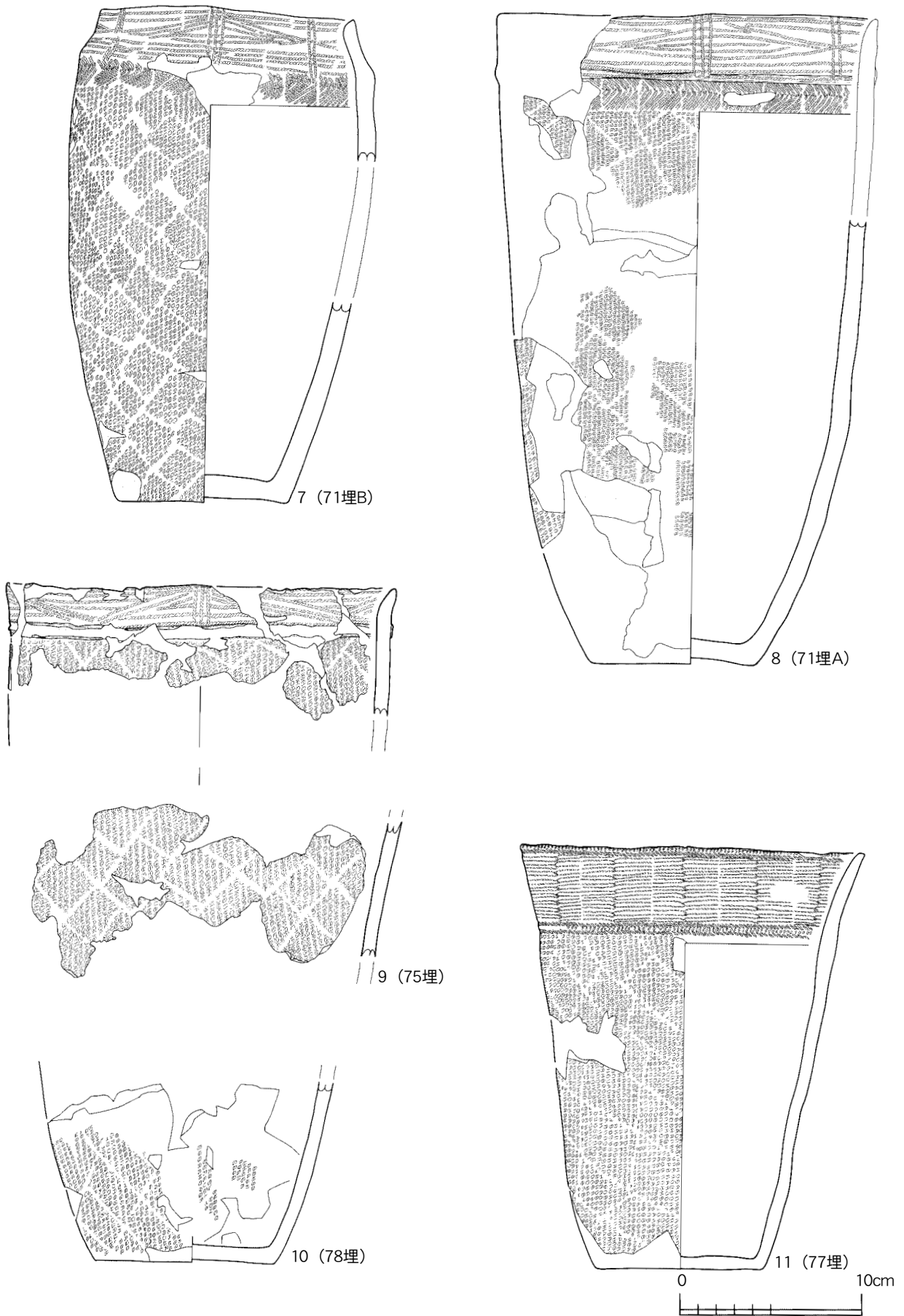
第78号埋設土器遺構  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □-△粒微量。硜層



第69図 埋設土器遺構



第70図 遺構内出土土器・石器（埋設土器遺構）



第71図 遺構内出土土器 (埋設土器遺構)

## 第2節 出土遺物

平成13年度、15年度の調査で出土した遺物には、土器、石器、土製品、石製品がある。出土遺物の全体量は、平成13年度には、ダンボール箱換算で100箱、平成15年度には、ダンボール箱換算で80箱である。

### 1. 土器

本遺跡で出土した土器は、以下のように分類している。

- 第 群土器 縄文時代早期の土器
- 第 群土器 縄文時代前期の土器
- 第 群土器 縄文時代中期の土器
- 第 群土器 縄文時代後期の土器
- 第 群土器 縄文時代晩期の土器
- 第 群土器 続縄文・弥生時代の土器
- 第 群土器 平安時代の土器

平成13年度、平成15年度調査における出土土器の主体は、第 群土器、第 群土器であり他群の土器は出土していない。

#### 第 群土器：縄文時代前期の土器

本群土器については、継続して以下のように細分している。

- 1類 縄文時代前期前葉の土器
- 2類 円筒下層 a 式土器に比定される土器
- 3類 円筒下層 b 式土器に比定される土器
- 4類 円筒下層 c 式土器に比定される土器
- 5類 円筒下層 d 式土器に比定される土器
  - a 円筒下層 d<sub>1</sub> 式土器に比定される土器
  - b 円筒下層 d<sub>2</sub> 式土器に比定される土器
- 6類 円筒下層式土器と思われるが時期の特定できない土器
- 7類 大木式等他地域の影響を受けた土器

#### 3類 円筒下層 b 式土器に比定される土器

・口縁部に結節回転文や縄文を施文するもの。

(第11図3、第12図6、第44図25、第77図26、第79図33～37、第80図38、39、第81図43、44)

口縁部に複節縄文を施すもの(第12図6)、単節縄文を施すもの(第44図25、第77図26)、結束第一種羽状縄文を施すもの(第11図3、第79図33～37、第80図38、39、第81図43、44)などが見られる。また、器面全体に同一の施文を施すものが見られる。

胴部には縦位の単軸絡条体第1類回転文（第11図3、第77図26、第80図39、第81図43）横位、斜位の複節縄文（第12図6、第44図25、第79図33～35、37、第80図38）斜位の単節縄文（第79図36）結束第一種羽状縄文（第81図44）などが見られる。

- ・口縁部に単軸絡条体第1類の絡条体回転文を施文するもの。

（第11図4、5、第12図8、9、第72図1～5、第73図6～10、第74図11～14、第75図15～18、第76図19、21）

口縁部に横位回転文を施すものが大半であるが、胴部と同様に縦位回転文を施文するもの（第11図4、5、第75図17）斜位回転文を施文するもの（第76図21）も見られる。口縁部と胴部間には区画文の無いもの（第72図1～3）も見られるが、縄押圧や隆帯による区画文の見られるものが多数である。また、これらには区画文のみ見られるもの（第75図17）は少数で、区画文のみ見られるもののほか、区画文に加えて口縁部上端に横位の縄押圧の見られるものが多く（第11図4、5、第12図8、9、第72図4、5、第73図6～10、第74図11、12、第76図21）そのほか区画文に加えて縦位の縄押圧の見られるもの（第74図13）区画文に加えて口縁部上端に横位に、口縁部に縦位置に縄押圧の見られるもの（第74図14、第75図15、16、18）などがある。また、区画文がなく口縁部上端に横位の縄押圧のみ見られるもの（第76図19）も見られる。

胴部には単軸絡条体第1類の縦位回転文を施すもの（第11図4、5、第12図8、9、第72図1、2、第72図5、第74図11、14、第75図15～17、第76図19、21）が多数であるが、その他単軸絡条体第1類の斜位回転文を施すもの（第72図3）横位や斜位の複節縄文を施すもの（第72図4、第74図13）がある。また、胴部最上部とその下部で複節縄文の回転方向が異なるもの（第73図6、7）や単軸絡条体第1類回転文の回転方向が異なるもの（第73図9）縄文と絡条体回転文等、施文原体の異なるもの（第73図8、10、第74図12、第75図18）が見られる。

- ・口縁部に単軸絡条体第5類の絡条体回転文を施文するもの。（第76図22）

口縁部の回転文には横位のみ見られる。また、口縁部と胴部間および口縁部上端に横位に、また、口縁部に斜位に縄押圧が見られる。胴部には単軸絡条体第1類の回転文が斜位に施されている。

- ・口縁部に単軸絡条体第6類の絡条体回転文を施文するもの。（第12図7、第77図23）

口縁部の回転文には横位のみ見られる。区画文として横位の隆帯と縄原体の押圧が見られるほか口縁部上端に横位の縄押圧（第77図23）口縁部上端の横位に縦位の縄押圧（第12図7）を施すものが見られる。胴部には斜位の複節縄文（第12図7）縦位の多軸絡条体回転文（第77図23）が見られる。

- ・口縁部に単軸絡条体第6A類の絡条体回転文を施文するもの。（第77図24、25）

口縁部の回転文には横位のみ見られる。区画文と口縁部上端に横位の縄押圧が見られるもの。（第77図24）区画文として横位の隆帯と縄押圧、口縁部上端に横位の縄押圧が見られるもの（第77図25）がある。胴部には斜位の複節縄文が見られる。



- ・口縁部に多軸絡条体の絡条体回転文を施すもの（第76図20）

口縁部の回転文は斜位である。区画文および口縁上端に横位の縄押圧が見られる。胴部最上には縦位及び斜位の多軸絡条体回転文、その下部に縦位の単軸絡条体第1類回転文が見られる。

5類 円筒下層d式土器に比定される土器

a 円筒下層d<sub>1</sub>式土器に比定される土器

- ・口縁部に結束第一種による回転文を施すもの。

（第44図27、第80図40、41、第81図42、45、46）

口縁部に結束第一種を施し、胴部に単軸絡条体第1類の縦位回転文を施すもの（第44図27）、口縁部に結束第一種を施し、胴部上半に斜位の複節縄文、胴部下半に結束第一種を施すもの（第80図40）、器面上半に結束第一種、下半に斜位の複節縄文を施すもの（第80図41）、口縁部に結束第一種と横位、縦位の縄押圧を施し、胴部に斜位の複節縄文を施すもの（第81図42、46）、口縁部に結束第一種と横位の隆帯を施し、胴部上半に結束第一種、下半に単軸絡条体第1類の縦位回転文を施すもの（第81図45）などが見られる。

- ・狭い口縁部に横位に縄押圧による圧痕文を施文するもの。

（第44図29、第82図47～51、第83図52～56、第84図57～61、第85図62～64、第86図68、第105図1）

口縁部の押圧原体には、L（第83図54）、R（第44図29、第82図47～51、第83図52、53）、LR（第83図55、56、第84図57～61、第85図62）、RL（第85図63）、LとRの2条一組（第86図68）、LRとRLの2条一組（第85図64）やLの2条一組（第105図1）のものなどがある。

口縁部と胴部間には区画文が見られないもの（第44図29、第82図47～50、第83図52、54、56、第84図59、第85図63）、区画文が縄押圧によるもの（第83図53、55、第85図64）、区画文が隆帯によるもの（第82図51、第84図57、58、60、61、第85図62、第105図1）、区画文が刺突によるもの（第86図68）などが見られる。

胴部施文には、単軸絡条体第1類の縦位回転文（第44図29、第83図52、53）、第1A類の縦位回転文（第84図59、60）、斜位の複節縄文（第82図47、第83図55、第85図63、64）、横位の複節回転文、横位の単節縄文（第82図51）、結束第一種の横位回転文（第82図48、第83図54、第84図58）、横位及び斜位の単節縄文（第85図62）、横位の結節回転文と横位の結束第一種（第82図49）、横位の結節回転文と縦位の絡条体回転文（第82図50）、横位の結束第一種と斜位の複節縄文（第83図56）、横位の結束第一種と単軸絡条体第1類の縦位回転文（第84図57、第86図68、第105図1）、横位の結束第一種と結節回転文及び単軸絡条体第1類の縦位回転文（第84図61）などが見られる。

- ・狭い口縁部に横位に絡条体押圧による圧痕文を施文するもの。

（第40図2、第85図66）

単軸絡条体第1類（第40図2）と単軸絡条体第5類（第85図66）のものが見られる。

いずれも口縁部施文と胴部施文のみで区画文は見られない。

胴部には、単軸絡条体第1類の縦位回転文（第40図2）、横位の結束第一種（第85図66）を施文して

いる。

- ・狭い口縁部に横位に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等異なる施文具や手法を用いて施文するもの。(第85図65)

口縁部には、単軸絡条体第1類の横位押圧と刺突により施文しており、区画文は見られない。胴部には、横位の結束第二種が見られる。

- ・狭い口縁部に斜位に絡条体押圧による圧痕文を施すもの。

(第105図4)

口縁部にはおおむね口縁部に沿うように斜位に絡条体押圧が見られる。区画文はなく、胴部には多軸絡条体の縦位回転文が見られる。

- ・狭い口縁部に斜位に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等、異なる施文具や手法を用いて施文するもの。(第105図3)

口縁部には斜位の絡条体押圧と刺突が見られる。隆帯による区画文が見られる。胴部には横位の結束第二種が見られる。

- ・狭い口縁部に横位、斜位に縄押圧による圧痕文を施すもの。

(第11図2、第86図69、70、第87図71~74、第88図75~78、第89図79、80)

口縁部施文には、R原体を用いているもの(第86図69、70、第87図71~74、第88図75)が多く、その他、L(第88図76、77)、RとL(第88図78)、LR(第11図2、第89図79、80)などが見られる。

口縁部と胴部間には区画の見られないもの(第11図2、第86図70)、縄押圧による区画文の見られるもの、隆帯による区画文の見られるもの(第86図69、第87図71~74、第88図75~78、第89図79、80)などが見られる。

胴部には単軸絡条体の縦位回転文(第11図2、第87図72、73)、横位の複節縄文、斜位の複節縄文(第88図78)、横位の単節縄文、斜位の単節縄文(第88図76)、横位の結束第一種(第87図71、第88図77)、横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文(第88図75)、横位の結束第一種と斜位の複節縄文(第86図69、第87図74、第89図80)、横位の結束第一種と斜位の単節縄文(第89図79)、横位の結束第二種と斜位の単節縄文(第86図70)などが見られる。

- ・狭い口縁部に横位、斜位に絡条体押圧による圧痕文を施文するもの。

(第40図4、第89図81、82、第90図83、85)

口縁部には単軸絡条体を用いている。口縁部と胴部間には、区画文として、縄押圧(第40図4)、絡条体押圧(第89図82)、隆帯(第89図81)などが見られる。胴部には多軸絡条体の縦位回転文(第40図4)、横位の結束第一種と斜位の複節縄文(第89図81、82)などが見られる。

- ・狭い口縁部に横位、斜位に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等異なる施文具や手法を用いて施文するもの。(第40図3)

口縁部には単軸絡条体とL Rによる押圧が見られる。口縁部と胴部間には、貫通孔が見られる。胴部には横位の結束第一種による施文が見られる。

・狭い口縁部に横位、縦位に縄押圧による圧痕文を施文するもの。

(第90図86、第91図87～90、第92図92、93)

口縁部の縄押圧には、R(第90図86、第91図87)、L、LR(第91図88～90)、RL(第92図92、93)などが見られる。

口縁部と胴部間には、区画文のみられないもの(第90図86、第91図88、89、第92図92、93)、横位の縄押圧による区画文、横位の絡条体押圧、隆帯(第91図90)、刺突(第91図87)などが見られる。

胴部には、単軸絡条体の縦位回転文、斜位の複節縄文(第91図87)、横位の複節縄文(第91図89)、斜位の単節縄文(第91図90、第92図92)、横位の単節縄文(第91図88、第92図93)、横位の結束第一種、横位の結束第二種、横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文、横位の結束第一種と斜位の複節縄文、横位の結束第一種と縦位の単軸絡条体第1類の縦位回転文、斜位の単節縄文(第90図86)などが見られる。

・狭い口縁部に横位、縦位に絡条体押圧による圧痕文を施文するもの。

(第91図91、第92図94)

口縁部に単軸絡条体の押圧が見られる。口縁部と胴部間には、区画文が見られないもの(第91図91)と、区画文として刺突と貫通孔(第92図94)が見られるものがある。胴部には、横位の単節縄文と斜位の複節縄文(第91図91)、単軸絡条体と多軸絡条体の縦位回転文(第92図94)が見られる。

・狭い口縁部に横位、縦位に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等異なる施文具や手法を用いて施文するもの。(第92図95)

口縁部にLとRの押圧及び刺突が横位、縦位に見られる。口縁部と胴部間には区画文は見られない。胴部には、横位の結束第一種が見られる。

・狭い口縁部に横位、斜位、縦位に縄押圧による圧痕文を施文するもの。

(第11図1、第44図28、第93図96～99、第94図100～103、第95図104～107、第96図108～111、第97図112、114、115、第98図116～119、第99図120～123、第100図124～127、第102図134)

口縁部には、R(第11図1、第44図28、第93図96～99、第94図100～103、第95図104～107、第96図108、第102図134)、L(第99図121)、LR(第96図109～111、第97図112、114、115、第98図116～119、第99図120)、RL(第99図122、123、第100図124～127)が用いられている。

口縁部と胴部間には、区画文の見られないもの(第93図97、第95図106、107、第96図109、111、第97図112、115、第99図120、123、第100図125、126、127)、区画文として縄押圧が見られるもの(第93図96、98、第96図110)、絡条体押圧の見られるもの、横位の結節回転文(第11図1、第98図117、118)、隆帯(第44図28、第93図99、第94図100～103、第95図104、105、第96図108、第97図114、第98図116、119、第99図121、122、第100図124)の見られるものなどが見られる。

胴部には、単軸絡条体の縦位回転文(第44図28、第94図102、第95図107、第97図115、第98図116～

118、第99図120、第100図124) 多軸絡条体の縦位回転文、斜位の複節縄文(第11図1、第93図96~99、第94図100、101、103、第95図104、第96図108、110、111) 横位の複節縄文(第96図109) 斜位の単節縄文(第95図105、106、第97図112、114、第102図134) 横位の単節縄文、横位の結束第一種、横位の結束第二種、横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文(第98図119、第99図122、123) 横位の結束第一種と斜位の複節縄文、横位の結束第一種と斜位の単節縄文(第100図125) 横位の結節回転文と単軸絡条体の縦位回転文(第99図121) 横位の結節回転文と斜位の複節縄文(第100図126) 横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文及び斜位の単節縄文(第100図127) などが見られる。

・狭い口縁部に横位、斜位、縦位に絡条体押圧による圧痕文を施文するもの。

(第101図128~130)

口縁部には、単軸絡条体第1類(第101図128、129) 第5類(第101図130) による押圧が見られる。

口縁部と胴部間には区画文のないもの(第101図129)と、区画文として隆帯の見られるもの(第101図128、130)が見られる。

胴部には、単軸絡条体第1類の縦位回転文(第101図128) 横位の結束第一種と斜位の複節縄文(第101図129) 横位の結束第一種(第101図130) などが見られる。

・狭い口縁部に横位、斜位、縦位に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等異なる施文具や手法を用いて施文するもの。(第44図24、第90図84、第91図87、第97図113、第101図131、第102図132、133)

口縁部には、RとRLの押圧(第90図84) RとLRの押圧(第91図87) Rの押圧と刺突(第102図133) LRと横位の結節回転文(第97図113) LR、RLの押圧と縦位の結節回転文(第102図132) LR、RL、絡条体の押圧と刺突(第44図24) 絡条体押圧と刺突(第101図131) などの施文が見られる。

口縁部と胴部間には、区画文のみられないもの(第44図24、第90図84、第102図133) 隆帯の見られるもの(第97図113、第101図131、第102図132) 刺突の見られるもの(第91図87) などが見られる。

胴部には、単軸絡条体の縦位回転文(第44図24、第101図131、第102図132) 斜位の複節縄文(第91図87) 斜位の単節縄文(第97図113) 横位の結束第一種と斜位の単節縄文(第90図84) 横位の結節回転文と単軸絡条体の縦位回転文(第102図133) などが見られる。

・狭い口縁部に横位、斜位等に縄押圧、絡条体押圧による圧痕文や刺突文等を施文し、縦位の隆帯を施文するもの。(第41図8、第102図135)

口縁部には、RとLの押圧と縦位の隆帯(第41図8) LRの押圧と縦位の隆帯(第102図135) による施文が見られる。また、口縁部と胴部間には区画文として隆帯が見られる。

胴部には、横位の結節回転文と多軸絡条体の縦位回転文(第41図8) 横位の結節回転文と横位の結束第一種(第102図135) が見られる。

#### b 円筒下層d<sub>2</sub>式土器に比定される土器

(第103図136、138、139、第104図140~142、第105図2)

先述した円筒下層d<sub>1</sub>式土器と比較し、口縁部幅が広く外反する器形を有すると思われるものである。頸部が屈曲し広い口縁部が外反している。

口縁部には、横位、斜位のL R押圧、横位、斜位、縦位の隆帯と刺突及び貫通孔（第103図136）蕨状、曲線状のL Rの押圧及び曲線状の隆帯と刺突（第103図138）横位、斜位、縦位のL押圧と隆帯（第103図139）横位、斜位、縦位のR、L R、R L R押圧及び刺突、貫通孔（第104図140）横位、斜位、縦位のL R押圧（第105図2）などが見られる。

胴部には、単軸絡条体の縦位回転文（第103図136）単軸絡条体の縦位回転文と横位の結節回転文（第103図138）横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文（第103図139）胴上部に横位結節回転文と結束第一種、下部に単軸絡条体の縦位回転文（第104図140、141）横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文（第105図2）横位の結節回転文と多軸絡条体の縦位回転文（第104図141）などが見られる。

#### 6類 円筒下層式土器と思われるが時期の特定できない土器

円筒下層式土器と思われるが、主として遺構内から出土した胴部破片等細分が困難なものやその他特徴的なものを一括した。（第41図6、7、第44図26、第78図27、28、30、31、第79図32、第104図143、第105図5～12）

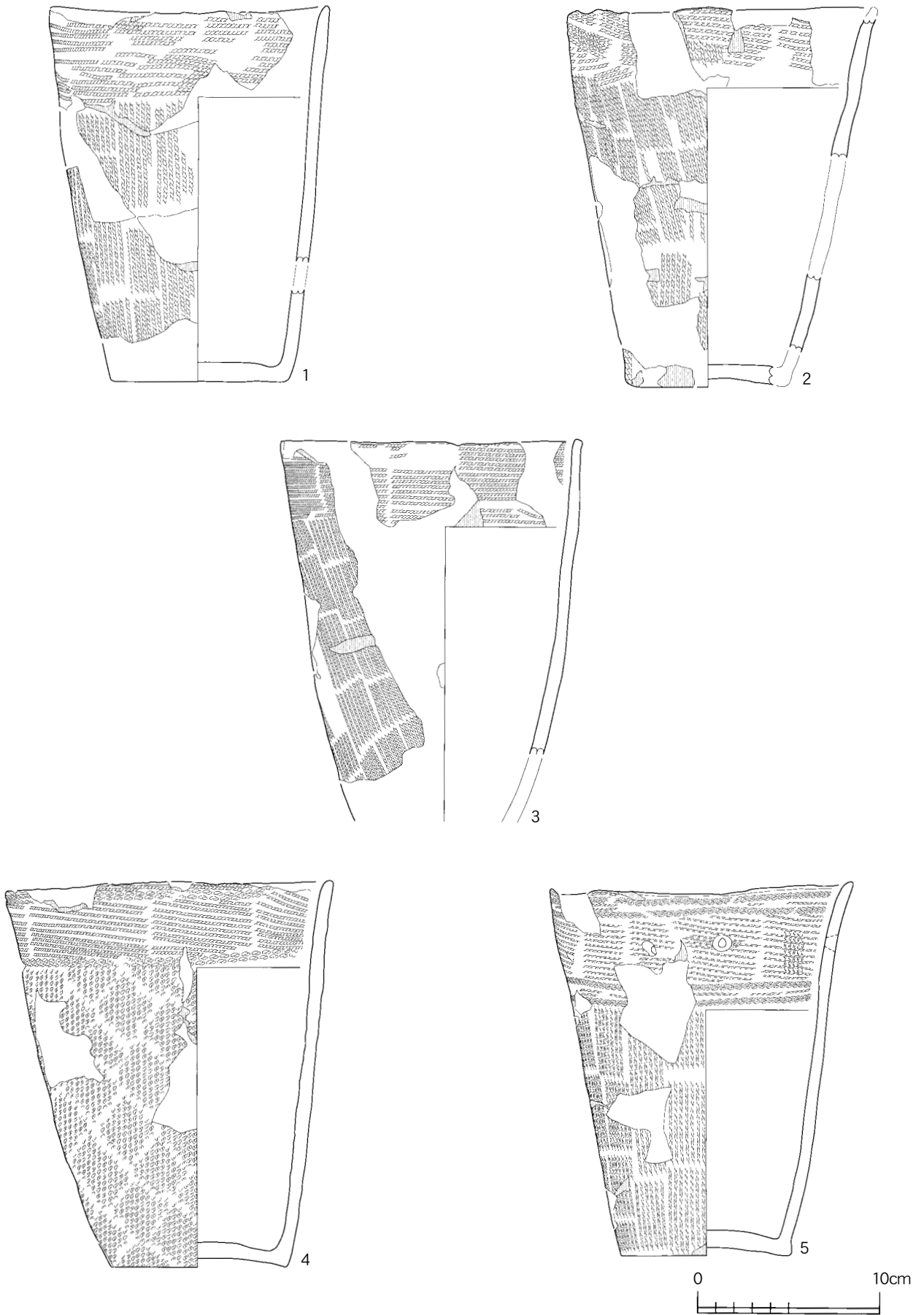
特徴的なものには地方土器（第105図5）皿形土器（第105図8）台付土器底部（第44図26、第105図9～11）胴部に横位の結束第一種と単軸絡条体の縦位回転文が交互に施文されるもの（第105図6）胴部下側が大きく屈曲するもの（第105図12）底部に内面からの穿孔が見られるもの（第105図7）などが見られる。

#### 7類 大木式土器等他地域の影響を受けた土器

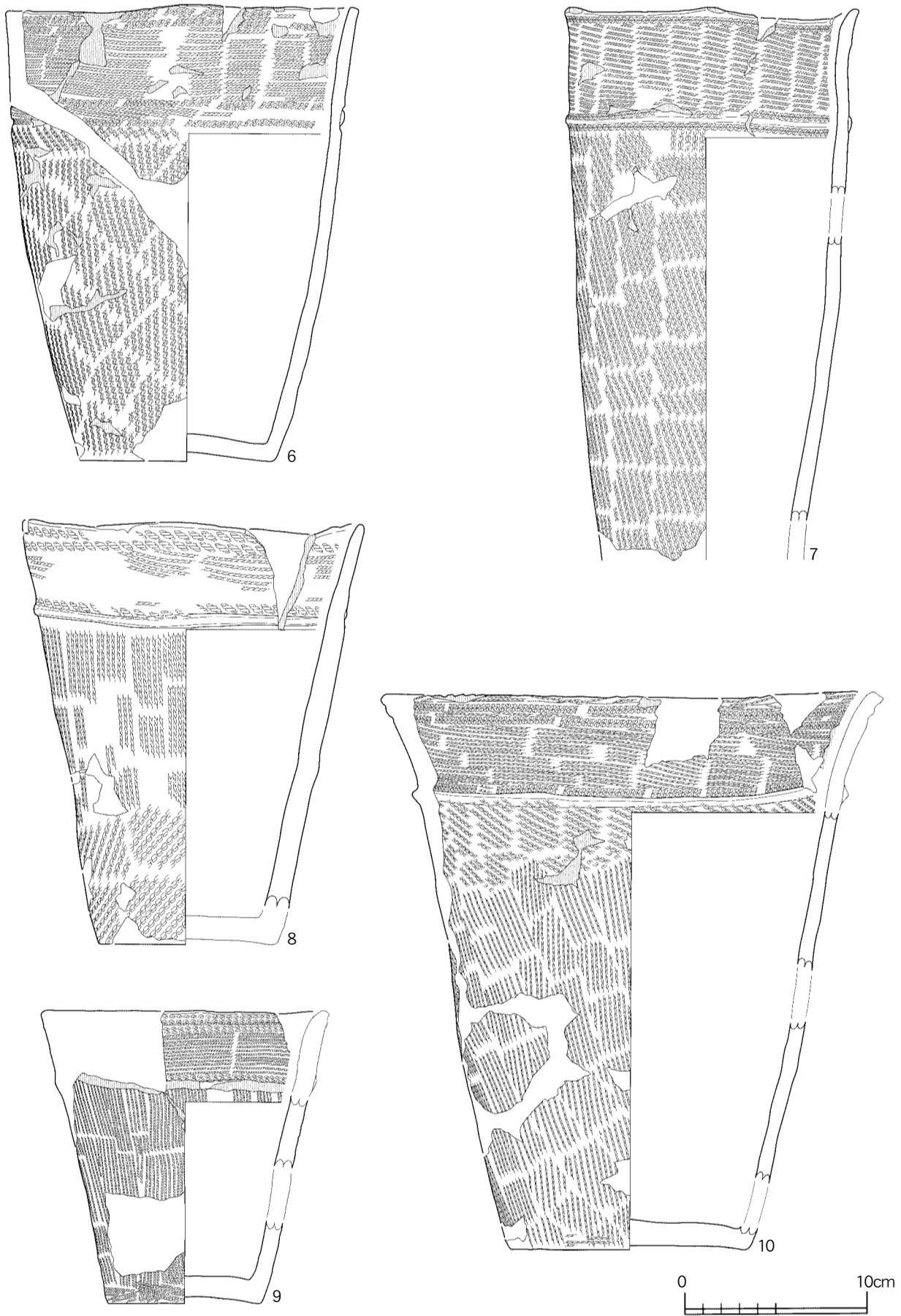
（第103図137、第105図13～16）

口縁部に連続した縦位の押圧が見られ、胴部に縦位の結束第一種が見られるもの（第103図137）口縁部に沈線を主体に施文がなされるもの（第105図13）口縁部に半隆起線文主体に施文がなされるもの（第105図14～16）などが見られる。

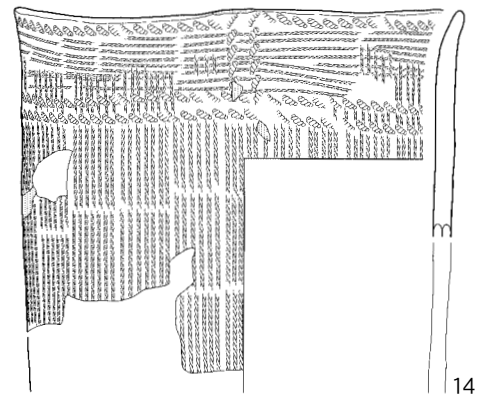
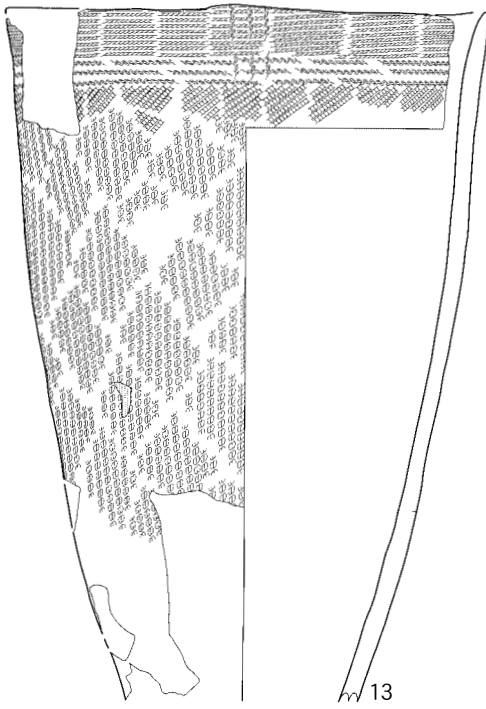
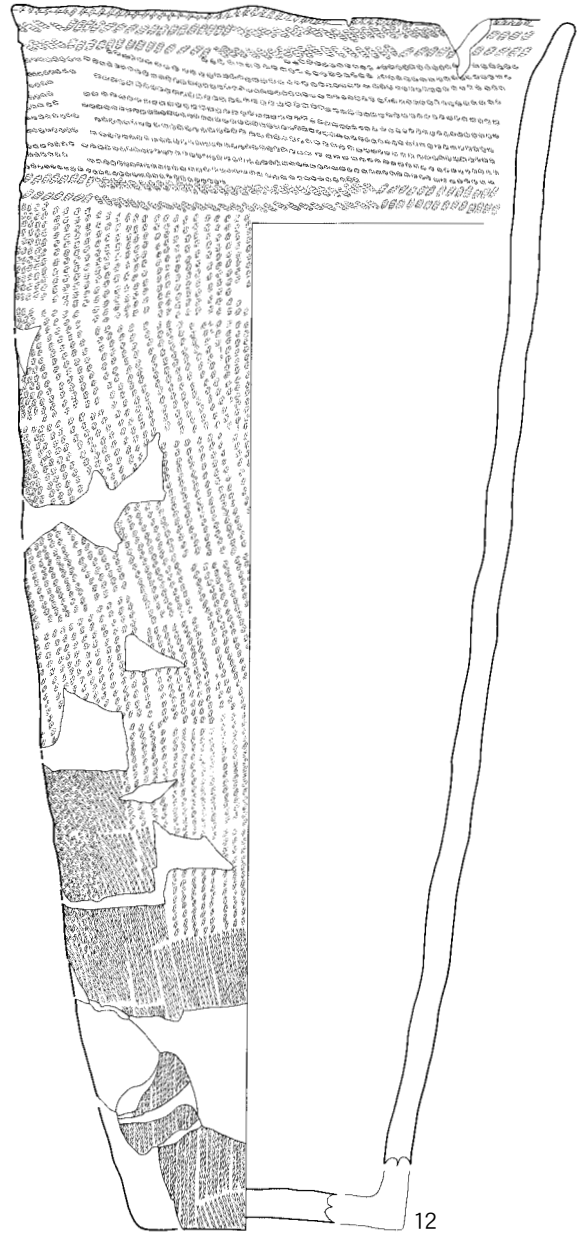
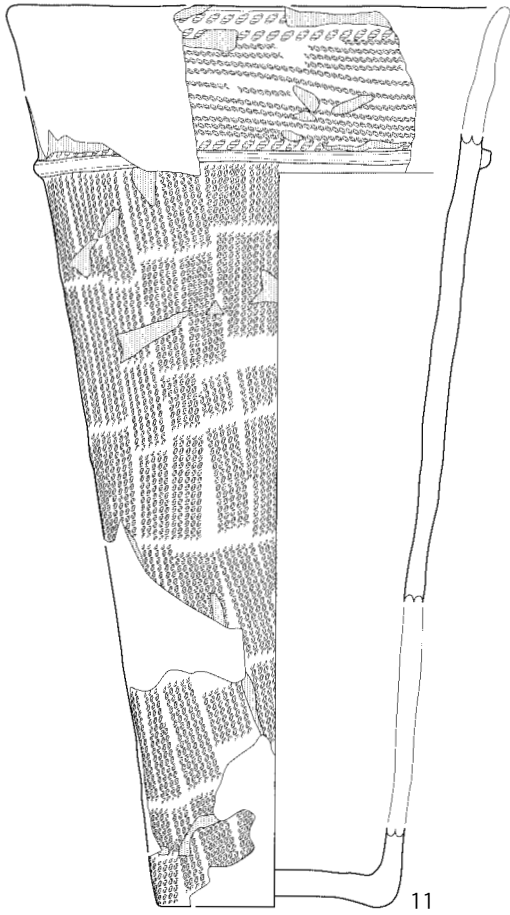
おおむね、縄文時代前期末葉の土器と思われるが、施文手法等が在地の土器である円筒下層式土器とは異なるものである。



第72図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (1)

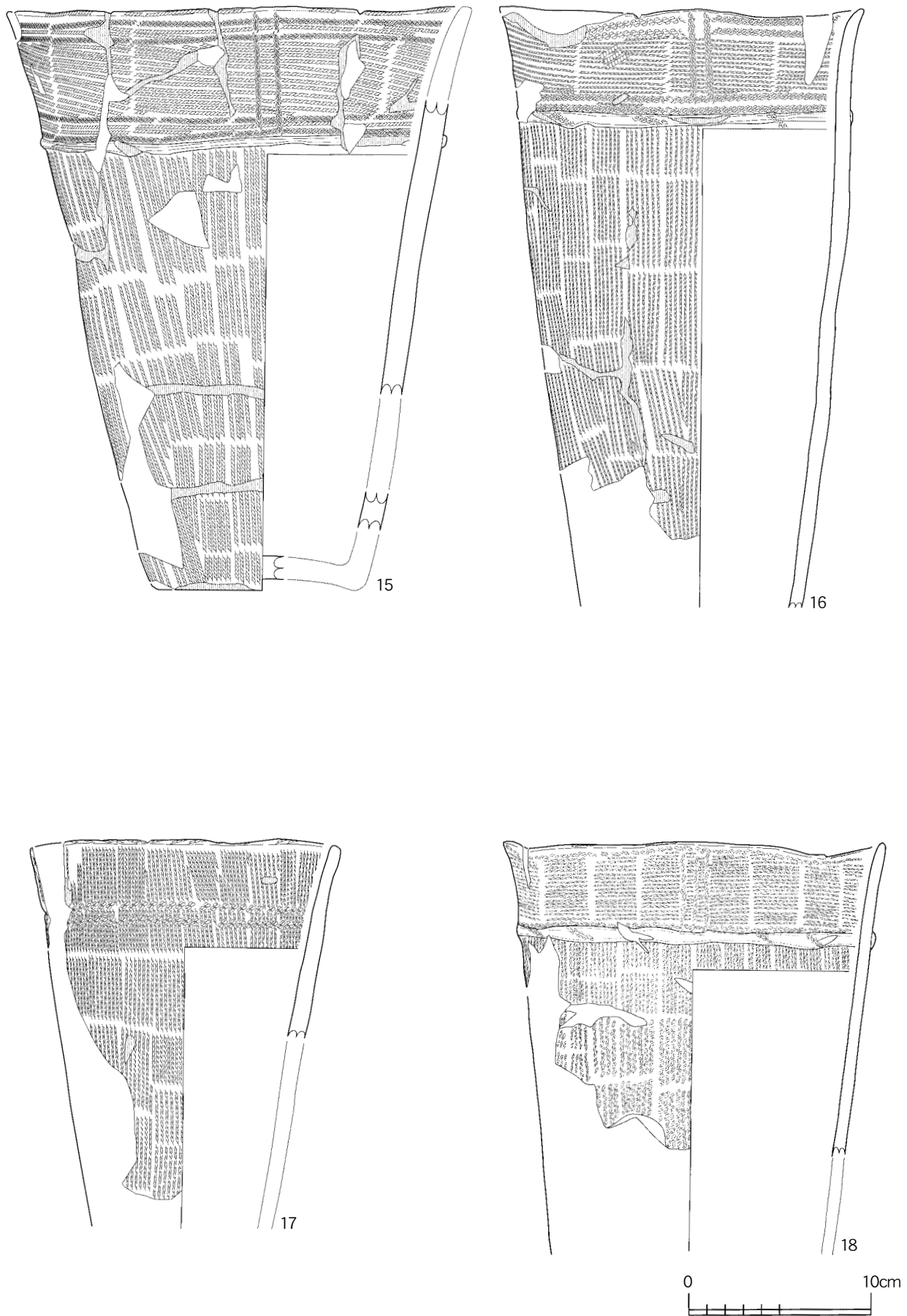


第73図 遺構外出土第Ⅱ群土器(2)

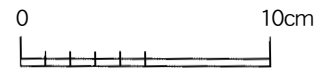
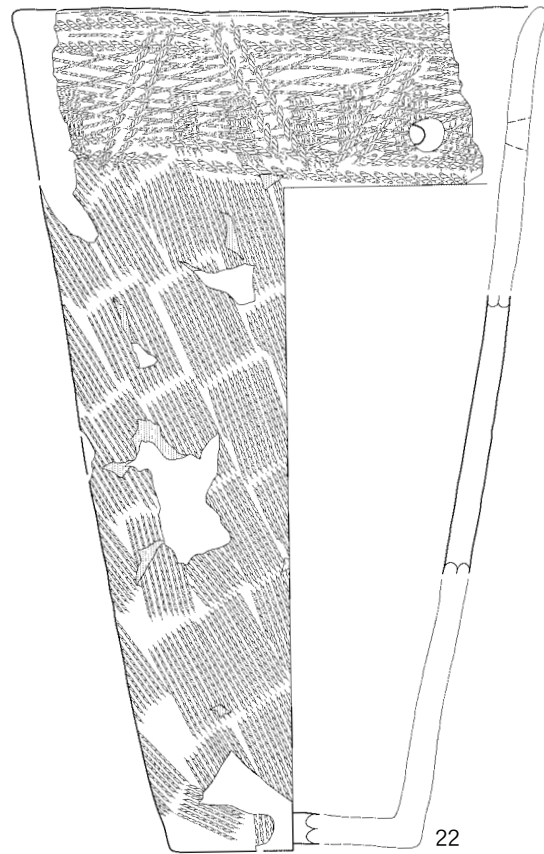
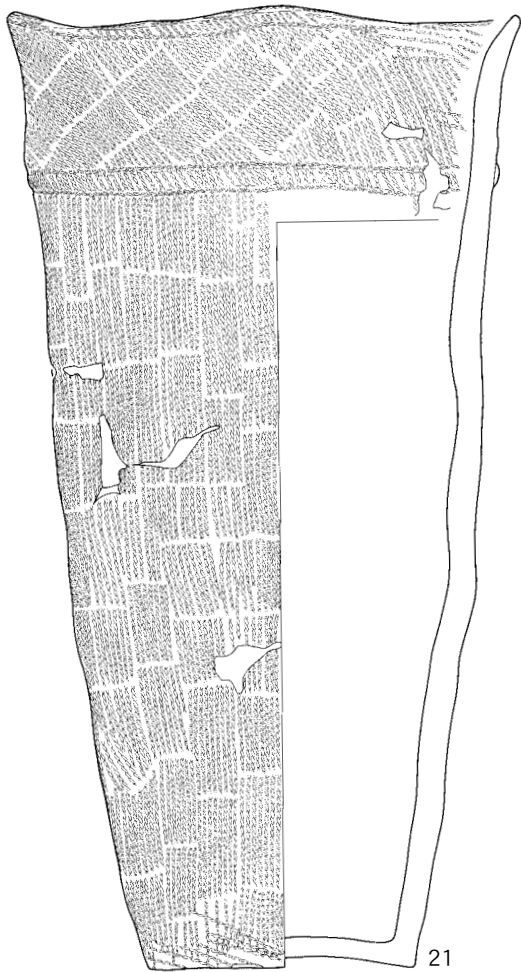
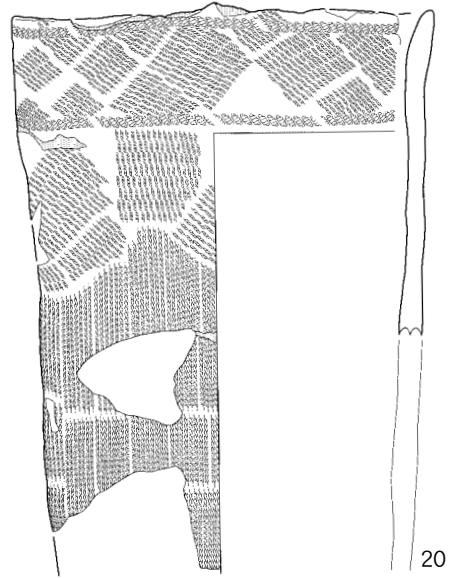
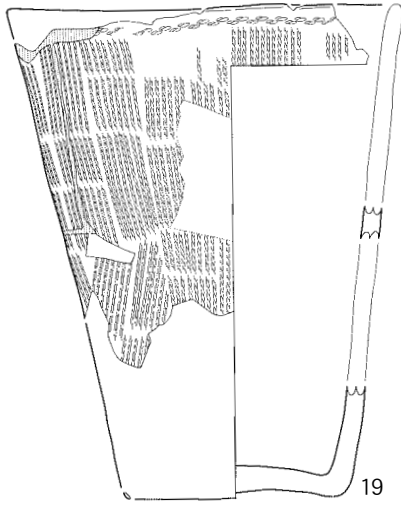


第74図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (3)

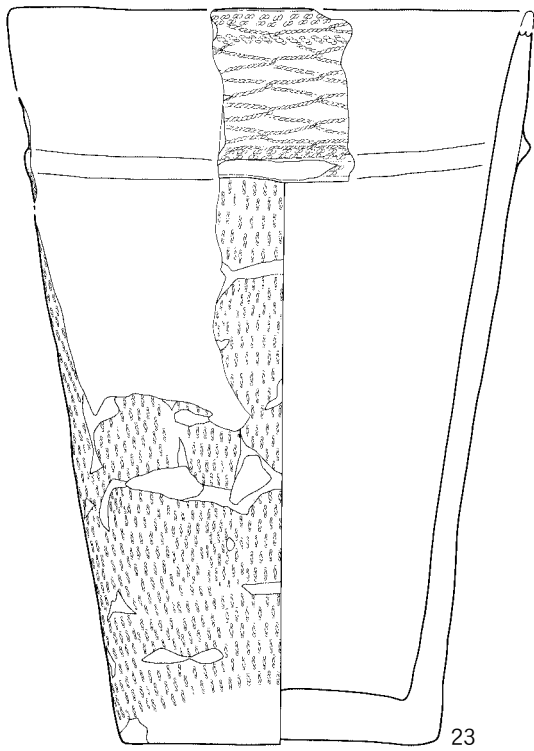




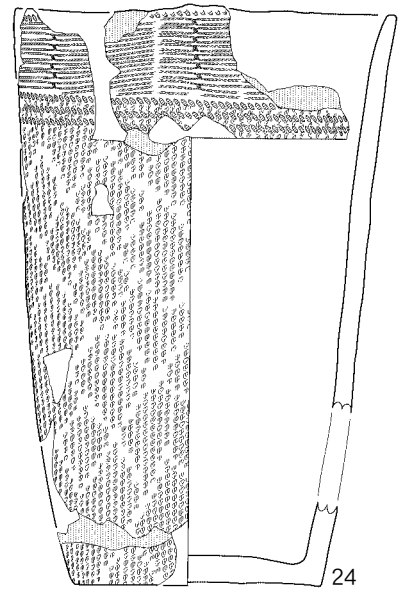
第75図 遺構外出土第Ⅱ群土器(4)



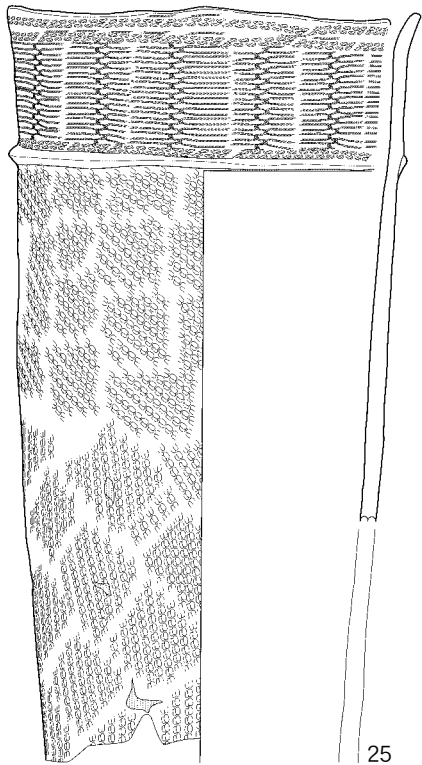
第76図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (5)



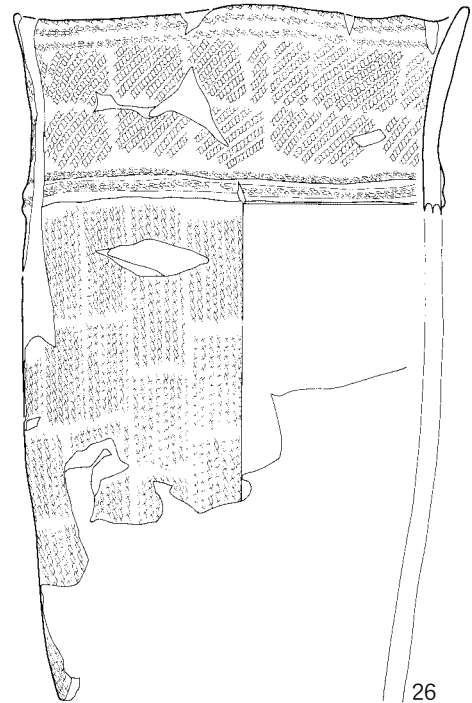
23



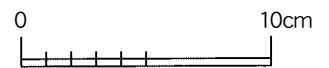
24



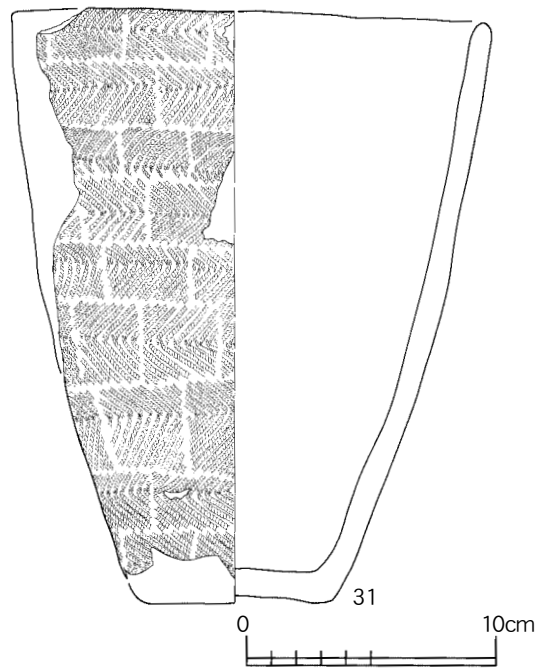
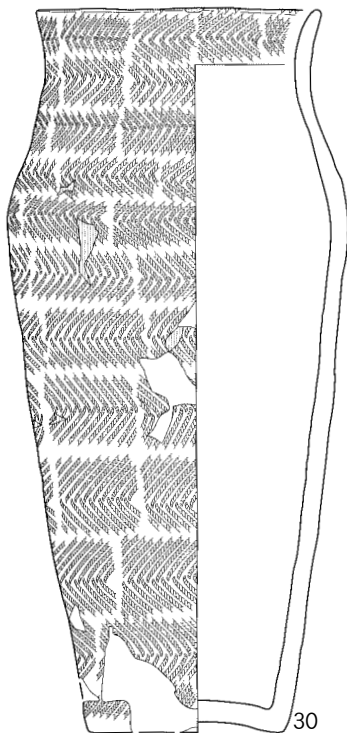
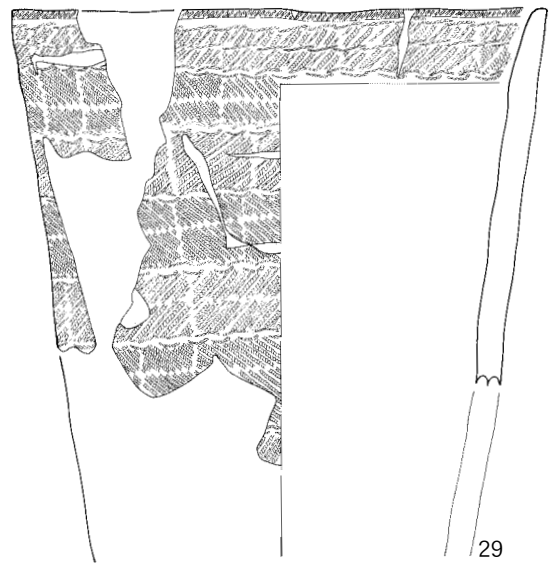
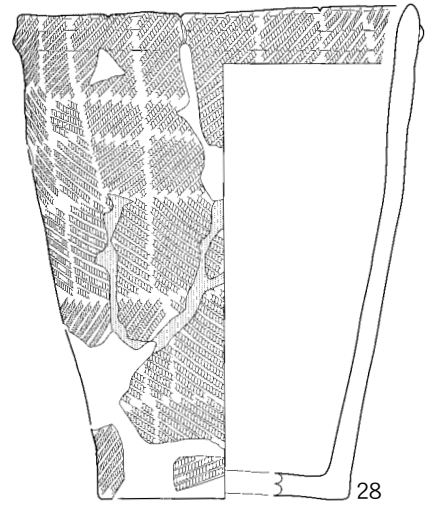
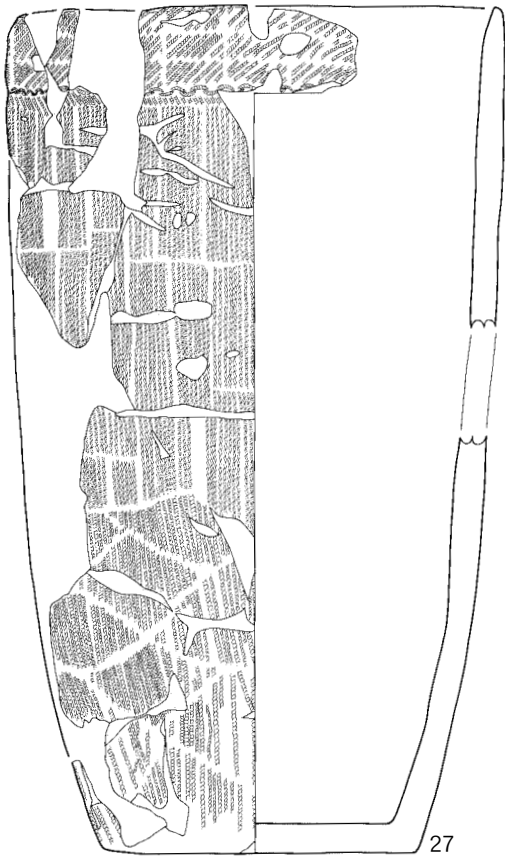
25



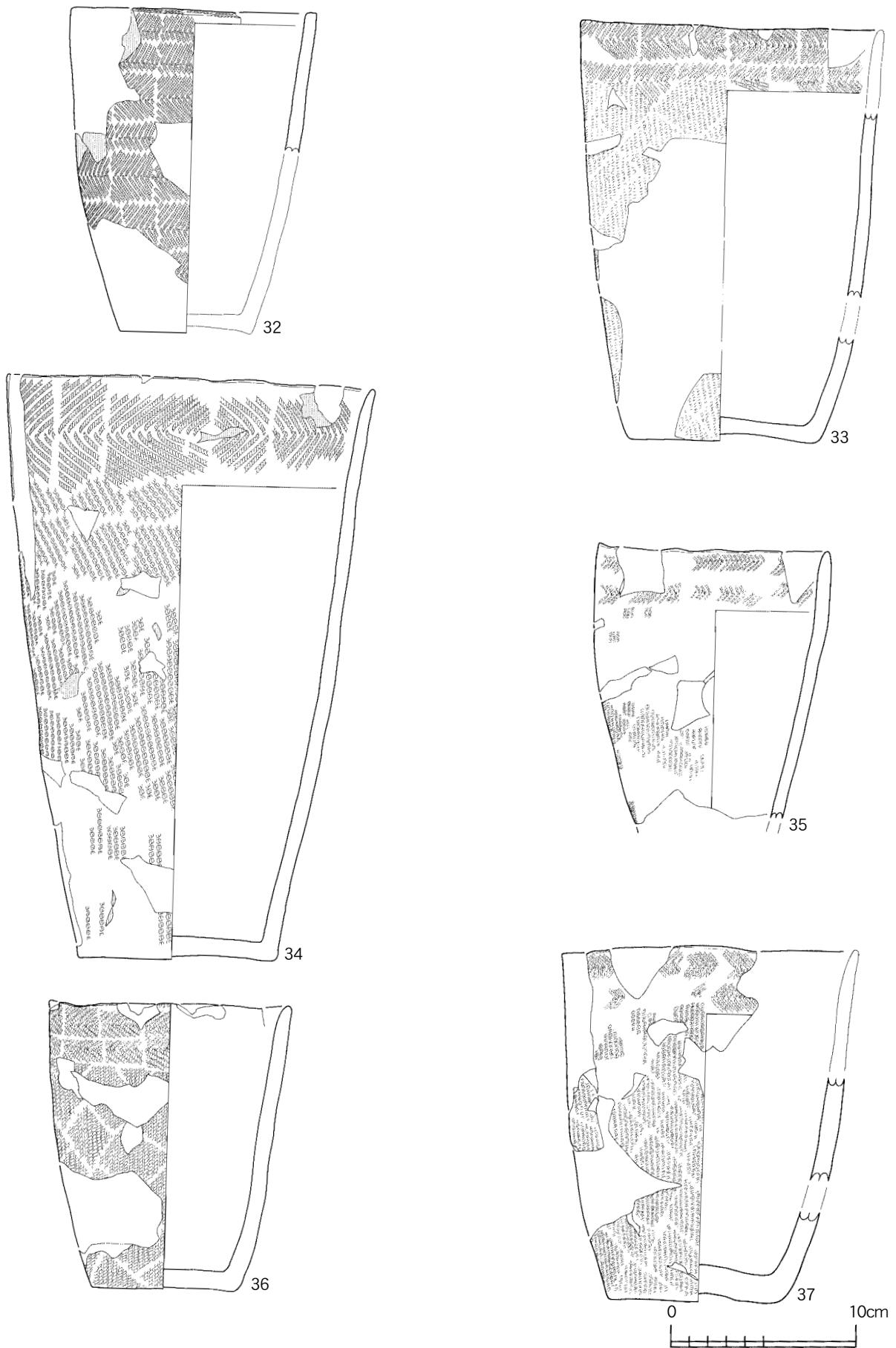
26



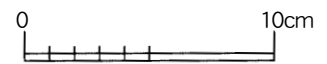
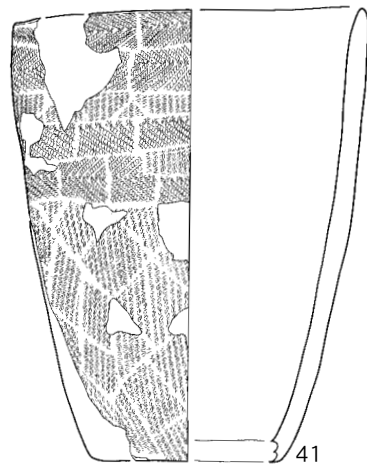
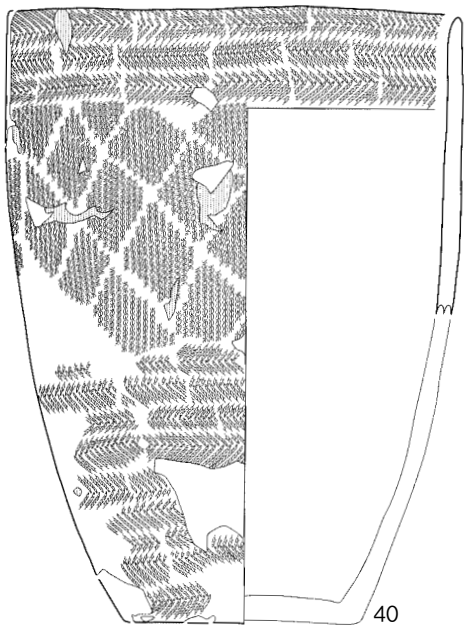
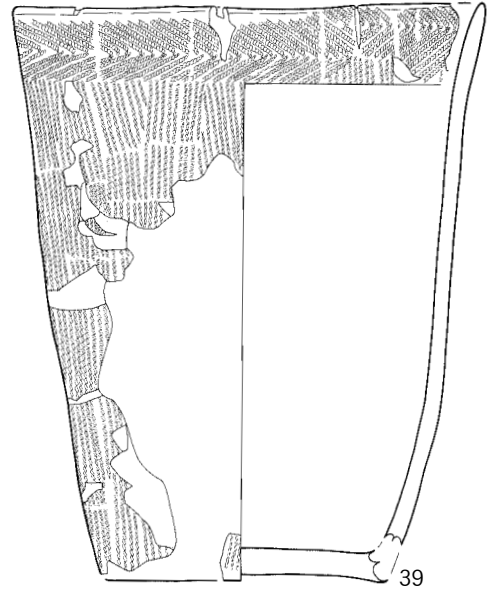
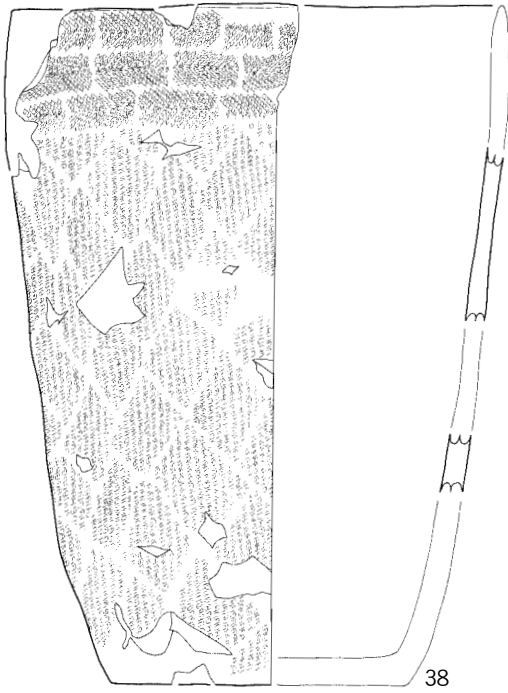
第77図 遺構外出土第Ⅱ群土器(6)



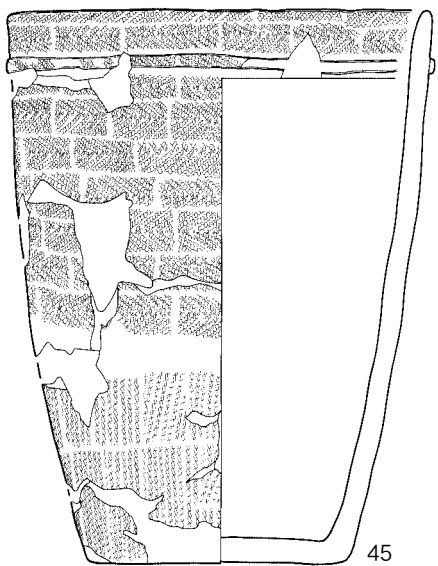
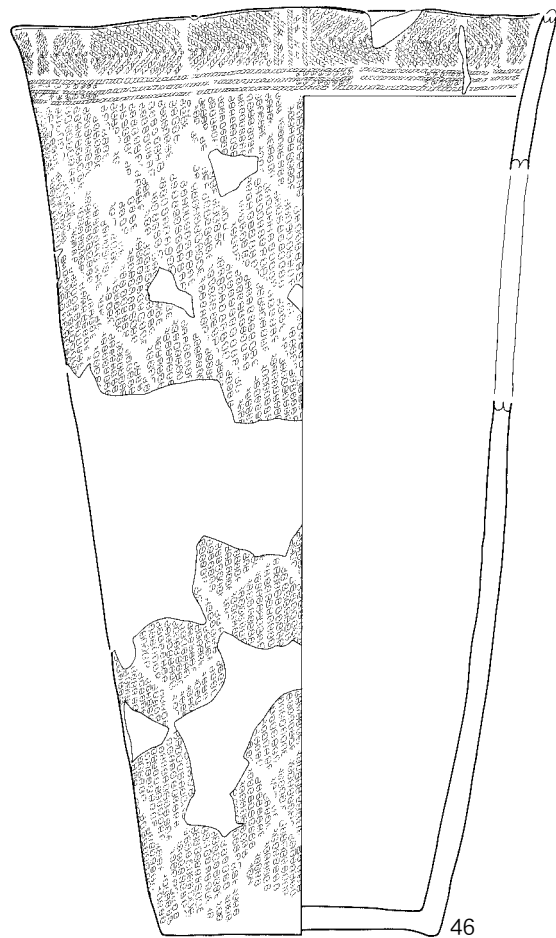
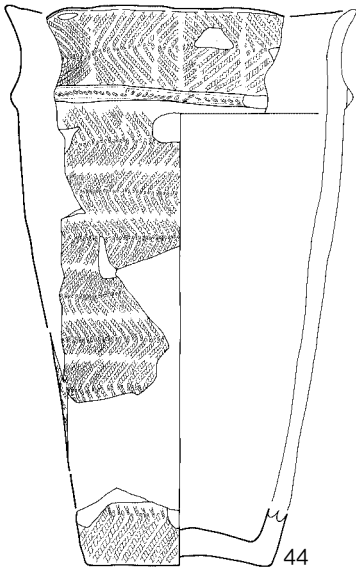
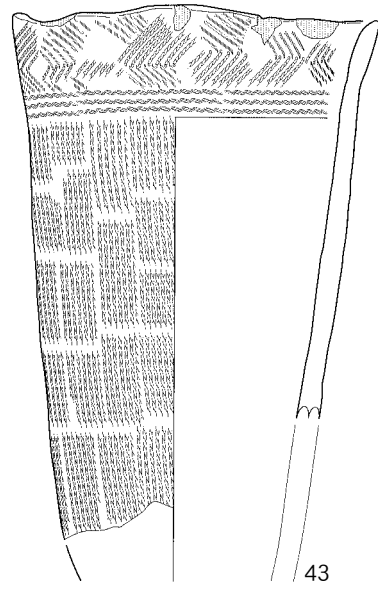
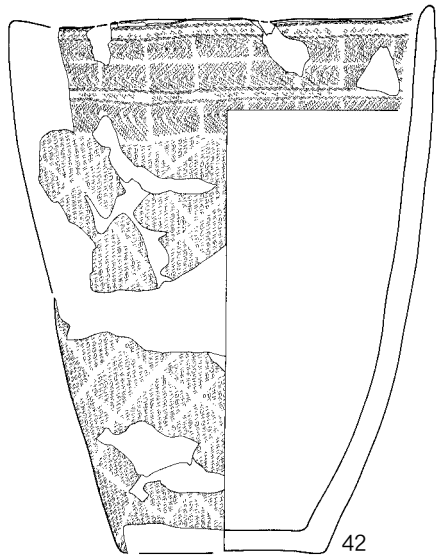
第78図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (7)



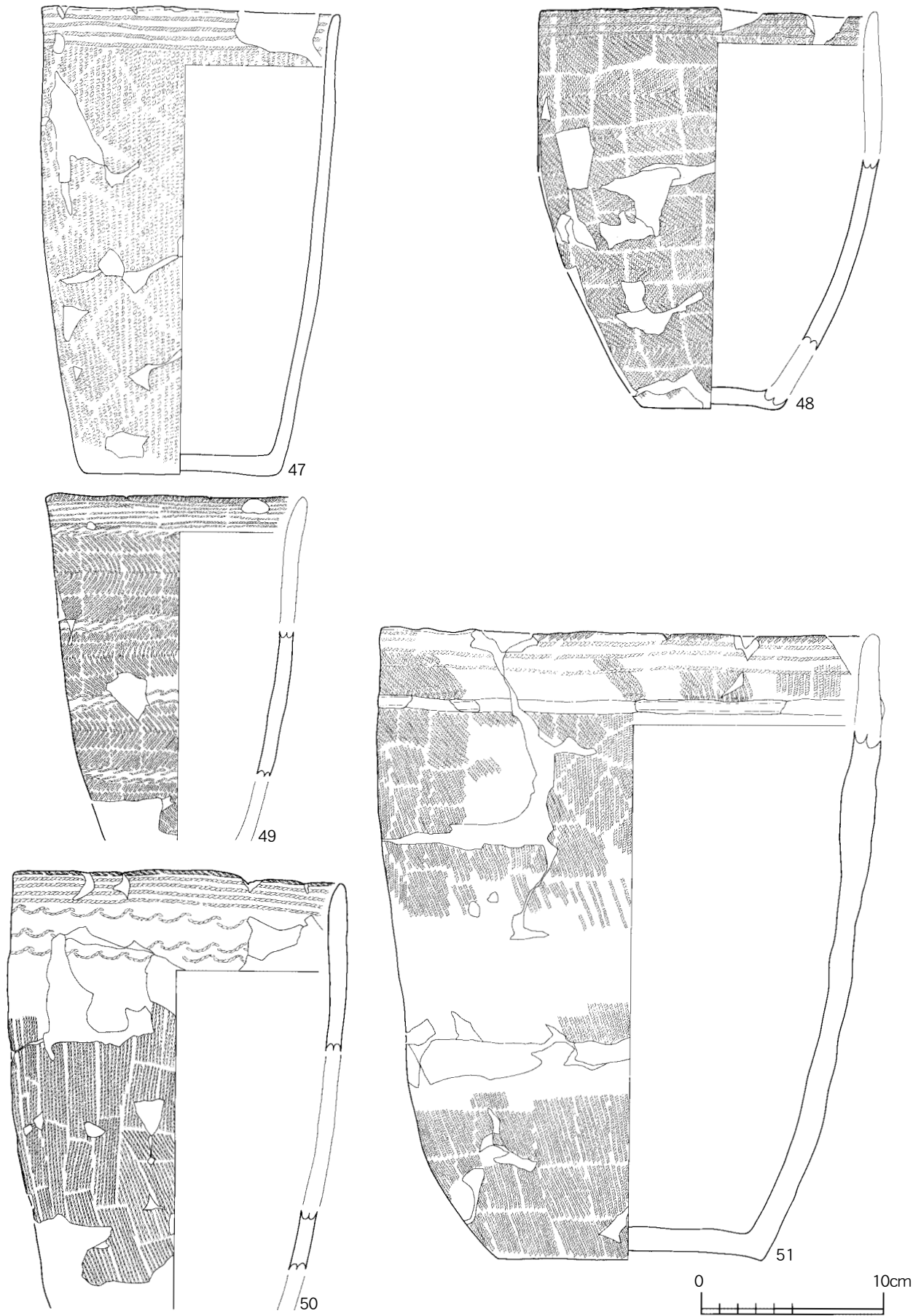
第79図 遺構外出土第Ⅱ群土器(8)



第80図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (9)

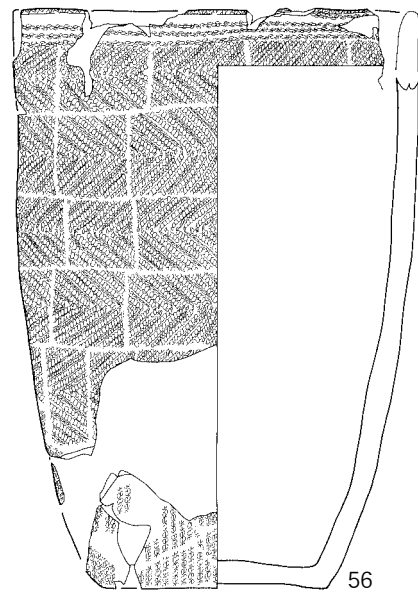
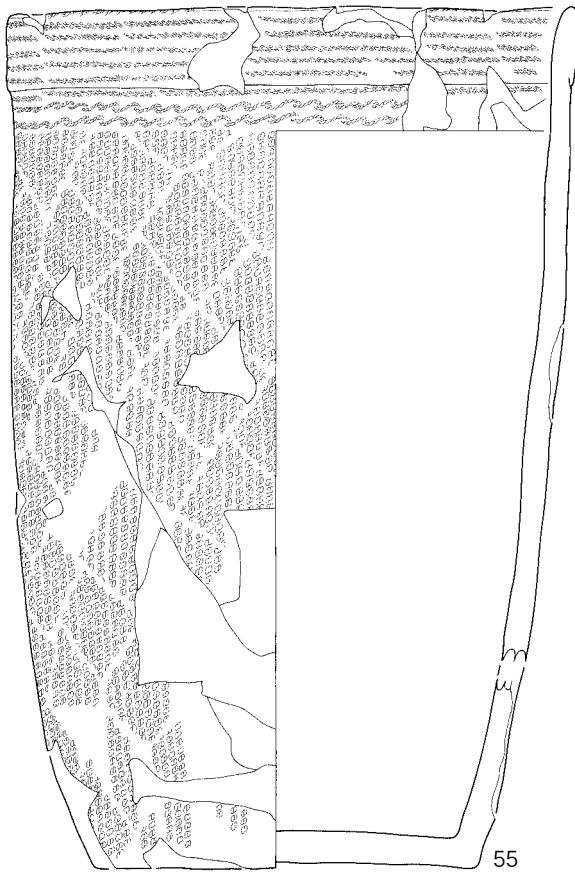
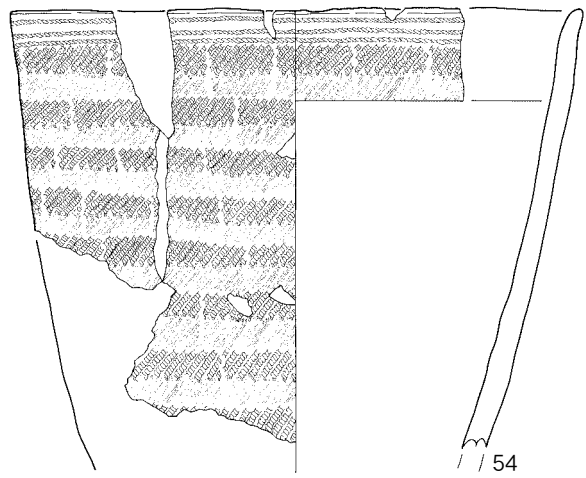
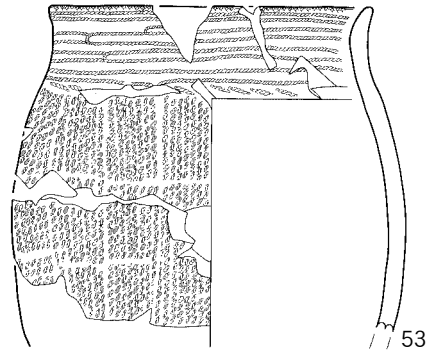
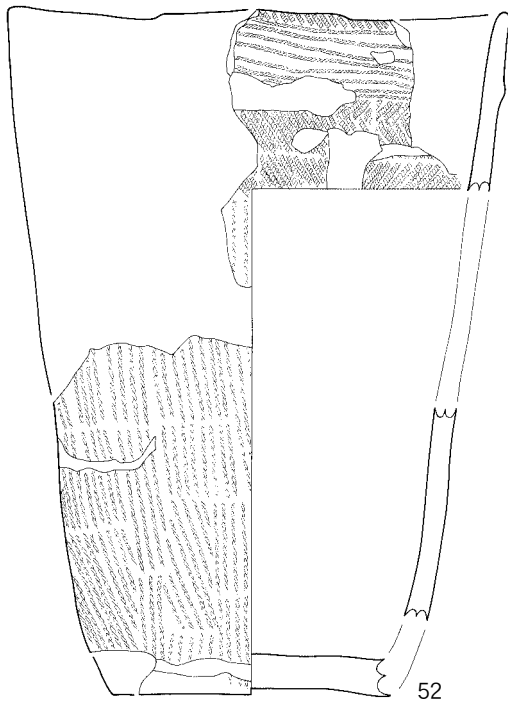


第81図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (10)

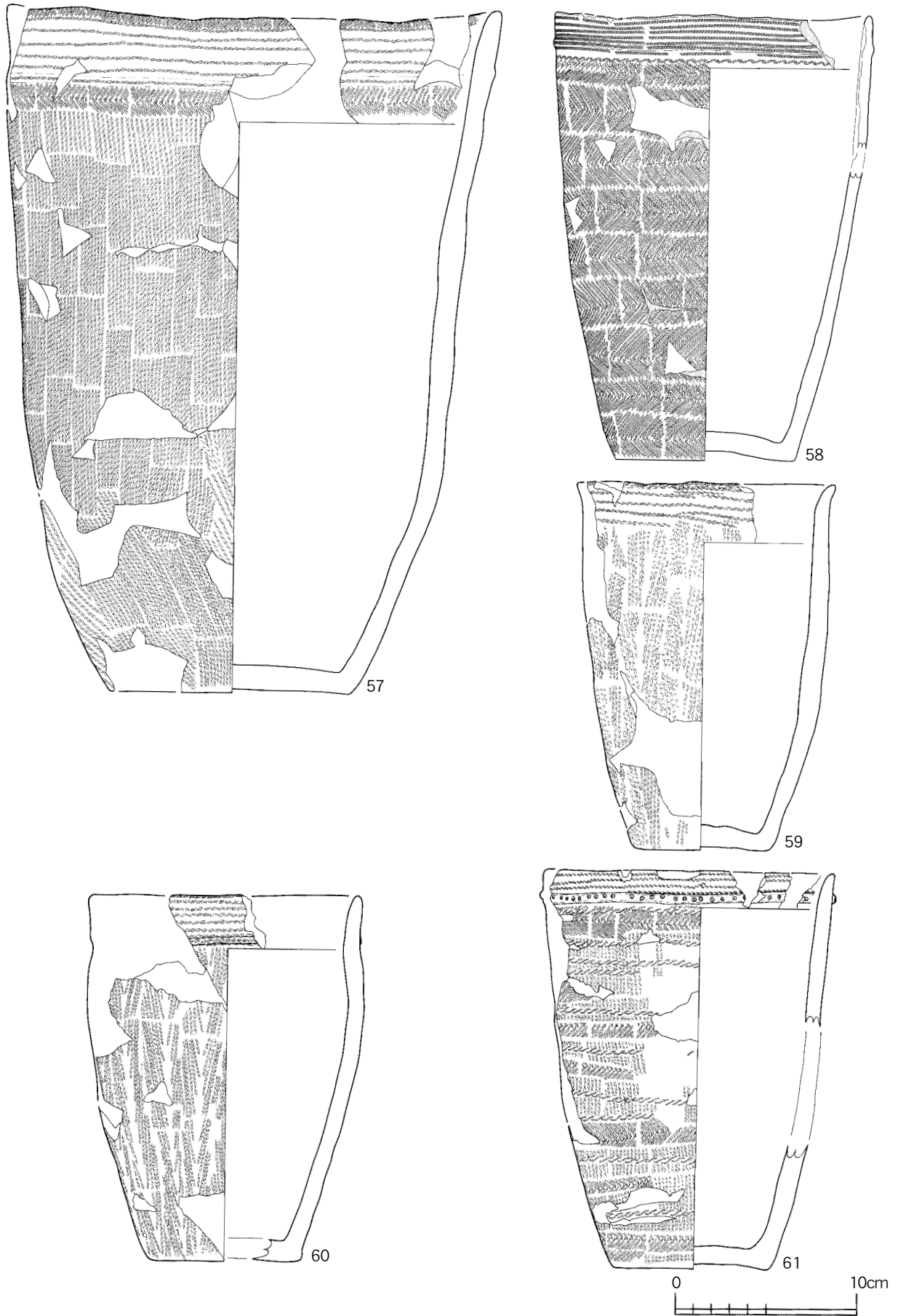


第82図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (11)

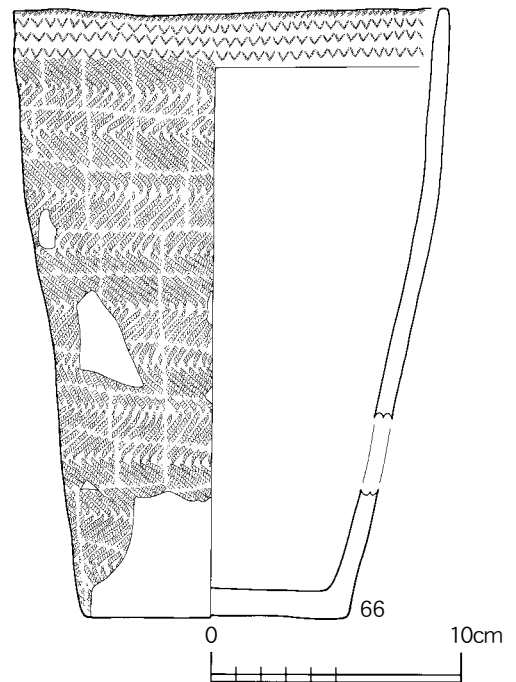
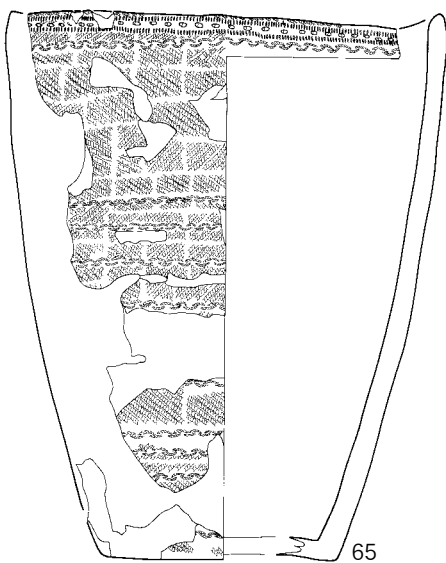
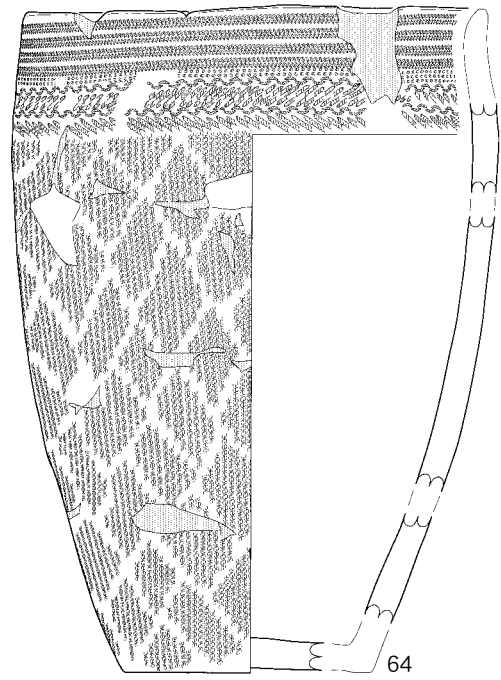
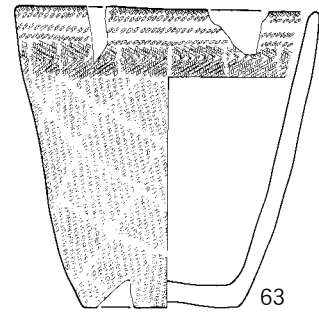
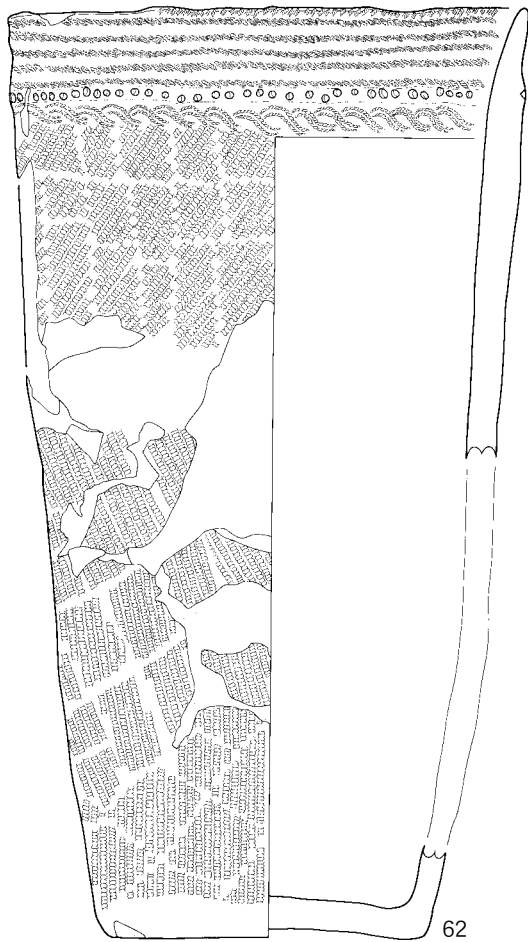




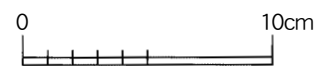
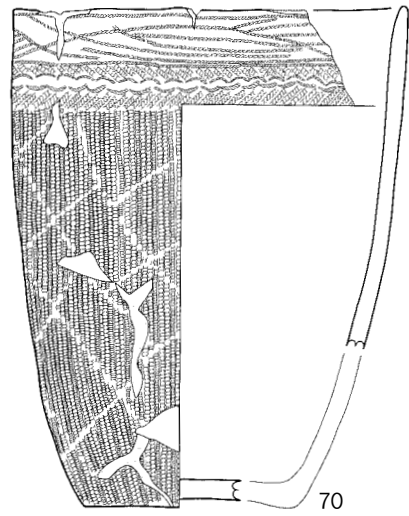
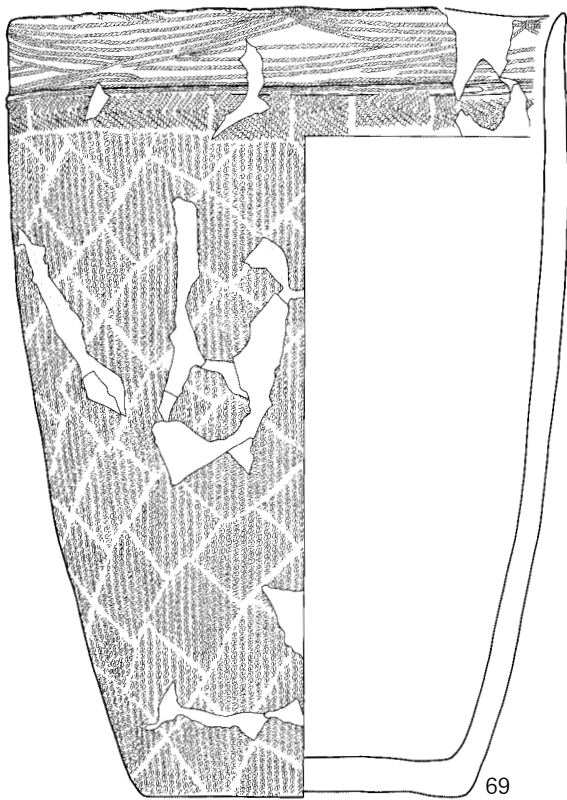
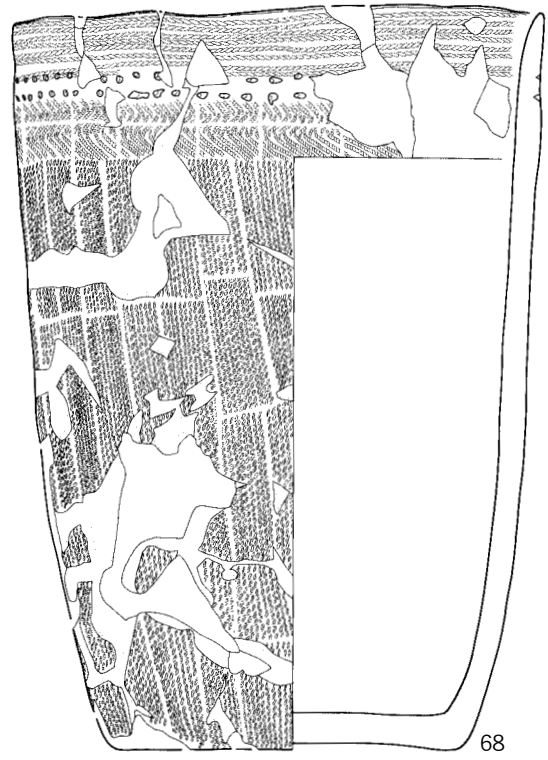
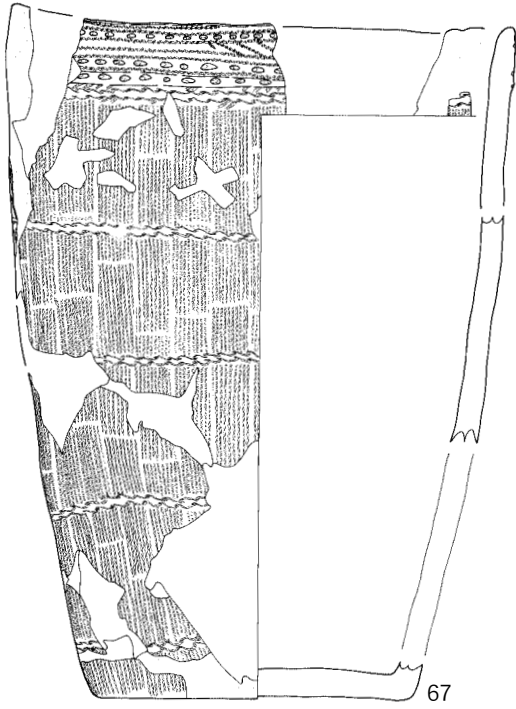
第83図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (12)



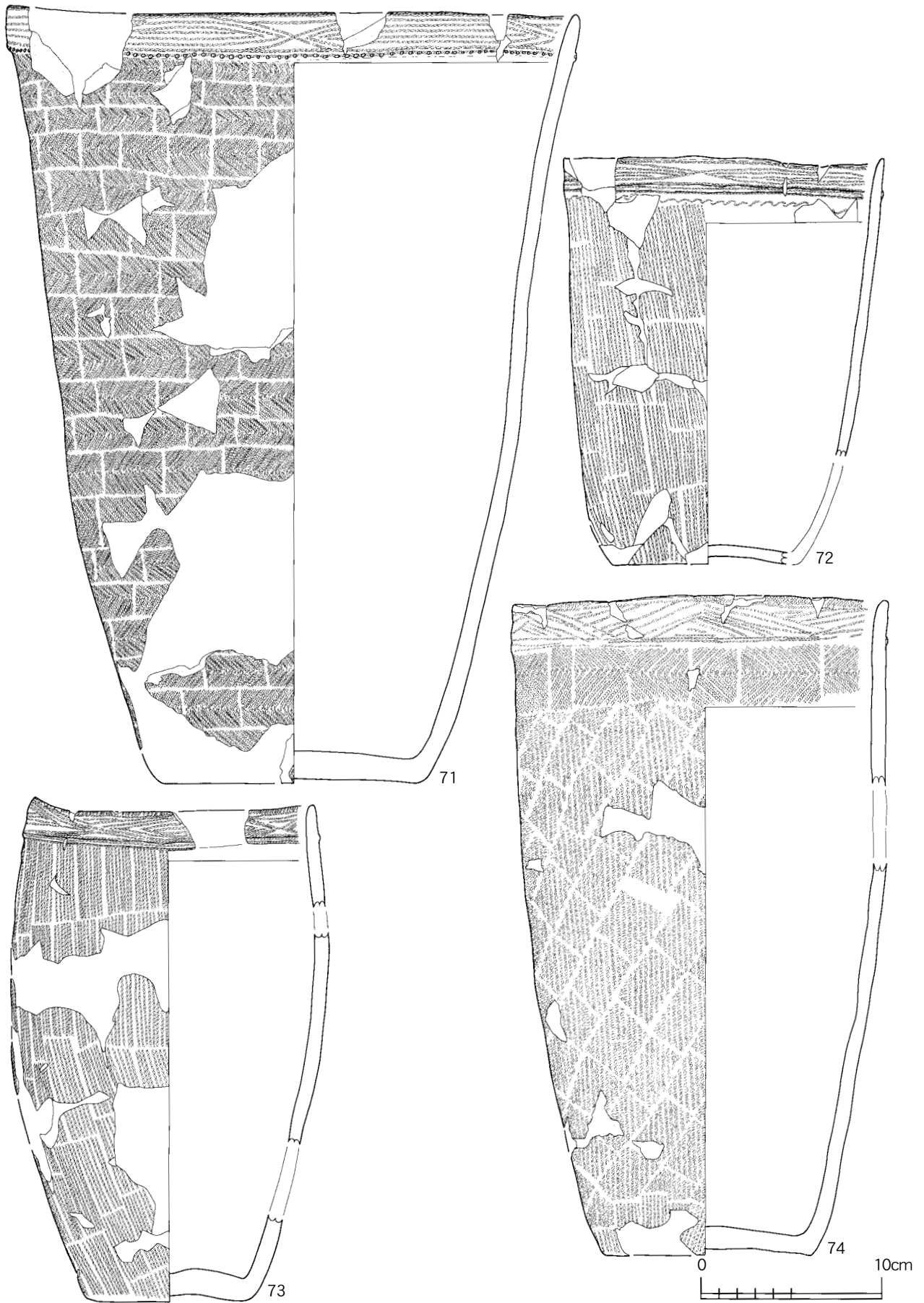
第84図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (13)



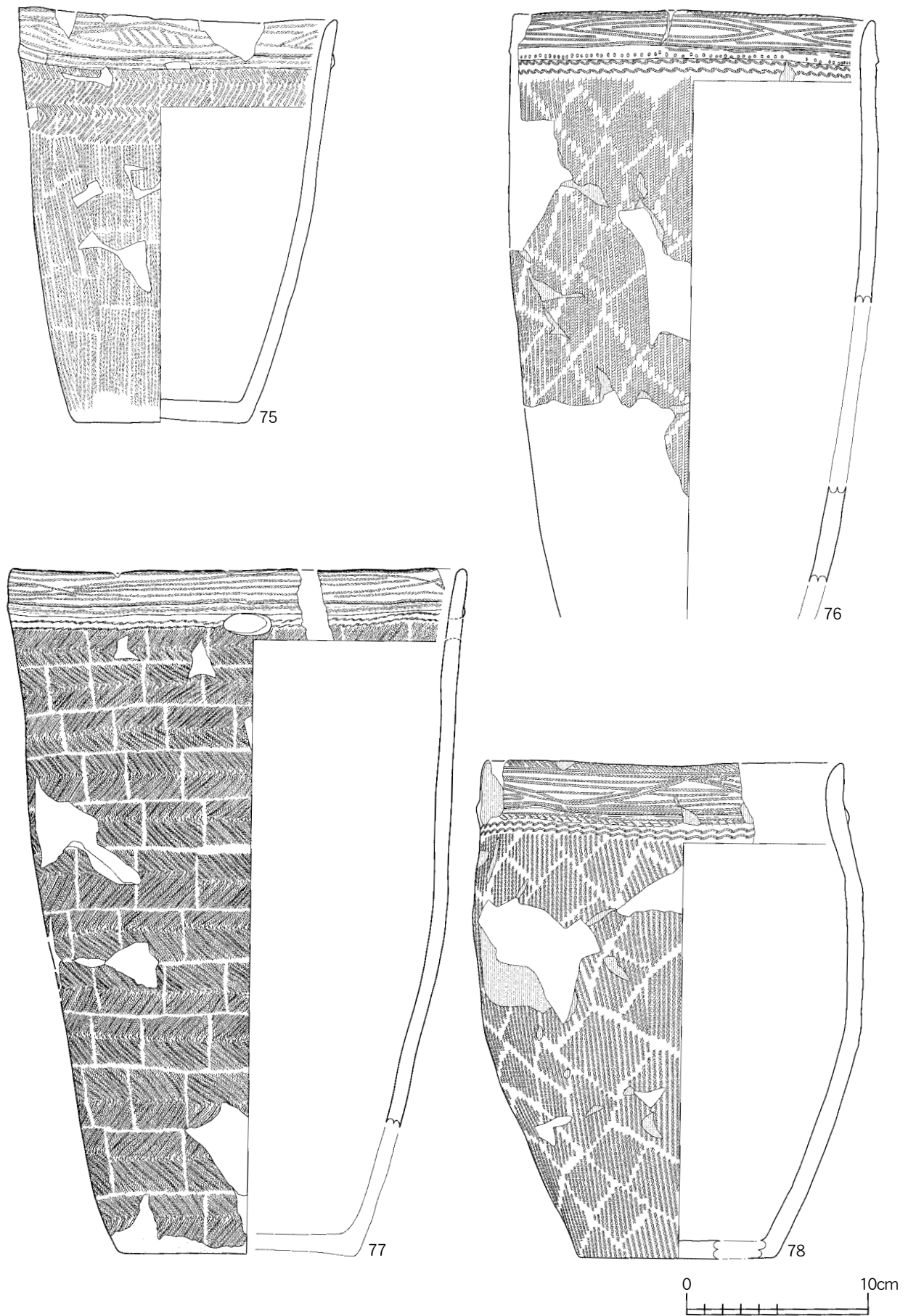
第85図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (14)



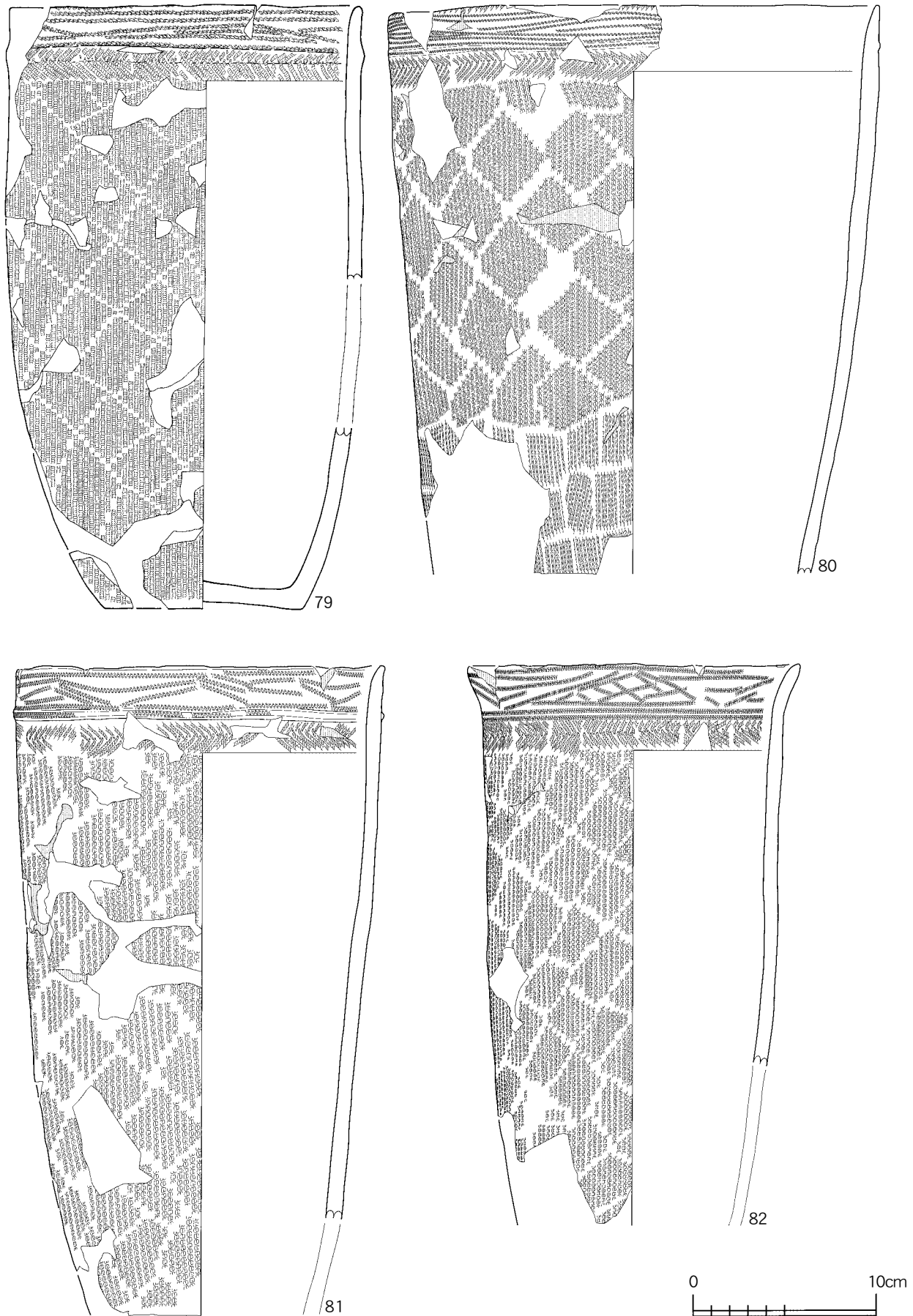
第86図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (15)



第87図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (16)

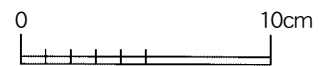
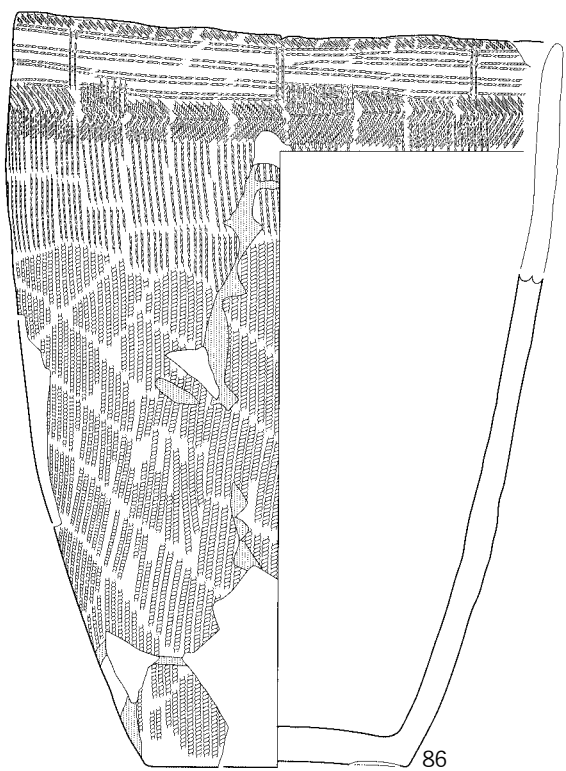
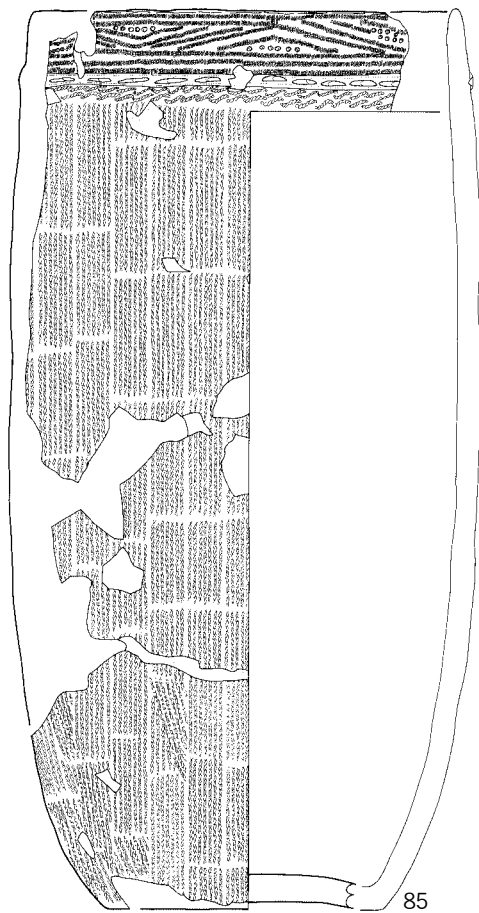
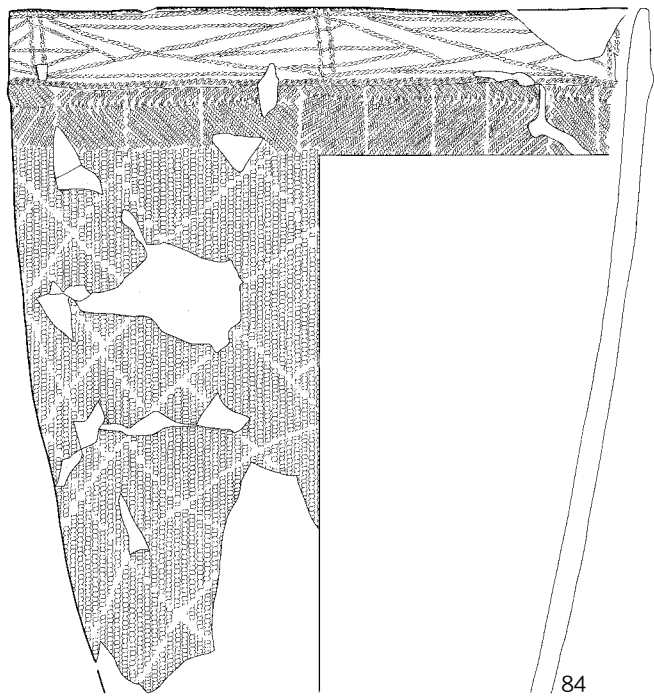
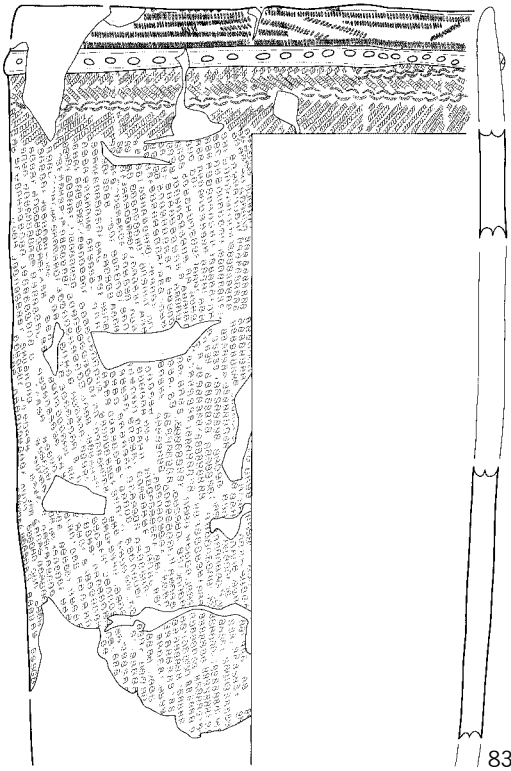


第88図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (17)



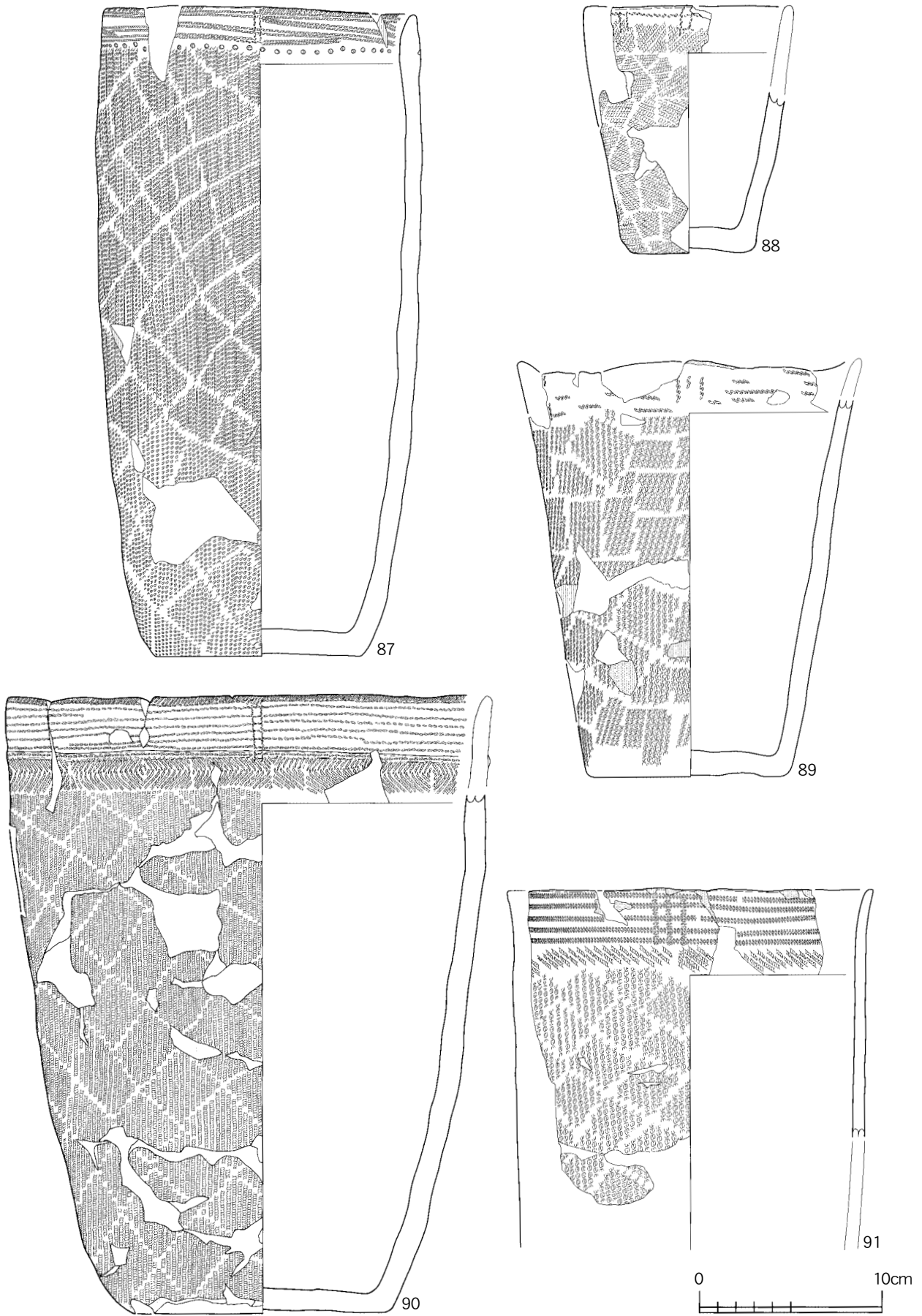
第89図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (18)





第90図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (19)

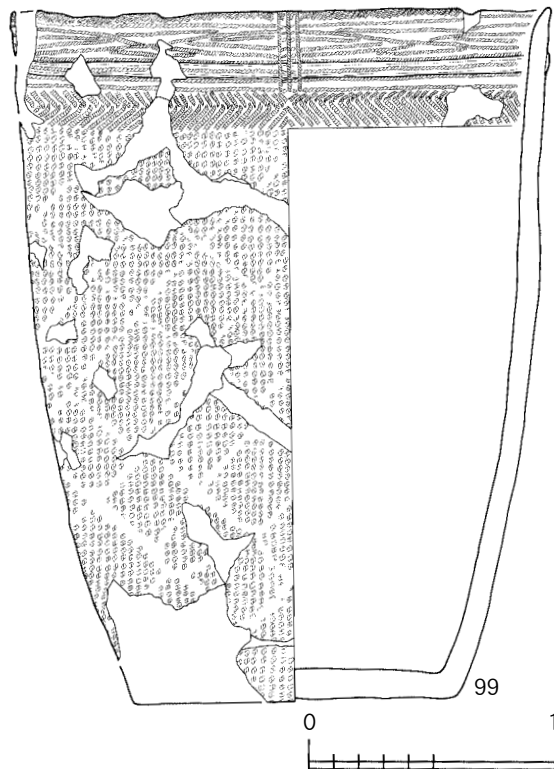
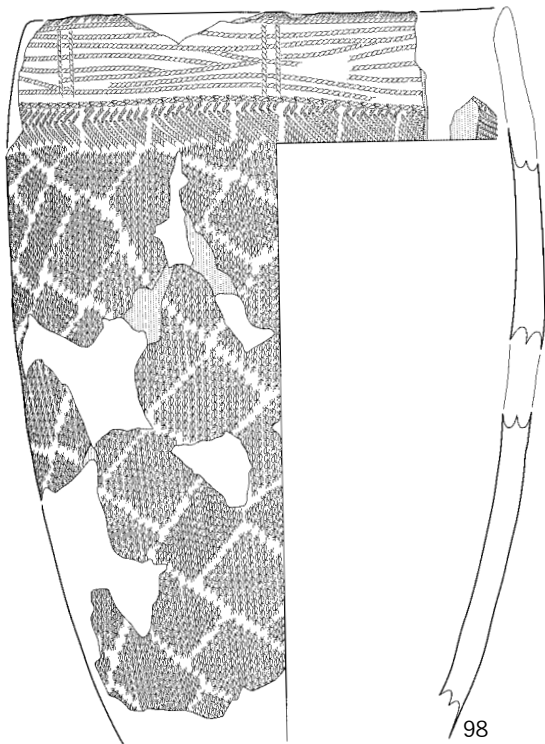
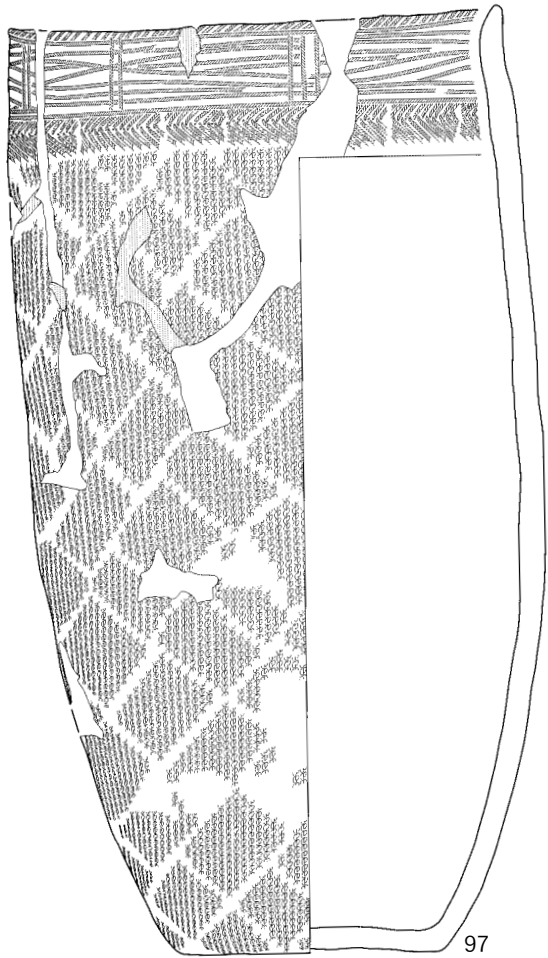
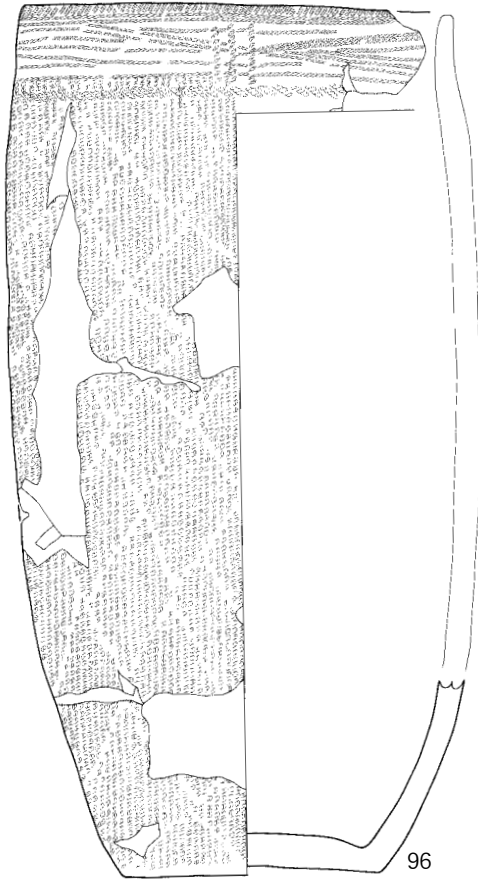




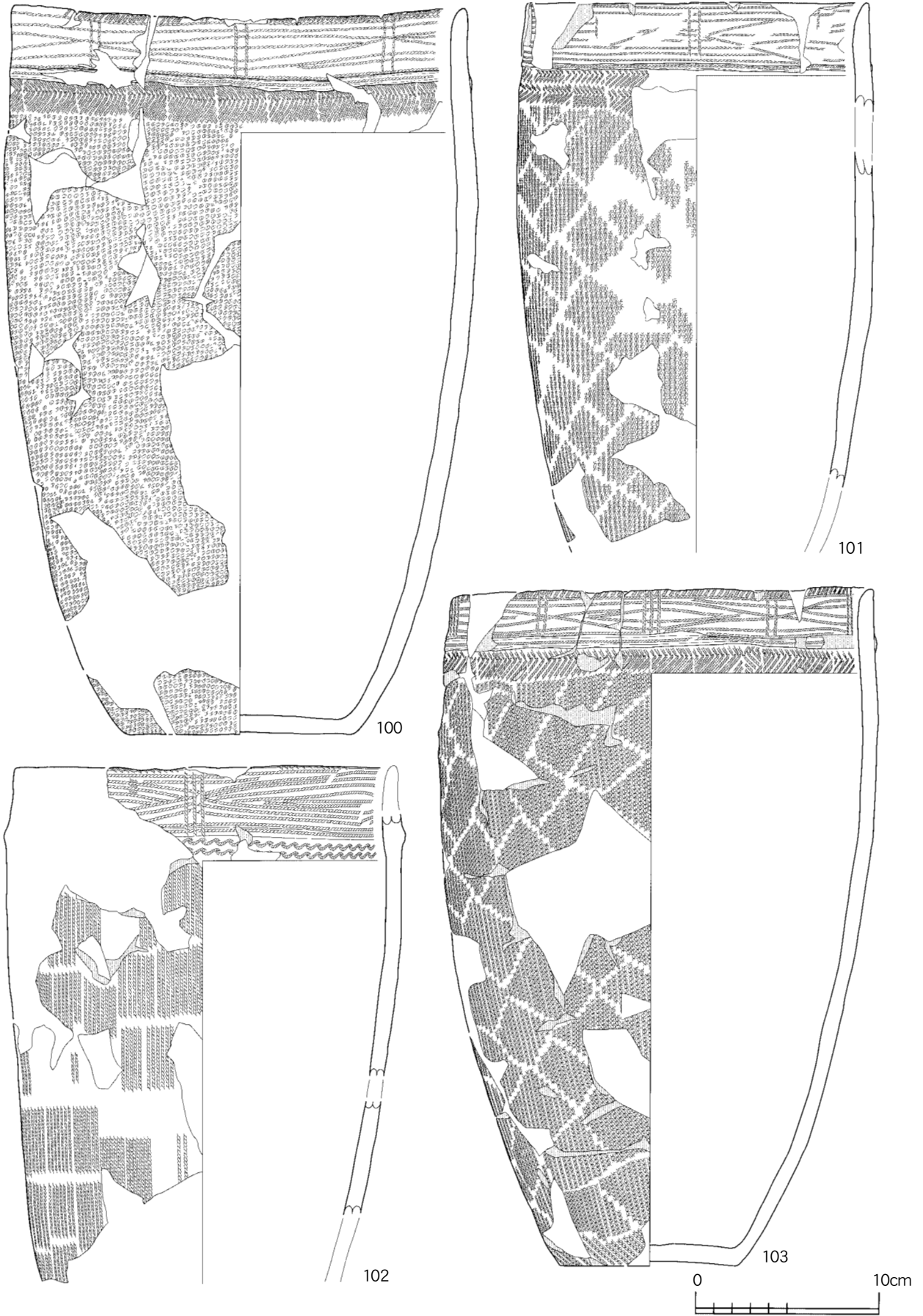
第91図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (20)



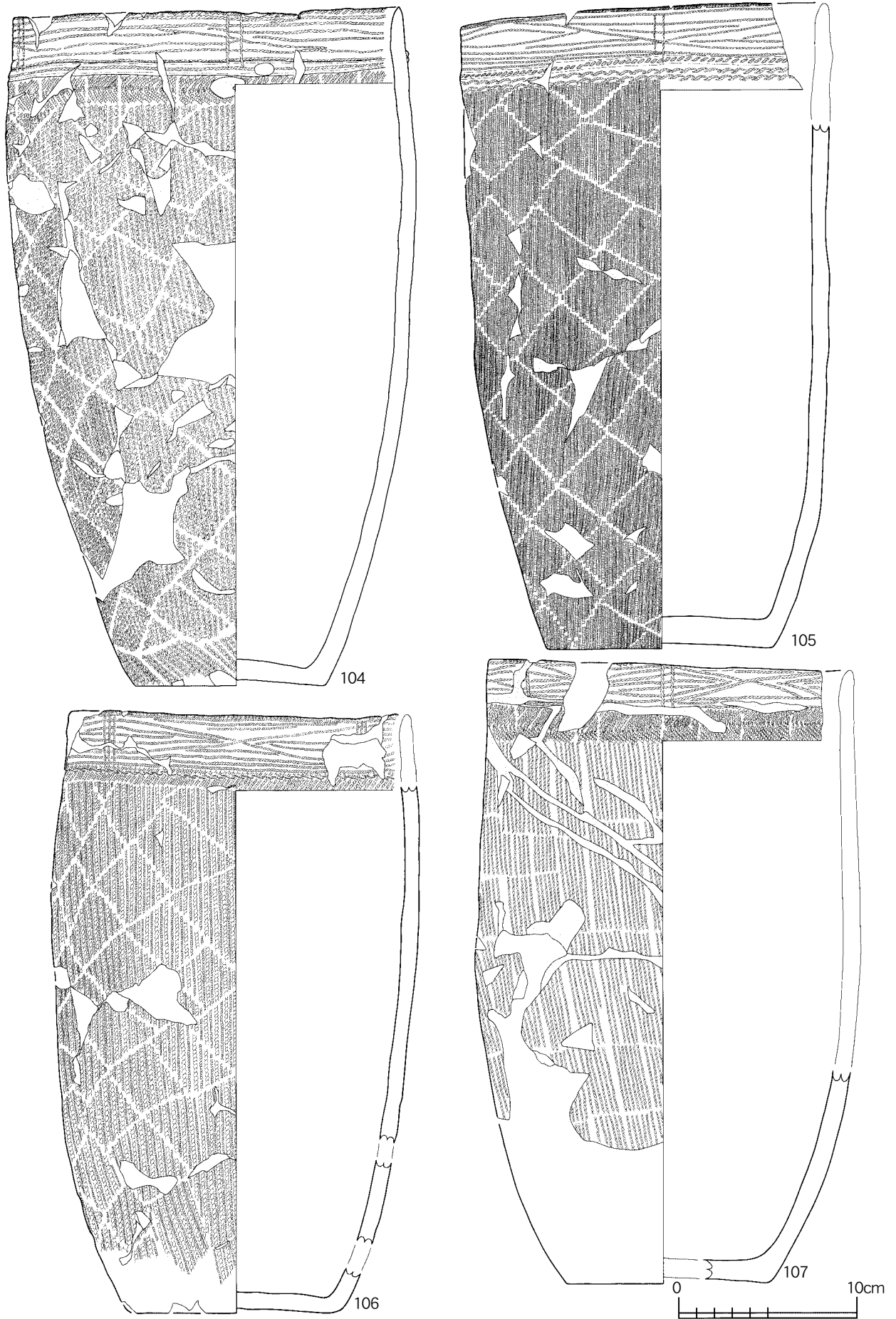
第92図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (21)



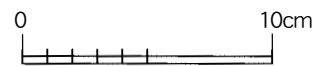
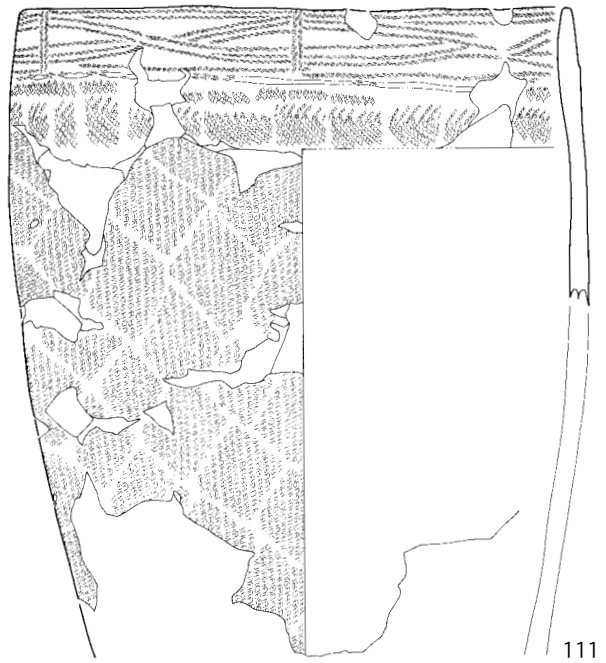
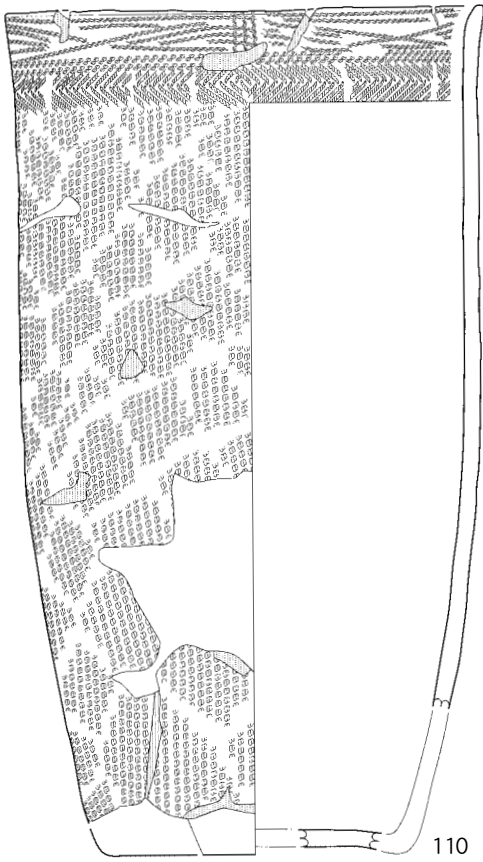
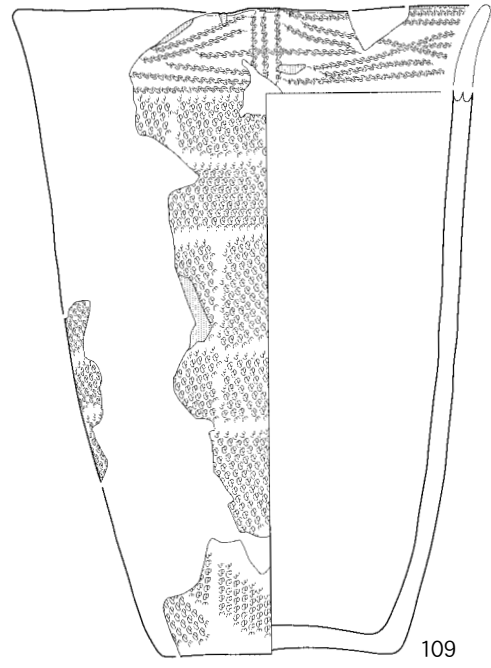
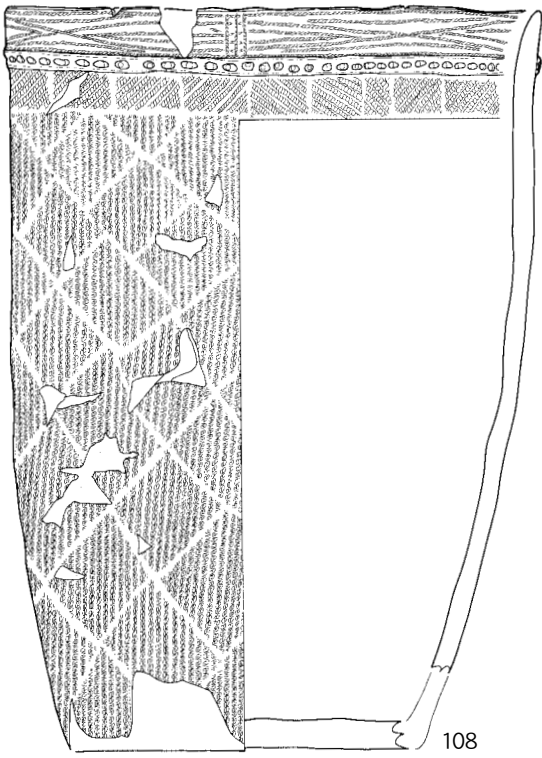
第93図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (22)



第94図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (23)

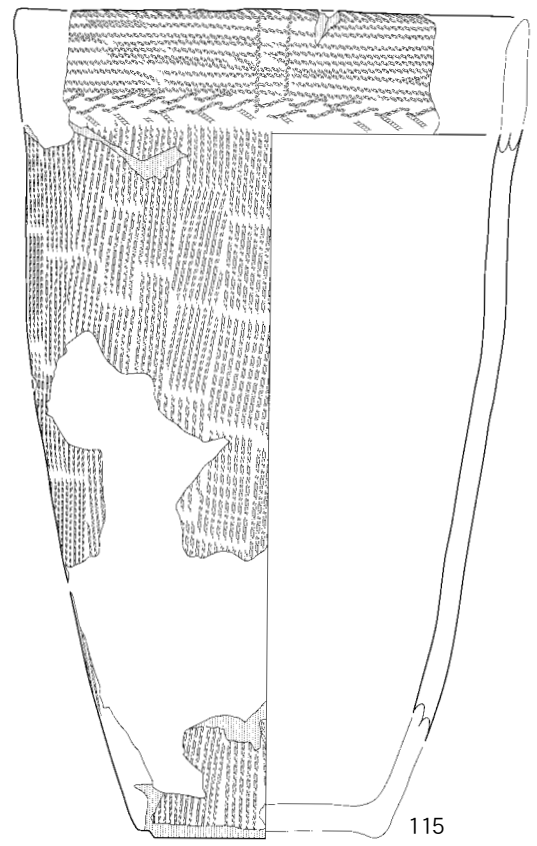
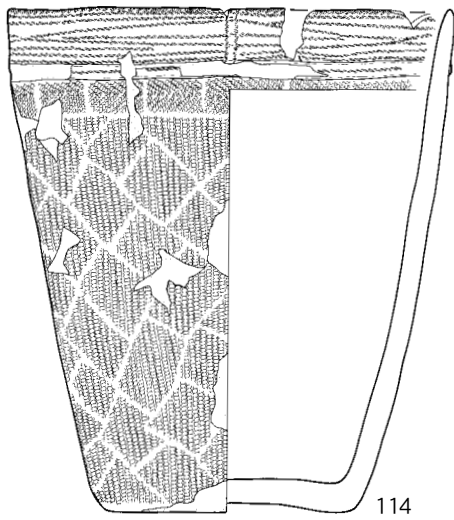
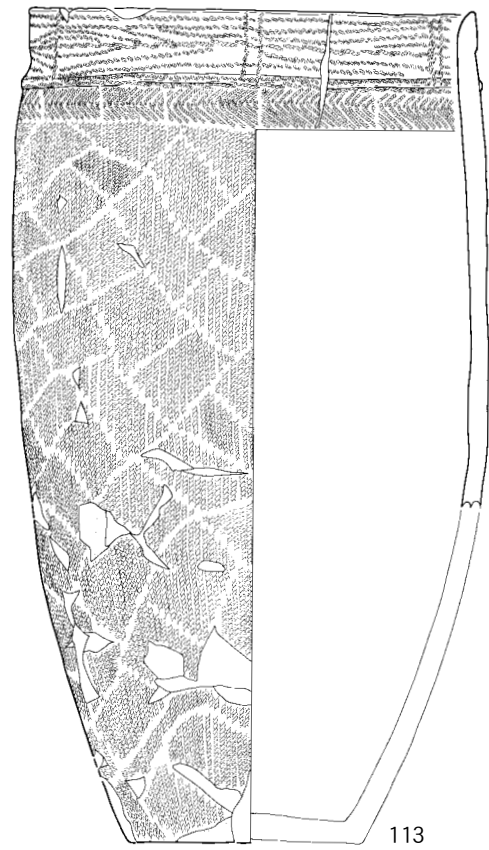


第95図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (24)

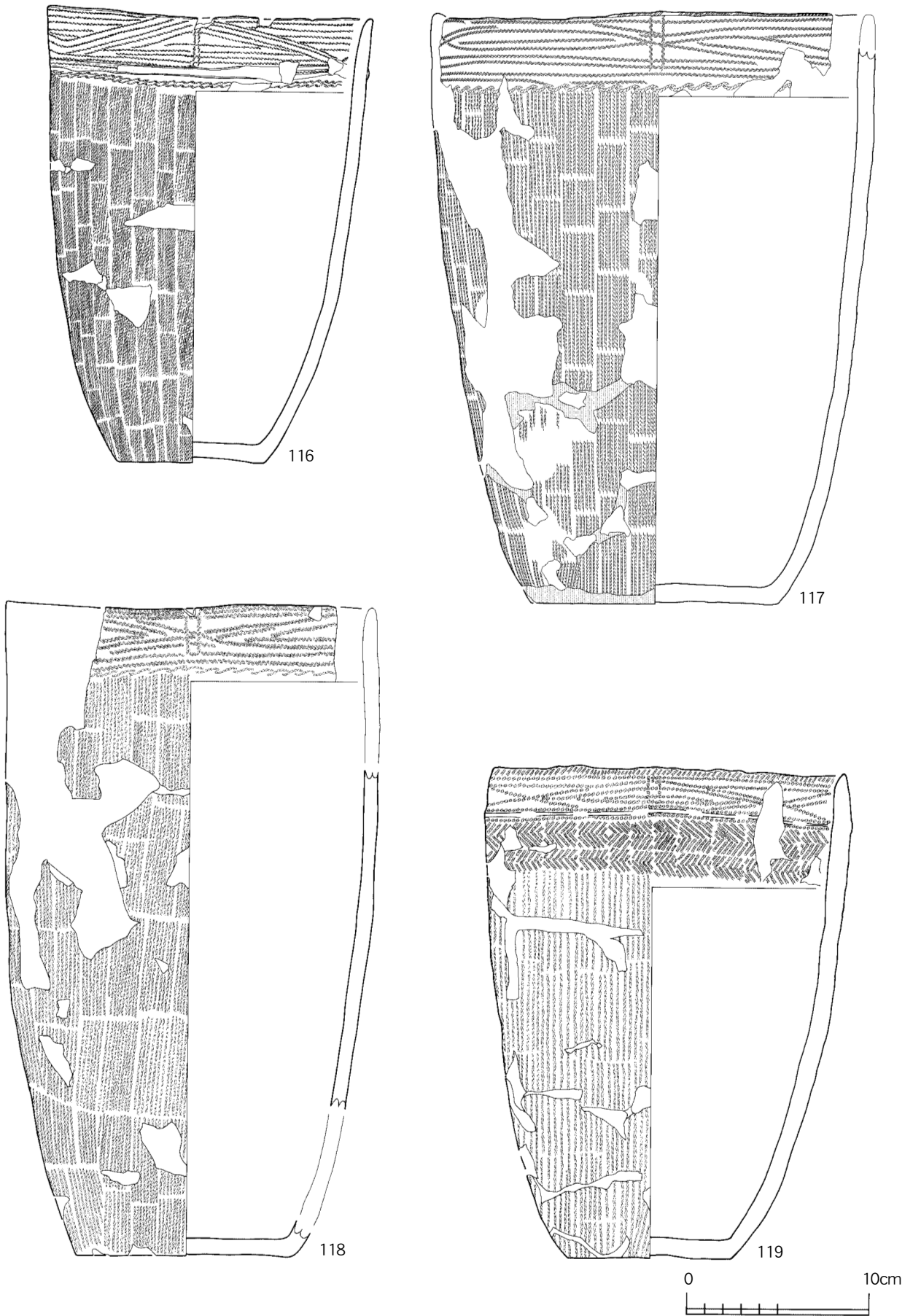


第96図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (25)





第97図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (26)

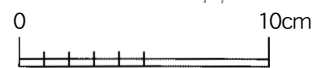
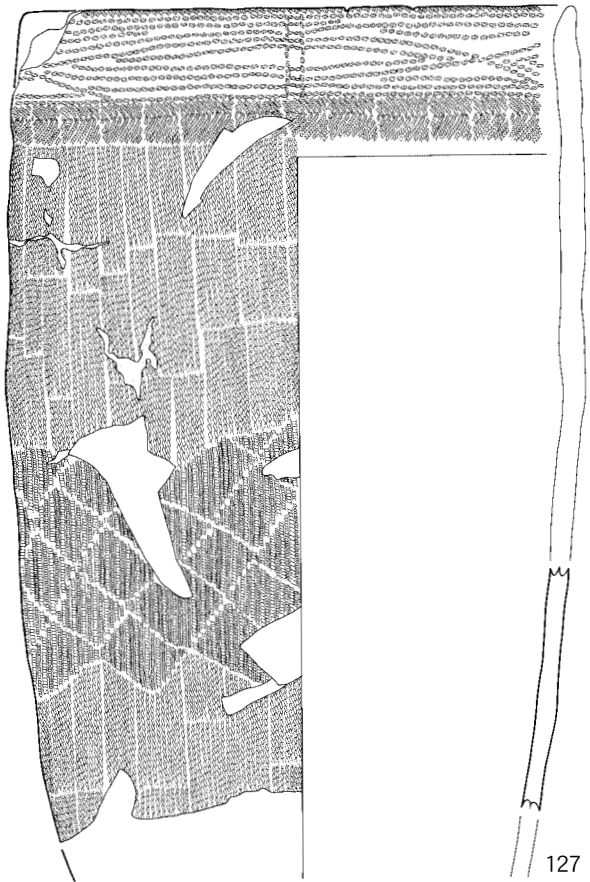
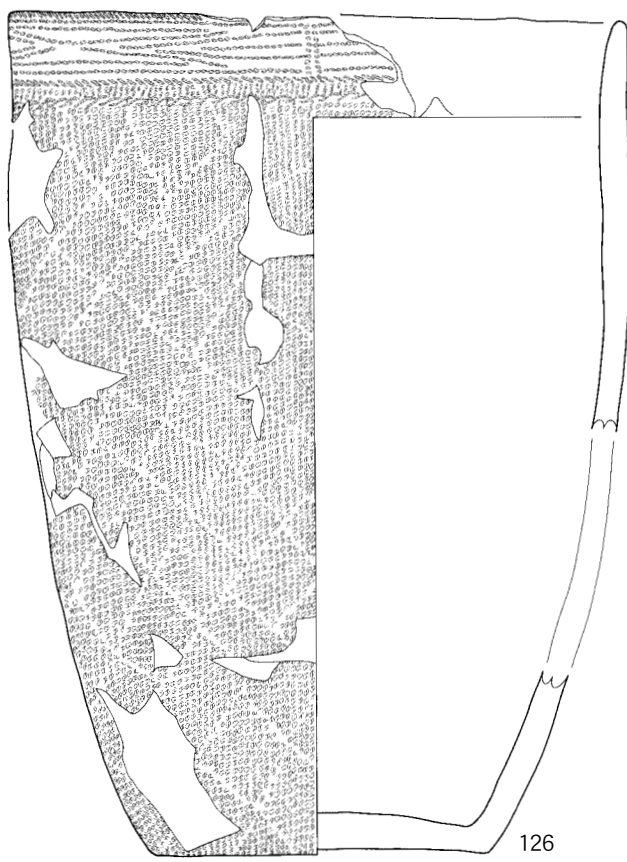
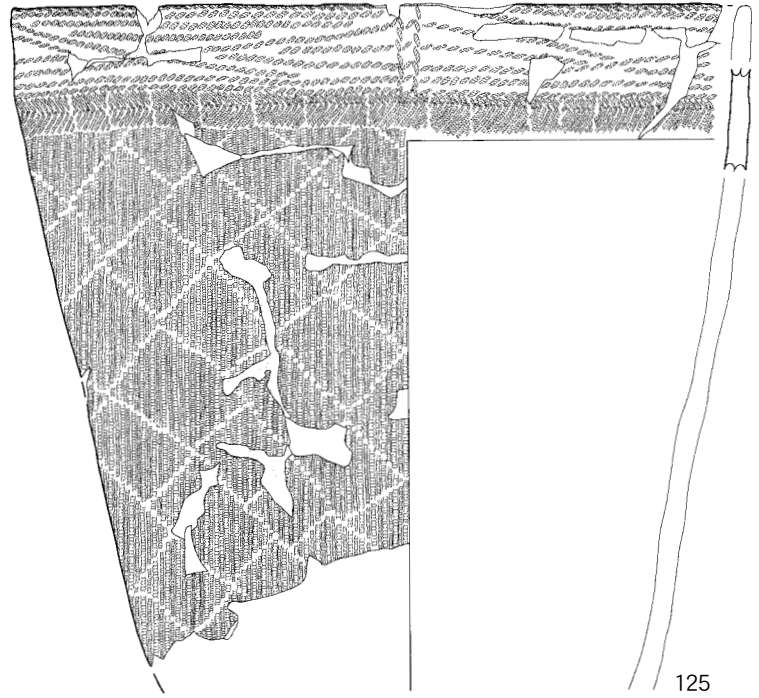
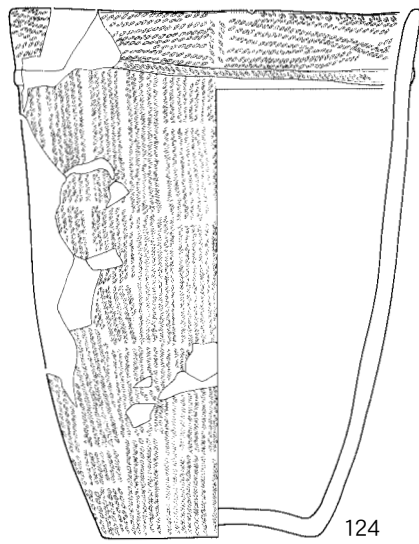


第98図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (27)

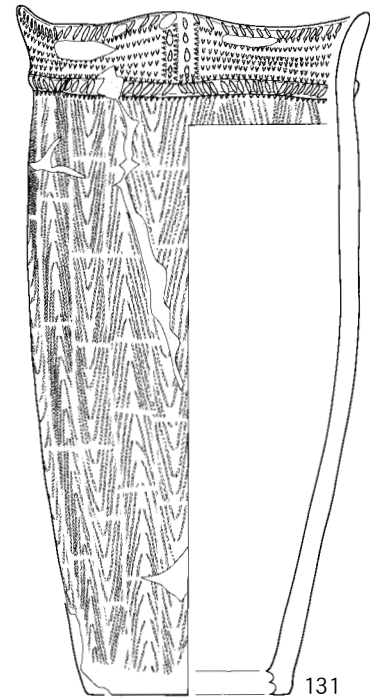
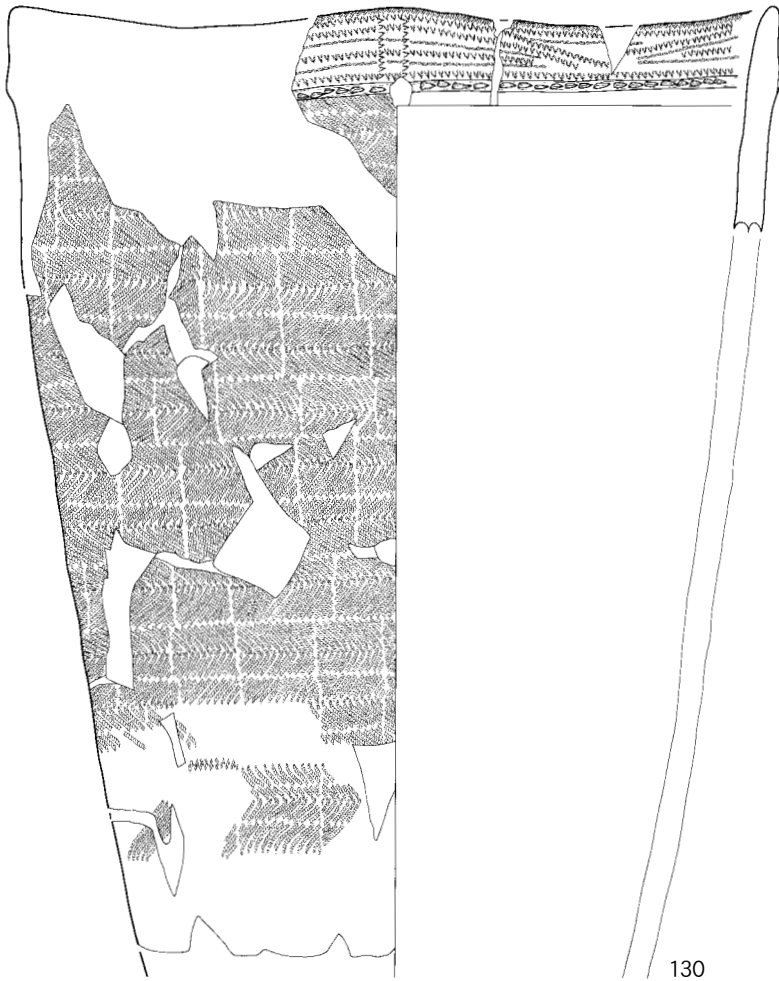
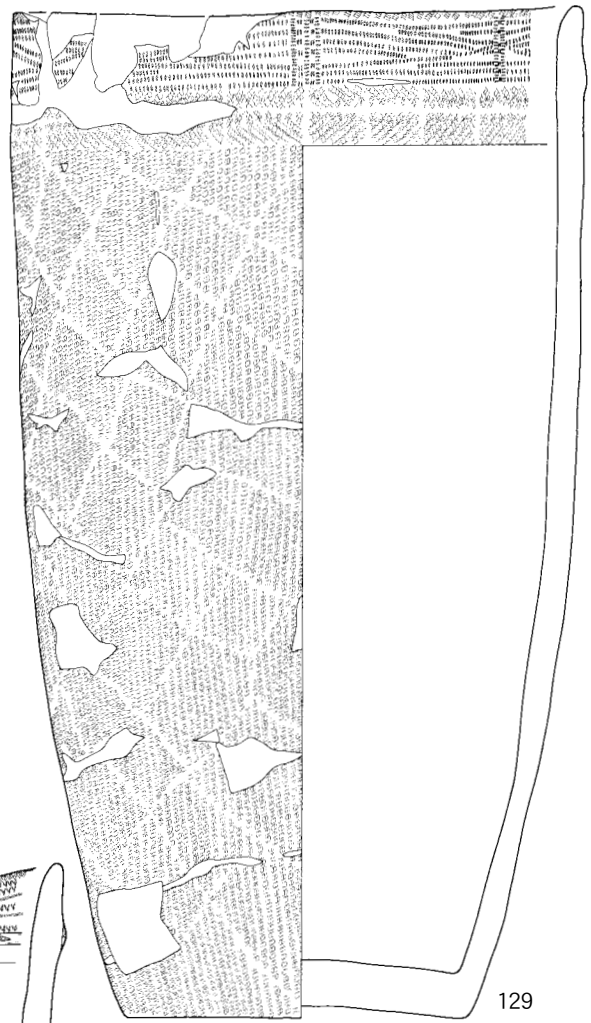
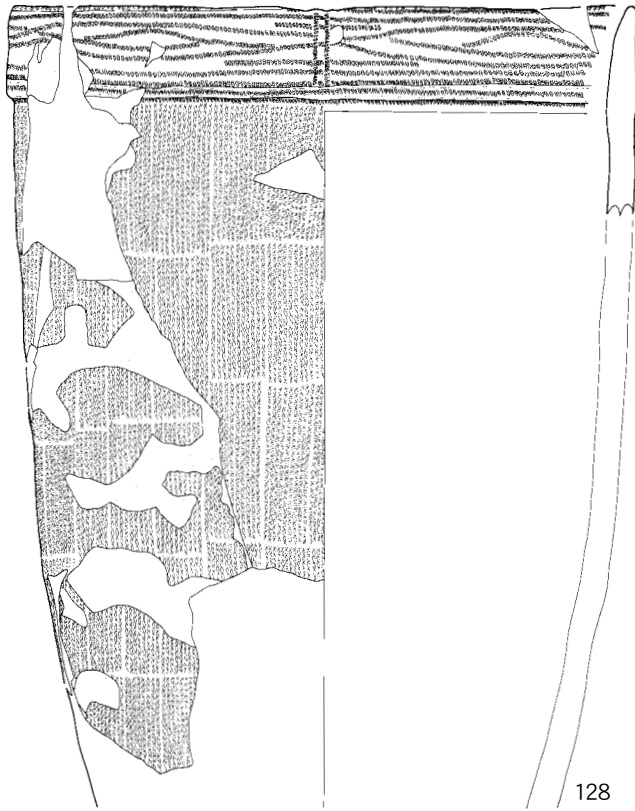




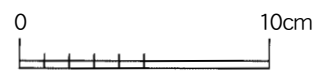
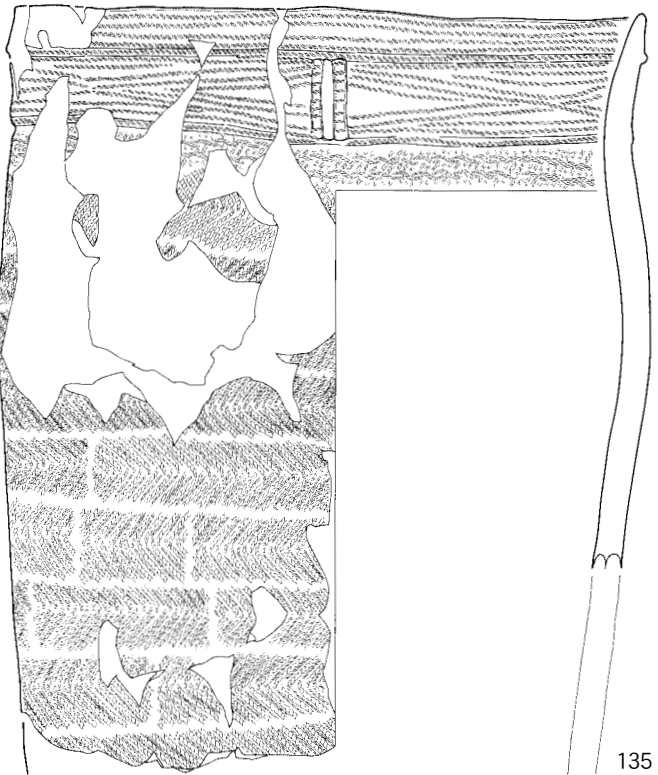
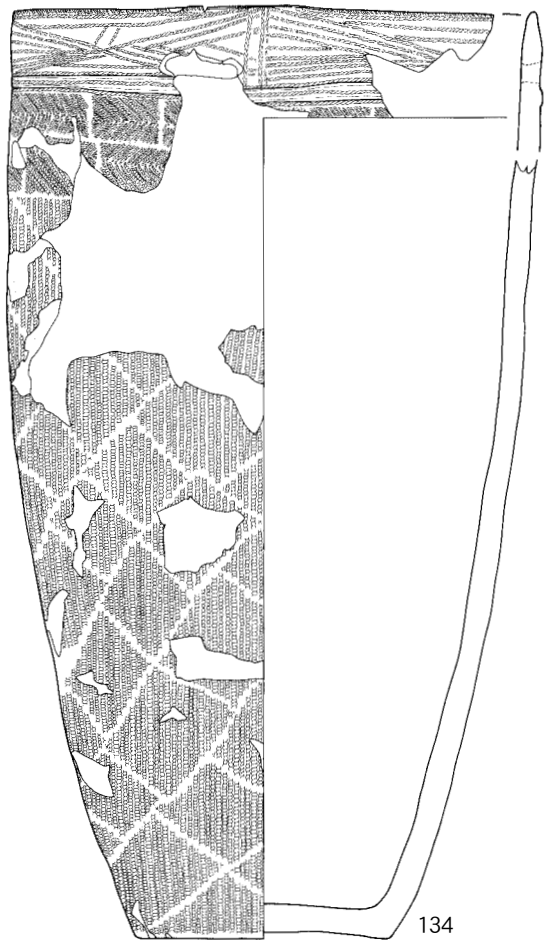
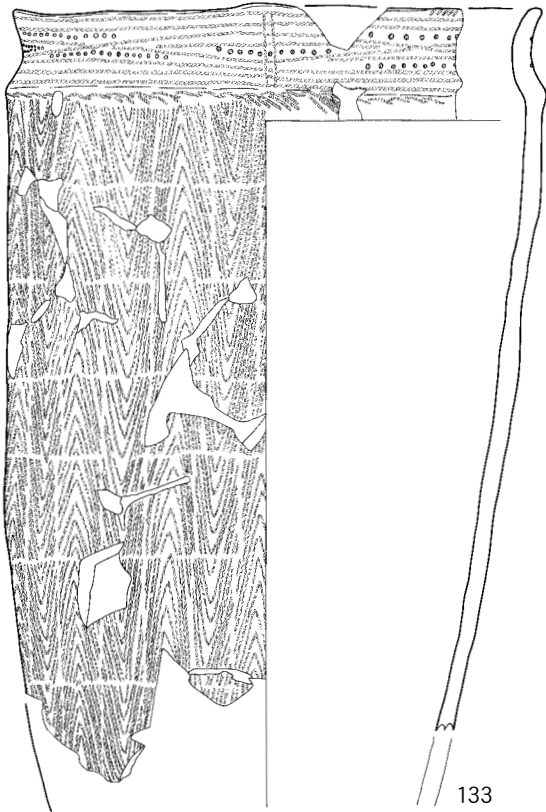
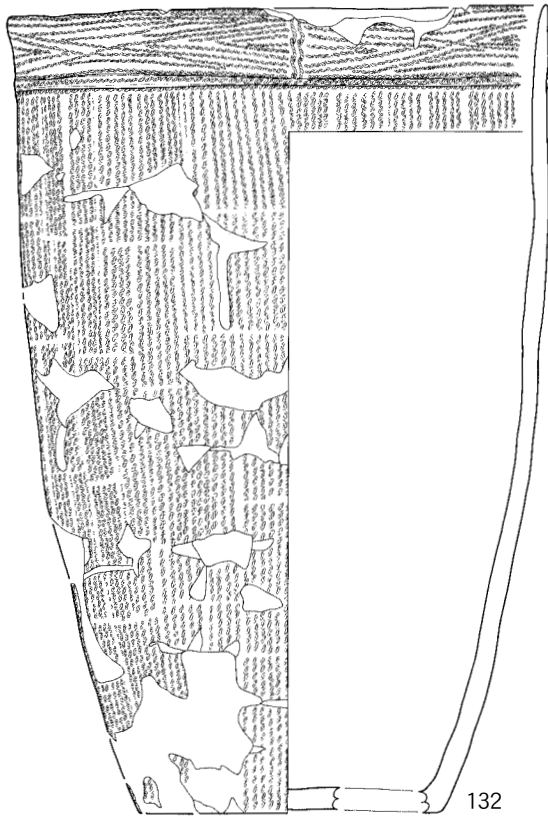
第99図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (28)



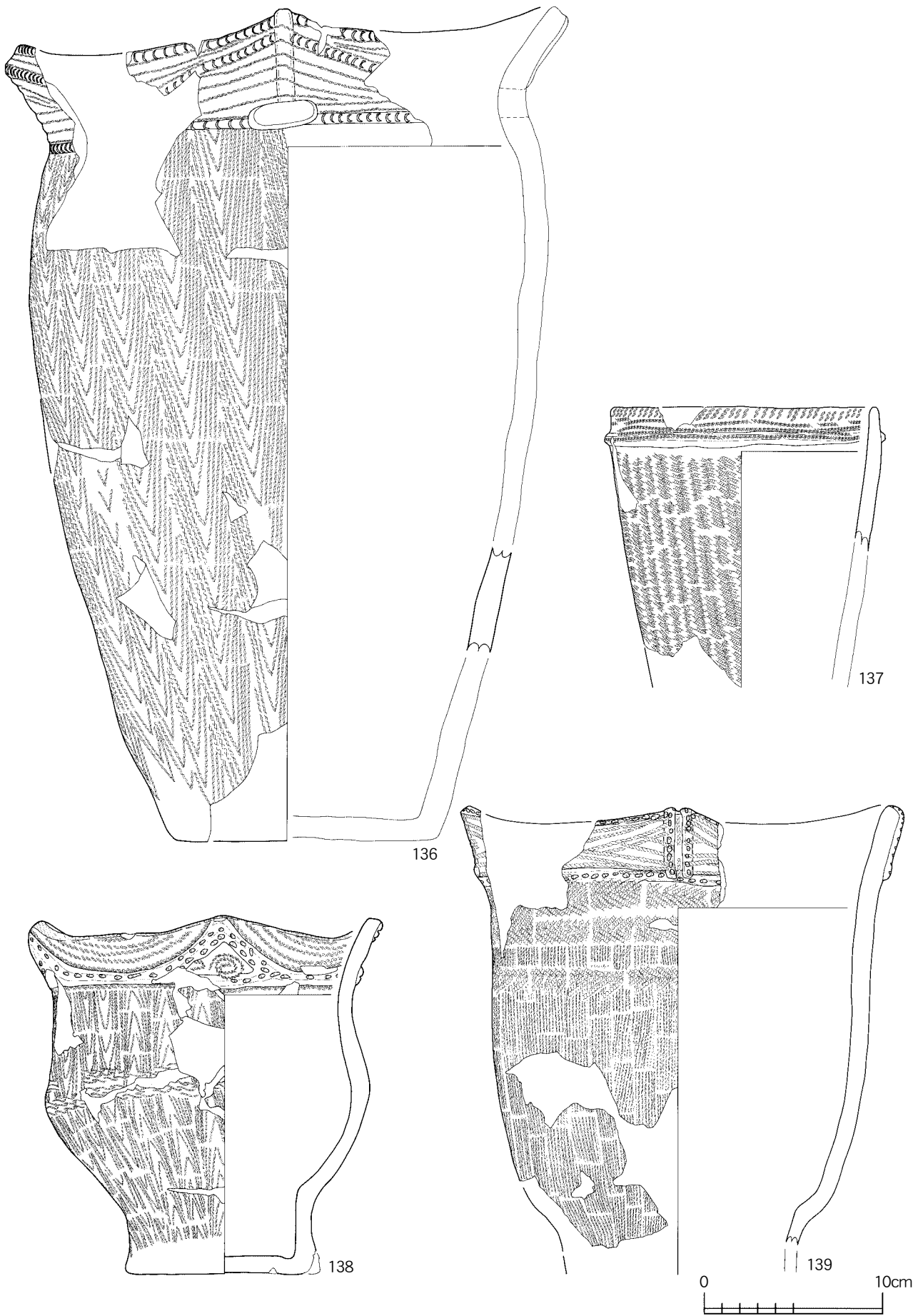
第100図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (29)



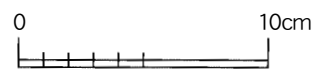
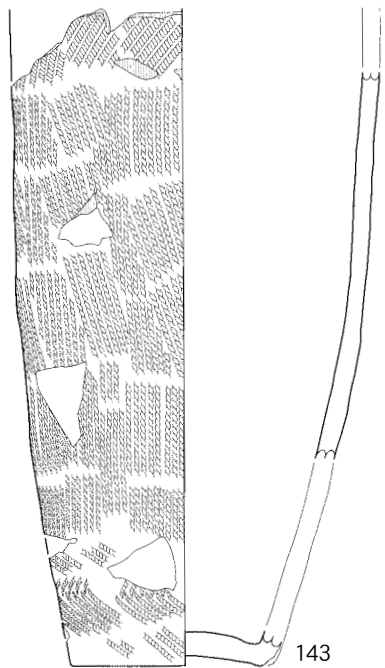
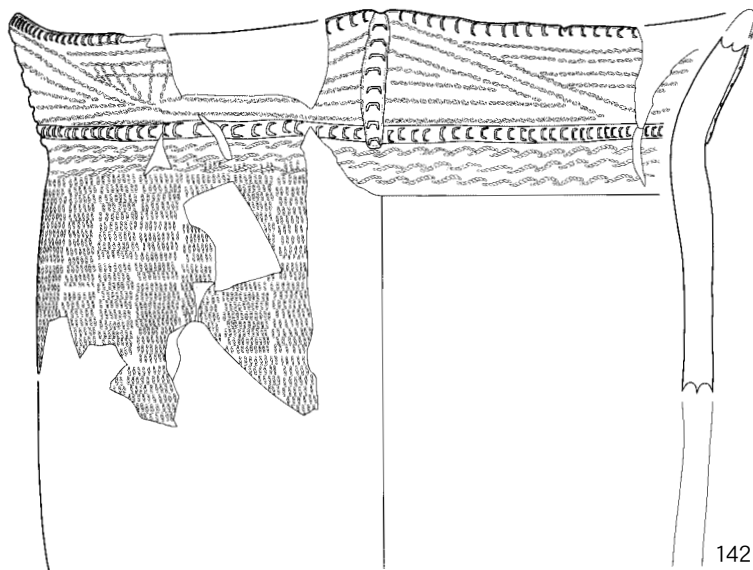
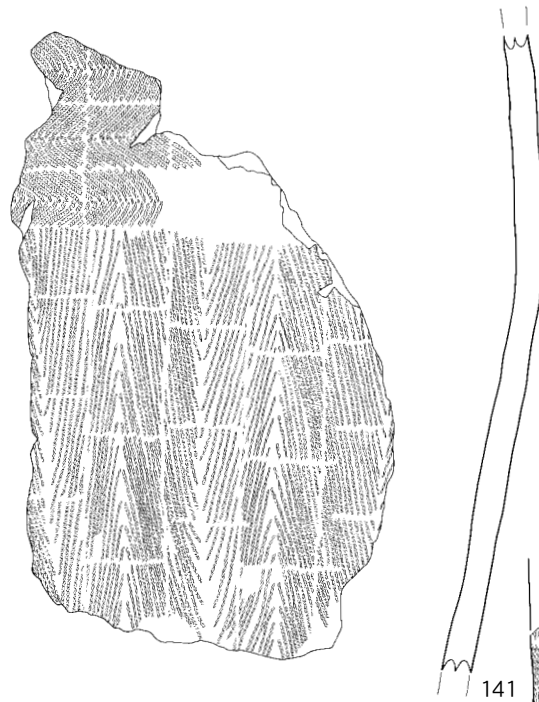
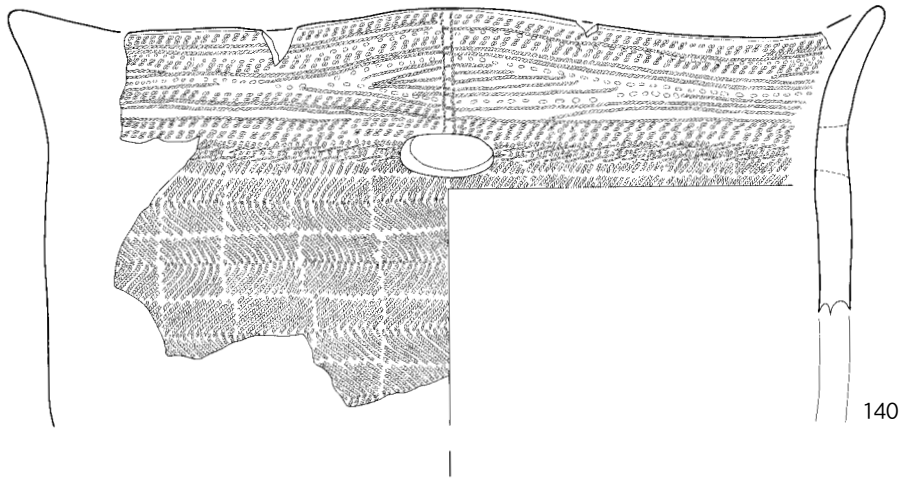
第101図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (30)



第102図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (31)

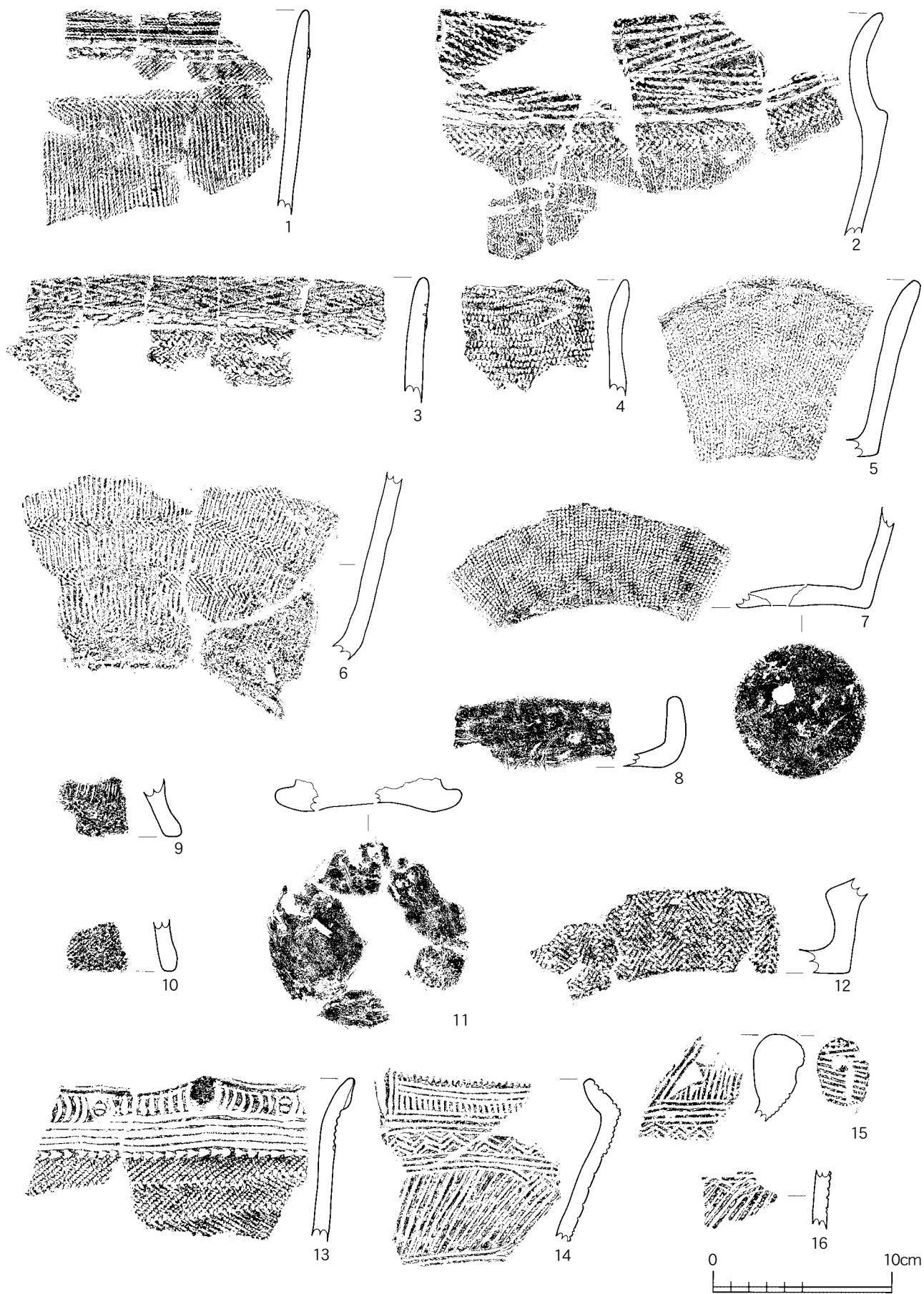


第103図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (32)



第104図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (33)





第105図 遺構外出土第Ⅱ群土器 (34)

## 第 群土器：縄文時代後期の土器

本群土器については、文様の特徴により1～11類に細分している。個々の分類の基礎をなす各種単位文様や時期区分等の詳細については、稲山遺跡発掘調査報告書（青森市教育委員会 2001）に詳述されているので参照いただきたい。

## 2 a類（第106図1、第119図1）

単位文様3群a類を主体とする土器で構成され、沈線幅が2b類と比較して幅広く、第2a期に相当するものである。

深鉢形土器が見られる。波状口縁で胴部には、沈線手法による連携渦巻文、斜線文（第106図1）が見られる。

## 2 b類（第106図2～5、第119図2）

単位文様3群a類を主体とする土器で構成され、沈線幅が2a類と比較して狭く、第2b期に相当するものである。

深鉢形土器は、波状口縁のもの（第106図3）と平坦口縁のもの（第106図2、4）が見られる。

口縁部には横線文や楕円形文が、頸部には、無文帯（第106図2、4）、区画文（第106図3）が施されている。

胴部には、沈線手法による連携渦巻文、連携C字状文（第106図2～4）が施されている。

壺形土器は、胴部に沈線手法による曲線文を施すもの（第106図5）が見られる。

## 3類（第41図10、第45図33、第107図6～15、第119図3、4、6、7、9、11）

単位文様3群b類を主体とする土器で構成され、第3期に相当するものである。

深鉢形土器は、波状口縁のもの（第41図10、第107図8、10）と平坦口縁のもの（第107図6、7、9）とが見られる。口縁部に沈線手法による円形文、楕円形文が見られるもの（第107図6）や頸部に無文帯の見られるもの（第107図9）がある。

胴部には、沈線手法によるうろこ状文（第107図7）、蛇行文と縄文（第41図10）、連携曲線文（第107図8）や3本組沈線手法によるうろこ状文（第107図11）、連携曲線文（第107図6）などが見られる。

鉢形土器には、平坦口縁をもつもの（第107図12、13）と波状口縁をもつもの（第45図33、第107図14）とが見られ、また、ポウル形を呈する器形のもの（第107図13、14）や頸部に区画文を有するもの（第107図13）などが見られる。

胴部には、沈線手法による方形文、三角形文（第107図12）、連携渦巻文（第45図33、第107図13）などが見られる。

壺形土器では、小型で胴部に沈線手法による連携渦巻文を施すもの（第107図15）が見られる。

## 4類（第41図11、第42図13、15～18、第45図34、第108図16～19、第109図20～24、第110図25～34、第111図35～39、第112図40～43、第113図44、45、第114図46～51、第115図52～54、第119図8、10、12～14、第120図15～26、28）

単位文様2群a類を主体とする土器で構成され、第4期に相当するものである。



深鉢形土器は、波状口縁のものとは平坦口縁のものがあり、少数の平坦口縁のもの（第42図13）を除き大半が波状口縁である。口縁部には、沈線手法や隆沈線手法による円形文、楕円形文（第42図15、17、第108図17、第109図24）が多く見られ、そのほか、8字状隆帯と円形文、楕円形文（第108図16）、撚り合わせた隆帯と円形文、楕円形文（第109図20）、撚り合わせた隆帯と渦巻文（第109図21）、方形文（第42図13）、横線文（第108図19）などが見られる。

胴部には、沈線手法や隆沈線手法による円形文や楕円形文が多く見られるほか、連結渦巻文（第42図17、第108図17、19、第109図20）、連結S字状文（第108図18、第109図22、24）、3本組み沈線手法によるS字状文（第108図16）、方形文（第42図13、15）、蛇行文（第109図23）などが見られる。

鉢形土器は、平坦口縁のものが見られる。

口縁部には、沈線手法による円形文、楕円形文（第41図11、第120図23）や横線文（第42図16、第110図25、第120図24）、無文のもの（第110図26、第120図22）などが見られる。

胴部には、沈線手法による渦巻文（第110図25、第120図23）、楕円形文（第120図22）、波状文（第41図11、第110図26）などが見られる。

浅鉢形土器は、平坦口縁のものが多く見られる。

口縁部には沈線手法、隆沈線による円形文、楕円形文が見られる。

胴部には沈線手法によるS字状文が見られるもの（第110図27～29、31～34）が多く見られるほか、無文のもの（第110図30）も見られる。

壺形土器は、平坦口縁のものが多く見られるが波状口縁のものも見られる。

口縁部には沈線手法や隆帯により円形文、楕円形文を施すものも多く見られるほか、橋状把手の見られるものも多く見られる。波状口縁のものでは口縁突起部に隆帯による加飾の見られるもの（第45図31）も見られる。

胴部には、沈線手法や隆沈線手法による連結渦巻文（第111図39、第112図41、第113図45）、連結C字状文（第112図40）、S字状文（第112図42）、楕円形文（第114図47）や小型のものでは、楕円形文（第111図38）、渦巻文（第114図46）、胴上半部が切断されたもの（第111図37）などが見られる。

5類（第43図19～22、第45図30、第115図55～58、第120図27、29、30、32）

3本組み沈線手法による単位文様2群b類を主体とする土器で構成され、第5期に相当するものである。

深鉢土器は、波状口縁を持つものと平坦口縁をもつものが見られる。

口縁部の施文には、沈線手法による円形文、楕円形文（第43図19、22）や横線文、縦線文（第115図55）が見られる。胴部には、3本組沈線手法による渦巻文（第43図19、22）や曲線文（第115図55、第120図29）、横線文、斜線文（第120図27）などが見られる。

鉢形土器は、平坦口縁のものが多く見られる。

口縁部の施文には、沈線手法による円形文、曲線文（第43図20）、横線文（第115図56、第120図30、31）が見られる。胴部には、3本組沈線手法による縦位の渦巻文（第115図56、第120図30）、波状文（第43図21、第115図57）、曲線文（第43図20）、横線文（第120図31）を施すものが見られる。

台付鉢形土器は、波状口縁をもつもの（第115図58）が見られる。口縁部には沈線手法による円形文、楕円形文のほか、口縁突起部は隆帯による加飾が見られる。胴部には3本組沈線手法による渦巻文が見

られる。

壺形土器は、胴部に3本組沈線手法による曲線文（第120図32）斜線文（第45図30）が見られる。

6類（第45図35、36、第116図60、61、第120図33～35、第121図36）

単位文様3群c類を主体とする土器で構成され、第6期に相当するものである。

深鉢形土器は、波状口縁をもつもの（第45図35、第116図60、第121図36）と平坦口縁をもつもの（第120図33）とが見られる。4本組沈線手法による渦巻文の施されるもの（第116図60）櫛歯状沈線手法による横線文、曲線文の施されるもの（第120図33）沈線で縁取られる単位文様に櫛歯状沈線が充填されるものでは、横線文、曲線文、斜線文（第45図35、36、第120図35）、S字状文（第116図61）、連結渦巻文（第121図36）などが見られる。

壺形土器では、4本組沈線手法による曲線文（第120図34）が見られる。

7類（第116図63、64、第121図37～39）

撚糸圧痕や絡条体圧痕による格子目文の見られるものである。

深鉢形土器が見られる。格子目文には、Rの撚糸によるもの（第116図63、64、第121図37）Lの撚糸によるもの（第121図39）LRの撚糸によるもの（第121図38）などが見られる。

格子目文の施文にあたっては、縦位ないし右傾の押圧を施したのち左傾の沈線を施すもの（第116図64、第121図38）その逆のもの（第116図63、第121図37、39）とが見られる。

8類（第45図32、第117図65～67、第121図40～47）

沈線手法や櫛歯状沈線手法による格子目文を主体とする土器である。深鉢形土器が見られる。

平坦口縁で、口縁部ないし口縁部下に横線文を施すもの（第45図32、第117図66、67、第121図41、43、46、47）や、口縁部に楕円形文を施すもの（第121図40）が見られる。

格子目文には、3本組沈線手法によるもの（第45図32、第117図66、第121図43、45）4本組沈線手法によるもの（第121図47）櫛歯状沈線手法によるもの（第117図67、第121図44、46）が見られる。

格子目文の施文にあたっては、縦位ないし右傾の沈線を施したのち左傾の沈線を施すもの（第45図32、第117図65～67、第121図40、43、45）その逆のもの（第121図41、42、44）右傾と左傾を交互に施すもの（第121図46、47）が見られる。

9類（第121図48～51）

沈線手法や櫛歯状沈線手法による並列縦線文を主体とする土器である。

深鉢形土器が見られ、波状口縁のもの（第121図48、49）が見られる。沈線手法によるもの（第121図48、49）と櫛歯状沈線手法によるもの（第121図50、51）とが見られる。

10類（第116図62、第117図68、69、第118図70、71、第121図52～56）

格子目文を除く撚糸の圧痕文や回転文、縄文の回転文を主体とする土器である。

深鉢形土器は、平坦口縁のものが見られ、縦位のR撚糸圧痕（第116図62）斜位のR圧痕（第121図52）LRで横位回転（第117図68、69）LRで縦位回転（第121図54、55）RLで横位回転（第121図

56) R Lで縦位回転(第118図70)などが見られる。

鉢形土器は、平坦口縁でL Rを縦位回転するもの(第118図71)が見られる。

11類(第41図5、第42図12、第43図23、第118図72~79、第121図57、58)

無文を主体とする土器である。

深鉢形土器は、波状口縁をもつもの(第43図23、第118図73)と平坦口縁のもの(第41図5、第118図72、74、第121図57)とが見られ、平坦口縁のものには、口縁部に隆帯による装飾を施すもの。(第118図74)口縁部下に沈線を施すもの。(第118図72)などが見られる。

鉢形土器は、平坦口縁のもの(第118図75、77)が見られる。

浅鉢形土器は、平坦口縁をもち口縁部下に沈線を施すもの(第118図78)が見られる

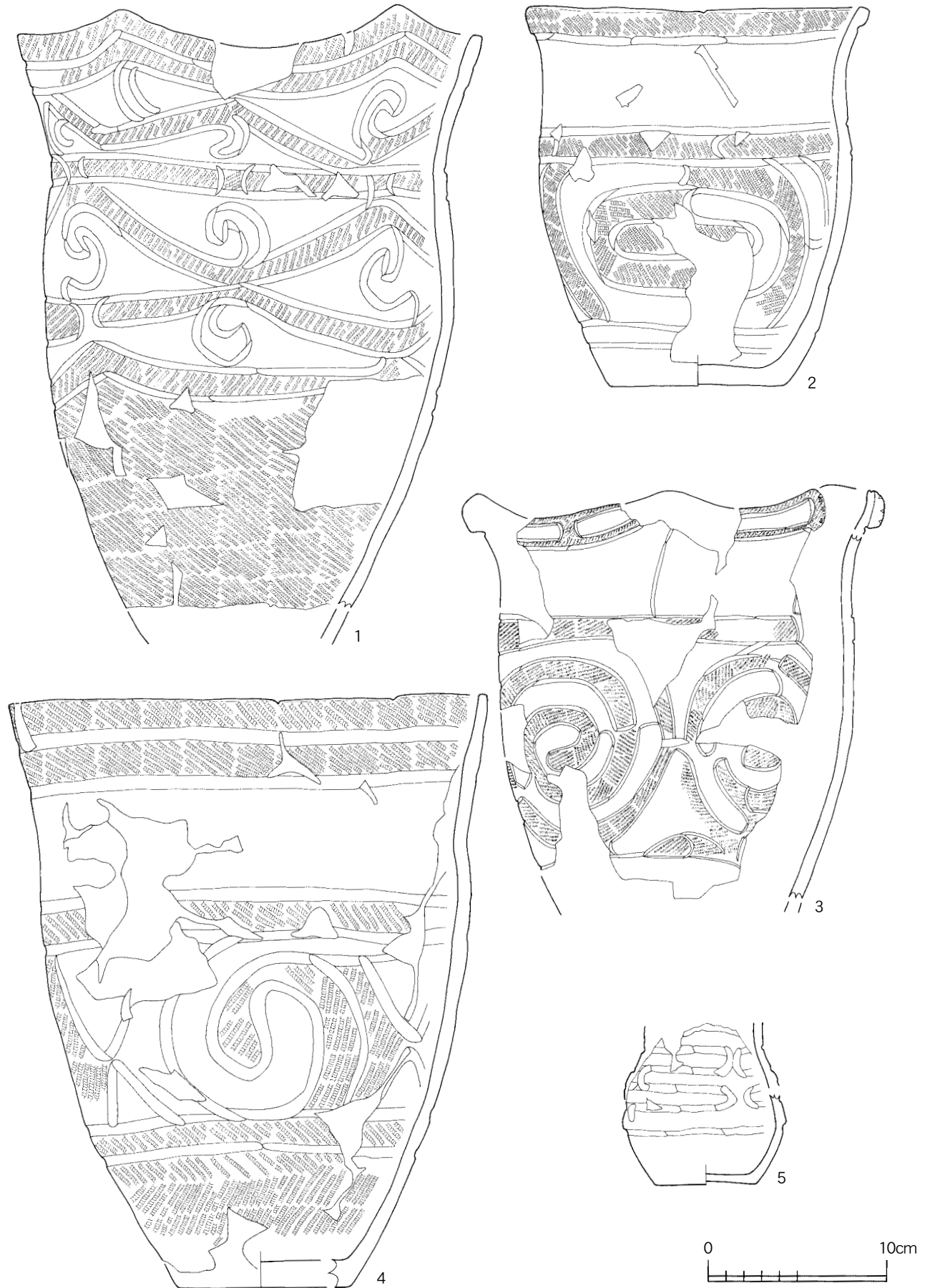
壺形土器は、平坦口縁のもの(第42図12)のほか、胴上半部を切断したもの(第118図76)が見られる。

その他の土器

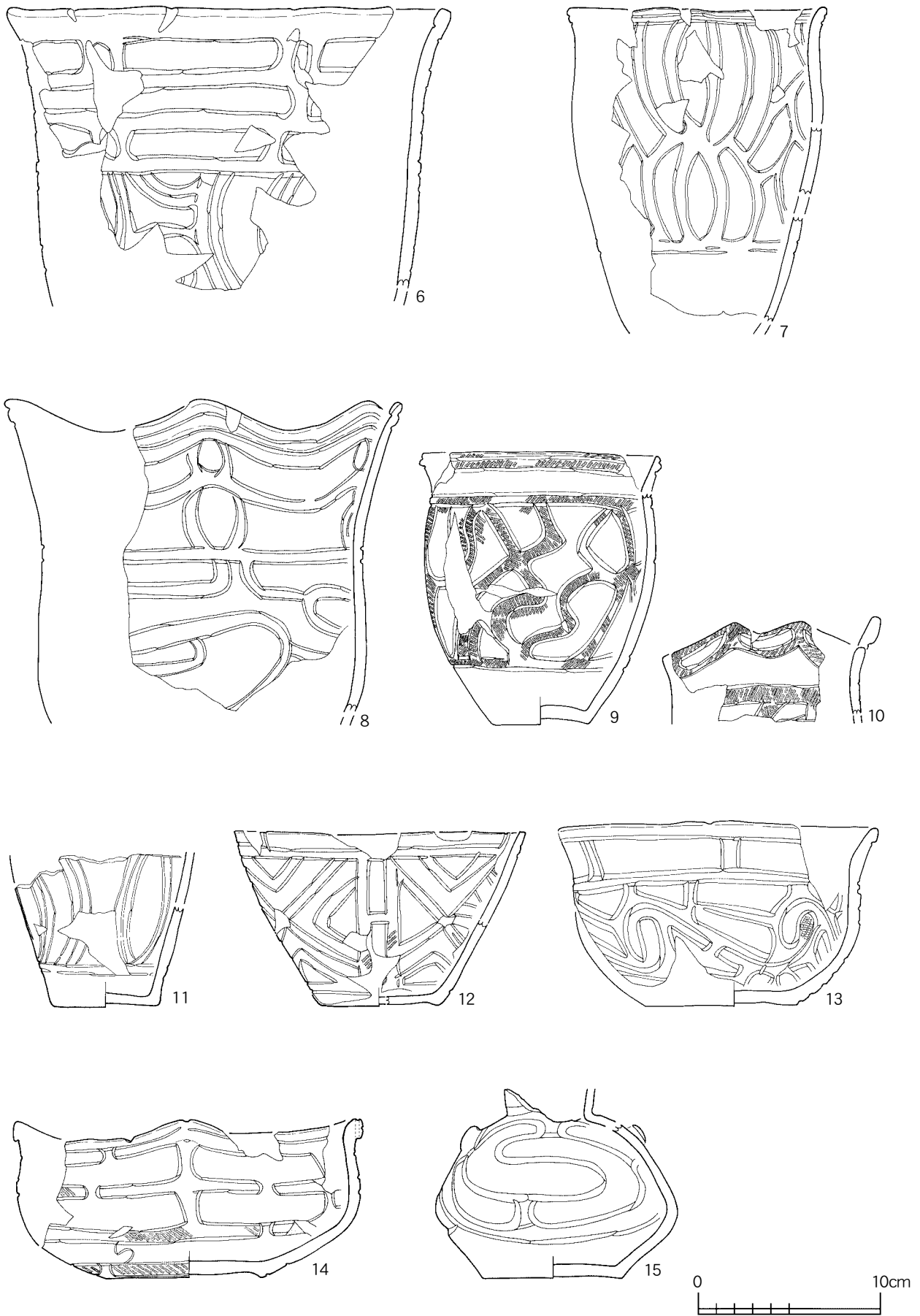
分類方法と異なる特徴的なものである。

切断土器(第111図37、第118図76)

2点出土している。いずれも胴部上半が切断されている。切断面には棒状工具で刻目状に切断した痕跡が残っている。



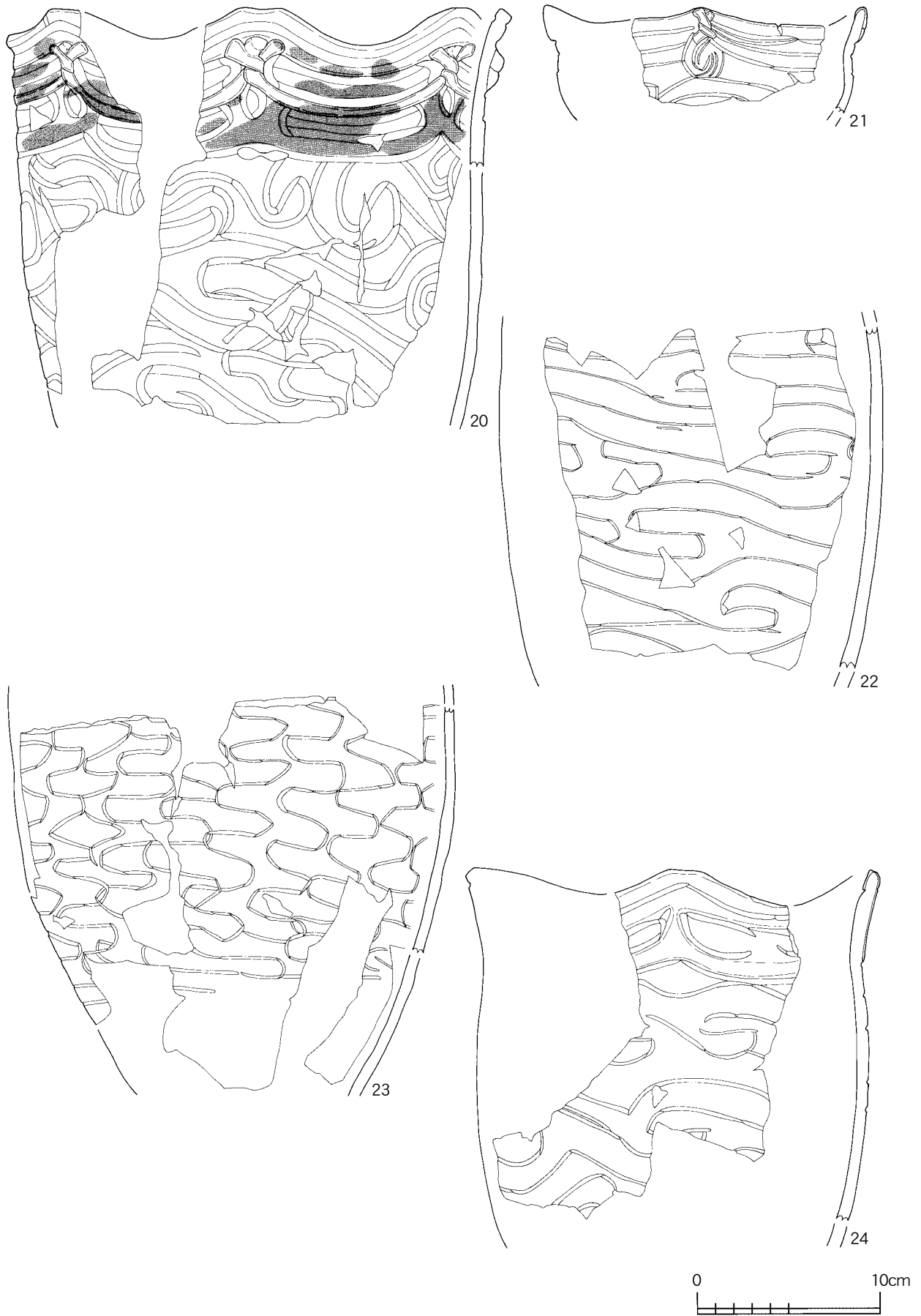
第106図 遺構外出土第IV群土器 (1)



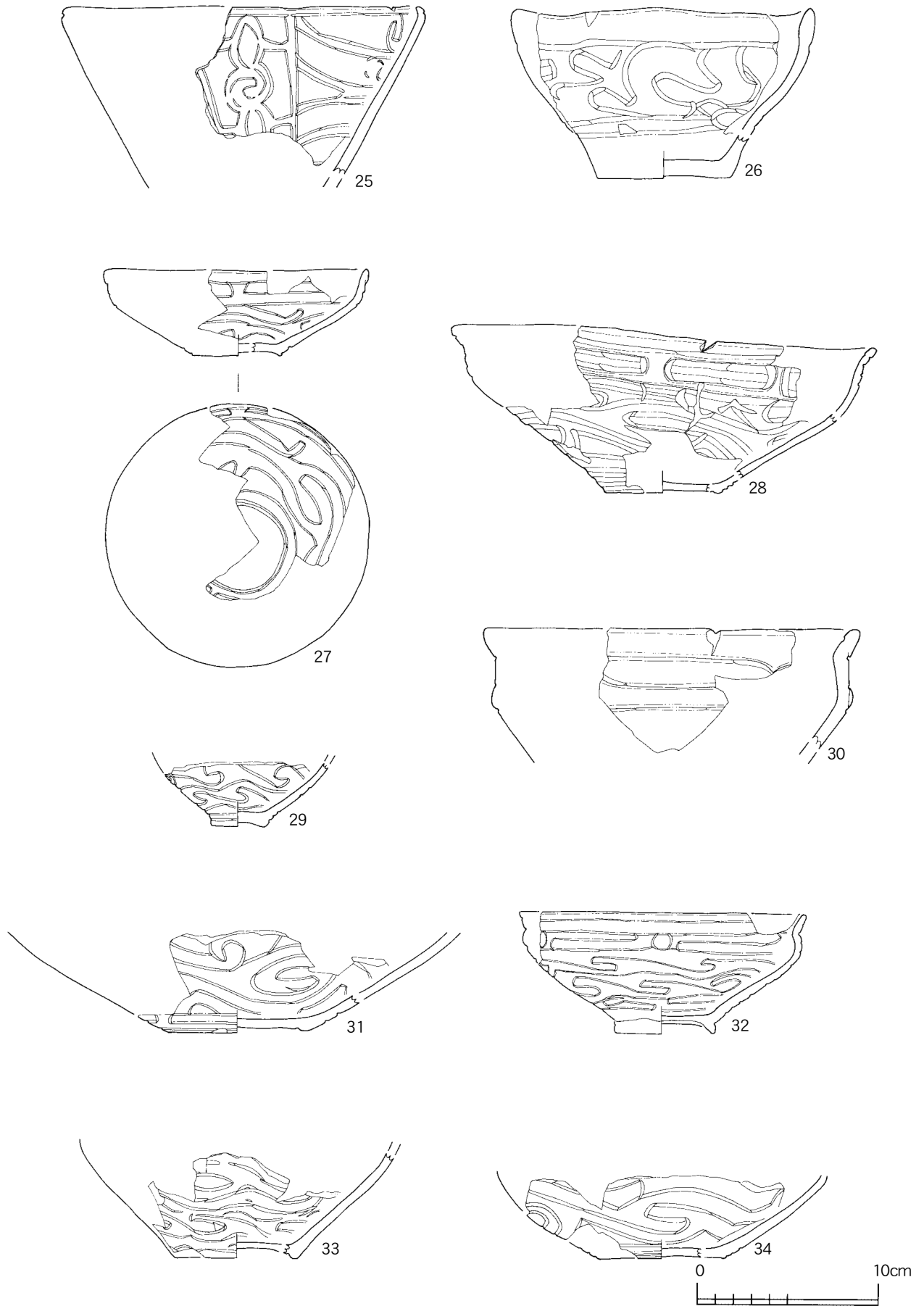
第107図 遺構外出土第IV群土器 (2)



第108図 遺構外出土第IV群土器 (3)

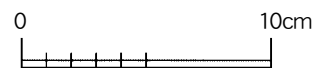
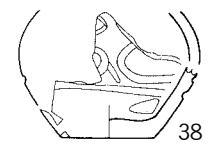
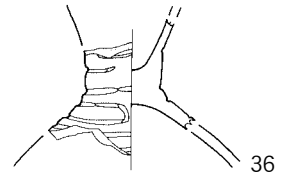
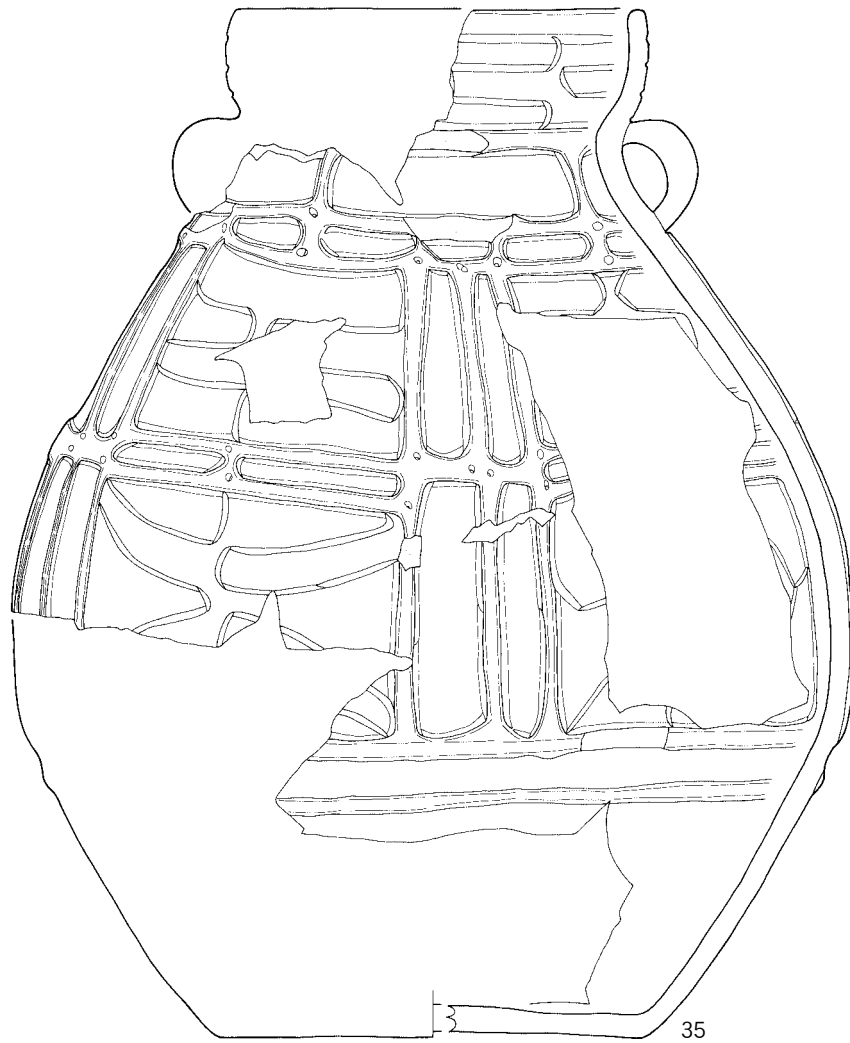


第109図 遺構外出土第IV群土器 (4)

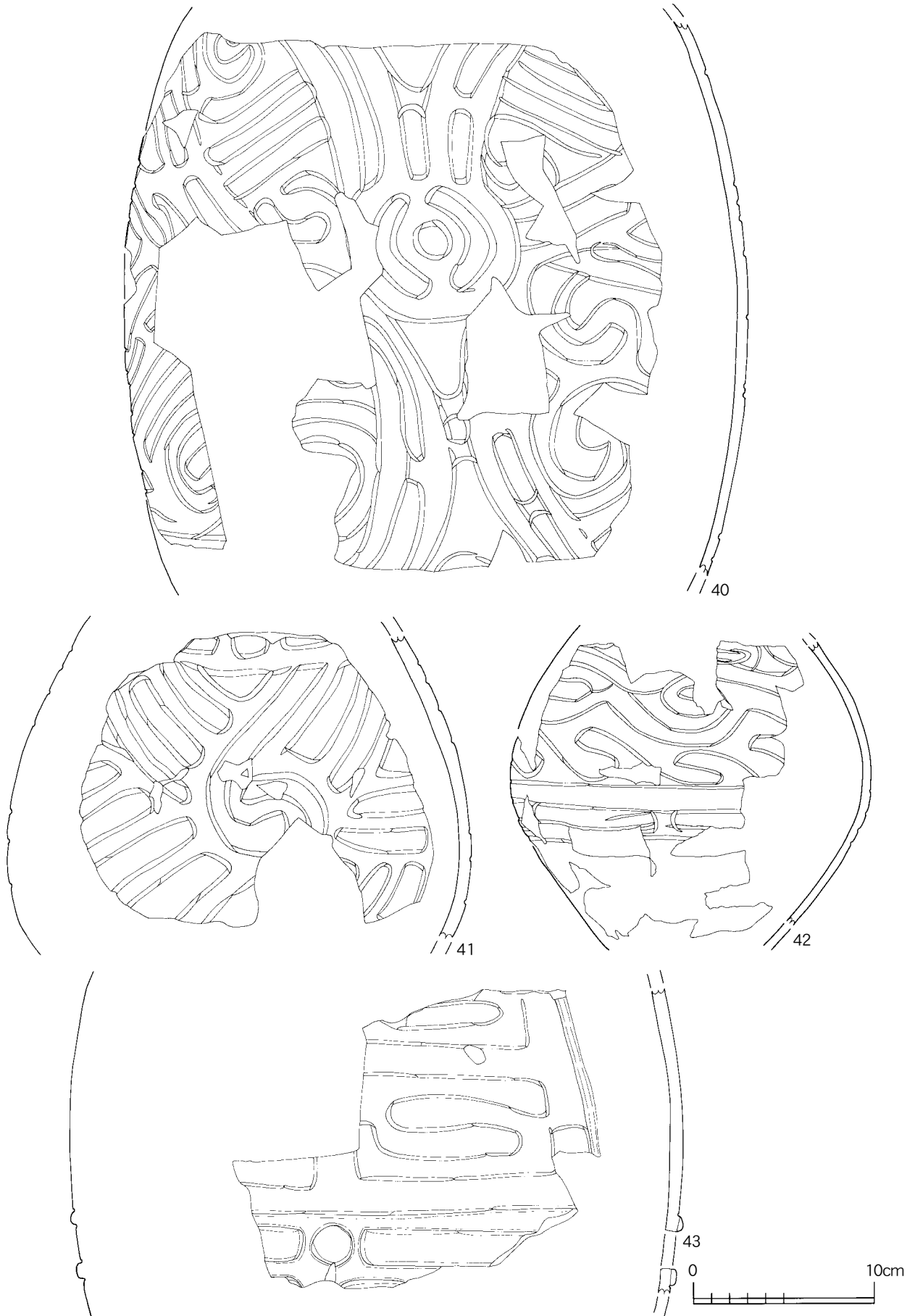


第110図 遺構外出土第IV群土器 (5)

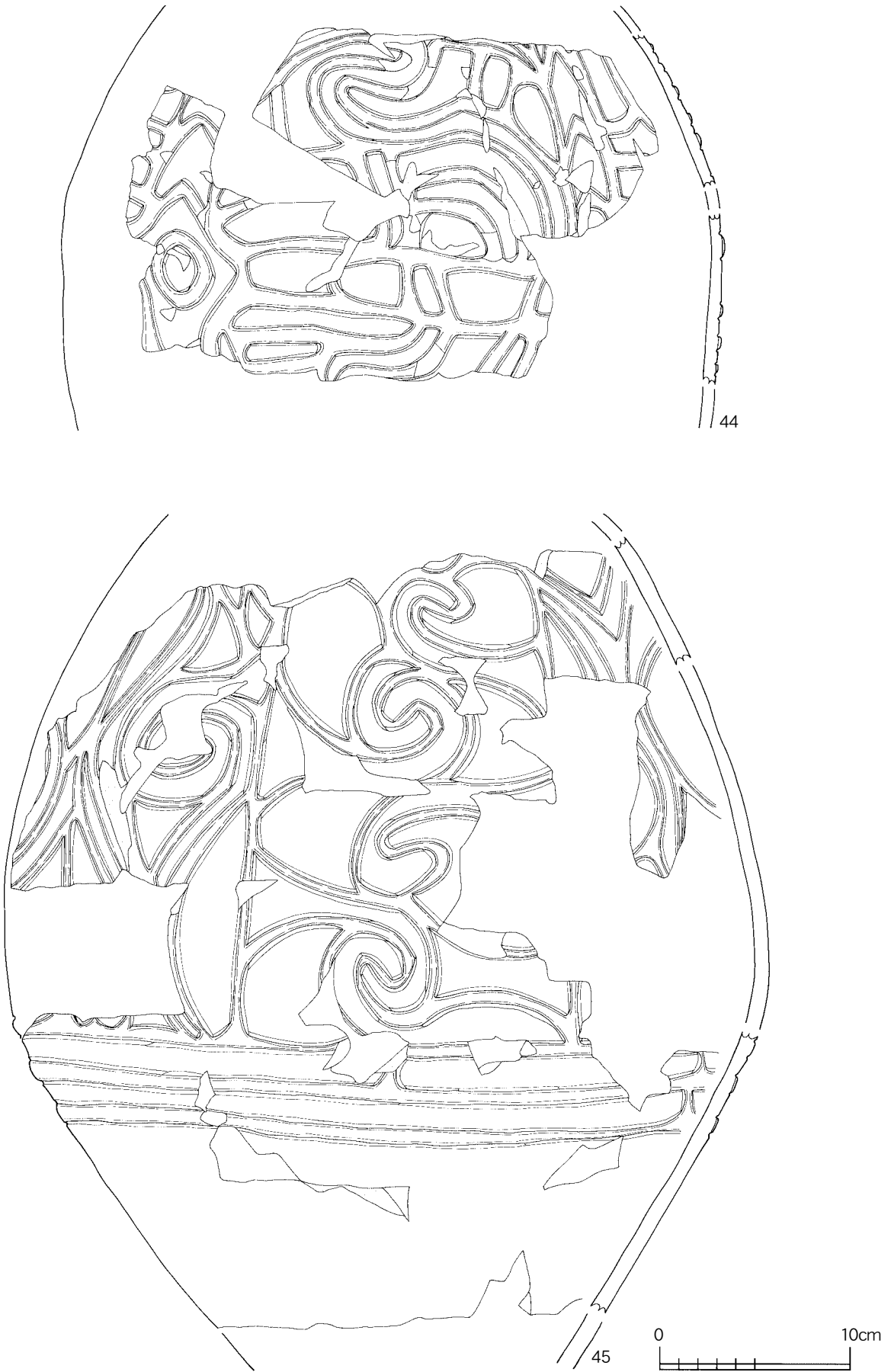




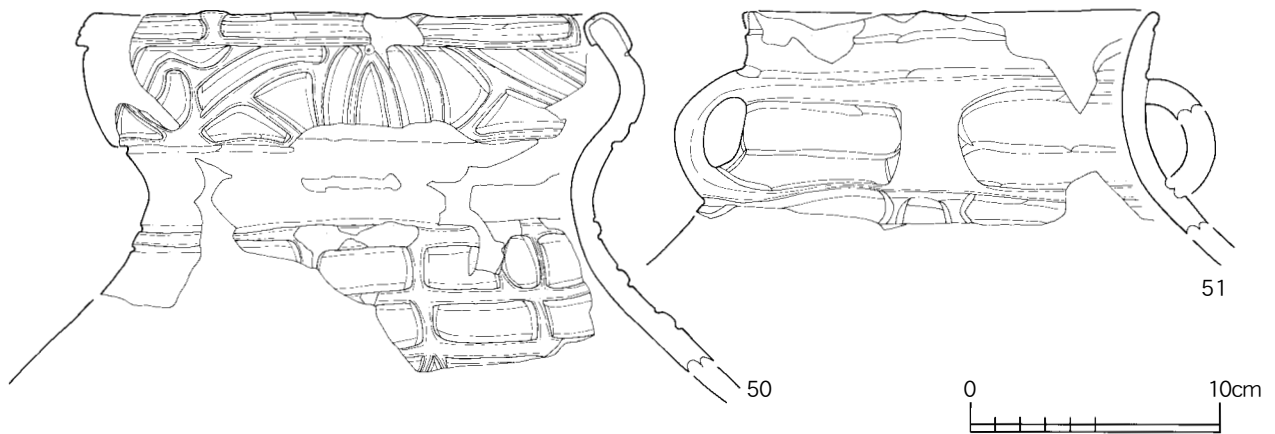
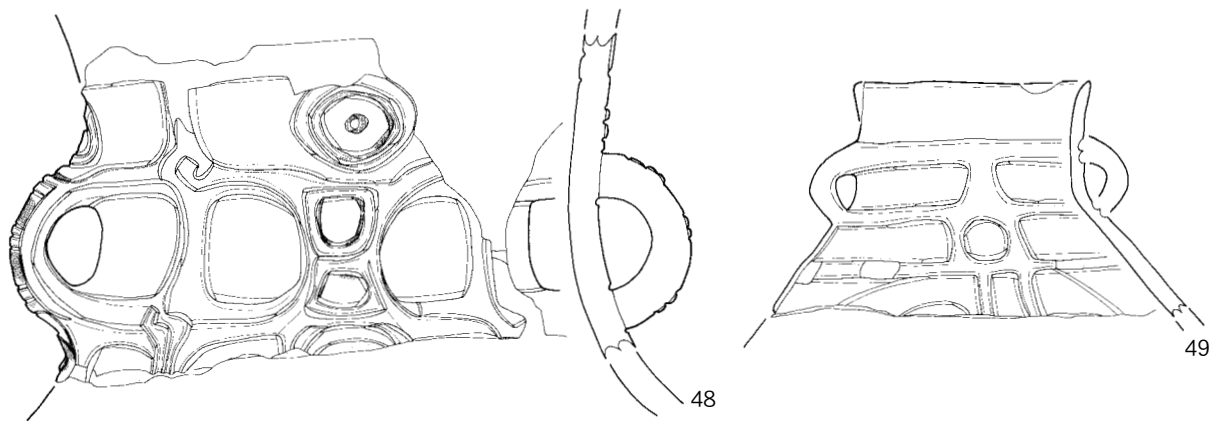
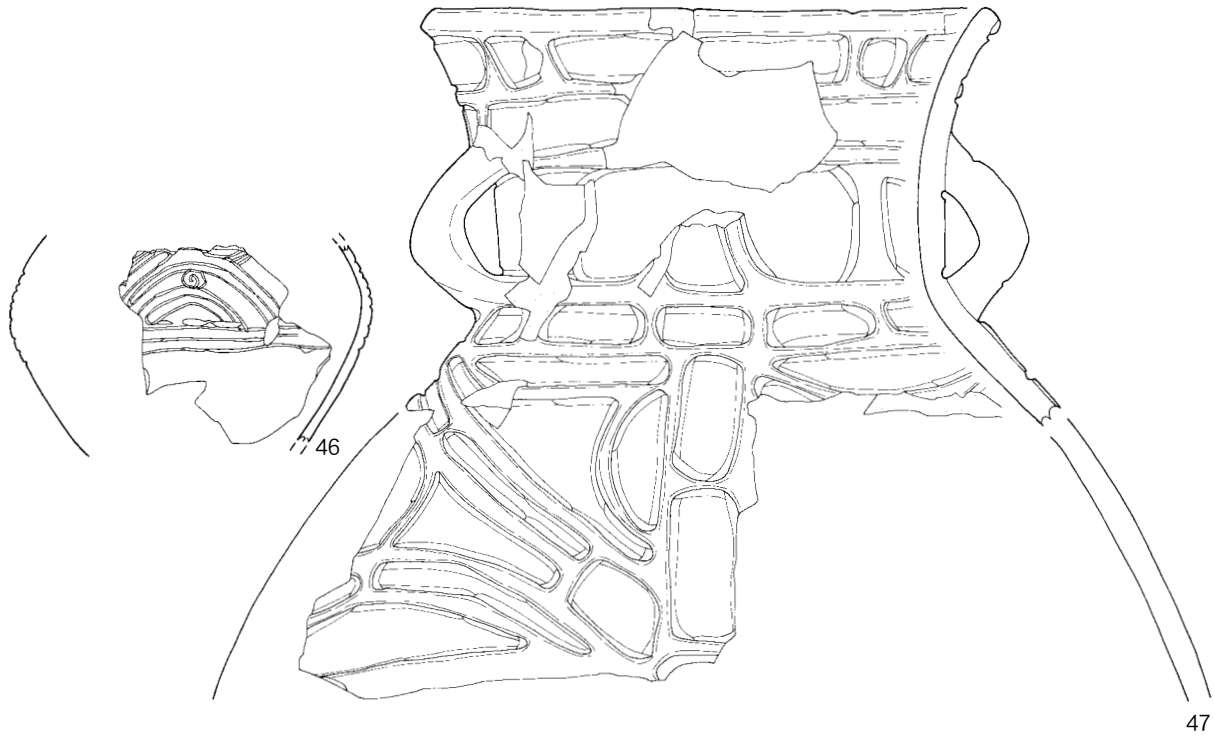
第111図 遺構外出土第IV群土器 (6)



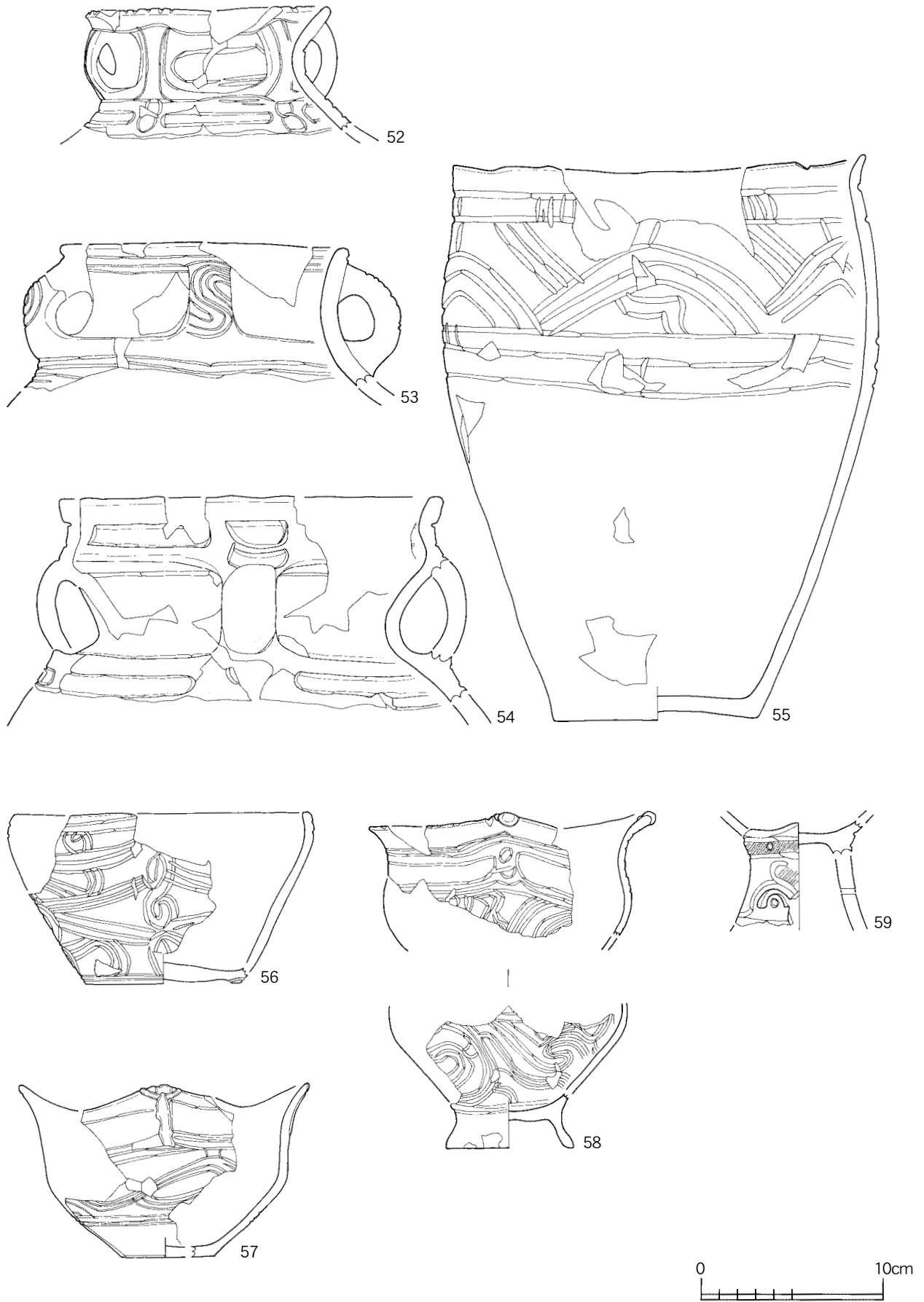
第112図 遺構外出土第IV群土器 (7)



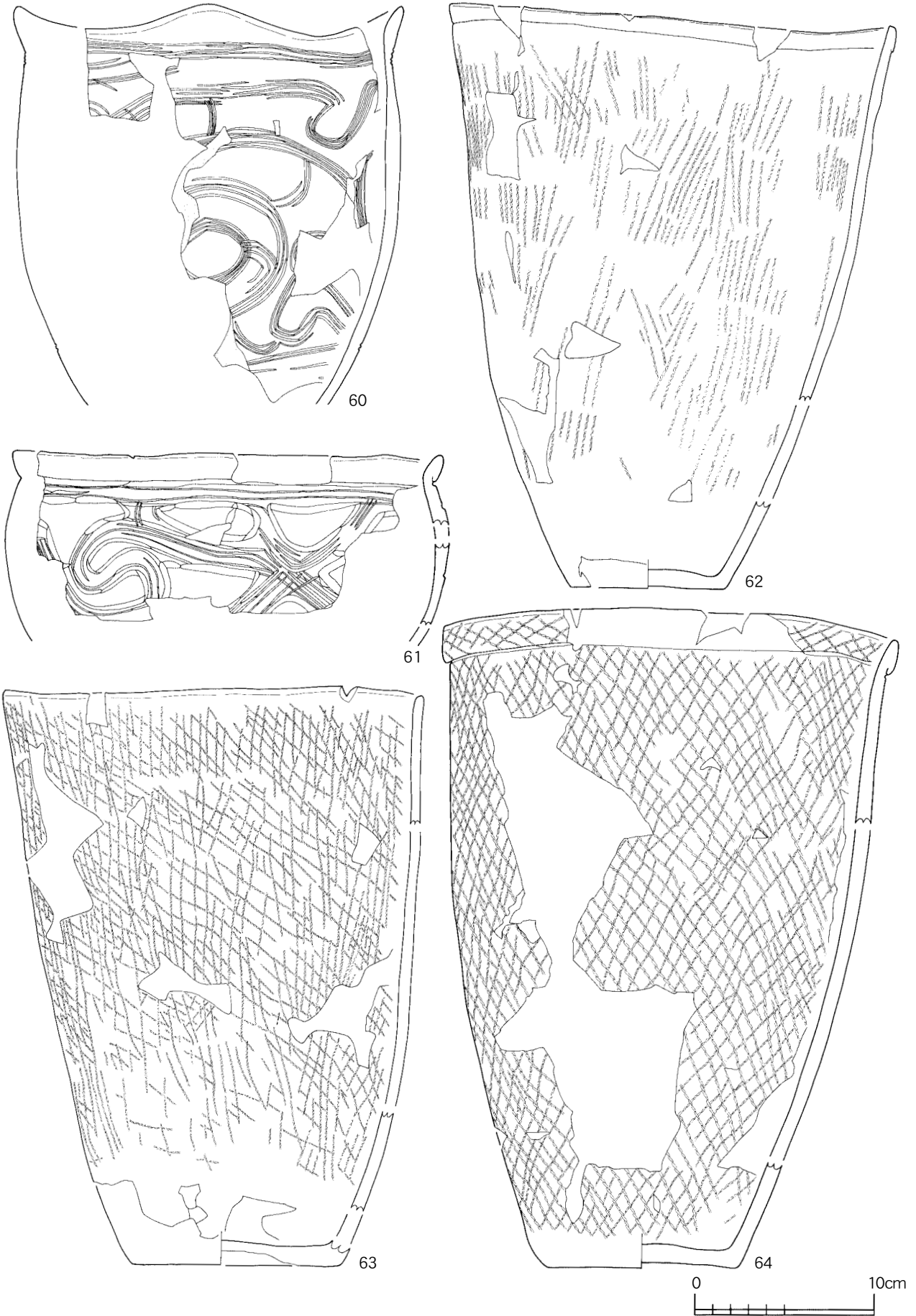
第113図 遺構外出土第Ⅳ群土器(8)



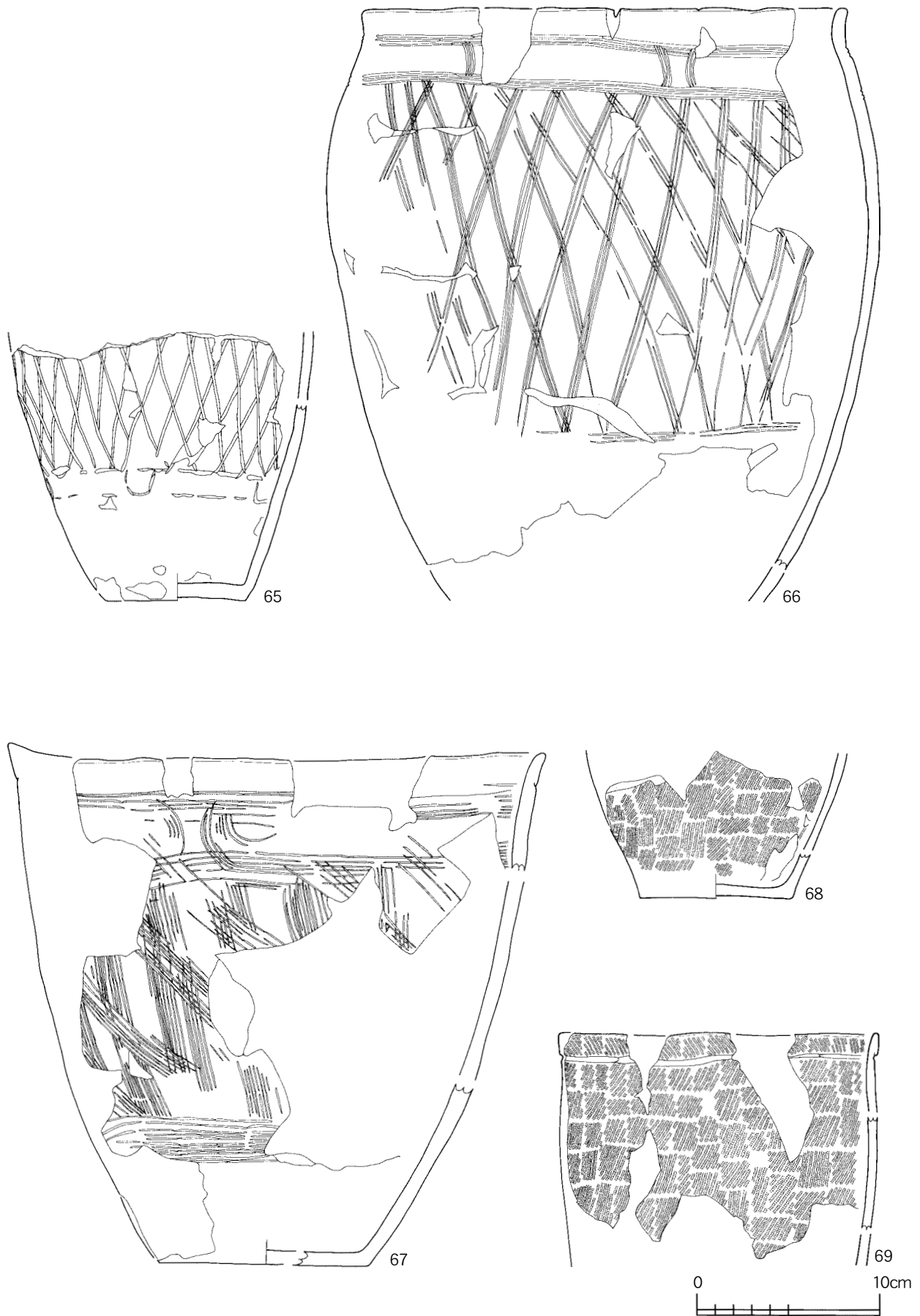
第114図 遺構外出土第IV群土器 (9)



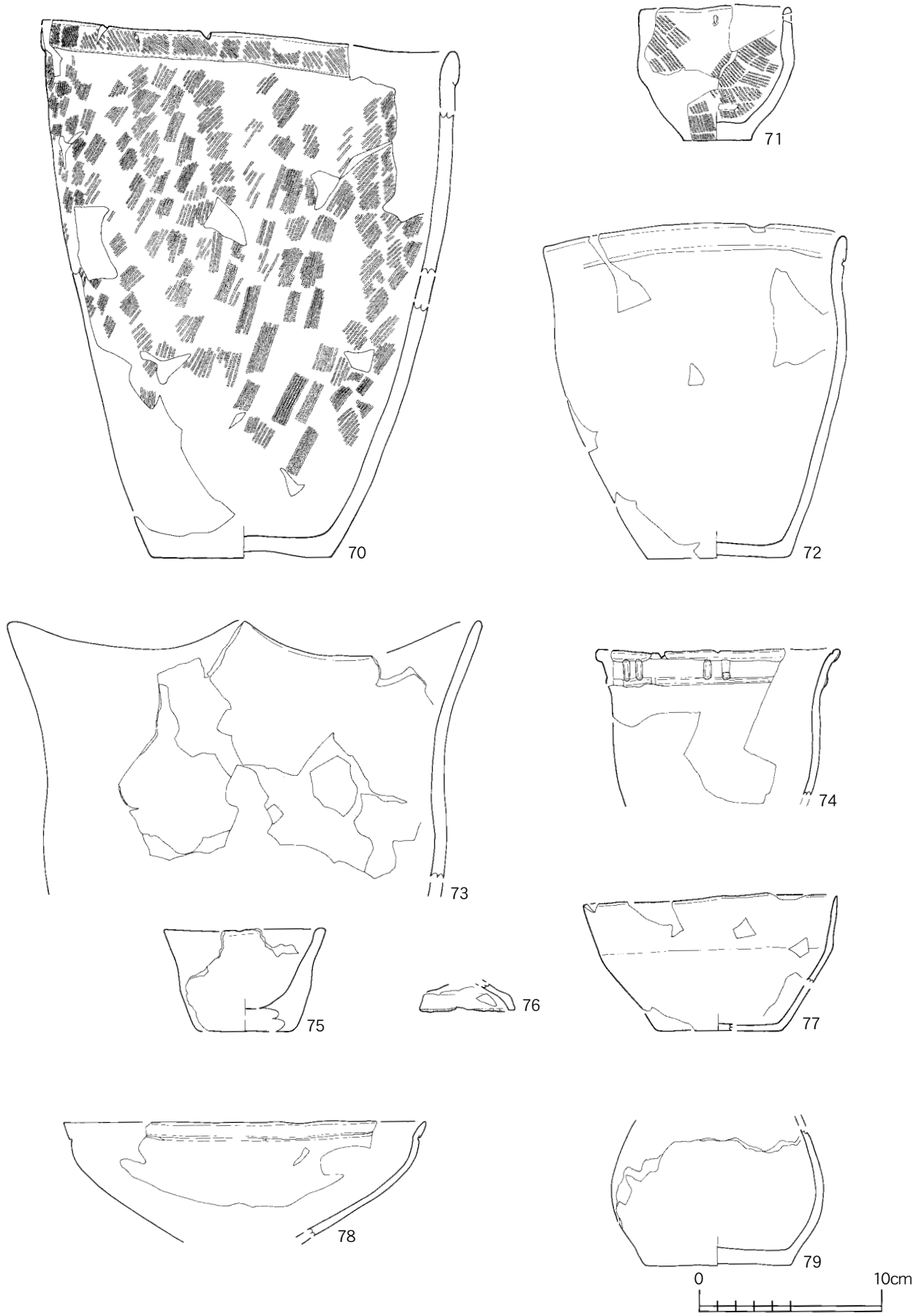
第115図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (10)



第116図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (11)

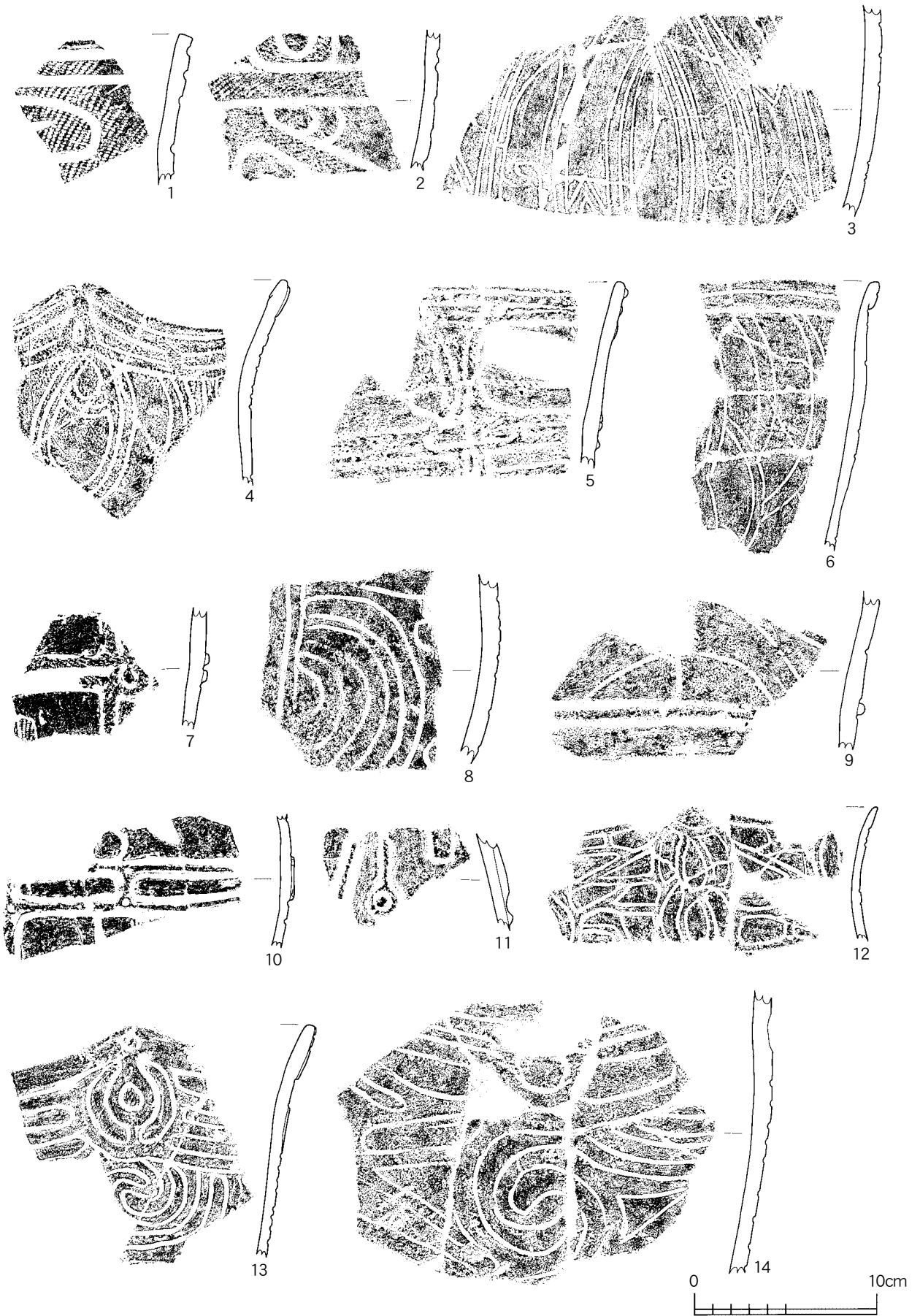


第117図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (12)

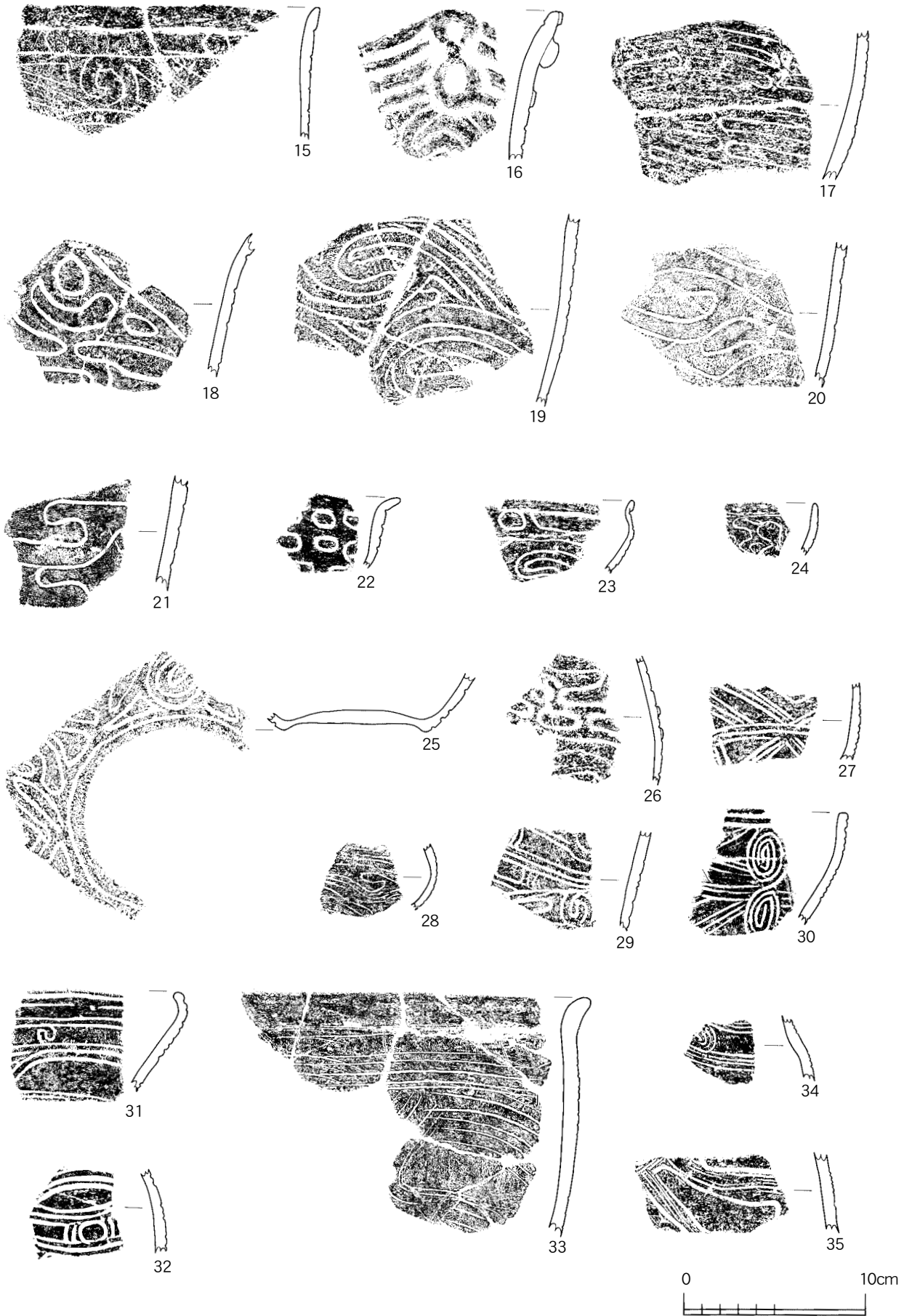


第118図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (13)

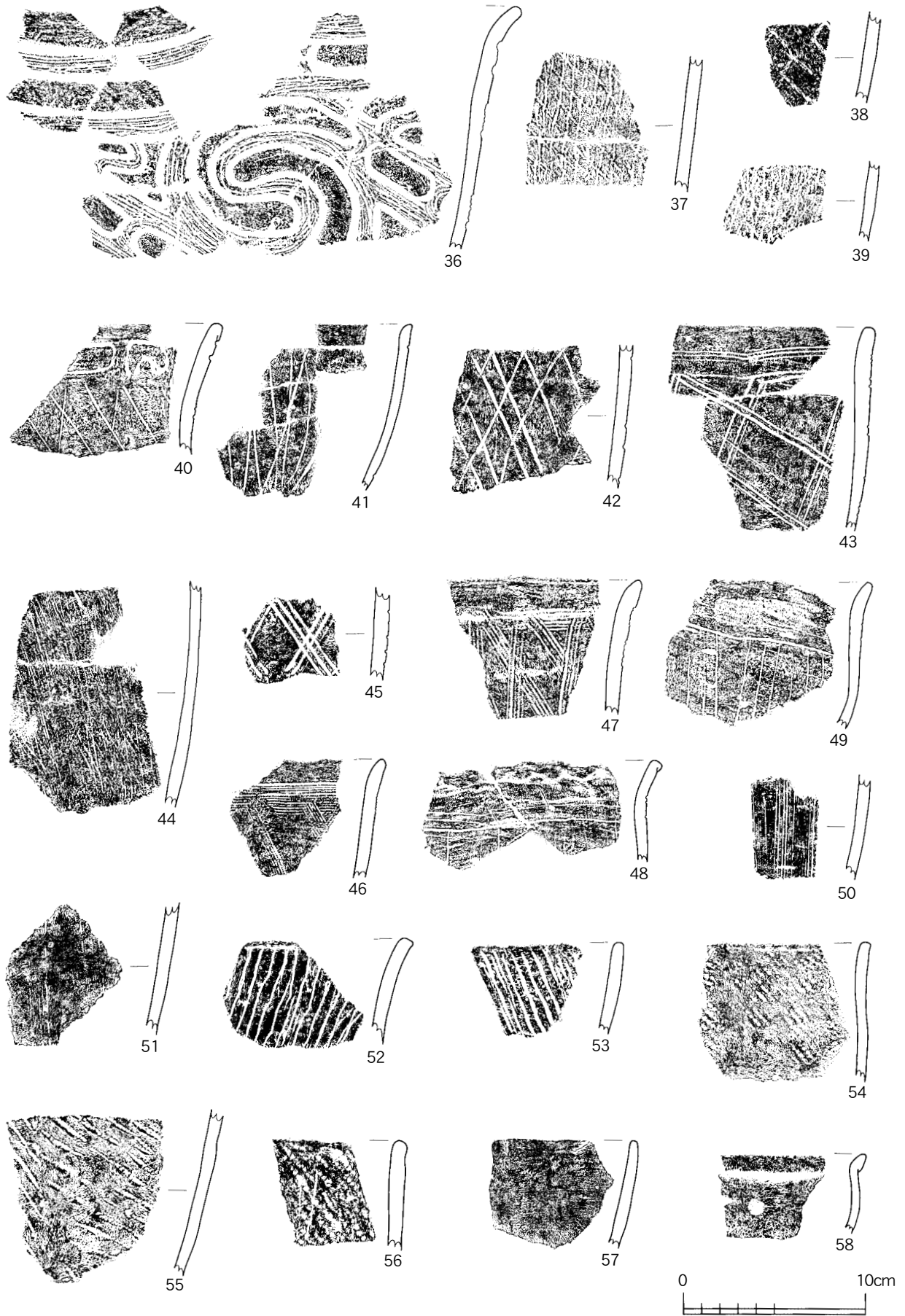




第119図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (14)



第120図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (15)



第121図 遺構外出土第Ⅳ群土器 (16)

## 2. 石器

平成13年度並びに平成15年度の調査では、合計で剥片石器1,067点、石斧24点、礫石器415点、水晶39点、総数1,545点が出土した（剥片、石核を除く）。うち遺構内出土184点、遺構外出土1,361点である。

石器の石質については、剥片石器は、珪質頁岩が95.1%と大半であり、その他は玉髓が4.9%である。石斧は、溶結凝灰岩、頁岩、玢岩、凝灰岩、粘版岩、石英安山岩、輝緑凝灰岩が見られ、溶結凝灰岩が33.3%、頁岩が25.0%を占める。礫石器は、安山岩、変朽安山岩、石英安山岩、凝灰岩、緑色凝灰岩、輝緑凝灰岩、溶結凝灰岩、凝灰角礫岩、玢岩、頁岩、珪質頁岩、流紋岩、石灰岩が見られ、安山岩が30.7%、変朽安山岩が25.4%、凝灰岩が19.1%、石英安山岩が12.1%を占める。

石器の出土地点については、130～165ライン間で大半が出土しており、165ライン以西においては極端に出土点数が減少する傾向が見られる。出土層位は、a層、c層、第層より大半が出土している。

出土した石器は、下記のとおり分類している。

### (1) 剥片石器

#### ・石鏃

遺構内から10点、遺構外から14点、総数24点が出土している。石質は、珪質頁岩が83.3%を占め、他は玉髓が16.7%である。

茎部及び形状から以下のように細分した。

#### 1. 無茎

##### (1) 凹基（第122図1）

遺構外から1点が出土している。

基部の挟りの深いもので、側縁が若干湾曲している。

##### (2) 平基

出土していない。

#### 2. 円基、尖基

##### (1) 円基（第122図2、3）

遺構外から2点が出土している。

側縁が緩やかに湾曲し、器体中位に最大幅を有するものが見られる。

##### (2) 尖基（第15図1、第122図4～6）

遺構外から4点が出土している。

器体中位に最大幅を有している。側縁が丸みを帯びて湾曲するもの（第122図4、6）と器体中位で側縁が屈曲するもの（第122図5）、比較的細身のもの（第15図1）が見られる。

#### 3. 有茎

##### (1) 凹基（第122図7、8）

遺構外から2点が出土している。

やや厚手で全体に調整が荒いもの（第122図7）と側縁が若干外湾するもの（第122図8）が見られる。

(2) 平基 (第59図13、第60図20、第122図9)

遺構内から2点、遺構外から2点、総数4点が出土している。

比較的小型のものが見られる。側縁が湾曲しないもの(第60図20、第122図9)と基部幅が広く側縁が若干外湾するもの(第59図13)が見られる。

(3) 凸基 (第15図2、第58図6、第62図33~36、第122図10)

遺構内から6点、遺構外から2点、総数8点が出土している。

尖端から器体中位にかけて側縁が丸みを帯びるもの(第15図2、第58図6、第62図34~36)が多く、それらには最大幅を器体上部に有し、尖端が丸みを帯びているものが見られる。その他比較的小型で荒い調整のもの(第122図10)や、比較的大型で器体中位に最大幅を有するもの(第62図33)が見られる。

4. その他の石鏃

出土していない。

5. 欠損品等で基部が無く、細分できないもの。(第122図11)

遺構内から1点、遺構外から1点、総数2点が出土している。

6. 石鏃未製品

遺構外から1点が出土している。

・銚先鏃 出土していない。

・石槍 (第17図22、第122図12)

遺構内から1点、遺構外から1点、総数2点が出土している。石質は、いずれも珪質頁岩である。

1. 幅広のもの。(第122図12)

遺構外から1点が出土している。器体下部には両側縁に抉りが見られる。

2. 細長のもの。(第17図22)

遺構内から1点が出土している。

3. 欠損品等で細分できないもの。

出土していない。

・石錐

遺構内から1点、遺構外から7点、総数8点が出土している。石質は、珪質頁岩が87.5%を占め、他は、玉髓が1点である。

1. 錐部のみ二次調整を行うもの。(第122図13~15、第123図16、17)

遺構外から6点が出土している。

剥片の端部に調整を施し錐部を作出するものである。

2. 全体に二次調整を行うもの。

(1) つまみ部を有するもの。

出土していない。

(2) 直線的な棒状のもの。(第59図10)

遺構内から1点が出土している。

## 3. 錐部の欠損品等で細分できないもの。

遺構外から1点が出土している。

## ・石匙

遺構内から29点、遺構外から95点、総数124点が出土している。石質は、珪質頁岩が98.4%を占め、他は玉髓が2点である。

1. 縦形（第15図3～8、第17図23、第58図1、2、5、7、第59図15、16、第60図17～19、23～25、第61図26、31、32、第123図18～23、第124図24～32、第125図33～38、第126図39～46、第127図47、48、51）

遺構内から22点、遺構外から61点、総数83点が出土している。

細身で両側縁が平行なもの（第60図17、第123図18、19、22、第124図24、27～29、第125図33）、細身で下端が鋭く尖る形状のもの（第15図4）、細身で両側縁が湾曲する形状のもの（第15図3、第58図7、第59図16、第125図35、第126図46）、やや幅広で両側縁が平行なもの（第58図1、第60図23、第125図37、第126図39）、やや幅広で三角形のもの（第123図20、第125図34、36、第126図45、第127図47）、幅広で一側縁が直線的、他側縁が弧状で半月状のもの（第59図15、第60図25、第61図31、第123図21、第125図38、第126図40～44、第127図48、51）などが見られる。また、幅広いつまみ部を有するもの（第60図18）、つまみ部の調整のほか一側縁にのみ調整の認められるもの（第15図5、第17図23、第60図24、第124図25、32）などが見られる。

2. 横型（第16図9～13、第58図8、第127図49、50、52、53、第128図54～58、第129図59～64）

遺構内から6点、遺構外から25点、総数31点が出土している。

つまみ部が短軸の軸線上にあるもの（第16図9～12、第127図52、第128図58）とつまみ部が短軸の軸線上と斜交するもの（第58図8、第127図49、50、53、第128図54～57、第129図59～61）とがある。また、幅広のつまみ部を有するもの（第16図13、第129図62～64）も見られる。

3. 欠損品等で細分できないもの。（第61図30）

遺構内から1点、遺構外から9点、総数10点が出土している。

## ・大石平型石筥（第130図65～69）

遺構外から5点が出土している。石質は、全て珪質頁岩である。

つまみ状の頭部を有するもの（第130図65、66、69）と、細長い柄状のもの（第130図67、68）とがある。全体として背面を主体とする調整が見られる。

## ・石筥

遺構内から3点、遺構外から27点、総数30点が出土している。石質は、全て珪質頁岩である。

1. 撥形を呈するもの（第16図14、15、第60図22、第130図70～74、第131図75）

遺構内から3点、遺構外から6点、総数9点が出土している。

おおむね両面からの調整が認められるが、腹面の調整が比較的少ないもの（第130図71）も見られる。また、荒めの調整でやや大型のもの（第131図75）が見られる。

2．側縁が弧状のもの（第131図76～79）

遺構外から6点が出土している。

比較的大型で荒めの調整のものが見られる。

3．側縁が直線的なもの（第131図80、第132図81～87）

遺構外から12点が出土している。

比較的大型で荒めの調整のもの（第132図84～87）と細身で小型のもの（第131図80、第132図81～83）とが見られる。

4．欠損品等で細分できないもの。

遺構外から1点が出土している。

・異形石器（第133図88）

遺構外から1点が出土している。石質は、珪質頁岩である。

器体上部や器体中位など数個所に挟りが見られる。

・不定形石器

遺構内から74点、遺構外から773点、総数847点が出土している。石質は珪質頁岩が95.2%を占め、他は玉髓4.8%である。

1．刃部の調整が側縁の1/2以上にわたるもの。A～Hに細分した。

A 側縁部のみに調整が施されるもの（第17図17、18、20、第59図11、第61図28、29、第133図89～95、第134図96～102、第135図103～107、第136図108～110）

遺構内から20点、遺構外から168点、総数188点が出土している。

B 端部のみに調整が施されるもの（第59図9、第136図111、112、第137図113～115）

遺構内から3点、遺構外から46点、総数49点が出土している。

C 側縁部及び端部に調整が施されるもの（第17図19、21、第59図12、第62図37、第137図116～119、第138図120～126、第139図127～130、第140図131、132）

遺構内から9点、遺構外から138点、総数147点が出土している。

D 尖頭状の刃部を有するもの（第59図14、第61図27、第140図133～135、第141図136～141）

遺構内から3点、遺構外から35点、総数38点が出土している。

E 円形、楕円形の器体周囲に調整が施されるもの。（第16図16、第141図142、143、第142図144、145）

遺構内から1点、遺構外から8点、総数9点が出土している。

F 定形石器の欠損品と思われるもの（第58図3、第60図21）

遺構内から3点、遺構外から16点、総数19点が出土している。

G 挟入部をもつもの（第58図4、第142図146～149）

遺構内から2点、遺構外から12点、総数14点が出土している。

H 側縁が鋸歯状のもの。

出土していない。

2．刃部の調整が側縁の1/2未満のもの。

遺構内から9点、遺構外から78点、総数87点が出土している。

## 3. 刃部は作出されていないが、微細剥離が認められるもの。(第62図38)

遺構内から17点、遺構外から242点、総数259点が出土している。

## 4. 欠損品等で細分できないもの。

遺構内から7点、遺構外から30点、総数37点が出土している。

## ・その他の剥片石器(第142図150)

遺構内から4点、遺構外から22点、総数26点が出土している。器体全体に荒い調整が見られる。

石質は、珪質頁岩が84.6%を占め、他は、玉髓15.4%である。

## (2) 石斧

遺構内から2点、遺構外から22点、総数24点が出土している。石質は、溶結凝灰岩が33.3%、頁岩が25.0%、玢岩が16.7%を占め、その他凝灰岩、粘板岩が2点、石英安山岩、輝緑凝灰岩が1点である。

## 1. 磨製石斧

## A 小型磨製石斧(第143図151)

遺構外から1点が出土している。

おむね器体が5cm未満のものである。

## B 擦切磨製石斧(第143図154、157、第144図166)

器体が5cm以上で擦切痕が認められるものを本類とした。

遺構外から3点が出土している。

## C A、B以外のもの(第18図24、第65図58、第143図152、153、155、156、158~162、第144図163~165、167)

遺構内から2点、遺構外から18点、総数20点が出土している。

## 2. 打製石斧 出土していない。

## (3) 礫石器

## ・礫石錘

遺構内から3点、遺構外から6点、総数9点が出土している。石質は、凝灰岩が33.4%、頁岩が22.2%、安山岩が22.2%、石英安山岩22.2%である。

## 1. 器体の長軸に平行な側縁に抉りを作成するもの。(第63図41、第65図59、60、第144図168~171)

遺構内から3点、遺構外から4点、総数7点が出土している。

丸みを帯びた礫の両側縁に抉りを作成するもの(第144図168~171)、抉りが1個所で他は素材の形状を利用したと思われるもの(第63図41)、角ばった珪質頁岩の塊に抉りを作成したと思われるもの(第65図59、60)などが見られる。

## 2. 器体の短軸に平行な側縁に抉りを作成するもの。

出土していない。

## 3. 器体の長軸及び短軸に平行な側縁に抉りを作成するもの(第145図172)

遺構外から1点が出土している。

器体側縁に3個所の抉りを作成している。



4. 欠損品等で細分できないもの。

遺構外から1点が出土している。

・有溝石錘

出土していない。

・敲磨器類

遺構内から43点、遺構外から260点、総数303点が出土している。石質は、安山岩が26.4%、変朽安山岩が26.4%、凝灰岩が20.4%、石英安山岩が14.9%、頁岩が5.6%、緑色凝灰岩が1.3%、珪質頁岩が1%、溶結凝灰岩が1%、凝灰角礫岩が1%を占め、他は輝緑凝灰岩2点、玢岩2点、流紋岩1点、石灰岩1点である。

1. 磨痕のみを有するもの。

遺構内から5点、遺構外から50点、総数55点が出土している。

A 円形、楕円形を呈する礫の側縁に磨痕を有するもの（第18図25、第145図173～179）

遺構内から1点、遺構外から12点、総数13点が出土している。おおむね、器体長軸に平行な側縁に磨痕が認められる。

B 断面が三角形を呈する礫の側縁に磨痕を有するもの。（第21図51、第146図180～185）

遺構内から1点、遺構外から8点、総数9点が出土している。

C 円形、楕円形を呈する礫の全面に磨痕を有するもの。（第146図186）

遺構外から1点が出土している。

D 円形、楕円形を呈する礫の平坦面中央に磨痕を有するもの（第64図54、第147図187、188）

遺構内から1点、遺構外から3点、総数4点が出土している。

礫側面の中央部を含む広範囲に磨痕の認められるものと、中央部を中心に数個所に分散する磨痕の認められるものがある。

E 磨痕の部位が複合するもの。（第147図189～195）

遺構外から8点が出土している。

側縁及び側面に磨痕が認められる。

F 上記以外の形態の自然礫を用いているもの。（第64図57、第66図63、第148図196～202）

遺構内から2点、遺構外から18点、総数20点が出土している。

G 他の石器を転用しているもの。

出土していない。

2. 敲打痕のみを有するもの。

遺構内から22点、遺構外から75点、総数97点が出土している。

A 円形、楕円形を呈する扁平な礫の平坦面に敲打痕を有するもの。(第63図42、44、49、第66図66、第148図203～206、第149図207～209、211)

遺構内から4点、遺構外から12点、総数16点が出土している。面中央部に敲打痕の認められるものと、中央部からややはずれた位置に敲打痕の認められるものがある。

B 円形、楕円形を呈する扁平な礫の端部に敲打痕を有するもの。(第18図29、30、第20図41、第63図47、第149図210、212)

遺構内から4点、遺構外から5点、総数9点が出土している。

C 球状を呈する礫の広範囲に敲打痕を有するもの。(第149図213)

遺構外から1点が出土している。

D 断面が三角形を呈する礫の側縁に敲打痕を有するもの。(第149図214)

遺構外から3点が出土している。

E 敲打痕の部位が複合するもの(第18図27、28、31、第20図42～44、第21図52、第63図39、第63図43、46、48、第64図50、56、第65図62、第149図215、216、第150図217～223、第151図224～229、第152図230、231)

遺構内から14点、遺構外から45点、総数59点が出土している。

側縁と側面、側面と端部、側縁と端部への敲打痕が認められる。

F 上記以外の形態の自然礫を用いているもの(第152図232、233)

遺構外から9点が出土している。

不整形な形状の礫に敲打痕が認められるものである。

G 他の石器を転用しているもの。

出土していない。

3. 凹痕のみを有するもの(第18図33、第152図234～237)

遺構内から1点、遺構外から6点、総数7点が出土している。

側面に1箇所のみ凹痕の認められるものが見られる。

4. 磨痕、敲打痕、凹痕を複合し有するもの。

遺構内から14点、遺構外から129点、総数143点が出土している。

器体に認められる使用痕は、おのおのが単独で認められるものと同様の部位に認められる。

A 磨痕と敲打痕の見られるもの。(第18図26、32、第19図34、37、第64図53、55、第65図61、第66図64、第70図6、第152図238、第153図239～246、第154図247～252、第155図253～259、第156図260～265、267～270、第157図271～278、第158図279～282)

遺構内から9点、遺構外から94点、総数103点が出土している。

B 敲打痕と凹痕の見られるもの。(第19図36、第63図45、第66図65、第156図266、第158図283～285、第159図286～291、第160図292、293)

遺構内から3点、遺構外から19点、総数22点が出土している。

C 磨痕と凹痕の見られるもの。(第160図294、295)

遺構外から2点が出土している。

D 磨痕、敲打痕、凹痕がそれぞれ見られるもの。(第19図35、第62図40、第160図296～298、第161図299～301、303、304)

遺構内から2点、遺構外から13点、総数15点が出土している。

5. 1～4に含まれないもの。(第20図46、第161図302)

遺構内から1点、遺構外から1点、総数2点が出土している。

搬入されたと思われる柱状を呈する石英安山岩に磨痕(第161図302)や敲打痕(第20図46)の見られるものを一括した。

・半円状扁平打製石器及び類似する石器(第19図39、第20図45、47、48、第21図49、53、第64図51、第162図305～308、第163図309～311、第164図312～315、第165図316～320、第166図321～324、第167図325～328)

遺構内から7点、遺構外から46点、総数53点が出土している。石質は、安山岩が43.4%、変朽安山岩が37.7%、玢岩が15.1%、石英安山岩が3.8%を占める。

弧状の縁辺部を剥離により作出し、対辺に磨痕を有するものが大半であるが、弧状の縁辺部にも磨痕の認められるもの(第162図307、第166図324)、弧状の縁辺部に一部に留まらない敲打痕が見られるもの(第20図47、第163図311、第164図312～315、第166図321、第167図326、327)、素材の形態が弧状を呈しており、弧状の縁辺部は部分的な調整ないし調整が認められないもの(第20図45、48、第21図49、53、第162図308)なども見られる。また、欠損面に磨痕や敲打痕の認められるもの(第19図39)も見られる。

・挟入扁平磨製石器及び類似する石器(第19図38、第167図329～331、第168図332、333)

遺構内から1点、遺構外から5点、総数6点が出土している。石質は、安山岩が83.3%を占め、他は石英安山岩1点である。

長軸辺に使用痕と思われる磨痕が見られる。長軸辺の一方に磨痕の認められるもの(第19図38、第168

図332、333)と両方の長軸辺に磨痕の認められるもの(第167図329~331)とが見られる。

・剥離のある礫(第64図52、第168図334~337、第169図338~341)

遺構内から1点、遺構外から17点、総数18点が出土している。石質は、安山岩が44.3%、変朽安山岩が22.2%、凝灰岩が16.7%を占め、他は凝灰角礫岩1点、頁岩1点、玢岩1点である。

扁平な自然礫の側縁などに剥離の痕跡が認められるものである。側縁の一部を抉っていると思われるもの(第168図336、337、第169図338、339)、側縁に数箇所剥離が認められるもの(第64図52、第168図334、335、第169図340)、側縁全体に剥離が認められるもの(第169図341)などが見られる。

・擦切具

出土していない。

・砥石(第169図342~345、第170図346~349)

遺構外から9点出土している。石質は凝灰岩が66.7%を占め、他は溶結凝灰岩1点、頁岩1点、石灰岩1点である。

おおむね扁平な礫の表裏面に研磨痕が見られ使用面は緩やかに湾曲している。また、側面にも研磨痕が認められるもの(第169図345、第170図349)も見られる。

・石皿・台石

遺構内から2点、遺構外から15点、総数17点出土している。石質は、安山岩が64.6%、凝灰岩が29.5%を占め、他は玢岩1点である。

1. 石皿(第19図40、第21図50、第170図350~353、第171図354~358、第172図359)

遺構内から2点、遺構外から15点、総数17点出土している。

縁が形作られ、使用面が平坦なもの(第172図359)、縁がなく使用面が窪んでいるもの(第21図50、第170図350、353、第171図356、357)、縁がなく使用面が平坦なもの(第19図40、第170図351、352、第171図354、355、358)が見られる。表裏面が使用されているもの(第171図358)も見られる。

2. 台石

出土していない。

(4) 水晶

遺構内から3点、遺構外から36点、総数39点出土している。なお、群晶としたものについては、石英脈中に一部微細な水晶を確認したものも多数含まれる。

1. 加工しているもの

出土していない。

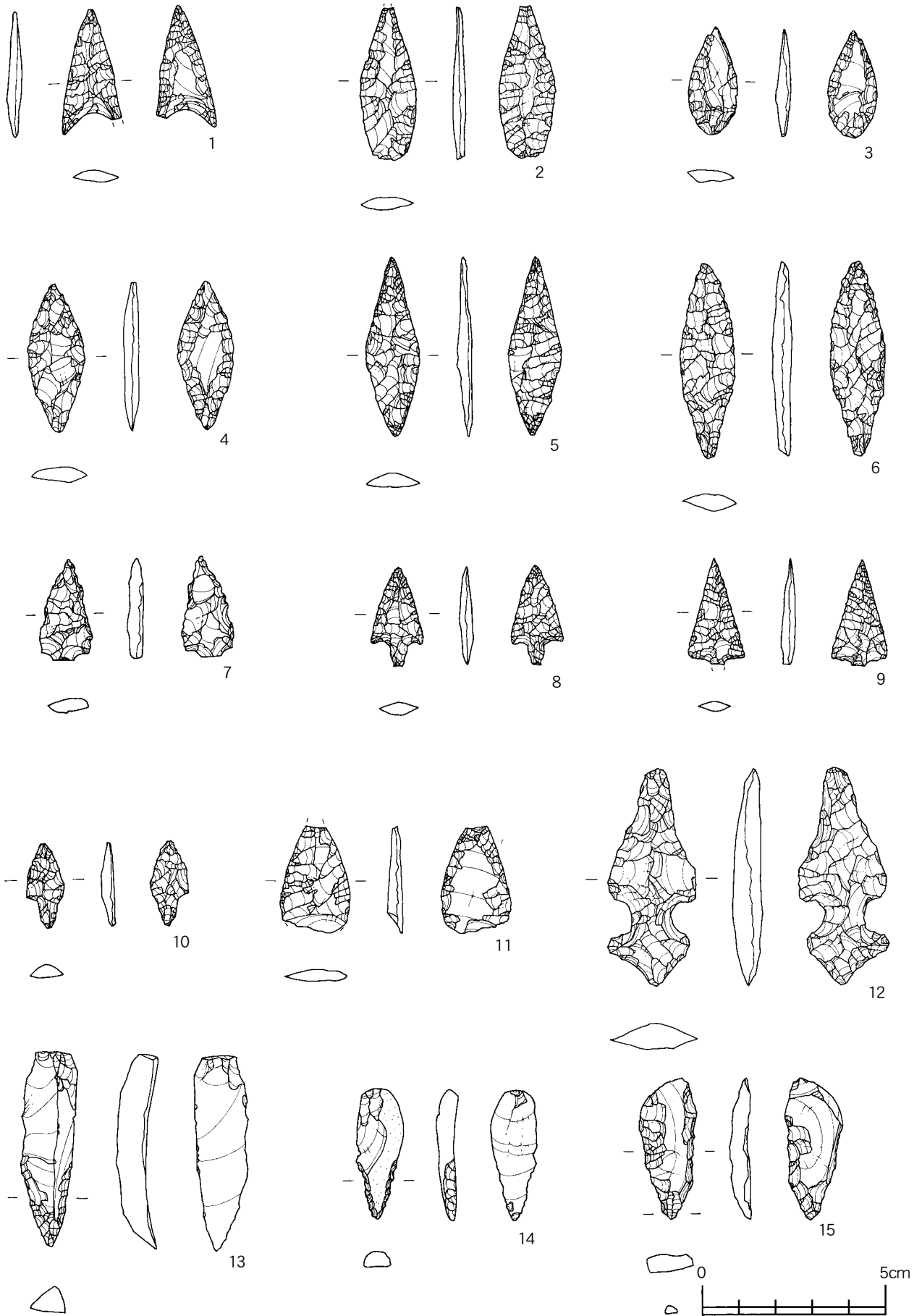
2. 加工していないもの。

A 群晶(第66図68、第173図360~362)

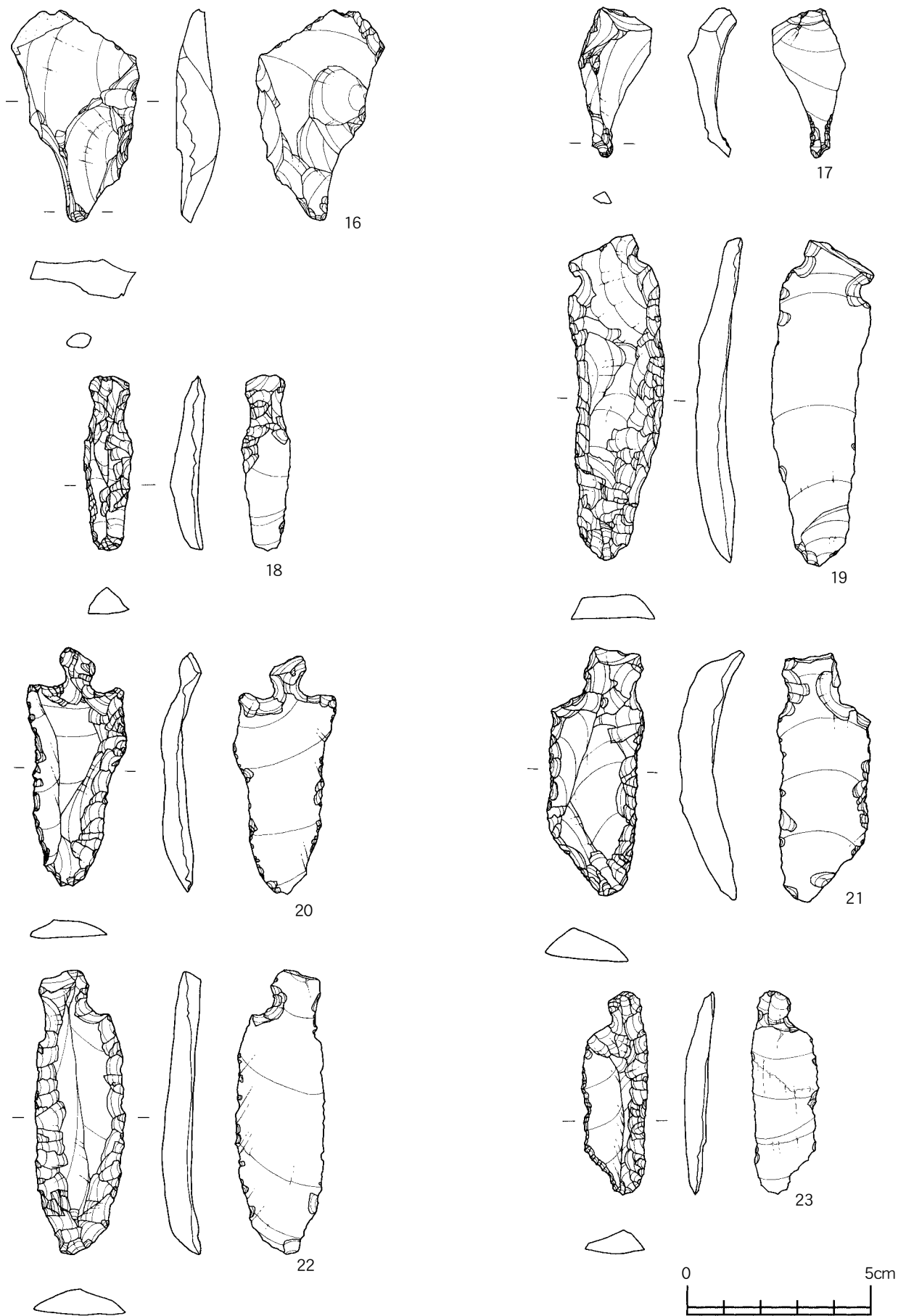
遺構内から1点、遺構外から33点、総数34点出土している。

B 単体（第66図67、69）

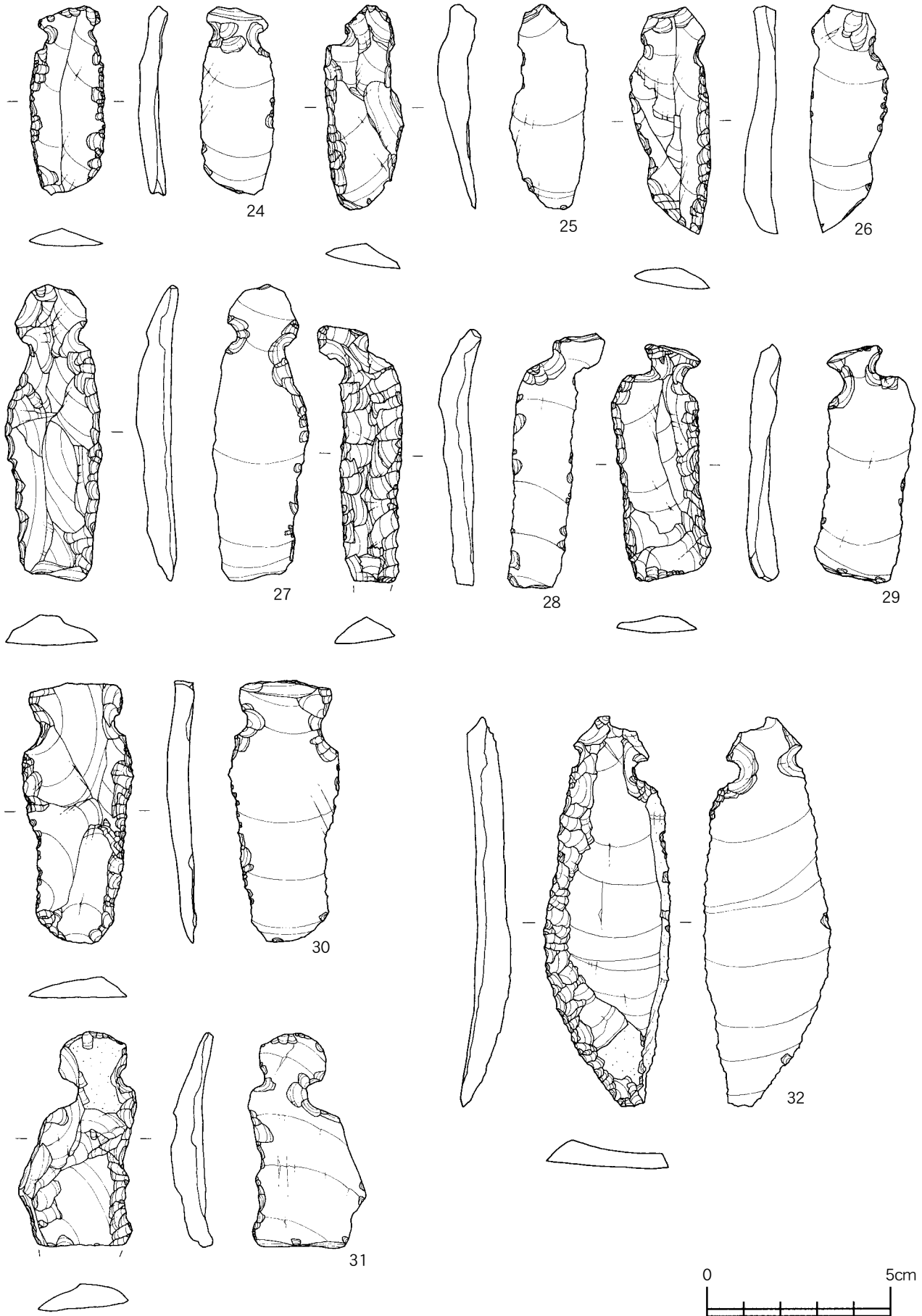
遺構内から2点、遺構外から3点、総数5点が出土している。



第122図 遺構外出土石器 (1)

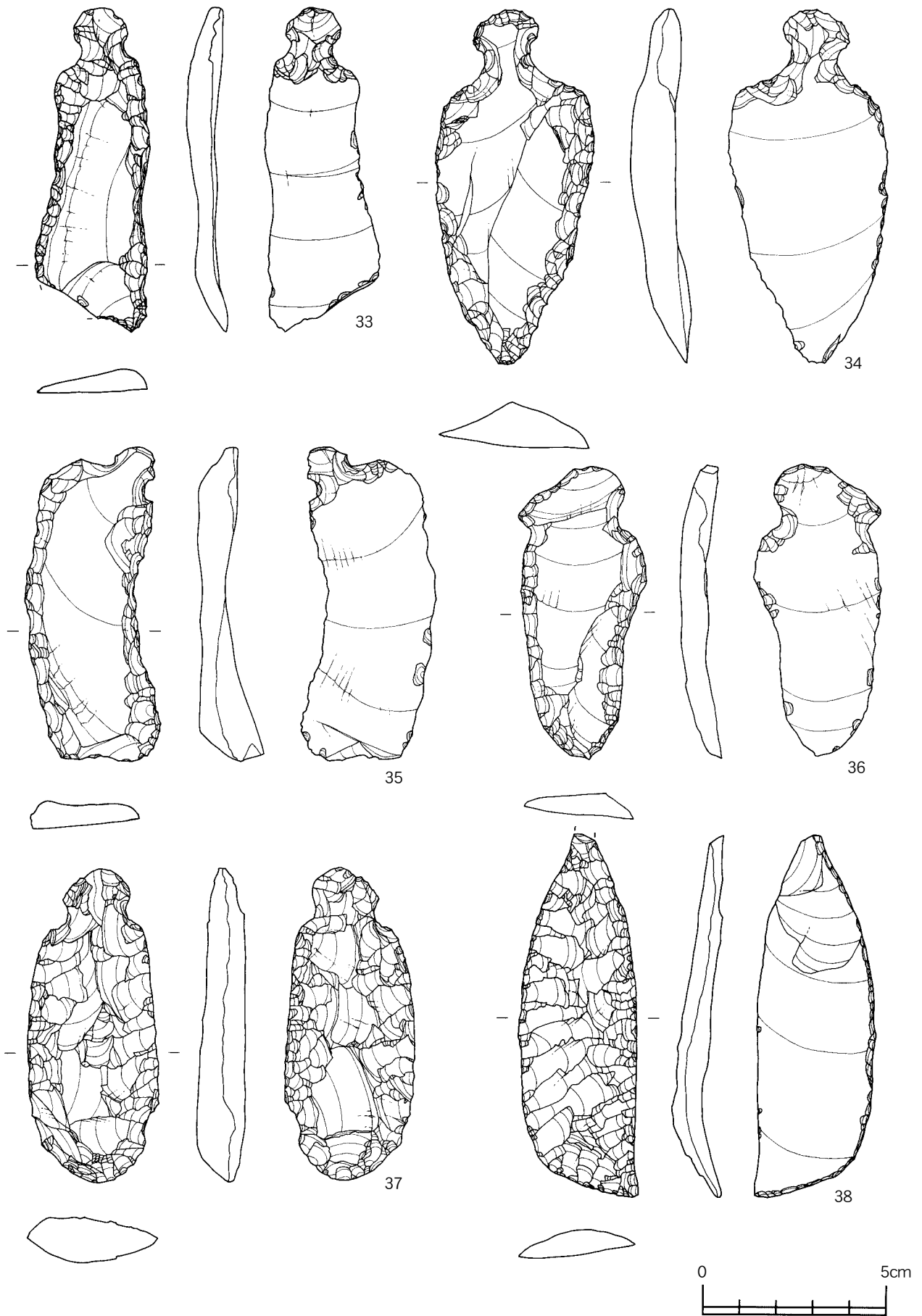


第123図 遺構外出土石器 (2)

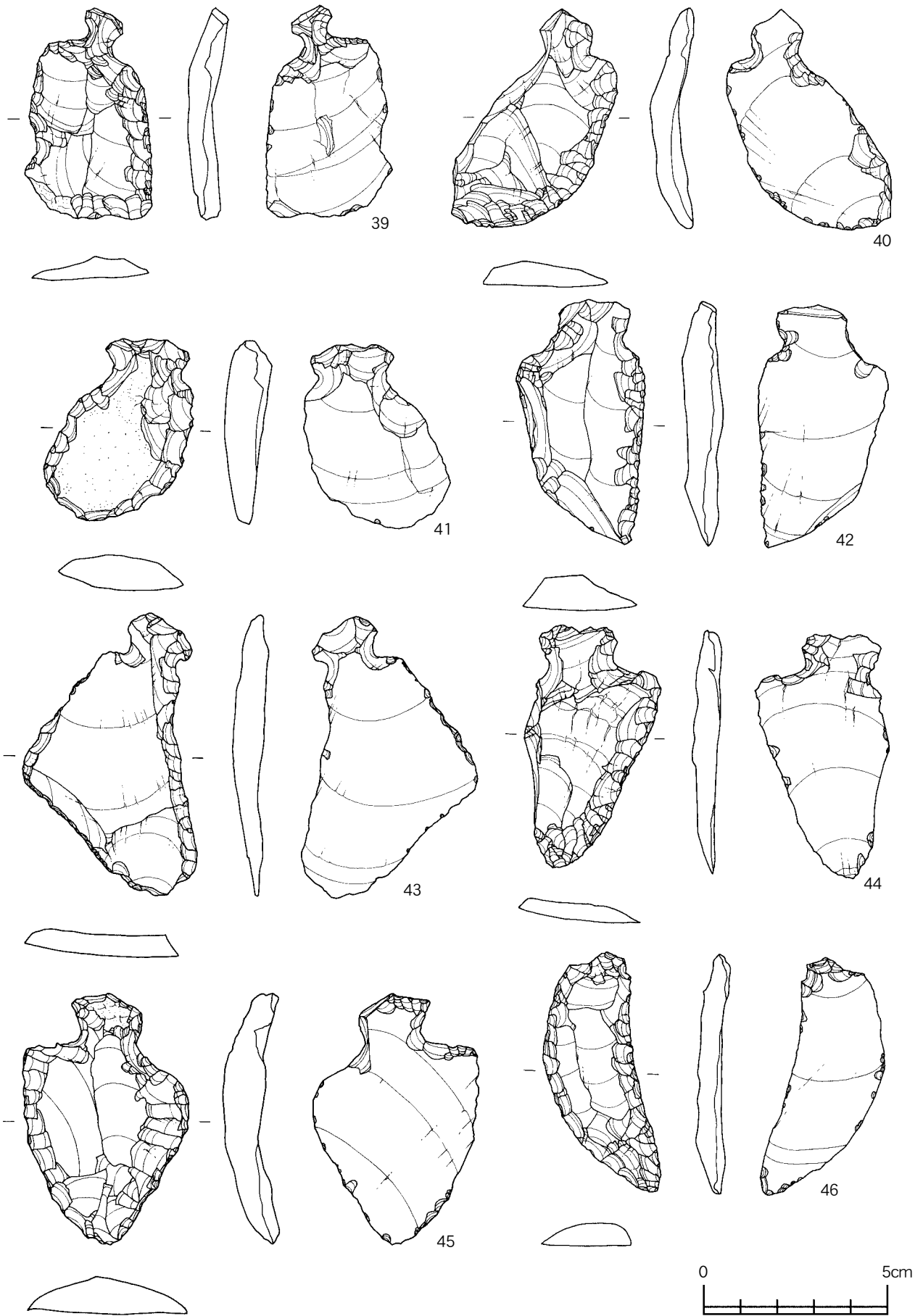


第124図 遺構外出土石器 (3)

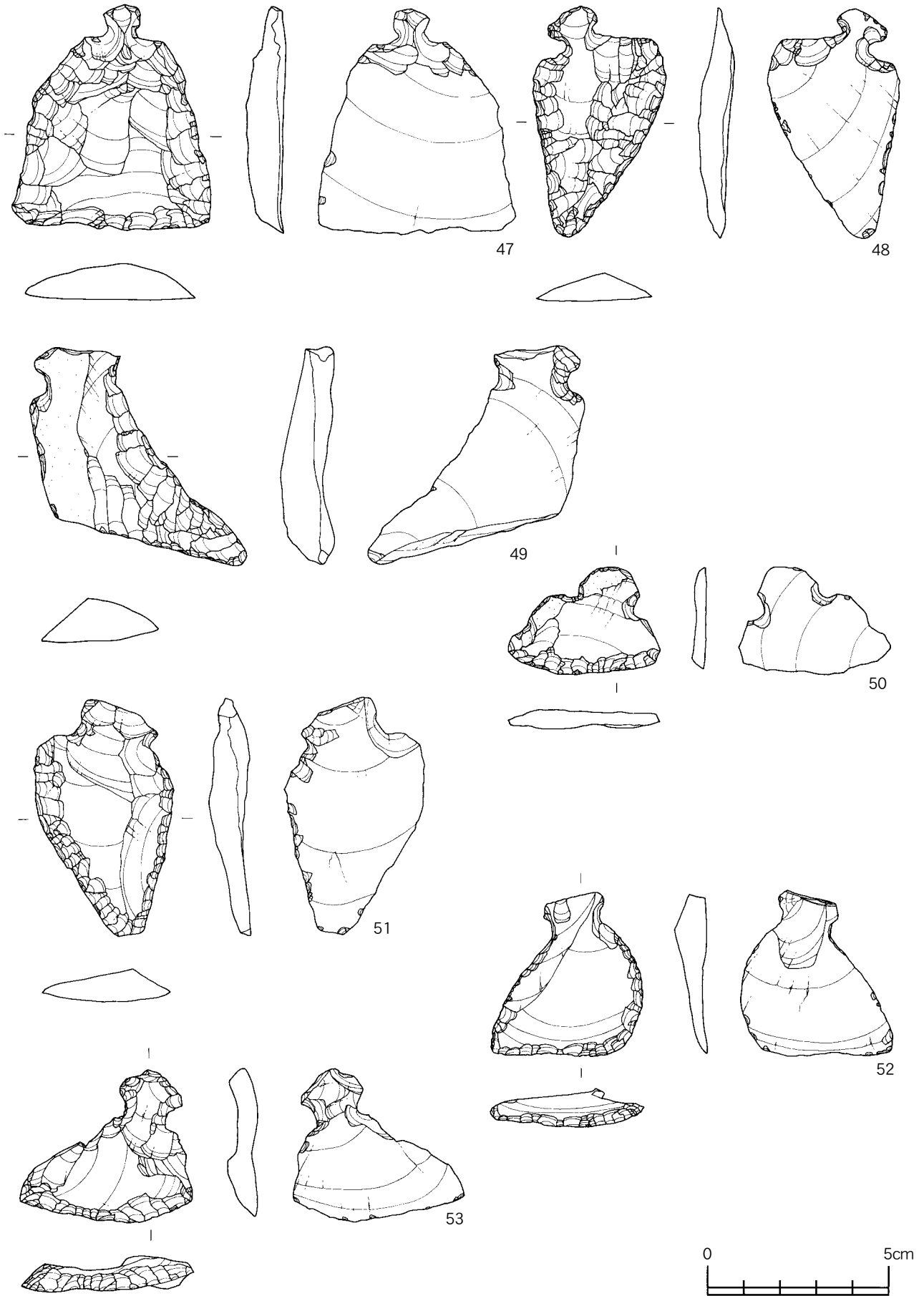




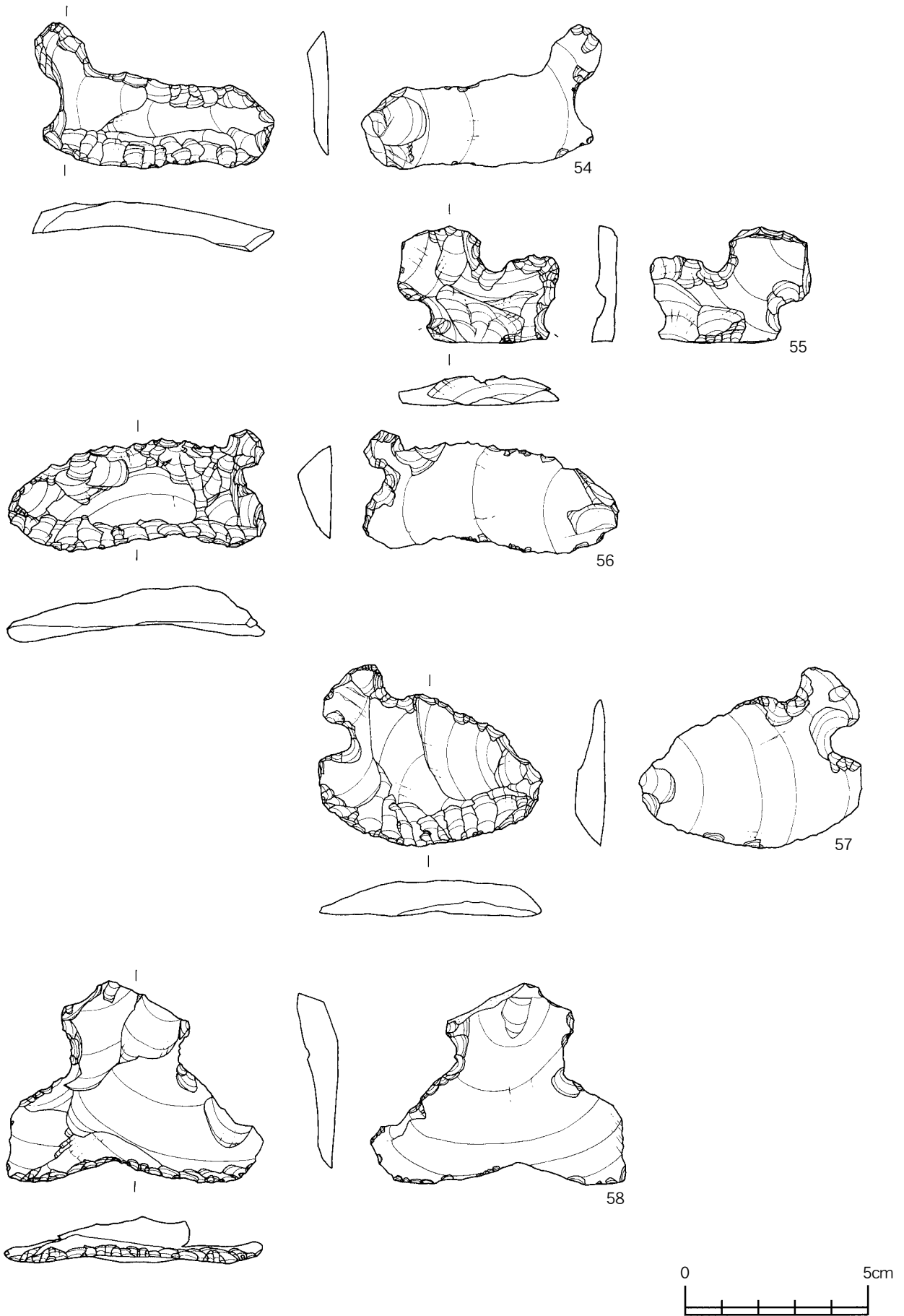
第125図 遺構外出土石器 (4)



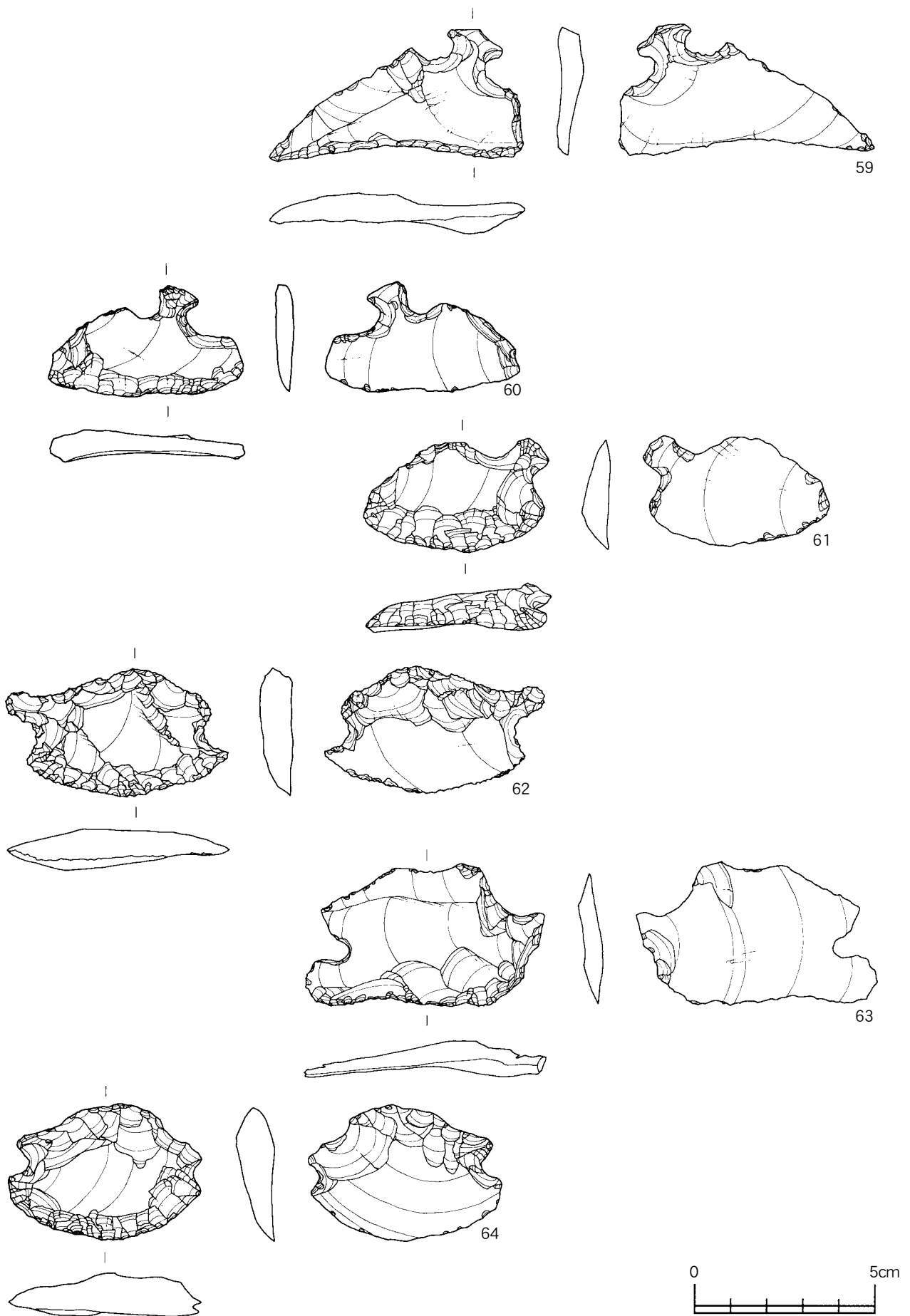
第126図 遺構外出土石器 (5)



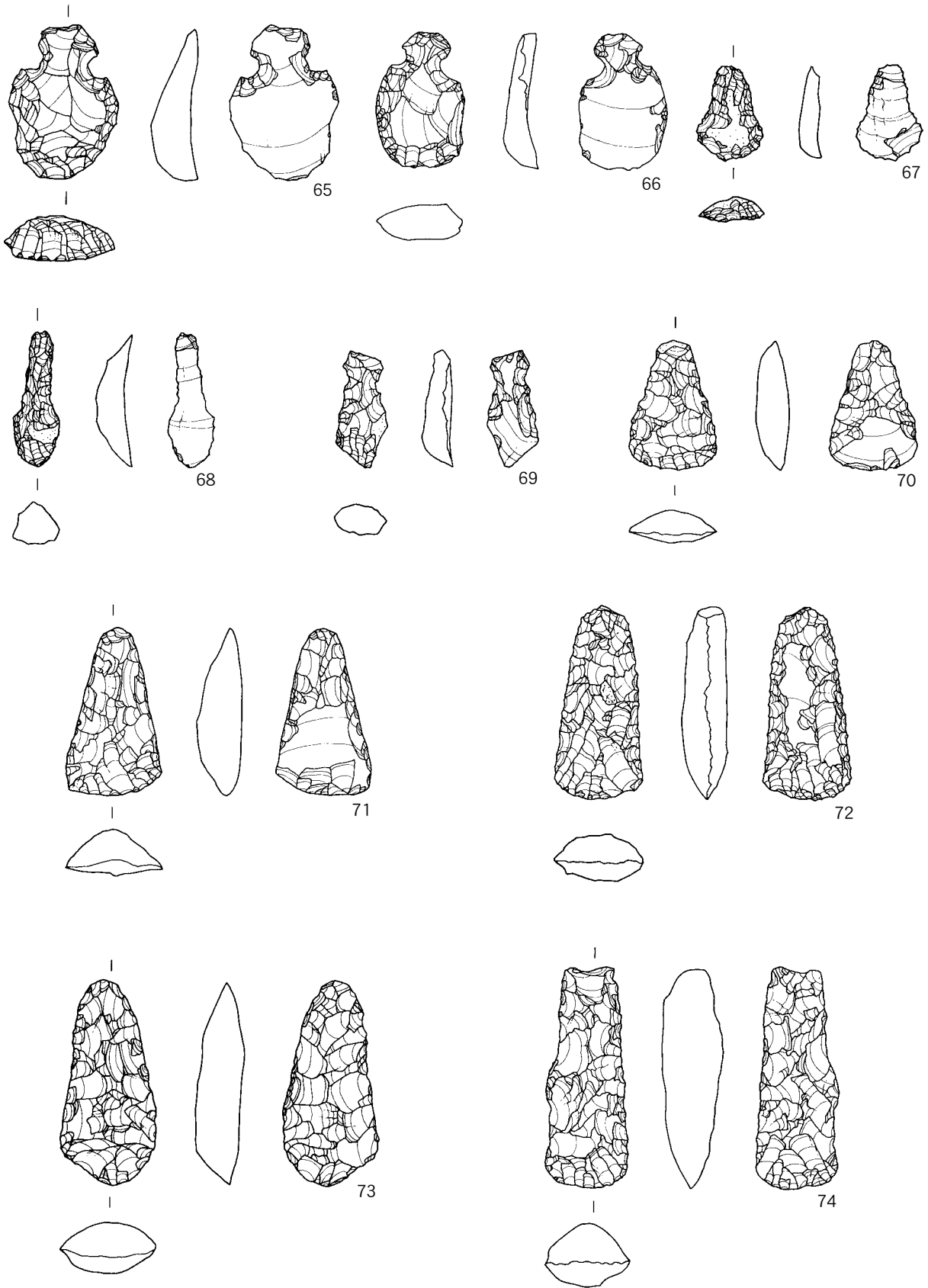
第127図 遺構外出土石器 (6)



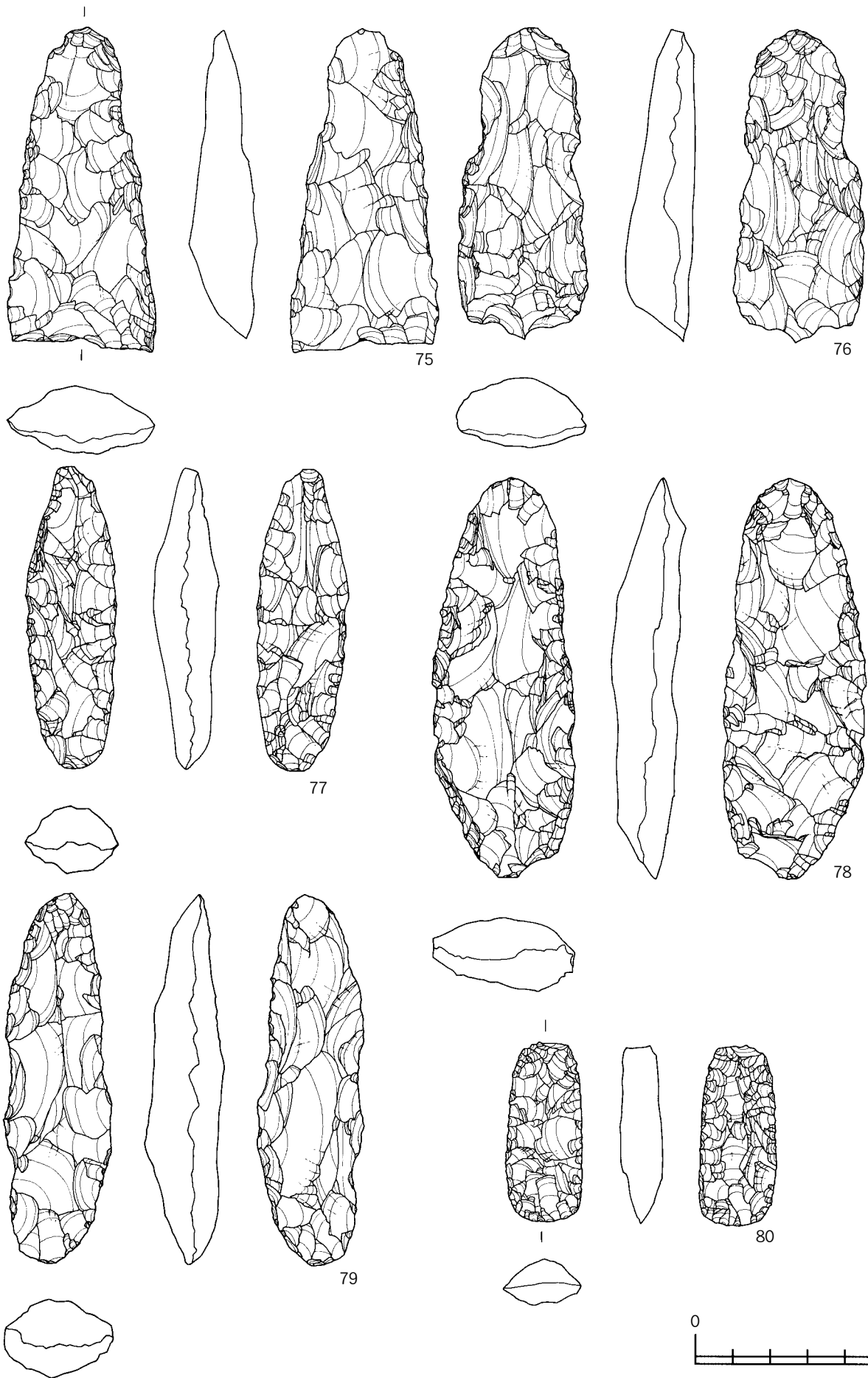
第128図 遺構外出土石器 (7)



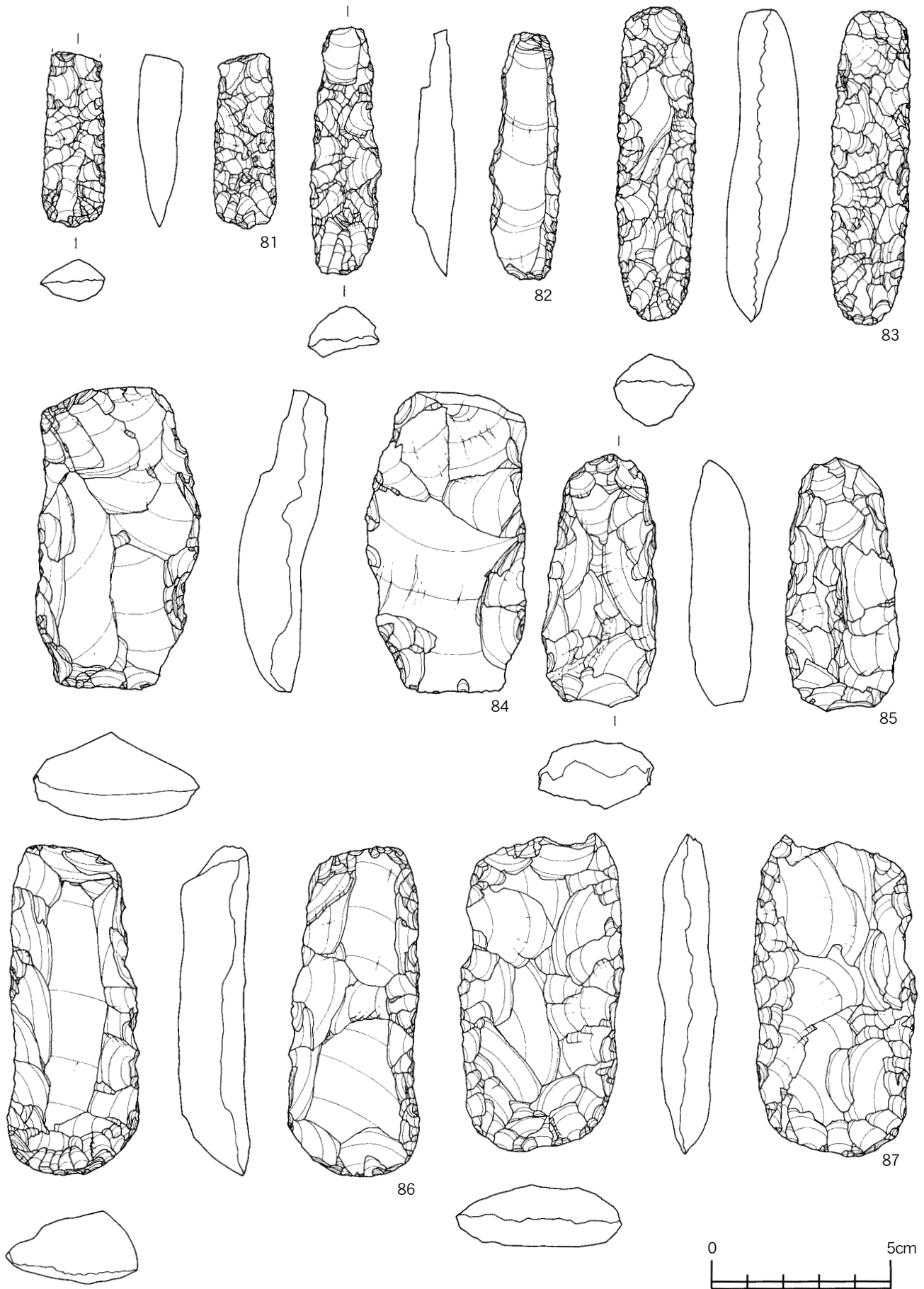
第129図 遺構外出土石器 (8)



第130図 遺構外出土石器 (9)

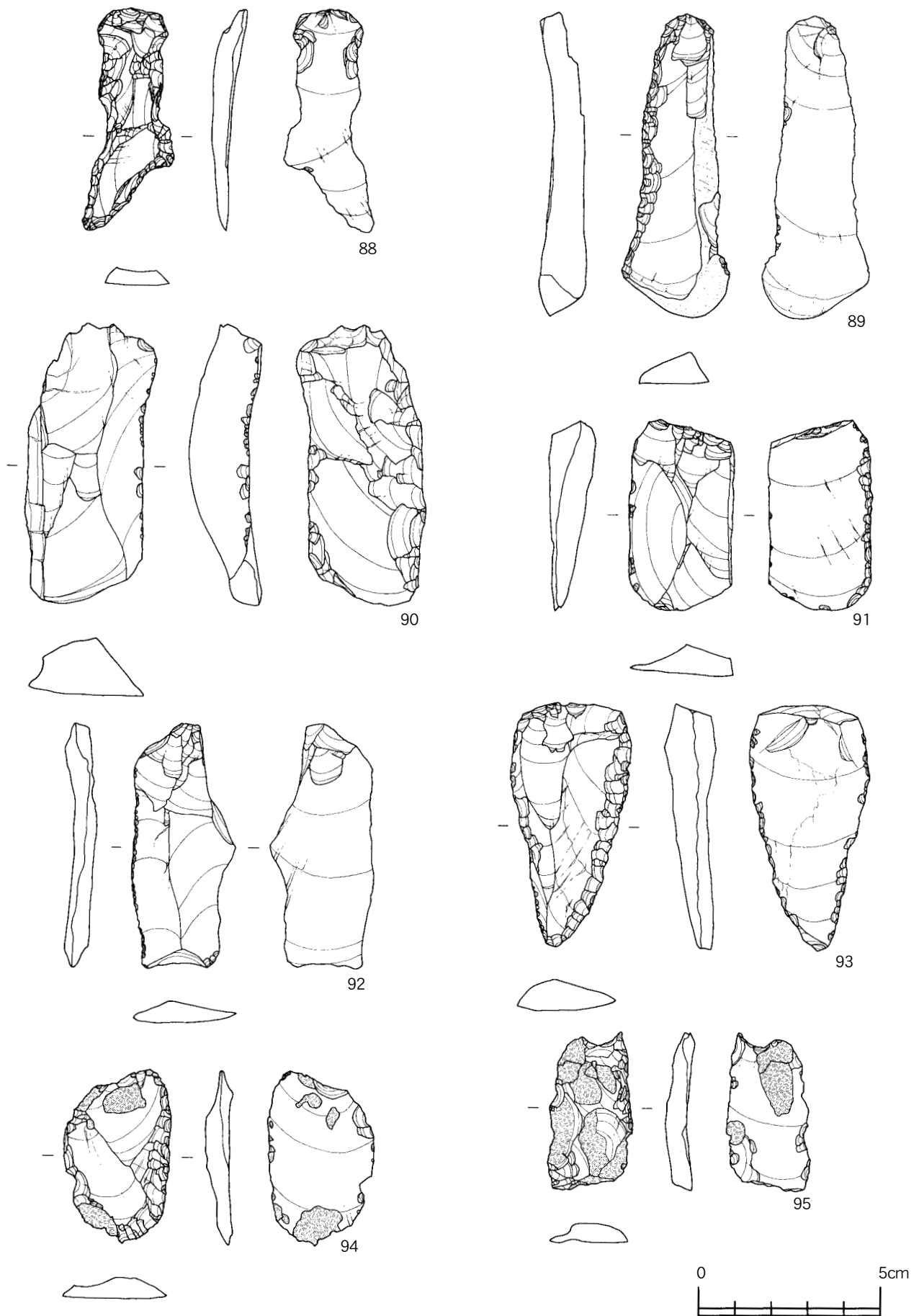


第131図 遺構外出土石器 (10)

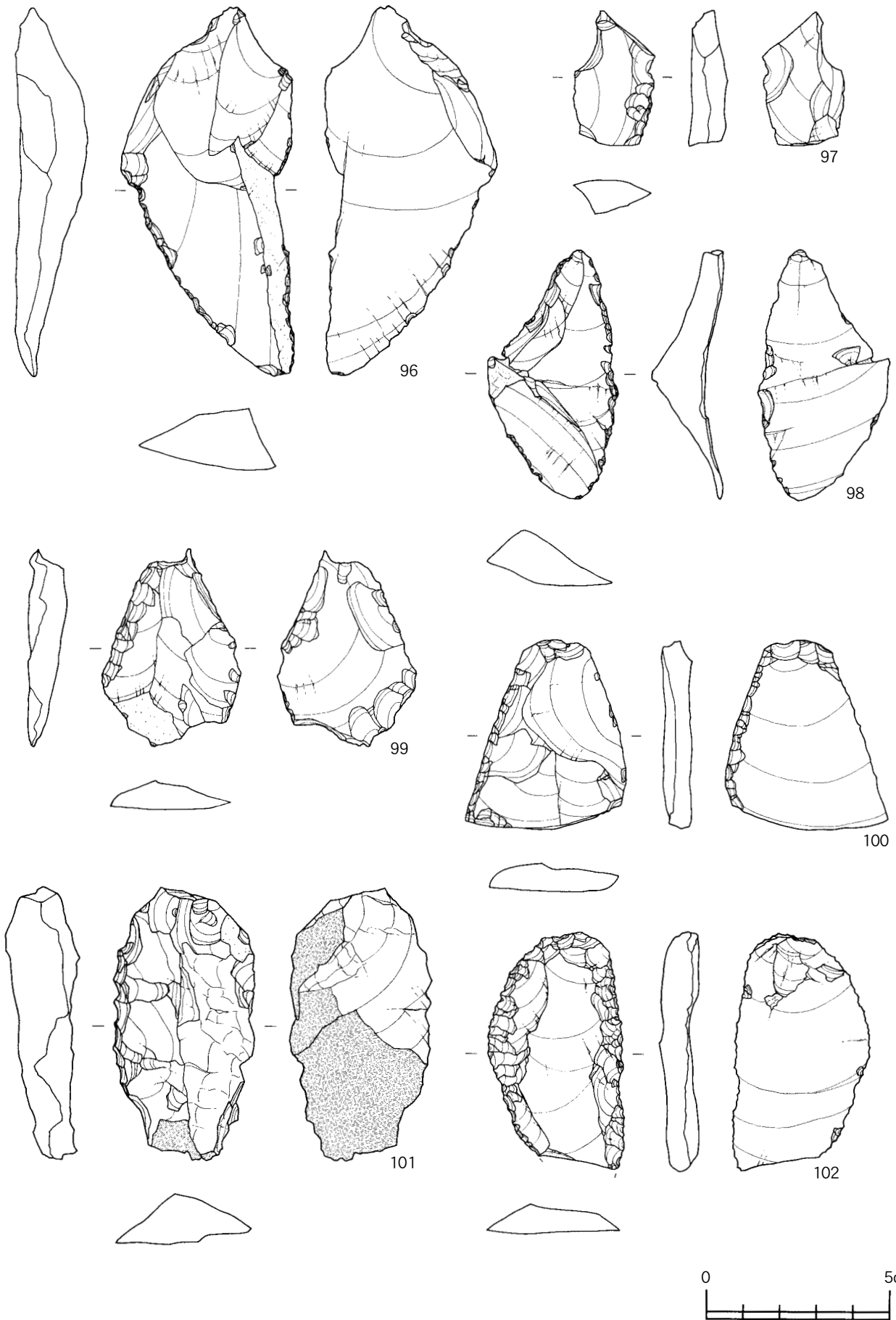


第132図 遺構外出土石器 (11)

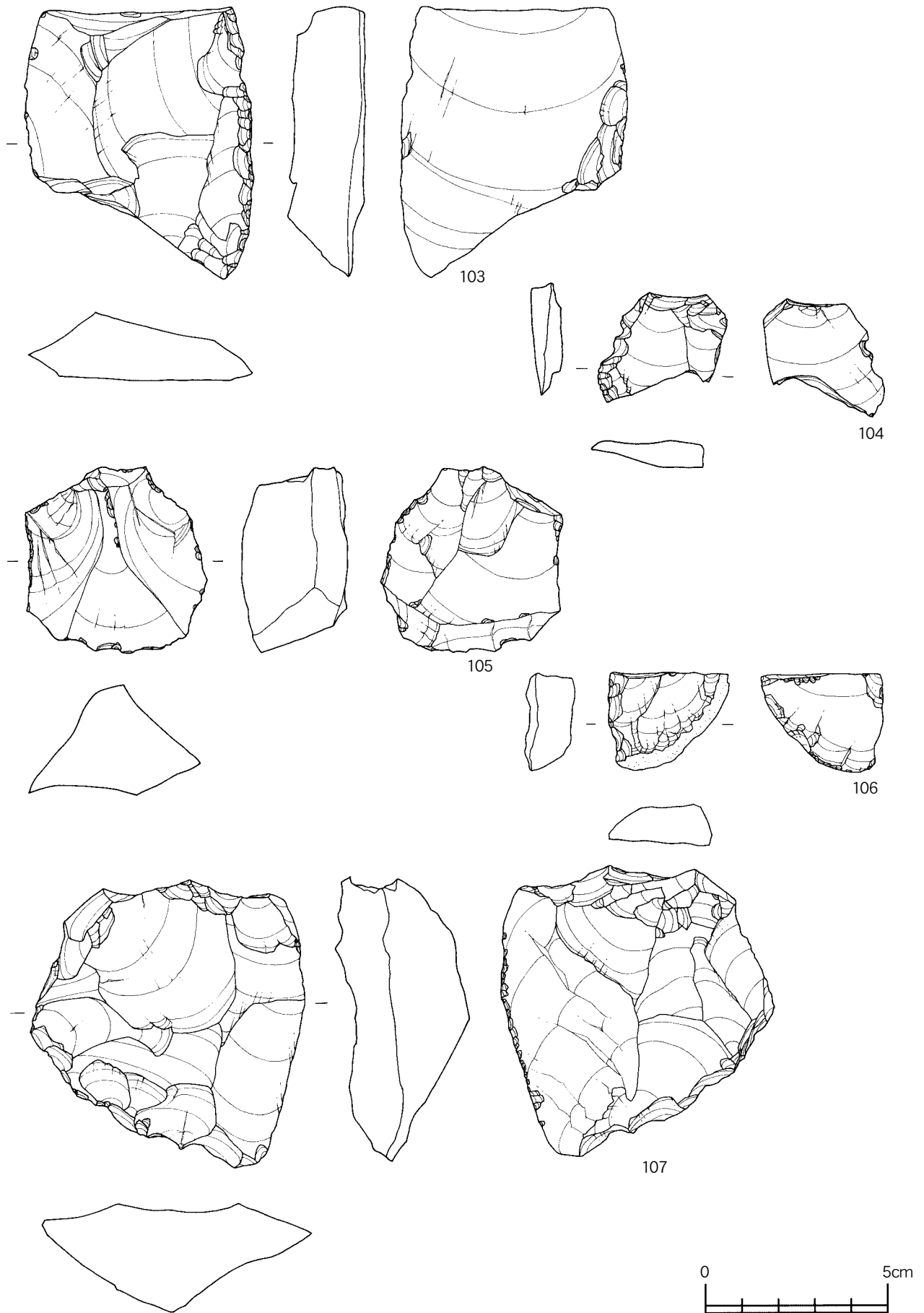




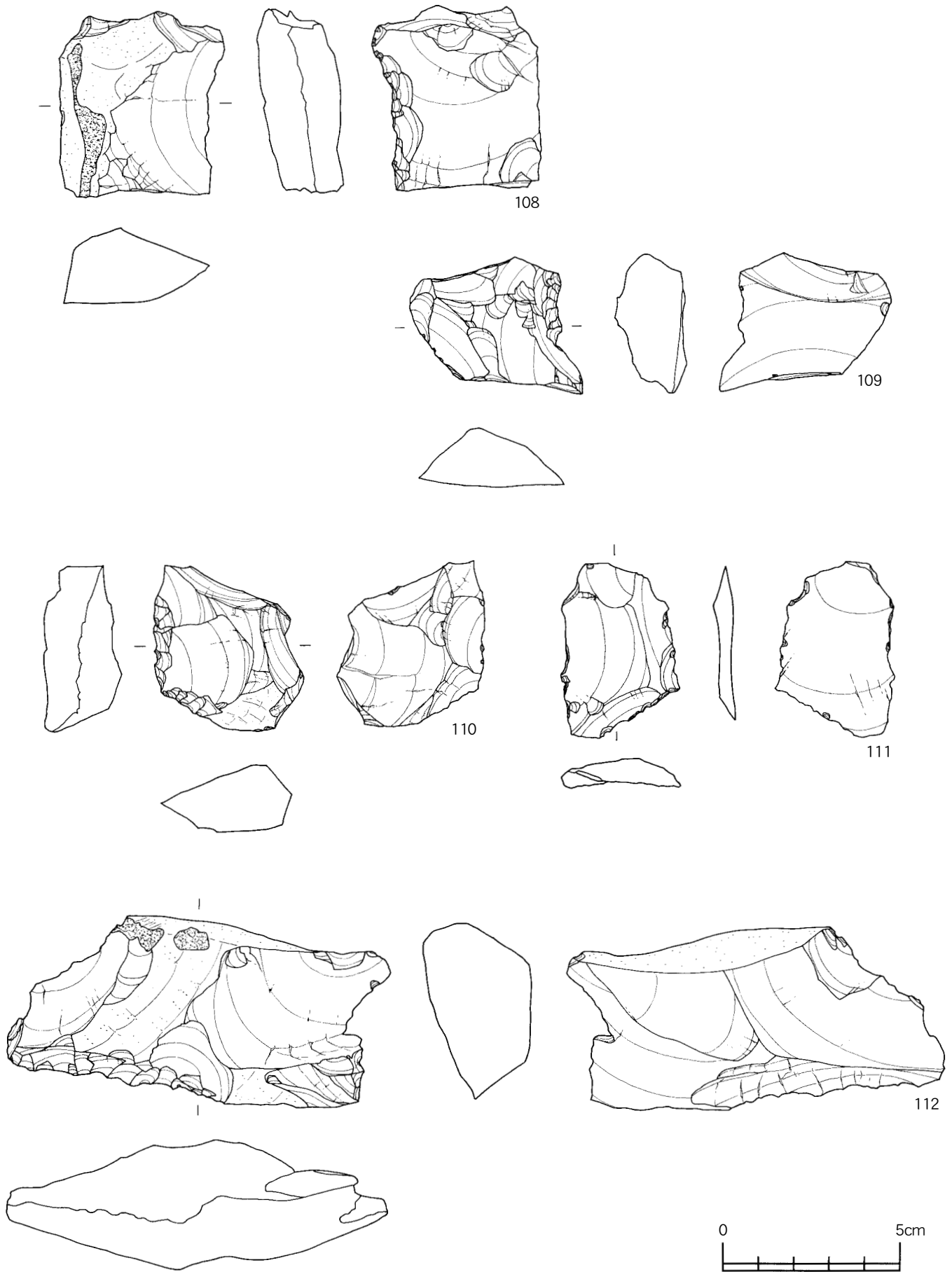
第133図 遺構外出土石器 (12)



第134図 遺構外出土石器 (13)



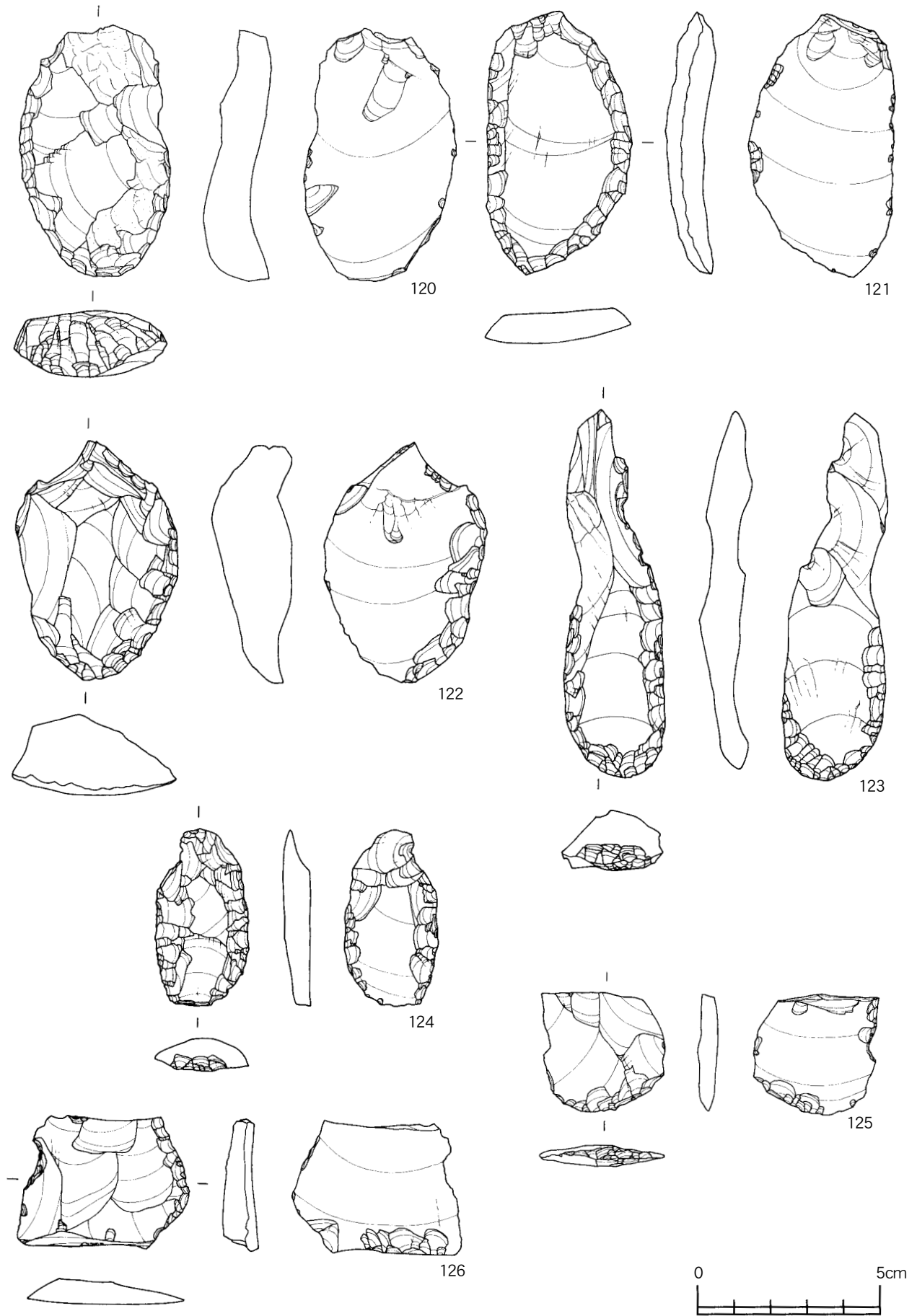
第135図 遺構外出土石器 (14)



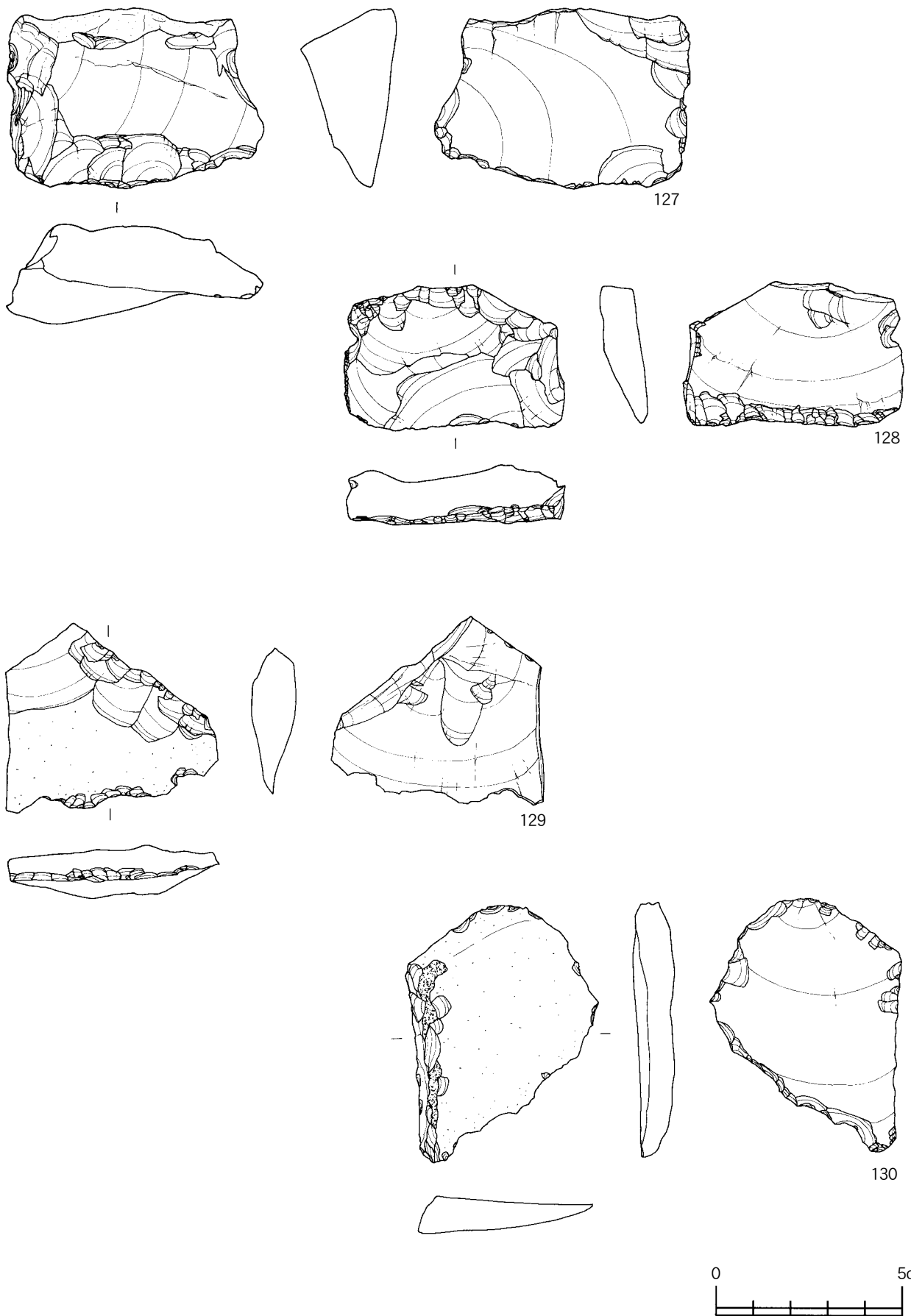
第136図 遺構外出土石器 (15)



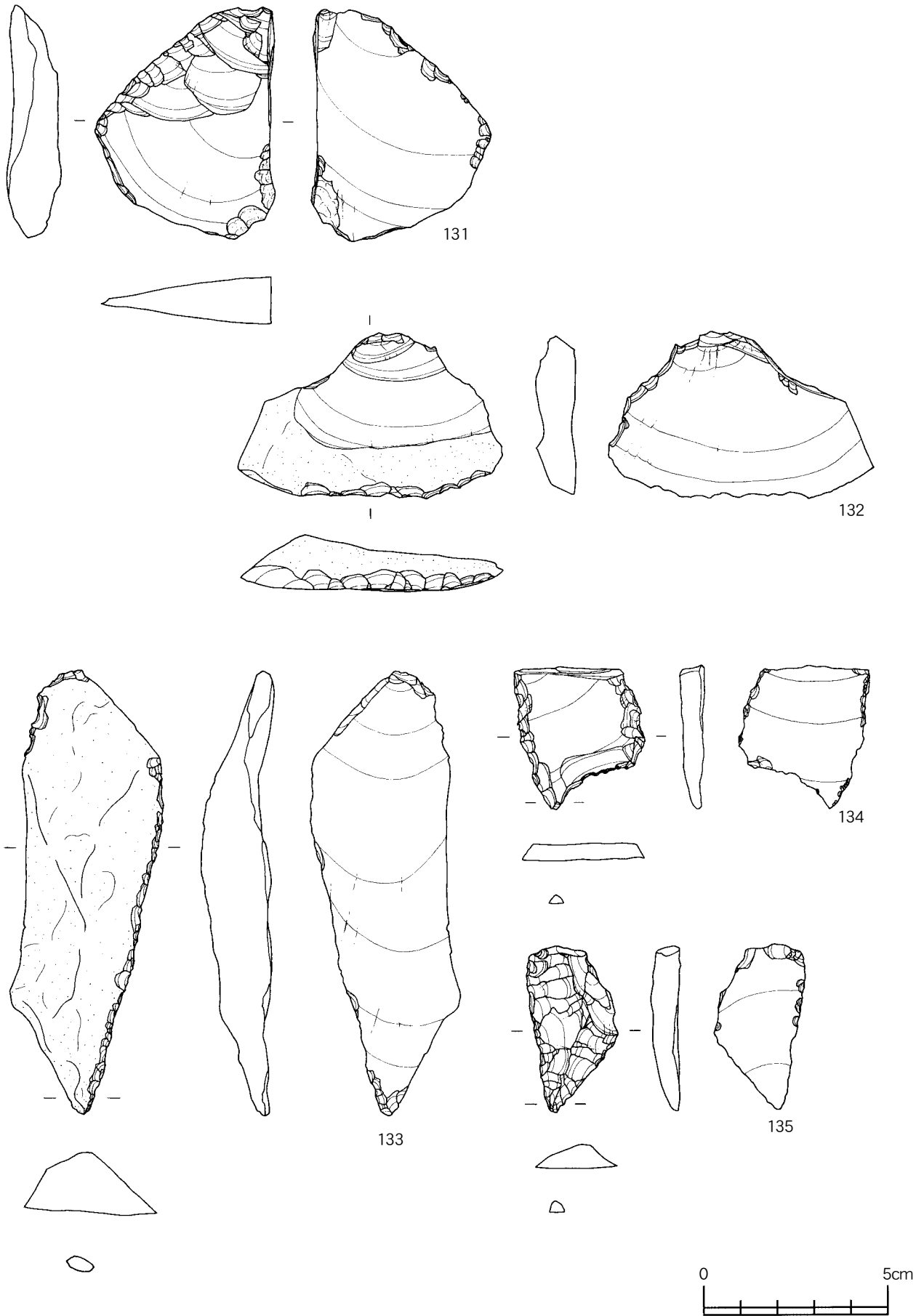
第137図 遺構外出土石器 (16)



第138図 遺構外出土石器 (17)

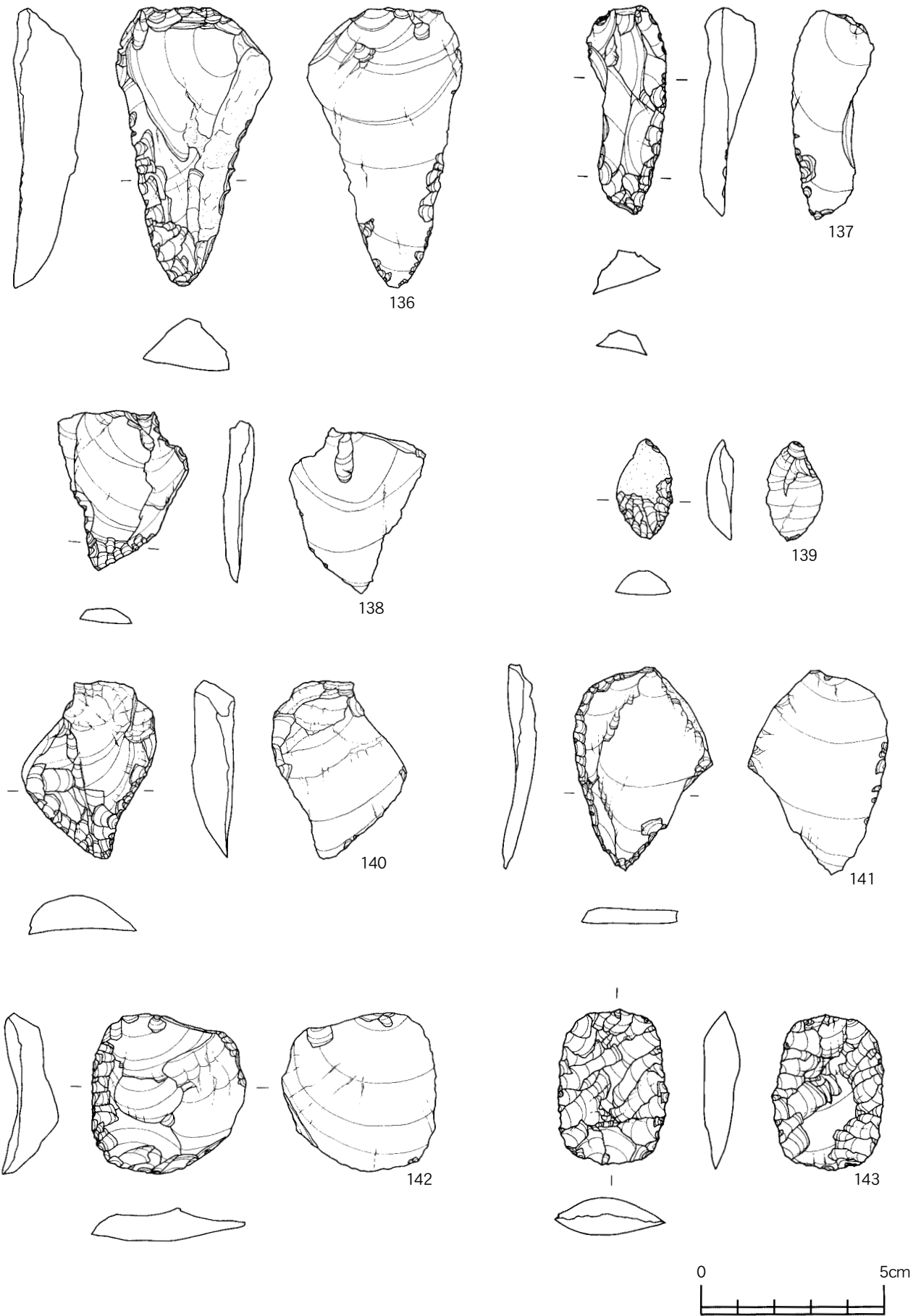


第139図 遺構外出土石器 (18)

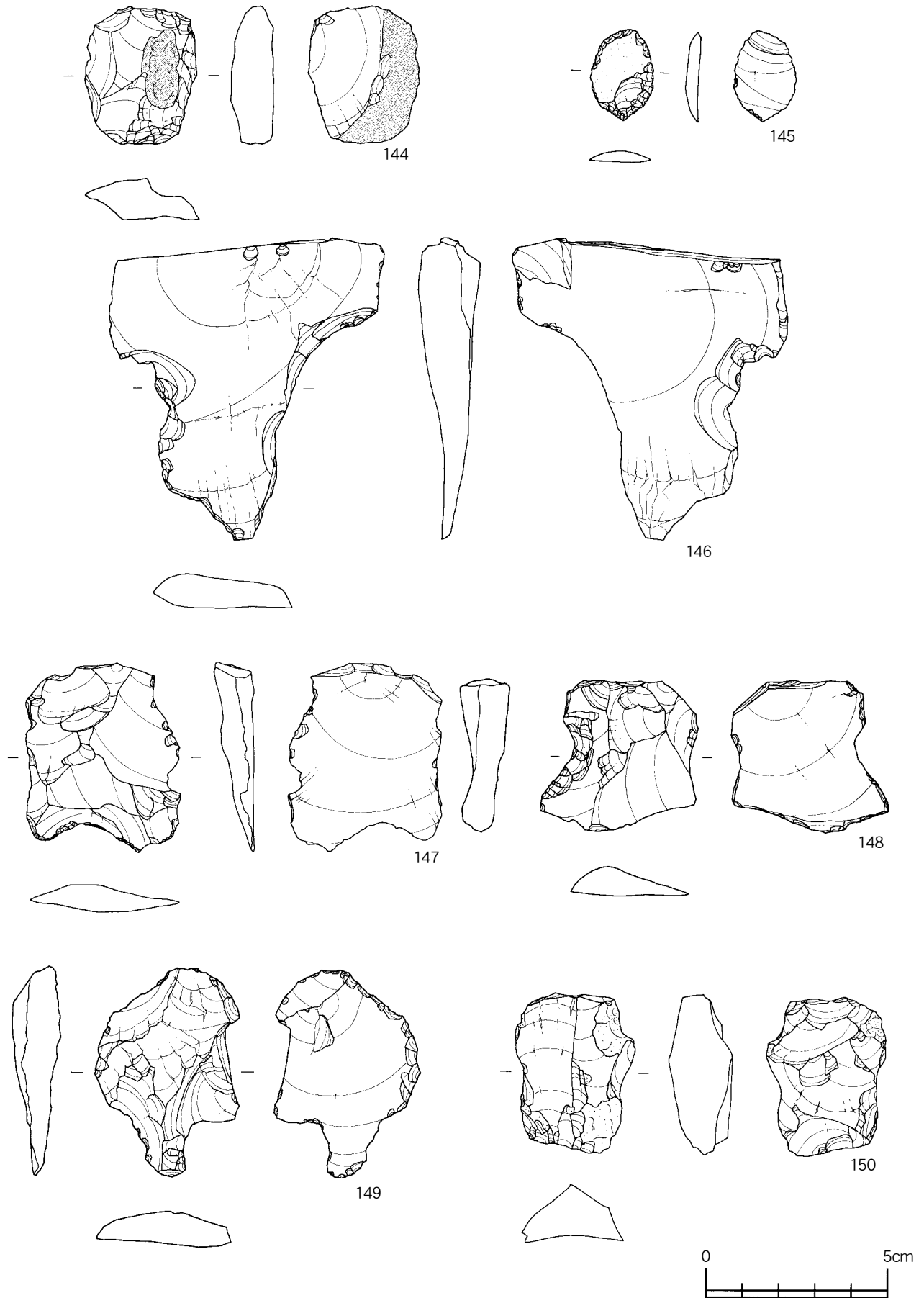


第140図 遺構外出土石器 (19)

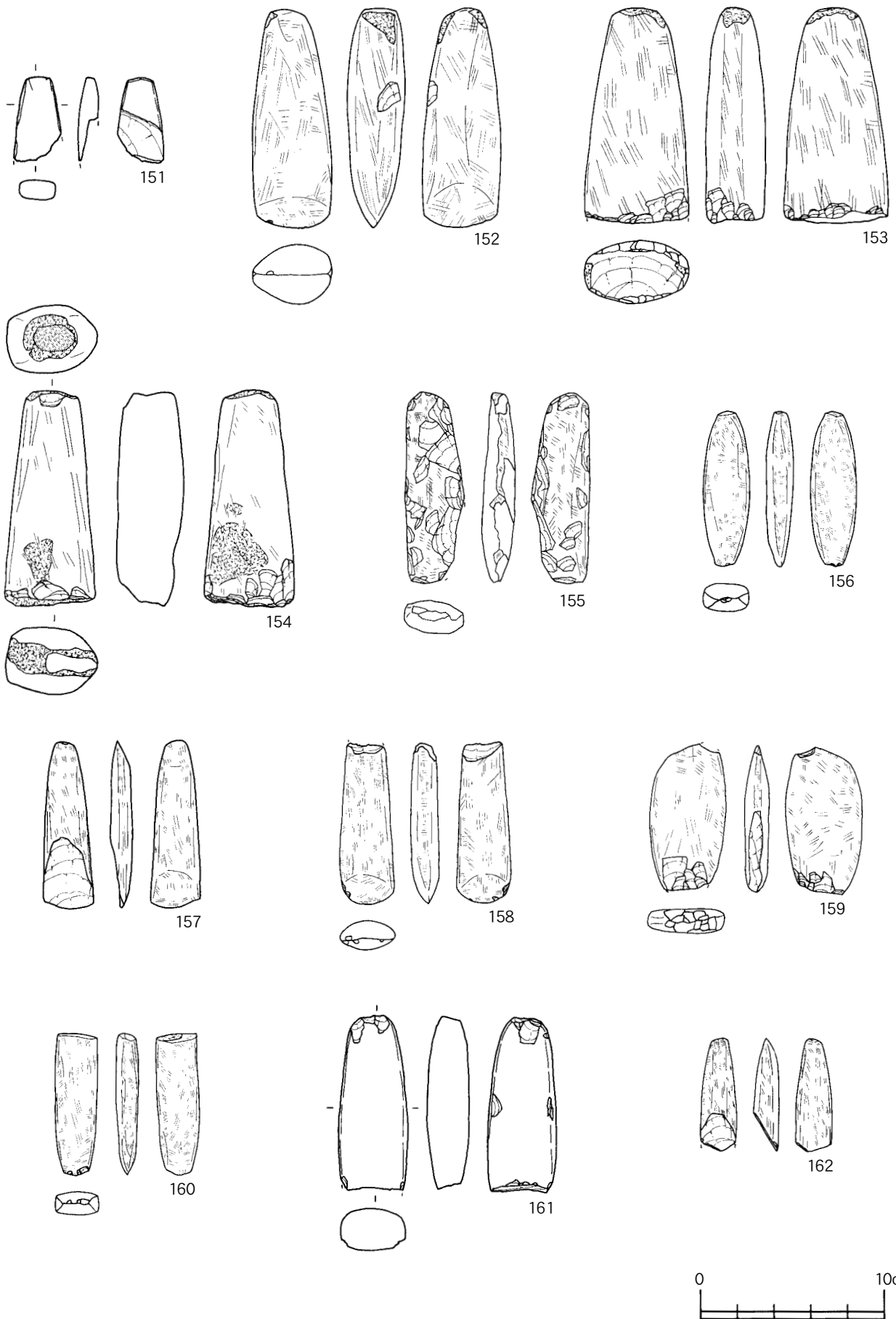




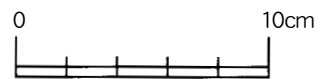
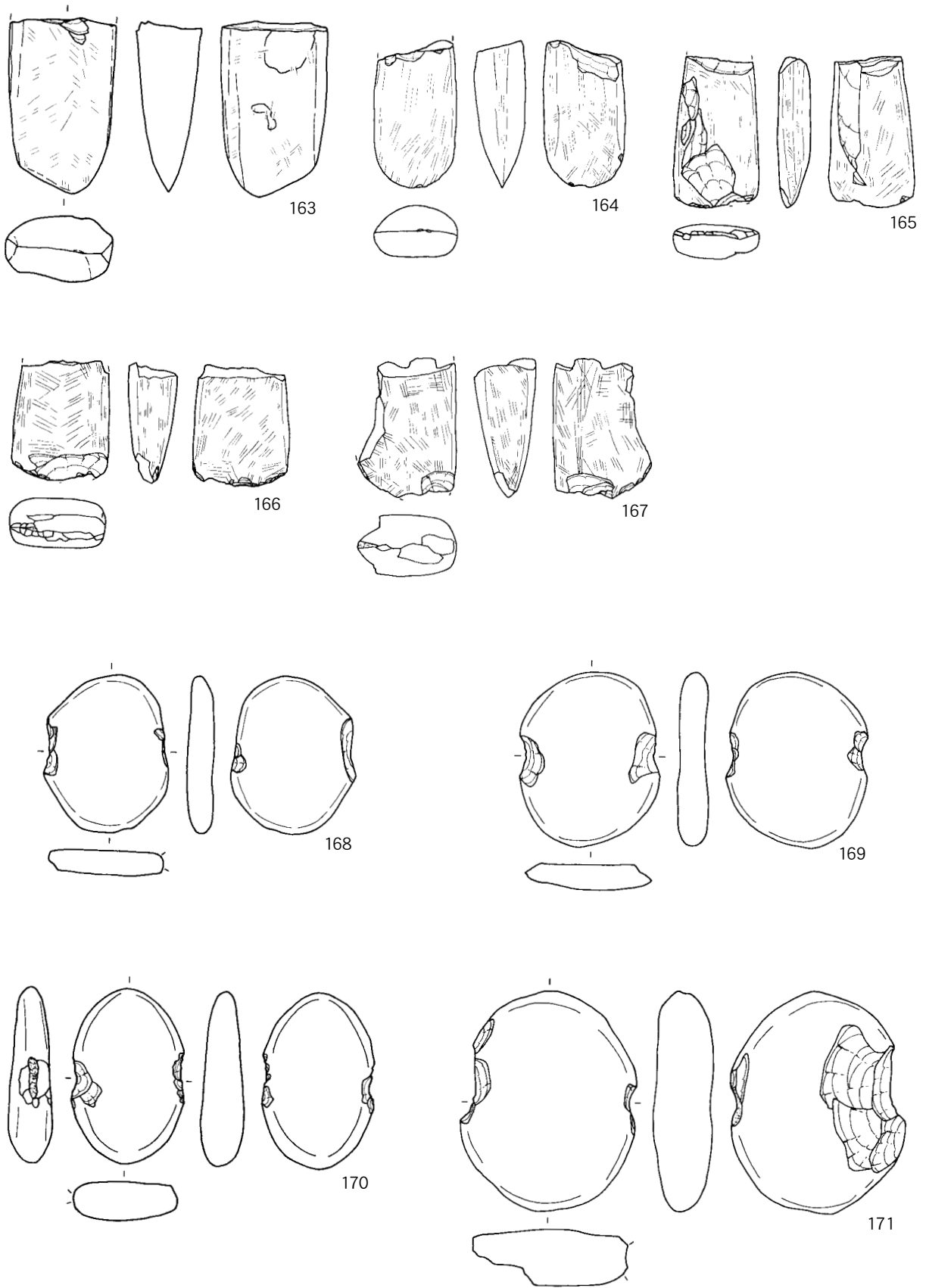
第141図 遺構外出土石器 (20)



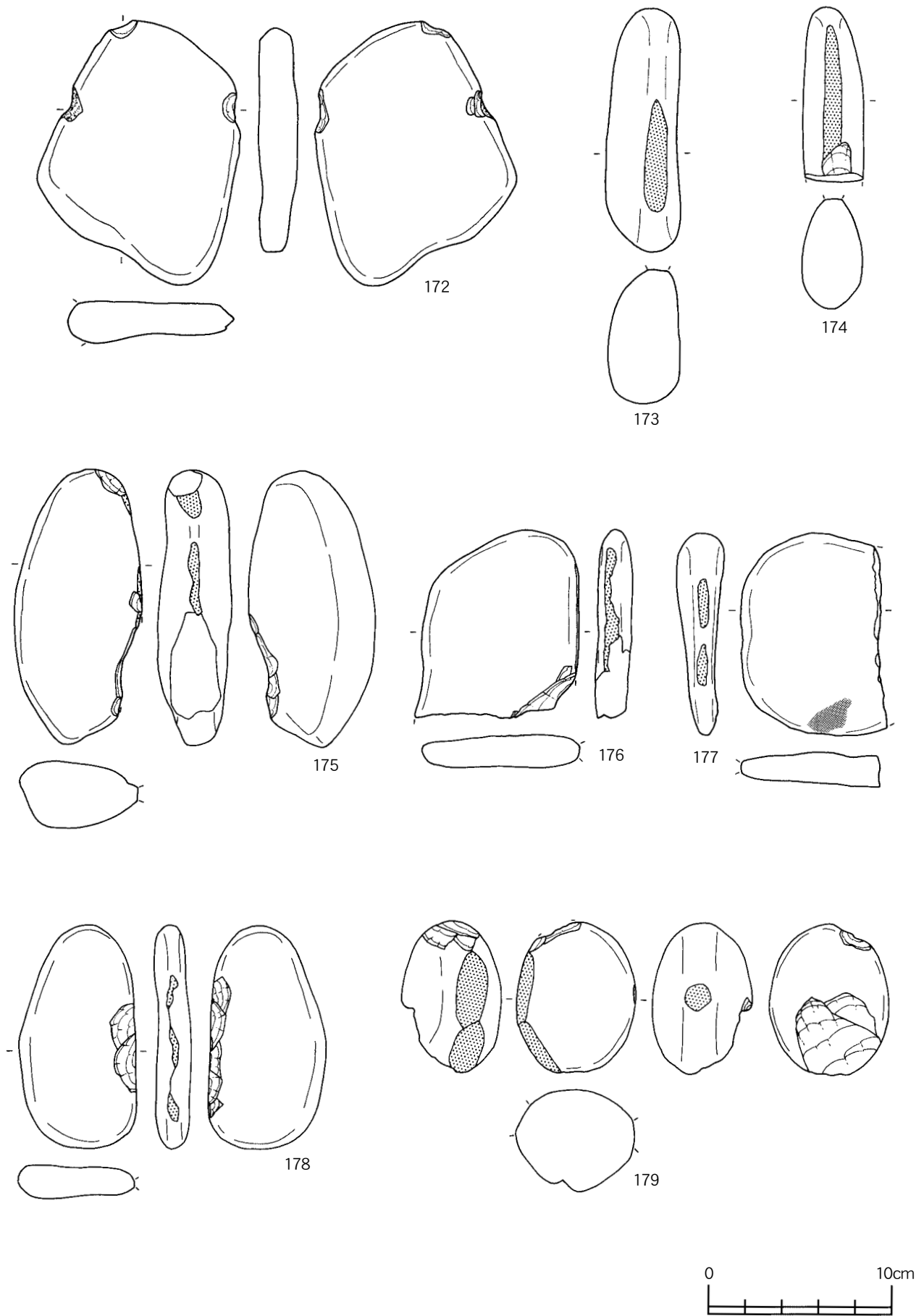
第142図 遺構外出土石器 (21)



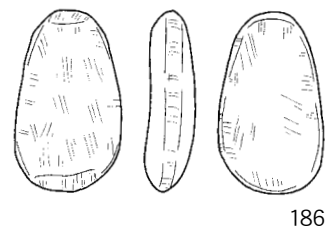
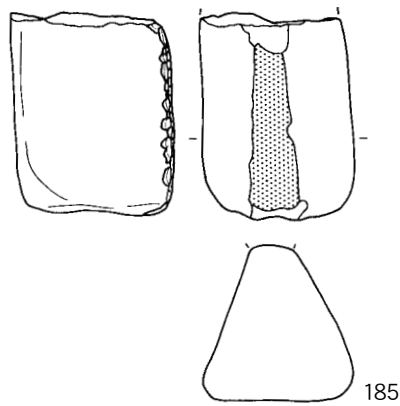
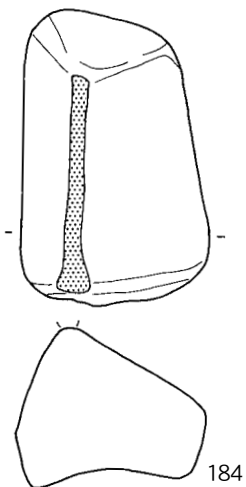
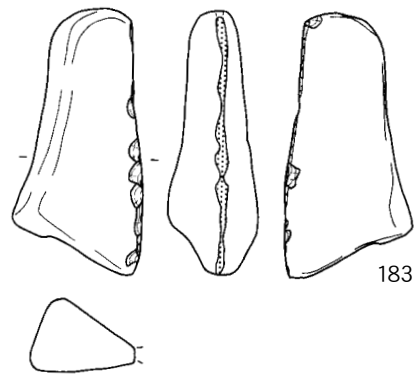
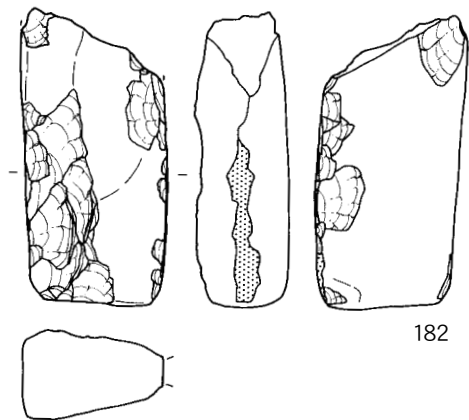
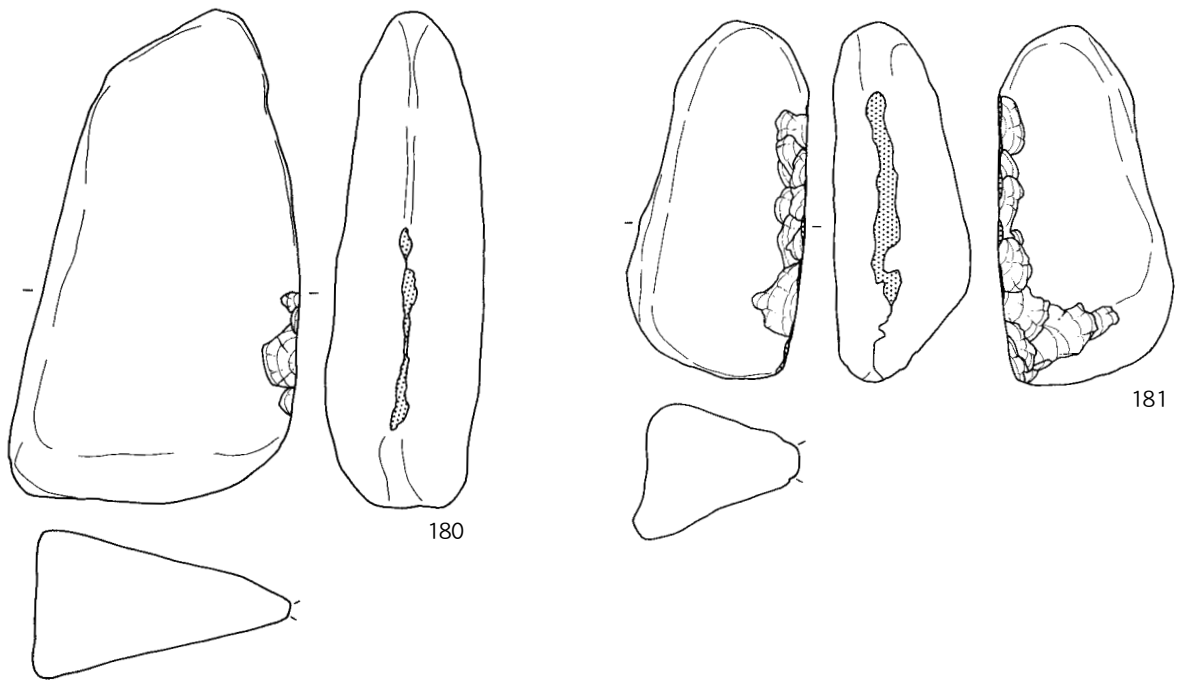
第143図 遺構外出土石器 (22)



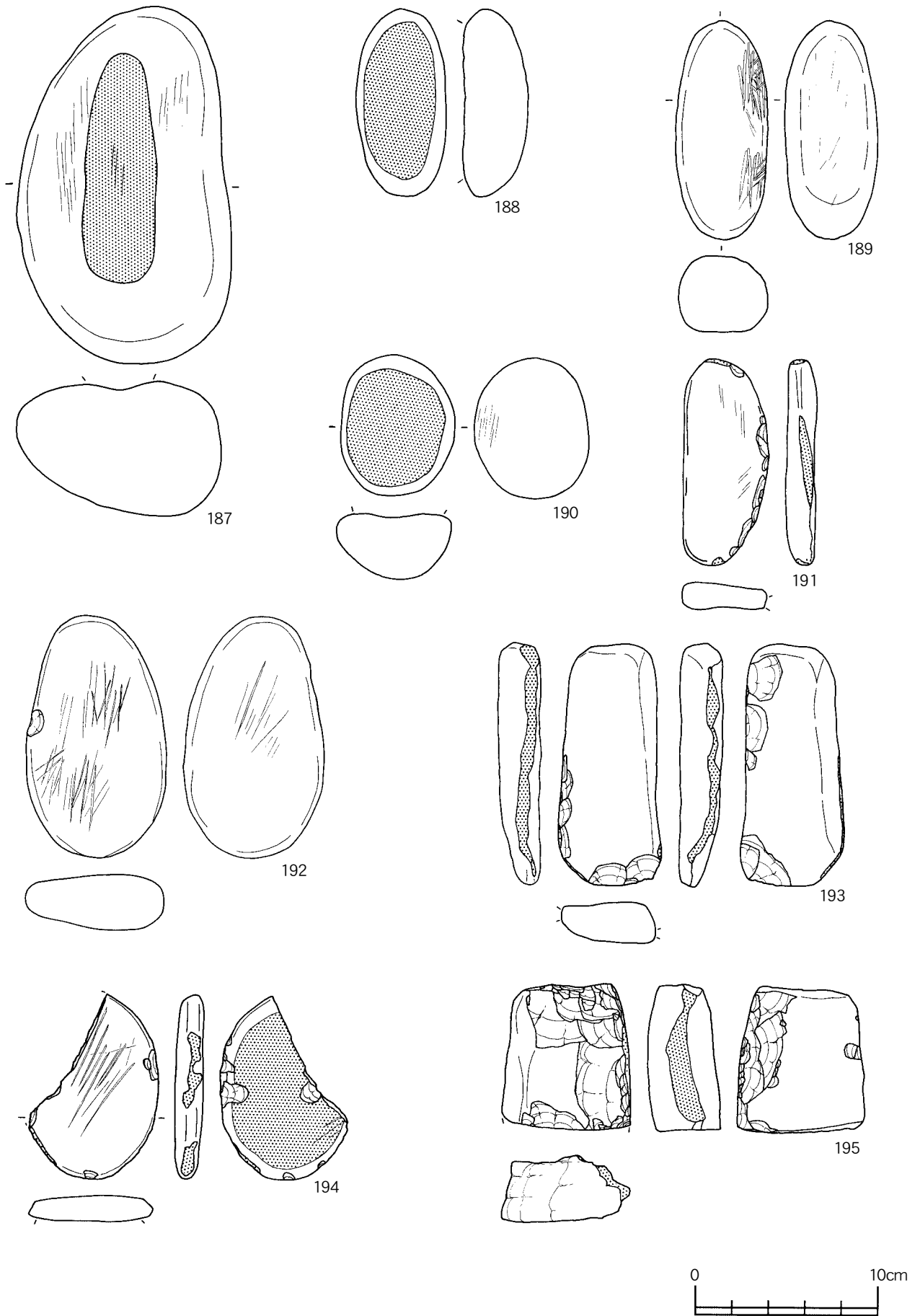
第144図 遺構外出土石器 (23)



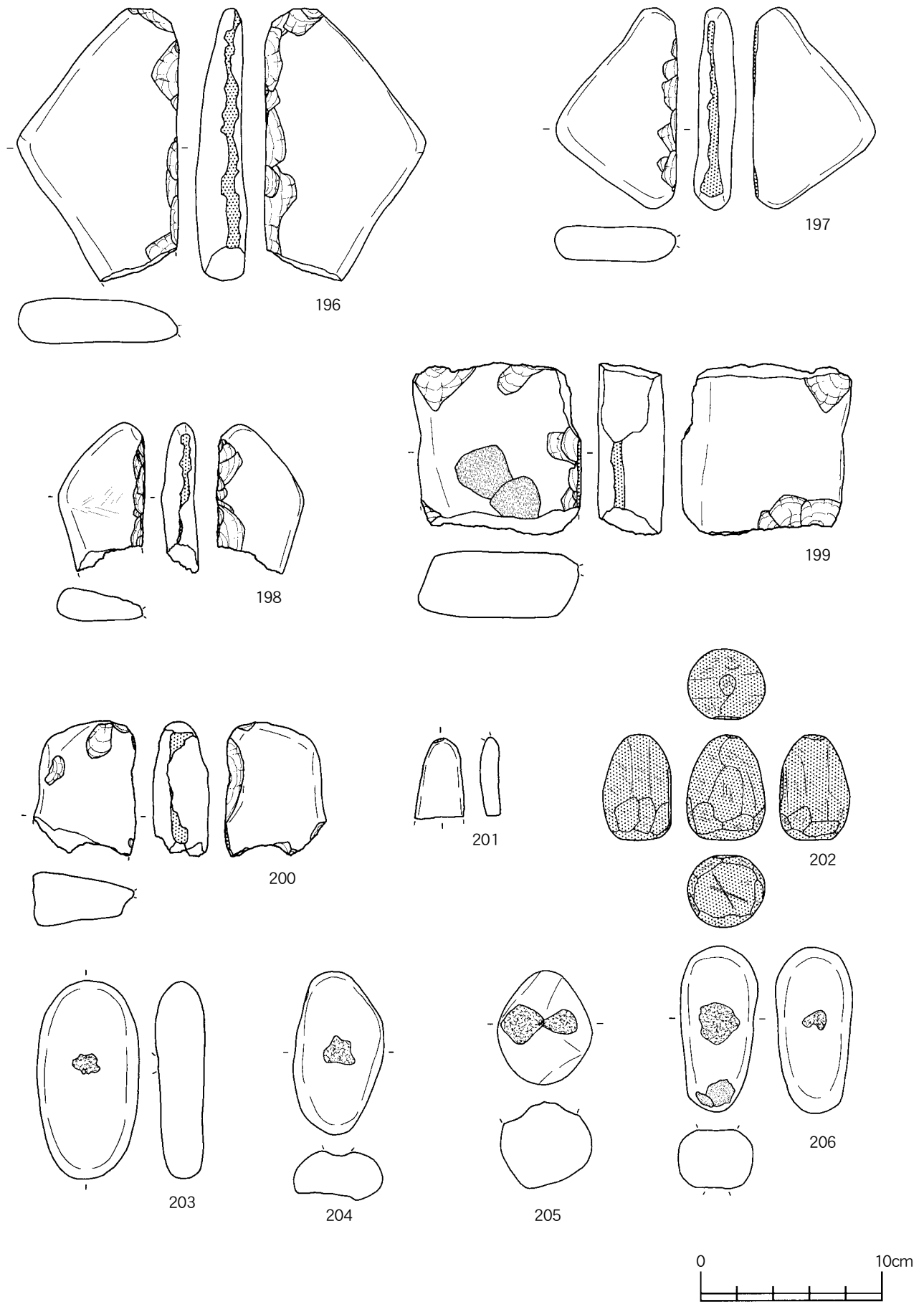
第145図 遺構外出土石器 (24)



第146図 遺構外出土石器 (25)

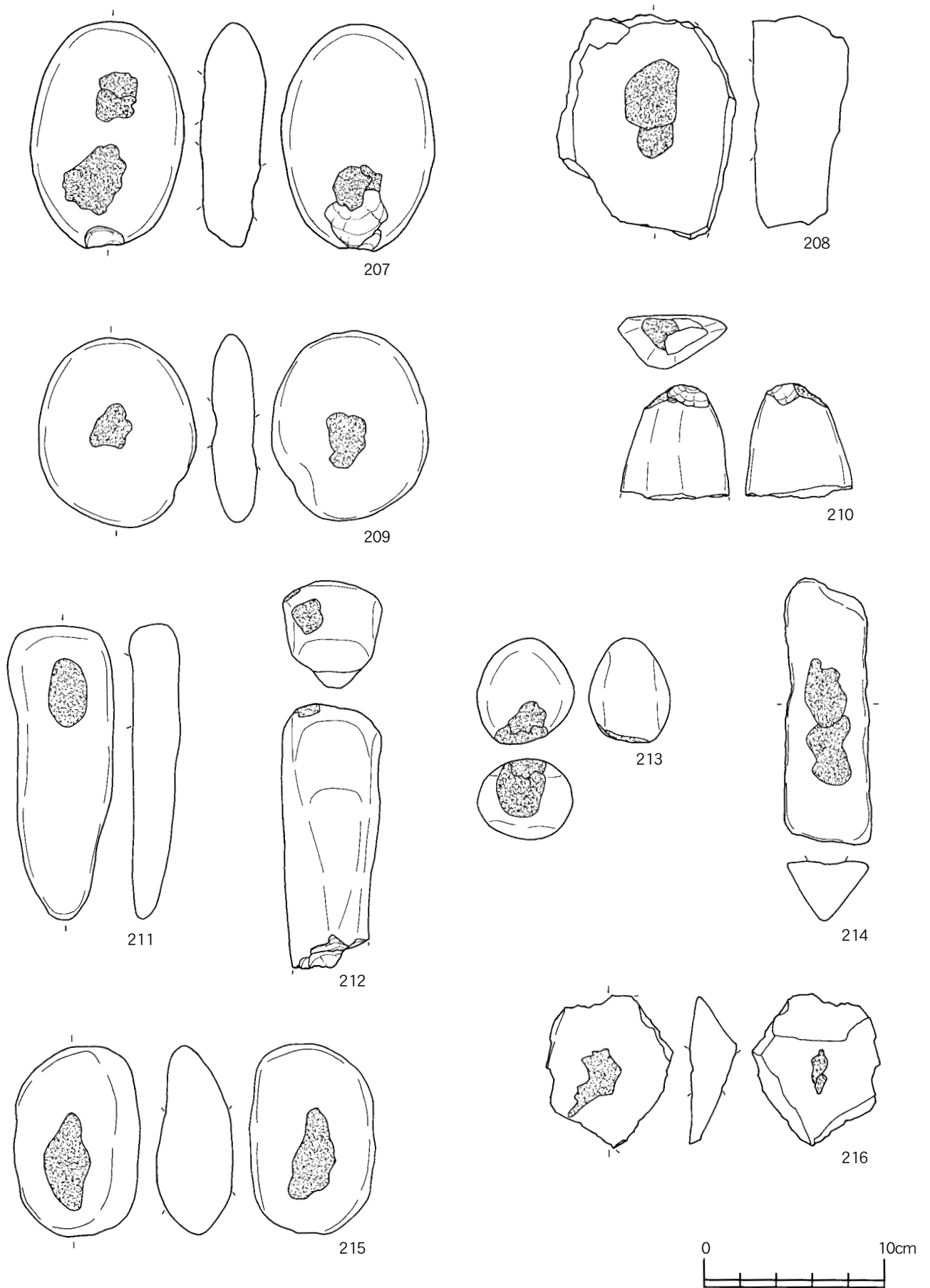


第147図 遺構外出土石器 (26)

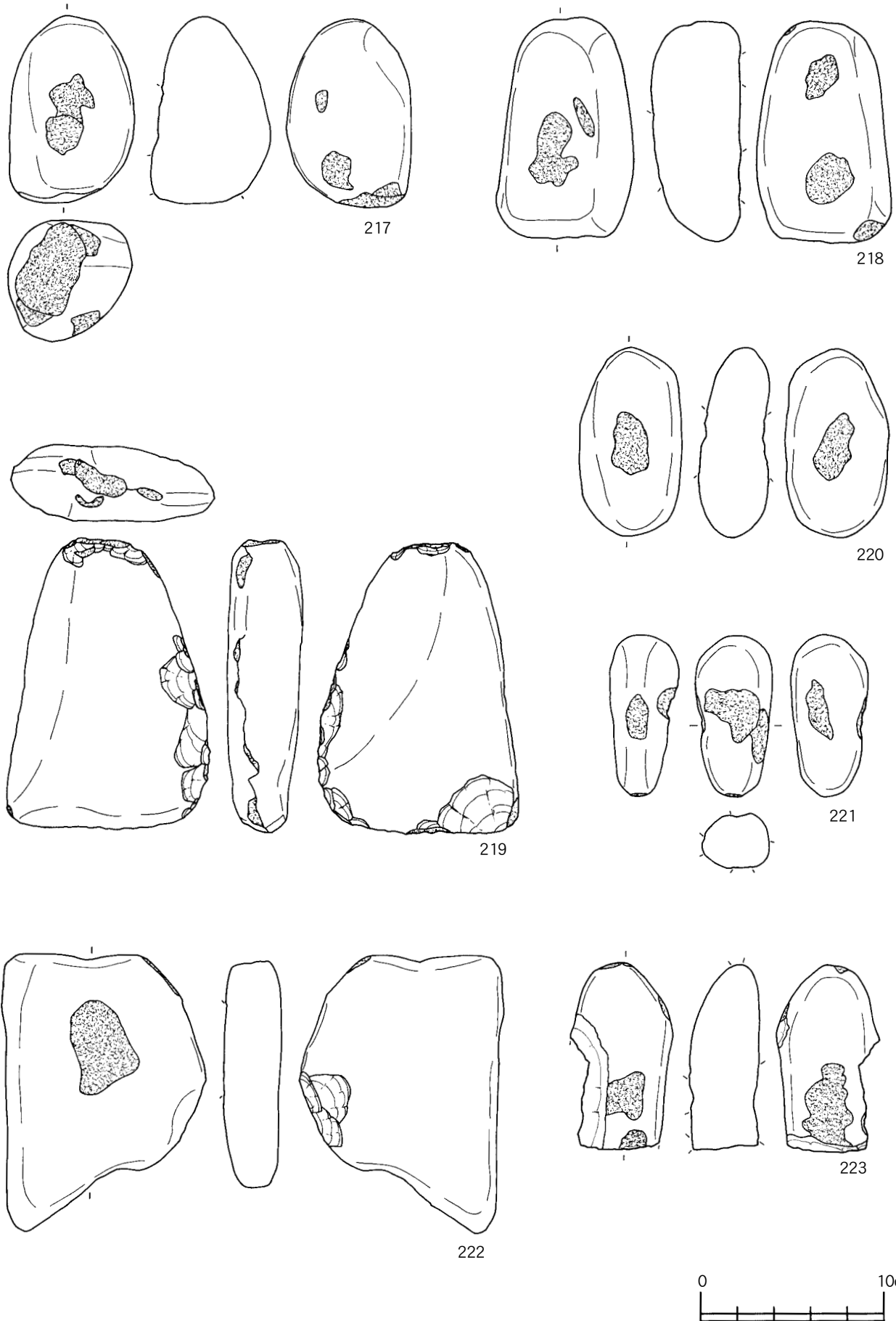


第148図 遺構外出土石器 (27)

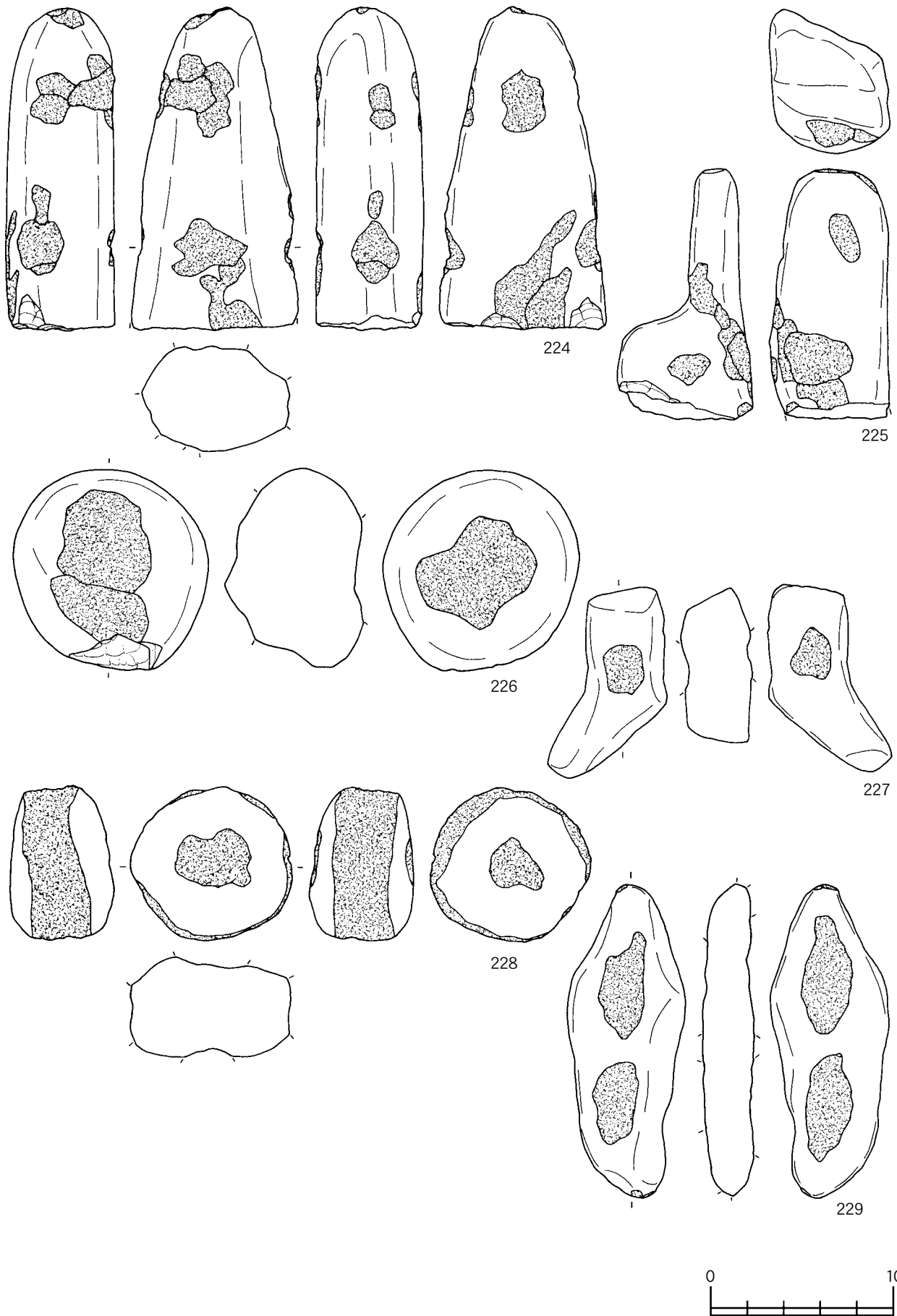




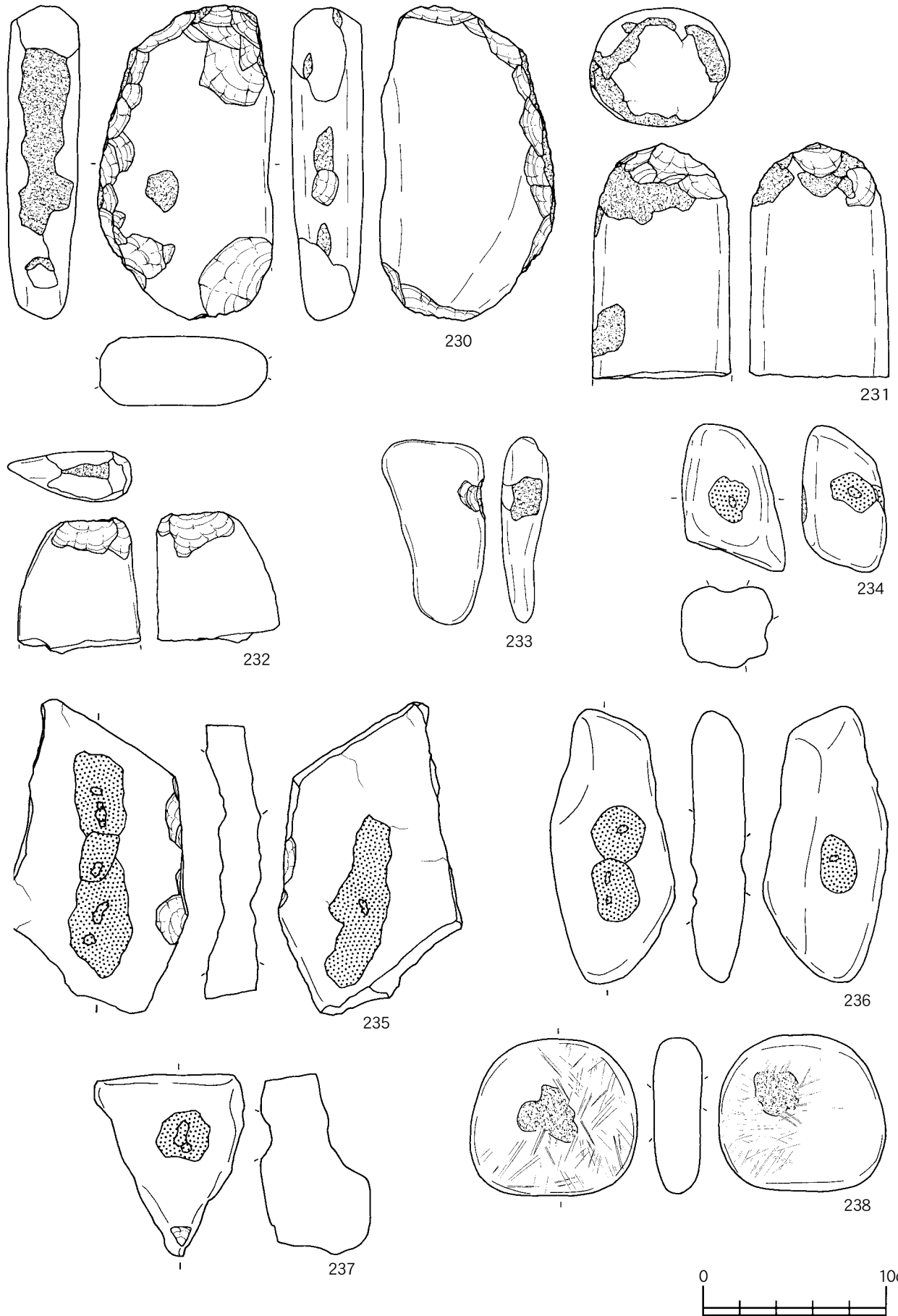
第149図 遺構外出土石器 (28)



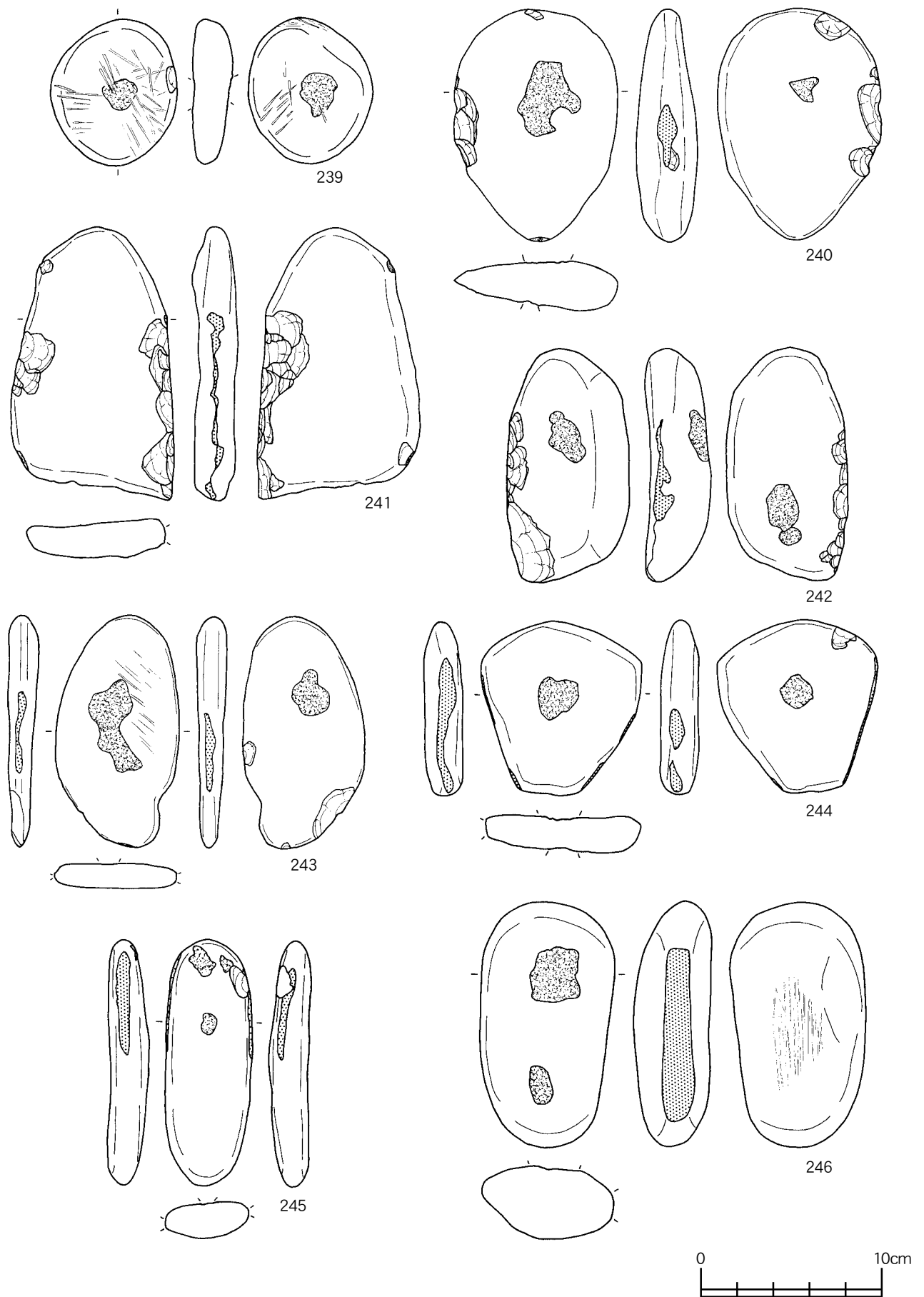
第150図 遺構外出土石器 (29)



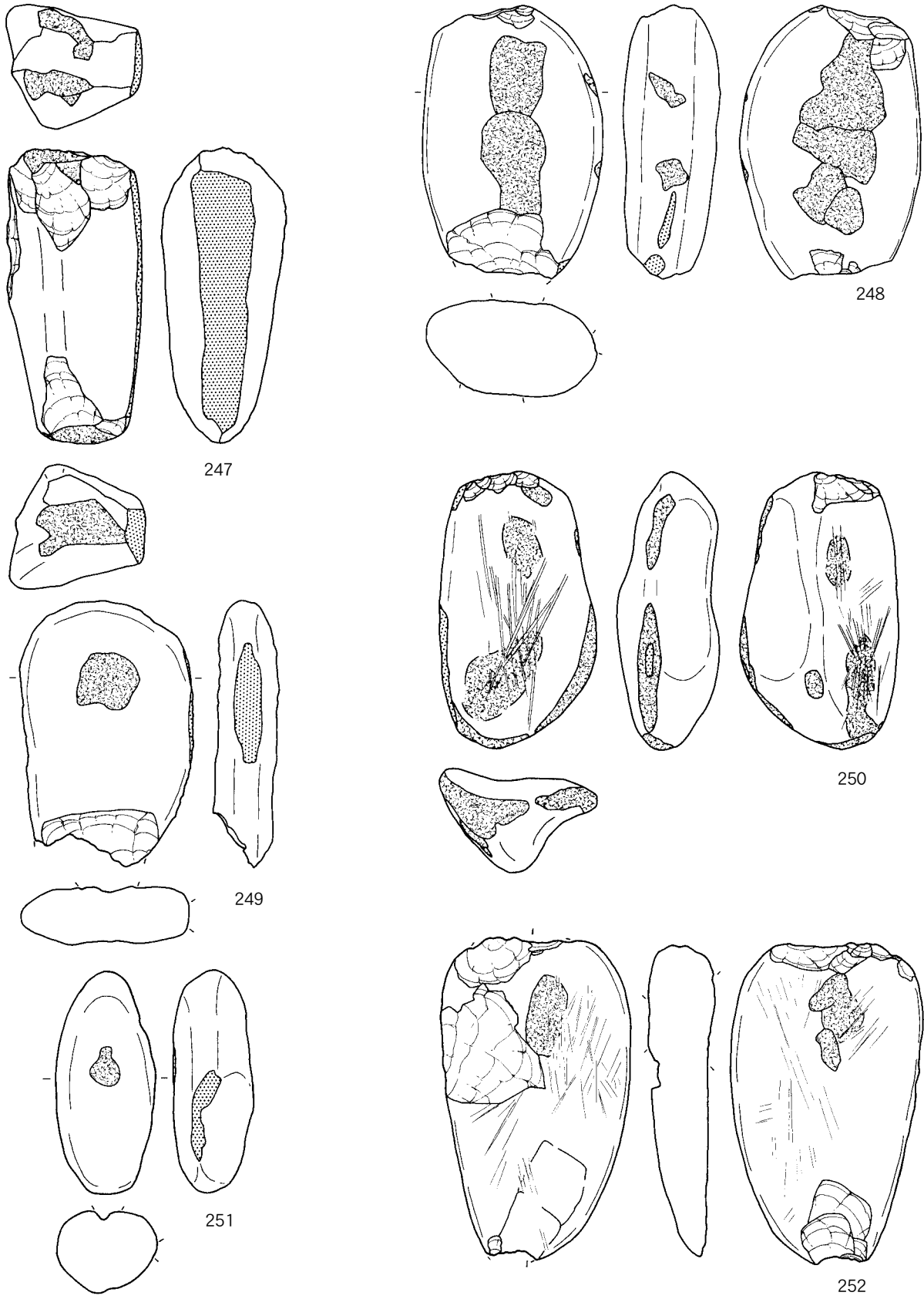
第151図 遺構外出土石器 (30)



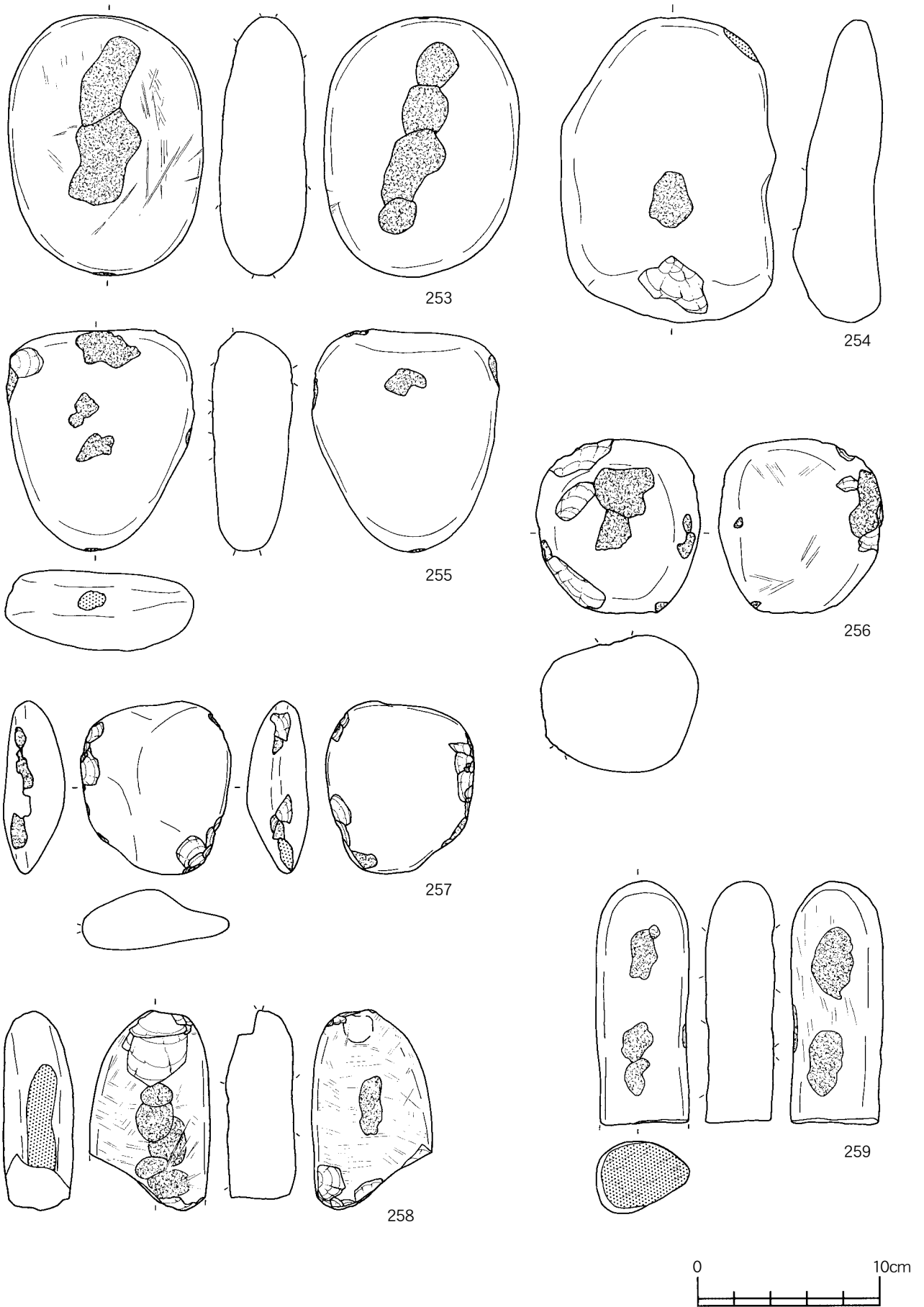
第152図 遺構外出土石器 (31)



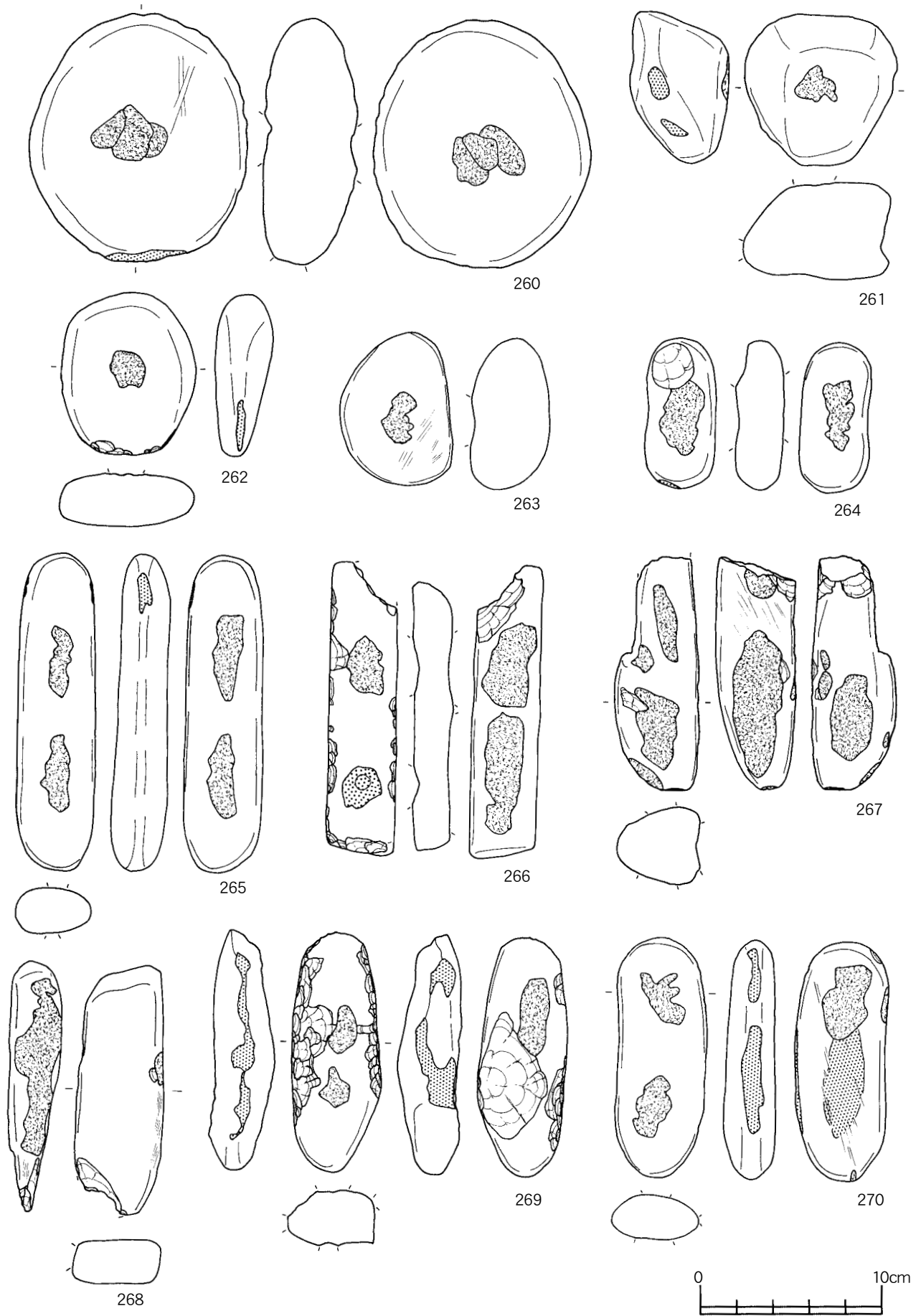
第153図 遺構外出土石器 (32)



第154図 遺構外出土石器 (33)

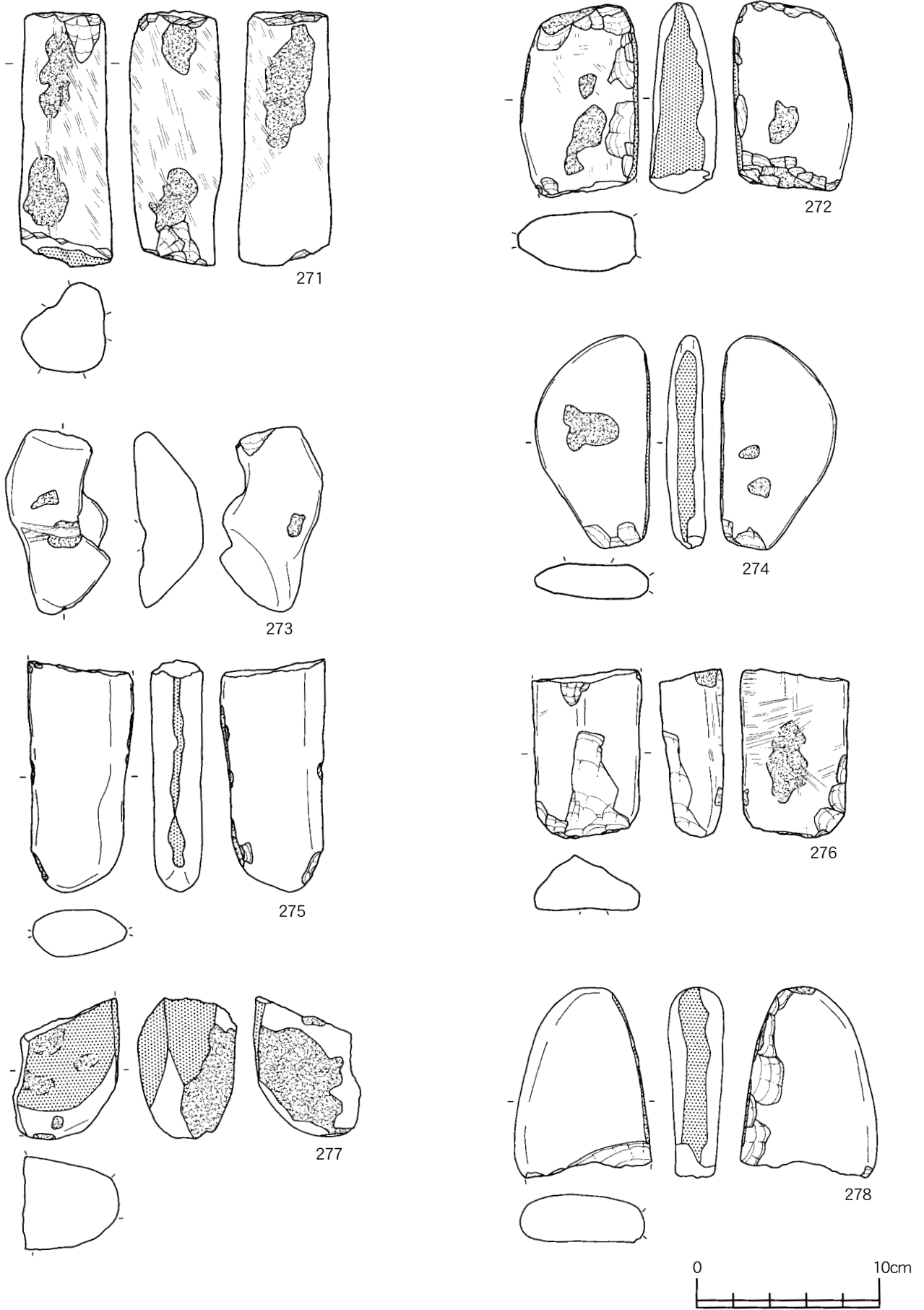


第155図 遺構外出土石器 (34)

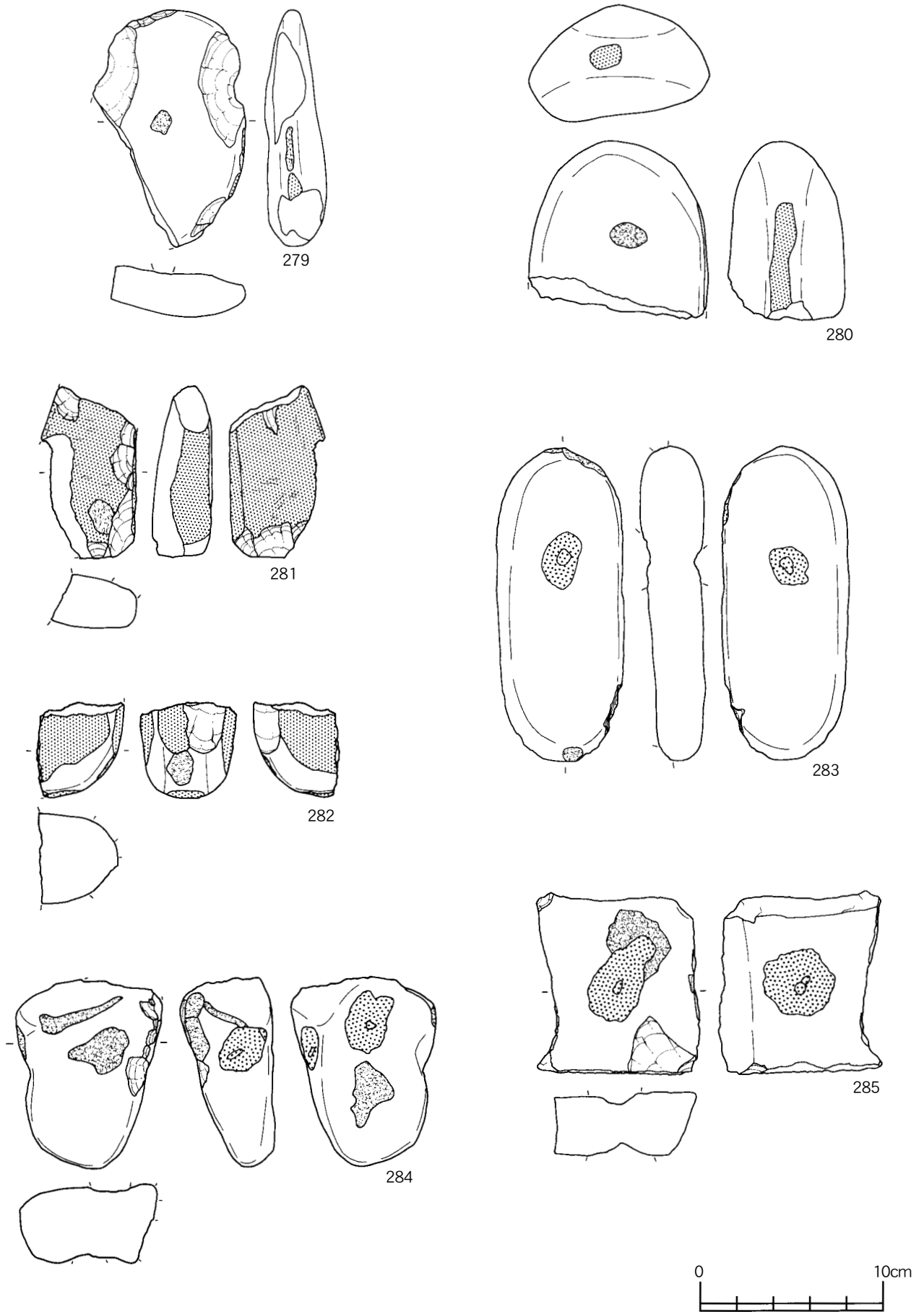


第156図 遺構外出土石器 (35)

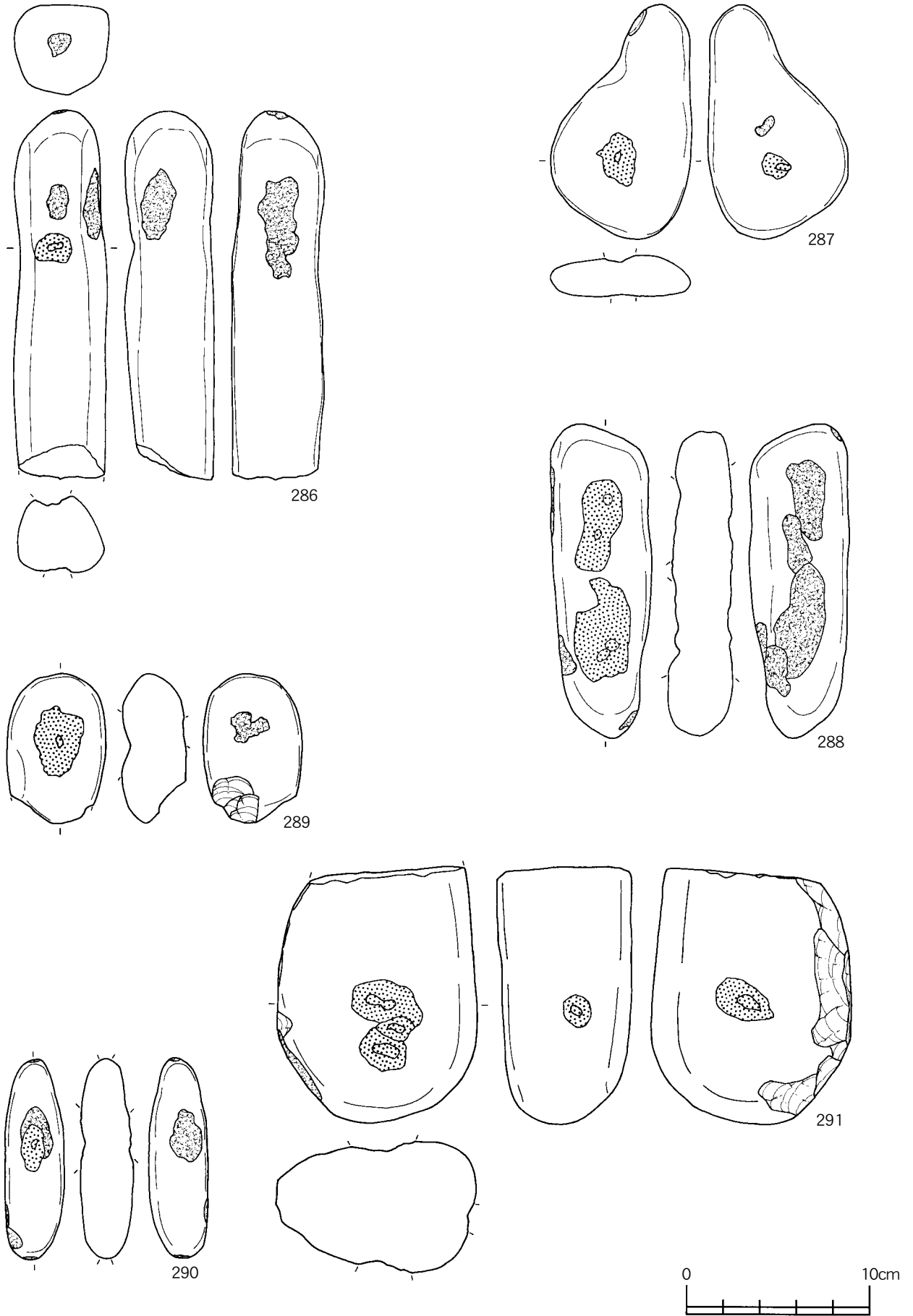




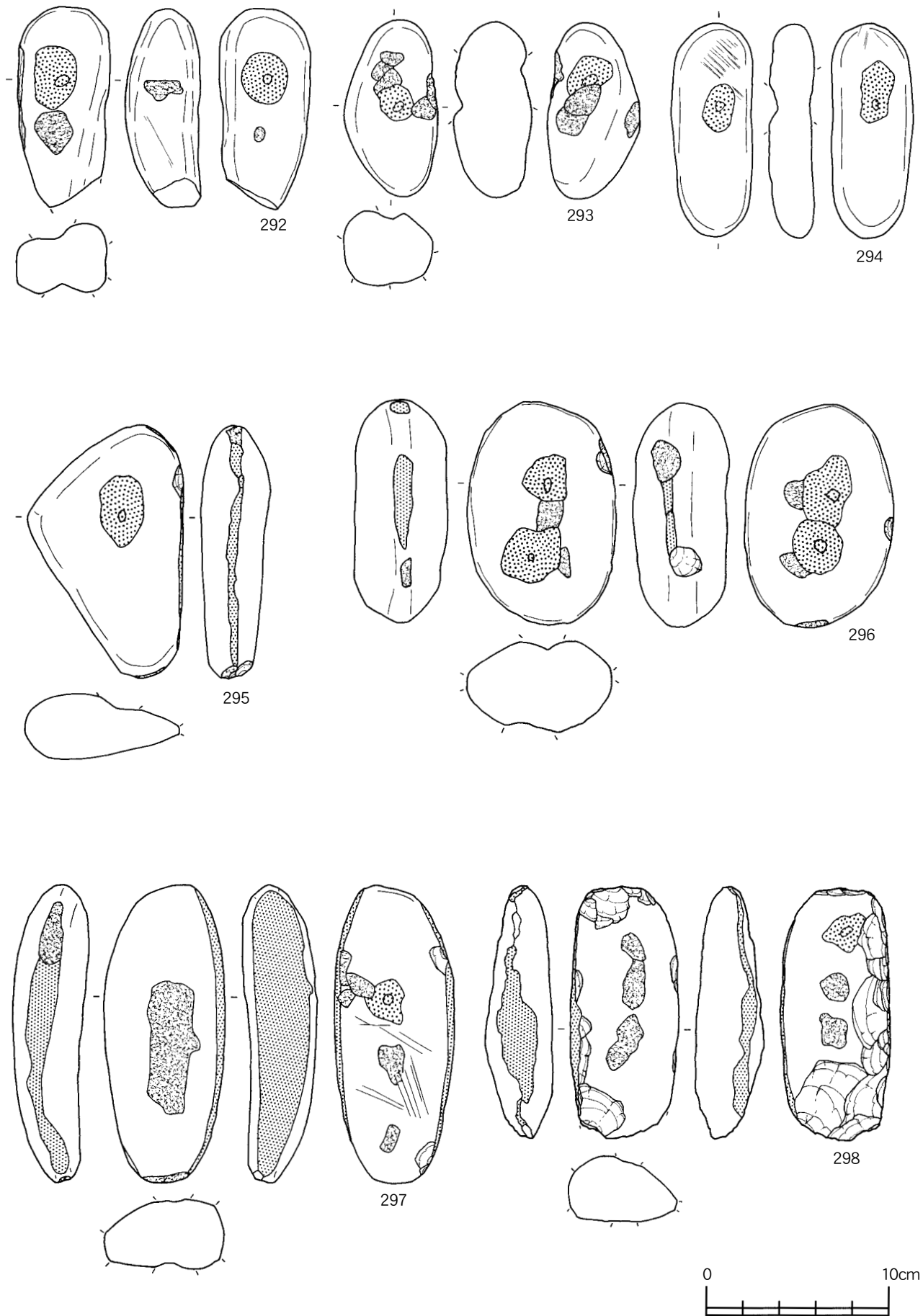
第157図 遺構外出土石器 (36)



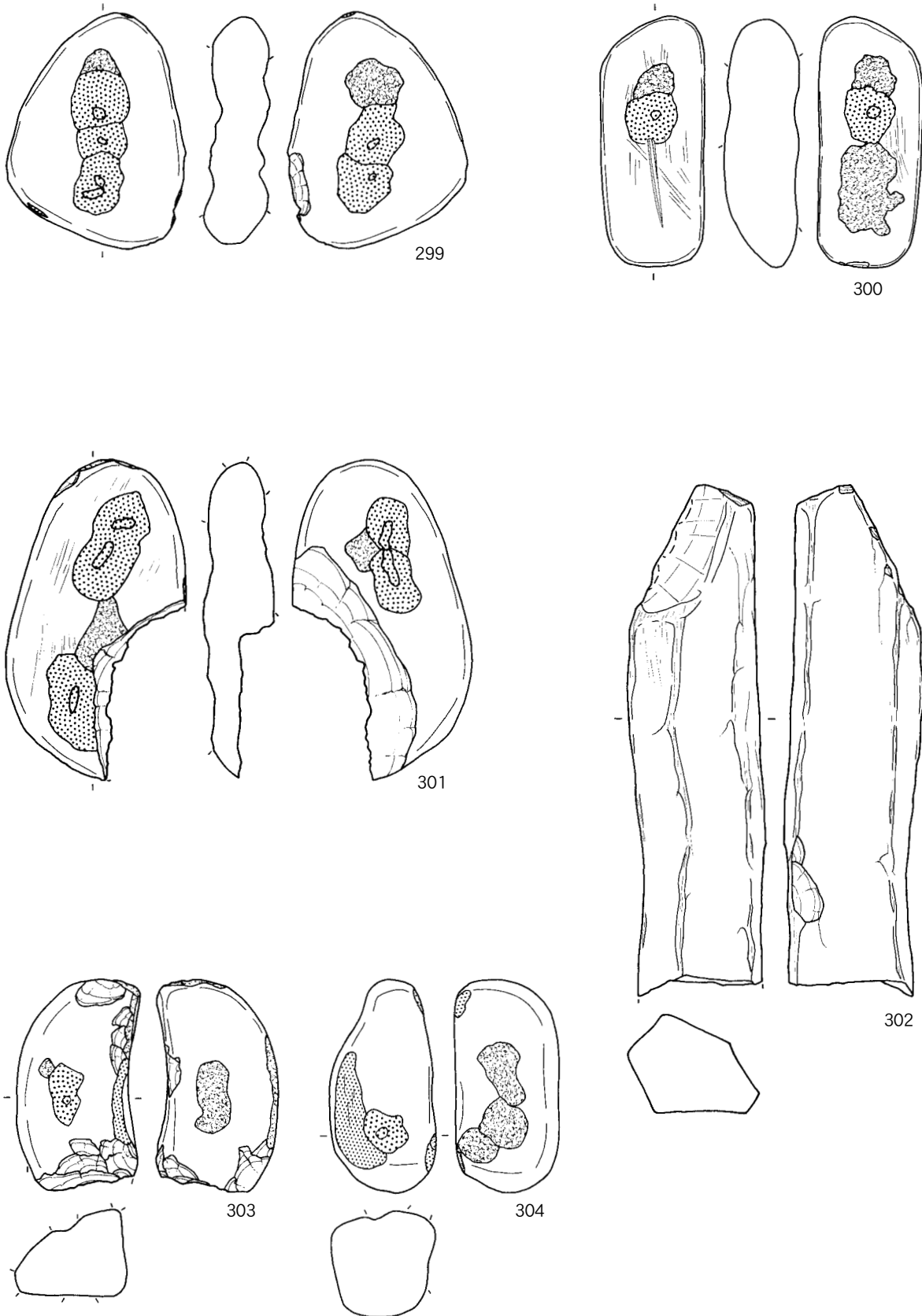
第158図 遺構外出土石器 (37)



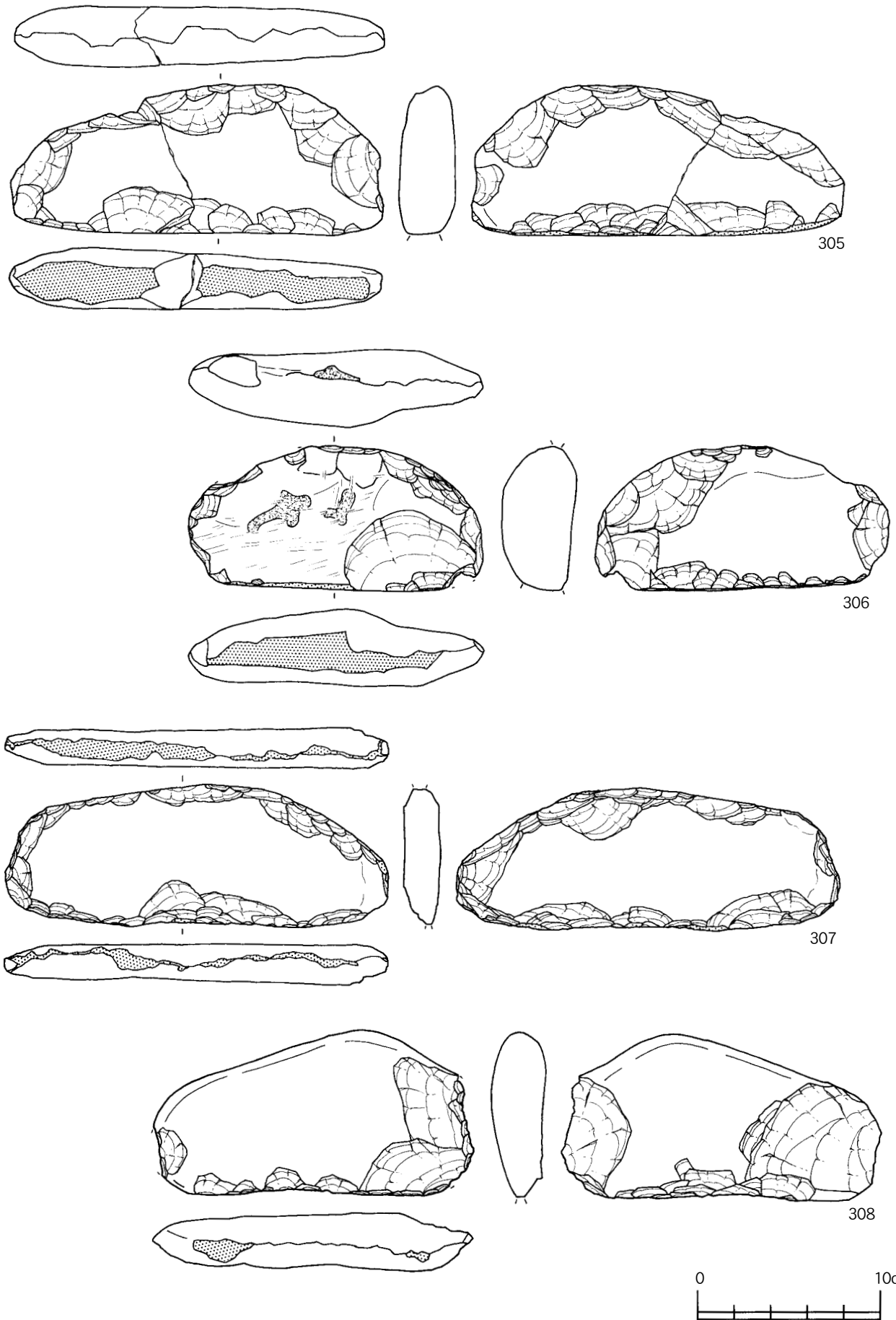
第159図 遺構外出土石器 (38)



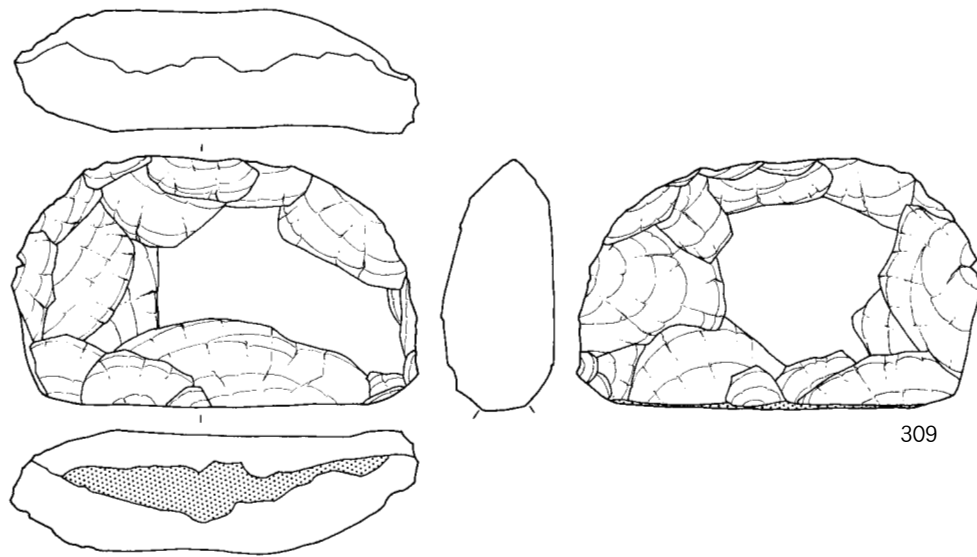
第160図 遺構外出土石器 (39)



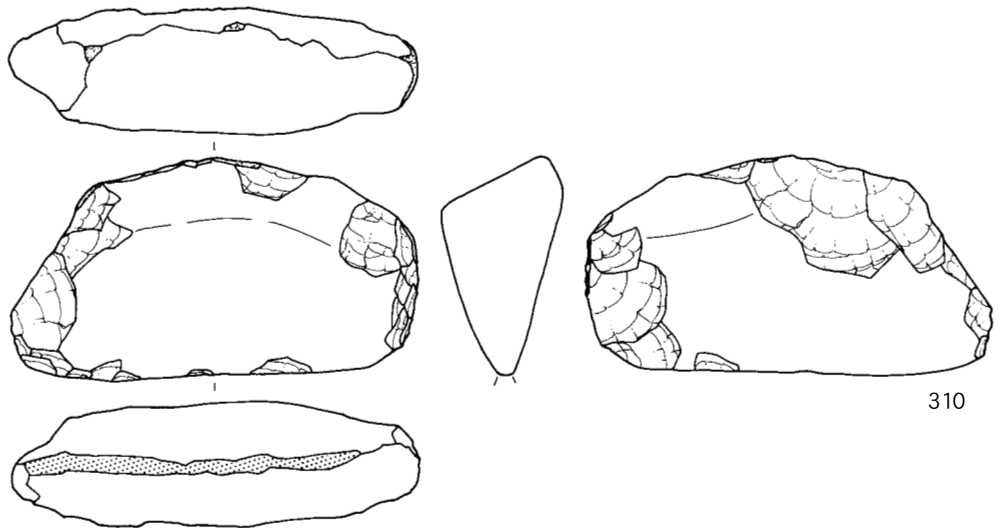
第161図 遺構外出土石器 (40)



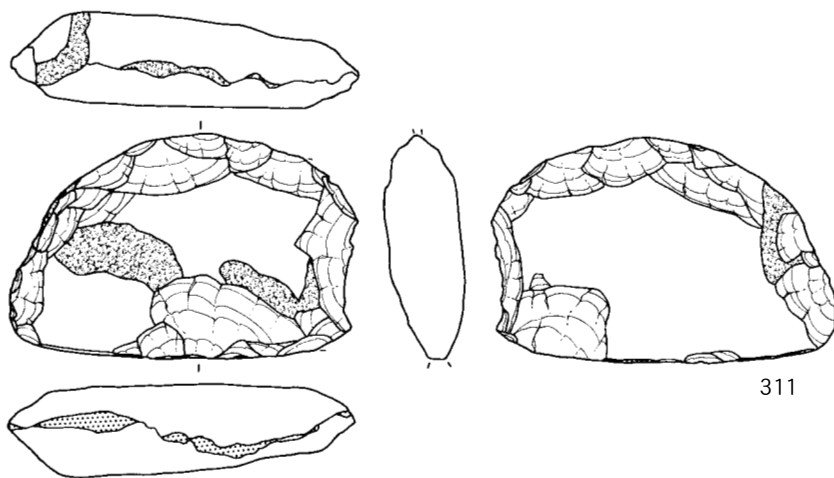
第162図 遺構外出土石器 (41)



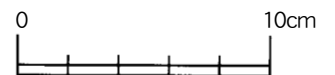
309



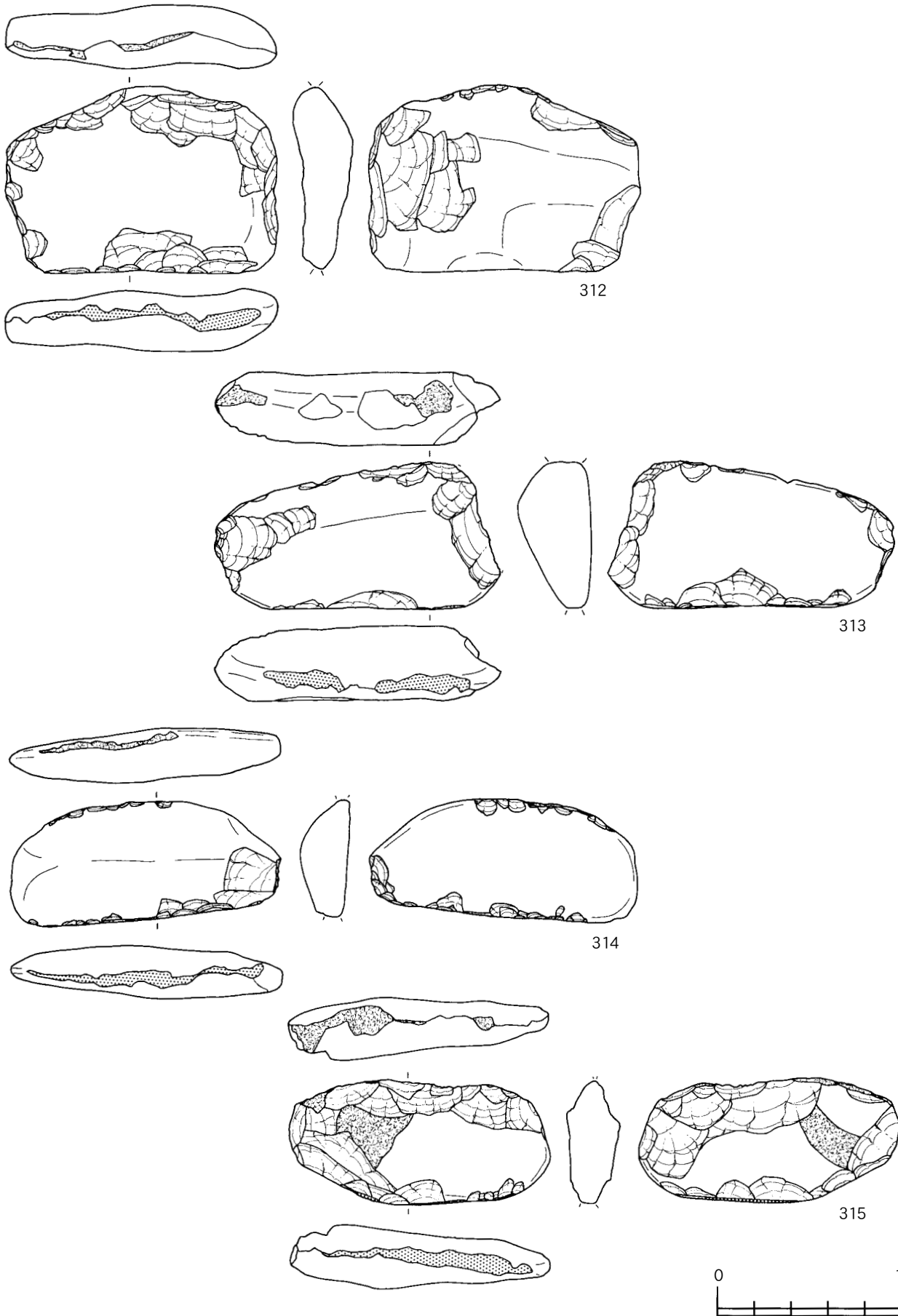
310



311

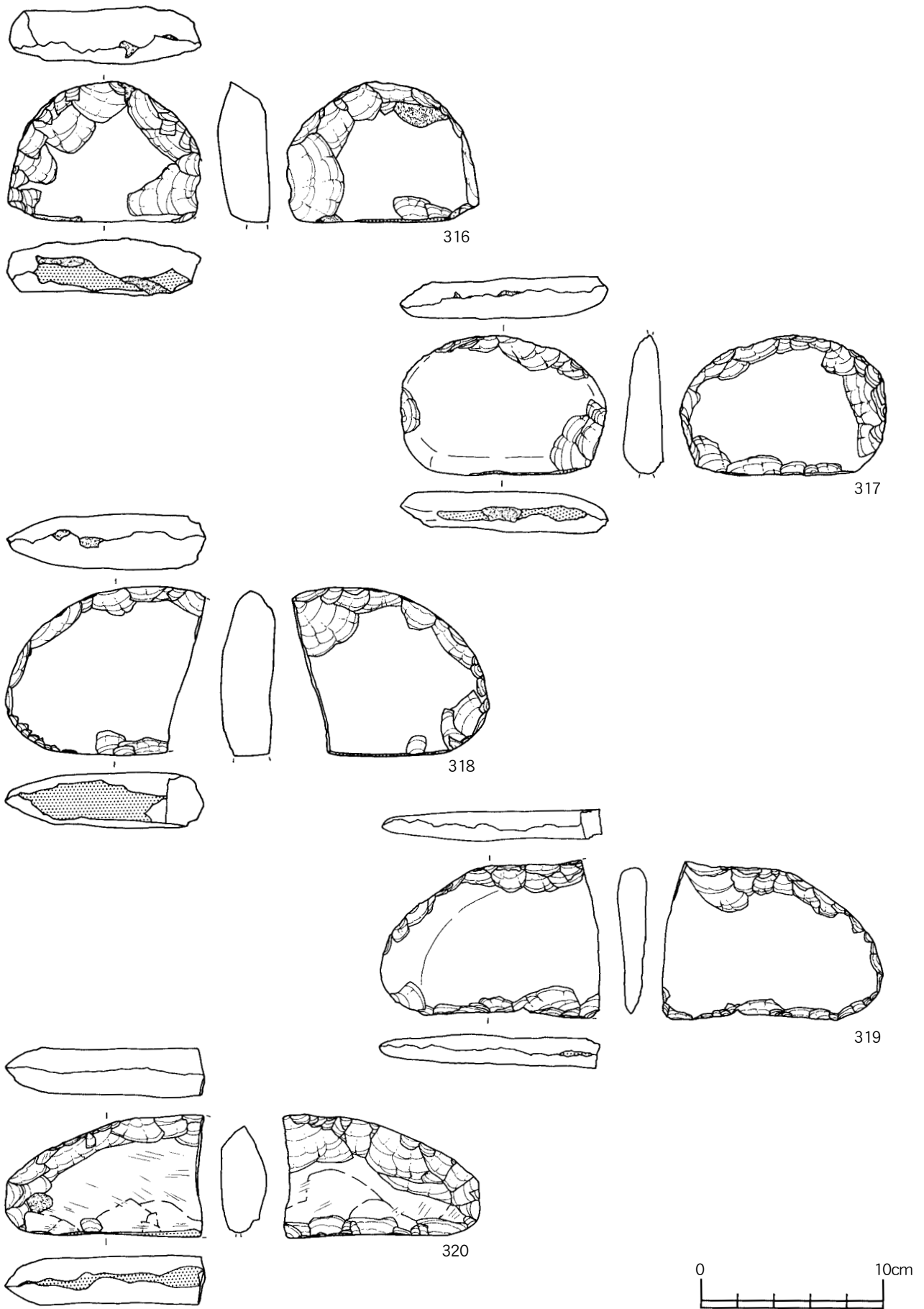


第163図 遺構外出土石器 (42)

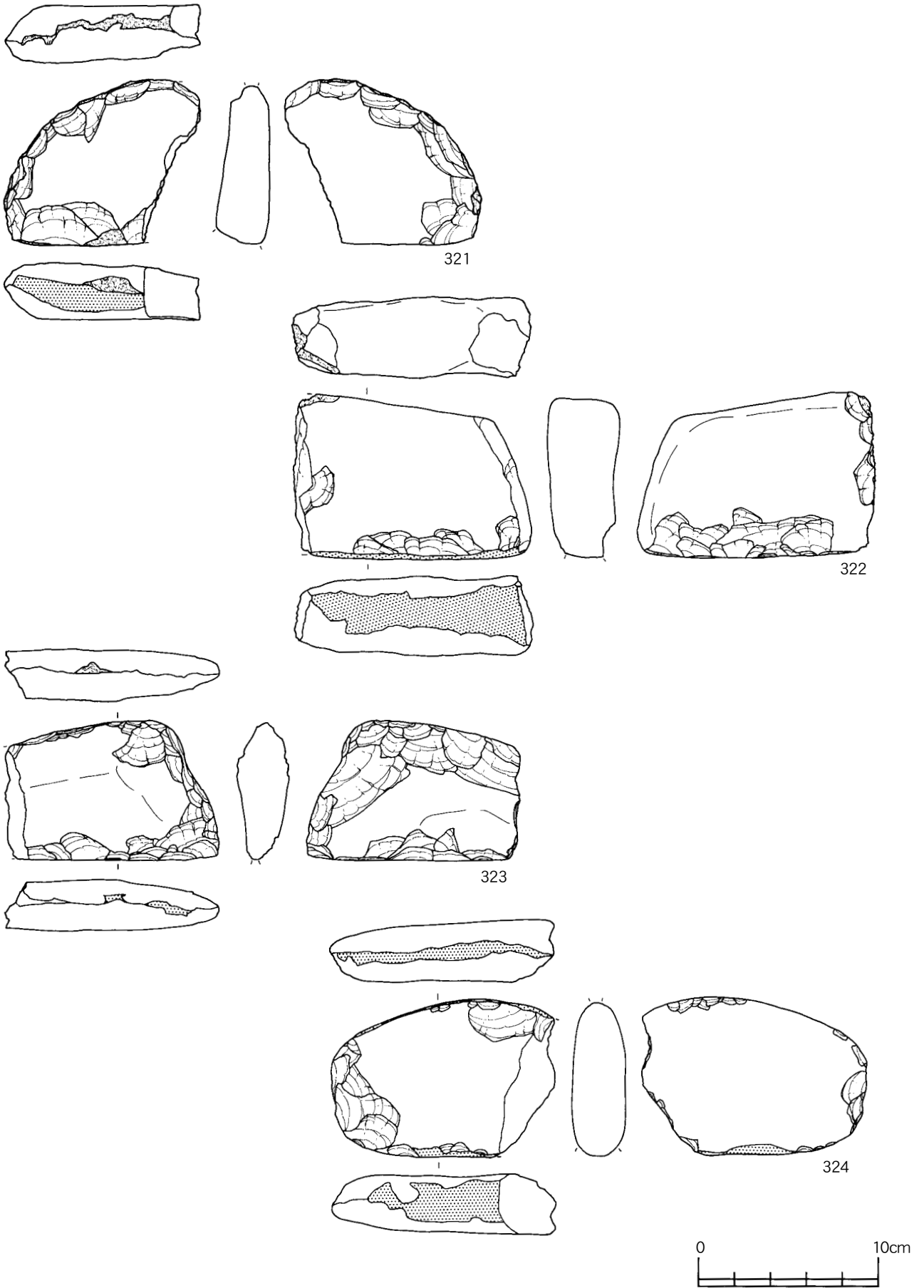


第164図 遺構外出土石器 (43)

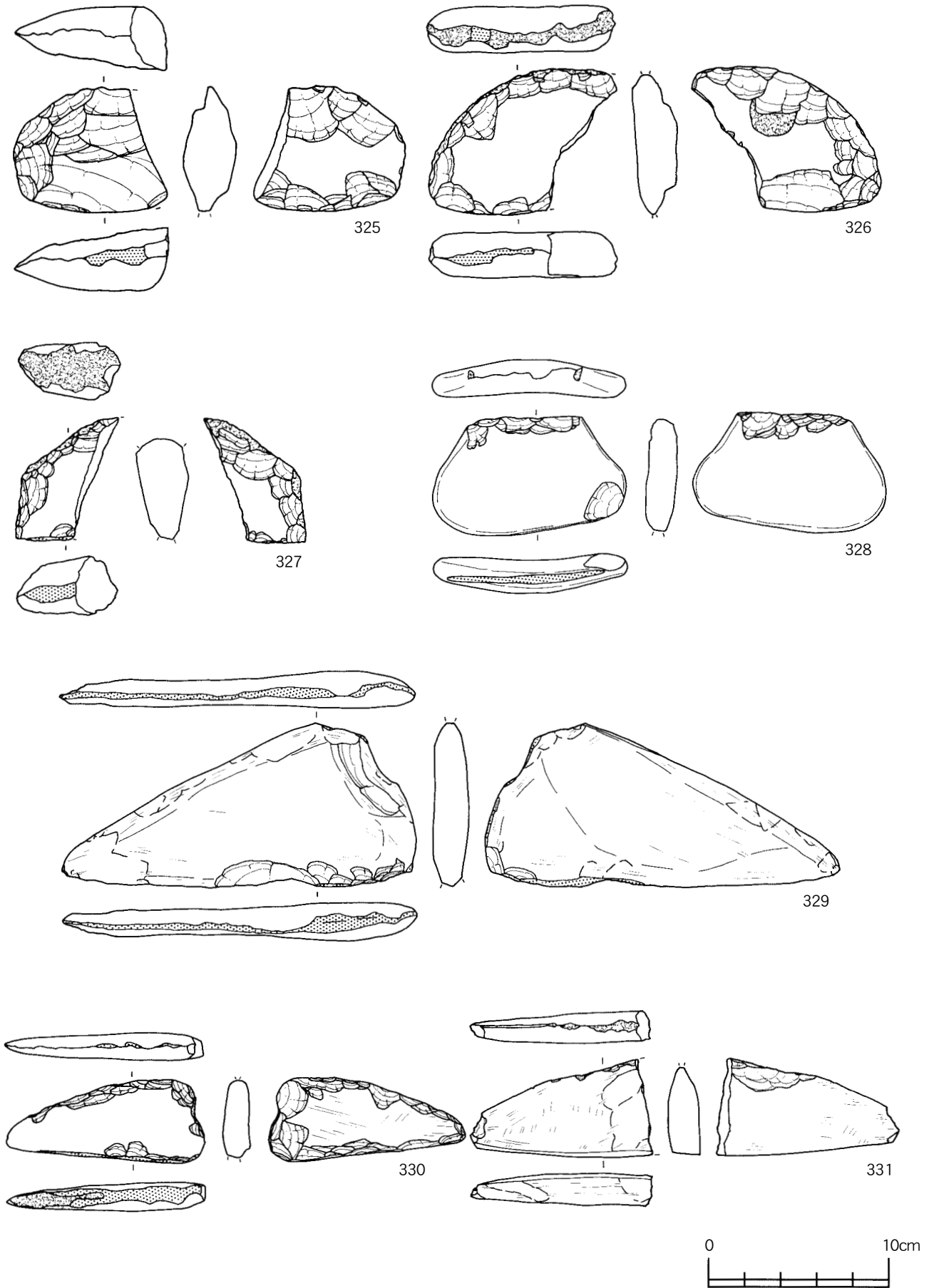




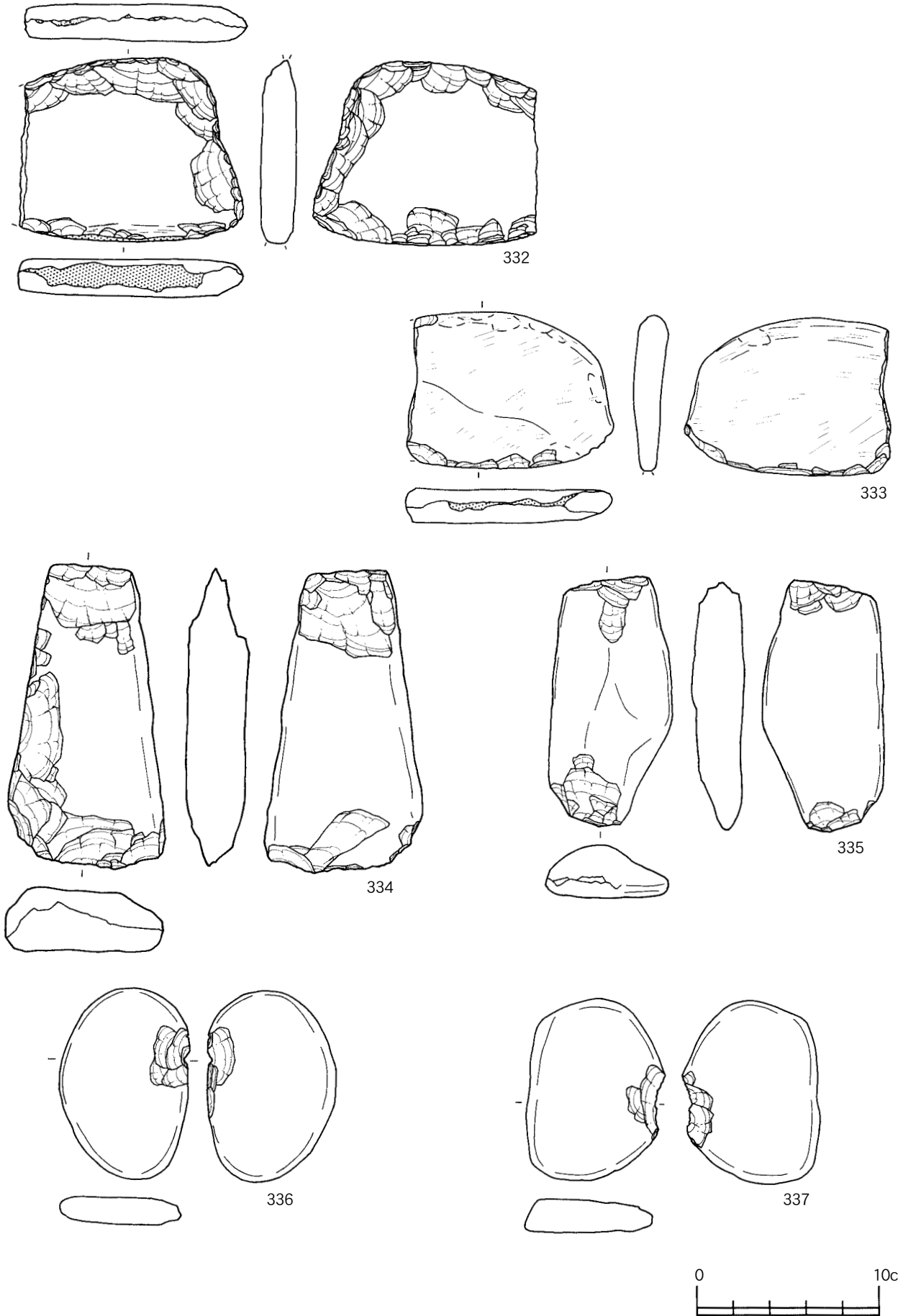
第165図 遺構外出土石器 (44)



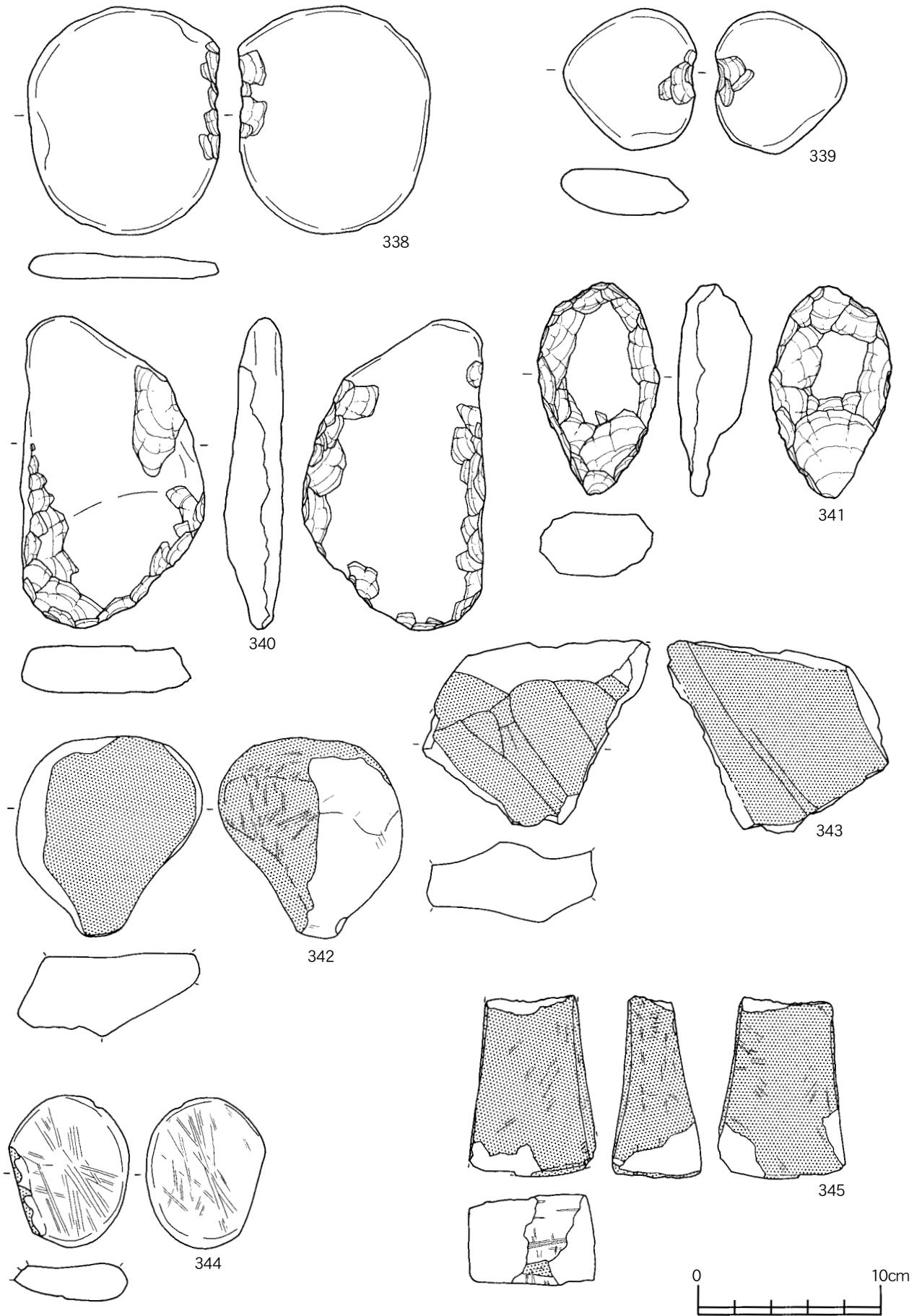
第166図 遺構外出土石器 (45)



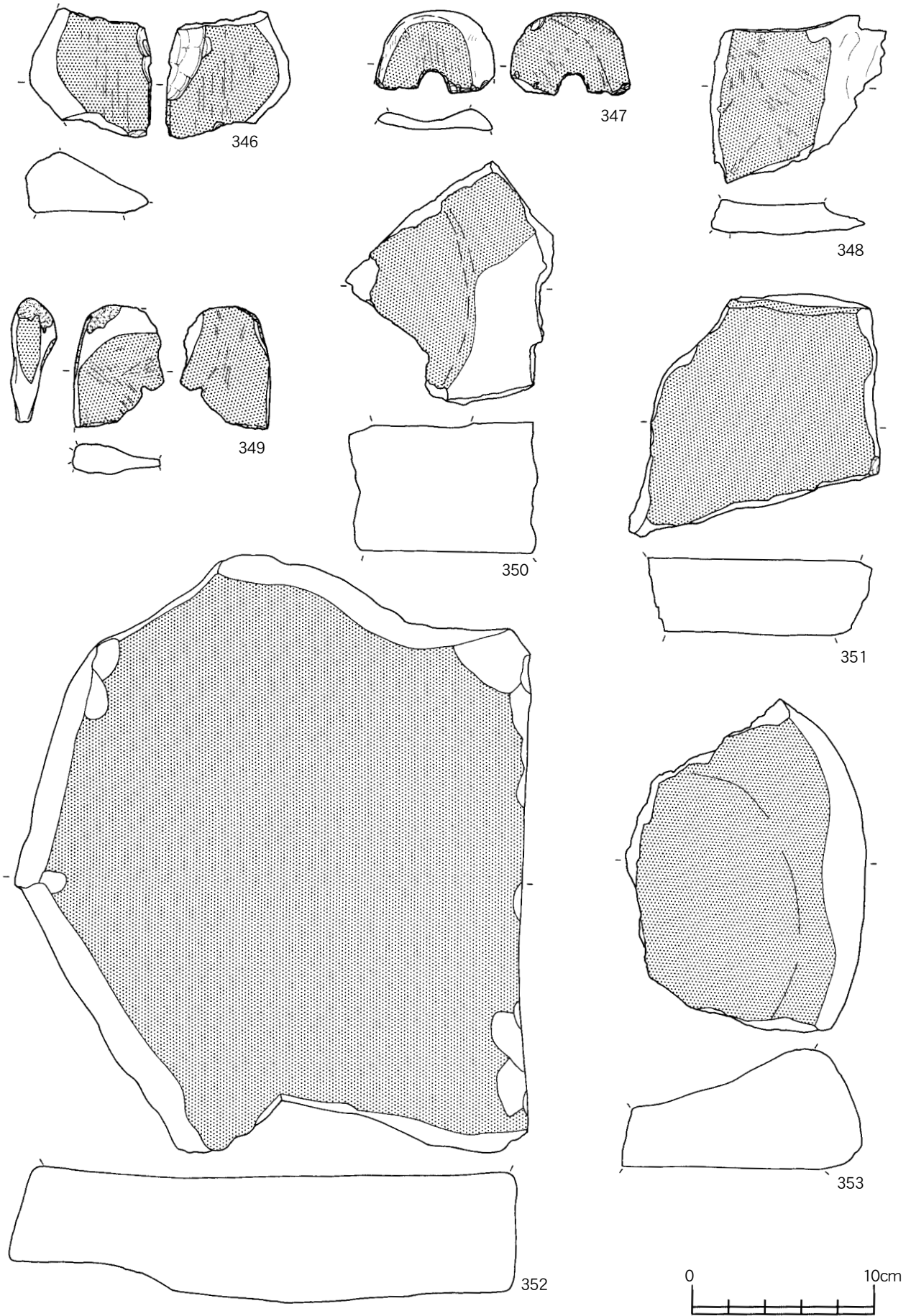
第167図 遺構外出土石器 (46)



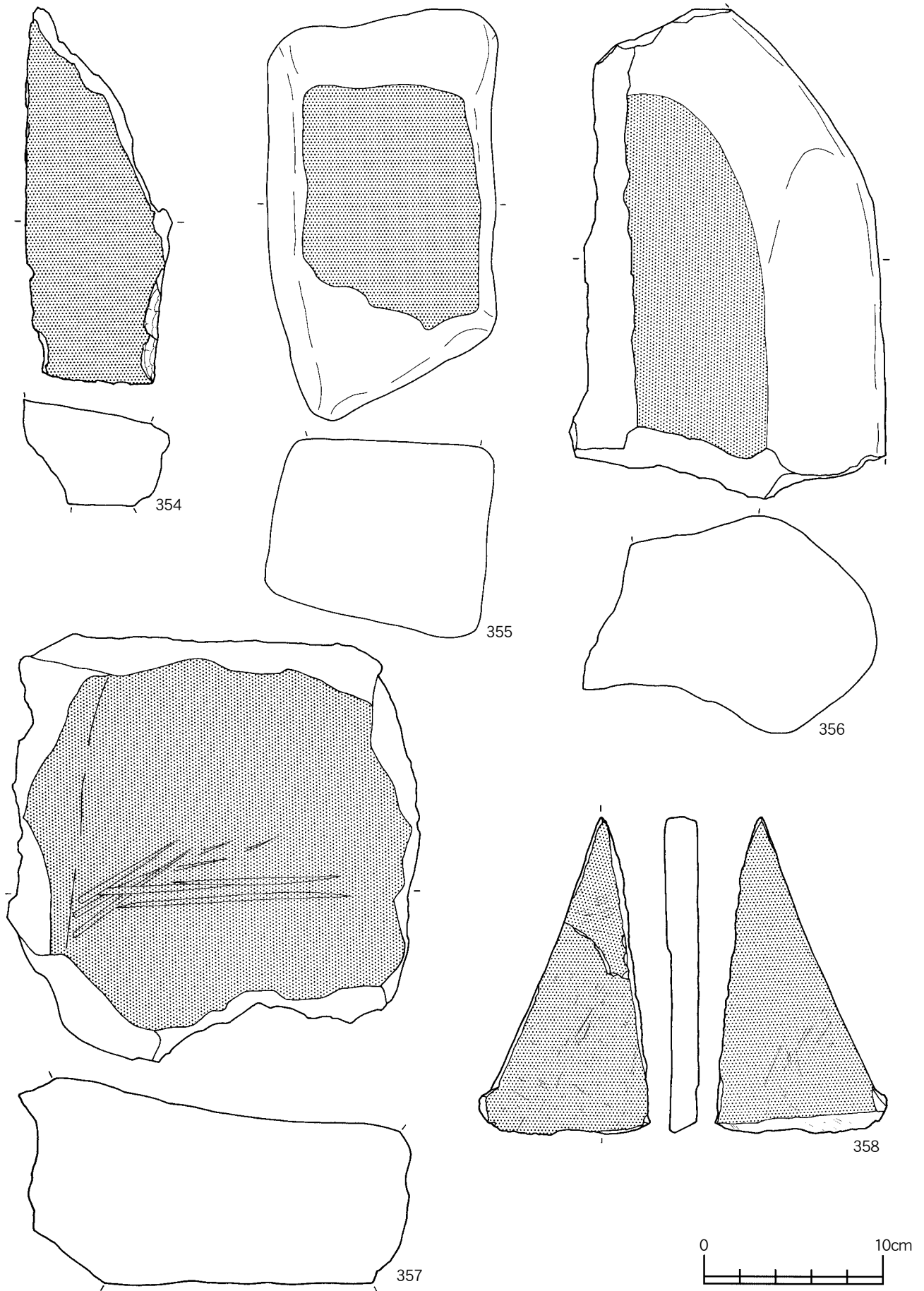
第168図 遺構外出土石器 (47)



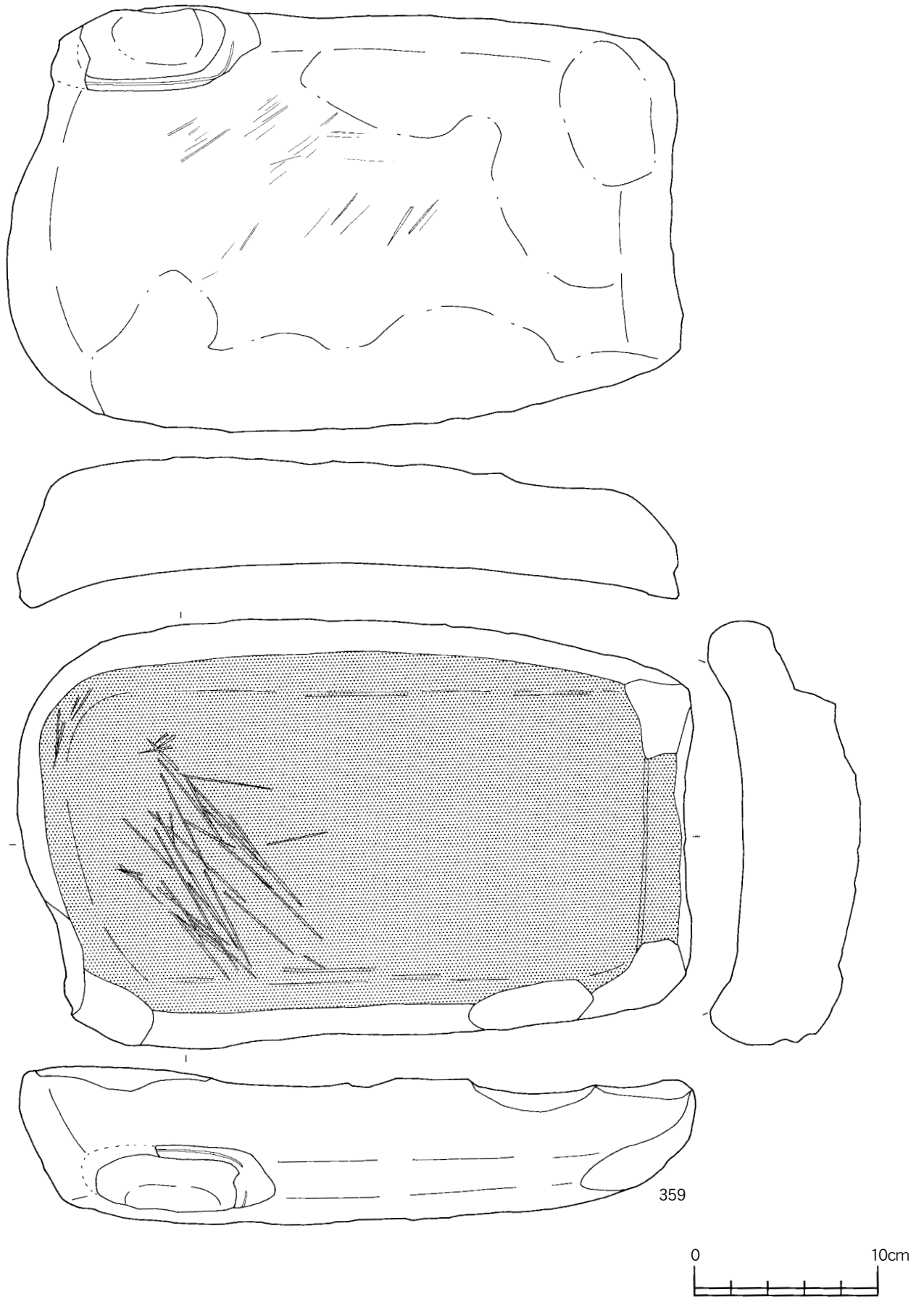
第169図 遺構外出土石器 (48)



第170図 遺構外出土石器 (49)

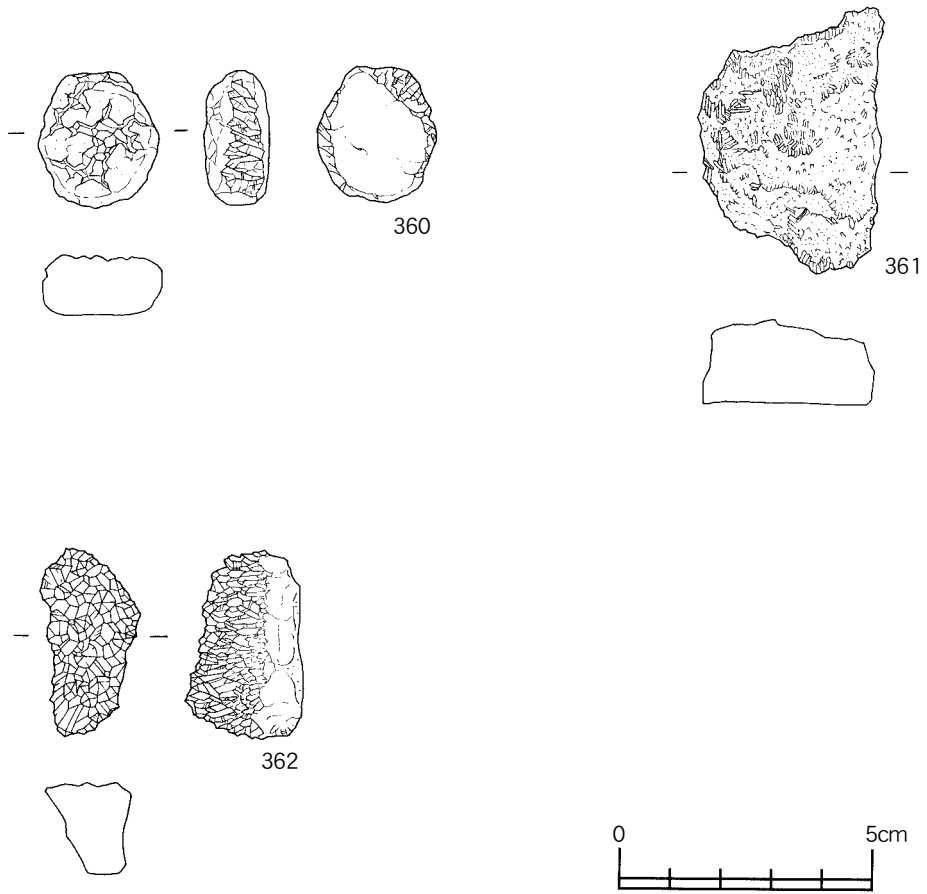


第171図 遺構外出土石器 (50)



第172図 遺構外出土石器 (51)





第173図 遺構外出土石器 (52)

### 3. 土製品

本調査で出土した土製品は、遺構内20点、遺構外299点、計319点である。出土した土製品の種別、数量は、下表のとおりである。なお、平成10年度報告（青森市教育委員会 2001 第56集 『稲山遺跡発掘調査報告書』）において細分されているものについては、同様の細分を行い、記述することとする。

種 別	遺 構 内	遺 構 外	合 計
土 偶		3	3
鐸 形 土 製 品		16	16
ミニチュア土器	2	60	62
耳 飾		1	1
笠 形 土 製 品		1	1
円 形 土 版		1	1
茸 形 土 製 品		1	1
土器片利用土製品	15	201	216
粘 土 塊	1		1
焼 成 粘 土 塊	1	12	13
環 状 土 製 品	1		1
その他の土製品		3	3
合 計	20	299	319

#### 土偶（第174図1～3）

人間の形態を模倣、もしくは抽象化して製作された土製品である。遺構外から3点出土している。完形のものはなく、腕部、脚部の破片が出土している。

##### ・腕部（第174図1）

右腕部と思われ、肩上部から斜位の貫通孔が施されている。また、正面、背面に短沈線を主体に格子目状沈線が施されている。

##### ・脚部（第174図2、3）

左脚部と思われ、股部から下（第174図2）、足首から下（第174図3）がそれぞれ残存している。正面、背面、側面に格子目状沈線及び連鎖状沈線が施されるもの（第174図2）が見られる。

#### 鐸形土製品（第174図4～19）

鐸や鐘等の形状を呈している土製品である。遺構外から16点出土している。形状、文様については、以下のとおりである。

##### [形状]

- a：突起の短軸方向に開口部と平行に穿孔されるもの（第174図4～6）、18.7%（3点）
- b：突起の長軸方向に開口部と平行に穿孔されるもの（第174図7～10、12、13）、37.5%（6点）
- c：二又突起の短軸方向に穿孔されるもの0.0%（0点）
- d：二又突起の長軸方向に穿孔されるもの（第174図11、14）、12.5%（2点）

- e : 二又突起の両端を斜位方向に穿孔されるもの(第174図15) 6.3%(1点)
- f : ほぼ円形の突起に穿孔されるもの0.0%(0点)
- g : 突起のないもの0.0%(0点)
- x : 不明なもの(第174図16~19) 25.0%(4点)

[文様]

- a : 無文のもの(第174図4~6、10、14~18) 56.2%(9点)
- b : 沈線が施されるもの(第174図7~9、19) 25.0%(4点)
- c : 沈線と刺突の両方が施されるもの(第174図11~13) 18.8%(3点)
- d : 隆帯が施されるもの0.0%(0点)

ミニチュア土器(第22図2、第67図2、第175図20~43、第176図44~79)

手捏ねで作られた土器及び器高や底径が5cm未満の小型の土器である。遺構内から2点、遺構外から60点、計62点出土している。

器形は、深鉢形が6点(第67図2、第175図23、25~28)、台付深鉢が5点(第22図2、第175図20~22、24)、鉢形が27点(第175図29~31、35、36、第176図50~71)、台付鉢が8点(第176図72~79)、浅鉢が3点(第175図32~34)、皿が2点(第175図37、38)、壺形が11点(第175図39~49)である。

文様は無文のもの(第22図2、第67図2、第175図20~22、26、28~32、34、37~41、43、第176図47、53~71、75~79)、渦巻状沈線(第176図45、73)、平行沈線(第175図25、33、35、36、42、第176図74)、曲沈線(第175図27、第176図44、49、50、72)、縄文(第175図23、24、第176図51、52)などが見られる。

環状土製品(第67図12)

腕輪状の形状を呈する土製品である。遺構内から1点出土している。破損品であるが表面には二列と思われる刺突が5箇所、おおむね二列に並んでいる。

耳飾(第177図80)

耳飾として想定される土製品である。遺構外から1点出土している。形状は、平面形が円形、断面形が椎骨状を呈している。中央に貫通孔を有しており、部分的に赤色顔料が残存している。

笠形土製品(第177図81)

笠状を呈する土製品である。遺構外から1点出土している。平面形は円形を呈する。

円形土版(第177図82)

平面形がおおむね円形を呈すると思われる土版である。遺構外から1点出土している。表面にはおおむね全体に沈線による不規則な施文が見られる。また、側面には連続した刻目が施されている。

苜形土製品(第177図83)

苜形を呈する土製品である。遺構外から1点出土している。笠上部は円形を呈し、下部はやや太い柄部を有する。

土器片利用土製品（第22図1、第67図1、3～6、9～11、13～18、第177図84～103、第178図104～128、第179図129～153、第180図154～178、第181図179～203、第182図204～214）

土器の破片を打ち欠きや研磨により、三角形、円形等に形作った土製品である。遺構内から15点、遺構外から201点、計216点出土している。

（形状）

- ・三角形を呈するもの。9.7%（21点）
- ・円形を呈するもの。82.0%（178点）
- ・楕円形を呈するもの。0.0%（0点）
- ・方形を呈するもの。3.2%（7点）
- ・貫通孔を呈するもの。0.0%（0点）
- ・その他の形状のもの。5.1%（11点）

（素材）

深鉢形土器の、胴部片が用いられていると思われる。

（破損状況）

完形品ないし一部欠損のものが大半を占める。その他約半分欠損するものが見られ、一部残存のものは確認していない。しかし、本製品の認定にあたって欠損品が認定されにくいという状況も影響していると考えられる。

（加工状況）

- a：打ち欠きのみのも。6.0%（13点）
- b：打ち欠き後、一部に研磨が施されるもの。22.7%（49点）
- c：全周に研磨が施されるもの。71.3%（154点）

形状毎の加工状況は次の通りである。

- ・三角形を呈するもの：a 1点、b 5点、c 15点。
- ・円形を呈するもの：a 12点、b 43点、c 122点。
- ・楕円形を呈するもの：a 0点、b 0点、c 0点。
- ・方形を呈するもの：a 0点、b 1点、c 6点。
- ・その他の形状を呈するもの：a 0点、b 0点、c 11点。

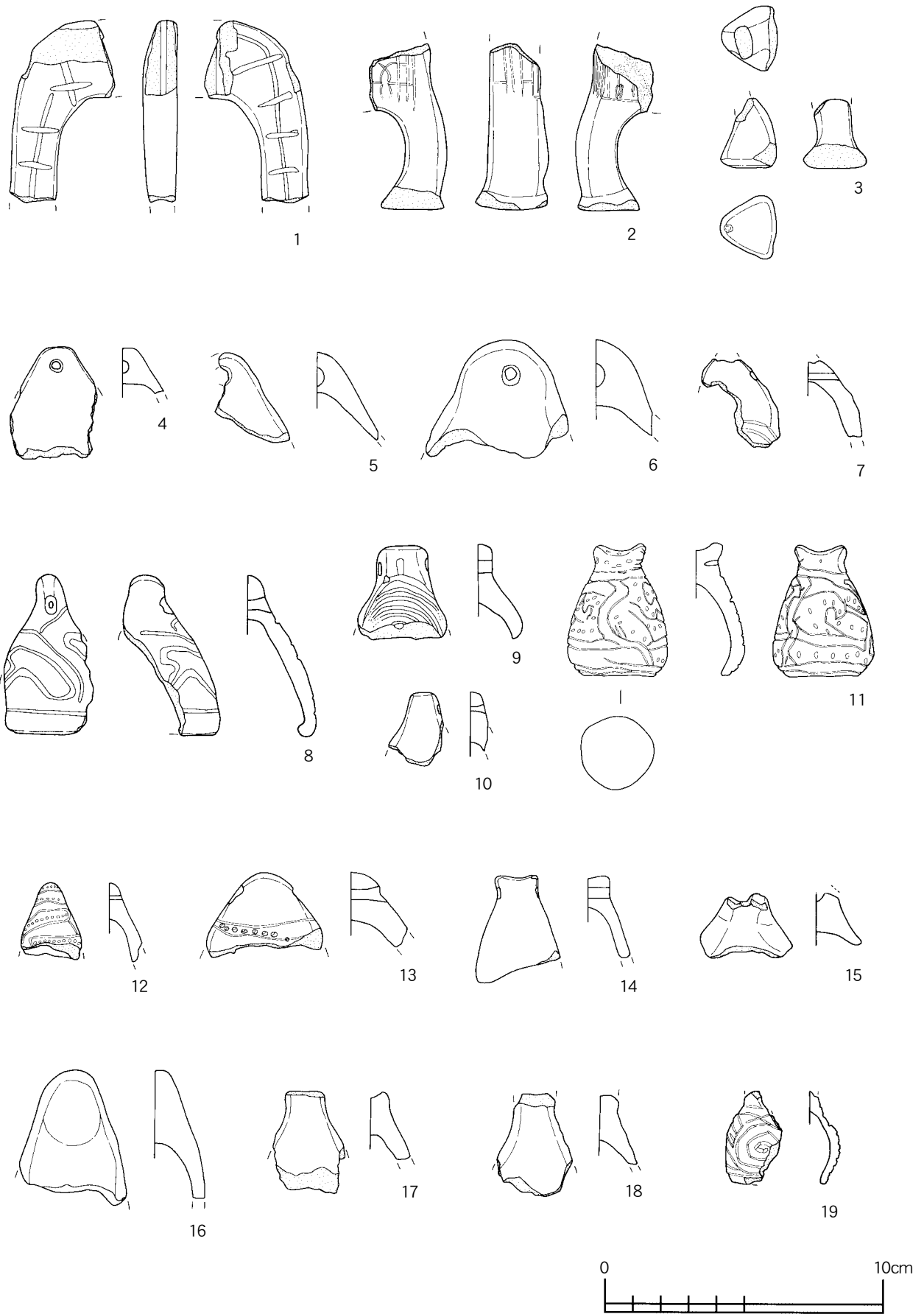
焼成粘土塊（第67図7、8、第182図215～226）

焼成された不定形の粘土の塊である。遺構内から2点、遺構外から12点、計14点出土している。

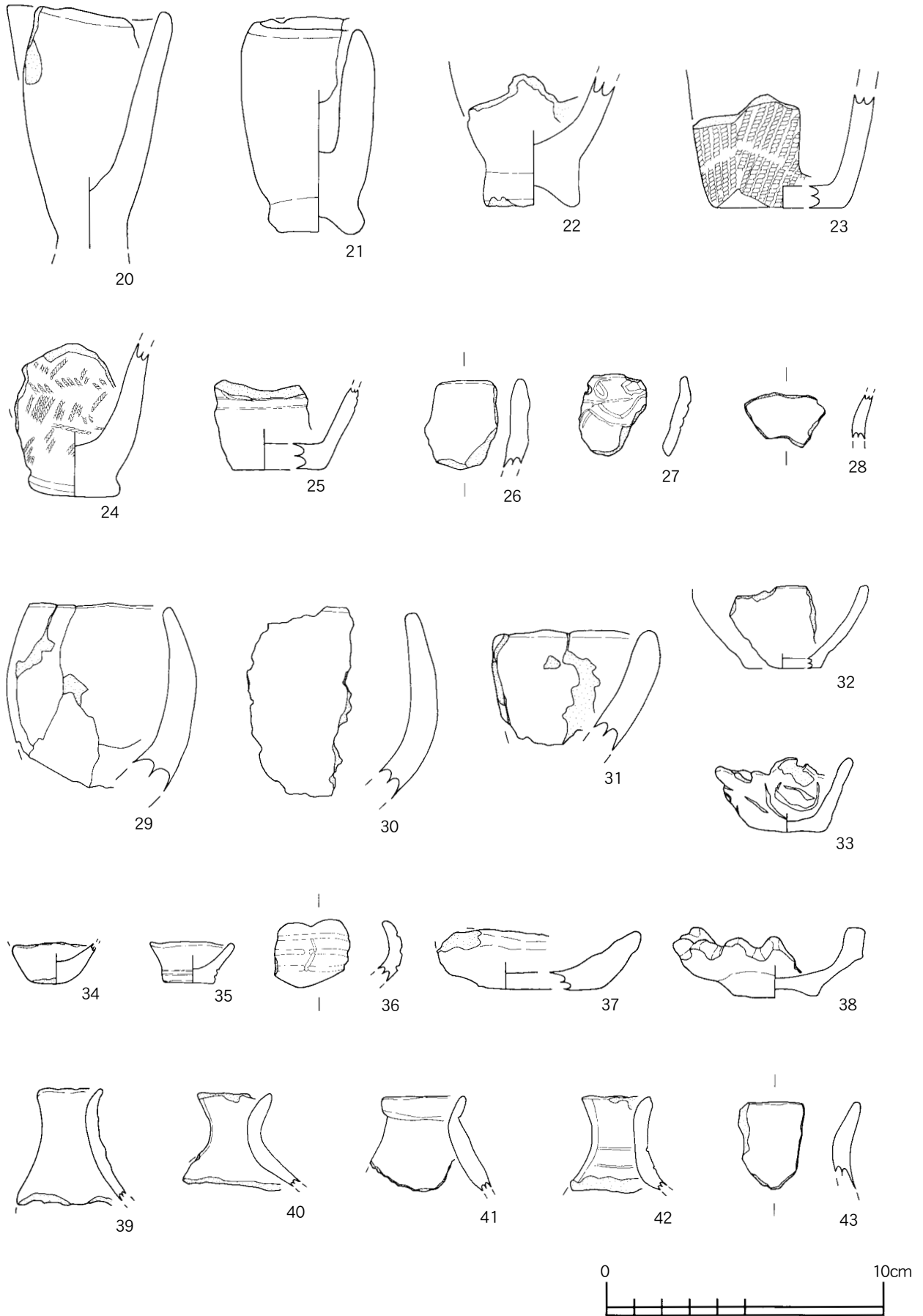
平坦面を有するもの（第182図215、217、218、220、224）、おおむね球状のもの（第182図225）、指頭による調整痕が認められるもの（第182図223）、一部工具の痕跡が認められるもの（第182図216、226）などが見られる。

その他の土製品（第182図227～229）

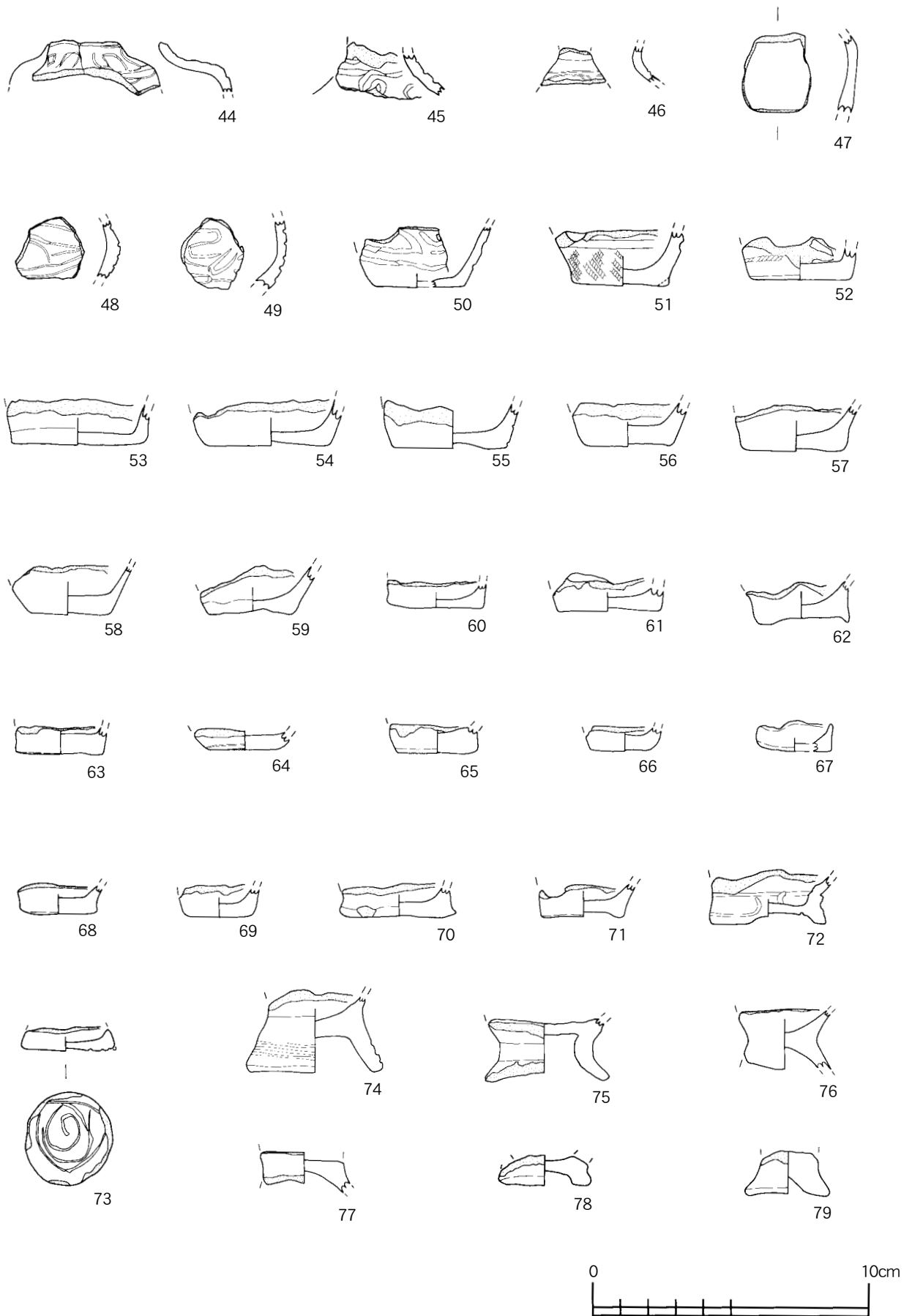
上記に含まれないものを一括した。遺構外から3点出土している。刺突の認められるもの（第182図227、228）、破損品で3方向に粘土紐が伸びていく基部と思われるもの（第182図229）などが見られる。



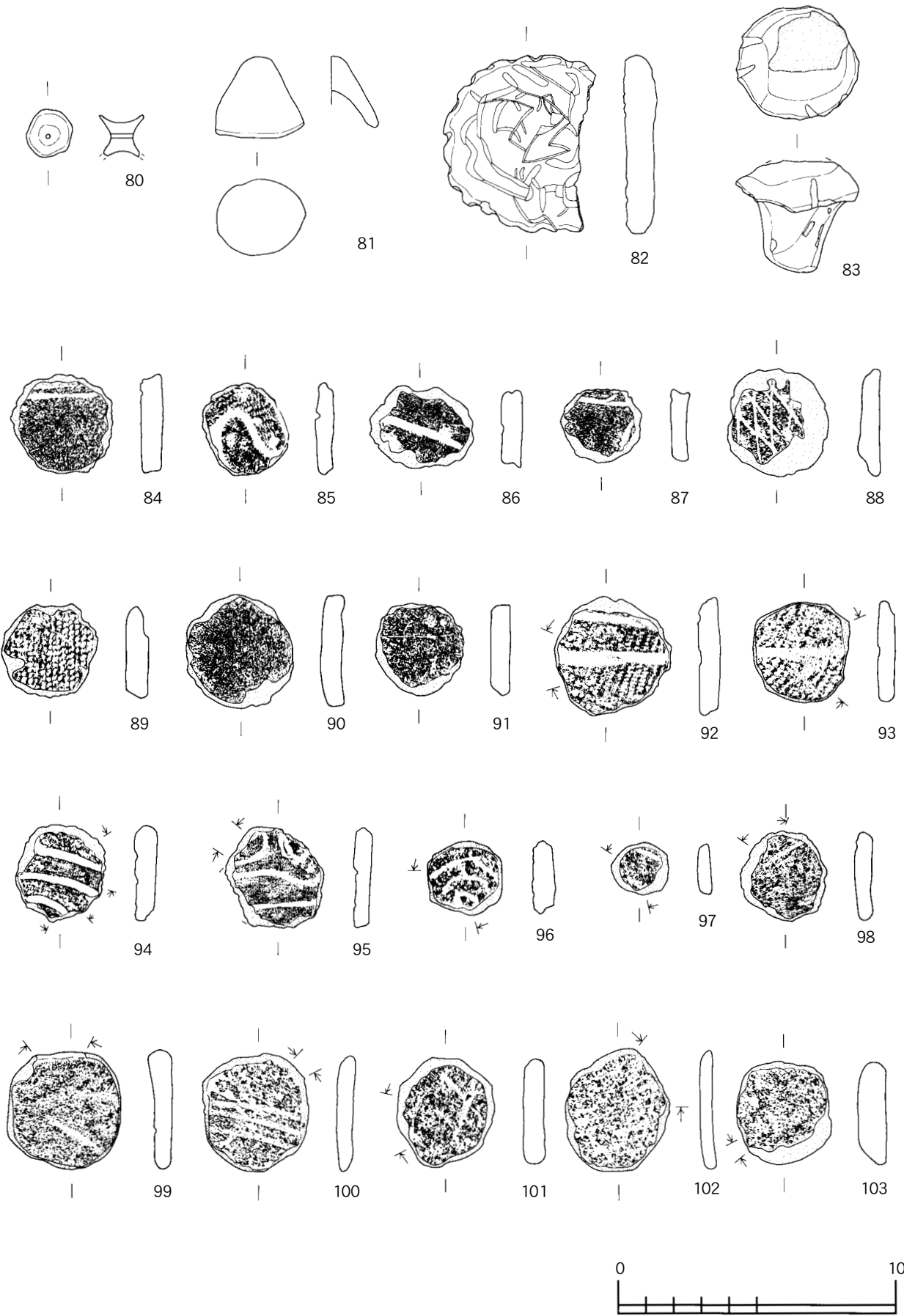
第174図 遺構外出土土製品 (1)



第175図 遺構外出土土製品 (2)

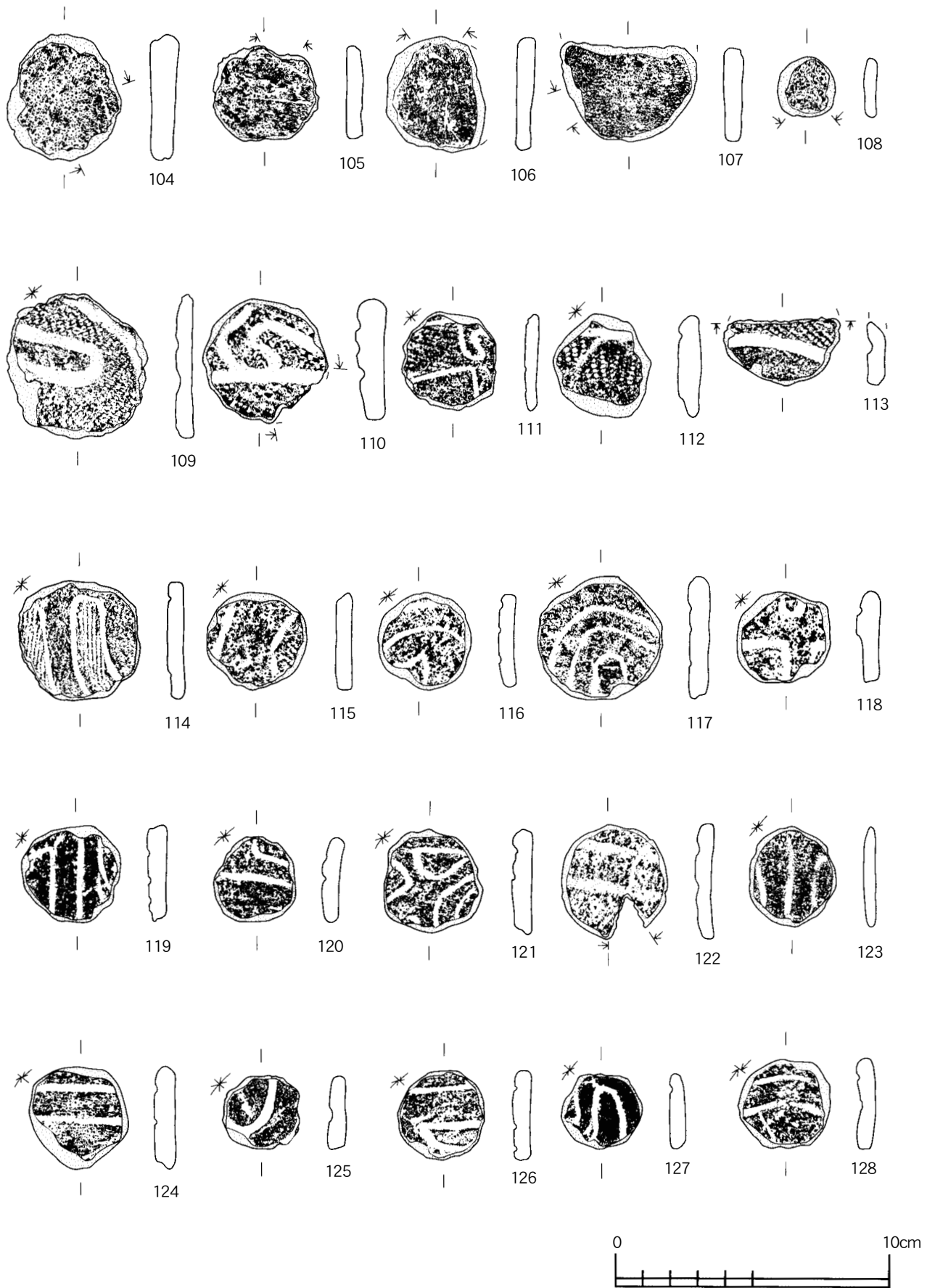


第176図 遺構外出土土製品 (3)

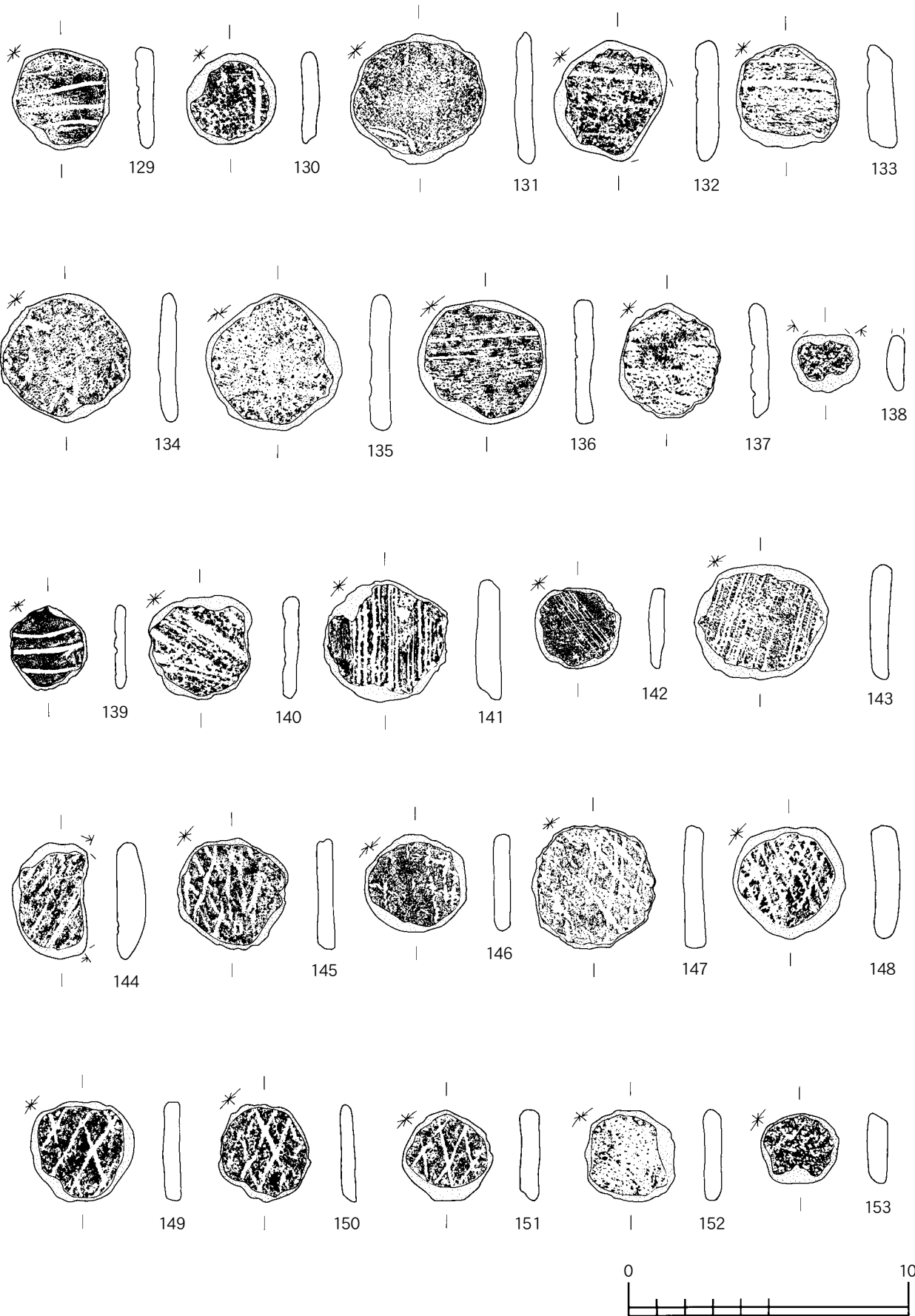


第177図 遺構外出土土製品 (4)

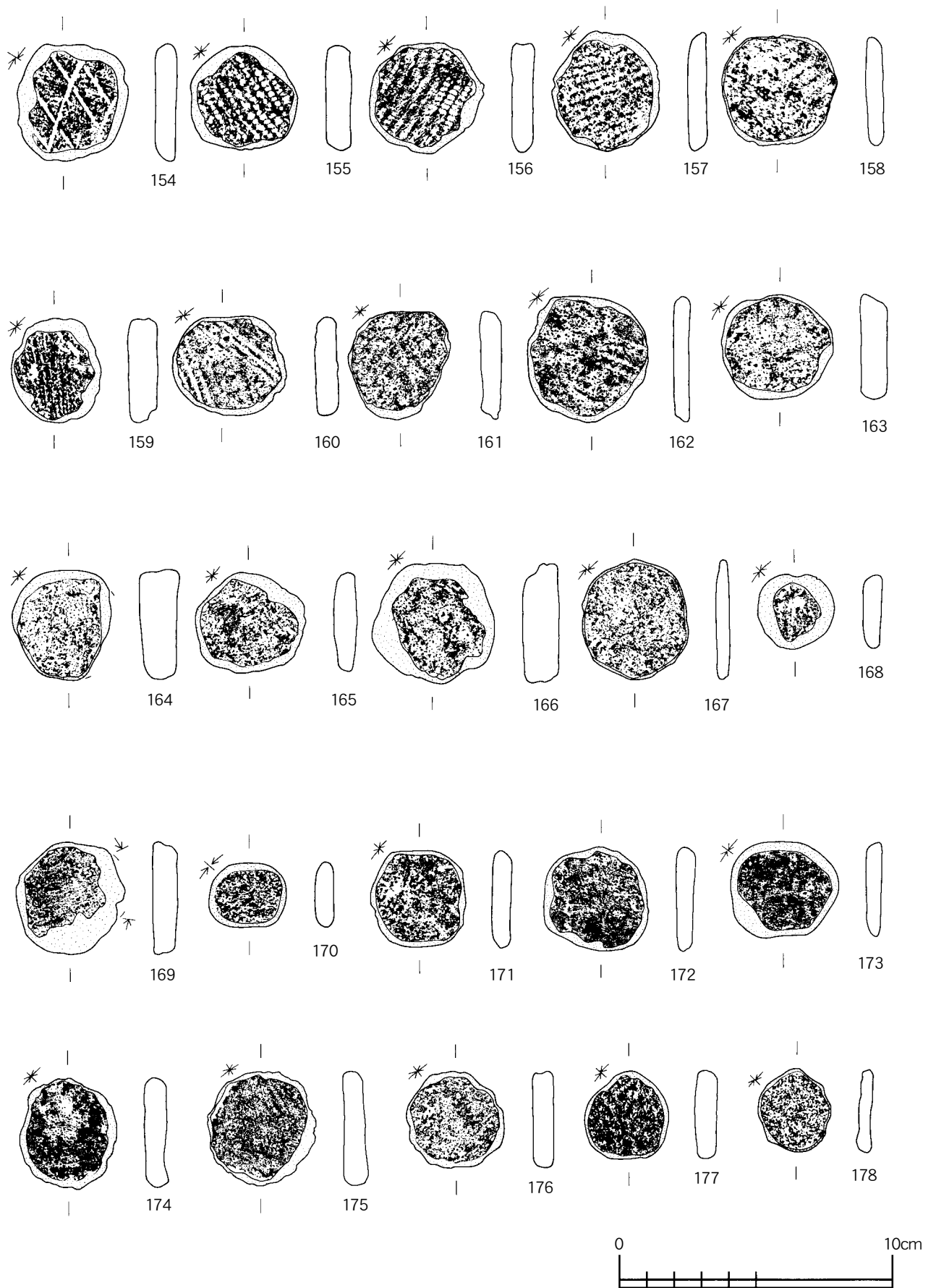




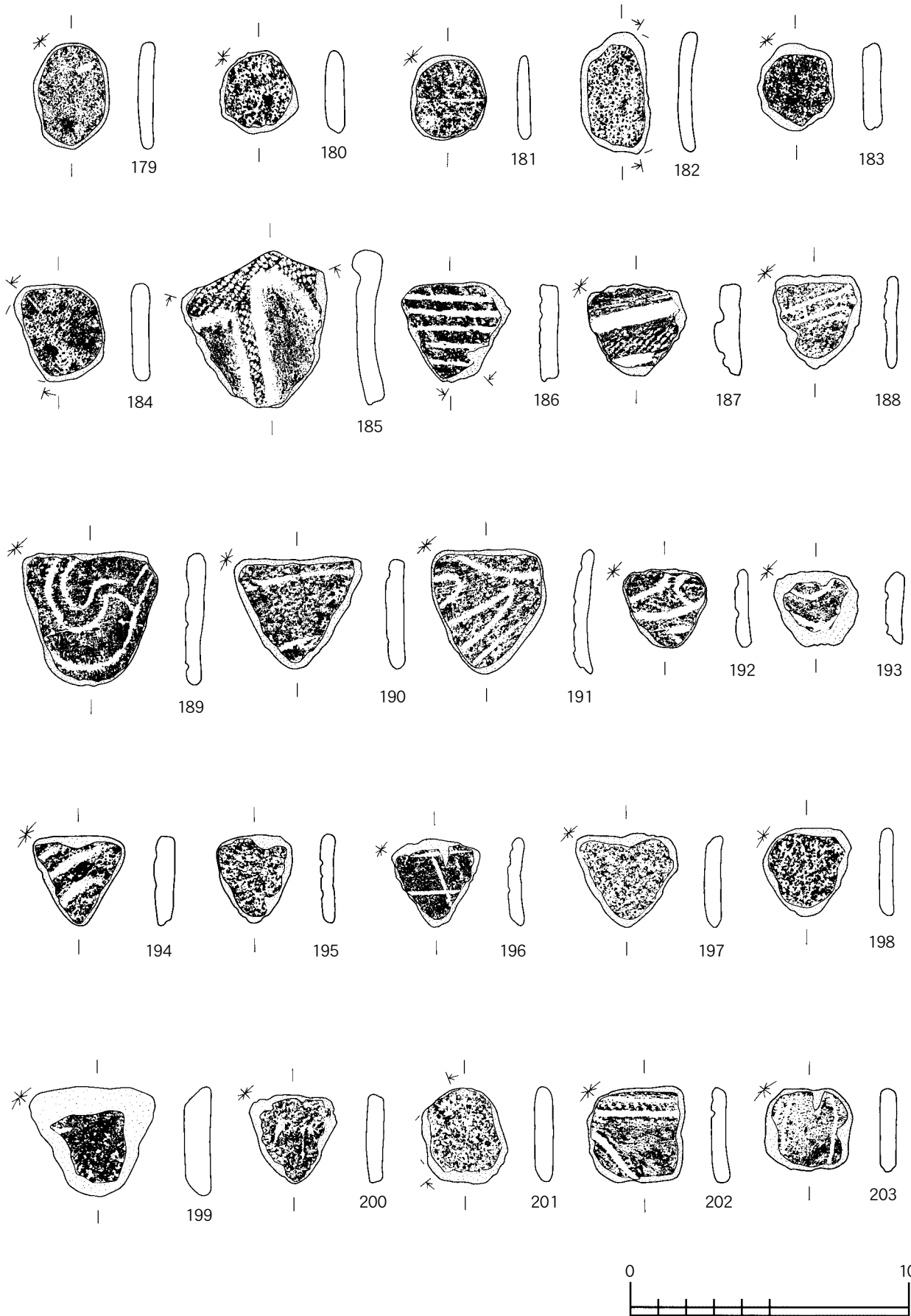
第178図 遺構外出土土製品 (5)



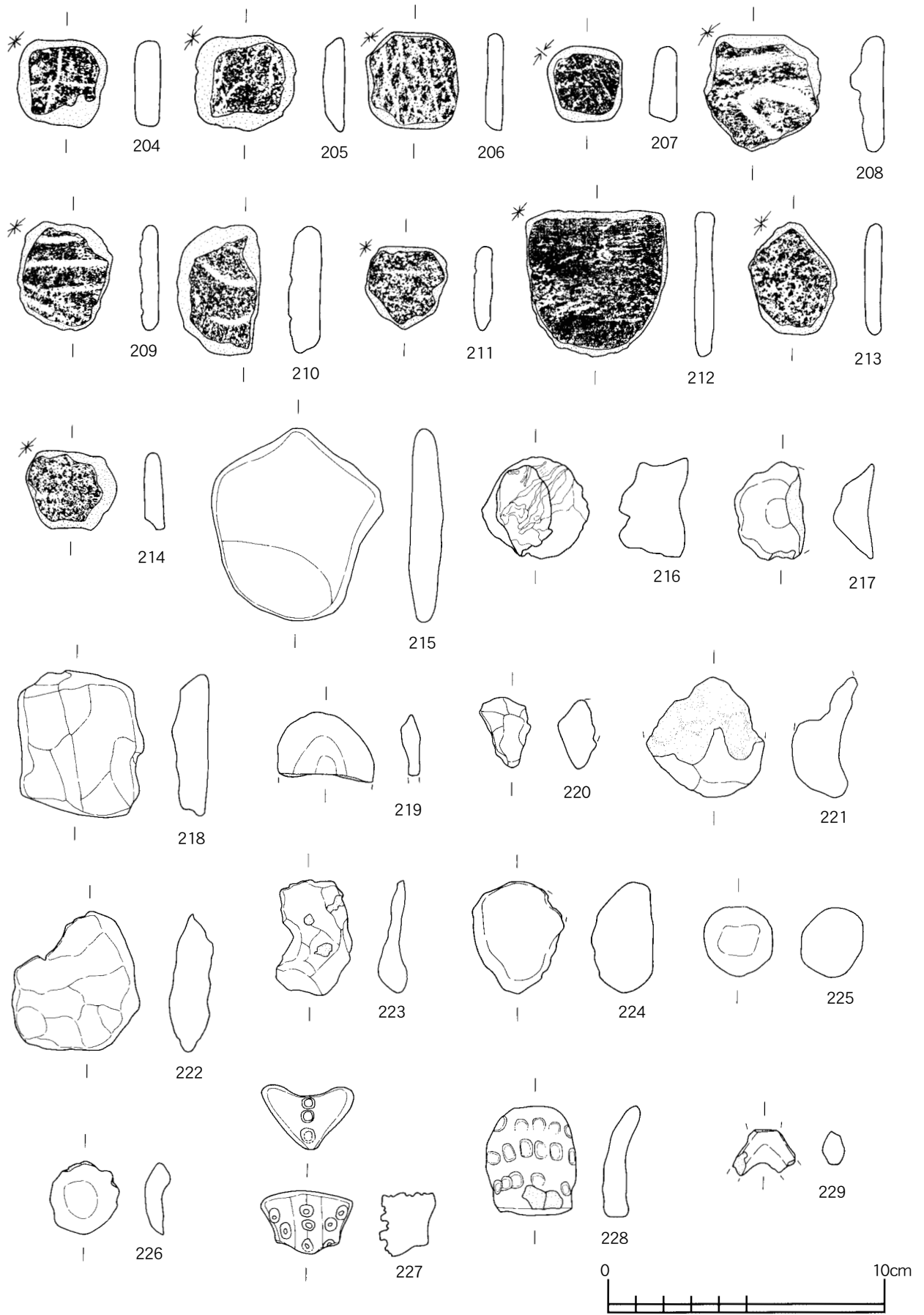
第179図 遺構外出土土製品 (6)



第180図 遺構外出土製品 (7)



第181図 遺構外出土土製品 (8)



第182図 遺構外出土製品 (9)

#### 4. 石製品

本調査で出土した石製品は、遺構内9点、遺構外157点、計166点である。出土した石製品の種別、数量は下表のとおりである。なお、平成10年度報告（青森市教育委員会 2001 第56集 『稲山遺跡発掘調査報告書』）において細分されているものについては、同様の細分を行い、記述することとする。

種 別	遺 構 内	遺 構 外	合 計
三 角 形 岩 版	2	39	41
円 形 岩 版	1	31	31
そ の 他 の 岩 版		14	14
岩 版 関 係 資 料		28	28
有 孔 石 製 品	3	18	21
球 状 石 製 品		2	2
碗 状 石 製 品		3	3
線 刻 礫		11	11
採 集 石 製 品	2		2
軽 石		8	8
そ の 他 の 石 製 品	1	3	4
合 計	9	157	166

三角形岩版（第68図1、3、第183図1～21、第184図22～39）

平面形が三角形、あるいは三角形に近い形状を呈する岩版である。遺構内から2点、遺構外から39点、計41点が出土している。

##### [ 破損状況 ]

完形品は、全体の2.4%、欠損ないし剥離するものが97.6%と大半を占める。欠損品のうち一部頂角欠損等1/3以下の欠損が29.3%、1/3以上の欠損が36.6%、一部剥離のみでほぼ完形のもの31.7%である。

##### [ 形状 ]

- ・二等辺三角形を呈するもの。53.7%（22点）
- ・正三角形を呈するもの。2.4%（1点）
- ・台形に近い形状を呈するもの。2.4%（1点）
- ・楕円形に近い形状を呈するもの。2.4%（1点）
- ・蒲鉾形を呈するもの。0.0%（0点）
- ・不明のもの。39.1%（16点）

##### [ 加工状況 ]

表面が球状に研磨されるもの11点、平滑に研磨されるもの30点である。

##### [ 文様 ]

三角形岩版に見られる基本的な5種類の単位文様（児玉 1997）は以下の通りである。

- ・斜位直線：平行する刻線が斜めに施される。
- ・弧状線：平行する刻線が弧状に施される。
- ・重弧状線：上記の弧状線の上に、もう1つの平行する弧状線が施される。

- ・ブーメラン状刻線：2条の刻線の端部が連結しており、ブーメラン状に施される。
- ・渦巻状刻線：渦巻状の刻線が施される。

これら単位文様の組み合わせにより本遺跡の三角形岩版は細分されており、細分毎に以下に示す。

- a類：無文のもの。58.8%（24点）
- b類 - 1：弧状線を右縁辺部に配置するもの。2.4%（1点）
  - 2：弧状線を左縁辺部に配置するもの。2.4%（1点）
  - 3：弧状線を上縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 4：弧状線を左右対称に配置するもの。0.0%（0点）
  - 5：縁辺部全周にわたり弧状線を配置するもの。2.4%（1点）
- c類：斜位直線が左右に交差するもの。0.0%（0点）
- d類 - 1：右傾の斜位直線が施されているもの。4.9%（2点）
  - 2：左傾の斜位直線が施されているもの。2.4%（1点）
- e類 - 1：右傾の斜位直線と右縁辺部に弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：左傾の斜位直線と右縁辺部に弧状線を配置するもの。2.4%（1点）
- f類 - 1：右傾の斜位直線と左縁辺部に弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：左傾の斜位直線と左縁辺部に弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
- g類 - 1：右傾の斜位直線と左右縁辺部に弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：左傾の斜位直線と左右縁辺部に弧状線を配置するもの。2.4%（1点）
- h類 - 1：右傾の斜位直線と縁辺部全周にわたり弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：左傾の斜位直線と縁辺部全周にわたり弧状線を配置するもの。0.0%（0点）
- i類 - 1：重弧状線を右縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：重弧状線を左縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 3：重弧状線を上縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 4：重弧状線を左右対称に配置するもの。0.0%（0点）
  - 5：縁辺部全周にわたり重弧状線を配置するもの。2.4%（1点）
  - 6：重弧状線と弧状線を縁辺部に配置するもの。4.9%（2点）
- j類 - 1：右傾の斜位直線と重弧状線を右縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 2：右傾の斜位直線と重弧状線を左縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 3：左傾の斜位直線と重弧状線を右縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
  - 4：左傾の斜位直線と重弧状線を左縁辺部に配置するもの。0.0%（0点）
- k類：ブーメラン状刻線を施すもの。0.0%（0点）
- l類 - 1：渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
  - 2：右傾の斜位直線に渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
  - 3：左傾の斜位直線に渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
- m類 - 1：弧状線、重弧状線、および渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
  - 2：右傾の斜位直線と弧状線、重弧状線および渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
  - 3：左傾の斜位直線と弧状線、重弧状線および渦巻状刻線を施すもの。0.0%（0点）
- x類：分類不能および不明のもの。14.6%（6点）

結果、無文のa類が半数以上を占める。また、文様をもつものでは、d類 - 2、i類 - 6が若干多く見られる。

[材質] 石質は、凝灰岩56.4% (22点)、泥岩38.4% (15点)、緑色凝灰岩2.6% (1点)、頁岩2.6% (1点)である。

円形岩版 (第68図4、第185図40~63、第186図64~70)

平面形が円形を呈する岩版である。遺構内から1点、遺構外から31点、計32点が出土している。

[破損状況] 完形品3.1% (1点)、一部欠損37.5% (12点)、約半分欠損46.9% (15点)、一部残存12.5% (4点)である。

[加工状況]

a類：表裏両面および側面に平滑的な研磨を施し、断面形が長方形および台形に近い形状を呈するもの。96.9% (31点)

b類：表裏両面に平滑的な研磨を施し、側面が丸みを帯びているもの。0.0% (0点)

c類：周縁のすべてを打ち欠きによって整形し、表裏両面に平滑的な研磨を施すもの。0.0% (0点)

d類：周縁の一部を打ち欠きによって整形し、表裏両面に平滑的な研磨を施すもの。3.1% (1点)

e類：周縁を打ち欠きと研磨によって整形し、表裏両面に平滑的な研磨を施すもの。0.0% (0点)

f類：表面を球状、裏面を平滑的に研磨し、断面形が蒲鉾状を呈するもの。0.0% (0点)

[材質] 石質は、凝灰岩87.4% (28点)、緑色凝灰岩6.3% (2点)、泥岩6.3% (2点)である。

その他の岩版 (第186図71~84)

平面形が三角形および円形以外の岩版である。遺構外から14点が出土している。

形状は、楕円形ないし不整楕円形を呈するもの5点、方形を呈するもの4点、三角形を呈するもの1点、不整形を呈するもの2点、不明なもの2点である。

石質は、凝灰岩61.5% (8点)、泥岩30.8% (4点)、緑色凝灰岩7.7% (1点)である。

岩版関係資料 (第187図85~104、第188図105~112)

岩版の製作段階における破片、破損資料、または加工途中の資料などである。本調査では、遺構外から28点が出土した。半割されたもの1点 (第187図85)、周囲に打ち欠きが認められるもの27点 (第187図86~104、第188図105~112)で、表裏面には研磨痕は特に認められない。

石質は凝灰岩35.7% (10点)、安山岩25.0% (7点)、頁岩14.3% (4点)、石英安山岩10.7% (3点)、変朽安山岩7.1% (2点)、緑色凝灰岩3.6% (1点)、泥岩3.6% (1点)である。

有孔石製品 (第22図3、第68図5、6、第188図113~130)

孔を有する石製品である。遺構内から3点、遺構外から18点、計21点が出土している。

穿孔された人工的な孔を有するものと、孔を有する自然礫とが見られる。なお、後者は加工痕が見られず、いわゆる製品では無いが、孔を有する観点から選択・搬入された可能性を考慮し、本項で記述することとする。

人工的な孔を有するものでは、楕円形を呈するもの3点 (第188図114、116、117)、円形を呈するも



の1点(第188図113)、半円形を呈するもの1点(第188図115)が認められた。うち穿孔が1個所のもの4点、穿孔が5個所でうち貫通孔が1個所のもの1点(第188図116)である。

孔を有する自然礫では、形状は多様であるが、おおむね円形及び不整円形のもの(第22図4)、おおむね楕円形および不整楕円形のもの(第68図5、第188図118～123、第189図124～127、129)が大半を占め、その他不整形のもの(第68図6、第189図128、130)が認められる。

石質は、凝灰岩52.3%(11点)、泥岩23.8%(5点)、頁岩9.5%(2点)、安山岩4.8%(1点)、凝灰角礫岩4.8%(1点)、玢岩4.8%(1点)である。

#### 球状石製品(第189図131、132)

球状に整形している石製品である。遺構外から2点が出土している。

石質は、泥岩2点である。

#### 碗状石製品(第189図133～135)

球状の凹部を有する石製品である。遺構外から3点が出土している。

石質は、凝灰岩1点、泥岩1点、瑪瑙1点である。

#### 線刻礫(第190図136～146)

線刻が施されている礫である。遺構外から11点が出土している。

石質は、凝灰岩36.4%(4点)、泥岩36.4%(4点)、安山岩18.1%(2点)、石英安山岩9.1%(1点)である。

#### 採集石製品(第22図5、第68図2)

特異な形態を呈する自然礫で、縄文人が製品もしくは道具として意図的に採集してきたと考えられるものである。なお、これらは、加工痕が見られず、いわゆる「製品」では無いが、本遺跡のこれまでの調査報告書で、同様のものを「採集石製品」の名称で報告している点、また、それらには一部加工痕の認められるものも含まれている点から、今回も同じ名称の項で記述することとする。遺構内から2点が出土している。おおむね瓢箪形を呈している。

石質は瑪瑙である。

#### 軽石石製品(第191図147～154)

軽石を素材とし加工しているものである。

いずれも一部に滑らかな平坦な面が見られる。

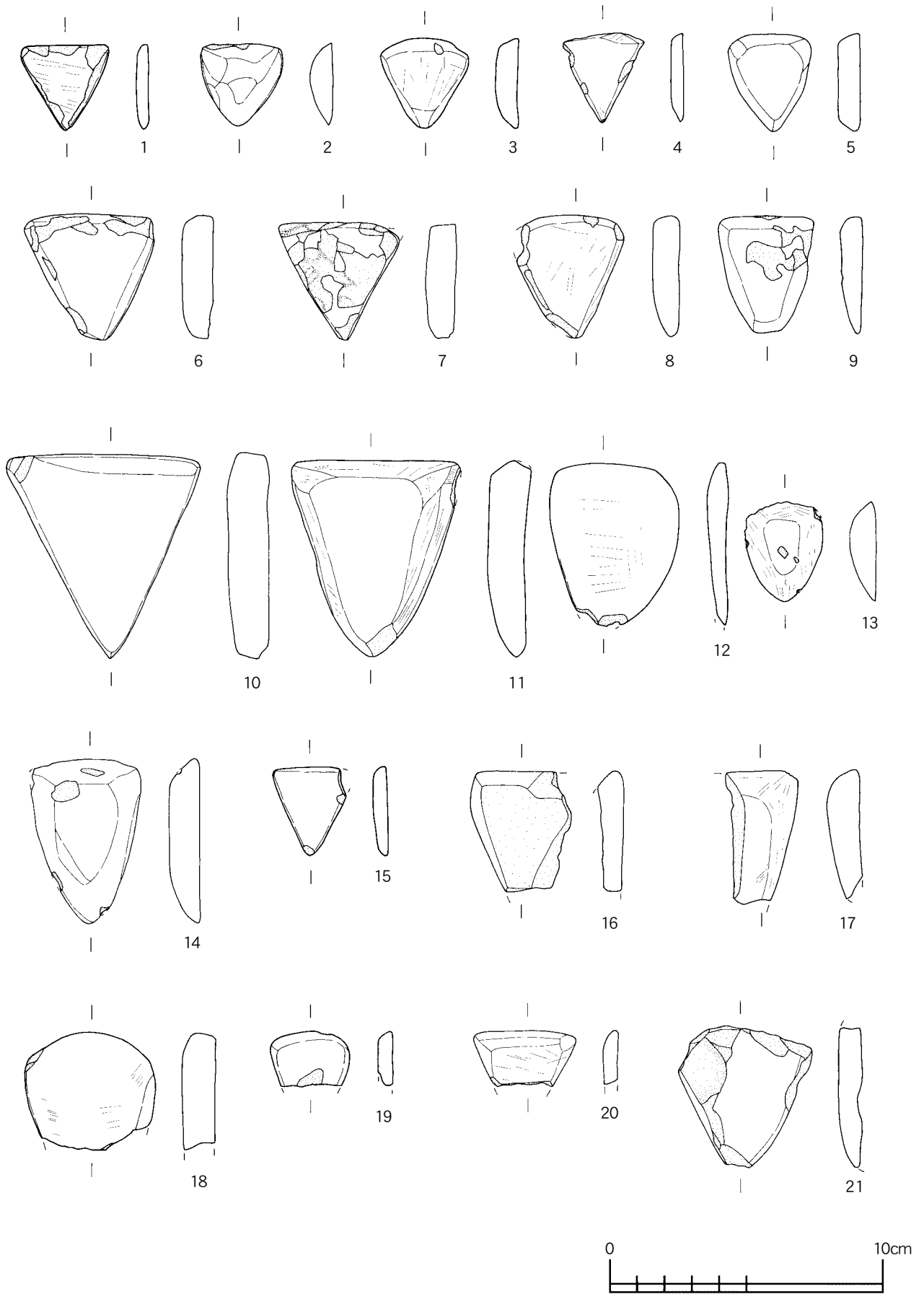
石質は軽石である。

#### その他の石製品(第22図4、第191図155～157)

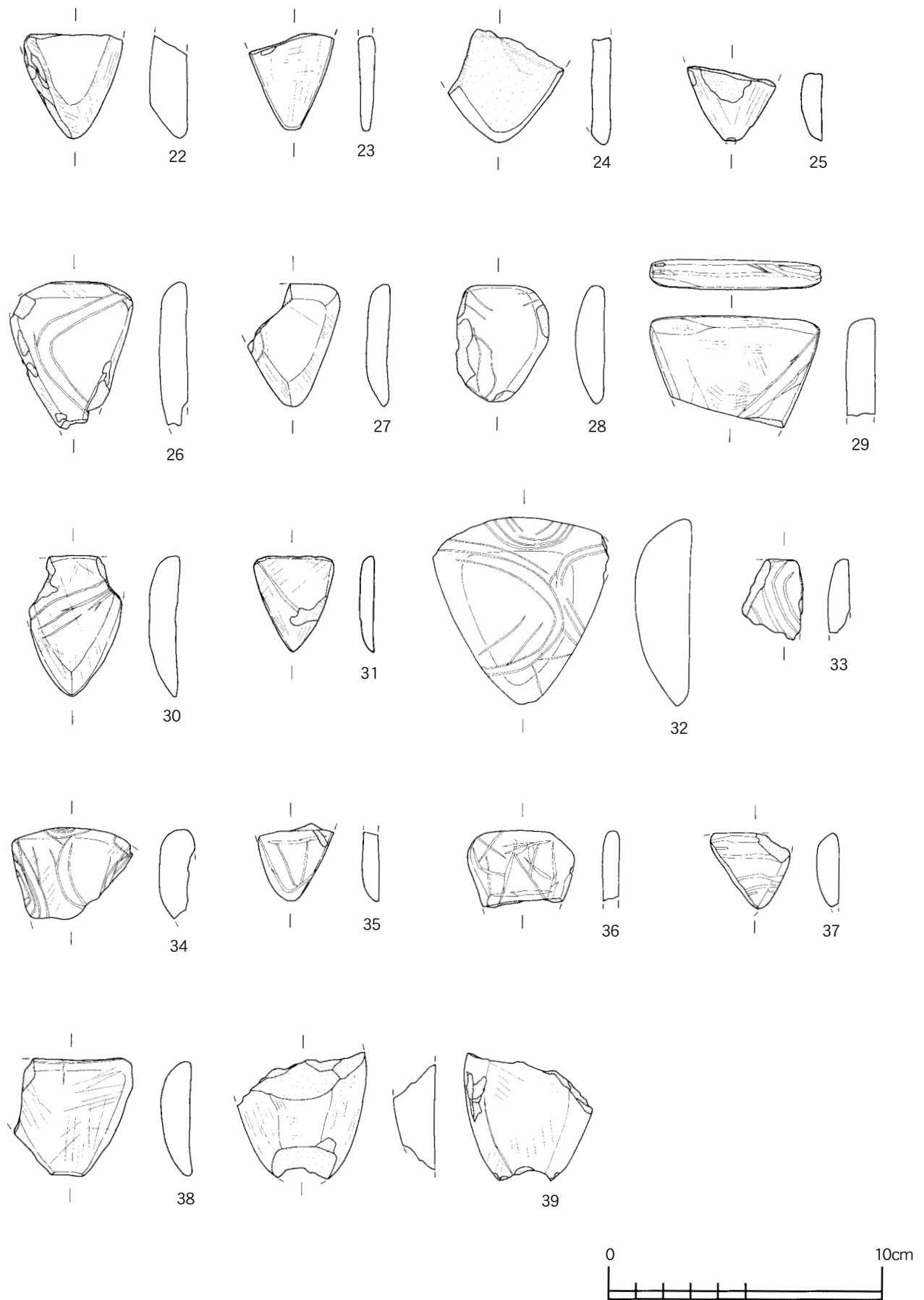
上記に含まれないものを一括した。遺構内から1点、遺構外から3点、計4点が出土している。

礫の平坦面に部分的に研磨痕が認められるもの(第22図4、第191図155)、球状に滑らかな面が認められるもの(第191図156)、浅い窪みを作出しているもの(第191図157)などが見られる。

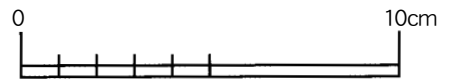
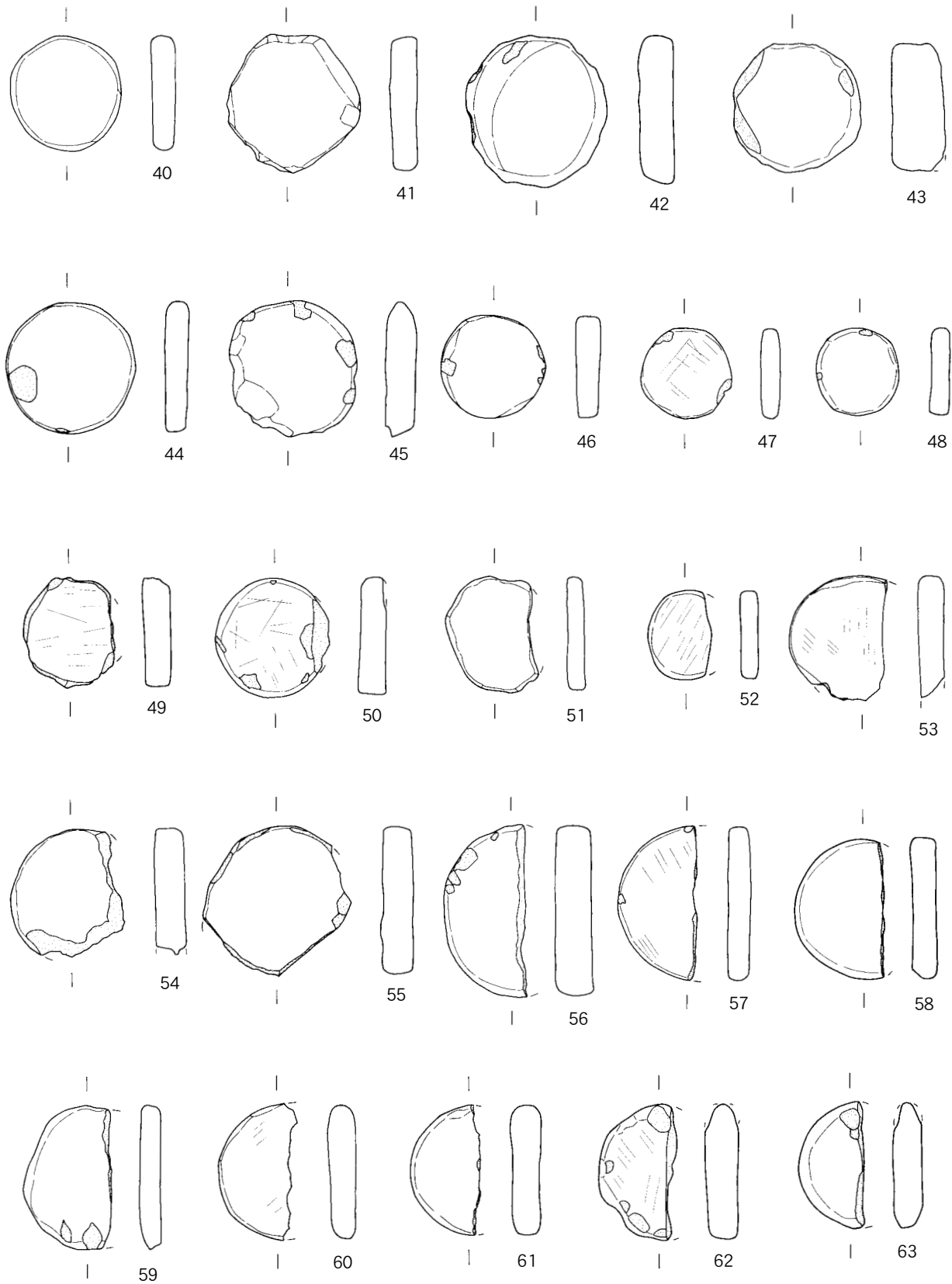
石質は、凝灰岩75.0%(3点)、泥岩25.0%(1点)である。



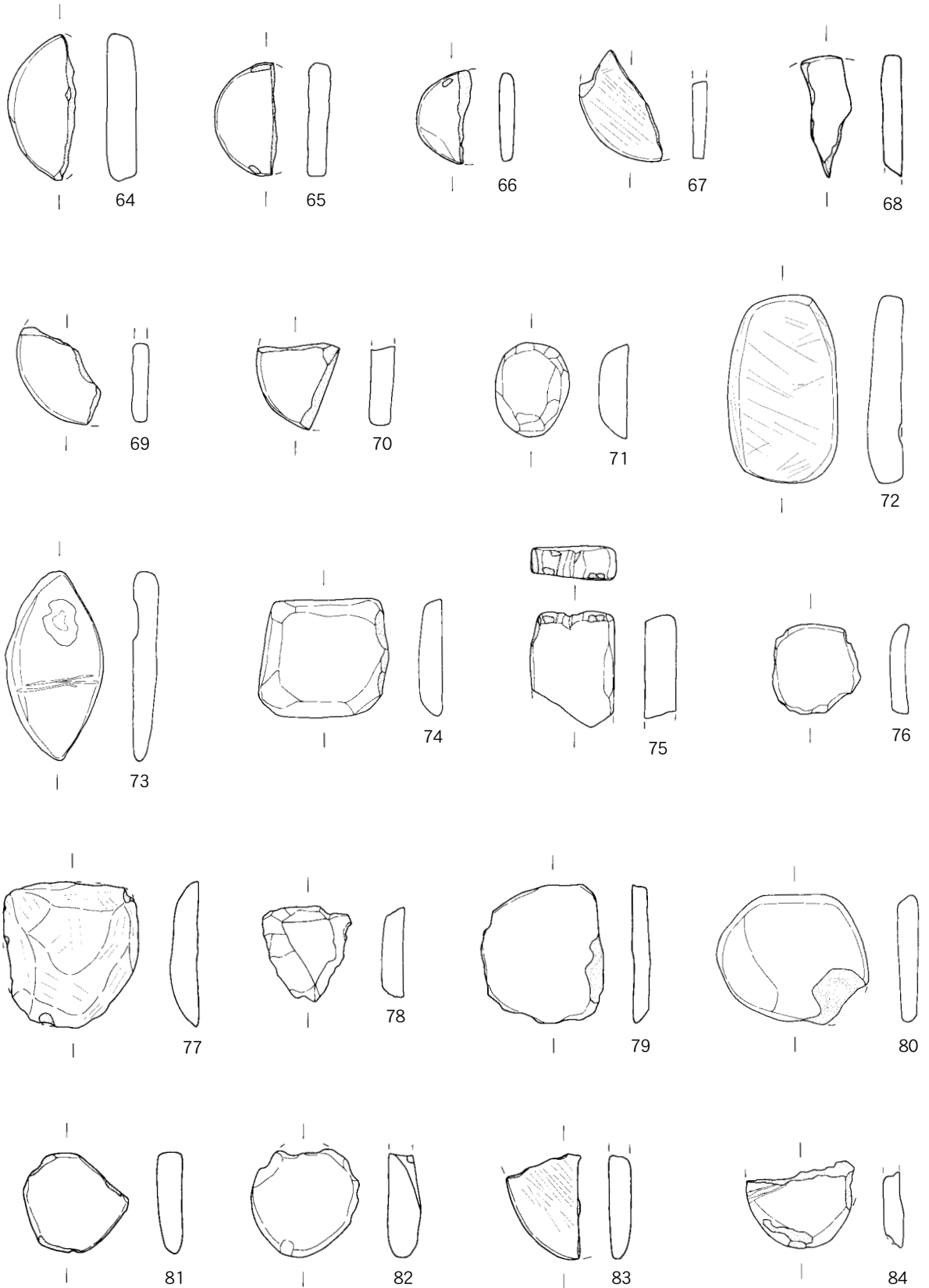
第183図 遺構外出土石製品 (1)



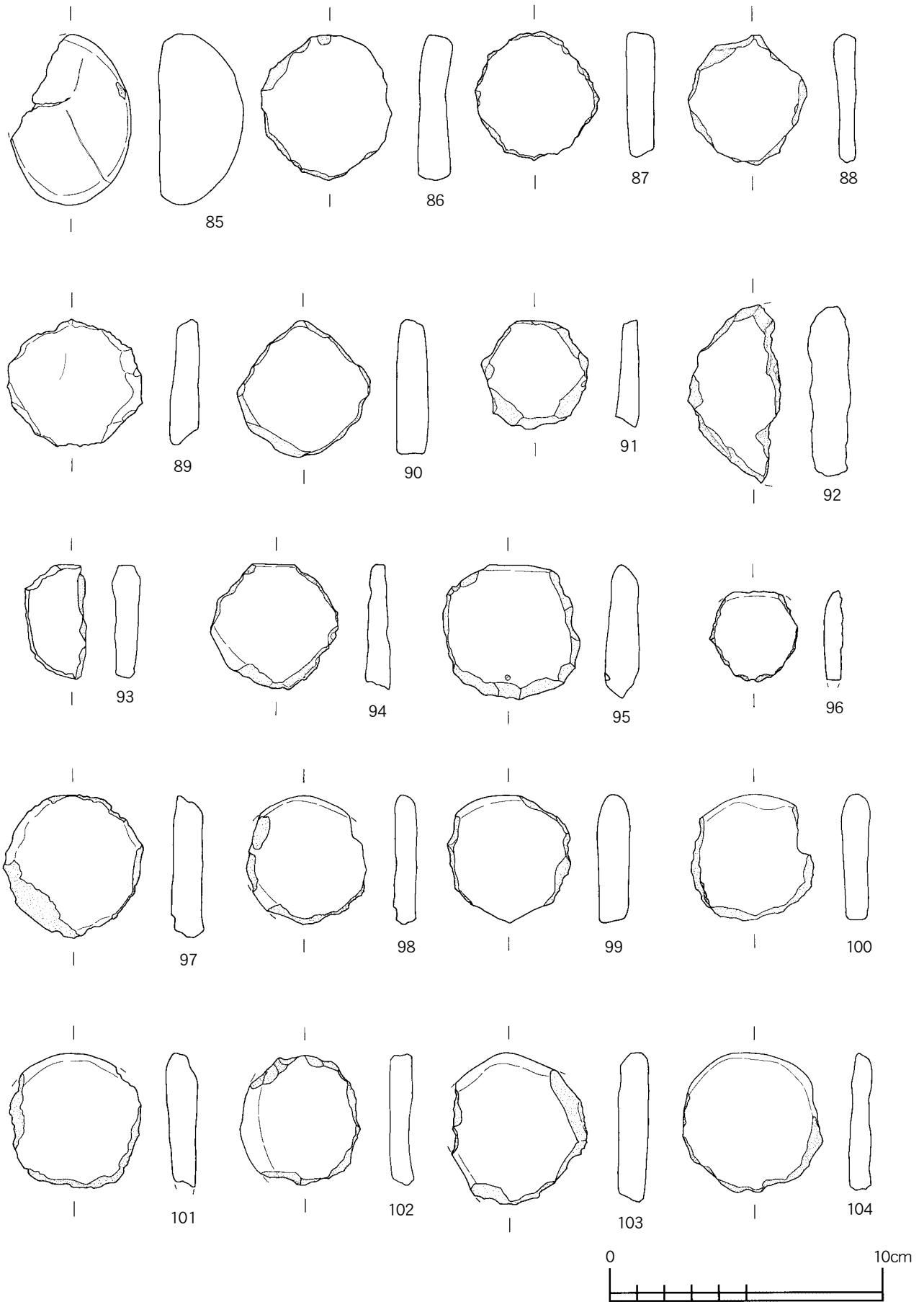
第184図 遺構外出土石製品 (2)



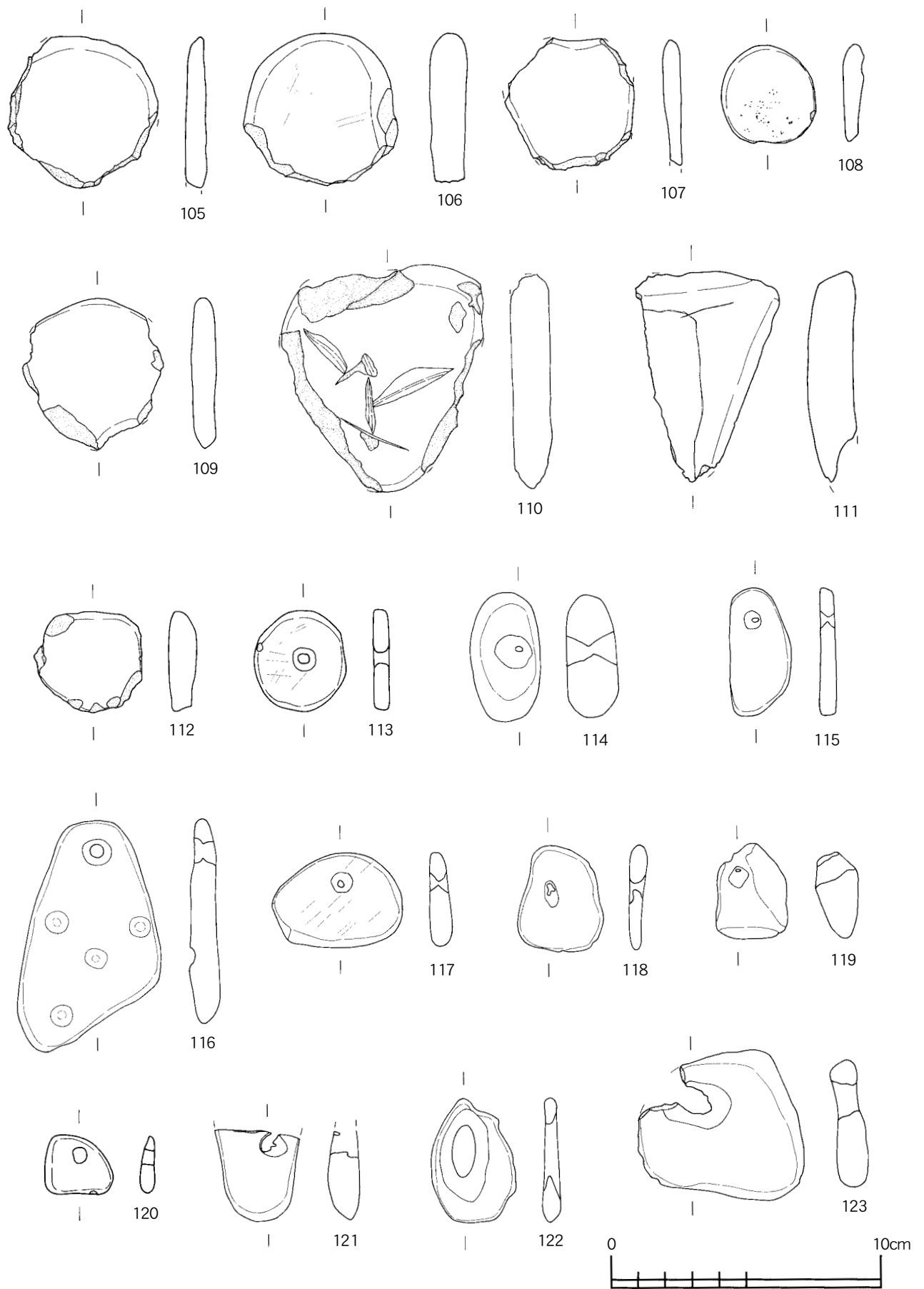
第185図 遺構外出土石製品 (3)



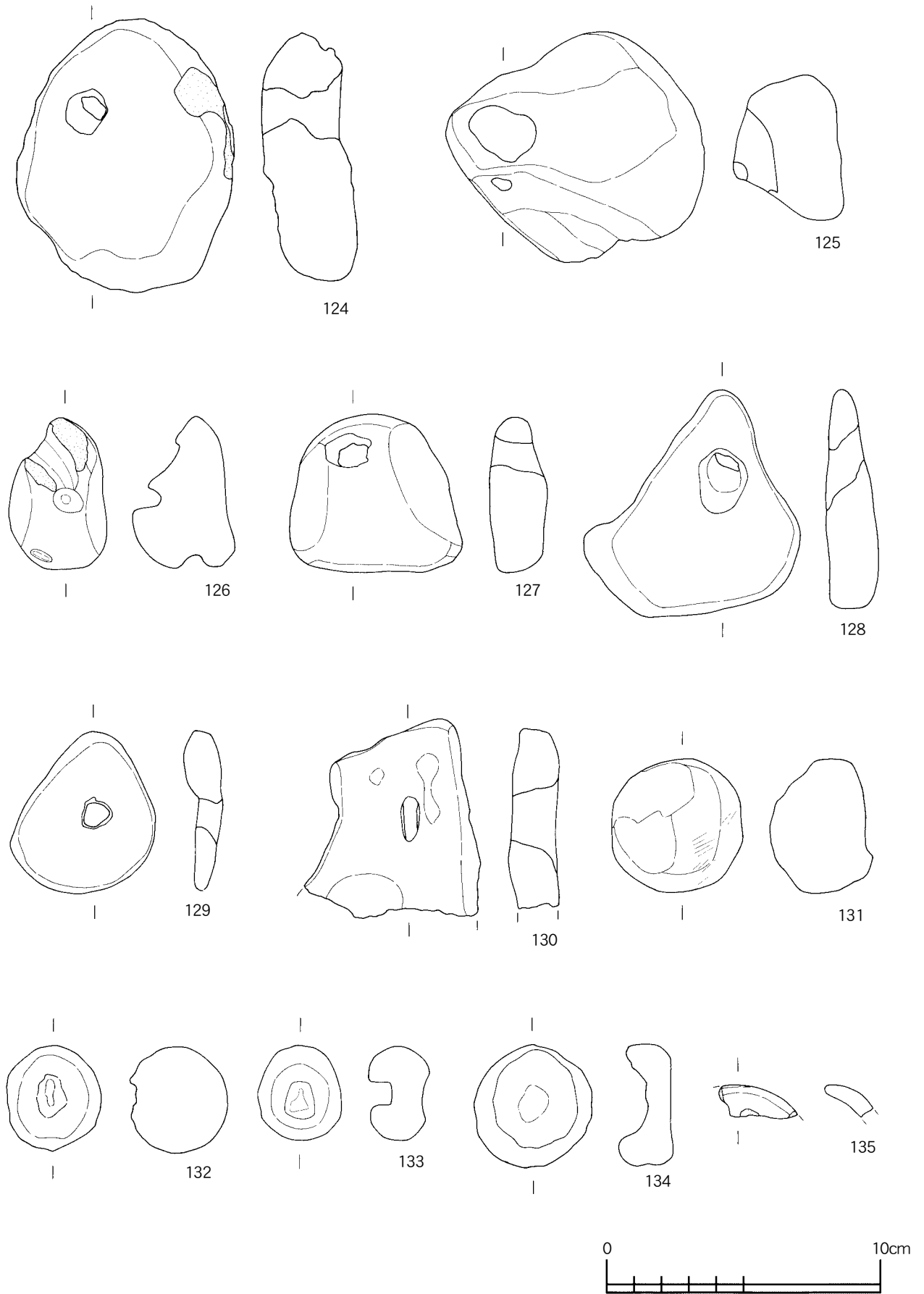
第186図 遺構外出土石製品 (4)



第187図 遺構外出土石製品 (5)

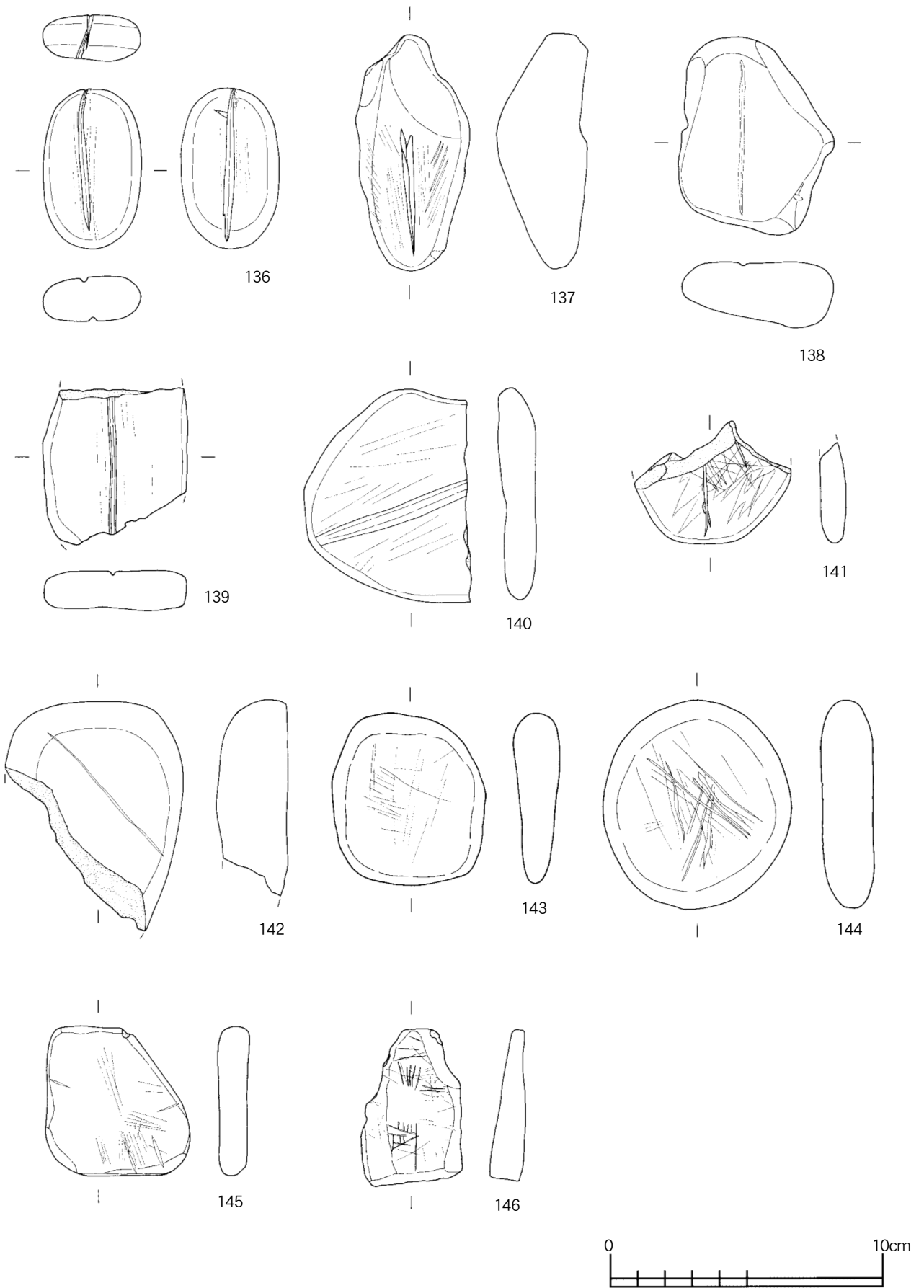


第188図 遺構外出土石製品 (6)

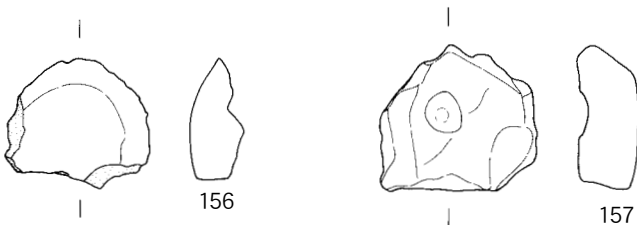
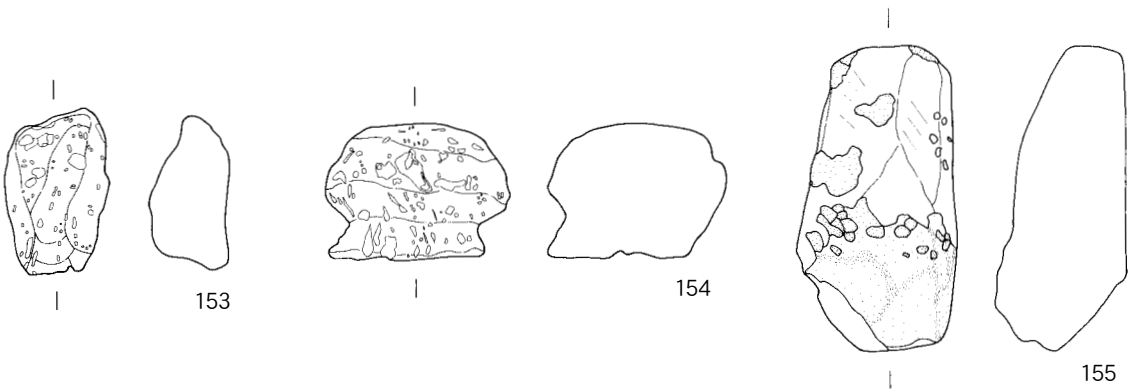
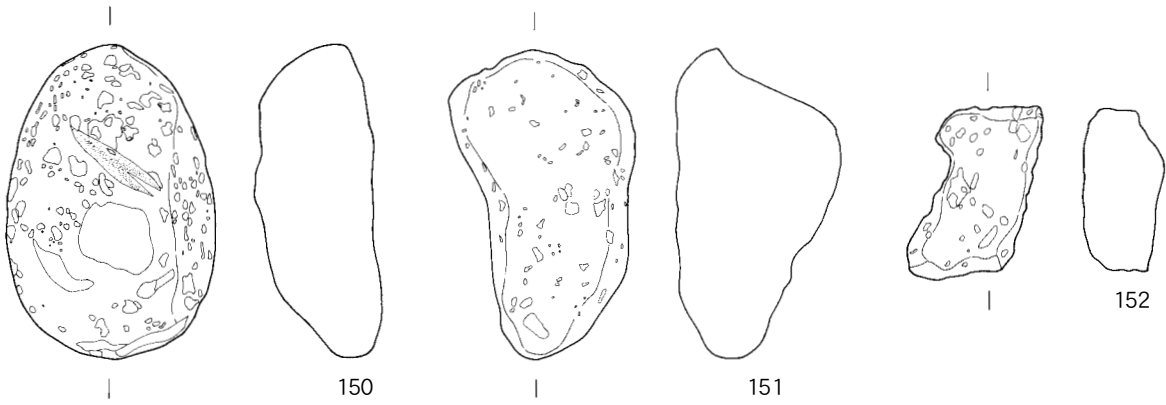
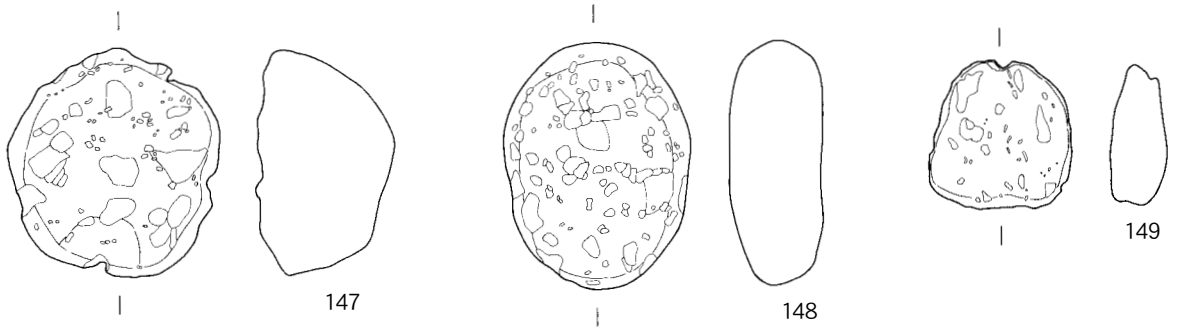


第189図 遺構外出土石製品 (7)





第190図 遺構外出土石製品 (8)



第191図 遺構外出土石製品 (9)

## 平成13・15年度調査のまとめ

稲山遺跡は、青森市諏訪沢字山辺に所在する。

本遺跡は、青森市東部の山地に位置し、砥取山から北東に伸びる小山地の末端部に相当する稲山の南丘陵、標高10～40mに位置する。調査対象区は遺跡の北側にあたり、調査区中央部は、丘陵が一部南に突き出し、台状の地形となっている。西側は緩やかな丘陵、東側は平坦に近い地形である。

本遺跡の発掘調査は、平成10年度より実施しており、平成13年度調査は、第四次調査、平成15年度調査は、第五次調査に相当する。平成13年度調査においては、調査区中央部の台地北側を主体に調査面積580㎡、平成15年度調査においては、調査区中央部の台地西側を主体に調査面積1,173㎡の発掘調査を実施した。

調査の結果、竪穴式住居跡4軒、土坑116基、埋設土器遺構8基を検出した。竪穴式住居跡は、縄文時代前期中葉の時期と思われるもの1軒、縄文時代前期末葉の時期と思われるもの3軒である。土坑は、縄文時代前期と思われるもの30基、前期ないし前期以前と思われるもの2基、前期ないし前期以降と思われるもの2基、縄文時代後期と思われるもの50基、後期ないし後期以前と思われるもの5基、後期ないし後期以降と思われるもの5基、縄文時代と思われるもの1基、時期が不明なもの21基である。埋設土器遺構は、縄文時代前期中葉と思われるもの1基、前期末葉と思われるもの5基、前期後半と思われるもの2基である。

これらの遺構は、縄文時代前期、後期ともにこれまでの調査と同様、調査区中央部の台地上で検出しており、台地を取り囲むように濃密に分布している。平成13年度調査においては、調査区中央部の台地北側の地点においても土坑を検出し、調査区外北側にも土坑が存在することを確認した。また、平成15年度調査においては、調査区中央部台地に隣接する西側の地点において土坑等遺構の分布は散発的となり、遺物もまた、第Ⅰ群土器などについては、遺構分布よりはいくらか遺物の分布は広がるものの、遺構と同様徐々に分布が散発的になっていく状況を確認した。

出土遺物は、土器、石器、土製品、石製品等ダンボール箱換算で計180箱が出土している。検出遺構と同様、調査区中央部の台地上で大半が出土しており、中央部から距離を置くに従い分布の密度が薄くなる。出土土器は、第Ⅰ群、第Ⅱ群土器である。第Ⅰ群土器では、円筒下層b式土器、円筒下層d式土器が、第Ⅱ群土器では、後期初頭の土器及び十腰内式土器がそれぞれ主体的に出土している。石器は、遺構内外より剥片石器1,067点、石斧24点、礫石器414点、水晶39点、計1,544点が出土している。土製品、石製品では、土器片利用土製品や三角形岩版、円形岩版などが比較的出土点数が多く、これはこれまでの調査と同様の傾向である。

本遺跡の発掘調査はこれまで平成10年度から平成15年度の五次にわたり実施しており、今年度で調査対象区の調査を全て終了した。

最後になりましたが、本遺跡の現地調査、整理・報告書刊行作業にわたり、ご指導ご協力を賜った関係各位に深くお礼を申し上げます。

## 引用・参考文献

- |              |      |       |                               |
|--------------|------|-------|-------------------------------|
| 青森県教育委員会     | 1978 | 第38集  | 『熊沢遺跡発掘調査報告書』                 |
| 青森県教育委員会     | 1987 | 第103集 | 『大石平遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森県立郷土館      | 1995 | 第35集  | 『木造町田小屋野貝塚』                   |
| 青森市教育委員会     | 1996 | 第30集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 1997 | 第35集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 1998 | 第36集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 1999 | 第40集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 2000 | 第48集  | 『熊沢遺跡発掘調査報告書』                 |
| 青森市教育委員会     | 2000 | 第50集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 2001 | 第55集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 2001 | 第56集  | 『稲山遺跡発掘調査報告書』                 |
| 青森市教育委員会     | 2002 | 第60集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市教育委員会     | 2002 | 第62集  | 『稲山遺跡発掘調査報告書』                 |
| 青森市教育委員会     | 2002 | 第63集  | 『稲山遺跡発掘調査概報』                  |
| 青森市教育委員会     | 2003 | 第66集  | 『稲山遺跡発掘調査報告書』                 |
| 青森市教育委員会     | 2003 | 第70集  | 『小牧野遺跡発掘調査報告書』                |
| 青森市蚩沢遺跡発掘調査団 | 1979 |       | 『蚩沢遺跡』                        |
| 児玉大成         | 1997 |       | 「三角形岩版について」『青森県考古学』10 青森県考古学会 |
| 成田滋彦         | 1989 |       | 「入江・十腰内 式土器様式」『縄文土器大観』4 小学館   |
| 三宅徹也         | 1989 |       | 「円筒土器下層様式」『縄文土器大観』1 小学館       |
| 村越 潔         | 1974 |       | 『円筒土器文化』 雄山閣                  |

# 觀察表・計測表





図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)		石質	分類	備考		
	遺構番号	整理番号		長さ	厚さ				重量	
21-52	27住	-3	床直	142.0	70.0	33.0	444.0	石・安 砂層陶類	2	E
21-53	27住	-4	覆土	91.0	81.0	37.0	392.0	石・安 半円	1	F
	27住	-6	第5層	28.4	29.5	6.4	6.6	珪・頁 不定形	1	F

第4表 遺構内(竪穴式住居跡)出土土製品観察表

図版番号	種別	出土地点	層位	計測値 (cm, g)		石質	備考・その他の計測値 (cm, g)
				長さ	重量		
22-1	土器片利用土製品	24住	覆土	3.1	0.6	7.1	瓶文
22-2	三二子ユア土器	25住	覆土	3.6	0.6	48.0	口径 × 器高7.0 × 底径3.2, 瓶文

第5表 遺構内(竪穴式住居跡)出土石製品観察表

図版番号	種別	出土地点	層位	計測値 (cm, g)		石質	備考・その他の計測値 (cm, g)
				長さ (cm)	重量 (g)		
22-3	有孔石製品	24住ピット24	覆土	6.3	5.2	78.7	安
22-4	その他の石製品	25住	覆土	5.3	0.8	24.8	泥
22-5	採集石製品	27住	覆土	2.2	1.1	5.2	瑪

第6表 遺構内(土坑)出土土器観察表(1)

図版番号	遺構名	層位	部位等	器形	位置	文様	備考
40-2	1322土	第5層	口~底	深鉢	口~底	口縁・R 単結(横) 脚・R 単結(縦)	-5a
40-3	1333土	第2層	口~脚	深鉢	口~脚	口唇・R L 単結(横) 口縁・R 単結(横・斜) L R (前々多) 撰(横・斜) 脚・結東第一種(R L・L R 横)	-5a
40-4	1333土	第2層	口~底	深鉢	口~底	口唇・L R (縦) 口縁・L R (前々多) 撰(横・斜) R 単結(横・斜) 脚上・結東第二種(R L・L R 横) 脚・R 多級(縦)	-5a
41-5	1333土、1338土	1333土・覆土、1338土・第1層	口~脚	深鉢	口~脚	平坦口縁・無文	-11
41-6	1334土	第4層	脚~底	深鉢	脚~底	脚・L 多輪結糸依(縦)	-6
41-7	1334土	第5層	脚~底	深鉢	脚~底	脚・R 多輪結糸依(縦)	-6
41-8	1334土	第15層	口~底	深鉢	口~底	口縁・L + R 撰(横・斜) 縦) 貼付隆帯、刺突(棒状工具) 横・縦) 脚上・R 結回(横) 脚・L 多級(縦)	-5a
41-9	1337土	覆土	脚~底	壺	脚~底	沈線(蛇行文) R L	-3
41-10	1337土	第4層	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・組通突起、沈線(蛇行文) L R	-3
41-11	1338土	覆土	口~脚	鉢	口~脚	平坦口縁・沈線(凹形文、槽形文、波状文) 貫通孔	-4
42-12	1338土	第2.1層、覆土	口~底	壺	口~底	平坦口縁・無文	-11
42-13	1342土、1344土	覆土	口~底	深鉢	口~底	平坦口縁・沈線(方形文、槽形文)	-4
42-14	1342土	覆土	口~底	浅鉢	口~底	平坦口縁・沈線	-4
42-15	1344土	第5層	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・沈線(凹形文、槽形文、方形文、S字状文) R L	-4
42-16	1345土	第3層	口~脚	鉢	口~脚	平坦口縁・沈線(横線文、曲線文)	-4
42-17	1345土	第5.3.、2層	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・沈線(凹形文、槽形文、連結渦巻文)	-4
42-18	1345土	覆土	脚~底	深鉢	脚~底	無文	-4
43-19	1359土	第4層	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・沈線(凹形文、槽形文) 3本組沈線(渦巻文)	-5
43-20	1359土	第4層	脚	鉢	脚	平坦口縁・沈線(凹形文、槽形文) 3本組沈線(曲線文)	-5
43-21	1359土	第4層、覆土	口~脚	鉢	口~脚	沈線(凹形文、槽形文) 3本組沈線(波状文)	-5
43-22	1359土	第4.3層、覆土	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・沈線(凹形文、槽形文) 3本組沈線(渦巻文)	-5
43-23	1359土	覆土	口~脚	深鉢	口~脚	波状口縁・無文	-11
44-24	1364土	第6層	口~脚	深鉢	口~脚	口縁・刺突(棒状工具) L R 撰(横) R L 撰(横) R 単結(横) 脚・L 単結(A 縦)	-5a
44-25	1373土、1374土、1380土	覆土、第2層覆土	口~底	深鉢	口~底	口縁・L R (横) L R 撰(横・縦) 脚・R L R (横・斜)	-3
44-26	1374土	第3層	脚~底	台付深鉢	脚~底	脚・結東第一種(L R・R L)	-6
44-27	1381土	第7層	口~脚	深鉢	口~脚	口縁・結東第一種(L R・R L 横) 脚・L 単結(縦)	-5a



図版番号	遺構名	層位	器形	部位等	文様	分類	備考
44-28	1386土	覆土	深鉢	口・胴	口縁・R 折・斜・縦2条入貼付隆起 L R(前々多押シ構)入脚・R 単結(縦)	-5a	
44-29	1392土	覆土	深鉢	口・底	口縁・R 折・斜・縦1条入脚・R 単結(縦)	-5a	
45-30	1393土	第2層・覆土	壺	脚・底	5本組沈線(斜線文)	-5	
45-31	1393土	覆土	壺	口	波状口縁・口縁突起部加飾・沈線・隆帯	-8	
45-32	1412土	第1層	深鉢	口・胴	平坦口縁・3本組沈線・格子目文・横線文	-3	
45-33	1412土	第1層	深鉢	口・脚	小波状口縁・沈線・連携渦巻文	-3	
45-34	1412土	第1層	深鉢	口・脚	平坦口縁・沈線・円形文・楕円形文・曲線文	-4	
45-35	1412土	第1層	深鉢	口・脚	波状口縁・細面沈線・横線文・曲線文	-6	
45-36	1421土	第1層	深鉢	脚	柳歯状沈線・横線文・縦線文・斜線文・渦巻文	-6	

第7表 遺構内(土坑)出土土器観察表(2)

図版番号	遺構名	層位	器形	部位等	文様	分類	備考
46-1	942土	第1層	深鉢	脚・R 単結(縦)		-6	
46-2	942土	覆土	深鉢	口唇・L R(構)入口縁・L R 折・斜・縦		-5a	
46-3	942土	覆土	深鉢	口縁・L R(前々多取構)入 R 単結(縦)		-3	
46-4	943土	第4層	深鉢	口縁・R L R(構)入 R L R 押・脚・R 単結(縦)		-3	
46-5	943土	第3層	深鉢	脚・L R(構)		-6	
46-6	943土	第1層	深鉢	口縁・L 折・斜・縦入 R 単結(構)入脚・R 単結(縦)		-3	
46-7	1268土	第1層	深鉢	脚・摩滅により施文不明		-6	
46-8	1268土	第3層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線・楕円形文		-6	
46-9	1270土	第2層	深鉢	脚・R L R(斜)		-6	
46-10	1270土	第2層	深鉢	脚・沈線		-6	
46-11	1270土	第1層	深鉢	口縁・L 折・斜・脚・摩滅により施文不明		-5a	
46-12	1270土	覆土	深鉢	脚・R L R(斜)		-6	
46-13	1285土	覆土	深鉢	口縁・摩滅により施文不明		-6	
46-14	1286土	第1層	深鉢	脚・沈線・楕円形文・三角形文		-4	
46-15	1296土	第1層	深鉢	脚・R 多輪筋依(縦)		-6	
46-16	1299土	第1層	深鉢	口唇・別分直(へら状工具)入口縁・L R 折・斜・縦・刺突棒状工具(横・縦)入脚・結東第一種 L R・R L R(斜)	-5a		
46-17	1303土	第4層	深鉢	口縁・脚部・摩滅により施文不明		-6	
46-18	1303土	第4層	深鉢	脚・R L R(斜)		-6	
46-19	1303土	第2層	深鉢	口縁・R 折・斜・脚・摩滅により施文不明		-5a	
46-20	1303土	第1層	深鉢	脚・R L R(斜)		-6	
46-21	1303土	覆土	深鉢	脚・沈線・楕円形文		-6	
46-22	1303土	覆土	深鉢	脚・沈線		-6	
46-23	1303土	覆土	深鉢	脚・沈線		-6	
46-24	1303土	覆土	深鉢	口縁・R 折・斜・斜入貼付隆起構( R 折・斜)入脚・R L R 折・斜		-5a	
46-25	1303土	覆土	深鉢	口縁・R 折・斜・斜入貼付隆起構( R 折・斜)入脚・R L R 折・斜		-5a	
46-26	1304土	第1層	深鉢	口縁・脚・沈線・格子目文		-8	
46-27	1304土	第1層	深鉢	口縁・平坦口縁・楕円形文・R 丘痕・格子目文		-7	
46-28	1304土	覆土	深鉢	脚・隆帯・沈線		-7	
46-29	1304土	覆土	深鉢	脚・沈線		-7	
46-30	1304土	第1層・覆土	深鉢	脚・沈線・楕円形文・三角形文・連携渦巻文		-4	
46-31	1304土	覆土	深鉢	口縁・L R 折・斜・斜入貼付隆起構( R 折・斜)入脚・R 単結(縦)		-3	
46-32	1304土	覆土	深鉢	口縁・R L R 押・R L R(構)		-3	
46-33	1305土	覆土	深鉢	脚・R L R(斜)		-3	
47-34	1305土	覆土	深鉢	口縁・R R L		-10	
47-35	1305土	覆土	深鉢	口縁・L R 折・斜・縦		-5a	
47-36	1306土	第2層	深鉢	口縁・L R 折・斜・斜入貼付隆起構		-5a	
47-37	1306土	第1層	深鉢	口縁・R 折・斜・斜入貼付隆起構( R 折・斜)入脚・R L R(斜)		-5a	
47-38	1306土	第1層	深鉢	脚・R・L 単結1A(縦)		-6	
47-39	1309土	第1層	深鉢	脚・R L R(斜)		-6	
47-40	1311土	覆土	深鉢	口縁・L R 折・斜・斜入刺突棒状工具入脚・結東第一種 L R・R L R(斜)		-5a	
47-41	1320土	第1層	深鉢	脚・摩滅により施文不明		-6	
47-42	1321土	第3層	深鉢	脚・L R 単結(縦)		-6	
47-43	1321土	第1層	深鉢	脚・沈線・連携渦巻文		-3	
47-44	1321土	第1層	深鉢	脚・L R 単結(縦)		-6	
47-45	1321土	覆土	深鉢	口唇・L R(構)入口縁・L R 折・斜・縦・脚・結東第一種 L R・R L R(前々多)入脚・L R 単結(縦)		-5a	

図庫番号	遺構名	層位	器形	文様	分類	備考
47-46	1322土 第5層	深鉢	口縁・L R(横) R L(縦) 脚・R 単結(縦)	- 3		
47-47	1323土 第1層	深鉢	脚・沈線・R L(縦)			赤色顔料付着
47-48	1323土 第1層	深鉢	口縁・平坦口縁・L R(縦)	- 10		
47-49	1323土 第1層	深鉢	脚・R 多軸渦糸(縦)	- 6		
47-50	1324土 第2層	深鉢	脚・底・R 単結(縦)	- 6		
47-51	1324土 覆土	深鉢	脚・L R 単結(縦)	- 6		
47-52	1326土 第7層	深鉢	脚・沈線			
47-53	1326土 第7層	深鉢	脚・平坦口縁・L R(縦)	- 6		
47-54	1326土 第7層	深鉢	脚・R L(斜)			
47-55	1326土 第6層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線(槽円形文)			
47-56	1326土 第6層	深鉢	口縁・波状口縁・沈線			
47-57	1326土 第6層	深鉢	口唇・割貫 半割竹管状工具 口縁・R 単結(横) 横・結束第一種(L R・R L) 脚(R L(斜))	- 5a		
47-58	1326土 第4層	深鉢	脚・沈線・R L(縦)			
47-59	1326土 第4層	深鉢	脚・R 単結(縦) 格子目文)	- 7		
47-60	1326土 第4層	深鉢	脚・R L R(斜)	- 6		
47-61	1326土 第4層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線・R L(縦)			
47-62	1326土 第2層	深鉢	口唇・沈線・口縁・平坦口縁・沈線(横線文・C字状文)			
47-63	1326土 第2層	深鉢	脚・4本組沈線(S字状文) 沈線	- 6		
47-64	1326土 第2層	深鉢	脚・3本組沈線(曲線文) 沈線・R L(縦)	- 5		
47-65	1326土 第2層	深鉢	脚・沈線(渦巻文)	- 4		赤色顔料付着
47-66	1326土 第2層	深鉢	脚・沈線(曲線文)	- 4		
47-67	1326土 第2層	深鉢	脚・無文	- 11		
47-68	1326土 第2層	深鉢	口唇・割貫 半割竹管状工具 口縁・R 単結(横)	- 5a		
47-69	1326土 第1層	深鉢	脚・沈線・L R(縦)	- 2a		
47-70	1326土 覆土	深鉢	脚・沈線(凹形文・槽円形文・連結渦巻文)	- 4		
47-71	1326土 覆土	深鉢	脚・R 単結(縦) 格子目文)	- 7		
48-72	1326土 覆土	深鉢	口・脚・R L(縦)	- 10		
48-73	1326土 覆土	深鉢	脚・R L(縦)	- 10		
48-74	1327土 第1層	深鉢	脚・沈線(格子目文)	- 8		
48-75	1328土 第6層	浅鉢	口縁・波状口縁・沈線(槽円形文・曲線文)			赤色顔料付着
48-76	1328土 第6層	浅鉢	脚・沈線	- 7		
48-77	1328土 第5層	深鉢	脚・R 底(格子目文)	- 7		赤色粘土貼付
48-78	1328土 第5層	深鉢	脚・沈線	- 7		
48-79	1328土 第5層	深鉢	脚・L 底(格子目文)	- 7		
48-80	1328土 第4層	深鉢	脚・3本組沈線・沈線	- 5		
48-81	1328土 第4層	浅鉢	脚・沈線(連環槽円形文)			
48-82	1328土 第2層	深鉢	脚・R 底(格子目文)	- 7		
48-83	1328土 第1層	深鉢	脚・沈線(格子目文)	- 8		
48-84	1328土 第1層	深鉢	脚・R 底(格子目文)	- 7		
48-85	1328土 第1層	深鉢	脚・R 単結(縦)	- 6		
48-86	1328土 覆土	浅鉢	口縁・脚・平坦口縁・沈線			赤色粘土貼付
48-87	1328土 覆土	深鉢	脚・3本組沈線(曲線文・斜線文)	- 5		
48-88	1328土 覆土	深鉢	脚・柳曲状沈線	- 6		
48-89	1328土 覆土	深鉢	脚・沈線			赤色粘土貼付
48-90	1328土 覆土	深鉢	脚・沈線・L R(縦)			
48-91	1328土 覆土	切断壺	口縁・平坦口縁・沈線(横線文)			赤色顔料付着、91-95同一個体
48-92	1328土 覆土	切断壺	脚・紐通突起			赤色顔料付着、91-95同一個体
48-93	1328土 覆土	切断壺	脚・底・無文			赤色顔料付着、91-95同一個体
48-94	1328土 覆土	切断壺	脚・へら状工具による切断痕			赤色顔料付着、91-95同一個体
48-95	1328土 覆土	切断壺	脚・無文			赤色顔料付着、91-95同一個体
48-96	1329土 第3層	深鉢	口縁・L R(横) 斜・縦 脚・R L R(斜)	- 5a		
48-97	1329土 第3層	深鉢	口縁・R 単結(縦)	- 3		
48-98	1329土 第3層	深鉢	口唇・R L(横) R(横) 斜 脚・斜入 脚上・L R(横)	- 5a		
48-99	1332土 覆土	深鉢	脚・沈線			
48-100	1332土 覆土	深鉢	脚・R 単結(縦)	- 6		



図席番号	遺構名	層位	器形	文様	分類	備考
50-160	1339土 第6層	深鉢	胴・結束第一種(L・R・L)		-6	
50-161	1339土 第5層	深鉢	胴・3本組沈線		-5	
50-162	1339土 第5層	深鉢	胴・結束第二種(L・R・L)		-6	
50-163	1339土 第4層	深鉢	口縁・R折(横)・斜(脚)・磨滅により施文不明		-5a	
50-164	1339土 第3層	深鉢	胴・沈線		-6	
50-165	1339土 第3層	深鉢	胴・L単線(A・縦)		-6	
50-166	1339土 覆土	深鉢	胴・沈線、R L編文		-5a	
50-167	1339土 覆土	深鉢	口唇・R L(横)口縁・R L(横)・R L(横)・R L(横)・R L(横)・R L(横)・R L(横)		-3	
50-168	1340土 覆土	深鉢	口唇・R L(横)口縁・R L(横)・R L(横)・R L(横)・R L(横)・R L(横)		-3	
50-169	1340土 覆土	深鉢	口・胴・R L R折(横)・R単線6A(横)		-5	
50-170	1342土 第5層	深鉢	胴・沈線、磨滅、R L編文		-4	
50-171	1342土 第5層	深鉢	胴・沈線、R L編文		-6	
50-172	1342土 第2層	深鉢	胴・沈線(横)・L編文		-4	
50-173	1342土 第2層	深鉢	胴・沈線(横)・L編文		-6	
50-174	1342土 第2層	深鉢	胴・L単線(縦)・L編文		-4	
50-175	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	赤色粘土付着
51-176	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線		-4	
51-177	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-178	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-179	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-180	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-181	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-182	1342土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-183	1343土 第3層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-184	1343土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-185	1343土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-186	1344土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-187	1344土 第1層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-3	
51-188	1344土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-5a	
51-189	1344土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-8	
51-190	1345土 第5層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
51-191	1345土 第5層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-192	1345土 第5層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-193	1345土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-194	1345土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-195	1345土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-196	1345土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-197	1345土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
51-198	1345土 第3層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-5	
51-199	1345土 第3層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
51-200	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-8	
51-201	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-7	
52-202	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-203	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-204	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-205	1345土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-206	1346土 第7層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-207	1346土 第6層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-208	1346土 第4層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-209	1346土 第2層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-210	1346土 第1層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-211	1347土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-2a	
52-212	1347土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-2b	
52-213	1347土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-214	1350土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-6	
52-215	1350土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-4	
52-216	1351土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-5a	
52-217	1351土 覆土	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-5a	
52-218	1353土 第1層	深鉢	口・平坦口縁、沈線、横(横)・L編文、渦巻文		-5a	

調査番号	遺構名	層位	器形	文様	分類	備考
52-219	1353土	覆土	壺	胴・沈線(波状文) L R 縄文		
52-220	1353土	覆土	深鉢	胴・沈線		
52-221	1357土	覆土	深鉢	胴・沈線(楕円形文)	-4	
52-222	1357土	覆土	深鉢	胴・R 単線(縦)	-6	
52-223	1358土	第4層	深鉢	口縁・R 押・楕・斜・縦	-5a	
52-224	1359土	第5層	深鉢	胴・3本組沈線	-5	
52-225	1359土	第5層	深鉢	胴・沈線		
52-226	1359土	第5層	深鉢	胴・沈線 L R 縄文		
52-227	1359土	第5層	深鉢	R L R 縄文(斜)	-6	
52-228	1359土	第4層	深鉢	口・胴・波状口縁・3本組沈線(連携うるこ状文) 沈線	-3	
52-229	1359土	第4層	深鉢	口縁・波状口縁・3本組沈線(連携うるこ状文) 沈線	-3	
52-230	1359土	第4層	深鉢	胴・帯衝状沈線	-6	
52-231	1359土	第4層	深鉢	胴・3本組沈線(連携渦巻文)	-3	
52-232	1359土	第4層	深鉢	胴・沈線(格子目文)	-8	
52-233	1359土	第4層	深鉢	胴・R 庄履(格子目文)	-7	
52-234	1359土	第4層・第3層	深鉢	口・胴・波状口縁・沈線(楕円形文) 3本組沈線	-5	
52-235	1359土	第3層	深鉢	口・胴・平坦口縁・沈線		
52-236	1359土	第3層	深鉢	口唇・L R 横(口縁・L + R 押)(横)	-5a	
52-237	1359土	第2層	深鉢	胴・柳葉状沈線(格子目文)	-8	
52-238	1359土	第2層	深鉢	胴・沈線(格子目文)	-8	
53-239	1359土	覆土	深鉢	口・胴・平坦口縁・柳葉状沈線(格子目文)	-8	
53-240	1359土	覆土	深鉢	胴・3本組沈線(S字状文)	-5	
53-241	1359土	覆土	壺	胴・3本組沈線	-5	
53-242	1359土	覆土	深鉢	胴・沈線 R L 縄文	-2	
53-243	1359土	覆土	深鉢	胴・沈線 R L 縄文	-2a	
53-244	1359土	覆土	深鉢	口・胴・波状口縁・沈線(並列線文)	-9	
53-245	1360土	覆土	深鉢	胴・沈線		赤色粘土貼付
53-246	1360土	覆土	深鉢	胴・沈線		
53-247	1360土	覆土	深鉢	胴・L 庄履(格子目文)	-7	
53-248	1360土	覆土	深鉢	口唇・L R 横(口縁・R 押)(横)	-5a	
53-249	1361土	覆土	深鉢	胴・沈線		
53-250	1361土	覆土	深鉢	胴・沈線 L R 縄文		
53-251	1361土	覆土	深鉢	胴・沈線(渦巻文)	-4	
53-252	1361土	覆土	深鉢	胴・沈線 L R 縄文	-2	
53-253	1361土	覆土	深鉢	胴・R 庄履(格子目文)	-7	
53-254	1361土	覆土	深鉢	口縁・R 単線(楕・斜) L R 押(横) 胴・R 単線(斜)	-3	
53-255	1361土	覆土	深鉢	胴・底・3本組沈線	-5	
53-256	1364土	第6層	深鉢	口唇・R L(横) 口唇・L R 押(横・斜)	-5a	
53-257	1364土	第4層	深鉢	口・L R 横(横) 胴上・結束第一種(L R R L)	-5a	
53-258	1364土	第2層	深鉢	口・R 単線(楕・斜) L R 押(横) 胴・R 単線(縦)	-3	
53-259	1364土	第2層	深鉢	胴・沈線(ハラ状工具(縦))	-6	
53-260	1364土	第1層	深鉢	胴・R 単線(縦)	-6	
54-261	1365土	第1層	深鉢	胴・R 庄履(格子目文)	-7	
54-262	1365土	第3層	深鉢	口縁・L R 押(横・斜) R 単線(横)	-3	
54-263	1367土	第3層	深鉢	口縁・L R 押(横・斜) 縦	-5a	
54-264	1367土	第3層	深鉢	口縁・結束第一種(L R R L) R 押(横) 胴・R 単線(縦)	-5a	
54-265	1367土	第1層	深鉢	口縁・R 押(横・斜) 胴・R 単線(縦)	-5a	
54-266	1367土	第1層	深鉢	口縁・L R 押(横・斜) 胴上・L R(横) 胴・R L R(斜)	-5a	
54-267	1367土	覆土	深鉢	口縁・L R 押(横・斜)	-5a	
54-268	1367土	覆土	深鉢	口縁・R 押(横)	-5a	
54-269	1368土	第3層	深鉢	胴・R 単線(縦)	-6	
54-270	1368土	第1層	深鉢	口縁・R L(横) 胴・R L R(斜)	-5a	
54-271	1369土	第1層	深鉢	胴・R L(斜)	-6	
54-272	1369土	覆土	深鉢	口縁・磨滅した片断不明 胴・R L(斜)	-6	
54-273	1371土	覆土	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線・R 庄履(格子目文)	-7	
54-274	1371土	覆土	深鉢	胴・沈線	-4	赤色顔料付着
54-275	1371土	覆土	深鉢	胴・結束第一種(L R R L)	-6	
54-276	1373土	覆土	深鉢	口・R 押(横・斜) 縦 L R 結束(横) 胴・R 単線(縦)	-5a	
54-277	1374土	第8層	深鉢	口・L R 押(横・斜) 貼付磨滅(横) L R 押(横)	-5a	

図席番号	遺構名	層位	器形	文様	分類	備考
54-278	1374土 第7層	深鉢	胴・L単結(縦)		-6	
54-279	1374土 第3層	深鉢	胴・R圧痕(格子目文)		-7	
54-280	1374土 第2層	深鉢	胴・R圧痕(格子目文)		-7	
54-281	1374土 第2層	深鉢	口縁・R単結(横)入L R 押(横・縦)		-5a	
54-282	1374土 第1層	深鉢	胴・底・沈線(運携渦巻文)入L R 編文		-3	外面黒色物付着
54-283	1376土 第1層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線			
54-284	1376土 第1層	深鉢	胴・沈線			
54-285	1376土 第1層	深鉢	胴・L圧痕(格子目文)		-7	
54-286	1376土 第1層	深鉢	胴・L圧痕(格子目文)		-7	
54-287	1376土 第1層	深鉢	口縁・R単結(横)入L R 押(横・縦)		-3	
54-288	1376土 第1層	深鉢	口縁・R押(横)胴・R単結(縦)		-6	
54-289	1379土 第3層	深鉢	胴・R L R(斜)		-6	
54-290	1379土 第2層	深鉢	胴・沈線(渦巻文)			
54-291	1379土 第1層	深鉢	胴・R単結(縦)		-6	
54-292	1379土 覆土	深鉢	胴・無文			
55-293	1380土 覆土	深鉢	口唇・L R 押(横)口縁・R押(横・斜)縦入R結回(横)胴・R単結(斜)		-5a	
55-294	1380土 覆土	深鉢	口唇・R単結(横)入口縁・R単結(横)入L R 押(横・縦)		-3	
55-295	1381土 第3層	深鉢	胴・R L(斜)		-6	
55-296	1381土 第3層	深鉢	口縁・R押(横・斜)入L R 押(横)胴・R L R R(付加) R L R L R(付加)		-5a	
55-297	1381土 覆土	深鉢	口縁・R単結(横)		-3	
55-298	1382土 覆土	深鉢	胴・磨滅(以上)胎文不明		-6	
55-299	1382土 覆土	深鉢	胴・R単結(縦)		-6	
55-300	1383土A 第5層	深鉢	胴・R単結1A(縦)		-6	
55-301	1383土A 第4層	深鉢	口縁・R押(横・斜)		-5a	
55-302	1384土 第2層	深鉢	胴・沈線			
55-303	1384土 第2層	深鉢	口縁・R単結(横)入L R 押(横)		-3	
55-304	1384土 第1層	深鉢	胴・L単結(縦)		-6	
55-306	1384土 覆土	深鉢	胴・磨滅状沈線		-6	
55-307	1384土 覆土	深鉢	胴・沈線(楕円形文)連結渦巻文		-4	
55-308	1385土 第4層	深鉢	口縁・R押(横・斜)入胴・R L(斜)		-5a	
55-309	1385土 第1層	深鉢	胴・磨滅(楕円形文)			
55-310	1385土 第1層	深鉢	口縁・L押(横・斜)入胴・R L(斜)		-5a	
55-311	1386土 覆土	深鉢	胴・R単結(縦)		-6	
55-312	1386土 覆土	深鉢	口縁・R L R 押(横)入R単結(横)		-3	
55-313	1387土 第1層	深鉢	口縁・R単結1A(横・斜)縦入R L(斜)		-5a	
55-314	1388土 第7層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線(格子目文)		-8	
55-315	1388土 第7層	深鉢	胴・磨滅			
55-316	1388土 第7層	深鉢	胴・L R 圧痕(格子目文)		-7	
55-317	1388土 第5層	深鉢	胴・R R L(斜)		-6	
55-318	1388土 第3層	深鉢	口唇・L R 単結(縦)		-6	
55-319	1388土 第1層	深鉢	口唇・L R 単結(縦)		-6	55-319と同一個体
55-320	1388土 第1層	深鉢	口唇・L R 単結(縦)		-6	55-319と同一個体
55-321	1389土 第7層	深鉢	口唇・L R 押(横)入L R 押(横)胴・結東第一種(L R R L) R L R 単結1A(縦)		-5a	
55-322	1389土 第7層	深鉢	口縁・平坦口縁・R圧痕(格子目文)		-7	
55-323	1389土 第5層	深鉢	胴・沈線(格子目文)		-8	
55-324	1389土 第5層	深鉢	胴・R圧痕(格子目文)		-8	
55-325	1389土 第5層	深鉢	胴・R圧痕(格子目文)底・綫代痕		-7	
56-326	1389土 第3層	深鉢	胴・沈線			
56-327	1389土 第2層	深鉢	胴・磨滅(楕円形文)			
56-328	1389土 第2層	深鉢	胴・R圧痕(並列縦線文)		-10	
56-329	1389土 第1層	深鉢	胴・L R 編文			
56-330	1391土 第3層	深鉢	胴・L R 編文			
56-331	1391土 覆土	深鉢	胴・L R 編文		-7	
56-332	1391土 覆土	深鉢	胴・L R 編文			
56-333	1393土 第5層	深鉢	胴・3本組沈線(格子目文)		-8	
56-334	1393土 第3層	深鉢	口縁・平坦口縁・L圧痕(格子目文)		-7	
56-335	1393土 第2層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線			
56-336	1393土 第2層	深鉢	口縁・磨滅状沈線		-6	

図版番号	遺構番号	遺構名	層位	器形	文様	分類	備考
56-337	1393土	第2層	深鉢	胴・3本組沈線(槽内形状)	-5		
56-338	1393土	第1層	深鉢	胴・L庄底(格子目文)	-7		
56-339	1393土	覆土	深鉢	胴・沈線・R L編文	-2a		
56-340	1393土	覆土	深鉢	胴・沈線	-8		
56-341	1393土	覆土	深鉢	胴・3本組沈線(格子目文)	-5		
56-342	1393土	覆土	深鉢	胴・3本組沈線(溝巻文)	-4		
56-343	1393土	覆土	深鉢	胴・沈線(槽内形状・凹形状)			
56-344	1393土	覆土	壺	口縁・黒文			
56-345	1394土	第10層	深鉢	口縁・平坦口縁・沈線・L R編文			
56-346	1394土	第10層	深鉢	胴・3本組沈線	-5		
56-347	1394土	第7層	深鉢	胴・沈線			
56-348	1394土	第7層	深鉢	胴・R L編文	-10		
56-349	1394土	第4層	深鉢	口縁・沈線(S字状文)			
56-350	1394土	第2層	浅鉢	口縁・沈線			
56-351	1395土	第4層	深鉢	口・磨瑯により施文不明	-6		
56-352	1395土	第2層	深鉢	胴・沈線・隆沈線			
56-353	1395土	第1層	深鉢	胴・磨瑯により施文不明			
56-354	1395土	第1層	深鉢	胴・磨瑯により施文不明	-6		
56-355	1395土	覆土	深鉢	口縁・(磨瑯により不明な原形)押・(横・斜・縦)貼付隆線(構) L R取(構)	-5a		
57-356	1397土	第1層	深鉢	胴・R単線(縦)	-6		
57-357	1399土	覆土	深鉢	口唇・R L(構)口縁・口縁・R結取(構) R取(構) R L(構) R L(構) R L(斜)	-5a		
57-358	1404土	覆土	深鉢	口縁・胴・平坦口縁・R庄底(格子目文)	-7		
57-359	1404土	覆土	深鉢	口・胴・波状口縁・沈線(凹形状・槽内形状)隆帯			
57-360	1404土	覆土	壺	口縁・波状口縁・橋状把手・沈線			
57-361	1404土	覆土	深鉢	胴・沈線			
57-362	1404土	覆土	壺	胴・黒文	-10		赤色顔料付着
57-363	1404土	覆土	深鉢	胴・沈線(格子目文)	-8		
57-364	1404土	覆土	深鉢	胴・沈線(へら状工具)(縦)	-6		
57-365	1404土	覆土	深鉢	胴・結取第一種 L R(前々多) R L)	-6		
57-366	1410土	覆土	深鉢	胴・沈線			
57-367	1412土	第1層	深鉢	口縁・平坦口縁・穂巻状沈線	-6		
57-368	1412土	第1層	深鉢	口・胴・平坦口縁・沈線	-6		
57-369	1412土	第1層	深鉢	胴・穂巻状沈線	-6		
57-370	1412土	第1層	深鉢	胴・3本組沈線	-5		
57-371	1412土	第1層	深鉢	胴・沈線			
57-372	1412土	第1層	深鉢	胴・穂巻状沈線	-6		
57-373	1412土	第1層	深鉢	胴・沈線(凹形状・槽内形状)	-4		
57-374	1412土	第1層	深鉢	胴・R単線(縦)			
57-375	1412土	第1層	浅鉢	胴・底・沈線	-6		
57-376	1412土	第1層	深鉢	胴・L R編文			
57-377	1412土	第1層	深鉢	胴・R L編文			
57-378	1421土	覆土	深鉢	胴・R L R(斜)	-6		
57-379	1421土	覆土	深鉢	口唇・L R(構)口縁・R + L取(構・斜)貼付隆線(構) 棒状工具)	-5a		
57-380	1421土	覆土	深鉢	口縁・R単線(縦)	-3		
57-381	1422土	覆土	深鉢	胴・R単線(縦)	-6		
57-382	1423土	覆土	壺	棒状把手・沈線			

第8表 遺構内(土坑)出土石器計測表

図版番号	遺構番号	遺構名	層位	石質	最大計測値 (mm, g)			分類	備考			
					長さ	幅	重量					
62-39	942土	942土-1	覆土	79.0	70.0	64.0	534.0	変・安	敲磨器類	2	E	
62-40	942土	942土-2	覆土	162.0	73.0	34.0	436.0	変	敲磨器類	4	D	
	942土	942土-3	覆土	57.0	48.1	20.0	43.6	珪・真	不定形	3		
58-1	1270土	1270土-1	第1層	88.3	36.3	14.1	38.7	珪・真	石匙	1		
63-41	1299土	1299土-1	第1層	80.0	74.0	18.0	102.0	変	礫石錘	1		

図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分	備考
	遺構番号	整理番号		長さ	幅	重量			
64-53	1364土	1364土-1	覆土	170.0	51.0	500.0	凝	中	
	1364土	1364土-5	第2層	81.3	62.0	102.0	珪質不定形	小	
	1364土	1364土-4	第1層	104.3	54.2	158.7	珪質不定形	分	
	1364土	1364土-6	覆土	46.7	57.2	11.0	珪質不定形	類	
60-22	1365土	1365土-1	覆土	48.4	25.3	12.9	珪質石砧	1	
	1367土	1367土-1	第3層	56.4	50.5	12.0	珪質不定形	A	
	1368土	1368土-1	第1層	61.4	29.9	10.1	珪質石砧	1	
60-23	1368土	1368土-2	第3層	61.4	29.9	10.1	珪質石砧	1	
60-24	1368土	1368土-2	第3層	61.4	29.9	10.1	珪質石砧	1	
60-25	1374土	1374土-1	第8層	66.6	33.3	7.6	珪質石砧	1	
61-26	1374土	1374土-2	覆土	63.3	34.6	7.0	珪質石砧	1	
61-27	1374土	1374土-3	覆土	62.6	30.8	12.1	珪質不定形	D	
64-54	1374土	1374土-4	覆土	136.0	55.0	37.0	凝	中	
	1374土	1374土-5	第2層	32.1	28.2	8.0	珪質不定形	A	
	1374土	1374土-6	第2層	36.7	14.5	7.0	珪質不定形	3	
61-28	1376土	1376土-1	第1層	85.1	33.4	14.4	珪質不定形	1	
61-29	1376土	1376土-2	第1層	94.4	47.5	23.5	珪質不定形	1	
66-68	1376土	1376土-3	第1層	41.3	32.5	13.5	珪質不定形	2	
64-55	1379土	1379土-1	第4層	19.3	14.4	8.5	水	2	
64-56	1381土	1381土-2	覆土	101.0	80.0	66.0	凝	中	
61-30	1381土	1381土-1	第4層	147.0	91.0	82.0	凝	中	
61-31	1383土	1383土-1	第4層	48.1	32.6	6.5	珪質石砧	3	
61-32	1385土	1385土-1	第4層	118.0	61.0	29.0	珪質石砧	1	
61-33	1387土	1387土-1	第1層	46.5	32.4	10.0	珪質石砧	1	
62-34	1388土	1388土-1	覆土	39.0	18.5	8.0	珪質石砧	1	
62-35	1389土	1389土-1	第1層	58.6	18.4	4.5	珪質石砧	3	
62-36	1392土	1392土-1	覆土	36.9	12.1	4.9	珪質石砧	3	
65-58	1392土	1392土-2	覆土	31.5	10.8	4.1	珪質石砧	3	
65-59	1392土	1392土-3	覆土	57.6	17.4	5.6	珪質石砧	3	
65-60	1392土	1392土-4	覆土	121.0	109.0	93.0	凝	中	
65-61	1393土	1393土-1	第3層	102.0	64.0	50.0	凝	中	
	1393土	1393土-2	第3層	34.0	16.9	6.0	珪質石砧	2	
	1393土	1393土-3	第3層	34.0	16.9	6.0	珪質石砧	2	
65-62	1394土	1394土-1	第2層	129.0	71.0	45.0	凝	中	
66-63	1394土	1394土-2	第8層	51.6	14.5	7.5	珪質不定形	2	
66-69	1395土	1395土-1	第4層	65.0	47.0	20.0	凝	中	
	1395土	1395土-2	第4層	19.2	7.4	5.5	水	2	
	1404土	1404土-1	覆土	34.0	26.6	7.0	珪質不定形	3	
	1404土	1404土-2	覆土	30.4	33.4	14.0	珪質不定形	3	
62-37	1412土	1412土-1	第1層	31.0	14.7	9.0	珪質石砧	3	
62-38	1421土	1421土-1	覆土	39.5	33.0	14.0	珪質不定形	1	
66-64	1421土	1421土-2	覆土	40.0	38.0	9.5	珪質不定形	1	
66-65	1421土	1421土-3	覆土	150.5	64.0	41.0	凝	中	
66-66	1421土	1421土-4	覆土	150.5	63.0	38.0	凝	中	
	1423土	1423土-1	覆土	92.5	51.0	31.5	凝	中	

図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分	備考
	遺構番号	整理番号		長さ	幅	重量			
58-5	1303土	1303土-4	覆土	44.1	26.7	6.5	珪質石砧	1	
	1303土	1303土-5	覆土	42.0	36.0	9.5	珪質不定形	A	
58-6	1304土	1304土-1	第1層	44.6	30.0	8.0	珪質石砧	3	
58-7	1306土	1306土-1	第1層	47.9	16.0	5.3	珪質石砧	3	
63-42	1321土	1321土-1	覆土	83.6	31.0	11.2	珪質石砧	2	
	1321土	1321土-2	覆土	179.0	67.0	37.0	凝	中	
	1321土	1321土-3	第1層	71.7	41.8	15.5	珪質不定形	1	
58-8	1321土	1321土-4	覆土	52.8	39.0	13.0	珪質不定形	1	
63-43	1323土	1323土-1	第1層	57.3	67.2	13.1	凝	中	
63-44	1324土	1324土-1	第2層	200.0	55.0	45.0	凝	中	
59-9	1326土	1326土-2	第5層	54.6	36.1	27.5	珪質不定形	1	
59-10	1326土	1326土-1	第1層	30.8	10.8	5.8	珪質石砧	2	
59-11	1326土	1326土-3	覆土	38.1	21.5	8.6	珪質石砧	2	
63-46	1326土	1326土-4	第3層	80.0	45.0	27.0	凝	中	
1326土	1326土-5	第3層	50.0	26.7	7.0	珪質不定形	1		
1326土	1326土-6	第2層	37.7	12.2	7.0	珪質不定形	2		
1328土	1328土-2	第5層	43.5	64.4	8.0	珪質不定形	3		
1328土	1328土-1	第4層	22.7	12.6	3.5	珪質不定形	1		
63-47	1334土	1334土-1	第4層	53.9	38.1	7.9	珪質不定形	1	
63-48	1334土	1334土-2	第1層	123.0	68.0	54.0	凝	中	
66-67	1334土	1334土-3	第1層	134.0	42.0	34.0	凝	中	
	1334土	1334土-4	第4層	98.0	84.0	53.0	凝	中	
1334土	1334土-5	第4層	45.6	46.3	14.5	珪質不定形	3		
1334土	1334土-6	第4層	35.6	24.6	5.5	珪質不定形	1		
1334土	1334土-7	第4層	21.3	40.0	14.0	珪質不定形	2		
1334土	1334土-8	第3層	48.6	33.0	7.0	珪質不定形	4		
59-13	1337土	1337土-1	第3層	29.0	16.9	6.5	珪質不定形	3	
64-50	1338土	1338土-1	覆土	32.1	13.6	5.6	珪質石砧	3	
	1344土	1344土-1	覆土	99.0	45.0	38.0	凝	中	
	1344土	1344土-2	第2層	21.0	9.0	5.0	珪質石砧	5	
59-14	1345土	1345土-1	第2層	25.7	15.5	4.0	珪質不定形	3	
59-15	1358土	1358土-1	覆土	46.4	25.7	6.7	珪質石砧	1	
59-16	1358土	1358土-2	覆土	79.6	35.4	8.6	珪質石砧	1	
60-17	1358土	1358土-3	覆土	99.9	25.9	12.9	珪質石砧	1	
60-18	1358土	1358土-4	覆土	72.9	35.1	11.5	珪質石砧	1	
60-19	1359土	1359土-1	第5層	32.1	24.2	6.7	珪質石砧	1	
60-20	1359土	1359土-2	覆土	32.3	11.7	3.8	珪質石砧	3	
60-21	1359土	1359土-3	覆土	34.5	23.1	9.5	珪質石砧	1	
	1359土	1359土-4	覆土	47.3	50.5	13.5	珪質石砧	3	
	1359土	1359土-5	覆土	24.6	33.8	9.0	珪質石砧	4	
64-51	1364土	1364土-2	覆土	102.0	82.0	26.0	凝	中	
64-52	1364土	1364土-3	第4層	165.0	89.0	41.0	凝	中	

第9表 遺構内(土坑)出土製品観察表

図版番号	種別	出土地点	計測		備考・その他の計測値 (cm / g)	
			長さ	幅	長さ	重量
67-1	土器片利用土製品	1305土	3.6	0.6	8.2	曲流線
67-2	三手ユウ土器	1326土			2.7	口径 2.6 Xm X 器高 2.5 Xm X 底径、無文
67-3	土器片利用土製品	1326土	4.6	1.1	23.9	曲流線
67-4	土器片利用土製品	1326土	4.2	0.6	12.1	無文



図版番号	種別	出土地点	層位	分類	計測			備考・その他の計測値 (cm, g)
					長さ	幅	重量	
67-5	土器片利用土製品	1326土	第2層	円C	4.0	4.1	0.8	13.1 網目状燃糸文
67-6	土器片利用土製品	1326土	第2層	円C	3.3	3.6	0.7	8.9 曲沈線、刺突
67-7	焼成粘土塊	1326土	第2層		3.2	2.6	0.6	2.8
67-8	焼成粘土塊	1328土	第1層		3.4	4.5	2.2	18.9
67-9	土器片利用土製品	1338土	覆土	円C	5.1	5.2	1.1	25.7 隆沈線
67-10	土器片利用土製品	1345土	覆土	円C	3.3	3.3	0.8	9.4 沈線
67-11	土器片利用土製品	1360土	覆土	円C	4.2	(3.8)	0.7	8.2 施文不明
67-12	環状土製品	1383土	第2層		3.3	1.7	1.1	4.3 刺突列
67-13	土器片利用土製品	1383土	第2層	円C	3.5	2.8	0.6	5.6 沈線
67-14	土器片利用土製品	1383土	第3層	円C	3.0	(2.8)	0.8	7.1 施文
67-15	土器片利用土製品	1383土	覆土	円C	4.6	(4.0)	0.8	9.2 種態状沈線
67-16	土器片利用土製品	1394土	第2層	円C	3.9	(3.6)	0.9	11.8 曲沈線
67-17	土器片利用土製品	1394土	第2層	円C	3.6	(2.7)	0.8	7.0 平行沈線
67-18	土器片利用土製品	1412土	第1層	円C	3.1	3.6	0.6	10.6 網目状燃糸文

第10表 遺構内(土坑)出土石製品観察表

図版番号	種別	出土地点	層位	分類	計測			備考・その他の計測値 (cm, g)
					長さ (cm)	幅 (cm)	重量 (g)	
68-1	三角形岩版	1326土	覆土		(6.2)	1.1	39.9 凝	e-2、全頂角欠損、表面一部剥離
68-2	採集石製品	1394土	覆土		1.8	2.2	6.2 瑪	
68-3	三角形岩版	1342土	覆土		(6.4)	5.6	56.0 凝	g-2、下頂角欠損、表面一部剥離
68-4	円形岩版	1359土	第5層		4.8	0.9	13.6 凝	a、約半分欠損
68-5	有孔石製品	1359土	覆土		2.8	2.3	11.7	自然、不整形、孔開口幅1.3、孔幅0.4
68-6	有孔石製品	1379土	第3層		9.0	8.8	313.4 凝	自然、不整形、孔開口幅1.6、孔幅1.0

第11表 遺構内(埋設土器遺構)出土土器観察表

図版番号	遺構番号	不明	出土地点	器形	文様	計測		分類	備考
						長さ (cm)	幅 (cm)		
70-1	57埋	不明	深鉢	口唇・L R横溝(斜)貼付隆帯、胴最上・結成(横)脚・結束第一種 L R R L				-5a	
70-2	70埋	R-137	深鉢	口唇・L R横溝(斜)貼付隆帯、胴最上・結成(横)脚・結束第一種 L R R L(斜)				-5a	
70-3	72埋A	R-138	深鉢	胴・R L R(斜)				-6	
70-4	72埋B	R-138	深鉢	口・R横溝(斜)貼付隆帯、胴・R 車絡(縦)				-6	
71-7	71埋A	R-137, 138	深鉢	口・R横溝(斜)貼付隆帯、胴最上・結束第一種 L R R L(斜)				-5a	
71-8	71埋A	R-137, 138	深鉢	口・R横溝(斜)貼付隆帯、胴最上・結束第一種 L R R L(斜)				-5a	
71-9	75埋	T-132	深鉢	口・R横溝(斜)貼付隆帯、胴・R L R(斜)				-5a	
71-10	78埋	A A-163	深鉢	胴・R L R(斜)				-6	
71-11	77埋	R-140	深鉢	口唇・L R(前々多)横溝(斜) R 車絡6A(横)脚・R L R(斜)				-3	

第12表 遺構内(埋設土器遺構)出土土器観察表

図版番号	遺構番号	整理番号	層位	長さ	幅	重量	石質	分類		備考
								器種	小分け	
70-5	76埋	76埋-1	第1層	95.0	129.0	35.0	524.0 頁			自然礫
70-6	78埋	78埋-1	第1層	140.5	84.7	31.0	504.0 緑・凝	敵磨器類	4	A

第13表 遺構外出土土器観察表(1)

図版番号	出土地点	層位	部位等	口	唇	口	縁	施	文	脚	部	底	部	分類	備考
72-2	S-137	c	口-底											-3	深鉢

圖版番号	出土地点	層位	部位等	施			文		底	部	分類	備考
				口	口	口	口	口				
72-3	R-136-137	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
72-4	S-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
72-5	S-T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
73-6	S-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
73-7	S-T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
73-8	T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
73-9	R-S-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
73-10	S-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
74-11	S-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
74-12	S-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
74-13	R-137	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
74-14	X-134	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
75-15	R-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
75-16	T-137	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
75-17	S-136	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
75-18	T-137	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
76-19	T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
76-20	S-136	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
76-21	S-T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
76-22	T-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
77-23	Y-157	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
77-24	S-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
77-25	S-136	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
77-26	T-135	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
78-27	Y-158	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-6	深鉢	
78-28	Y-162	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-6	深鉢	
78-29	Z-162	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
78-30	S-137	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-6	深鉢	
78-31	Z-160	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-6	深鉢	
79-32	U-134	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-6	深鉢	
79-33	Y-162	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
79-34	R-136	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
79-35	Y-157	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
79-36	Y-163	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
79-37	Y-157	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
80-38	Z-158	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
80-39	Y-160	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
80-40	Z-159	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
80-41	Y-159	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
81-42	Z-161	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
81-43	S-136	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
81-44	T-135	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-3	深鉢	
81-45	Y-159	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
81-46	U-134	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
82-47	Y-158	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
82-48	Z-160	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
82-49	Z-160	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
82-50	AA-160	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
82-51	Z-159	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
83-52	Z-161	c	口-底	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	
83-53	Y-162	c	口-胴	R單結(斜)	R單結(横)	R單結(斜)	R單結(斜)			-5a	深鉢	

図版番号	出土地点	層位	部位等	施			文		底	部	分類	備考
				口	口	縁	脚	部				
83-54	Z-162	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
83-55	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	R(結回)構入 R・L(斜)				-5a	深鉢
83-56	Z-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	脚上・結束第一種 L・R・R(斜) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
84-57	Z-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
84-58	Z-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
84-59	Z-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
84-60	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
84-61	AA-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
85-63	Y-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
85-64	Z-157	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
85-65	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
85-66	Y-Z-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
86-67	Y-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
86-68	Y-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
86-69	Z-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
86-70	Y-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
87-71	Z-162-163	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
87-72	Z-161	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
87-73	Z-161	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
87-74	Z-161	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
88-75	Y-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
88-76	Z-160	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
88-77	Z-159-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
88-78	Z-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
89-79	Z-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
89-80	Z-159	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
89-81	T-134	口-脚	c	L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
89-82	R-137	口-脚	c	L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
90-83	Y-158	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
90-84	Z-160	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
90-85	Y-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
90-86	Z-159	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
91-87	Z-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
91-88	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
91-89	R-136	口-底	c	L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
91-90	Y-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
91-91	U-V-133	口-脚	c	L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
92-92	Z-161	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
92-93	Z-163	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
92-94	Z-164	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
92-95	Y-157	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
93-96	Z-160	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
93-97	Z-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
93-98	Z-160	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
93-99	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
94-100	Z-162	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
94-101	AA-162	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
94-102	AA-160	口-脚		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
94-103	Z-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
95-104	Z-161	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢
95-105	Y-158	口-底		L(根)	L(根)	L(根)	L(根) 脚上・結束第一種 L・R・R(斜)				-5a	深鉢

図版番号	出土地点	層位	部位等	施			文		分類	備考
				口	唇	縁	胴	底		
95-107	Z-160	□-底	□-底	R(横)・斜・縦		R(横)・斜・縦	結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦)		-5a	深鉢
96-108	Z-158	□-底	□-底	R(横)・斜・縦		R(横)・斜・縦	胴上 L(横) 横入 RLL(横) 胴上 RLL(斜)		-5a	深鉢
96-109	R-138 S-137	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜)		L R 横(横・縦・斜)	RLL(横) 下 RLL(斜)		-5a	深鉢
96-110	Z-157	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜)		L R 横(横・縦・斜)	結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5a	深鉢
96-111	Z-159	□-胴	□-胴	L R 横(横・縦・斜)		L R 横(横・縦・斜)	結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5a	深鉢
96-112	Z-161	□-底	□-底	L R (R付加) 横(横・斜・縦)		L R (R付加) 横(横・斜・縦)	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5a	深鉢
97-113	Z-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦) R 結回(横) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) R 結回(横) 貼付隆帯	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(前々多)(斜)		-5a	深鉢
97-114	Y-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) 貼付隆帯	胴上 R 結回(横) 胴上 R 単結(縦)		-5a	深鉢
97-115	AA-126	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯		L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯	R 単結(縦) R 結回(横) 胴上 R 単結(縦)		-5a	深鉢
98-116	Y-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯		L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯	胴上 R 結回(横) 胴上 R 単結(縦)		-5a	深鉢
98-117	AA-161	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜)		L R 横(横・縦・斜)	R 結回(横) 胴上 R 単結(縦)		-5a	深鉢
98-118	Z-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜)		L R 横(横・縦・斜)	結束第一種 L・R・RLL(横) L 単結(縦)		-5a	深鉢
98-119	Z-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜) R(横)		L R 横(横・縦・斜) R(横)	胴上 L 結回(横) 下 L + R 単結(A)(縦)		-5a	深鉢
99-120	AA-162	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯		L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦)		-5a	深鉢
99-121	Y-160	□-底	□-底	L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯		L R 横(横・縦・斜) 貼付隆帯	胴上 L 結回(横) 下 L + R 単結(A)(縦)		-5a	深鉢
99-122	Z-158	□-胴	□-胴	RLL 横(横・縦) 貼付隆帯		RLL 横(横・縦) 貼付隆帯	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦)		-5a	深鉢
99-123	Z-158-159	□-底	□-底	RLL 横(横・縦) 貼付隆帯		RLL 横(横・縦) 貼付隆帯	結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦)		-5a	深鉢
100-124	Y-161	□-底	□-底	RLL 横(横・縦・斜) 貼付隆帯		RLL 横(横・縦・斜) 貼付隆帯	上 L R 単結(縦) 下 RLL 単結1		-5a	深鉢
100-125	Z-159	□-胴	□-胴	RLL(前々多) 横(横)		RLL(前々多) 横(横)	結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦) RLL(斜)		-5a	深鉢
100-126	Z-160	□-底	□-底	RLL 横(横・縦) 貼付隆帯		RLL 横(横・縦) 貼付隆帯	RLL 結回(横) RLL(斜)		-5a	深鉢
100-127	Z-159	□-胴	□-胴	RLL(押) 横(縦・斜)		RLL(押) 横(縦・斜)	結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦) 中 L		-5a	深鉢
101-128	Y-161	□-底	□-底	R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯		R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯	R 単結(縦)		-5a	深鉢
101-129	Y-157	□-底	□-底	R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯		R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯	結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5a	深鉢
101-130	Z-161	□-胴	□-胴	L R 横(横・縦) R 単結(横・縦) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) R 単結(横・縦) 貼付隆帯	結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5a	深鉢
101-131	Y-160	□-底	□-底	刻目・R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯		刻目・R 単結(横・縦・斜) 貼付隆帯	L + R 単結(A)(縦)		-5a	深鉢
102-132	Y-160	□-底	□-底	R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) R 結回(縦) 貼付隆帯		R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) R 結回(縦) 貼付隆帯	L R 単結(縦)		-5a	深鉢
102-133	Z-159	□-胴	□-胴	R 横(横・縦) 斜入 刺突		R 横(横・縦) 斜入 刺突	R 結回(横) 胴上 RLL(縦) 胴上 R 単結(A)		-5a	深鉢
102-134	Z-158	□-底	□-底	L R 横(横・縦) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) 貼付隆帯	RLL(前々多) 斜入 RLL(斜)		-5a	深鉢
102-135	T-133	□-胴	□-胴	L R 横(横・縦) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) 貼付隆帯	R 結回(横) 胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦) 中 L		-5a	深鉢
102-136	Z-163	□-底	□-底	刺突 半載竹管状工具 L R 横(横・斜) 貼付隆帯		刺突 半載竹管状工具 L R 横(横・斜) 貼付隆帯	R 結回(横) 胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦) 中 L		-5a	深鉢
103-137	Z-157	□-胴	□-胴	L R 横(横・縦) 貼付隆帯		L R 横(横・縦) 貼付隆帯	L + R 単結(A)		-7	深鉢
103-138	Y-159 Z-159-160	□-底	□-底	R(無)		R(無)	結束第一種 L・R・RLL 横入 RLL(斜)		-5b	深鉢
103-139	AA-161	□-胴	□-胴	刺突 棒状工具 R 単結(横)		刺突 棒状工具 R 単結(横)	L + R 単結(A)(縦)		-5b	深鉢
104-140	Z-158	□-胴	□-胴	R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) 貼付隆帯		R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) 貼付隆帯	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(A)(縦)		-5b	深鉢, 141之同一個体
104-141	Z-158	□-胴	□-胴	R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) 貼付隆帯		R 横(横・縦) 斜入 RLL 横(横) 貼付隆帯	胴上 結束第一種(横) 下 R 単結(A)(縦)		-5b	深鉢, 140之同一個体
104-142	Z-164	□-胴	□-胴	刺突 半載竹管状工具		刺突 半載竹管状工具	胴上 L 結回(横) R 多軸結(斜・縦)		-5b	深鉢
104-143	S・T-137	□-底	□-底				上 L R(前々多) 横(横) 中 R 単結(斜・縦) 下 結束第一種 L・R・RLL 横入 R		-6	深鉢

第14表 遺構外出土第 群石器観察表(2)

図版番号	出土地点	層位	部位等	施			文		分類	備考
				口	唇	縁	胴	底		
105-1	Y-162	□-胴	□-胴	L(2条) 横(横) つまみ出し隆帯(刺突 棒状工具)		L(2条) 横(横) つまみ出し隆帯(刺突 棒状工具)	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(縦)		-5a	深鉢
105-2	Z-157	□-胴	□-胴	L R 横(横・縦)		L R 横(横・縦)	胴上 結束第一種 L・R・RLL 横入 R 単結(A)(縦)		-5a	深鉢
105-3	Y-158	□-胴	□-胴	L R(横)		L R(横)	結束第二種 L・R・RLL 横入 R		-5a	深鉢
105-4	AA-163	□-胴	□-胴	R 単結(横・斜)		R 単結(横・斜)	R 単結(横・斜)		-5a	深鉢

図版番号	出土地点	層位	部位等	施			分類	備考
				口	口	底		
105-5	AA-164		口~底	L R(横)		L・R車輪化縦)	-5a	鉢
105-6	Y-160		胴			結束第一種 L R・R L X 横 X R 車輪化縦)	-6	台付深鉢
105-7	Z-159		胴~底			R L R(斜)	-6	深鉢、底部内面より穿孔
105-8	Y-162		口~底	無文		無文	-6	浅鉢
105-9	Y-160		底			R 車輪化縦)	-6	台付深鉢
105-10	Y-160		底			L R(横)	-6	台付深鉢
105-11	Z-153		底			無文	-6	台付深鉢
105-12	Z-158		胴~底				-7	深鉢
105-13	Y-162		口~胴	R 車輪化縦)		結束第一種 L R(前々多) X R L(前々多) X 横)	-7	深鉢
105-14	Z-163		口	半腫起線文(縦)		結束第一種 L R・R L X 横)	-7	深鉢
105-15	Z-163		口	半腫起線文(横・斜・曲)		半腫起線文(横・斜)	-7	深鉢
105-16	Y-163		胴			半腫起線文(斜)	-7	深鉢

第15表 遺構外出土第 群土器観察表(1)

図版番号	出土地点	層位	部位等	器形	文			分類	備考
					口	口	底		
106-1	AE-133	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、斜線文、渦巻文)	-2a		
106-2	AE-133	a	深鉢	口~底		平坦口縁、沈線、連棒C字状文、R L	-2b		
106-3	Y-135	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、連棒渦巻文、L	-2b		
106-4	AF-133	a	深鉢	口~底		平坦口縁、沈線、連棒渦巻文、L R	-2b		
106-5	AE-133	a	壺	胴~底		沈線、曲線文)	-2b		
107-6	T-140	a	深鉢	口~胴		平坦口縁、沈線、凹形文、連棒曲線文)	-3		
107-7	T-139, 141	a	深鉢	口~胴		平坦口縁、沈線、うろこ状文)	-3		
107-8	T-141	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、凹形文、連棒曲線文)	-3		
107-9	W-135	a	深鉢	口~底		平坦口縁、沈線、船行文、R L	-3		
107-10	V-134	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、槽凹形文、L R	-3		
107-11	AF-132	a	深鉢	胴~底		3本組沈線、うろこ状文)	-3		
107-12	AD-132	a	鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文、方形文、渦巻文)	-3		
107-13	AD-131	a	鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文、方形文、渦巻文)	-3		
107-14	V-134	a	壺	口~底		波状口縁、細通突起、沈線、槽凹形文、S字状文)	-3		
107-15	AB-134	a	壺	口~底		細通突起、沈線、連棒渦巻文)	-3		
108-16	S-139	a	深鉢	口~胴		波状口縁、口縁突起部加飾、沈線、凹形文、槽凹形文、連棒渦巻文)	-4		
108-17	T-141	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、凹形文、槽凹形文、連棒渦巻文)	-4		
108-18	T-141	a	深鉢	胴~底		沈線、連棒S字状文)	-4		
108-19	T-139	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、槽凹形文、連棒渦巻文)	-4		
109-20	S-139, 140	a	深鉢	口~胴		波状口縁、口縁突起部加飾、沈線、凹形文、槽凹形文、連棒S字状文、渦巻文)	-4		
109-21	S-139	a	深鉢	口~胴		波状口縁、口縁突起部加飾、沈線、渦巻文)	-4		
109-22	S-139	a	深鉢	胴~底		沈線、連棒S字状文)	-4		
109-23	S-139	a	深鉢	胴~底		沈線、船行文)	-4		
109-24	R-139	a	深鉢	口~胴		波状口縁、沈線、槽凹形文、連棒S字状文)	-4		
110-25	S-139	a	鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文、渦巻文)	-4		
110-26	T-139	a	鉢	口~底		波状口縁、沈線、波状文)	-4		
110-27	S-139	a	浅鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文、S字状文)	-4		
110-28	S-139	a	浅鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文、S字状文)	-4		
110-29	S-140	a	浅鉢	胴~底		沈線、S字状文)	-4		
110-30	S-139	a	浅鉢	口~底		平坦口縁、沈線、槽凹形文)	-4		
110-31	S-139	a	浅鉢	胴~底		沈線、S字状文)	-4		
110-32	S-139	a	浅鉢	口~底		平坦口縁、沈線、凹形文、槽凹形文、S字状文)	-4		
110-33	S-139	a	浅鉢	胴~底		沈線、S字状文)	-4		
110-34	S-139	a	浅鉢	胴~底		沈線、S字状文)	-4		
111-35	Z-133	a	壺	口~底		平坦口縁、槽状把手、連棒L字状文)	-4		
111-36	S-140	a	壺	口		沈線、槽凹形文)	-4		
111-37	T-141	a	壺	口~胴		細通し突起、連棒L字状文)	-4	切断蓋	
111-38	T-141	a	壺	胴~底		沈線、槽凹形文)	-4	切断蓋形土器	

図版番号	出土地点	層位	器形	部位等	文様	分類	備考
111-39	V-134	a	甕	胴	隆沈線(凹形文、楕圓形文、連結渦巻文)	-4	
112-40	S-139	a	甕	胴	沈線(凹形文、楕圓形文、連結C字状文)	-4	
112-41	T-140	a	甕	胴	沈線(凹形文、楕圓形文、連結C字状文が渦巻文構成)	-4	
112-42	R-139 S-139	a	甕	胴	沈線(波状文、楕圓形文、S字状文)	-4	
112-43	T-139	a	甕	胴	沈線、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-4	
113-44	T-141	a	甕	胴	隆沈線(楕圓形文)	-4	
113-45	W-134	a	甕	胴~底	隆沈線、連結渦巻文、三角形文	-4	
114-46	T-140	a	甕	胴	沈線(渦巻文)	-4	
114-47	U-134	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-4	
114-48	A D-133	a	甕	口~胴	楕圓形文、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-4	
114-49	A E-133	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-4	
114-50	W-134	a	甕	口~胴	平坦口縁、隆沈線(楕圓形文、三角形文)	-4	
114-51	V-134	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(楕圓形文)	-4	
115-52	S-140	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(楕圓形文、S字状文)	-4	
115-53	V-134	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(楕圓形文、S字状文)	-4	
115-54	S-139 S-140	a	甕	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(楕圓形文)	-4	
115-55	Y-135	a	深鉢	口~底	平坦口縁、隆沈線、楕圓形文、縦線文、3本組沈線、曲線文	-5	
115-56	T-140	a	鉢	口~底	平坦口縁、隆沈線、楕圓形文、渦巻文、3本組沈線(斜線文)	-5	
115-57	U-134	a	鉢	口~底	波状口縁、口縁突起部加飾、3本組沈線(波状文)	-5	
115-58	Y-134	a	台付鉢	口~底	波状口縁、口縁突起部加飾、3本組沈線(渦巻文)、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-5	
115-59	A C-134	a	台付鉢	胴~底	沈線、L R、刺突、透办孔	-6	
116-60	Y-135	a	深鉢	口~胴	波状口縁、4本組沈線(渦巻文)	-6	
116-61	Y-135	a	深鉢	口~胴	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(5字状文)	-10	
116-62	A F-133	a	深鉢	口~底	平坦口縁、R柄系圧痕(並列縦線文)	-7	
116-63	S-139	a	深鉢	口~底	平坦口縁、R柄系圧痕(格子目文)	-7	
116-64	U-134	a	深鉢	口~底	平坦口縁、R柄系圧痕(格子目文)	-8	
117-65	S-138	a	深鉢	口~胴	沈線(格子目文)	-8	
117-66	S-140	a	深鉢	口~底	平坦口縁、3本組沈線(楕圓形文、格子目文)	-8	
117-67	A F-132	a	深鉢	口~底	平坦口縁、楕圓形文、隆沈線(楕圓形文、格子目文)	-10	
117-68	U-134	a	深鉢	胴~底	L R	-10	
117-69	U-134	a	深鉢	口~底	平坦口縁、隆沈線、L R	-10	
118-70	A E-132, 133	a	深鉢	口~底	平坦口縁、R L	-10	
118-71	X-135	a	鉢	口~底	平坦口縁、L R、貫通孔	-10	
118-72	S-136, 139	a	深鉢	口~底	平坦口縁、隆沈線、無文	-11	
118-73	S-139	a	深鉢	口~底	波状口縁、無文	-11	
118-74	F-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁、隆帯	-11	
118-75	X-131	a	鉢	口~底	平坦口縁、無文	-11	
118-76	X-134	a	鉢	口~底	無文	-11	切断重形土器
118-77	A F-133	a	鉢	口~底	無文	-11	
118-78	S-140	a	浅鉢	口~胴	平坦口縁、隆沈線、無文	-11	
118-79	S-139	a	甕	胴~底	無文	-11	

第16表 遺構外出土土器 群土器観察表(2)

図版番号	出土地点	層位	器形	部位等	文様	分類	備考
119-1	Y-148	a	深鉢	口~胴	隆沈線、R L、楕圓形文	-2a	
119-2	T-138	a	深鉢	胴	隆沈線、L R、楕圓形文	-2b	
119-3	T-140	a	深鉢	胴	3本組沈線、連環S字状文	-3	
119-4	T-139	a	深鉢	口~胴	波状口縁、口縁突起部加飾、3本組沈線、隆沈線(凹形文、楕圓形文)	-3	
119-5	T-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁、隆帯	-3	
119-6	T-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁、隆沈線、連環うろこ字状文	-3	
119-7	S-140	a	深鉢	胴	隆沈線、隆帯	-3	
119-8	S-140	a	深鉢	胴	隆沈線、隆帯	-3	
119-9	T-139	a	深鉢	胴	隆沈線、隆帯	-4	
119-10	S-139	a	深鉢	胴	隆沈線、隆帯	-4	
119-11	T-139	a	深鉢	胴	隆帯、隆帯貼付	-4	
119-12	T-140, 141	a	深鉢	口~胴	波状口縁、隆沈線、楕圓形文、三角形文、方形文	-4	
119-13	S-139	a	深鉢	口~胴	波状口縁、隆沈線、楕圓形文、C字状文、連結渦巻文	-4	赤色顔料付着

図版番号	出土地点	層位	器形	部位等	文様	分類	備考
119-14	T-140	a	深鉢	胴	沈線・連続渦巻文	-4	
120-15	S-140		深鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・円形文・渦巻文	-4	
120-16	T-139	a	深鉢	口~胴	波状口縁・口縁突起部加飾・沈線・円形文・楕円形文	-4	赤色粘土付着
120-17	S-140		深鉢	胴	沈線・長楕円形文	-4	
120-18	S-140	a	深鉢	口~胴	沈線・円形文・楕円形文・C字状文	-4	
120-19	S-140		深鉢	胴	沈線・連続渦巻文	-4	
120-20	T-139	a	深鉢	胴	沈線・波状文	-4	
120-21	S-140	a	深鉢	胴	沈線・波状文	-4	
120-22	S-140	a	鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・円形文・楕円形文	-4	
120-23	S-139	a	鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・円形文・楕円形文・渦巻文	-4	赤色粘土付着
120-24	S-139	a	鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・楕円文・蛇行文	-4	赤色粘土付着
120-25	T-139	a	深鉢	胴~底	沈線・楕円形文・三角形文	-4	
120-26	R-142	a	壺	胴	沈線・円形文・楕円形文・U字帯	-4	赤色顔料付着
120-27	S-138	a	深鉢	胴	3本組沈線・楕円文・斜線文	-5	
120-28	S-139	a	壺	胴	沈線・波状文	-4	
120-29	T-140	a	深鉢	胴	沈線・渦巻文・3本組沈線・曲線文	-5	
120-30	S-139	a	鉢	胴	沈線・楕円文・渦巻文・3本組沈線	-5	
120-31	S-140	a	鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・楕円文・曲線文・5字状文	-5	赤色顔料付着
120-32	S-139	a	壺	胴	3本組沈線・曲線文	-5	
120-33	S-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・楕円状沈線・楕円文・曲線文	-6	
120-34	Z-158	a	壺	胴	4本組沈線・曲線文	-6	
120-35	S-139	a	深鉢	胴	楕円状沈線・曲線文	-6	赤色顔料付着
121-36	S-140	a	深鉢	口~胴	波状口縁・楕円状沈線・楕円形文・連続渦巻文	-6	
121-37	W-135	a	深鉢	胴	R燃系圧瓶・格子目文	-7	
121-38	S-140	a	深鉢	胴	L R燃系圧瓶・格子目文	-7	
121-39	T-139	a	深鉢	胴	L燃系圧瓶・格子目文	-7	
121-40	T-139	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・楕円形文・C字状文・格子目文	-8	
121-41	R-139	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・沈線・楕円文・格子目文	-8	
121-42	T-138	a	深鉢	胴	沈線・格子目文	-8	
121-43	S-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・3本組沈線・楕円文・格子目文	-8	
121-44	S-140	a	深鉢	胴	楕円状沈線・格子目文	-8	
121-45	Z-157	a	深鉢	胴	3本組沈線・格子目文	-8	
121-46	A A - 164	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・楕円状沈線・楕円文・格子目文	-8	
121-47	S-138	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・4本組沈線・楕円文・格子目文	-8	
121-48	S-138	a	深鉢	口~胴	波状口縁・沈線・楕円文・並列縦線文	-9	
121-49	S-138	a	深鉢	口~胴	波状口縁・沈線・楕円文・並列縦線文	-9	
121-50	T-138	a	深鉢	胴	楕円状沈線・並列縦線文	-9	
121-51	S-140	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・R圧瓶・並列斜線文	-10	
121-52	T-138	a	深鉢	胴	沈線・並列斜線文	-10	
121-53	S-139	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・L R綫文	-10	
121-54	T-139	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・L R綫文	-10	
121-55	T-139	a	深鉢	胴	L R綫文	-10	
121-56	S-139	a	深鉢	口~胴	平坦口縁・無文	-10	
121-57	T-138	a	深鉢	口~胴	波状口縁・無文	-11	
121-58	S-140	a	鉢	口~胴	波状口縁・沈線	-11	

第17表 遺構外出土石器計測表

図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考		
	遺構番号	整理番号		長さ	幅	重量					
122-1	A A - 162	03.0001	a	34.0	16.5	4.5	1.5	珪・頁石	1	1	
122-2	R - 136	01.0001	c	41.8	15.0	3.5	2.0	珪・頁石	2	1	
122-3	Y - 159	03.0002	a	29.5	11.4	4.0	1.4	珪・頁石	2	1	
122-4	Y - 160	03.0003	a	40.5	15.5	4.5	2.6	珪・頁石	2	2	
122-5	Y - 160	03.0004	a	49.0	15.0	4.0	2.1	珪・頁石	2	2	
122-6	Z - 157	03.0005	a	53.5	15.0	5.5	3.8	珪・頁石	2	2	
122-7	Y - 159	03.0006	a	28.0	14.5	5.0	1.7	珪・頁石	3	1	
122-8	T - 139	01.0002	a	26.7	14.2	3.5	1.0	珪・頁石	3	1	
122-9	S - 140	01.0003	a	28.9	15.3	3.5	1.1	珪・頁石	3	2	
122-10	S - 140	01.0004	a	22.8	10.2	3.5	0.6	珪・頁石	3	3	
122-11	Z - 157	03.0007	a	29.0	19.0	4.0	2.4	珪・頁石	5	1	
	A B - 150	03.0008	a	12.4	10.8	5.0	0.7	珪・頁石	3	2	
		03.0009	表採	24.4	12.2	4.5	1.1	珪・頁石	3	3	
	R - 142	01.0005	a	25.5	16.1	4.7	1.5	珪・頁石	6	1	

図版番号	通構毎通物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分	備考	
	通構番号	整理番号		長さ	幅	重量				器種
	X - 134	01.0020	c	42.5	28.1	8.4	11.4	珉・真 石靴	1	
	Y - 158	03.0053		59.8	24.8	8.9	14.1	珉・真 石靴	1	
	A A - 161	03.0054		79.0	23.8	7.8	9.9	珉・真 石靴	1	
	Y - 161	03.0055		55.5	22.6	10.0	12.3	珉・真 石靴	1	
	Y - 157	03.0056		61.5	24.0	6.4	8.6	珉・真 石靴	1	
	Y - 161	03.0057		69.4	28.5	8.0	17.7	珉・真 石靴	1	
	Z - 161	03.0058		64.6	28.6	8.0	12.6	珉・真 石靴	1	
	Y - 161	03.0059		60.4	30.8	5.1	10.3	珉・真 石靴	1	
	Z - 158	03.0060		60.0	33.1	9.5	15.7	珉・真 石靴	1	
	Z - 160	03.0061		86.2	29.8	6.2	19.9	珉・真 石靴	1	
	Z - 162	03.0062		76.4	25.5	10.0	1.8	珉・真 石靴	1	
	Z - 159	03.0063		62.8	42.2	7.9	23.7	珉・真 石靴	1	
	Z - 162	03.0064		58.9	40.2	7.6	13.9	珉・真 石靴	1	
	Z - 163	03.0065		56.8	35.0	7.5	14.0	珉・真 石靴	1	
	Y - 159	03.0066		62.1	41.4	8.0	17.8	珉・真 石靴	1	
	Z - 160	03.0067		67.0	33.4	10.5	20.5	珉・真 石靴	1	
	Y - 158	03.0068		80.0	47.6	9.0	36.6	珉・真 石靴	1	
	Z - 159	03.0069		71.0	36.5	8.5	26.7	珉・真 石靴	1	
	Z - 161	03.0070		59.5	23.0	6.1	7.3	珉・真 石靴	1	
	Y - 159	03.0071		63.2	32.0	6.8	14.2	珉・真 石靴	1	
	Y - 160	03.0072		50.0	22.2	8.0	8.4	珉・真 石靴	1	
	Z - 158	03.0073		43.6	26.2	5.4	6.4	珉・真 石靴	1	
	Z - 160	03.0074		47.1	26.0	11.5	13.4	珉・真 石靴	1	
	Z - 163	03.0075		44.3	20.2	8.4	7.7	珉・真 石靴	1	
	Z - 160	03.0076		48.4	27.5	9.5	10.3	珉・真 石靴	1	
	A A - 131	03.0077		70.8	35.3	10.8	15.2	珉・真 石靴	1	
	R - 134	03.0078	c	66.2	31.1	7.5	16.3	珉・真 石靴	1	03_0402七 接合
	Z - 163	03.0079		31.7	30.6	8.8	8.1	珉・真 石靴	2	
	Y - 162	03.0080		35.3	48.9	6.5	10.0	珉・真 石靴	2	
	Z - 161	03.0081		32.8	35.1	4.9	7.8	珉・真 石靴	2	
	Y - 161	03.0082		39.4	45.5	10.8	13.5	珉・真 石靴	2	
	Z - 160	03.0083		37.8	43.0	10.8	13.1	珉・真 石靴	2	
	Z - 160	03.0084		43.6	57.6	8.0	16.1	珉・真 石靴	2	
	A A - 161	03.0085		38.2	38.1	6.0	9.3	珉・真 石靴	2	
	Z - 159	03.0086		34.2	55.7	7.1	9.0	珉・真 石靴	2	
	Y - 162	03.0087		61.7	66.7	9.8	27.5	珉・真 石靴	2	
	A A - 131	03.0088		38.2	51.0	6.0	9.2	珉・真 石靴	2	
	Y - 163	03.0089		28.2	23.0	9.0	6.9	珉・真 石靴	3	
	Z - 162	03.0090		31.2	22.4	6.5	4.8	珉・真 石靴	3	
	Y - 162	03.0091		25.6	31.9	9.0	8.0	玉 石靴	3	
	Y - 159	03.0092		34.2	34.9	8.3	7.6	玉 石靴	3	
	Y - 161	03.0093		33.8	28.0	8.5	9.5	珉・真 石靴	3	
	Y - 159	03.0094		38.5	31.0	6.5	8.0	珉・真 石靴	3	
	Z - 158	03.0095		31.3	36.8	14.8	15.1	珉・真 石靴	3	
	A A - 158	03.0097		42.2	38.5	10.7	18.2	珉・真 水石平	3	
	Y - 163	03.0098		40.5	28.5	12.0	11.9	珉・真 水石平	3	
	Y - 161	03.0099		35.0	22.5	9.0	6.4	珉・真 水石平	3	
	T - 141	03.0100	a	25.0	17.8	5.0	2.3	珉・真 水石平	3	
	A A - 136	03.0101	a	35.3	12.2	7.2	2.6	珉・真 水石平	3	
	T - 137	01.0021	a	30.4	13.5	7.0	2.8	珉・真 水石平	1	
	S - 137	01.0022	a	33.4	23.0	8.5	5.7	珉・真 水石平	1	
	A A - 163	03.0102		43.0	25.0	12.0	10.6	珉・真 石靴	1	
	T - 141	01.0023	a	50.0	23.0	11.0	15.8	珉・真 石靴	1	
	S - 139	01.0024	a	53.5	25.8	11.5	16.2	珉・真 石靴	1	
	T - 139	01.0025	a	57.5	22.0	16.0	21.0	珉・真 石靴	1	

図版番号	通構毎通物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分	備考	
	通構番号	整理番号		長さ	幅	重量				器種
122 - 12	T - 134	01.0006	c	58.8	23.6	8.0	8.8	珉・真 石靴	1	
122 - 13	S - 136	01.0007	c	53.0	14.2	8.0	6.3	珉・真 石靴	1	
122 - 14	T - 140	01.0008	a	35.5	12.5	4.0	2.2	珉・真 石靴	1	
122 - 15	A B - 134	03.0010		39.0	16.0	6.0	3.5	珉・真 石靴	1	
123 - 16	A A - 161	03.0011		58.0	35.0	12.0	16.5	珉・真 石靴	1	
123 - 17	Z - 158	03.0012		40.5	20.0	13.0	4.3	珉・真 石靴	1	
	T - 139	01.0009	a	24.9	11.0	7.2	1.6	玉 石靴	3	
123 - 18	S - 136	01.0011	c	40.0	18.1	10.9	6.0	珉・真 石靴	1	
123 - 19	Y - 158	03.0013	c	57.8	34.5	8.0	14.9	珉・真 石靴	1	
123 - 20	Z - 159	03.0014		89.0	27.0	11.5	25.0	珉・真 石靴	1	
123 - 21	Y - 160	03.0015		65.0	28.0	10.5	10.1	珉・真 石靴	1	
123 - 22	Y - 161	03.0016		68.0	26.0	1.8	19.3	珉・真 石靴	1	
123 - 23	S - 138	03.0016		77.5	25.0	11.0	17.7	珉・真 石靴	1	
124 - 24	Z - 166	03.0017	a	55.0	17.9	6.0	5.4	珉・真 石靴	1	
124 - 25	Y - 163	03.0018		51.5	20.5	7.5	6.7	珉・真 石靴	1	
124 - 26	Z - 159	03.0019		56.0	22.0	11.0	8.1	珉・真 石靴	1	
124 - 27	Z - 161	03.0020		62.0	22.0	9.0	8.5	珉・真 石靴	1	
124 - 28	Z - 163	03.0021		81.0	26.5	11.5	20.6	珉・真 石靴	1	
124 - 29	Z - 162	03.0022		70.0	25.0	11.5	10.1	珉・真 石靴	1	
124 - 30	Y - 160	03.0023		65.0	28.0	9.0	11.1	珉・真 石靴	1	
124 - 31	U - 133	01.0013	a	71.5	30.5	7.5	15.9	珉・真 石靴	1	
124 - 32	Z - 160	03.0024		106.0	34.0	2.0	34.9	珉・真 石靴	1	
125 - 33	S - 136	01.0014	c	58.5	32.5	11.5	14.0	珉・真 石靴	1	
125 - 34	Y - 157	03.0025		89.0	31.1	8.5	21.6	珉・真 石靴	1	
125 - 35	Z - 169	03.0026		85.5	37.0	18.0	35.6	珉・真 石靴	1	
125 - 36	Z - 158	03.0027		80.0	35.0	11.0	22.8	珉・真 石靴	1	
125 - 37	Y - 161	03.0028		85.0	36.0	13.5	47.3	珉・真 石靴	1	
125 - 38	S - 136	01.0015	c	98.5	33.0	14.0	27.3	珉・真 石靴	1	
126 - 40	Z - 160	03.0030		57.8	34.5	8.0	14.9	珉・真 石靴	1	
126 - 41	Z - 168	03.0031		60.0	45.0	12.0	18.9	珉・真 石靴	1	
126 - 42	Z - 159	03.0032		50.0	40.0	12.0	24.7	珉・真 石靴	1	
126 - 43	Z - 161	03.0033		77.0	48.0	10.0	16.8	珉・真 石靴	1	
126 - 44	R - 137	01.0016	c	66.0	36.2	6.5	15.0	珉・真 石靴	1	
126 - 45	A A - 161	03.0034		68.5	45.5	15.5	29.9	珉・真 石靴	1	
126 - 46	Z - 157	03.0035		65.0	33.0	9.0	13.3	珉・真 石靴	1	
127 - 47	Y - 157	03.0036		62.5	55.0	11.0	37.9	珉・真 石靴	1	
127 - 48	Z - 159	03.0037		62.5	39.0	10.0	17.3	珉・真 石靴	1	
127 - 49	Y - 159	03.0038		60.0	60.0	15.0	30.1	珉・真 石靴	2	
127 - 50	Y - 160	03.0039		30.0	42.0	5.5	5.5	珉・真 石靴	2	
127 - 51	Z - 160	03.0040		65.5	39.0	12.0	22.3	珉・真 石靴	2	
127 - 52	Z - 159	03.0041		45.5	42.0	10.5	12.2	珉・真 石靴	2	
127 - 53	Z - 158	03.0042		42.5	48.0	9.5	10.1	珉・真 石靴	2	
128 - 54	Y - 158	03.0043		40.0	66.0	14.0	15.9	珉・真 石靴	2	
128 - 55	Y - 162	03.0044		32.0	44.0	8.0	10.0	珉・真 石靴	2	
128 - 56	Y - 160	03.0045		33.5	70.0	16.0	27.1	珉・真 石靴	2	
128 - 57	Z - 161	03.0046		49.5	61.0	10.0	25.4	珉・真 石靴	2	
128 - 58	Z - 161	03.0047		55.0	70.0	13.0	25.9	珉・真 石靴	2	
129 - 59	Y - 164	03.0048		36.0	71.0	12.0	15.4	珉・真 石靴	2	
129 - 60	Y - 163	03.0049		30.5	54.0	9.0	9.8	珉・真 石靴	2	
129 - 61	Z - 162	03.0050		31.5	62.0	12.5	14.2	珉・真 石靴	2	
129 - 62	U - 133	01.0017	c	35.5	61.0	9.0	21.9	珉・真 石靴	2	
129 - 63	Y - 160	03.0051		40.0	67.0	10.0	16.0	珉・真 石靴	2	
129 - 64	Z - 159	03.0052		38.0	54.0	12.0	19.2	珉・真 石靴	2	
	S - 141	01.0018		52.0	26.3	3.8	6.0	珉・真 石靴	1	
	R - 142	01.0019	a	45.7	32.1	6.4	8.5	珉・真 石靴	1	



図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考			
				長さ	幅	重量						
131-75	Y-180	03.0103		87.0	40.0	18.0	51.3	珧・真	石籠	1		
131-76	Y-162	03.0104		84.0	35.0	19.0	52.2	珧・真	石籠	2		
131-77	T-134	01.0026	c	80.6	24.0	16.5	28.9	珧・真	石籠	2		
131-78	Z-161	03.0105		107.5	38.5	20.0	72.4	珧・真	石籠	2		
131-79	Y-159	03.0106		99.0	29.0	21.0	50.9	珧・真	石籠	2		
131-80	R-142	01.0027	a	47.6	20.5	11.0	12.4	珧・真	石籠	3		
132-81	T-140	01.0028	a	48.5	17.5	12.0	10.9	珧・真	石籠	3		
132-82	T-140	01.0029	a	69.0	20.0	14.0	16.5	珧・真	石籠	3		
132-83	T-140	01.0030	a	87.5	22.5	17.0	37.4	珧・真	石籠	3		
132-84	Z-160	03.0107		84.0	45.5	24.5	75.8	珧・真	石籠	3		
132-85	A-A-163	03.0108		71.0	32.0	19.0	45.6	珧・真	石籠	3		
132-86	Z-140	03.0109		92.0	37.0	20.5	77.5	珧・真	石籠	3		
132-87	Y-158	03.0110		89.0	47.0	17.0	69.9	珧・真	石籠	3		
	R-140	03.0111	a	44.2	22.0	10.0	12.0	珧・真	石籠	3		
	S-136	01.0032	c	88.2	37.9	18.7	55.0	珧・真	石籠	2		
	Y-160	03.0111		68.2	43.2	20.5	51.4	珧・真	石籠	1		
	X-150	03.0112		59.2	24.3	11.8	15.0	珧・真	石籠	1		
	Y-159	03.0113		82.7	31.1	12.8	40.0	珧・真	石籠	2		
	R-144	03.0114	a	47.2	22.1	10.1	10.2	珧・真	石籠	3		
	A-A-133	03.0115	a	42.1	20.1	15.0	13.1	珧・真	石籠	3		
	A-A-133	03.0116	a	32.0	10.8	8.2	4.4	珧・真	石籠	3		
	A-A-159	03.0117	a	58.2	30.3	21.4	40.6	珧・真	石籠	4		
133-88	Y-160	03.0118		61.0	25.0	9.5	8.6	珧・真	異形	1		
133-89	S-140	01.0033	a	82.6	29.3	12.0	22.1	珧・真	不定形	1	A	
133-90	Y-163	03.0119		74.0	36.0	20.0	48.9	珧・真	不定形	1	A	
133-91	A-A-163	03.0120		52.5	29.0	13.0	16.8	珧・真	不定形	1	A	
133-92	Y-163	03.0121		67.0	29.0	9.0	11.7	珧・真	不定形	1	A	
133-93	Y-161	03.0122		67.0	33.5	14.5	25.3	珧・真	不定形	1	A	
133-94	A-A-163	03.0123		48.0	29.0	8.0	9.2	珧・真	不定形	1	A	
133-95	Z-162	03.0124		43.5	23.0	8.0	6.4	珧・真	不定形	1	A	
134-96	Y-158	03.0125		100.5	47.0	20.0	67.0	珧・真	不定形	1	A	
134-97	Y-159	03.0126		37.0	22.5	11.0	8.8	珧・真	不定形	1	A	
134-98	Y-160	03.0127		68.0	36.0	20.0	19.1	珧・真	不定形	1	A	
134-99	Y-161	03.0128		54.0	38.0	11.0	20.0	珧・真	不定形	1	A	
134-100	Y-163	03.0129		51.5	44.5	8.5	19.9	珧・真	不定形	1	A	
134-101	A-A-162	03.0130		74.5	39.0	20.0	49.2	珧・真	不定形	1	A	
134-102	T-140	01.0034		65.0	37.5	8.5	25.2	珧・真	不定形	1	A	
135-106	Y-160	03.0134		27.0	33.5	14.0	15.2	珧・真	不定形	1	A	
135-107	Z-161	03.0135		79.0	75.0	36.0	168.9	珧・真	不定形	1	A	
135-108	Y-158	03.0136		52.0	47.5	23.5	67.9	珧・真	不定形	1	A	
136-109	Y-162	03.0137		39.0	49.0	20.5	29.7	珧・真	不定形	1	A	
136-110	Y-159	03.0138		47.0	42.0	22.0	59.9	珧・真	不定形	1	A	
136-111	Y-169	03.0139		50.0	34.0	8.0	8.2	珧・真	不定形	1	B	
136-112	Y-157	03.0140		108.0	50.5	37.0	157.9	珧・真	不定形	1	B	
137-113	Z-162	03.0141		56.0	50.0	14.0	22.8	珧・真	不定形	1	B	
137-114	T-159	03.0142		40.0	25.0	12.0	8.0	珧・真	不定形	1	B	
137-115	T-134	01.0035	c	47.0	63.0	13.0	35.4	珧・真	不定形	1	B	
137-116	Z-163	03.0143		54.0	34.0	14.5	16.8	珧・真	不定形	1	C	
137-117	R-142	01.0036	a	55.6	38.6	12.5	27.9	珧・真	不定形	1	C	
137-118	Y-157	03.0144		80.0	58.0	26.0	121.7	珧・真	不定形	1	C	
137-119	A-A-162	03.0145		35.5	20.0	8.0	4.7	珧・真	不定形	1	C	
138-120	A-A-170	03.0146		70.0	42.0	18.0	52.0	珧・真	不定形	1	C	
138-121	Y-158	03.0147		72.0	40.0	14.0	32.8	珧・真	不定形	1	C	
138-122	Z-161	03.0148		66.0	45.0	22.0	54.6	珧・真	不定形	1	C	
138-123	Y-163	03.0149		100.5	28.5	16.5	27.3	珧・真	不定形	1	C	
138-124	Z-160	03.0150		48.5	26.0	9.0	11.8	珧・真	不定形	1	C	
138-125	Y-174	03.0151		33.0	34.5	7.0	7.0	珧・真	不定形	1	C	
138-126	Y-163	03.0152		36.0	47.0	10.0	14.6	珧・真	不定形	1	C	
139-127	Z-159	03.0153		48.5	69.0	27.0	81.3	珧・真	不定形	1	C	
139-128	Y-161	03.0154		39.0	60.0	13.0	31.1	珧・真	不定形	1	C	
139-129	Y-161	03.0155		51.0	57.0	14.0	28.0	珧・真	不定形	1	C	
139-130	Z-159	03.0156		68.5	52.0	12.0	38.5	珧・真	不定形	1	C	
140-131	Z-161	03.0157		63.0	49.0	15.0	42.3	珧・真	不定形	1	C	
140-132	Y-159	03.0158		45.5	72.0	16.0	34.7	珧・真	不定形	1	C	
140-133	A-A-160	03.0159		121.0	41.0	20.0	116.6	珧・真	不定形	1	D	
140-134	Y-160	03.0160		39.0	35.5	7.0	10.6	珧・真	不定形	1	D	
140-135	Y-163	03.0161		45.0	25.0	8.0	7.8	珧・真	不定形	1	D	
141-136	R-139	01.0037	a	75.7	42.7	23.0	40.0	珧・真	不定形	1	D	
141-137	A-A-157	03.0162		57.0	22.0	145.0	11.3	珧・真	不定形	1	D	
141-138	R-140	01.0038	a	45.0	37.5	6.0	6.9	珧・真	不定形	1	D	
141-139	T-140	01.0039	a	41.1	27.0	15.5	6.5	2.9	珧・真	不定形	1	D
141-140	S-141	01.0040		48.0	35.5	1.0	16.8	珧・真	不定形	1	D	
141-141	R-142	01.0041	a	55.0	39.0	17.0	13.5	珧・真	不定形	1	D	
141-142	Y-160	03.0163		44.0	42.0	16.0	18.5	珧・真	不定形	1	E	
141-143	T-140	01.0042	a	42.5	29.5	10.0	14.1	珧・真	不定形	1	E	
142-144	Y-159	03.0164		38.0	31.0	12.0	12.7	珧・真	不定形	1	E	
142-145	T-140	01.0043	a	25.0	17.5	3.0	1.7	珧・真	不定形	1	E	
142-146	Y-158	03.0165		82.5	76.0	17.0	63.4	珧・真	不定形	1	G	
142-147	Y-159	03.0166		52.0	42.5	11.0	17.6	珧・真	不定形	1	G	
142-148	Z-158	03.0167		42.0	43.5	13.0	18.1	珧・真	不定形	1	G	
142-149	Z-158	03.0168		57.0	40.0	35.0	21.4	珧・真	不定形	1	G	
	Z-133	01.0044		86.6	48.0	33.9	99.3	珧・真	不定形	1	G	
	A-E-136	01.0045	a	15.0	15.2	6.4	1.4	珧・真	不定形	1	A	
	R-140	01.0046	a	50.6	15.6	7.0	5.2	珧・真	不定形	1	A	
	R-140	01.0047	a	37.5	28.1	10.9	8.1	珧・真	不定形	1	A	
	S-139	01.0048	a	63.7	35.0	15.0	31.9	珧・真	不定形	1	A	
	S-139	01.0049	a	31.9	51.8	10.0	19.3	珧・真	不定形	1	A	
	S-139	01.0050	a	109.1	48.2	12.4	59.9	珧・真	不定形	1	A	
	S-142	01.0051	a	58.8	44.9	15.0	39.6	珧・真	不定形	1	A	
	S-142	01.0052	a	59.8	71.2	9.6	32.7	珧・真	不定形	1	A	
	S-143	01.0053	a	52.2	33.9	6.9	12.8	珧・真	不定形	1	A	
	T-139	01.0054	a	43.8	41.0	6.4	13.7	珧・真	不定形	1	A	
	T-140	01.0055	a	34.0	28.2	8.0	6.6	珧・真	不定形	1	A	
	T-141	01.0056	a	37.2	31.0	14.6	15.0	珧・真	不定形	1	A	
	R-137	01.0057	c	94.8	77.6	21.5	130.6	珧・真	不定形	1	A	
	S-136	01.0058	c	53.0	38.8	9.9	14.5	珧・真	不定形	1	A	
	S-136	01.0059	c	40.4	48.5	9.8	20.1	珧・真	不定形	1	A	
	S-136	01.0060	c	78.0	41.3	20.0	72.3	珧・真	不定形	1	A	
	S-137	01.0061	c	32.7	31.1	4.6	3.0	珧・真	不定形	1	A	
	T-134	01.0062	c	94.2	67.8	20.5	102.2	珧・真	不定形	1	A	
	U-133	01.0063	c	23.4	40.5	7.5	7.7	珧・真	不定形	1	A	
	U-134	01.0064	c	59.7	36.6	12.5	19.4	珧・真	不定形	1	A	
	U-134	01.0065	c	65.4	56.3	7.2	28.3	珧・真	不定形	1	A	
	X-134	01.0066	c	66.6	76.0	16.0	63.8	珧・真	不定形	1	A	
	Z-162	03.0169		37.8	12.5	4.5	1.8	珧・真	不定形	1	A	
	Y-160	03.0170		27.0	21.2	11.0	5.0	珧・真	不定形	1	A	
	Y-159	03.0171		23.0	28.6	8.4	4.5	珧・真	不定形	1	A	
	Z-158	03.0172		41.6	19.0	5.0	5.1	珧・真	不定形	1	A	
	Y-163	03.0173		25.2	20.5	5.8	3.3	珧・真	不定形	1	A	
	Y-163	03.0174		28.6	23.8	10.7	7.3	珧・真	不定形	1	A	
	Z-161	03.0175		22.7	34.6	9.4	5.0	珧・真	不定形	1	A	

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類		備考
				長さ	幅	重量		器種	小 分類	
		Y - 160		46.8	22.0	10.0	7.8	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		32.8	29.0	9.2	8.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		37.1	47.1	5.5	7.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		27.2	36.5	13.0	12.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		33.4	28.2	8.5	9.0	玉	不定形	1 A
		Z - 159		40.5	28.2	11.0	11.2	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		36.6	29.2	7.9	9.0	珉・真	不定形	1 A
		A A - 159		39.8	44.8	13.0	19.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 160		36.0	56.8	14.0	22.4	珉・真	不定形	1 A
			表探	71.0	21.5	9.5	16.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 158		46.6	35.0	5.8	13.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 162		46.2	32.0	8.2	10.8	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		48.5	33.8	9.0	9.8	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		51.2	49.0	9.4	19.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		53.4	45.4	8.5	16.4	珉・真	不定形	1 A
		Z - 160		64.4	42.0	12.0	26.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 159		59.8	41.0	11.8	25.6	珉・真	不定形	1 A
		Z - 158		54.8	38.5	14.5	24.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 161		49.0	47.3	20.5	46.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 165		62.6	44.0	16.0	57.5	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		65.5	39.5	12.2	27.6	珉・真	不定形	1 A
		Y - 162		55.2	63.2	20.8	49.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		70.4	50.4	24.5	53.2	珉・真	不定形	1 A
		Y - 158		53.6	50.1	17.0	49.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 160		59.6	50.1	17.0	49.0	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		94.2	56.0	17.4	77.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 159		46.4	49.0	18.0	79.6	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		46.4	37.5	13.0	16.1	珉・真	不定形	1 A
		R - 134		55.4	36.9	1.2	21.7	珉・真	不定形	1 A
		R - 143		38.7	18.3	7.6	4.2	珉・真	不定形	1 A
		R - 144		39.6	31.4	7.8	9.2	珉・真	不定形	1 A
		X - 131		30.6	29.9	7.7	5.5	珉・真	不定形	1 A
		X - 131		51.6	21.0	7.4	7.3	珉・真	不定形	1 A
		X - 131		44.3	44.2	13.2	26.0	珉・真	不定形	1 A
		Y - 133		81.1	56.6	18.0	77.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 134		15.7	14.7	3.2	0.7	珉・真	不定形	1 A
		A A - 131		54.4	31.6	9.5	8.6	珉・真	不定形	1 A
		A A - 131		53.8	55.7	8.2	14.8	珉・真	不定形	1 A
		A A - 135		27.1	38.5	4.8	2.6	珉・真	不定形	1 A
		A A - 135		20.4	18.9	7.9	2.8	珉・真	不定形	1 A
		A A - 136		45.4	46.4	14.2	25.1	珉・真	不定形	1 A
		A B - 132		37.2	35.3	10.8	11.0	珉・真	不定形	1 A
		A B - 133		44.3	31.9	9.7	11.9	珉・真	不定形	1 A
		A C - 135		53.4	42.8	13.4	26.8	珉・真	不定形	1 A
		A C - 135		59.8	22.8	11.7	18.0	珉・真	不定形	1 A
		A D - 136		24.6	5.0	3.3	1.0	珉・真	不定形	1 A
			表探	45.5	40.7	20.6	33.1	珉・真	不定形	1 A
			表探	34.3	28.6	13.9	14.6	珉・真	不定形	1 A
			表探	43.6	23.2	17.0	14.7	珉・真	不定形	1 A
			表探	32.8	34.3	7.4	6.0	珉・真	不定形	1 A
		A A - 150		25.4	27.1	6.0	4.3	珉・真	不定形	1 A
		A A - 198		99.2	69.6	35.3	182.7	珉・真	不定形	1 A
		A C - 150		15.4	5.8	2.6	0.3	珉・真	不定形	1 A
		A D - 150		28.9	11.0	3.7	1.1	珉・真	不定形	1 A
		A D - 150		20.1	17.8	3.8	2.1	珉・真	不定形	1 A

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類		備考
				長さ	幅	重量		器種	小 分類	
		Z - 159		33.8	22.7	5.0	4.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		37.4	27.2	8.0	7.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		30.5	32.4	10.6	13.3	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		34.3	31.1	10.0	9.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		44.4	30.5	6.5	7.6	珉・真	不定形	1 A
		Z - 167		63.4	35.4	7.2	19.9	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		52.2	39.0	19.9	28.3	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		42.4	43.5	15.1	18.6	珉・真	不定形	1 A
		Y - 163		49.4	33.0	9.1	18.9	珉・真	不定形	1 A
		Y - 163		37.0	45.0	11.4	21.9	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		53.8	47.9	26.0	66.9	珉・真	不定形	1 A
		Y - 161		63.2	53.3	21.5	51.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 168		59.2	61.0	20.0	40.8	珉・真	不定形	1 A
		Y - 162		83.1	79.8	30.0	158.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 163		17.0	24.4	8.6	3.4	珉・真	不定形	1 A
		Y - 161		21.0	35.7	9.6	6.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		25.3	35.6	5.0	3.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 173		26.2	43.4	8.6	9.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		25.0	36.0	7.5	6.6	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		39.5	33.0	10.5	12.5	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		50.2	28.7	10.5	13.6	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		60.0	19.9	12.5	7.3	珉・真	不定形	1 A
			表探	49.5	36.4	13.0	20.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 161		31.8	52.8	11.4	21.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		57.5	28.9	8.2	11.8	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		56.2	46.0	9.5	21.2	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		41.4	48.5	12.5	19.6	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		59.8	32.0	12.0	16.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		40.8	60.8	19.8	41.7	珉・真	不定形	1 A
		Z - 174		44.2	44.7	12.0	27.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 166		66.2	41.8	10.0	22.4	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		64.0	32.0	12.0	19.8	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		78.5	42.0	21.8	55.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		68.9	54.9	13.2	53.4	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		74.8	48.8	15.0	44.5	珉・真	不定形	1 A
		Z - 158		49.8	85.0	19.5	74.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 163		15.6	26.5	5.0	1.7	珉・真	不定形	1 A
		Z - 163		37.6	22.0	5.5	4.8	珉・真	不定形	1 A
		A A - 162		36.2	29.7	14.5	8.9	珉・真	不定形	1 A
		Z - 159		27.0	40.1	8.0	4.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		42.0	32.2	5.0	4.0	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		42.2	23.5	10.5	10.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 164		46.8	29.7	7.5	7.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 163		31.8	34.2	8.5	9.1	珉・真	不定形	1 A
		Y - 160		52.8	24.2	9.0	8.8	珉・真	不定形	1 A
		Y - 157		54.4	30.2	10.5	16.2	珉・真	不定形	1 A
		Y - 158		64.5	32.5	7.0	10.1	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		75.0	36.0	9.5	25.5	珉・真	不定形	1 A
		Z - 162		105.1	52.2	20.5	115.3	珉・真	不定形	1 A
		Y - 161		76.8	42.2	27.0	64.7	珉・真	不定形	1 A
		Y - 173		82.1	47.9	13.5	47.9	珉・真	不定形	1 A
		Y - 159		77.4	49.5	19.5	62.5	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		32.6	17.2	3.0	2.0	珉・真	不定形	1 A
		Z - 161		30.2	22.8	7.0	2.5	珉・真	不定形	1 A
		Y - 162		26.8	24.5	9.0	7.0	珉・真	不定形	1 A
		A A - 162		40.5	23.5	6.5	4.5	珉・真	不定形	1 A
		A A - 158		23.0	31.0	7.0	4.3	珉・真	不定形	1 A

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	A.A - 160	03.0333		60.8	59.0	16.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 163	03.0334		46.5	81.7	16.5	珧・真	不定形	1 C
	Y - 174	03.0335		46.2	26.0	9.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 162	03.0336		106.2	50.5	15.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 162	03.0337		72.2	42.8	22.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0338		47.6	31.5	9.5	珧・真	不定形	1 C
	Z - 158	03.0339		35.5	70.2	8.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 159	03.0340		36.2	29.8	4.0	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 164	03.0341		62.0	60.7	15.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 162	03.0342		59.3	52.0	12.0	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 158	03.0343		37.7	15.1	6.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 158	03.0344		41.4	21.0	4.5	珧・真	不定形	1 C
	Z - 168	03.0345		78.8	43.7	12.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0346		68.8	42.5	10.0	珧・真	不定形	1 C
	S - 159	03.0347		93.2	65.8	33.0	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 162	03.0348		34.2	32.1	6.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 159	03.0349		33.0	27.0	7.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0350		28.5	42.2	12.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0351		27.9	28.5	7.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 158	03.0352		24.4	40.0	3.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 158	03.0353		37.8	35.4	9.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 162	03.0354		34.2	35.8	4.5	珧・真	不定形	1 C
	Y - 164	03.0355		34.6	36.2	9.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 159	03.0356		34.8	27.6	8.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 163	03.0357		4.0	26.0	3.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0358		46.1	41.7	11.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 159	03.0359		43.8	35.0	13.5	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0360		38.5	34.0	9.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0361		45.8	42.0	5.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 159	03.0362		30.7	39.8	12.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 161	03.0363		39.0	52.2	12.5	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0364		40.5	52.4	19.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0365		37.1	58.9	14.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 164	03.0366		60.6	47.0	7.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 161	03.0367		72.8	29.8	17.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 169	03.0368		60.0	75.8	19.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 164	03.0369		51.4	70.8	18.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0370		51.4	59.8	23.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0371		44.0	50.2	13.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 161	03.0372		44.6	56.0	8.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 161	03.0373		74.5	58.0	16.5	珧・真	不定形	1 C
	Y - 161	03.0374		75.5	58.0	16.5	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 158	03.0375		83.7	61.5	36.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 160	03.0376		92.6	101.0	26.0	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 158	03.0377		20.8	35.0	8.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 159	03.0378		50.8	31.2	11.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 163	03.0379		26.4	37.2	8.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0380		27.3	31.0	9.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 165	03.0381		36.9	32.5	3.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 165	03.0382		27.0	46.6	14.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 161	03.0383		31.0	49.0	17.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 164	03.0384		36.2	35.0	17.0	珧・真	不定形	1 C
	Y - 158	03.0385		42.0	42.9	17.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 158	03.0386		39.8	51.2	31.4	珧・真	不定形	1 C
	Y - 159	03.0387		39.0	51.8	10.0	珧・真	不定形	1 C
	Z - 159	03.0388		41.6	38.2	10.0	珧・真	不定形	1 C
	A.A - 161	03.0389		40.0	38.4	18.0	珧・真	不定形	1 C

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	A.D - 150	03.0290		25.6	22.4	11.5	3.9	珧・真	1 A
	A.D - 151	03.0291	a	30.5	74.9	23.2	38.0	珧・真	不定形
	S - 138	01.0067		52.0	69.7	10.4	27.5	珧・真	不定形
	S - 138	01.0068	a	40.5	31.8	11.8	12.7	珧・真	不定形
	S - 139	01.0069	a	27.7	41.3	7.0	7.8	珧・真	不定形
	S - 140	01.0070	a	36.9	37.0	14.0	14.2	珧・真	不定形
	T - 140	01.0071	a	35.1	22.9	8.1	4.1	珧・真	不定形
	T - 140	01.0072	a	46.9	43.2	10.0	20.9	珧・真	不定形
	T - 141	01.0073	a	44.7	20.5	9.9	7.3	珧・真	不定形
	S - 136	01.0074	c	69.5	32.8	12.5	26.0	珧・真	不定形
	R - 136	01.0075	a	24.4	40.2	8.2	5.8	珧・真	不定形
	Y - 158	03.0292		20.2	20.1	5.0	1.5	珧・真	不定形
	Y - 160	03.0293		37.1	20.0	11.0	6.6	珧・真	不定形
	Y - 157	03.0294		30.1	32.8	7.0	5.1	珧・真	不定形
	Y - 159	03.0295		33.0	16.4	5.0	3.1	珧・真	不定形
	Z - 159	03.0296		23.3	24.7	6.0	2.3	珧・真	不定形
	Z - 159	03.0297		34.2	23.1	9.0	9.2	珧・真	不定形
	Z - 158	03.0298		52.6	31.5	12.0	16.0	珧・真	不定形
	Z - 161	03.0299		38.1	31.6	15.0	14.5	珧・真	不定形
	Z - 159	03.0300		30.0	40.0	12.0	13.9	珧・真	不定形
	Y - 162	03.0301		41.5	36.2	15.0	25.3	珧・真	不定形
	Y - 158	03.0302		35.1	36.2	19.0	9.0	珧・真	不定形
	Y - 162	03.0303		27.8	53.7	13.0	14.6	珧・真	不定形
	Y - 163	03.0304		41.4	51.5	19.0	30.3	珧・真	不定形
	Y - 162	03.0305		44.0	39.4	20.0	37.5	珧・真	不定形
	A.A - 161	03.0306		37.0	58.6	10.5	24.6	珧・真	不定形
	Y - 159	03.0307		48.2	49.4	12.0	14.9	珧・真	不定形
	A.A - 163	03.0308		44.0	49.4	15.0	46.6	珧・真	不定形
	A.A - 163	03.0309		52.1	32.8	10.0	16.6	珧・真	不定形
	A.A - 168	03.0310		63.4	41.5	24.0	55.5	珧・真	不定形
	Y - 163	03.0311		36.5	72.8	13.0	36.5	珧・真	不定形
	Y - 160	03.0312		61.1	47.0	12.0	46.3	珧・真	不定形
	S - 125	03.0313		56.1	94.7	14.5	46.3	珧・真	不定形
	T - 141	03.0314	a	37.0	18.7	7.1	4.4	珧・真	不定形
	A.A - 134	03.0315		37.8	34.3	14.5	15.9	珧・真	不定形
	A.A - 136	03.0316	a	35.7	34.6	7.1	10.5	珧・真	不定形
	A.A - 134	03.0317		10.5	32.0	2.0	0.9	珧・真	不定形
	A.E - 134	03.0318	a	35.3	39.4	13.1	15.5	珧・真	不定形
		03.0319	観察	26.8	11.6	10.4	2.7	珧・真	不定形
		03.0320	観察	28.8	21.8	9.8	5.4	珧・真	不定形
	A.C - 148	03.0321	a	30.2	23.8	4.4	7.4	珧・真	不定形
	A.D - 150	03.0322	a	49.6	57.1	15.6	37.6	珧・真	不定形
	A.D - 150	03.0323	a	26.1	37.4	9.1	9.9	珧・真	不定形
	A.C - 137	01.0076	a	23.7	4.4	5.0	1.7	珧・真	不定形
	S - 144	01.0077	a	50.4	35.2	11.2	17.8	珧・真	不定形
	T - 139	01.0078	a	41.7	76.4	11.6	32.9	珧・真	不定形
	T - 140	01.0079	a	60.0	34.6	8.4	15.6	珧・真	不定形
	S - 137	01.0080	c	31.8	35.2	4.9	4.9	珧・真	不定形
	Z - 160	03.0324		38.8	22.5	7.0	6.3	珧・真	不定形
	Y - 161	03.0325		42.1	25.6	9.5	8.3	珧・真	不定形
	Y - 160	03.0326		45.0	46.0	6.0	11.2	珧・真	不定形
	Z - 163	03.0327		25.5	46.5	5.0	5.9	珧・真	不定形
	Y - 160	03.0328		37.5	37.2	8.5	11.8	珧・真	不定形
	Y - 159	03.0329		41.2	25.2	10.0	9.0	珧・真	不定形
	Y - 159	03.0330		35.8	32.0	10.0	8.8	珧・真	不定形
	Z - 159	03.0331		42.8	43.9	10.0	13.9	珧・真	不定形
	Y - 159	03.0332		45.4	47.2	15.0	31.7	珧・真	不定形

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm,g)			石質	分類		備考	
				長さ	幅	厚さ		重量	器種		小 分類
	T - 140	01.0087	a	32.8	13.2	5.0	2.3	玉	不定形	1 D	
	T - 141	01.0088	a	51.0	15.4	7.0	5.9	玉	不定形	1 D	
	Y - 134	01.0089	a	52.0	20.7	8.1	10.0	玉	不定形	1 D	
	S - 137	01.0090	c	36.3	24.2	10.5	7.1	珉・珉	不定形	1 D	
	S - 139	01.0091	a	26.6	19.2	3.5	1.3	玉	不定形	1 D	
	R - 136	01.0092	a	33.6	34.1	5.2	5.3	珉・珉	不定形	1 D	
	Y - 159	03.0440		32.5	34.5	10.5	10.3	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 162	03.0441	1 C	31.2	13.1	5.5	2.7	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 162	03.0442	1 C	46.8	29.4	7.0	5.3	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 159	03.0443	1 C	26.8	50.4	9.0	8.1	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 163	03.0444	1 C	36.0	32.0	13.0	12.4	珉・珉	不定形	1 D	
	Y - 164	03.0445	1 C	65.8	46.0	14.0	44.3	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 164	03.0446	1 C	76.8	71.9	25.0	74.7	珉・珉	不定形	1 D	
	Y - 163	03.0447	1 C	75.7	38.7	15.0	34.2	珉・珉	不定形	1 D	
	Z - 160	03.0448	1 C	89.5	35.0	9.5	25.9	珉・珉	不定形	1 D	
	R - 143	03.0449	a	30.7	16.4	5.4	1.9	珉・珉	不定形	1 D	
	Y - 136	03.0450	1 C	18.9	9.2	6.7	1.0	珉・珉	不定形	1 D	
	A A - 133	03.0451	a	21.5	18.0	6.6	2.1	珉・珉	不定形	1 D	
	A B - 135	03.0452	a	36.4	27.3	5.0	4.7	珉・珉	不定形	1 D	
		03.0453	表探	22.8	17.6	4.5	1.5	珉・珉	不定形	1 D	
	A C - 132	01.0093	a	29.5	18.9	5.2	3.0	珉・珉	不定形	1 E	
	R - 140	01.0094	a	28.6	20.2	9.8	5.5	玉	不定形	1 E	
	Y - 161	03.0454	1 C	62.4	48.2	15.5	45.2	珉・珉	不定形	1 E	
	Y - 133	03.0455	1 C	25.2	20.0	5.6	2.5	珉・珉	不定形	1 E	
	Y - 159	03.0456	1 C	28.0	18.8	9.5	6.1	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 159	03.0457	1 C	37.8	33.9	15.0	12.9	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 160	03.0458	1 C	23.8	23.6	7.0	5.6	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 162	03.0459	1 C	28.6	29.3	11.0	7.3	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 161	03.0460	1 C	24.0	41.3	8.0	14.5	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 157	03.0461	1 C	29.0	29.6	12.0	5.3	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 163	03.0462	1 C	37.0	29.0	9.0	11.1	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 158	03.0463	1 C	21.7	21.9	4.0	2.6	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 158	03.0464	1 C	30.9	24.9	9.0	7.6	珉・珉	不定形	1 F	
	A A - 162	03.0465	1 C	36.3	21.2	8.0	7.8	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 159	03.0466	1 C	49.6	24.5	9.0	12.3	珉・珉	不定形	1 F	
	Z - 160	03.0467	1 C	53.8	23.0	7.0	10.5	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 160	03.0468	1 C	32.0	16.5	8.0	3.8	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 160	03.0469	1 C	38.5	33.4	13.0	16.1	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 160	03.0470	1 C	24.9	30.2	9.0	7.7	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 132	03.0471	1 C	31.4	38.9	9.3	7.9	珉・珉	不定形	1 F	
	Y - 158	03.0472	1 C	35.7	30.8	2.0	3.0	玉	不定形	1 G	
	Y - 160	03.0473	1 C	32.8	35.8	9.0	10.9	珉・珉	不定形	1 G	
	Z - 161	03.0474	1 C	39.1	30.2	11.0	7.3	珉・珉	不定形	1 G	
	Y - 158	03.0475	1 C	52.1	41.9	8.0	10.9	珉・珉	不定形	1 G	
	Y - 158	03.0476	1 C	62.4	41.8	5.5	16.4	珉・珉	不定形	1 G	
	Z - 167	03.0477	1 C	41.6	62.5	13.0	21.9	珉・珉	不定形	1 G	
	A C - 133	03.0478	a	38.2	40.3	9.5	12.0	珉・珉	不定形	1 G	
		03.0479	表探	73.9	38.5	24.2	66.4	珉・珉	不定形	1 G	
	T - 139	01.0095	a	33.5	49.9	11.0	14.7	珉・珉	不定形	2	
	T - 139	01.0096	a	41.0	25.8	4.5	3.7	珉・珉	不定形	2	
	T - 139	01.0097	a	30.0	21.2	6.4	4.8	珉・珉	不定形	2	
	T - 139	01.0098	a	33.1	22.6	12.0	7.3	玉	不定形	2	
	T - 140	01.0099	a	36.8	14.9	6.1	2.9	珉・珉	不定形	2	
	R - 136	01.0100	a	30.2	41.2	9.0	9.8	珉・珉	不定形	2	
	S - 138	01.0101	c	52.0	24.2	37.5	11.5	珉・珉	不定形	2	
	S - 139	01.0102	a	57.6	40.6	7.0	16.0	珉・珉	不定形	2	
	T - 139	03.0480	表探	34.7	27.2	8.0	8.0	珉・珉	不定形	2	

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm,g)			石質	分類		備考	
				長さ	幅	厚さ		重量	器種		小 分類
	Z - 159	03.0390	1 C	51.0	53.5	14.0	32.5	珉・珉	不定形	1 C	
	Z - 160	03.0391	1 C	44.1	61.8	14.0	32.6	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 161	03.0392	1 C	49.0	58.0	20.0	45.9	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 159	03.0393	1 C	38.0	53.5	12.0	29.8	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 159	03.0394	1 C	40.7	51.8	8.0	12.3	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 161	03.0395	1 C	47.0	51.5	10.0	19.3	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 161	03.0396	1 C	53.2	65.0	9.0	22.9	珉・珉	不定形	1 C	
	Z - 160	03.0397	1 C	47.6	60.0	13.0	30.5	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 159	03.0398	1 C	44.1	48.0	21.0	36.6	珉・珉	不定形	1 C	
	Z - 167	03.0399	1 C	63.5	67.2	11.0	36.9	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 162	03.0400	1 C	56.1	54.5	19.0	58.8	珉・珉	不定形	1 C	
	R - 134	03.0401	c	40.2	26.1	7.8	11.0	珉・珉	不定形	1 C	
	R - 134	03.0402	c					珉・珉	不定形	1 C	03.0078七 接合
	S - 135	03.0403	1 C	46.8	40.0	24.5	31.3	珉・珉	不定形	1 C	
	T - 141	03.0404	a	39.4	40.9	15.6	20.4	珉・珉	不定形	1 C	
	V - 130	03.0405	1 C	28.6	21.7	7.0	4.7	珉・珉	不定形	1 C	
	V - 130	03.0406	1 C	39.0	39.2	7.8	9.4	珉・珉	不定形	1 C	
	V - 132	03.0407	1 C	30.3	29.6	7.1	5.8	珉・珉	不定形	1 C	
	W - 133	03.0408	1 C	26.9	50.5	9.6	13.2	珉・珉	不定形	1 C	
	X - 133	03.0409	1 C	21.3	25.8	5.2	3.7	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 136	03.0410	1 C	19.3	18.3	9.1	2.8	珉・珉	不定形	1 C	
	Y - 136	03.0411	a	57.2	42.8	10.8	30.5	珉・珉	不定形	1 C	
	Z - 133	03.0412	a	61.8	52.5	14.8	38.3	珉・珉	不定形	1 C	
	Z - 135	03.0413	a	32.3	47.5	8.7	12.0	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 132	03.0414	1 C	22.2	23.1	6.4	3.4	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 133	03.0415	a	28.4	17.0	7.2	3.7	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 134	03.0416	a	34.4	53.2	12.4	20.9	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 135	03.0417	a	52.0	44.9	14.3	33.6	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 135	03.0418	a	22.1	31.0	11.0	7.0	玉	不定形	1 C	
	A A - 135	03.0419	a	45.7	29.5	12.2	13.3	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 136	03.0420	a	24.4	20.0	7.9	2.2	玉	不定形	1 C	
	A B - 131	03.0421	a	62.8	43.7	10.0	23.6	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 131	03.0422	a	52.8	53.2	14.0	32.8	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 132	03.0423	a	32.7	23.6	6.4	5.7	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 132	03.0424	a	39.7	24.5	10.4	8.2	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 133	03.0425	a	31.4	23.8	6.1	4.4	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 133	03.0426	a	44.7	30.8	11.5	6.4	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 133	03.0427	a	51.1	51.0	18.5	45.0	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 134	03.0428	a	23.5	23.7	8.5	4.0	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 134	03.0429	a	26.4	47.2	10.0	10.9	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 134	03.0430	a	27.6	42.2	18.1	16.5	珉・珉	不定形	1 C	
	A B - 135	03.0431	a	19.7	20.6	4.8	1.9	珉・珉	不定形	1 C	
	A C - 133	03.0432	a	49.4	40.8	13.7	16.2	珉・珉	不定形	1 C	
	A C - 134	03.0433	a	34.8	42.1	11.0	16.0	珉・珉	不定形	1 C	
	A D - 136	03.0434	a	30.0	22.1	8.5	5.6	珉・珉	不定形	1 C	
	A D - 136	03.0435	a	20.8	15.8	7.8	2.6	珉・珉	不定形	1 C	
	A E - 133	03.0436	a	44.3	35.8	12.0	13.4	珉・珉	不定形	1 C	
		03.0437	表探	35.8	22.7	11.3	5.9	玉	不定形	1 C	
	A B - 153	03.0438	1 C	23.5	18.3	6.7	2.4	珉・珉	不定形	1 C	
	A A - 150	03.0439	a	11.4	23.0	5.9	2.5	珉・珉	不定形	1 C	
	A F - 135	01.0091	a	45.7	33.6	20.8	20.2	珉・珉	不定形	1 D	
	A D - 134	01.0092	a	106.7	69.6	57.9	263.1	珉・珉	不定形	1 D	
	A G - 137	01.0093	a	63.3	51.8	29.4	86.0	珉・珉	不定形	1 D	
	S - 138	01.0094	a	46.9	25.8	11.8	12.0	珉・珉	不定形	1 D	
	S - 140	01.0095	a	59.2	35.5	8.1	18.0	玉	不定形	1 D	
	T - 139	01.0096	a	35.7	23.9	8.5	4.9	珉・珉	不定形	1 D	

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	T - 137	03.0538	a	31.8	31.0	12.0	珉・真	不定形	2
	X - 131	03.0539	a	38.4	63.9	8.1	珉・真	不定形	2
	Y - 131	03.0540	a	27.3	20.1	8.6	珉・真	不定形	2
	Y - 133	03.0541	a	36.0	24.9	7.1	珉・真	不定形	2
	Y - 136	03.0542	a	44.7	25.0	6.3	珉・真	不定形	2
	A A - 132	03.0543	a	20.5	38.1	3.4	珉・真	不定形	2
	A A - 135	03.0544	a	28.3	51.9	12.1	珉・真	不定形	2
	A A - 135	03.0545	a	24.1	27.5	10.2	珉・真	不定形	2
	A A - 136	03.0546	a	29.7	26.3	11.4	珉・真	不定形	2
	A B - 133	03.0547	a	40.0	25.0	10.7	珉・真	不定形	2
	A B - 134	03.0548	a	24.6	33.7	6.0	珉・真	不定形	2
	A E - 134	03.0549	a	40.8	61.5	17.1	珉・真	不定形	2
	A A - 133	01.0103	a	52.5	59.9	17.2	珉・真	不定形	3
	A C - 136	01.0104	a	22.1	16.4	7.0	珉・真	不定形	3
	R - 142	01.0105	a	25.1	15.9	5.6	珉・真	不定形	3
	R - 142	01.0106	a	26.0	20.2	3.1	珉・真	不定形	3
	S - 138	01.0107	a	31.0	57.5	17.1	珉・真	不定形	3
	S - 140	01.0108	a	73.8	35.0	10.2	珉・真	不定形	3
	S - 140	01.0109	a	48.8	45.3	7.0	珉・真	不定形	3
	S - 142	01.0110	a	21.8	36.9	5.2	珉・真	不定形	3
	S - 142	01.0111	a	29.0	34.5	9.8	珉・真	不定形	3
	T - 140	01.0112	a	49.5	37.0	10.0	珉・真	不定形	3
	W - 147	01.0113	a	61.2	35.1	8.1	珉・真	不定形	3
	R - 136	01.0114	a	39.8	41.4	7.5	珉・真	不定形	3
	R - 136	01.0115	a	70.7	41.1	12.4	珉・真	不定形	3
	S - 137	01.0116	c	28.6	34.1	4.1	珉・真	不定形	3
	T - 134	01.0117	c	40.8	37.8	7.4	珉・真	不定形	3
	T - 134	01.0118	c	42.0	71.6	11.8	珉・真	不定形	3
	T - 137	01.0119	c	28.8	44.4	9.0	珉・真	不定形	3
	U - 134	01.0120	c	33.8	30.5	10.2	珉・真	不定形	3
	Y - 157	03.0550	a	26.0	34.9	10.0	珉・真	不定形	3
	Y - 157	03.0551	a	30.5	41.8	10.5	珉・真	不定形	3
	Y - 157	03.0552	a	36.2	50.0	14.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0553	a	30.9	23.3	5.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0554	a	27.0	22.0	3.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0555	a	19.2	41.1	7.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0556	a	37.8	44.0	7.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0557	a	32.2	44.9	4.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0558	a	39.7	49.5	7.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0559	a	35.2	37.9	12.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0560	a	36.0	42.0	9.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0561	a	44.7	34.8	14.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0562	a	51.6	31.0	10.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0563	a	56.4	40.9	16.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0564	a	24.2	31.8	8.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0565	a	27.5	33.0	10.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0566	a	38.5	26.3	11.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0567	a	35.0	28.7	14.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0568	a	31.9	38.0	9.5	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0569	a	39.4	33.0	3.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0570	a	29.5	35.0	8.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0571	a	33.0	45.3	9.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0572	a	50.7	39.6	13.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0573	a	76.0	30.0	6.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0574	a	36.1	56.3	10.0	珉・真	不定形	3
	Y - 158	03.0575	a	63.4	34.0	8.0	珉・真	不定形	3

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	Y - 157	03.0481	a	60.3	86.4	14.0	珉・真	不定形	2
	Y - 158	03.0482	a	40.0	60.2	22.0	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0483	a	31.6	26.0	14.0	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0484	a	30.3	28.0	4.5	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0485	a	42.8	27.1	8.0	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0486	a	44.3	30.2	11.0	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0487	a	59.8	34.4	14.0	珉・真	不定形	2
	Y - 159	03.0488	a	58.3	80.2	21.0	珉・真	不定形	2
	Y - 160	03.0489	a	20.7	30.5	6.0	珉・真	不定形	2
	Y - 161	03.0490	a	33.6	46.7	10.0	珉・真	不定形	2
	Y - 162	03.0491	a	54.9	42.5	14.0	珉・真	不定形	2
	Y - 162	03.0492	a	49.7	72.2	16.0	珉・真	不定形	2
	Y - 163	03.0493	a	39.0	58.4	12.0	珉・真	不定形	2
	Y - 175	03.0494	a	31.7	34.5	11.0	珉・真	不定形	2
	Y - 163	03.0495	a	36.4	25.0	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 157	03.0496	a	15.0	35.4	6.0	珉・真	不定形	2
	Z - 157	03.0497	a	32.0	19.8	3.0	珉・真	不定形	2
	Z - 157	03.0498	a	32.2	27.2	11.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0499	a	17.5	32.9	13.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0500	a	17.9	21.4	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0501	a	21.8	47.1	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0502	a	23.0	37.8	9.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0503	a	28.7	32.2	5.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0504	a	32.4	42.6	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0505	a	38.1	41.0	13.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0506	a	41.3	70.6	9.0	珉・真	不定形	2
	Z - 158	03.0507	a	59.3	43.8	29.0	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0508	a	30.2	20.8	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0509	a	18.2	20.0	15.5	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0510	a	54.2	29.5	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0511	a	58.6	39.8	26.0	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0512	a	51.2	30.5	29.0	珉・真	不定形	2
	Z - 159	03.0513	a	78.6	75.5	29.0	珉・真	不定形	2
	Z - 160	03.0514	a	31.0	24.6	10.0	珉・真	不定形	2
	Z - 160	03.0515	a	30.8	32.1	10.0	珉・真	不定形	2
	Z - 161	03.0516	a	20.7	23.8	7.0	珉・真	不定形	2
	Z - 162	03.0517	a	51.2	26.2	20.0	珉・真	不定形	2
	Z - 162	03.0518	a	27.2	48.0	3.0	珉・真	不定形	2
	Z - 162	03.0519	a	64.8	41.9	9.5	珉・真	不定形	2
	Z - 162	03.0520	a	68.3	48.1	25.0	珉・真	不定形	2
	Z - 163	03.0521	a	47.1	41.2	8.0	珉・真	不定形	2
	Z - 163	03.0522	a	55.2	41.1	22.0	珉・真	不定形	2
	Z - 163	03.0523	a	50.8	50.5	13.0	珉・真	不定形	2
	Z - 164	03.0524	a	21.4	23.0	6.0	珉・真	不定形	2
	Z - 164	03.0525	a	51.5	51.3	16.0	珉・真	不定形	2
	A A - 158	03.0526	a	37.2	15.8	8.0	珉・真	不定形	2
	A A - 158	03.0527	a	22.5	45.4	6.0	珉・真	不定形	2
	A A - 158	03.0528	a	34.0	37.5	15.0	珉・真	不定形	2
	A A - 157	03.0529	a	38.7	61.3	11.0	珉・真	不定形	2
	A A - 159	03.0530	a	32.2	50.5	12.0	珉・真	不定形	2
	A A - 159	03.0531	a	60.3	30.6	17.0	珉・真	不定形	2
	A A - 161	03.0532	a	36.4	57.8	13.0	珉・真	不定形	2
	A A - 162	03.0533	a	14.5	28.8	6.0	珉・真	不定形	2
	A A - 162	03.0534	a	48.6	29.4	11.0	珉・真	不定形	2
	A A - 163	03.0535	a	77.1	40.0	11.0	珉・真	不定形	2
	A A - 163	03.0536	a	45.4	74.7	12.0	珉・真	不定形	2
	Z - 160	03.0537	a	30.1	44.2	11.8	珉・真	不定形	2

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分 器種	類 中 小 分 類	備考
				長さ	幅	重量				
	Y - 164	03.0634		47.4	42.3	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 165	03.0635		55.8	57.0	15.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 166	03.0636		46.4	64.7	11.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 167	03.0637		49.4	71.0	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 157	03.0638		20.8	38.8	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 157	03.0639		32.9	38.8	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0640		13.4	30.5	2.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0641		30.2	17.8	4.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0642		31.0	22.5	11.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0643		38.0	38.2	9.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0644		30.8	37.5	4.5	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0645		25.0	41.8	4.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0646		26.2	38.5	10.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0647		43.5	24.4	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0648		45.9	82.8	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0649		61.2	51.3	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0650		89.6	32.8	14.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0651		43.3	66.2	11.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 158	03.0652		46.6	59.2	10.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 159	03.0653		33.8	29.2	6.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 159	03.0654		51.9	27.2	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 159	03.0655		55.5	29.2	6.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 159	03.0656		54.5	50.1	11.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0657		47.0	54.0	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0658		33.8	29.0	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0659		40.8	49.8	19.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0660		52.5	31.2	6.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0661		29.9	25.8	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0662		21.8	39.0	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0663		36.1	22.7	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0664		32.1	29.8	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0665		42.2	26.2	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0666		54.7	36.7	6.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0668		51.5	25.4	5.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0669		24.4	51.0	6.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0670		27.1	65.9	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 160	03.0671		39.0	27.0	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0672		41.2	16.2	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0673		36.8	30.4	4.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0674		53.0	32.0	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0675		47.9	39.0	4.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0676		42.5	32.0	9.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0677		40.8	49.6	18.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0678		66.3	36.0	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0679		55.3	61.9	11.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0680		52.3	52.4	16.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 161	03.0681		50.0	62.5	15.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0682		15.8	21.9	4.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0683		25.4	33.9	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0684		23.0	34.6	8.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0685		53.0	31.4	7.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0686		51.0	36.5	10.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0687		53.9	41.8	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0688		43.0	30.4	13.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0689		53.9	32.8	12.0	珉・真	不定形	3	
	Z - 162	03.0690		53.9	62.5	11.0	珉・真	不定形	3	

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分 器種	類 中 小 分 類	備考
				長さ	幅	重量				
	Y - 159	03.0577		52.0	55.7	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 159	03.0578		49.6	62.9	21.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 159	03.0579		81.9	75.8	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 159	03.0580		66.1	80.0	25.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 159	03.0581		67.3	99.0	18.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0582		24.0	24.5	8.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0583		29.0	20.0	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0584		26.5	22.8	7.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0585		30.2	17.0	5.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0586		34.0	18.0	9.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0587		34.0	22.8	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0588		22.3	21.1	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0589		22.4	20.8	3.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0590		26.7	38.7	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0591		27.5	32.4	4.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0592		35.9	23.8	11.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0593		32.4	38.2	7.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0594		44.9	21.2	4.5	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0595		28.0	41.0	9.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0596		49.4	28.6	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0597		30.4	47.8	7.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0598		32.7	51.5	13.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0599		47.5	44.8	20.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0600		51.7	34.0	9.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0601		44.5	59.6	12.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0602		60.5	47.6	11.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0603		70.0	38.8	18.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0604		58.7	55.3	13.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0605		50.0	62.9	13.5	珉・真	不定形	3	
	Y - 160	03.0606		37.0	89.3	12.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0607		21.8	19.7	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0608		33.7	21.5	4.5	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0609		30.5	19.4	2.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0611		29.0	33.9	8.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0612		37.8	17.0	4.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0613		28.6	30.0	4.5	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0614		41.8	29.8	10.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0615		40.8	20.5	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0616		68.7	25.5	11.7	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0617		44.5	44.0	14.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0618		66.8	34.0	8.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0619		38.2	57.1	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0620		53.8	56.5	10.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0621		54.5	55.5	9.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0622		65.0	48.8	16.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 161	03.0623		60.0	47.5	16.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 162	03.0624		45.7	22.0	8.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 162	03.0625		35.5	49.4	11.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 162	03.0626		56.8	30.5	16.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 162	03.0627		35.8	67.7	22.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 163	03.0628		18.4	27.0	6.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 163	03.0629		31.6	22.4	7.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 163	03.0630		34.2	18.0	10.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 163	03.0631		35.5	24.1	9.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 163	03.0632		37.5	49.4	12.0	珉・真	不定形	3	
	Y - 164	03.0633		33.5	15.2	6.0	珉・真	不定形	3	

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考	
				長さ	幅	重量				
	A.A - 131	03.0748		41.7	50.2	5.3	11.0	珉・真	不定形	3
	A.A - 132	03.0749		42.0	25.4	14.1	13.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 135	03.0750	a	36.8	31.7	5.8	4.9	珉・真	不定形	3
	A.A - 135	03.0751	a	48.0	34.1	11.0	15.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 135	03.0752	a	37.7	40.7	6.4	10.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 136	03.0753	a	43.5	37.0	7.4	9.7	珉・真	不定形	3
	A.A - 136	03.0754	a	35.3	21.8	6.9	3.4	珉・真	不定形	3
	A.A - 136	03.0755	a	23.3	17.0	4.3	1.9	珉・真	不定形	3
	A.A - 136	03.0756	a	12.0	23.8	4.0	1.2	珉・真	不定形	3
	A.B - 132	03.0757	a	24.3	32.1	6.5	3.4	珉・真	不定形	3
	A.B - 133	03.0758	a	25.1	55.6	12.6	13.5	珉・真	不定形	3
	A.B - 133	03.0759	a	21.2	36.0	10.0	4.8	珉・真	不定形	3
	A.B - 133	03.0760	a	16.5	17.2	6.2	1.3	珉・真	不定形	3
	A.B - 133	03.0761	a	30.9	31.2	14.5	9.7	珉・真	不定形	3
	A.B - 134	03.0762	a	33.4	34.1	6.8	5.2	珉・真	不定形	3
	A.B - 134	03.0763	a	28.1	28.6	4.8	3.7	珉・真	不定形	3
	A.B - 134	03.0764	a	32.8	18.4	7.5	1.8	珉・真	不定形	3
	A.B - 135	03.0765	a	35.6	34.8	7.4	8.3	珉・真	不定形	3
	A.B - 136	03.0766	a	25.3	29.0	7.8	3.4	珉・真	不定形	3
	A.C - 133	03.0767	a	32.4	24.4	5.8	5.2	珉・真	不定形	3
	A.D - 135	03.0768	a	52.5	75.8	14.3	52.1	珉・真	不定形	3
	A.E - 136	03.0769	a	34.2	24.9	6.2	4.8	珉・真	不定形	3
	03.0770		表探	38.0	27.9	4.2	3.5	珉・真	不定形	3
	03.0771		表探	59.0	34.8	7.8	14.0	珉・真	不定形	3
	03.0772		表探	45.8	28.9	10.0	13.1	珉・真	不定形	3
	R - 140	01.0121	a	25.8	20.0	9.0	3.1	珉・真	不定形	4
	R - 142	01.0122	a	24.1	14.4	8.0	1.8	珉・真	不定形	4
	R - 142	01.0123	a	25.3	17.2	4.2	1.6	珉・真	不定形	4
	S - 139	01.0124	a	37.2	17.8	4.3	2.3	珉・真	不定形	4
	R - 136	01.0125	a	27.9	21.8	4.0	3.0	珉・真	不定形	4
	Z - 168	03.0773		31.8	74.0	20.0	37.7	珉・真	不定形	4
	Y - 159	03.0774		66.8	33.0	11.0	25.9	珉・真	不定形	4
	Z - 162	03.0775		48.0	32.8	14.0	27.7	珉・真	不定形	4
	Z - 163	03.0776		37.3	57.9	27.0	45.8	珉・真	不定形	4
	Y - 158	03.0777		37.0	31.2	15.0	18.4	珉・真	不定形	4
	Z - 158	03.0778		36.6	30.6	22.0	19.4	珉・真	不定形	4
	A.A - 157	03.0779		51.2	33.8	22.0	32.1	珉・真	不定形	4
	Y - 162	03.0780		50.7	74.6	17.0	54.3	珉・真	不定形	4
	Z - 160	03.0781		27.0	60.5	18.0	34.3	珉・真	不定形	4
	Y - 160	03.0782		46.2	27.2	21.0	11.5	珉・真	不定形	4
	Y - 160	03.0783		46.9	57.3	19.0	35.8	珉・真	不定形	4
	Z - 160	03.0784		50.4	25.8	22.0	25.7	珉・真	不定形	4
	A.A - 158	03.0785		54.1	46.0	24.0	49.0	珉・真	不定形	4
	Z - 161	03.0786		37.6	54.2	20.0	39.5	珉・真	不定形	4
	A.A - 163	03.0787		77.4	64.3	21.0	82.0	珉・真	不定形	4
	Z - 163	03.0788		45.5	61.8	24.0	46.6	珉・真	不定形	4
	Y - 158	03.0789		45.0	32.5	20.0	26.8	珉・真	不定形	4
	Z - 158	03.0790		47.0	48.8	20.0	34.2	珉・真	不定形	4
	Z - 168	03.0791		23.8	69.0	45.2	78.6	珉・真	不定形	4
	03.0792		表探	34.7	28.3	9.5	7.4	珉・真	不定形	4
	03.0793		表探	22.7	29.8	11.7	5.8	珉・真	不定形	4
	03.0794		表探	36.7	37.2	12.0	13.8	珉・真	不定形	4
	03.0795		表探	30.1	26.8	11.2	7.0	珉・真	不定形	4
	03.0796		表探	26.9	26.1	8.6	4.4	珉・真	不定形	4
	A.B - 150	03.0797	a	7.8	10.6	6.3	0.9	珉・真	不定形	4
	03.0798			44.0	33.5	17.5	20.8	珉・真	不定形	4
142 - 150	Z - 163							子の削の刺 片石罫		

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考	
				長さ	幅	重量				
	Z - 163	03.0691		15.8	21.9	4.0	0.8	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0692		21.7	34.9	12.0	9.3	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0693		32.4	25.2	5.5	5.5	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0694		49.4	40.4	10.0	15.9	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0695		31.5	50.8	11.0	19.7	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0696		41.4	25.8	8.0	10.0	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0697		49.4	46.8	11.0	16.8	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0698		51.0	30.0	9.0	14.4	珉・真	不定形	3
	Z - 163	03.0699		54.4	72.5	12.0	33.8	珉・真	不定形	3
	Z - 164	03.0702		20.0	30.6	6.5	3.1	珉・真	不定形	3
	Z - 164	03.0703		32.5	30.2	5.5	4.3	珉・真	不定形	3
	Z - 165	03.0704		42.4	50.1	8.0	12.1	珉・真	不定形	3
	Z - 174	03.0705		23.9	32.8	6.0	4.0	珉・真	不定形	3
	Z - 170	03.0706		107.6	51.5	14.0	61.6	珉・真	不定形	3
	03.0707		表探	63.0	81.4	28.0	110.1	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0708		26.6	26.3	4.0	2.7	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0709		43.0	30.4	4.0	4.5	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0710		29.3	24.0	2.0	2.1	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0711		29.8	51.5	5.5	5.2	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0712		39.0	42.5	11.0	14.3	珉・真	不定形	3
	A.A - 158	03.0713		62.0	31.8	13.0	19.3	珉・真	不定形	3
	A.A - 159	03.0714		29.0	33.5	6.0	4.4	珉・真	不定形	3
	A.A - 159	03.0715		31.8	35.6	8.0	7.7	珉・真	不定形	3
	A.A - 159	03.0716		45.0	34.9	17.0	19.3	珉・真	不定形	3
	A.A - 161	03.0717		34.5	25.6	5.5	3.9	珉・真	不定形	3
	A.A - 161	03.0718		40.2	32.2	12.0	10.9	珉・真	不定形	3
	A.A - 161	03.0719		33.5	43.6	10.0	12.3	珉・真	不定形	3
	A.A - 163	03.0720		24.0	28.0	4.0	2.9	珉・真	不定形	3
	A.A - 163	03.0721		31.2	16.3	5.0	2.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 163	03.0722		41.9	44.5	5.0	9.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 163	03.0723		41.6	51.5	12.0	29.8	珉・真	不定形	3
	A.A - 163	03.0724		81.5	59.2	14.0	64.3	珉・真	不定形	3
	A.A - 178	03.0725		38.7	15.4	8.0	3.5	珉・真	不定形	3
	Y - 160	03.0726		24.4	38.0	4.0	4.1	珉・真	不定形	3
	Q - 142	03.0727	a	39.6	42.6	9.6	10.0	珉・真	不定形	3
	R - 134	03.0728	a	50.9	24.8	8.0	6.5	珉・真	不定形	3
	R - 134	03.0729	a	42.1	47.8	4.7	7.3	珉・真	不定形	3
	R - 135	03.0730	a	34.3	29.2	7.6	6.3	珉・真	不定形	3
	R - 135	03.0731	a	57.6	40.7	6.1	11.8	珉・真	不定形	3
	R - 144	03.0732	a	18.0	22.5	5.0	1.5	珉・真	不定形	3
	T - 123	03.0733		42.8	30.0	10.0	8.7	珉・真	不定形	3
	T - 142	03.0734	a	38.5	27.2	8.0	9.9	珉・真	不定形	3
	V - 132	03.0735		26.3	28.9	10.5	6.2	珉・真	不定形	3
	V - 132	03.0736		18.0	29.7	5.2	3.3	珉・真	不定形	3
	V - 132	03.0737		62.5	46.1	15.0	43.9	珉・真	不定形	3
	X - 131	03.0738		21.4	18.4	7.1	3.4	珉・真	不定形	3
	V - 133	03.0739		23.7	42.6	7.1	7.0	珉・真	不定形	3
	Y - 136	03.0740	a	32.8	37.1	5.1	4.2	珉・真	不定形	3
	Z - 133	03.0741	a	39.9	59.1	9.8	16.8	珉・真	不定形	3
	Z - 133	03.0742	a	47.1	41.6	6.5	11.1	珉・真	不定形	3
	Z - 135	03.0743	a	28.8	32.0	11.0	9.0	珉・真	不定形	3
	Z - 136	03.0745	a	31.6	12.0	5.0	2.0	珉・真	不定形	3
	A.A - 131	03.0746		8.4	34.2	5.7	2.2	珉・真	不定形	3
	A.A - 131	03.0747		40.7	39.0	8.2	11.0	珉・真	不定形	3

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm,g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	Z - 159	03.0827		29.7	36.9	4.0	頁	石片	1 C
	Y - 163	03.0828		17.1	23.1	4.1	片・凝	石片	1 C
	S - 136	01.0138	c	43.0	40.0	8.0	片・凝	石片	1 C
		01.0139	表採	15.3	21.9	6.0	片・凝	石片	1 C
	144 - 168	Y - 166		81.8	65.5	14.0	凝	石片	1
	144 - 169	Y - 160		90.1	74.9	16.3	凝	石片	1
	144 - 170	T - 139	a	91.0	59.0	23.0	石・安	凝	1
	144 - 171	A A - 159		115.0	90.2	30.0	凝	石片	1
	144 - 172	T - 138	a	144.0	111.0	22.0	石・安	凝	3
		01.0141		107.0	84.0	20.0	安	凝	4
	145 - 173	S - 139	a	133.0	41.0	73.0	凝	石片	1 A
	145 - 174	U - 133	c	95.0	34.0	60.0	石・安	凝	1 A
	145 - 175	Y - 157		150.0	69.0	40.0	石・安	凝	1 A
	145 - 176	S - 136	c	102.0	90.0	20.0	凝	石片	1 A
	145 - 177	T - 140	a	110.0	80.0	26.0	凝	石片	1 A
		01.0146		121.8	64.2	18.9	凝	石片	1 A
	145 - 178	Z - 171		80.2	65.0	55.0	石・安	凝	1 A
	145 - 179	Y - 158		196.0	115.0	63.0	凝	石片	1 B
	146 - 180	A A - 178		141.0	71.0	56.0	凝	石片	1 B
	146 - 181	Y - 161		117.0	59.0	38.0	凝	石片	1 B
	146 - 182	Y - 157		105.5	51.0	36.0	凝	石片	1 B
	146 - 183	Y - 164		116.0	75.0	61.0	凝	石片	1 B
	146 - 184	S - 139	a	81.0	65.0	62.0	凝	石片	1 B
	146 - 185	Y - 158		72.0	42.0	20.0	凝	石片	1 B
	146 - 186		表採	196.0	119.0	81.0	凝	石片	1 C
	147 - 187	Z - 158		102.5	50.0	36.0	凝	石片	1 D
	147 - 188	01.0148	表採	119.0	51.0	46.0	凝	石片	1 E
	147 - 189	U - 133	c	77.0	63.0	36.0	凝	石片	1 E
	147 - 190	Z - 169		131.0	47.0	18.0	凝	石片	1 E
	147 - 191	Y - 164		132.5	57.0	25.0	凝	石片	1 E
	147 - 192	Y - 161		101.0	70.0	16.0	凝	石片	1 E
	147 - 193	Y - 161		81.0	68.5	41.0	凝	石片	1 E
	147 - 194	Z - 164		150.0	89.0	24.5	凝	石片	1 F
	147 - 195	Z - 179		111.8	67.6	20.0	凝	石片	1 F
	148 - 196	A A - 163		82.6	47.4	18.2	凝	石片	1 F
	148 - 197	A A - 167		94.0	93.8	37.0	凝	石片	1 F
	148 - 199	Y - 162		74.9	55.6	48.0	凝	石片	1 F
	148 - 200	Y - 161		44.0	27.0	11.0	凝	石片	1 F
	148 - 201	S - 138	a	57.0	43.0	39.0	凝	石片	1 F
	148 - 202	T - 140	a	108.0	56.0	27.0	凝	石片	2 A
	148 - 203	S - 139	a	89.0	50.0	26.0	凝	石片	2 A
	148 - 204	S - 136	c	63.7	52.5	49.5	凝	石片	2 A
	148 - 205	Z - 157		92.0	43.0	33.0	凝	石片	2 A
	148 - 206	R - 142	a	126.0	85.0	52.0	凝	石片	2 A
	149 - 207	R - 139	a	125.0	99.0	62.0	凝	石片	2 A
	149 - 208	A A - 160		104.0	86.0	23.0	凝	石片	2 A
	149 - 209	S - 139	a	64.0	59.7	30.5	凝	石片	2 B
	149 - 210	Z - 165		165.0	51.1	30.0	凝	石片	2 A
	149 - 211	Z - 163		147.0	55.0	54.0	凝	石片	2 B
	149 - 212	R - 136	c	58.0	53.0	44.0	凝	石片	2 B
	149 - 213	S - 138	a	148.0	48.5	37.0	凝	石片	2 D
	149 - 214	S - 138		105.0	70.0	42.4	凝	石片	2 E
	149 - 215	Y - 158		84.0	71.0	32.1	凝	石片	2 E
	149 - 216	A A - 167		102.0	68.0	66.0	凝	石片	2 E
	150 - 217	Y - 159		121.0	83.0	53.0	凝	石片	2 E
	150 - 218	U - 133	c	158.1	110.8	39.0	凝	石片	2 E
	150 - 219	Z - 159							

図版番号	通構毎遺物番号 遺構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm,g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
R - 142	01.0126		a	43.4	37.9	19.7	珪・頁	その他	1 A
S - 138	01.0127		a	43.6	85.2	29.1	珪・頁	その他	1 C
S - 140	01.0128		a	77.3	52.1	20.5	珪・頁	その他	1 B
S - 143	01.0129		a	36.4	54.2	13.2	珪・頁	その他	1 C
T - 140	01.0130		a	53.1	45.0	18.5	珪・頁	その他	1 B
S - 136	01.0131		c	61.5	67.2	14.0	珪・頁	その他	1 C
Y - 133	01.0132		c	53.0	41.6	31.4	珪・頁	その他	1 C
T - 141	03.0799		a	31.0	35.8	7.1	玉	その他	1 A
W - 132	03.0800			27.5	19.5	12.1	珪・頁	その他	1 A
W - 133	03.0801			23.6	13.6	4.6	玉	その他	1 A
Y - 133	03.0802			24.0	21.1	13.0	珪・頁	その他	1 B
Y - 136	03.0803			38.1	17.0	11.0	珪・頁	その他	1 B
Y - 136	03.0804			33.5	12.8	11.1	珪・頁	その他	1 B
Y - 136	03.0805			25.8	28.9	5.8	珪・頁	その他	1 B
A A - 135	03.0806		a	41.0	35.5	11.1	珪・頁	その他	1 B
A B - 135	03.0807		a	19.8	12.1	5.6	珪・頁	その他	1 B
A B - 135	03.0808		a	26.2	17.3	6.5	珪・頁	その他	1 B
A C - 134	03.0809		a	33.6	24.2	16.9	珪・頁	その他	1 B
A E - 134	03.0810		a	38.4	19.7	13.0	珪・頁	その他	1 B
A C - 147	03.0811		a	58.8	41.3	21.5	珪・頁	その他	1 B
A B - 153	03.0812			60.7	42.0	30.5	珪・頁	その他	1 B
	01.0133		表採	47.4	50.1	11.0	珪・頁	不定形	3
143 - 151	01.0134		a	46.0	25.0	11.0	石・安	石片	1 A
143 - 152	03.0813			119.5	43.0	32.0	功	石片	1 C
143 - 153	Y - 161			117.5	57.0	34.0	功	石片	1 C
143 - 154	01.0135		c	118.0	49.0	36.0	凝	石片	1 B
143 - 155	03.0815			104.0	32.5	18.5	凝	石片	1 C
143 - 156	03.0816			85.0	25.0	15.0	凝	石片	1 C
143 - 157	03.0817			91.0	27.5	12.5	凝	石片	1 B
143 - 158	Y - 157			87.0	30.0	15.5	凝	石片	1 C
143 - 159	A A - 158			80.0	42.0	14.0	凝	石片	1 C
143 - 160	03.0820			77.0	24.0	12.5	凝	石片	1 C
143 - 161	T - 140		a	95.0	38.0	23.0	功	石片	1 C
143 - 162	Y - 157			62.0	20.0	14.0	凝	石片	1 C
144 - 163	01.0137		c	92.0	56.0	34.0	凝	石片	1 C
144 - 164	A A - 158			77.0	43.0	27.0	功	石片	1 C
144 - 165	Y - 162			79.0	45.0	18.0	功	石片	1 C
144 - 166	Z - 168			63.5	50.0	26.0	凝	石片	1 B
144 - 167	Y - 160			73.0	51.5	32.5	凝	石片	1 C
	03.0826			46.2	39.8	7.0	凝	石片	1 C



第7編 平成13年度・平成15年度業務調査成果

図版番号	通槽毎遺物番号 遺槽番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
157-277	Z - 159	03.0906		77.0	59.0	54.0	石・安	敲磨類	4 A
157-278	Y - 160	03.0907		104.4	75.0	31.0	安	敲磨類	4 A
158-279	A A - 166	03.0908		129.0	83.0	33.0	安	敲磨類	4 A
158-280	A A - 157	03.0909		98.0	99.5	64.0	安	敲磨類	4 A
158-281	Y - 162	03.0910		94.0	52.0	33.0	石・安	敲磨類	4 A
158-282	Z - 161	03.0911		52.0	67.0	52.5	石・安	敲磨類	4 A
158-283	S - 139	01.0173	a	172.0	68.0	35.0	滑・澗	敲磨類	4 B
158-284	Z - 159	03.0912		103.0	80.0	52.0	澗	敲磨類	4 B
158-285	A A - 170	03.0913		100.0	90.0	38.0	澗	敲磨類	4 B
159-286	Y - 159	03.0914		201.5	51.0	49.0	石・安	敲磨類	4 B
159-287	Z - 167	03.0915		128.0	77.0	26.0	澗	敲磨類	4 B
159-288	U - 133	01.0174	c	171.0	55.0	37.0	石・安	敲磨類	4 B
159-289	Y - 159	03.0916		82.0	54.0	36.0	澗	敲磨類	4 B
159-290	S - 136	01.0175	c	109.0	32.0	28.0	澗	敲磨類	4 B
159-291	A A - 158	03.0917		140.0	110.0	74.0	澗	敲磨類	4 B
160-292	T - 139	01.0176	a	110.0	50.0	42.0	澗	敲磨類	4 B
160-293	S - 136	01.0177	c	96.0	51.0	42.0	澗	敲磨類	4 B
160-294	U - 134	01.0178	c	118.0	45.0	25.0	澗	敲磨類	4 C
160-295	Y - 161	03.0918		138.3	85.5	37.2	澗	敲磨類	4 C
160-296	Z - 159	03.0919		122.0	82.0	53.0	澗	敲磨類	4 D
160-297	R - 140	01.0179	a	163.0	42.0	42.0	澗	敲磨類	4 D
160-298	U - 133	01.0180	c	138.0	60.0	38.0	澗	敲磨類	4 D
161-299	Z - 169	03.0920		119.0	90.0	32.3	澗・角	敲磨類	4 D
161-300	Y - 160	03.0921		126.0	53.0	39.0	澗	敲磨類	4 D
161-301	Y - 160	03.0922		161.0	90.0	35.0	澗	敲磨類	4 D
161-302	Y - 161	03.0923		257.0	70.1	51.8	澗	敲磨類	5
161-303	T - 141	01.0181	a	105.0	61.0	44.0	澗	敲磨類	4 D
161-304	X - 135	01.0182	c	107.0	53.0	43.0	澗	敲磨類	4 D
Y - 158	03.0924			130.3	81.5	20.0	澗	敲磨類	1 A
Y - 159	03.0925			77.0	124.5	34.0	澗	敲磨類	1 A
Z - 160	03.0926			118.0	57.0	37.0	澗	敲磨類	1 A
S - 136	01.0183		c	110.0	68.0	35.0	澗	敲磨類	1 A
Y - 163	03.0927		c	100.8	60.2	51.0	澗	敲磨類	1 B
Z - 160	03.0928			61.1	60.0	41.0	澗	敲磨類	1 B
01.0185			表採	35.7	24.5	16.0	澗	敲磨類	1 D
03.0929				83.3	47.7	34.0	澗	敲磨類	1 E
03.0930				77.9	67.0	13.0	澗	敲磨類	1 F
03.0931				83.2	63.6	26.0	澗	敲磨類	1 F
03.0932				85.2	42.8	26.0	澗	敲磨類	1 F
03.0933				532.0	91.4	18.0	澗	敲磨類	1 F
03.0934				80.6	45.6	8.0	澗	敲磨類	1 F
03.0935				49.5	51.8	27.0	澗	敲磨類	1 F
03.0936				62.4	111.5	29.0	澗	敲磨類	1 F
03.0937				72.0	115.8	23.0	澗	敲磨類	1 F
03.0938				78.6	109.1	24.0	澗	敲磨類	1 F
03.0939				66.5	114.2	18.0	澗	敲磨類	1 F
03.0940				77.0	47.6	33.0	澗	敲磨類	1 F
03.0941				104.8	42.0	30.0	澗	敲磨類	2 A
03.0942				121.4	95.6	31.0	澗	敲磨類	2 A
03.0943			c	85.0	28.0	32.0	澗	敲磨類	2 A
03.0944			c	43.0	52.0	29.0	澗	敲磨類	2 A
03.0945				118.4	85.0	29.0	澗	敲磨類	2 B
03.0946				162.6	81.0	57.0	澗	敲磨類	2 B
03.0947			a	134.0	52.0	46.0	澗	敲磨類	2 B
03.0948			a	108.0	62.0	48.0	澗	敲磨類	2 B
03.0949			a	142.0	99.0	32.0	澗	敲磨類	2 D

図版番号	通槽毎遺物番号 遺槽番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
150-220	Z - 164	03.0881		102.6	56.4	38.5	澗	敲磨類	2 E
150-221	Z - 161	03.0882		87.4	42.3	37.0	澗	敲磨類	2 E
150-222	Z - 157	03.0883		151.0	111.8	84.8	澗	敲磨類	2 E
150-223	T - 141	01.0181	a	102.0	56.0	39.0	澗	敲磨類	2 E
151-224	Z - 158	03.0884		176.2	92.0	57.4	澗	敲磨類	2 E
151-225	Z - 160	03.0885		137.0	65.5	74.6	澗	敲磨類	2 E
151-226	Y - 163	03.0886		109.8	107.0	89.4	澗	敲磨類	2 E
151-227	Z - 162	03.0887		103.0	66.0	41.6	澗	敲磨類	2 E
151-228	Z - 168	03.0888		83.3	88.4	63.6	澗	敲磨類	2 E
151-229	Z - 163	03.0889		170.6	65.0	29.5	澗	敲磨類	2 E
152-230	Z - 160	03.0890		171.9	96.5	43.0	澗	敲磨類	2 E
152-231	Y - 158	03.0891		128.4	76.7	65.1	澗	敲磨類	2 E
152-232	Z - 165	03.0892		73.2	66.2	26.7	澗	敲磨類	2 F
152-233	Z - 163	03.0893		102.1	56.0	25.2	澗	敲磨類	2 F
152-234	U - 134	01.0182	c	79.0	57.0	46.0	澗	敲磨類	3
152-235	Y - 158	03.0894		171.5	101.0	29.5	澗	敲磨類	3
152-236	A A - 172	03.0895		150.0	68.5	33.0	澗	敲磨類	3
152-237	Z - 167	03.0896		99.8	81.4	58.9	澗	敲磨類	3
152-238	S - 136	01.0183	c	85.0	91.0	27.0	澗	敲磨類	4 A
153-239	Y - 164	01.0184	c	80.0	69.0	22.0	澗	敲磨類	4 A
153-240	Z - 166	03.0897		128.0	91.0	34.5	澗	敲磨類	4 A
153-241	Y - 159	03.0898		151.0	90.0	26.0	澗	敲磨類	4 A
153-242	S - 136	01.0185	c	129.0	67.0	36.0	澗	敲磨類	4 A
153-243	Y - 158	03.0899		128.0	68.0	17.0	澗	敲磨類	4 A
153-244	Z - 158	03.0899		91.0	88.0	22.0	澗	敲磨類	4 A
153-245	S - 136	01.0186	c	135.0	48.0	21.0	澗	敲磨類	4 A
153-246	A A - 167	03.0891		135.5	75.0	44.0	澗	敲磨類	4 A
154-247	Z - 162	03.0892		151.0	59.5	64.0	澗	敲磨類	4 A
154-248	Z - 164	03.0893		140.0	93.0	54.0	澗	敲磨類	4 A
154-249	Y - 158	03.0894		136.0	89.0	30.0	澗	敲磨類	4 A
154-250	Y - 158	03.0895		142.0	81.0	53.0	澗	敲磨類	4 A
154-251	U - 134	01.0187	c	114.0	51.0	41.0	澗	敲磨類	4 A
154-252	U - 133	01.0188	c	164.0	98.0	34.0	澗	敲磨類	4 A
155-253	Y - 164	03.0896		142.6	107.5	46.4	澗	敲磨類	4 A
155-254	A A - 167	03.0897		167.0	119.0	49.2	澗	敲磨類	4 A
155-255	Z - 160	03.0898		122.0	103.0	45.0	澗	敲磨類	4 A
155-256	A A - 158	03.0899		96.0	90.5	75.0	澗	敲磨類	4 A
155-257	Z - 162	03.0899		94.0	82.0	34.0	澗	敲磨類	4 A
155-258	S - 136	01.0189	c	109.0	66.0	39.0	澗	敲磨類	4 A
155-259	S - 136	01.0170	c	133.0	57.0	37.0	澗	敲磨類	4 A
156-260	S - 136	01.0171	c	136.0	120.0	53.0	澗	敲磨類	4 A
156-261	T - 139	01.0172	a	83.0	84.0	54.0	澗	敲磨類	4 A
156-262	Z - 169	03.0891		90.0	74.0	32.0	澗	敲磨類	4 A
156-263	A A - 161	03.0892		85.0	61.0	45.0	澗	敲磨類	4 A
156-264	Y - 164	03.0893		83.0	39.0	28.0	澗	敲磨類	4 A
156-265	Y - 158	03.0894		175.0	43.0	31.0	澗	敲磨類	4 A
156-266	Y - 157	03.0895		161.5	38.0	23.0	澗	敲磨類	4 B
156-267	A A - 158	03.0896		128.0	47.0	44.0	澗	敲磨類	4 A
156-268	Z - 169	03.0897		137.0	49.0	29.0	澗	敲磨類	4 A
156-269	Z - 174	03.0898		132.0	49.5	35.5	澗	敲磨類	4 A
156-270	Y - 158	03.0899		132.0	51.0	30.0	澗	敲磨類	4 A
157-271	Y - 163	03.0900		139.0	51.0	51.0	澗	敲磨類	4 A
157-272	A A - 160	03.0901		105.0	65.0	47.0	澗	敲磨類	4 A
157-273	Y - 159	03.0902		101.0	57.0	41.0	澗	敲磨類	4 A
157-274	Y - 158	03.0903		117.0	63.0	22.0	澗	敲磨類	4 A
157-275	Y - 158	03.0904		127.0	58.0	29.0	澗	敲磨類	4 A
157-276	Y - 159	03.0905		92.5	60.0	35.5	澗	敲磨類	4 A

図版番号	通構毎道物番号 道構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	Z - 163	03.1001		66.9	62.5	36.3	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 164	03.1002		107.0	85.4	48.0	安	敲磨層類	4 A
	Z - 158	03.1003		167.0	60.0	50.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 157	03.1004		150.4	78.8	47.0	安	敲磨層類	4 A
	Z - 168	03.1005		92.2	77.8	30.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 165	03.1006		104.2	76.6	35.5	石・安	敲磨層類	4 A
	A A - 159	03.1007		105.0	62.0	55.4	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 170	03.1008		90.1	73.8	41.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 162	03.1009		72.9	62.8	28.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 159	03.1010		130.4	60.4	24.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 163	03.1011		150.0	61.5	30.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 161	03.1012		118.0	62.3	46.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 157	03.1013		90.8	64.8	19.0	石・安	敲磨層類	4 A
	A A - 161	03.1014		64.8	61.8	36.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Z - 159	03.1015		71.3	77.8	24.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 158	03.1016		120.6	61.2	23.4	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 162	03.1017		95.2	50.0	27.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 160	03.1018		109.5	81.2	27.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 159	03.1019		128.8	129.6	40.0	石・安	敲磨層類	4 A
	A A - 158	03.1020		98.2	118.0	80.0	石・安	敲磨層類	4 A
	R - 136	01.0192	c	103.0	53.0	28.0	石・安	敲磨層類	4 A
	S - 136	01.0193	c	84.0	57.0	36.0	石・安	敲磨層類	4 A
	S - 136	01.0194	c	133.0	85.0	38.0	石・安	敲磨層類	4 A
	S - 136	01.0195	c	156.0	74.0	32.0	石・安	敲磨層類	4 A
	T - 134	01.0196	a	87.0	81.0	35.0	石・安	敲磨層類	4 A
	T - 134	01.0197	a	129.0	51.0	31.0	石・安	敲磨層類	4 A
	U - 133	01.0198	c	71.0	47.0	34.0	石・安	敲磨層類	4 A
	U - 134	01.0199	c	127.0	93.0	38.0	石・安	敲磨層類	4 A
	X - 134	01.0200	c	116.0	78.0	40.0	石・安	敲磨層類	4 A
	X - 135	01.0201	c	88.0	36.0	28.0	石・安	敲磨層類	4 A
	Y - 159	03.1021	表採	124.0	79.0	45.7	石・安	敲磨層類	4 B
	Y - 159	03.1022	表採	121.0	80.8	26.0	石・安	敲磨層類	4 B
	A A - 170	03.1023		78.5	58.9	31.0	石・安	敲磨層類	4 B
	R - 142	01.0202	a	88.0	56.0	48.0	石・安	敲磨層類	4 B
	S - 136	01.0203	c	152.0	51.0	45.0	石・安	敲磨層類	4 B
	S - 136	01.0204	c	110.0	48.0	33.0	石・安	敲磨層類	4 B
	T - 139	01.0205	a	91.0	68.0	57.0	石・安	敲磨層類	4 B
	Y - 159	03.1024		101.1	71.0	38.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 161	03.1025		100.9	67.3	50.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 163	03.1026		172.5	52.3	47.0	石・安	敲磨層類	4 D
	S - 138	01.0206	a	170.0	65.0	31.0	石・安	敲磨層類	4 D
	U - 133	01.0207	c	142.0	78.0	28.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 162	03.1027		82.0	204.0	34.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Z - 162	03.1028		80.0	162.0	42.0	石・安	敲磨層類	4 D
	R - 136	01.0208	a	78.0	210.0	22.0	石・安	敲磨層類	4 D
	R - 136	01.0209	a	162 - 308	176.0	31.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 161	03.1029		99.0	161.0	45.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 160	03.1030		87.0	162.0	48.0	石・安	敲磨層類	4 D
	A A - 162	03.1031		89.0	137.5	37.0	石・安	敲磨層類	4 D
	A A - 161	03.1032		101.0	148.0	33.0	石・安	敲磨層類	4 D
	R - 137	01.0209	c	80.0	156.0	42.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 158	03.1034		68.0	147.5	29.5	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 159	03.1035		164 - 315	69.5	34.5	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 160	03.1036		77.0	106.0	32.0	石・安	敲磨層類	4 D
	A C - 137	01.0210	a	76.8	113.8	22.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Y - 159	03.1037		93.0	109.0	31.0	石・安	敲磨層類	4 D
	Z - 162	03.1038		86.5	121.5	19.0	石・安	敲磨層類	4 D

図版番号	通構毎道物番号 道構番号	整理番号	層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類	備考
				長さ	幅	重量			
	Z - 161	03.0945		79.8	42.0	29.0	澁	敲磨層類	2 E
	A A - 167	03.0946		88.4	70.7	62.0	安	敲磨層類	2 E
	A A - 159	03.0947		87.2	54.8	36.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 160	03.0948		79.5	48.4	51.0	澁	敲磨層類	2 E
	A A - 162	03.0949		90.8	52.0	38.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 159	03.0950		97.1	56.0	48.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 162	03.0951		65.0	52.4	41.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 157	03.0952		112.1	62.4	37.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 165	03.0953		142.2	55.3	36.0	澁	敲磨層類	2 E
	A A - 172	03.0954		116.2	65.6	38.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 161	03.0955		121.6	60.1	45.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 162	03.0956		130.0	74.8	35.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 161	03.0957		89.5	69.0	32.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 158	03.0958		85.6	46.7	49.5	澁	敲磨層類	2 E
	A A - 158	03.0959		80.0	54.9	40.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 158	03.0960		62.4	66.0	48.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 158	03.0961		55.2	75.3	35.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 158	03.0962		48.3	58.0	20.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 165	03.0963		127.5	63.0	45.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 158	03.0964		106.0	65.0	36.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 163	03.0965		127.6	62.8	33.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 158	03.0966		145.6	75.1	36.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 164	03.0967		145.3	56.8	47.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 161	03.0968		68.5	129.5	42.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 161	03.0969		70.3	145.8	38.0	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 162	03.0970		165.7	87.9	39.5	澁	敲磨層類	2 E
	Y - 159	03.0971		70.0	201.1	46.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 169	03.0972		93.6	160.8	28.0	澁	敲磨層類	2 E
	Z - 169	03.0973		101.5	112.5	46.0	澁	敲磨層類	2 F
	Y - 163	03.0974		77.0	164.0	38.0	澁	敲磨層類	2 F
	A A - 178	03.0975		117.8	128.5	52.0	澁	敲磨層類	2 F
	Y - 158	03.0976		113.7	47.2	26.0	澁	敲磨層類	2 F
	Y - 161	03.0977		49.0	39.5	32.0	澁	敲磨層類	2 F
	Z - 163	03.0978		61.0	51.2	12.0	澁	敲磨層類	2 F
	T - 139	01.0191	a	75.0	57.0	37.0	澁	敲磨層類	2 F
	Y - 163	03.0979		120.9	42.1	25.0	澁	敲磨層類	3
	A A - 160	03.0980		82.6	60.7	23.0	澁	敲磨層類	3
	A A - 158	03.0981		102.1	42.8	19.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 161	03.0982		119.0	60.3	21.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 158	03.0983		94.7	57.2	31.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 159	03.0984		148.5	76.6	37.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 161	03.0985		106.7	70.9	39.0	澁	敲磨層類	4 A
	A A - 159	03.0986		98.6	76.2	55.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 161	03.0987		115.4	80.0	49.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 167	03.0988		127.3	104.8	54.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 163	03.0989		116.2	61.8	45.0	澁	敲磨層類	4 A
	A A - 163	03.0990		133.0	61.0	48.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 159	03.0991		143.3	53.8	35.0	澁	敲磨層類	4 A
	A A - 163	03.0992		129.0	56.6	39.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 165	03.0993		116.8	75.5	28.5	澁	敲磨層類	4 A
	A A - 162	03.0994		123.3	62.0	56.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 157	03.0995		151.8	76.2	27.0	澁	敲磨層類	4 A
	A A - 161	03.0996		149.4	62.2	46.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 157	03.0997		110.1	86.6	17.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 157	03.0998		87.5	67.2	31.0	澁	敲磨層類	4 A
	Z - 163	03.0999		85.3	74.5	41.0	澁	敲磨層類	4 A
	Y - 163	03.1000		63.5	47.7	25.0	澁	敲磨層類	4 A

図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類		備考
	遺構番号	整理番号		長さ	幅	重量		器種	小分類	
169-345	A A - 158	03.1086		99.0	70.0	50.0	凝	砥石		
170-346	Z - 163	03.1087		70.0	67.0	33.2	凝	砥石		
170-347	Y - 159	03.1088		44.8	65.5	13.0	凝	砥石		
170-348	Z - 157	03.1089		93.2	97.6	18.2	凝	砥石		
170-349	Y - 162	03.1090		67.0	49.9	22.3	凝	砥石		
	A A - 172	03.1091		231.0	170.0	77.0	凝	砥石		
170-350	A A - 158	03.1092		134.0	115.0	72.0	凝	石皿・台石	1	
170-351	A A - 158	03.1093		135.0	137.0	42.0	凝	石皿・台石	1	
170-352	T - 139	01.0220	a	412.0	284.0	45.0	凝	石皿・台石	1	
170-353	A A - 158	03.1094		183.0	132.0	88.0	凝	石皿・台石	1	
171-354	Y - 165	03.1095		211.0	84.0	59.0	凝	石皿・台石	1	
171-355	A A - 178	03.1096		231.0	129.0	112.0	凝	石皿・台石	1	
171-356	Z - 162	03.1097		275.0	177.0	145.0	凝	石皿・台石	1	
171-357	T - 137	01.0221	c	241.0	231.0	115.0	凝	石皿・台石	1	
171-358	S - 136	01.0222	c	177.0	96.0	18.0	凝	石皿・台石	1	
172-359	S - 140	01.0223	a	367.0	234.0	63.0	凝	石皿・台石	1	
	A A - 158	03.1098		56.0	100.0	82.0	凝	石皿・台石	1	
	A A - 158	03.1099		114.0	61.0	79.0	凝	石皿・台石	1	
	Y - 165	03.1100		140.0	100.3	62.0	凝	石皿・台石	1	
	A A - 158	03.1101		270.1	110.4	50.0	凝	石皿・台石	1	
	A A - 158	03.1102		220.7	160.3	120.7	凝	石皿・台石	1	
173-360	X - 134	01.0224	c	27.0	14.0	12.0	水	水皿	2 A	
173-361	A A - 159	03.1103		53.0	37.0	16.6	水	水皿	2 A	
173-362	Y - 163	03.1104		37.2	20.0	23.5	水	水皿	2 A	
	03.1105			24.3	20.5	7.2	水	水皿	2 A	
	03.1106			29.4	23.1	13.2	水	水皿	2 A	
	03.1107			46.0	25.1	16.8	水	水皿	2 A	
	03.1108			62.0	43.3	34.5	水	水皿	2 A	
	A C - 150	03.1109		66.6	53.7	43.4	水	水皿	2 A	
	03.1110			85.7	77.9	51.6	水	水皿	2 A	
	S - 134	03.1111	a	65.8	32.8	35.8	水	水皿	2 A	
	S - 140	03.1112	a	72.1	44.0	29.2	水	水皿	2 A	
	T - 122	03.1113		76.3	50.2	37.0	水	水皿	2 A	
	V - 132	03.1114		49.5	37.0	10.8	水	水皿	2 A	
	W - 134	03.1115	a	67.9	44.8	27.4	水	水皿	2 A	
	X - 134	03.1116	a	126.6	112.0	55.5	水	水皿	2 A	
	Z - 134	03.1117	a	25.3	53.2	36.7	水	水皿	2 A	
	A A - 134	03.1118	a	70.2	72.5	62.8	水	水皿	2 A	
	A A - 134	03.1119	a	48.5	17.0	30.5	水	水皿	2 A	
	A A - 135	03.1120	a	44.0	34.8	29.5	水	水皿	2 A	
	A A - 135	03.1121	a	92.9	57.2	29.3	水	水皿	2 A	
	A A - 135	03.1122	a	67.5	55.4	43.3	水	水皿	2 A	
	A A - 135	03.1123	a	66.2	61.5	31.8	水	水皿	2 A	
	A B - 134	03.1124	a	45.5	25.8	12.2	水	水皿	2 A	
	A C - 131	03.1125	a	67.1	57.3	56.4	水	水皿	2 A	
	A D - 149	03.1126	a	49.3	17.4	36.9	水	水皿	2 A	
	A E - 132	03.1127	a	31.4	24.1	17.8	水	水皿	2 A	
	A E - 132	03.1128	a	63.0	67.8	31.2	水	水皿	2 A	
	A E - 134	03.1129	a	72.2	40.0	23.0	水	水皿	2 A	
	A F - 133	03.1130	a	45.3	31.2	44.6	水	水皿	2 A	
	A F - 133	03.1131	a	92.4	68.5	42.1	水	水皿	2 A	
	A F - 136	03.1132	a	82.6	83.0	61.3	水	水皿	2 A	
	A A - 132	03.1133	c	74.3	40.9	29.3	水	水皿	2 A	
	A F - 151	03.1134	c	140.8	68.6	49.0	水	水皿	2 A	
	A D - 131	03.1136	a	21.6	13.7	9.5	水	水皿	2 B	
	A E - 148	03.1137	c	12.9	9.2	8.2	水	水皿	2 B	

図版番号	遺構毎遺物番号		層位	最大計測値 (mm, g)			石質	分類		備考
	遺構番号	整理番号		長さ	幅	重量		器種	小分類	
165-320	Y - 158	03.1039		68.0	109.0	28.0	凝	半円		
166-321	Z - 161	03.1040		92.0	99.0	32.0	凝	半円		
166-322	R - 140	01.0211	a	91.4	133.0	44.1	凝	半円		
166-323	Y - 162	03.1041		78.0	119.0	29.5	凝	半円		
166-324	A A - 163	03.1042		88.0	125.0	34.0	凝	半円		
167-325	A A - 163	03.1043		69.0	85.0	30.0	凝	半円		
167-326	A A - 158	03.1044		81.0	105.0	26.0	凝	半円		
167-327	A A - 167	03.1045		56.0	70.0	32.5	凝	半円		
167-328	A A - 167	03.1046		66.5	10.8	22.0	凝	半円		
	Z - 159	03.1047		79.0	124.8	46.0	凝	半円		
	Y - 163	03.1048		107.0	160.0	37.0	凝	半円		
	Z - 171	03.1049		107.0	159.9	42.0	凝	半円		
	Z - 162	03.1050		99.2	161.0	41.0	凝	半円		
	Y - 163	03.1051		74.0	127.6	42.0	凝	半円		
	Y - 164	03.1052		96.8	148.2	25.0	凝	半円		
	Y - 164	03.1053		98.5	104.2	44.0	凝	半円		
	A A - 167	03.1054		67.0	122.0	40.0	凝	半円		
	A A - 160	03.1055		75.7	108.5	36.0	凝	半円		
	Z - 157	03.1056		63.0	105.0	36.0	凝	半円		
	A A - 167	03.1057		65.0	103.4	18.0	凝	半円		
	Y - 164	03.1058		82.0	72.1	36.0	凝	半円		
	Z - 165	03.1059		86.8	68.0	25.5	凝	半円		
	Y - 157	03.1060		85.8	65.0	24.0	凝	半円		
	Z - 158	03.1061		67.0	87.1	14.5	凝	半円		
	Z - 164	03.1062		70.5	89.0	27.0	凝	半円		
	Y - 159	03.1063		83.1	48.8	25.5	凝	半円		
	W - 123	03.1065		108.9	66.8	17.8	凝	半円		
	S - 136	01.0212	c	81.0	138.0	38.0	凝	半円		
	S - 141	01.0213	a	80.0	99.0	41.0	凝	半円		
	U - 133	01.0214	c	103.0	166.0	30.0	凝	半円		
167-329	S - T - 146	01.0215	a	91.0	197.0	21.0	凝	半円		
167-330	A A - 161	03.1066		46.5	110.0	16.5	凝	半円		
167-331	T - 133	01.0216	c	101.8	54.0	17.5	凝	半円		
168-332	S - 138	01.0217	a	101.8	123.0	20.0	凝	半円		
168-333	Y - 159	03.1067		86.0	113.5	20.5	凝	半円		
168-334	Z - 160	03.1068		167.0	87.0	36.0	凝	半円		
168-335	A A - 164	03.1069		137.0	68.0	29.0	凝	半円		
168-336	Z - 161	03.1070		106.0	71.0	15.0	凝	半円		
168-337	T - 139	01.0218	a	105.0	77.0	17.5	凝	半円		
169-338	Y - 162	03.1071		125.0	105.0	14.0	凝	半円		
169-339	Y - 170	03.1072		78.0	72.0	26.0	凝	半円		
169-340	Y - 163	03.1073		169.0	101.5	32.5	凝	半円		
169-341	Z - 160	03.1074		116.0	66.5	40.0	凝	半円		
	Y - 161	03.1075		103.2	78.4	19.5	凝	半円		
	Z - 159	03.1076		132.1	56.0	48.0	凝	半円		
	A A - 157	03.1077		108.0	80.0	28.0	凝	半円		
	Z - 162	03.1078		68.5	71.1	26.0	凝	半円		
	Y - 158	03.1079		130.0	88.2	32.0	凝	半円		
	A A - 163	03.1080		120.4	68.0	33.0	凝	半円		
	Z - 167	03.1081		141.8	98.1	36.5	凝	半円		
	Y - 133	03.1082		76.6	38.2	24.5	凝	半円		
	A E - 132	01.0219	a	60.1	54.9	32.0	凝	半円		
169-342	Z - 169	03.1083		109.0	101.4	41.5	凝	半円		
169-343	03.1084			102.9	124.0	49.8	凝	半円		
169-344	Z - 169	03.1085		82.9	65.1	20.0	凝	半円		

第18表 遺構外土製品観察表

図版番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm)	重量	備考・その他計測値 (cm)
174-1	土偶	A B - 133	a		格子状沈線	(3.8)	20.7	右肩部、貫通孔
174-2	土偶	Z - 135	a		格子状沈線、連鎖状沈線	(6.0)	27.0	左側部
174-3	土偶	A B - 132	a		無文	(2.5)	7.1	左側部
174-4	鐙形土製品	Z - 135	a, a		無文	(3.9)	10.4	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-5	鐙形土製品	A A - 136	a, a		無文	(3.3)×(2.6)×-	6.1	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-6	鐙形土製品	A D - 133	a, a		無文	(4.3)×(5.1)×-	29.9	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-7	鐙形土製品	A F - 133	a, b, b		曲沈線	3.2×(2.9)×-	6.7	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-8	鐙形土製品	A B - 132	a, b, b		曲沈線	5.8×(3.3)×(2.5)	14.4	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-9	鐙形土製品	A F - 133	a		渦巻状沈線	(3.4)×(3.2)×-	13.0	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-10	鐙形土製品	表採	a		無文	(2.7)×(2.0)×-	5.7	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-11	鐙形土製品	Z - 141	a, b, c		渦巻状沈線、刺突	4.8×3.6×2.6	27.1	壳形、高さ×開口径×最大径
174-12	鐙形土製品	Z - 134	a, b, c		曲沈線、刺突	(2.8)×2.2×2	4.6	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-13	鐙形土製品	Y - 133	b, c		沈線、刺突	(3.0)×(4.2)×-	15.5	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-14	鐙形土製品	Z - 134	a, d, a		無文	4.9×3.0×-	11.6	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-15	鐙形土製品	A E - 133	e, a		無文	(2.3)×(3.3)×-	8.8	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-16	鐙形土製品	Z - 133	x, a		無文	(4.9)×(3.9)×-	24.2	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-17	鐙形土製品	A A - 135	a, x, a		無文	(3.7)×(2.7)×-	9.1	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-18	鐙形土製品	表採	x, a		無文	(3.2)×(2.6)×-	10.7	一部残存、高さ×開口径×最大径
174-19	鐙形土製品	U - 134	a, x, b		渦巻状沈線	3.3×(2.4)×-	3.5	一部残存、高さ×開口径×最大径
175-20	三手ユフ土器	A A - 161	台付深鉢		無文	(3.4)×(6.2)×-	77.1	口径×器高×底径
175-21	三手ユフ土器	A A - 160	台付深鉢		無文	4.2×7.8×(3.0)	138.2	口径×器高×底径
175-22	三手ユフ土器	Y - 131	台付深鉢		無文	- x(4.8)×3.4	50.2	口径×器高×底径
175-23	三手ユフ土器	Y - 162	深鉢		R L 編文	- x(4.1)×(4.1)	(47.3)	口径×器高×底径
175-24	三手ユフ土器	Z - 159	台付深鉢		羽状編文	- x(5.7)×(3.3)	30.2	口径×器高×底径
175-25	三手ユフ土器	A D - 132	深鉢		平行沈線	(6.8)×(3.3)×(4.4)	12.5	口径×器高×底径
175-26	三手ユフ土器	Z - 162	深鉢		無文	(2.1)×(3.2)×-	6.5	口径×器高×底径
175-27	三手ユフ土器	A F - 133	深鉢		無文	- x(2.9)×-	3.5	口径×器高×底径
175-28	三手ユフ土器	表採	深鉢		無文	- x(2.0)×-	2.8	口径×器高×底径
175-29	三手ユフ土器	Z - 159	鉢		無文	(5.3)×(6.7)×-	(92.7)	口径×器高×底径
175-30	三手ユフ土器	Z - 159	鉢		無文	- x(6.9)×-	29.1	口径×器高×底径
175-31	三手ユフ土器	A A - 159	鉢		無文	5.5×(4.3)×-	63.1	口径×器高×底径
175-32	三手ユフ土器	T - 139	深鉢		無文	(6.4)×(3.0)×(3.1)	8.5	口径×器高×底径
175-33	三手ユフ土器	Z - 147	深鉢		平行沈線	4.9×2.7×2.6	18.8	口径×器高×底径
175-34	三手ユフ土器	A C - 132	浅鉢		無文	(3.3)×(1.5)×1.9	8.2	口径×器高×底径
175-35	三手ユフ土器	A B - 133	鉢		平行沈線	3.1×1.5×1.8	7.0	口径×器高×底径
175-36	三手ユフ土器	Z - 164	鉢		無文	(2.4)×(2.5)×-	4.3	口径×器高×底径
175-37	三手ユフ土器	Z - 161	皿		無文	(9.8)×2.2×(6.8)	20.8	口径×器高×底径
175-38	三手ユフ土器	A D - 133	皿		無文	(7.0)×2.6×3.0	24.6	口径×器高×底径
175-39	三手ユフ土器	A E - 133	壺		無文	2.2×(4.2)×-	16.7	口径×器高×底径
175-40	三手ユフ土器	A B - 134	壺		無文	2.6×(3.5)×-	13.4	口径×器高×底径
175-41	三手ユフ土器	T - 139	壺		無文	3.0×(3.4)×-	18.9	口径×器高×底径
175-42	三手ユフ土器	A B - 131	壺		平行沈線	2.5×(3.5)×-	19.0	口径×器高×底径
175-43	三手ユフ土器	A B - 134	壺		無文	- x(3.2)×-	5.6	口径×器高×底径
175-44	三手ユフ土器	X - 134	壺		渦巻状沈線	(2.5)×(1.9)×(5.4)	6.9	口径×器高×底径
176-45	三手ユフ土器	A D - 132	壺		沈線	- x(2.0)×-	9.0	口径×器高×底径
176-46	三手ユフ土器	Z - 164	壺		無文	(1.2)×(1.3)×-	1.6	口径×器高×底径
176-47	三手ユフ土器	X - 133	壺		無文	- x(2.8)×-	3.3	口径×器高×底径
176-48	三手ユフ土器	Y - 135	壺		沈線	- x(2.2)×-	2.6	口径×器高×底径
176-49	三手ユフ土器	A D - 132	壺		曲沈線	- x(2.5)×-	5.1	口径×器高×底径
176-50	三手ユフ土器	A E - 132	鉢		曲沈線	(5.0)×2.2×3.2	5.3	口径×器高×底径
176-51	三手ユフ土器	A E - 132	鉢		曲沈線、R L 編文	(4.6)×(2.0)×3.6	24.6	口径×器高×底径
176-52	三手ユフ土器	Z - 162	鉢		R 庄痕	- x(1.5)×3.8	7.2	口径×器高×底径
176-53	三手ユフ土器	A D - 132	鉢		無文	5.0×1.7×4.8	26.0	口径×器高×底径
176-54	三手ユフ土器	A D - 132	鉢		無文	(5.4)×(1.8)×(4.4)	26.9	口径×器高×底径
176-55	三手ユフ土器	A D - 132	鉢		無文	(4.8)×(1.8)×4.0	24.8	口径×器高×底径
176-56	三手ユフ土器	A E - 133	鉢		無文	(4.1)×(2.1)×3.2	16.4	口径×器高×底径
176-57	三手ユフ土器	A C - 134	鉢		無文	(4.4)×(1.7)×(3.8)	19.7	口径×器高×底径
176-58	三手ユフ土器	A E - 132	鉢		無文	(4.3)×(1.8)×(2.8)	12.4	口径×器高×底径
176-59	三手ユフ土器	A F - 132	鉢		無文	- x(1.8)×3.0	12.9	口径×器高×底径

図版番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm)	重量	備考・その他計測値 (cm)
176-60	三子ユア土器	A F - 132	a	鉢	無文	3.6×1.0×3.4	5.1	口径×器高×底径
176-61	三子ユア土器	Z - 133	a	鉢	無文	- x(1.4)×4.0	16.7	口径×器高×底径
176-62	三子ユア土器	A F - 133	a	鉢	無文	3.6×1.5×3.2	11.6	口径×器高×底径
176-63	三子ユア土器	A A - 135	a	鉢	無文	- x(1.0)×3.1	9.1	口径×器高×底径
176-64	三子ユア土器	X - 134	a	鉢	無文	- x(0.8)×2.6	6.8	口径×器高×底径
176-65	三子ユア土器	Z - 134	a	鉢	無文	- x(1.0)×3.0	8.1	口径×器高×底径
176-66	三子ユア土器	A E - 132	a	鉢	無文	(2.4)×0.9×(2.2)	5.2	口径×器高×底径
176-67	三子ユア土器	A F - 133	a	鉢	無文	(2.8)×1.1×(2.8)	(3.5)	口径×器高×底径
176-68	三子ユア土器	A F - 132	a	鉢	無文	(3.1)×1.1×2.8	4.8	口径×器高×底径
176-69	三子ユア土器	T - 140	a	鉢	無文	(3.0)×(1.1)×(2.6)	3.4	口径×器高×底径
176-70	三子ユア土器	A F - 132	a	鉢	無文	3.9×1.2×4.3	18.1	口径×器高×底径
176-71	三子ユア土器	A B - 135	a	鉢	無文	- x(1.2)×3.0	7.0	口径×器高×底径
176-72	三子ユア土器	A F - 133	a	鉢	無文	(4.6)×(2.0)×4.4	13.4	口径×器高×底径
176-73	三子ユア土器	A E - 133	a	鉢	渦巻状沈線	3.0×1.9×3.4	6.0	口径×器高×底径
176-74	三子ユア土器	A E - 132	a	鉢	平行沈線	- x(3.0)×5.0	27.7	口径×器高×底径
176-75	三子ユア土器	A F - 132	a	鉢	無文	- x(2.3)×(4.5)	16.6	口径×器高×底径
176-76	三子ユア土器	A F - 132	a	鉢	無文	(3.2)×(2.2)×(3.1)	10.2	口径×器高×底径
176-77	三子ユア土器	A C - 134	a	鉢	無文	(3.0)×(1.1)×3.1	8.5	口径×器高×底径
176-78	三子ユア土器	Z - 132	a	鉢	無文	3.1×(1.1)×3.0	7.3	口径×器高×底径
176-79	三子ユア土器	A F - 133	a	鉢	無文	- x(2.7)×3.0	5.6	口径×器高×底径
177-80	耳飾	V - 134	a		無文	(1.5)×1.6×0.8	3.0	貫通孔有、穴掘品、赤色顔料付着、長さ×幅×厚さ
177-81	土版	S - 139	a		無文	2.9×3.2×2.9	12.5	長さ×幅×厚さ
177-82	土版	A D - 132	a		無文	6.3×(5.4)×1.2	41.1	長さ×幅×厚さ
177-83	土器片利用土製品	A B - 153	a		無文	(4.0)×4.4×3.3	42.7	長さ×幅×厚さ
177-84	土器片利用土製品	Z - 157	a	円a	平行沈線	3.6×3.7×0.8	12.0	長さ×幅×厚さ
177-85	土器片利用土製品	Z - 163	a	円a	曲沈線、L R縷文	3.4×3.2×0.7	7.1	長さ×幅×厚さ
177-86	土器片利用土製品	Z - 164	a	円a	沈線	3.0×3.8×0.8	9.4	長さ×幅×厚さ
177-87	土器片利用土製品	Z - 161	a	円a	沈線	2.7×3.0×0.7	5.5	長さ×幅×厚さ
177-88	土器片利用土製品	Y - 163	a	円a	縷目状沈線	3.9×3.6×0.9	11.7	長さ×幅×厚さ
177-89	土器片利用土製品	Z - 158	a	円a	R L縷文	3.4×3.5×0.8	9.0	長さ×幅×厚さ
177-90	土器片利用土製品	Z - 159	a	円a	無文	4.1×4.0×0.9	13.0	長さ×幅×厚さ
177-91	土器片利用土製品	Z - 166	a	円a	無文	3.4×3.2×0.7	9.2	長さ×幅×厚さ
177-92	土器片利用土製品	A E - 133	a	円b	沈線、R L縷文	4.3×4.2×0.8	16.8	長さ×幅×厚さ
177-93	土器片利用土製品	A D - 133	a	円b	沈線、L R縷文	3.6×3.5×0.6	10.4	長さ×幅×厚さ
177-94	土器片利用土製品	T - 139	a	円b	曲沈線	3.6×3.2×0.8	10.8	長さ×幅×厚さ
177-95	土器片利用土製品	A E - 131	a	円b	隆起帯、曲沈線	3.9×3.3×0.6	8.9	長さ×幅×厚さ
177-96	土器片利用土製品	A D - 132	a	円b	曲沈線	2.7×2.7×0.9	6.5	長さ×幅×厚さ
177-97	土器片利用土製品	A E - 132	a	円b	曲沈線	1.9×2.1×0.6	2.0	長さ×幅×厚さ
177-98	土器片利用土製品	S - 142	a	円b	沈線	3.3×3.1×0.7	7.1	長さ×幅×厚さ
177-99	土器片利用土製品	A E - 131	a	円b	沈線	4.3×4.1×0.9	14.7	長さ×幅×厚さ
177-100	土器片利用土製品	A C - 132	a	円b	平行沈線	4.3×3.8×0.6	11.8	長さ×幅×厚さ
177-101	土器片利用土製品	A D - 132	a	円b	縷目状沈線	4.0×3.5×0.8	12.4	長さ×幅×厚さ
177-102	土器片利用土製品	A D - 132	a	円b	L R縷文	4.5×3.8×0.5	10.6	長さ×幅×厚さ
177-103	土器片利用土製品	A E - 132	a	円b	無文	3.8×3.4×1.0	13.8	長さ×幅×厚さ
177-104	土器片利用土製品	A E - 132	a	円b	無文	4.6×4.2×1.1	19.3	長さ×幅×厚さ
178-105	土器片利用土製品	R - 140	a	円b	無文	3.4×3.9×0.6	9.6	長さ×幅×厚さ
178-106	土器片利用土製品	A C - 132	a	円b	無文	4.2×3.6×0.7	11.3	長さ×幅×厚さ
178-107	土器片利用土製品	A E - 132	a	円b	無文	(3.7)×5.0×0.7	14.3	長さ×幅×厚さ
178-108	土器片利用土製品	A D - 132	a	円b	無文	2.2×2.1×0.5	2.6	長さ×幅×厚さ
178-109	土器片利用土製品	A D - 132	a	円c	曲沈線、R L縷文	5.3×5.1×0.7	18.0	長さ×幅×厚さ
178-110	土器片利用土製品	T - 140	a	円c	曲沈線、L R縷文	4.5×4.6×1.1	23.3	長さ×幅×厚さ
178-111	土器片利用土製品	A E - 133	a	円c	渦巻状沈線、L R縷文	3.6×3.6×0.6	7.0	長さ×幅×厚さ
178-112	土器片利用土製品	A D - 132	a	円c	沈線、R L縷文	3.8×3.6×0.9	12.7	長さ×幅×厚さ
178-113	土器片利用土製品	S - 139	a	円c	沈線、R L縷文	2.5×4.3×0.7	7.1	長さ×幅×厚さ
178-114	土器片利用土製品	T - 139	a	円c	曲沈線、L R縷文	4.4×4.4×0.6	14.4	長さ×幅×厚さ
178-115	土器片利用土製品	A D - 132	a	円c	曲沈線	3.6×3.7×0.6	9.3	長さ×幅×厚さ
178-116	土器片利用土製品	X - 136	a	円c	曲沈線	3.4×3.6×0.7	8.5	長さ×幅×厚さ
178-117	土器片利用土製品	A D - 132	a	円c	曲沈線	4.5×4.6×0.8	17.7	長さ×幅×厚さ
178-118	土器片利用土製品	A F - 132	a	円c	隆起帯、沈線、刺突	3.4×3.4×0.8	11.0	長さ×幅×厚さ

図版番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm)	重量	備考・その他計測値 (cm)
178-119	土器片利用土製品	A F - 133	a	円C	曲沈線	3.6×3.6×0.7	11.8	長さ×幅×厚さ
178-120	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	沈線	3.0×3.2×0.6	6.8	長さ×幅×厚さ
178-121	土器片利用土製品	T - 139	a	円C	隆起線、楕円形状沈線	3.8×3.6×0.8	9.5	長さ×幅×厚さ
178-122	土器片利用土製品	A F - 132	a	円C	沈線	3.9×4.2×0.7	9.2	長さ×幅×厚さ
178-123	土器片利用土製品	A D - 132	a	円C	曲沈線	3.7×3.2×0.5	5.8	長さ×幅×厚さ
178-124	土器片利用土製品	A E - 131	a	円C	平行沈線	3.8×3.7×0.8	12.3	長さ×幅×厚さ
178-125	土器片利用土製品	T - 139	a	円C	隆起線、曲沈線	2.7×2.9×0.7	5.5	長さ×幅×厚さ
178-126	土器片利用土製品	Z - 132	a	円C	楕円状沈線	3.3×3.2×0.7	7.1	長さ×幅×厚さ
178-127	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	曲沈線	2.8×3.0×0.6	5.2	長さ×幅×厚さ
178-128	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	曲沈線	3.3×3.4×0.7	8.9	長さ×幅×厚さ
178-129	土器片利用土製品	A E - 131	a	円C	隆起線、沈線	3.6×3.5×0.6	9.8	長さ×幅×厚さ
179-130	土器片利用土製品	A E - 133	a	円C	沈線	3.3×3.2×0.7	7.0	長さ×幅×厚さ
179-131	土器片利用土製品	U - 134	a	円C	沈線	4.8×4.9×0.8	17.6	長さ×幅×厚さ
179-132	土器片利用土製品	A D - 132	a	円C	平行沈線	4.3×4.1×0.8	15.9	長さ×幅×厚さ
179-133	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	平行沈線	3.7×3.7×1.1	15.2	長さ×幅×厚さ
179-134	土器片利用土製品	A E - 131	a	円C	R沈線	4.7×4.7×0.7	15.7	長さ×幅×厚さ
179-135	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	曲沈線	4.9×4.9×0.8	22.3	長さ×幅×厚さ
179-136	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	平行沈線	4.4×4.6×0.7	17.4	長さ×幅×厚さ
179-137	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	沈線	4.1×3.6×0.7	10.0	長さ×幅×厚さ
179-138	土器片利用土製品	A C - 134	a	円C	沈線	2.1×2.5×0.6	3.5	長さ×幅×厚さ
179-139	土器片利用土製品	S - 140	a	円C	曲沈線	3.0×2.8×0.4	4.1	長さ×幅×厚さ
179-140	土器片利用土製品	A D - 132	a	円C	楕円状沈線	3.8×3.9×0.7	8.8	長さ×幅×厚さ
179-141	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	楕円状沈線	4.4×4.4×0.9	19.7	長さ×幅×厚さ
179-142	土器片利用土製品	A C - 134	a	円C	楕円状沈線	2.9×3.1×0.6	5.8	長さ×幅×厚さ
179-143	土器片利用土製品	A E - 133	a	円C	楕円状沈線	4.1×4.8×0.8	16.6	長さ×幅×厚さ
179-144	土器片利用土製品	S - 139	a	円C	楕円状沈線	4.2×(2.8)×1.0	12.0	長さ×幅×厚さ
179-145	土器片利用土製品	A E - 131	a	円C	網目状沈線	4.0×4.0×0.7	12.1	長さ×幅×厚さ
179-146	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	網目状沈線	3.5×3.7×0.6	9.2	長さ×幅×厚さ
179-147	土器片利用土製品	U - 131	a	円C	網目状沈線	4.4×4.4×0.7	17.0	長さ×幅×厚さ
179-148	土器片利用土製品	A C - 132	a	円C	網目状沈線	4.0×4.0×1.0	17.1	長さ×幅×厚さ
179-149	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	網目状沈線	3.6×3.7×0.7	9.8	長さ×幅×厚さ
179-150	土器片利用土製品	A E - 133	a	円C	網目状沈線	3.5×3.3×0.5	6.7	長さ×幅×厚さ
179-151	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	網目状沈線	3.3×3.2×0.7	9.0	長さ×幅×厚さ
179-152	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	網目状沈線	3.3×3.3×0.6	8.8	長さ×幅×厚さ
179-153	土器片利用土製品	A F - 133	a	円C	網目状沈線	2.5×2.8×0.7	6.0	長さ×幅×厚さ
180-154	土器片利用土製品	R - 140	a	円C	格子状沈線、沈線	4.3×4.1×0.8	17.3	長さ×幅×厚さ
180-155	土器片利用土製品	T - 139	a	円C	L R沈線	3.8×3.8×1.0	16.0	長さ×幅×厚さ
180-156	土器片利用土製品	A D - 133	a	円C	R L沈線	4.0×4.2×0.8	16.0	長さ×幅×厚さ
180-157	土器片利用土製品	A C - 132	a	円C	L R沈線	4.4×4.0×0.7	14.5	長さ×幅×厚さ
180-158	土器片利用土製品	A F - 133	a	円C	R L沈線	4.0×4.2×0.7	11.5	長さ×幅×厚さ
180-159	土器片利用土製品	A E - 133	a	円C	R結節回転文、R沈線	3.8×3.3×1.1	16.8	長さ×幅×厚さ
180-160	土器片利用土製品	U - 134	a	円C	R L沈線	3.6×4.2×0.9	15.6	長さ×幅×厚さ
180-161	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	L R沈線	4.0×3.8×0.8	13.4	長さ×幅×厚さ
180-162	土器片利用土製品	T - 139	a	円C	L R沈線	4.6×4.5×0.6	13.8	長さ×幅×厚さ
180-163	土器片利用土製品	A F - 132	a	円C	無文	3.8×4.2×0.9	19.2	長さ×幅×厚さ
180-164	土器片利用土製品	A C - 132	c	円C	無文	4.1×3.6×1.5	24.2	長さ×幅×厚さ
180-165	土器片利用土製品	A F - 133	a	円C	無文	3.7×4.0×0.9	13.7	長さ×幅×厚さ
180-166	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	無文	4.3×4.5×1.4	30.8	長さ×幅×厚さ
180-167	土器片利用土製品	A D - 132	a	円C	無文	4.4×3.9×0.5	9.1	長さ×幅×厚さ
180-168	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	無文	2.8×2.8×0.7	4.8	長さ×幅×厚さ
180-169	土器片利用土製品	A F - 132	a	円C	無文	4.1×4.0×0.9	13.7	長さ×幅×厚さ
180-170	土器片利用土製品	A E - 131	a	円C	無文	2.4×2.9×0.7	5.6	長さ×幅×厚さ
180-171	土器片利用土製品	A F - 132	a	円C	無文	3.8×3.5×0.6	11.1	長さ×幅×厚さ
180-172	土器片利用土製品	A E - 131	c	円C	無文	3.8×3.8×0.9	12.2	長さ×幅×厚さ
180-173	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	無文	3.5×4.0×0.6	11.2	長さ×幅×厚さ
180-174	土器片利用土製品	A E - 132	a	円C	無文	4.1×3.5×0.9	14.4	長さ×幅×厚さ
180-175	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	無文	4.2×4.0×0.9	15.4	長さ×幅×厚さ
180-176	土器片利用土製品	Z - 133	a	円C	無文	3.5×3.6×0.8	13.1	長さ×幅×厚さ
180-177	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	無文	3.3×3.1×0.8	9.5	長さ×幅×厚さ

図版番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm)	重量	備考・その他計測値 (cm)
180 - 178	土器片利用土製品	T - 134	a	円C	無文	3.0×2.7×0.7	4.9	長さ×幅×厚さ
181 - 179	土器片利用土製品	T - 140	a	円C	無文	2.9×3.7×0.6	7.1	長さ×幅×厚さ
181 - 180	土器片利用土製品	A F - 132	a	円C	無文	3.1×2.9×0.7	5.7	長さ×幅×厚さ
181 - 181	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	無文	3.1×2.8×0.5	4.4	長さ×幅×厚さ
181 - 182	土器片利用土製品	R - 140	a	円C	無文	4.3×2.5×0.7	6.6	長さ×幅×厚さ
181 - 183	土器片利用土製品	A D - 131	a	円C	無文	3.1×2.8×0.7	6.1	長さ×幅×厚さ
181 - 184	土器片利用土製品	R - 140	a	円C	無文	3.5×3.2×0.6	8.5	長さ×幅×厚さ
181 - 185	土器片利用土製品	A D - 132	a	三b	隆起帯, L R縹文	5.6×5.2×1.1	26.9	長さ×幅×厚さ
181 - 186	土器片利用土製品	A E - 132	a	三b	平行沈線	3.5×4.0×0.7	10.7	長さ×幅×厚さ
181 - 187	土器片利用土製品	T - 139	a	三c	隆起帯, 沈線, L R縹文	3.3×3.5×0.9	10.2	長さ×幅×厚さ
181 - 188	土器片利用土製品	U - 131	a	三c	沈線, 刺突	3.4×3.2×0.5	5.4	長さ×幅×厚さ
181 - 189	土器片利用土製品	A D - 142	a	三c	曲沈線	4.8×4.9×0.7	18.3	長さ×幅×厚さ
181 - 190	土器片利用土製品	A E - 132	a	三c	沈線	4.1×4.6×0.7	12.6	長さ×幅×厚さ
181 - 191	土器片利用土製品	A C - 134	a	三c	曲沈線	4.5×4.1×0.7	12.6	長さ×幅×厚さ
181 - 192	土器片利用土製品	A D - 132	a	三c	曲沈線	2.9×3.1×0.6	4.4	長さ×幅×厚さ
181 - 193	土器片利用土製品	T - 139	a	三c	曲沈線	2.9×3.0×0.7	5.6	長さ×幅×厚さ
181 - 194	土器片利用土製品	A D - 133	a	三c	曲沈線	3.3×3.3×0.8	7.8	長さ×幅×厚さ
181 - 195	土器片利用土製品	A E - 131	a	三c	網目状縹系文	3.2×2.7×0.5	4.5	長さ×幅×厚さ
181 - 196	土器片利用土製品	A E - 132	a	三c	格子目状沈線	3.2×3.2×0.6	5.0	長さ×幅×厚さ
181 - 197	土器片利用土製品	A C - 136	a	三c	無文	3.4×3.6×0.6	7.6	長さ×幅×厚さ
181 - 198	土器片利用土製品	A D - 133	a	三c	無文	3.2×3.2×0.6	5.9	長さ×幅×厚さ
181 - 199	土器片利用土製品	A D - 132	a	三b	無文	3.9×4.6×1.0	17.9	長さ×幅×厚さ
181 - 200	土器片利用土製品	T - 134	a	三b	無文	3.2×3.2×0.7	6.6	長さ×幅×厚さ
181 - 201	土器片利用土製品	A C - 134	a	方b	無文	3.5×3.1×0.7	8.4	長さ×幅×厚さ
181 - 202	土器片利用土製品	A C - 134	a	方c	沈線	3.5×3.4×0.7	10.1	長さ×幅×厚さ
181 - 203	土器片利用土製品	A E - 131	a	方c	網目状縹系文	3.0×3.2×0.6	7.8	長さ×幅×厚さ
182 - 204	土器片利用土製品	A E - 132	a	方c	網目状縹系文	3.2×3.3×0.9	11.4	長さ×幅×厚さ
182 - 205	土器片利用土製品	T - 140	a	方c	網目状縹系文	3.5×3.6×0.8	11.1	長さ×幅×厚さ
182 - 206	土器片利用土製品	A D - 132	a	方c	網目状縹系文	3.5×3.4×0.6	8.9	長さ×幅×厚さ
182 - 207	土器片利用土製品	A F - 132	a	方c	無文	2.8×2.8×1.0	9.2	長さ×幅×厚さ
182 - 208	土器片利用土製品	A D - 133	a	他c	隆起帯, 曲沈線	4.2×4.3×1.2	22.6	長さ×幅×厚さ
182 - 209	土器片利用土製品	A F - 132	a	他c	沈線	3.9×3.4×0.7	9.3	長さ×幅×厚さ
182 - 210	土器片利用土製品	A F - 132	a	他c	曲沈線	3.1×4.7×1.1	19.3	長さ×幅×厚さ
182 - 211	土器片利用土製品	A D - 132	a	他c	平行沈線	3.0×3.0×0.7	5.9	長さ×幅×厚さ
182 - 212	土器片利用土製品	A F - 132	a	他c	無文	5.2×5.1×0.8	24.1	長さ×幅×厚さ
182 - 213	土器片利用土製品	A C - 134	a	他c	無文	4.0×3.2×0.6	8.1	長さ×幅×厚さ
182 - 214	土器片利用土製品	A E - 131	a	他c	無文	2.9×3.3×0.8	7.0	長さ×幅×厚さ
182 - 215	焼成粘土塊	X - 131				7.0×6.2×1.2	415	長さ×幅×厚さ
182 - 216	焼成粘土塊	Z - 158				3.2×3.9×2.5	26.8	長さ×幅×厚さ
182 - 217	焼成粘土塊	A A - 159				3.5×(2.1)×1.4	7.0	長さ×幅×厚さ
182 - 218	焼成粘土塊	A D - 132	a			5.3×4.6×1.3	23.1	長さ×幅×厚さ
182 - 219	焼成粘土塊	A E - 131	a			(2.5)×3.5×0.7	5.9	長さ×幅×厚さ
182 - 220	焼成粘土塊	A E - 132	a			2.6×1.9×1.3	2.2	長さ×幅×厚さ
182 - 221	焼成粘土塊	Z - 160				(4.3)×(4.2)×2.1	22.9	長さ×幅×厚さ
182 - 222	焼成粘土塊	A F - 132	a			5.0×4.6×1.6	26.6	長さ×幅×厚さ
182 - 223	焼成粘土塊	Z - 163				4.1×2.7×1.0	8.5	長さ×幅×厚さ
182 - 224	焼成粘土塊	Z - 159				4.1×(3.3)×2.2	24.3	長さ×幅×厚さ
182 - 225	焼成粘土塊	Z - 157				2.6×2.5×2.2	12.8	長さ×幅×厚さ
182 - 226	焼成粘土塊	A A - 159				2.6×2.5×0.9	4.3	長さ×幅×厚さ
182 - 227	その他の土製品	A F - 132	a			(2.3)×(3.3)×2.0	10.4	長さ×幅×厚さ
182 - 228	その他の土製品	Y - 162				4.0×(3.3)×1.3	12.1	長さ×幅×厚さ
非掲載1	土器片利用土製品	Z - 179	a	円b	無文	(1.7)×(2.2)×(0.8)	2.6	長さ×幅×厚さ
非掲載2	土器片利用土製品	Z - 134	a	円b	R縹系文	6.9×6.5×0.8	57.3	長さ×幅×厚さ
非掲載3	土器片利用土製品	A B - 135	a	円b	隆起帯, 平行沈線	5.0×5.2×0.7	22.2	長さ×幅×厚さ
非掲載4	土器片利用土製品	A C - 133	a	円C	曲沈線	5.2×5.3×0.8	23.5	長さ×幅×厚さ
非掲載5	土器片利用土製品	Z - 134	a	円C	隆起帯, 沈線	4.4×4.1×0.5	15.2	長さ×幅×厚さ
非掲載6	土器片利用土製品	R - 143	a	円C	無文	4.4×4.7×0.9	25.8	長さ×幅×厚さ
非掲載7	土器片利用土製品	W - 132	a	円C	曲沈線	4.3×4.4×0.8	21.0	長さ×幅×厚さ
						4.2×4.4×0.9	25.7	長さ×幅×厚さ

図席番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm)	重量	備考・その他計測値 (cm)
非掲載8	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	曲沈線	4.3×4.1×0.7	19.4	長さ×幅×厚さ
非掲載9	土器片利用土製品	S - 135	a	円C	沈線	4.1×4.1×0.7	17.7	長さ×幅×厚さ
非掲載10	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	隆起帯・曲沈線	3.9×3.9×1.0	18.5	長さ×幅×厚さ
非掲載11	土器片利用土製品	Y - 133	a	円C	曲沈線	3.7×3.8×0.8	16.1	長さ×幅×厚さ
非掲載12	土器片利用土製品	X - 133	a	円b	曲沈線	3.8×3.8×0.9	17.1	長さ×幅×厚さ
非掲載13	土器片利用土製品	X - 133	a	円b	円形沈線	4.5×4.0×0.6	16.5	長さ×幅×厚さ
非掲載14	土器片利用土製品	A B - 135	a	円b	無文	3.8×3.9×0.7	15.7	長さ×幅×厚さ
非掲載15	土器片利用土製品	X - 133	a	円b	R L 縄文	3.6×3.6×0.7	16.7	長さ×幅×厚さ
非掲載16	土器片利用土製品	A B - 134	a	円a	網代痕	3.9×3.5×1.5	24.5	長さ×幅×厚さ
非掲載17	土器片利用土製品	R - 134	a	円C	曲沈線	3.7×3.7×0.8	16.8	長さ×幅×厚さ
非掲載18	土器片利用土製品	A B - 133	a	円C	網目状隆起文	4.0×3.9×0.6	12.6	長さ×幅×厚さ
非掲載19	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	無文	3.8×3.5×0.6	11.9	長さ×幅×厚さ
非掲載20	土器片利用土製品	Z - 134	a	円C	網目状隆起文	3.6×3.4×0.6	10.9	長さ×幅×厚さ
非掲載21	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	隆起帯・曲沈線・刺突	4.1×3.9×1.1	17.9	長さ×幅×厚さ
非掲載22	土器片利用土製品	T - 133	a	円C	無文	3.9×3.5×0.7	13.9	長さ×幅×厚さ
非掲載23	土器片利用土製品	A C - 134	a	円b	L R 縄文	4.3×3.6×0.8	16.8	長さ×幅×厚さ
非掲載24	土器片利用土製品	Z - 134	a	円C	無文	3.6×3.2×0.9	14.2	長さ×幅×厚さ
非掲載25	土器片利用土製品	Z - 134	a	円a	網目状隆起文	3.5×3.7×0.7	10.9	長さ×幅×厚さ
非掲載26	土器片利用土製品	A B - 131	a	円C	無文	3.6×3.4×0.5	7.0	長さ×幅×厚さ
非掲載27	土器片利用土製品	Z - 133	a	円C	曲沈線	3.5×3.4×0.6	10.8	長さ×幅×厚さ
非掲載28	土器片利用土製品	W - 129	a	円b	曲沈線	3.3×3.2×0.6	8.9	長さ×幅×厚さ
非掲載29	土器片利用土製品	A B - 133	a	円b	沈線	3.1×3.1×0.8	11.6	長さ×幅×厚さ
非掲載30	土器片利用土製品	Y - 133	a	円b	R L 縄文	3.1×3.1×0.8	11.2	長さ×幅×厚さ
非掲載31	土器片利用土製品	Y - 134	a	円b	R L R 縄文	3.4×3.0×0.7	6.9	長さ×幅×厚さ
非掲載32	土器片利用土製品	A B - 135	a	円C	曲沈線	3.1×2.6×0.6	7.3	長さ×幅×厚さ
非掲載33	土器片利用土製品	T - 139	a	円b	沈線	3.0×2.9×0.6	9.3	長さ×幅×厚さ
非掲載34	土器片利用土製品	A A - 135	a	円C	無文	3.2×3.0×0.5	6.1	長さ×幅×厚さ
非掲載35	土器片利用土製品	A B - 134	a	円b	R L 縄文	2.7×2.9×0.9	10.0	長さ×幅×厚さ
非掲載36	土器片利用土製品	A A - 136	a	円C	無文	3.1×3.0×0.5	7.0	長さ×幅×厚さ
非掲載37	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	L R 縄文	2.9×3.0×0.8	9.8	長さ×幅×厚さ
非掲載38	土器片利用土製品	S - 133	a	円b	隆起帯・沈線	3.2×3.2×0.9	10.4	長さ×幅×厚さ
非掲載39	土器片利用土製品	A B - 134	a	円C	沈線・R L 縄文	3.4×3.1×0.6	9.5	長さ×幅×厚さ
非掲載40	土器片利用土製品	A B - 134	a	他c	無文	2.9×2.9×0.7	9.1	長さ×幅×厚さ
非掲載41	土器片利用土製品	A C - 133	a	円b	無文	2.9×2.8×0.7	8.2	長さ×幅×厚さ
非掲載42	土器片利用土製品	Y - 133	a	円C	無文	3.1×2.8×0.6	7.7	長さ×幅×厚さ
非掲載43	土器片利用土製品	W - 132	a	円b	沈線・R L 縄文	3.1×2.6×0.5	5.8	長さ×幅×厚さ
非掲載44	土器片利用土製品	A B - 131	a	円C	曲沈線	2.9×2.7×0.5	6.7	長さ×幅×厚さ
非掲載45	土器片利用土製品	A A - 135	a	円a	沈線	2.9×3.0×0.7	8.8	長さ×幅×厚さ
非掲載46	土器片利用土製品	Y - 133	a	円b	円形沈線・曲沈線	2.7×3.1×0.7	9.1	長さ×幅×厚さ
非掲載47	土器片利用土製品	A B - 134	a	円b	無文	2.7×2.6×0.7	7.0	長さ×幅×厚さ
非掲載48	土器片利用土製品	A A - 135	a	他c	曲沈線	2.8×2.5×0.5	5.3	長さ×幅×厚さ
非掲載49	土器片利用土製品	X - 133	a	円C	無文	2.7×2.6×0.5	4.7	長さ×幅×厚さ
非掲載50	土器片利用土製品	A A - 135	a	円C	無文	2.6×2.4×0.6	5.3	長さ×幅×厚さ
非掲載51	土器片利用土製品	X - 133	a	円C	無文	2.6×2.6×0.7	6.6	長さ×幅×厚さ
非掲載52	土器片利用土製品	A C - 133	a	円C	平行沈線	2.6×2.2×0.5	4.1	長さ×幅×厚さ
非掲載53	土器片利用土製品	A D - 136	a	円C	沈線	2.4×2.2×0.6	5.1	長さ×幅×厚さ
非掲載54	土器片利用土製品	A B - 133	a	円C	格子目状沈線	2.5×2.4×0.5	4.5	長さ×幅×厚さ
非掲載55	土器片利用土製品	T - 139	a	円C	平行沈線	2.2×2.5×0.5	4.6	長さ×幅×厚さ
非掲載56	土器片利用土製品	W - 130	a	円C	無文	2.5×2.3×0.7	6.1	長さ×幅×厚さ
非掲載57	土器片利用土製品	表採	a	円C	曲沈線	2.3×2.3×0.5	4.0	長さ×幅×厚さ
非掲載58	土器片利用土製品	表採	a	円b	曲沈線	2.3×2.3×0.6	4.6	長さ×幅×厚さ
非掲載59	土器片利用土製品	A B - 134	a	円a	R 隆起文	1.9×1.8×0.8	4.2	長さ×幅×厚さ
非掲載60	土器片利用土製品	A B - 134	a	円b	無文	2.0×2.0×0.5	3.0	長さ×幅×厚さ
非掲載61	土器片利用土製品	A B - 136	a	円b	R 隆起文	4.2×(3.2)×0.8	11.6	長さ×幅×厚さ
非掲載62	土器片利用土製品	A A - 135	a	円b	沈線	3.7×(3.6)×0.7	10.0	長さ×幅×厚さ
非掲載63	土器片利用土製品	A B - 134	a	円b	無文	4.0×(2.0)×0.8	8.0	長さ×幅×厚さ
非掲載64	土器片利用土製品	A B - 135	a	円C	無文	3.4×(1.9)×0.7	5.9	長さ×幅×厚さ
非掲載65	土器片利用土製品	表採	a	円b	L R 縄文	2.0×(1.1)×0.4	1.3	長さ×幅×厚さ
非掲載66	土器片利用土製品	X - 133	a	円C	網目状沈線	4.2×4.3×0.6	12.5	長さ×幅×厚さ



図版番号	種別	出土地点	層位	分類	文様	計測値 (cm/g)	計測値 (cm)	石質	分類	重量	備考、その他計測値 (cm)
非掲載 - 67	土器片利用土製品	X - 131	三 b		無文		3.1×3.1×0.7		a	8.7	長さ×幅×厚さ
非掲載 - 68	土器片利用土製品	Y - 133	三 c		無文		3.4×3.4×0.6		a	8.5	長さ×幅×厚さ
非掲載 - 69	土器片利用土製品	A C - 133	他 c		R 燃糸文		3.4×3.7×0.7		a	12.1	長さ×幅×厚さ
非掲載 - 70	土器片利用土製品	A A - 158	三 a		沈線		3.8×4.1×0.7		a	12.7	長さ×幅×厚さ

第19表 遺構外石製品観察表

図版番号	種別	出土地点	層位	計測値 (cm/g)			石質	分類	備考、その他計測値 (cm)
				長さ	幅	厚さ			
183 - 1	三角形岩版	A A - 135	a	3.5	2.9	0.5	凝	a	全縁辺剥離
183 - 2	三角形岩版	A C - 133	a	3.0	3.0	0.8	凝	a	上縁辺剥離
183 - 3	三角形岩版	Z - 134	a	3.3	3.2	0.9	凝	a	表面一部剥離
183 - 4	三角形岩版	S - 139	a	3.3	3.0	0.5	泥	a	左右縁辺剥離
183 - 5	三角形岩版	A D - 131	a	3.5	3.1	0.8	凝	a	完形品
183 - 6	三角形岩版	A A - 133	a	4.7	4.8	1.2	凝	a	上・左縁辺剥離
183 - 7	三角形岩版	U - 131	a	4.3	4.4	1.2	凝	a	上縁辺・表面剥離
183 - 8	三角形岩版	A E - 132	a	4.5	(3.9)	1.0	泥	a	全頂角・左上縁辺剥離
183 - 9	三角形岩版	A D - 131	a	4.3	3.5	0.8	凝	a	上縁辺・表面剥離
183 - 10	三角形岩版	X - 136	a	7.5	7.1	1.5	凝	a	右頂角剥離
183 - 11	三角形岩版	A E - 132	a	7.2	6.2	1.6	凝	a	右頂角剥離
183 - 12	三角形岩版	A E - 133	a	(6.0)	5.8	0.8	凝	a	下頂角剥離
183 - 13	三角形岩版	T - 139	a	3.7	2.9	1.0	泥	a	上縁辺・表面剥離
183 - 14	三角形岩版	A A - 161	a	6.1	4.1	1.1	泥	a	左右縁辺・表面剥離
183 - 15	三角形岩版	A C - 133	a	3.3	(2.2)	0.5	凝	a	右頂角欠損・右縁辺剥離
183 - 16	三角形岩版	A E - 133	a	(4.5)	(3.7)	0.9	凝	a	右下頂角・右縁辺欠損・表面剥離
183 - 17	三角形岩版	A F - 132	a	(4.9)	(2.7)	1.3	泥	a	左下頂角・左上縁辺剥離
183 - 18	三角形岩版	R - 144	a	(4.3)	4.8	1.3	泥	a	下頂角欠損・左頂角剥離
183 - 19	三角形岩版	W - 131	a	(2.0)	3.0	0.5	凝	a	下頂角欠損・表面剥離
183 - 20	三角形岩版	A D - 132	a	(2.0)	3.7	0.5	凝	a	下頂角欠損
183 - 21	三角形岩版	A E - 132	a	5.2	4.9	0.9	凝	a	全頂角欠損・表面剥離
184 - 22	三角形岩版	Y - 135	a	(3.8)	(3.6)	(1.4)	凝	a	左右頂角欠損
184 - 23	三角形岩版	Y - 134	a	(3.0)	(3.1)	0.5	泥	a	左右頂角欠損
184 - 24	三角形岩版	T - 141	a	(4.2)	(4.2)	(0.7)	泥	x	左右頂角欠損・表面剥離
184 - 25	三角形岩版	A A - 134	a	(2.7)	(3.2)	0.7	泥	a	左右頂角欠損・下頂角・左縁辺・表面剥離
184 - 26	三角形岩版	Y - 133	a	(5.4)	(4.5)	1.0	泥	b - 1	下頂角欠損・全縁辺剥離
184 - 27	三角形岩版	Y - 136	a	4.5	(3.4)	0.8	凝	b - 2	左頂角欠損
184 - 28	三角形岩版	Z - 134	a	4.3	3.4	1.0	凝	b - 5	左右縁辺剥離
184 - 29	三角形岩版	Z - 132	a	(4.1)	6.2	1.1	凝	d - 1	下頂角欠損
184 - 30	三角形岩版	A A - 134	a	5.2	(3.3)	1.1	凝	d - 1	左右頂角欠損
184 - 31	三角形岩版	A B - 134	a	3.1	3.2	0.4	泥	d - 2	上縁辺・表面剥離
184 - 32	三角形岩版	A A - 158	a	6.9	6.4	2.0	凝	i - 5	右頂角剥離
184 - 33	三角形岩版	X - 135	a	(3.0)	(2.2)	0.8	凝	i - 6	左右頂角欠損
184 - 34	三角形岩版	X - 130	a	(3.4)	(4.4)	(1.3)	凝	i - 6	右下頂角欠損
184 - 35	三角形岩版	Y - 135	a	(2.8)	(2.8)	(0.8)	凝	x	左右頂角剥離
184 - 36	三角形岩版	Y - 135	a	(2.8)	3.9	(0.7)	凝	x	下頂角欠損
184 - 37	三角形岩版	S - 139	a	(2.8)	(3.0)	0.8	泥	x	全頂角欠損
184 - 38	三角形岩版	A A - 134	a	4.4	(4.4)	1.1	泥	x	左頂角欠損
184 - 39	三角形岩版	Z - 133	a	(4.6)	(4.7)	(1.5)	泥	x	全頂角欠損
185 - 40	円形岩版	Y - 162	a	3.9	3.8	0.8	凝	a	完形品
185 - 41	円形岩版	Y - 135	a	4.7	4.5	1.0	凝	a	一部欠損
185 - 42	円形岩版	A C - 139	a	5.1	4.9	1.3	凝	a	一部欠損
185 - 43	円形岩版	T - 140	a	4.4	4.4	1.9	凝	a	一部欠損
185 - 44	円形岩版	Y - 135	a	4.5	4.4	0.8	凝	a	一部欠損
185 - 45	円形岩版	Y - 135	a	4.7	4.4	1.1	凝	d	一部欠損
185 - 46	円形岩版	Y - 135	a	3.5	3.6	0.9	凝	a	一部欠損
185 - 47	円形岩版	T - 139	a	3.1	3.1	0.7	凝	a	一部欠損
185 - 48	円形岩版	S - 139	a	3.0	2.8	0.7	凝	a	一部欠損
185 - 49	円形岩版	Z - 134	a	3.8	(3.1)	1.0	凝	a	一部欠損

図版番号	種別	出土地点	層位	計測値 (cm / g)			石質	分類	備考、その他計測値 (cm)
				長さ	幅	厚さ			
185 - 50	円形岩版	Z - 158	a	4.0	3.9	1.0	20.1 澁	一部欠損	
185 - 51	円形岩版	A E - 132	a	4.0	(3.2)	0.6	9.1 澁	一部欠損	
185 - 52	円形岩版	A A - 136	a	3.0	(2.2)	0.6	5.7 澁	一部欠損	
185 - 53	円形岩版	Y - 135	a	(4.3)	(3.4)	0.9	17.2 泥	約半分欠損	
185 - 54	円形岩版	A D - 132	a	(4.4)	(3.9)	1.1	20.1 澁	約半分欠損	
185 - 55	円形岩版	Y - 135	a	(5.1)	(5.0)	1.1	37.1 澁	約半分欠損	
185 - 56	円形岩版	A E - 132	a	6.0	(2.8)	1.2	30.1 澁	約半分欠損	
185 - 57	円形岩版	S - 139	a	5.3	(2.7)	0.8	16.0 澁	約半分欠損	
185 - 58	円形岩版	A B - 133	a	4.8	(3.1)	0.9	15.4 澁	約半分欠損	
185 - 59	円形岩版	A C - 132	a	4.9	(3.0)	0.7	15.4 澁	約半分欠損	
185 - 60	円形岩版	Y - 135	a	4.7	(2.7)	1.0	15.3 澁	約半分欠損	
185 - 61	円形岩版	T - 141	a	4.4	(2.4)	1.1	14.2 澁・澁	約半分欠損	
185 - 62	円形岩版	A B - 134	a	4.6	(2.7)	1.1	15.2 澁	約半分欠損	
185 - 63	円形岩版	R - 134	a	4.3	(2.3)	1.0	11.4 澁	約半分欠損	
186 - 64	円形岩版	A E - 132	a	4.9	(2.4)	1.0	12.7 澁	約半分欠損	
186 - 65	円形岩版	T - 134	c	3.9	(2.1)	0.7	7.7 澁	約半分欠損	
186 - 66	円形岩版	Y - 136	a	3.2	(1.9)	0.5	3.4 泥	約半分欠損	
186 - 67	円形岩版	Z - 134	a	(3.8)	(2.9)	0.5	4.8 澁	一部欠損	
186 - 68	円形岩版	A A - 135	a	(4.1)	(1.8)	0.7	5.1 澁	一部欠損	
186 - 69	円形岩版	A A - 134	a	(3.3)	(2.9)	0.6	5.9 澁	一部欠損	
186 - 70	円形岩版	Y - 135	a	(3.0)	(2.8)	0.9	7.2 澁	一部欠損	
186 - 71	その他の岩版	T - 140	a	3.2	2.5	1.0	10.7 澁・澁	楕円形、壳形屈、表面球状	
186 - 72	その他の岩版	U - 133	c	6.4	3.7	1.2	37.8 澁	楕円形、一部欠損、平滑	
186 - 73	その他の岩版	Z - 158	a	6.5	3.4	0.9	19.1 澁	菱形、平滑、孔・刻線有	
186 - 74	その他の岩版	S - 138	a	4.0	4.4	0.8	20.9 泥	方形、一部欠損、平滑	
186 - 75	その他の岩版	A C - 131	a	(4.0)	2.9	1.2	15.5 澁	方形、一部欠損、平滑	
186 - 76	その他の岩版	T - 144	a	3.1	3.0	0.7	6.2 澁	不整形、一部欠損、平滑	
186 - 77	その他の岩版	Z - 134	a	4.9	4.6	1.0	7.1 澁	不整形、一部欠損、平滑	
186 - 78	その他の岩版	A E - 131	a	3.2	3.0	0.7	14.2 泥	不整形、一部欠損、平滑	
186 - 79	その他の岩版	A C - 133	a	4.7	4.2	0.6	19.5 澁	不整形、一部欠損、平滑	
186 - 80	その他の岩版	A A - 161	a	4.4	5.2	0.7	11.8 澁	不整形、一部欠損、平滑	
186 - 81	その他の岩版	Y - 133	a	3.4	3.6	0.9	13.5 泥	不整形、一部欠損、平滑、孔有	
186 - 82	その他の岩版	A B - 135	a	(3.6)	3.7	0.7	7.7 澁	楕円形、一部欠損、平滑、刻線有	
186 - 84	その他の岩版	T - 141	a	(3.0)	(3.7)	0.7	7.7 泥	楕円形、一部欠損、平滑、刻線有	
187 - 85	岩版関係資料	Y - 132	a	6.3	(4.5)	3.1	107.0 石・安		
187 - 86	岩版関係資料	W - 133	a	5.3	4.6	1.2	37.3 安		
187 - 87	岩版関係資料	A E - 131	a	4.2	4.5	1.0	28.9 安		
187 - 88	岩版関係資料	A E - 133	a	4.8	4.3	4.8	21.3 澁		
187 - 89	岩版関係資料	A D - 131	a	4.7	5.0	1.0	27.7 澁		
187 - 90	岩版関係資料	R - 141	c	5.0	4.9	1.1	24.4 安・安		
187 - 91	岩版関係資料	A D - 147	a	4.0	4.0	0.8	13.7 澁		
187 - 92	岩版関係資料	A C - 131	a	6.6	(3.4)	1.5	34.1 澁		
187 - 93	岩版関係資料	Z - 136	a	4.2	(2.3)	1.1	14.5 澁		
187 - 94	岩版関係資料	Z - 132	a	4.5	4.8	0.9	28.2 安・安		
187 - 95	岩版関係資料	A E - 131	a	4.9	4.9	1.3	41.8 安		
187 - 96	岩版関係資料	A D - 148	a	(3.3)	(3.2)	0.8	10.5 澁		
187 - 97	岩版関係資料	A F - 146	a	5.3	5.0	1.1	41.6 澁		
187 - 98	岩版関係資料	A D - 147	a	(4.8)	(4.4)	0.8	22.5 石・安		
187 - 99	岩版関係資料	A E - 133	a	4.7	4.4	1.2	36.2 安		
187 - 100	岩版関係資料	A B - 135	a	(4.6)	(4.5)	1.1	27.6 石・安		
187 - 101	岩版関係資料	A A - 135	a	4.9	4.8	1.2	32.1 澁		
187 - 102	岩版関係資料	A C - 134	a	(4.8)	(4.4)	0.8	22.5 澁		
187 - 103	岩版関係資料	A E - 146	a	(5.6)	(4.8)	1.1	42.1 安		
187 - 104	岩版関係資料	不明	a	5.1	5.1	0.8	32.2 澁		
188 - 105	岩版関係資料	A A - 131	a	(5.6)	(5.5)	0.8	36.5 安		
188 - 106	岩版関係資料	Z - 133	a	5.7	(5.7)	1.4	57.3 澁・澁		
188 - 107	岩版関係資料	A C - 133	a	4.6	4.8	0.7	22.9 澁		

図版番号	種別	出土地点	層位	計測値 (cm/ g)		重量	石質	分類	備考、その他計測値 (cm)
				長さ	幅				
188-108	岩版関係資料	A B - 133	a	3.6	3.5	12.0	頁		
188-109	岩版関係資料	A A - 132		5.7	(5.2)	38.2	頁		
188-110	岩版関係資料	X - 137	a	(8.0)	(7.5)	114.6	澱		
188-111	岩版関係資料	Z - 134	a	(7.8)	(5.4)	916	泥		
188-112	岩版関係資料	A D - 136	a	3.8	4.0	20.3	頁		
188-113	有孔石製品	A B - 133	a	3.7	3.4	8.2	澱		人工、円形 孔開口幅0.8、孔幅0.4
188-114	有孔石製品	A A - 159	a	4.8	2.6	34.7	澱		人工、楕円形 孔開口幅1.4、孔幅0.3
188-115	有孔石製品	T - 141	a	4.8	2.3	7.4	泥		人工、半円形 孔開口幅0.7、孔幅0.3
188-116	有孔石製品	Y - 164	a	8.1	5.4	17.1	泥		人工、不整形円形 孔開口幅1.1、孔幅0.5
188-117	有孔石製品	A C - 132	a	3.5	4.8	53.2	泥		人工、不整形円形 孔開口幅0.8、孔幅0.3
188-118	有孔石製品	R - 142	a	4.0	3.2	9.0	泥		自然、不整形円形 孔開口幅1.0、孔幅0.3
188-119	有孔石製品	U - 134	c	3.6	2.6	13.7	頁		自然、不整形円形 孔開口幅0.8、孔幅0.2
188-120	有孔石製品	A B - 133	a	2.2	2.6	4.0	澱		自然、不整形円形 孔幅0.5
188-121	有孔石製品	A A - 163		(3.4)	3.1	13.4	澱		自然、不整形円形 孔開口幅1.0、孔幅0.5
188-122	有孔石製品	Y - 158		4.6	3.1	12.3	頁		自然、不整形円形 孔開口幅3.4、孔幅2.0
188-123	有孔石製品	U - 135	c	5.6	6.2	61.4	澱		自然、不整形円形 孔開口幅2.0、孔幅1.2
189-124	有孔石製品	Y - 158		10.0	7.9	304.3	澱・角		自然、不整形円形 孔開口幅1.7、孔幅1.0
189-125	有孔石製品	U - 134	c	8.3	9.5	343.3	澱		自然、不整形円形 孔開口幅2.4、0.7、貫通孔2箇所
189-126	有孔石製品	Z - 158		5.6	3.6	41.6	泥		自然、不整形円形 孔開口幅1.2
189-127	有孔石製品	Y - 159		5.8	6.3	68.8	澱		自然、不整形円形 孔開口幅1.0
189-128	有孔石製品	S - 139	a	8.3	7.9	110.5	澱		自然、不整形円形 孔開口幅2.4、孔幅1.0
189-129	有孔石製品	Z - 158		6.0	5.2	42.4	澱		自然、不整形円形 孔開口幅1.1、孔幅1.0
189-130	有孔石製品	A A - 163		7.3	6.9	108.5	澱		自然、不整形円形 孔開口幅1.6、孔幅1.6
189-131	球状石製品	Y - 135	a	4.9	4.8	83.4	泥		
189-132	球状石製品	S - 141		3.9	3.5	43.5	泥		壳形
189-133	球状石製品	Z - 158		3.5	3.0	34.1	瑪		口径1.1、深さ0.9
189-134	碗状石製品	X - 135	a	4.5	4.3	32.7	澱		口径3.6、深さ1.0
189-135	碗状石製品	X - 134	a	(1.2)	(2.9)	3.4	泥		口径(0.9)、深さ(1.4)
190-136	線刻線	X - 131		5.9	3.6	450	安		
190-137	線刻線	S - 135	c	8.7	3.6	136.7	安		
190-138	線刻線	Z - 158		7.3	5.7	95.2	澱		
190-139	線刻線	T - 134	c	(5.8)	5.2	63.1	泥		
190-140	線刻線	A D - 136	a	7.8	(6.1)	73.0	澱		
190-141	線刻線	S - 140	a	(4.5)	(5.8)	23.4	泥		
190-142	線刻線	S - 140	a	(7.2)	(6.5)	133.8	泥		
190-143	線刻線	S - 132		5.7	5.6	74.9	泥		
190-144	線刻線	Z - 135	a	7.7	6.9	124.8	石・安		
190-145	線刻線	A A - 133	a	5.6	5.3	40.3	澱		
190-146	線刻線	X - 138	a	5.8	3.7	29.6	澱		
191-147	磨石製品	A A - 160		6.0	5.7	27.3	軽		
191-148	磨石製品	Z - 159		6.5	4.9	23.2	軽		
191-149	磨石製品	Z - 161		3.9	3.8	7.6	軽		
191-150	磨石製品	Y - 158		8.4	5.6	27.9	軽		
191-151	磨石製品	Z - 162		8.2	4.9	30.1	軽		
191-152	磨石製品	Z - 162		4.4	3.6	8.1	軽		
191-153	磨石製品	Z - 158		4.4	2.8	4.7	軽		
191-154	磨石製品	Y - 160		3.6	4.8	18.4	軽		
191-155	その他の石製品	A A - 162		8.1	4.2	116.0	澱		
191-156	その他の石製品	Y - 163		3.5	3.8	14.7	澱		
191-157	その他の石製品	Y - 163		3.9	4.2	27.1	澱		

# 写真图版



作業前風景( E )



第24号竪穴式住居跡 東西セクション( S )



第24号竪穴式住居跡 南北セクション( W )



第24号竪穴式住居跡 南北セクション( W )



第24号竪穴式住居跡 完掘( W )



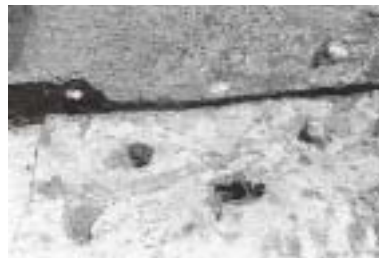
第24号竪穴式住居跡 完掘( NW )



第25号竪穴式住居跡 東西セクション( S )



第25号竪穴式住居跡 南北セクション( W )



第25号竪穴式住居跡 南北セクション( W )



第25号竪穴式住居跡 完掘( NE )



第26号竪穴式住居跡 東西セクション( S )



第26号竪穴式住居跡 南北セクション( E )



第26号竪穴式住居跡 南北セクション( E )



第26号竪穴式住居跡 南北セクション( E )



第26号竪穴式住居跡 床面遺物出土状況( S )



第26号竪穴式住居跡 床面遺物出土状況( N )



第26号竪穴式住居跡 床面遺物出土状況( N )



第26号竪穴式住居跡 床面遺物出土状況( N )

写真1 竪穴式住居跡( 1 )



第26号竪穴式住居跡 床面遺物出土状況( E )



第26号竪穴式住居跡 完掘( N )



第26号竪穴式住居跡 完掘( S )



第27号竪穴式住居跡 東西セクション( S )



第27号竪穴式住居跡 南北セクション( E )



第27号竪穴式住居跡 遺物出土状況( NW )



第27号竪穴式住居跡 完掘( E )



第925号土坑 セクション( E )



第942号土坑・第24号竪穴式住居跡 セクション( S )  
(左) (右)



第942号土坑 完掘( NE )



第24号竪穴式住居跡・第943号土坑 セクション( N )  
(左) (右)



第943号土坑 完掘( E )



第1268号土坑 セクション( E )



第1268号土坑 完掘( S )



第1270号土坑 セクション( E )



第1270号土坑 完掘( N )



第1295号土坑 セクション( NE )



第1295号土坑 完掘( N )

写真2 竪穴式住居跡( 2 )・土坑( 1 )





第1296号土坑 セクション(NW )



第1296号土坑 完掘(NW )



第1298号土坑 セクション(S )



第1298号土坑 完掘(S )



第1299号土坑 セクション(SE )



第1299号土坑 完掘(SE )



第1301号土坑 セクション(E )



第1301号土坑 完掘(W )



第1303号土坑 セクション(S )



第1303号土坑 遺物出土状況(N )



第1303号土坑 完掘(E )



第1304号土坑 セクション(S )



第1304号土坑 完掘(SE )



第1305号土坑 完掘(S )



第1306号土坑 セクション(NE )



第1306号土坑 完掘(E )



第1307号土坑 完掘(NE )



第1308号土坑 セクション(NE )

写真3 土坑(2)



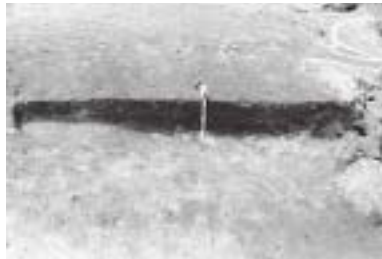
第1308号土坑 完掘( NE )



第1309号土坑 セクション( NW )



第1309号土坑 完掘( S )



第1310・1311号土坑 セクション( E )  
(左) (右)



第1310・1311号土坑 完掘( E )  
(左) (右)



第1312・1317号土坑 セクション( S )  
(左) (右)



第1317号土坑 セクション( NE )



第1312・1317号土坑 完掘( SE )  
(右) (左)



第1313号土坑 セクション( E )



第1313号土坑 完掘( E )



第1320号土坑 セクション( S )



第1320号土坑 完掘( N )



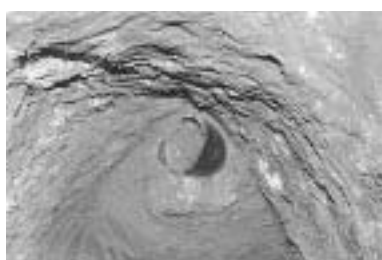
第1321号土坑 セクション( S )



第1321号土坑 完掘( N )



第1322号土坑 セクション( E )



第1322号土坑 遺物出土状況( S )



第1322号土坑 完掘( W )



第1323号土坑 セクション( NE )

### 写真4 土坑(3)





第1323号土坑 完掘( E )



第1324号土坑 セクション( S E )



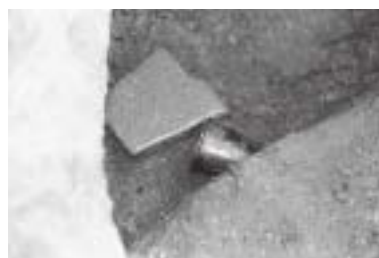
第1324号土坑 完掘( N )



第1325号土坑 セクション( S )



第1325号土坑 完掘( S )



第1326号土坑 遺物出土状況( W )



第1326号土坑 遺物出土状況( S )



第1326号土坑 遺物出土状況( S )



第1326号土坑 完掘( S )



第1327号土坑 セクション( N )



第1327号土坑 完掘( S W )



第1328号土坑 セクション( N W )



第1328号土坑 遺物出土状況( N )



第1328号土坑 完掘( N )



第1329号土坑 セクション( S )



第1329号土坑 完掘( E )



第1331号土坑 セクション( S W )



第1331号土坑 完掘( N )

写真5 土坑( 4 )



第1332号土坑 セクション(E)



第1332号土坑 完掘(N)



第1333号土坑 セクション(E)



第1333号土坑 完掘(SE)



第1334号土坑 遺物出土状況(E)



第1363・1334号土坑 完掘(W)  
(左) (右)



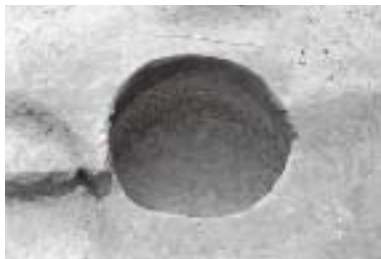
第1335号土坑 セクション(E)



第1335号土坑 完掘(N)



第1336号土坑 セクション(S)



第1336号土坑 完掘(E)



第1337・1413号土坑 セクション(W)  
(右) (左)



第1337・1413号土坑 完掘(NE)  
(左) (右)



第1338・1339・1340号土坑 完掘(E)  
(右) (中) (左)



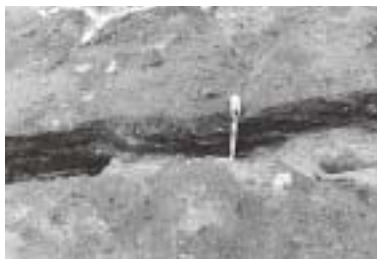
第1341号土坑 セクション(N)



第1341号土坑 完掘(N)



第1342号土坑 セクション(N)



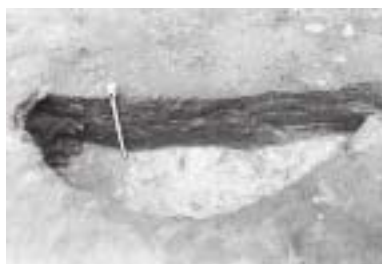
第1343号土坑 セクション(N)



第1343号土坑 完掘(S)

写真6 土坑(5)





第1344号土坑 セクション(N )



第1344号土坑 完撮(SW )



第1345号土坑 セクション(N )



第1345号土坑 完撮(N )



第1346号土坑 セクション(NE )



第1346号土坑 完撮(SW )



第1347号土坑 セクション(NW )



第1348号土坑 セクション(NW )



第1347・1348号土坑 完撮(SE )  
(右) (左)



第1348号土坑 完撮(E )



第1350・1351・1352号土坑 セクション(S )  
(左) (中) (右)



第1350・1351・1352号土坑 完撮(S )  
(左) (中) (右)



第1353号土坑 セクション(N )



第1353号土坑 完撮(W )



第1354号土坑 セクション(S )



第1357号土坑 セクション(S )



第1357号土坑 完撮(S )

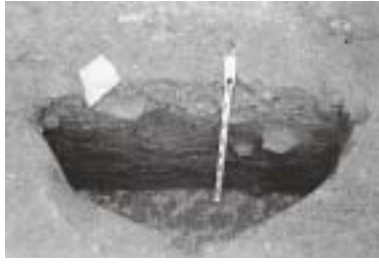


第1358号土坑 セクション(SE )

写真7 土坑(6)



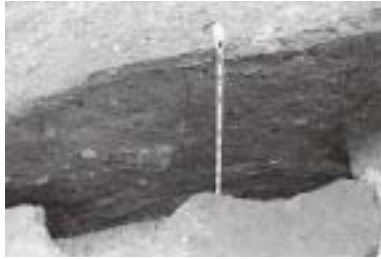
第1358号土坑 完掘( S E )



第1359号土坑 セクション( S )



第1359号土坑 完掘( E )



第1360・1361号土坑 セクション( NW )  
(左) (右)



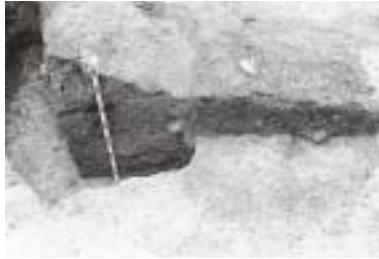
第1360・1361号土坑 完掘( S )  
(右) (左)



第1362号土坑 セクション( E )



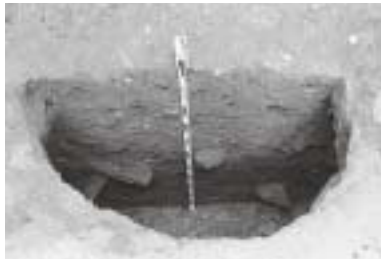
第1334号土坑 遺物出土状況( E )



第1334・1363号土坑 東西セクション( N )  
(左) (右)



第1334・1363号土坑 南北セクション( E )  
(左) (右)



第1364号土坑 セクション( W )



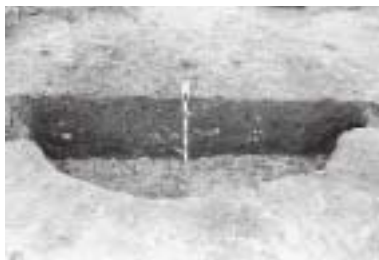
第1364号土坑 完掘( E )



第1365号土坑 セクション( E )



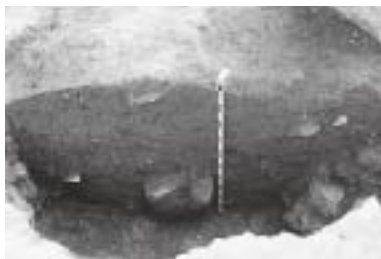
第1365号土坑 完掘( N E )



第1367号土坑 セクション( E )



第1367号土坑 完掘( E )



第1368号土坑 セクション( N E )



第1368号土坑 完掘( W )



第1369号土坑 セクション( N E )

写真8 土坑(7)





第1369号土坑 完掘(W)



第1370・1371・1372号土坑 完掘(S)  
(左)(中)(右)



第1373号土坑 セクション(S)



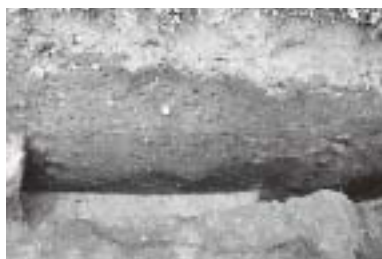
第1373号土坑 完掘(E)



第1374号土坑 セクション(E)



第1374号土坑 完掘(E)



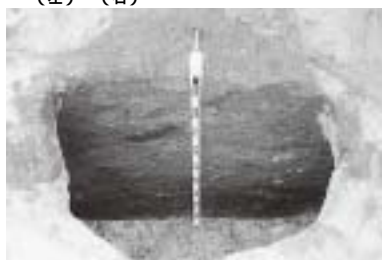
第1380・1381号土坑 セクション(S)  
(左)(右)



第1380・1381号土坑 セクション(S)  
(左)(右)



第1380・1381号土坑 完掘(S)  
(左)(右)



第1382号土坑 セクション(E)



第1382号土坑 完掘(E)



第1383号土坑 A・B セクション(S)  
(左)(右)



第1383号土坑 A・B 完掘(S)  
(左)(右)



第1384号土坑 セクション(SW)



第1384号土坑 完掘(SE)



第1385・1386号土坑 セクション(E)  
(左)(右)



第1385・1386号土坑 完掘(W)  
(右)(左)



第1387・1388・1389号土坑 セクション(E)  
(左)(中)(右)

写真9 土坑(8)



第1388号土坑 セクション(S)



第1388・1389号土坑 セクション(E)  
(左) (右)



第1388・1389号土坑 完掘(E)  
(左) (右)



第1390号土坑 完掘(W)



第1391号土坑 セクション(E)



第1391号土坑 セクション(N)



第1391号土坑 完掘(N)



第1392号土坑 セクション(E)



第1392号土坑 遺物出土状況(N)



第1392号土坑 遺物出土状況(W)



第1392号土坑 完掘(E)



第1393号土坑 セクション(E)



第1393号土坑 遺物出土状況(S)



第1394号土坑 セクション(E)



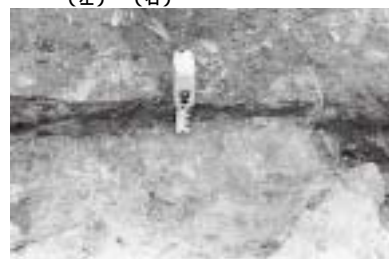
第1393・1394号土坑 完掘(E)  
(左) (右)



第1395号土坑 セクション(N)



第1395号土坑 完掘(SE)



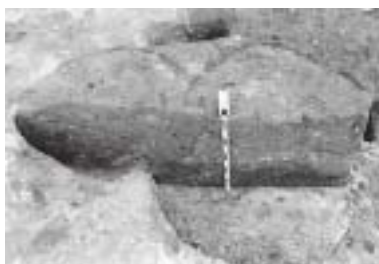
第1396号土坑 セクション(W)

写真10 土坑(9)





第1396号土坑 完掘(W)



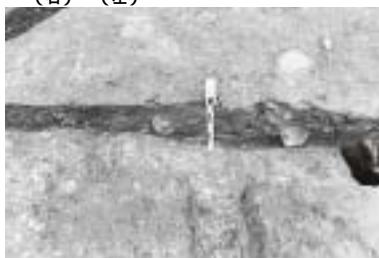
第1387・1397号土坑 セクション(S)  
(右) (左)



第1387・1397号土坑 完掘(N)  
(左) (右)



第1398号土坑 セクション(NW)



第1399号土坑 セクション(S)



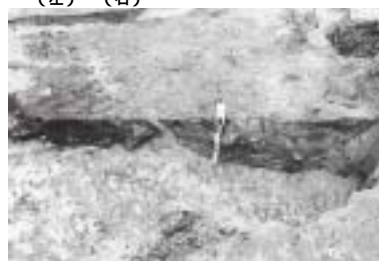
第1389・1399号土坑 セクション(S)  
(左) (右)



第1399号土坑 完掘(W)



第1402号土坑 セクション(S)



第1403・1404号土坑 セクション(E)  
(右) (左)



第1404・1406号土坑 セクション(N)  
(左) (右)



第1403号土坑 完掘(W)



第1404号土坑 完掘(SE)



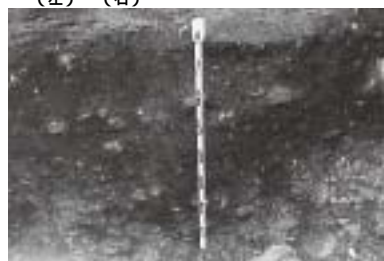
第1407・1408号土坑 セクション(N)  
(左) (右)



第1408号土坑 完掘(S)



第1409号土坑 完掘(W)



第1410号土坑 セクション(N)



第1410号土坑 完掘(S)



第1412号土坑 セクション(NW)

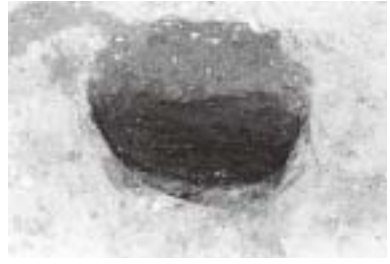
写真11 土坑(10)



第1412号土坑 完掘(NW)



第1414号土坑 セクション(SE)



第1415号土坑 セクション(S)



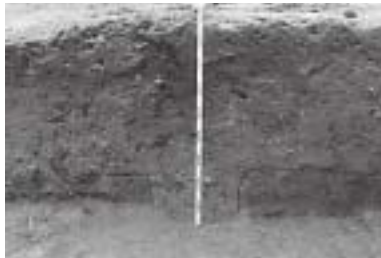
第1416号土坑 セクション(S)



第1417号土坑 セクション(SE)



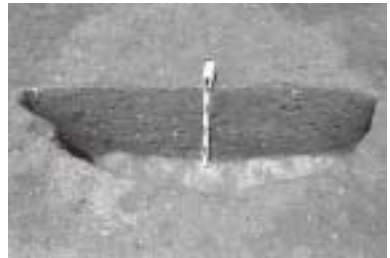
第1414~1417号土坑 完掘(E)



第1420号土坑 セクション(S)



第1420号土坑 完掘(S)



第1421号土坑 セクション(SE)



第1421号土坑 完掘(N)



第1422号土坑 セクション(S)



第1422号土坑 完掘(S)



第1423号土坑 セクション(N)



第1423号土坑 完掘(N)



第57号埋設土器遺構 確認(E)



第57号埋設土器遺構 出土状況(E)



第57号埋設土器遺構 セクション(E)



第70号埋設土器遺構 セクション(W)

写真12 土坑(11)・埋設土器遺構(1)





第71号埋設土器遺構 出土状況(W)



第71号埋設土器遺構 セクション(W)



第72号埋設土器遺構 確認(S)



第72号埋設土器遺構 出土状況(S)



第72号埋設土器遺構 セクション(S)



第75号埋設土器遺構 確認(W)



第75号埋設土器遺構 セクション(W)



第75号埋設土器遺構 セクション(W)



第76号埋設土器遺構 出土状況(S)



第77号埋設土器遺構 確認(S)



第77号埋設土器遺構 出土状況(S)



第77号埋設土器遺構 セクション(S)



第78号埋設土器遺構 確認(N)



第78号埋設土器遺構 出土状況(N)



第78号埋設土器遺構 セクション(N)



屑遺物(S)



屑遺物(S)



屑遺物(S)

写真13 埋設土器遺構(2)

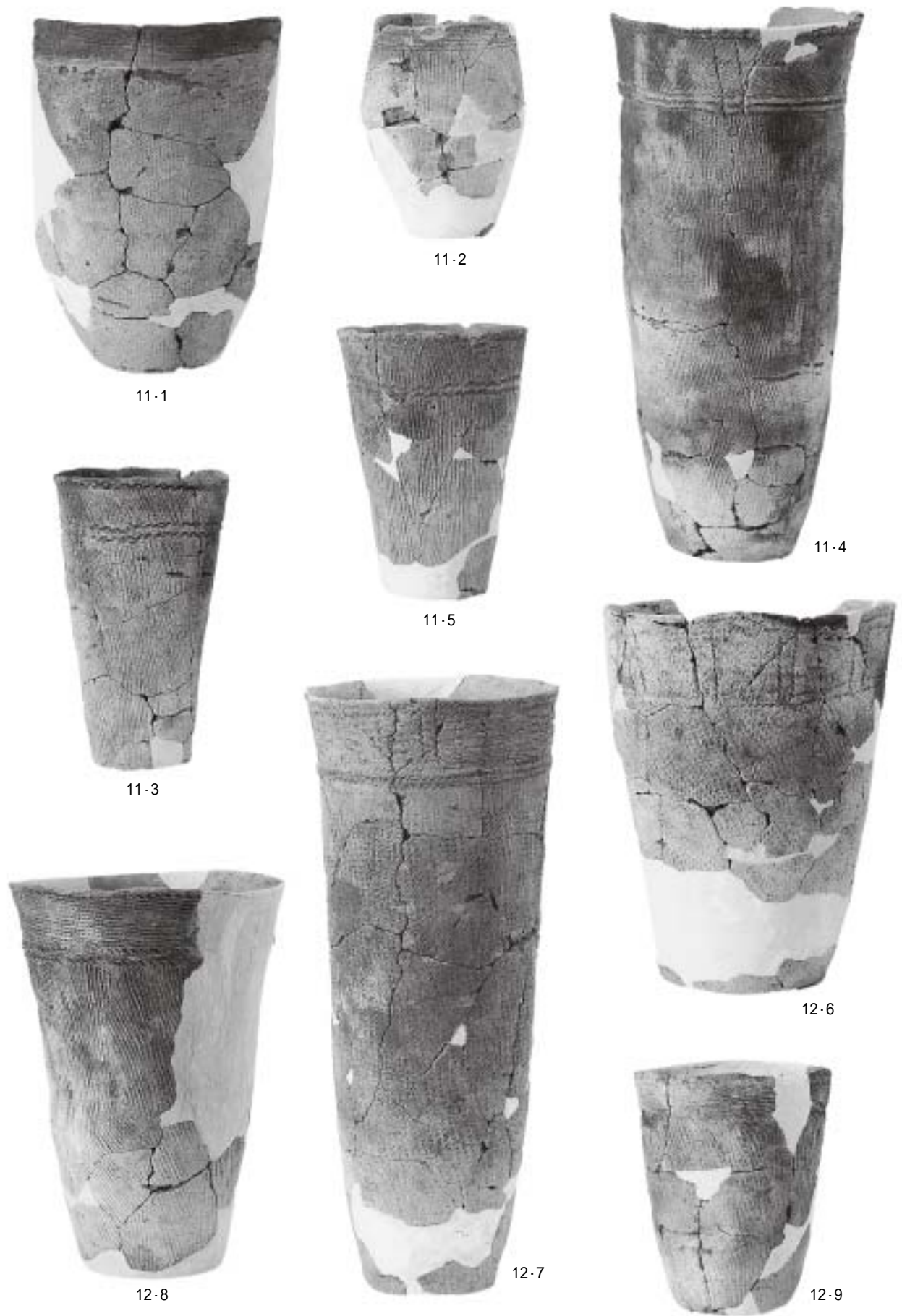


写真14 遺構内出土土器（竪穴式住居跡）(1)



13-1



13-2



13-7



13-9



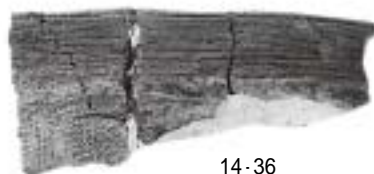
13-14



13-15



14-35



14-36



14-37



14-38



14-43



14-44



14-45



14-51



14-52

写真15 遺構内出土土器(竪穴式住居跡)(2)



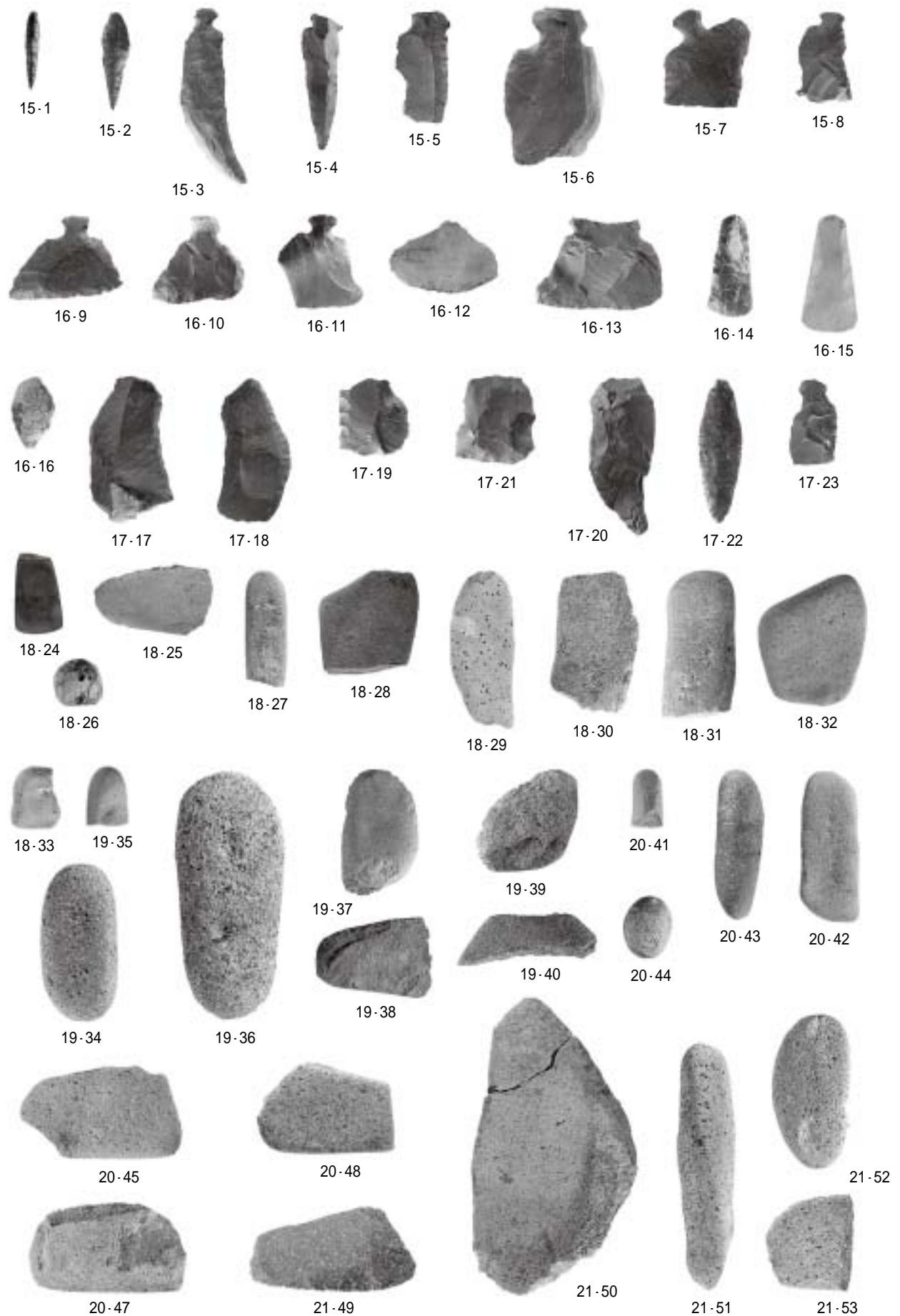


写真16 遺構内出土石器（竪穴式住居跡）

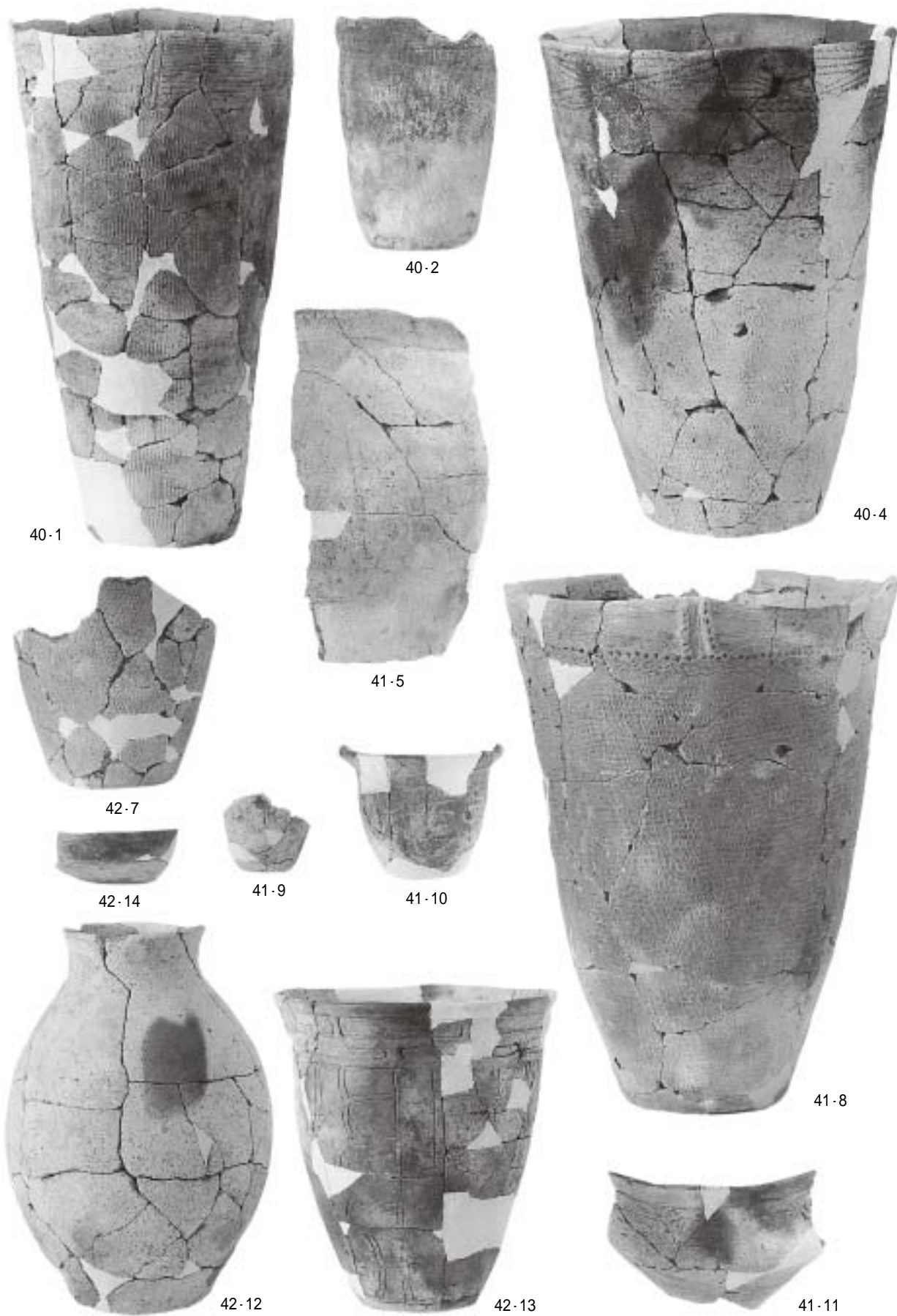


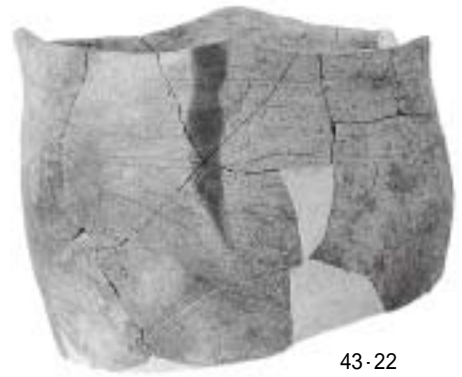
写真17 遺構内出土土器(土坑)(1)



42-15



43-19



43-22



43-20



44-26



44-27



42-17



44-24



44-25



44-28



44-29



45-30



43-21



45-33



45-32



45-35



45-36

写真18 遺構内出土土器(土坑)(2)



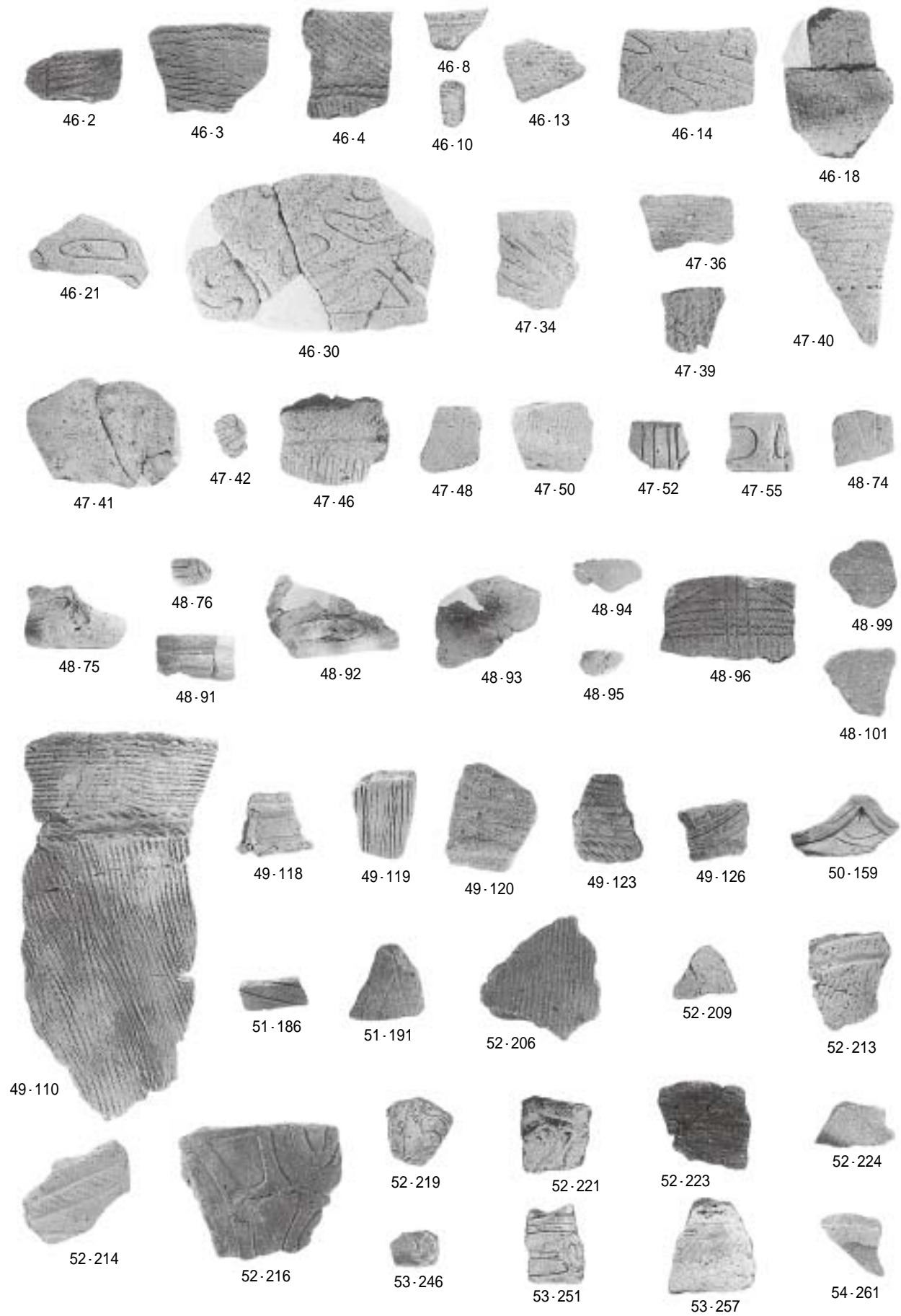


写真19 遺構内出土土器(土坑)(3)

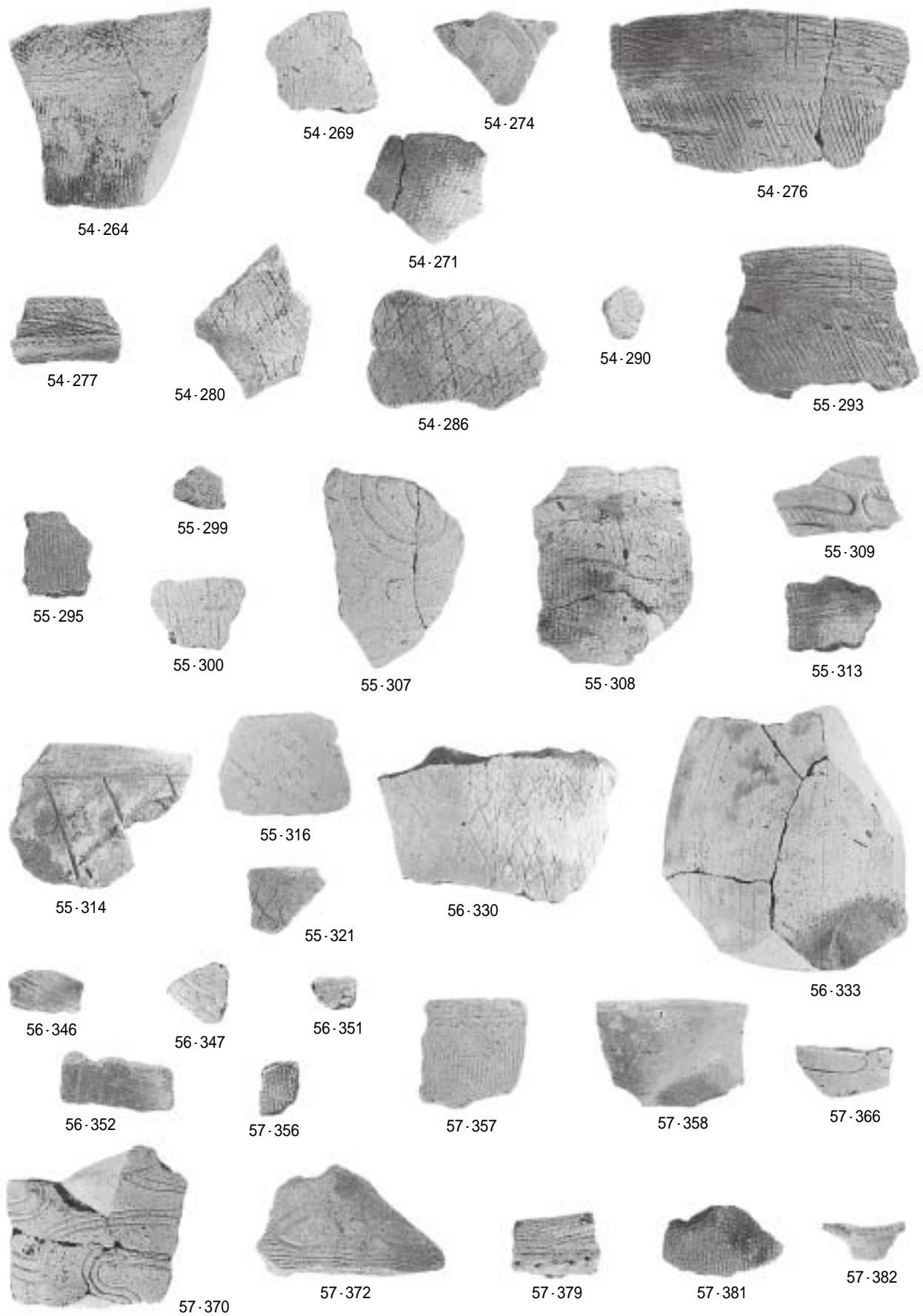


写真20 遺構内出土土器(土坑)(4)



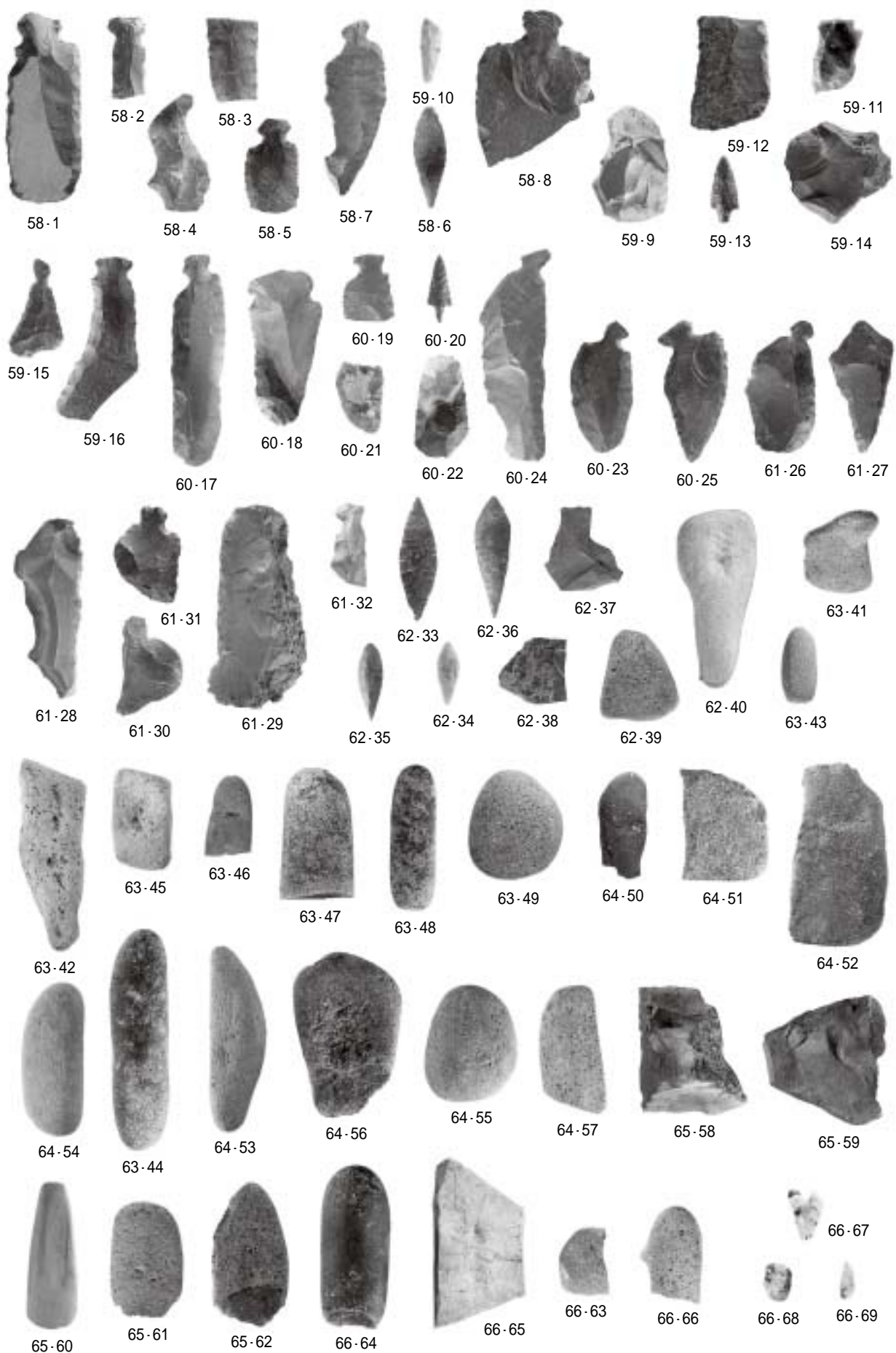


写真21 遺構内出土石器(土坑)

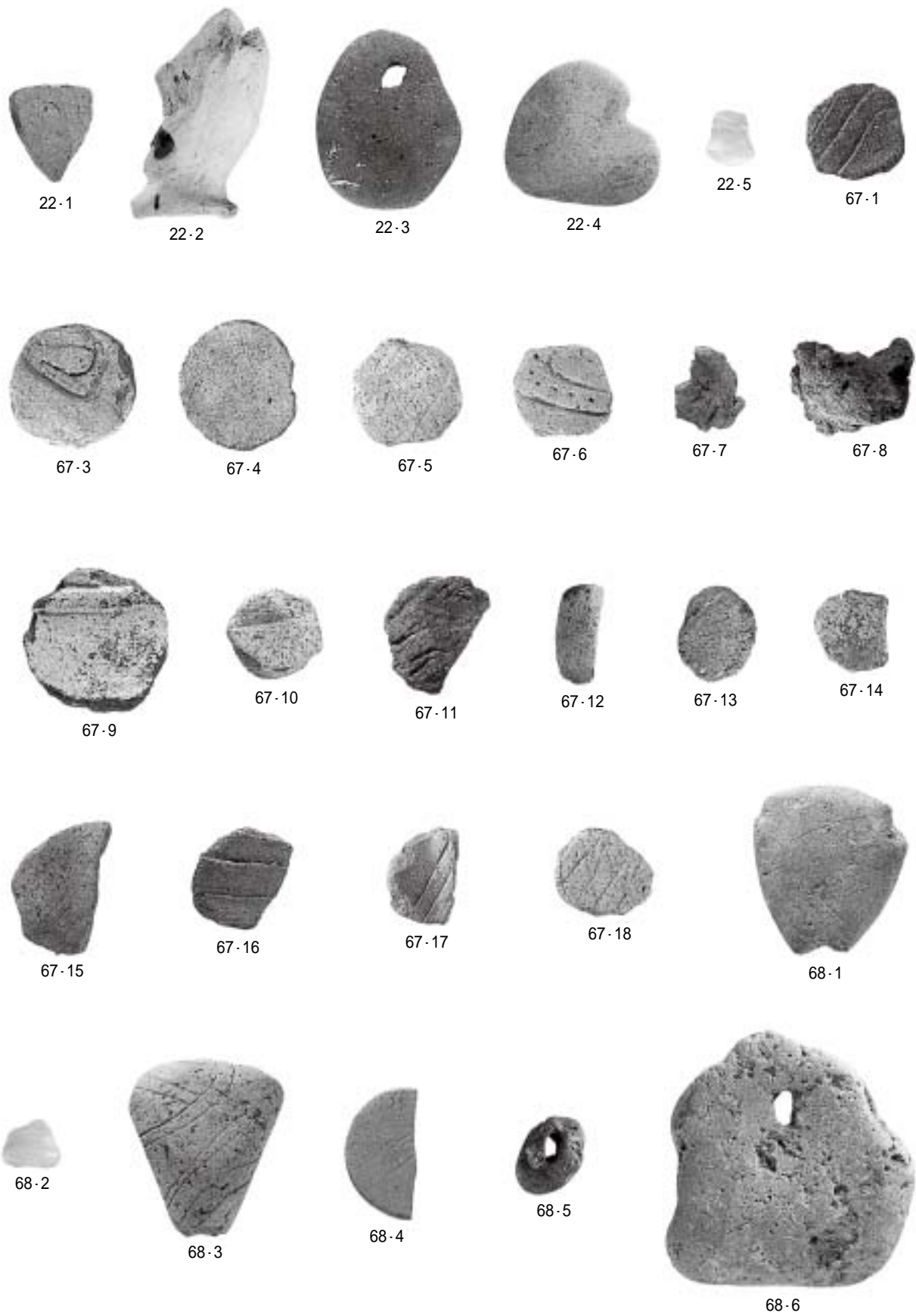


写真22 遺構内出土土製品・石製品（竪穴式住居跡・土坑）

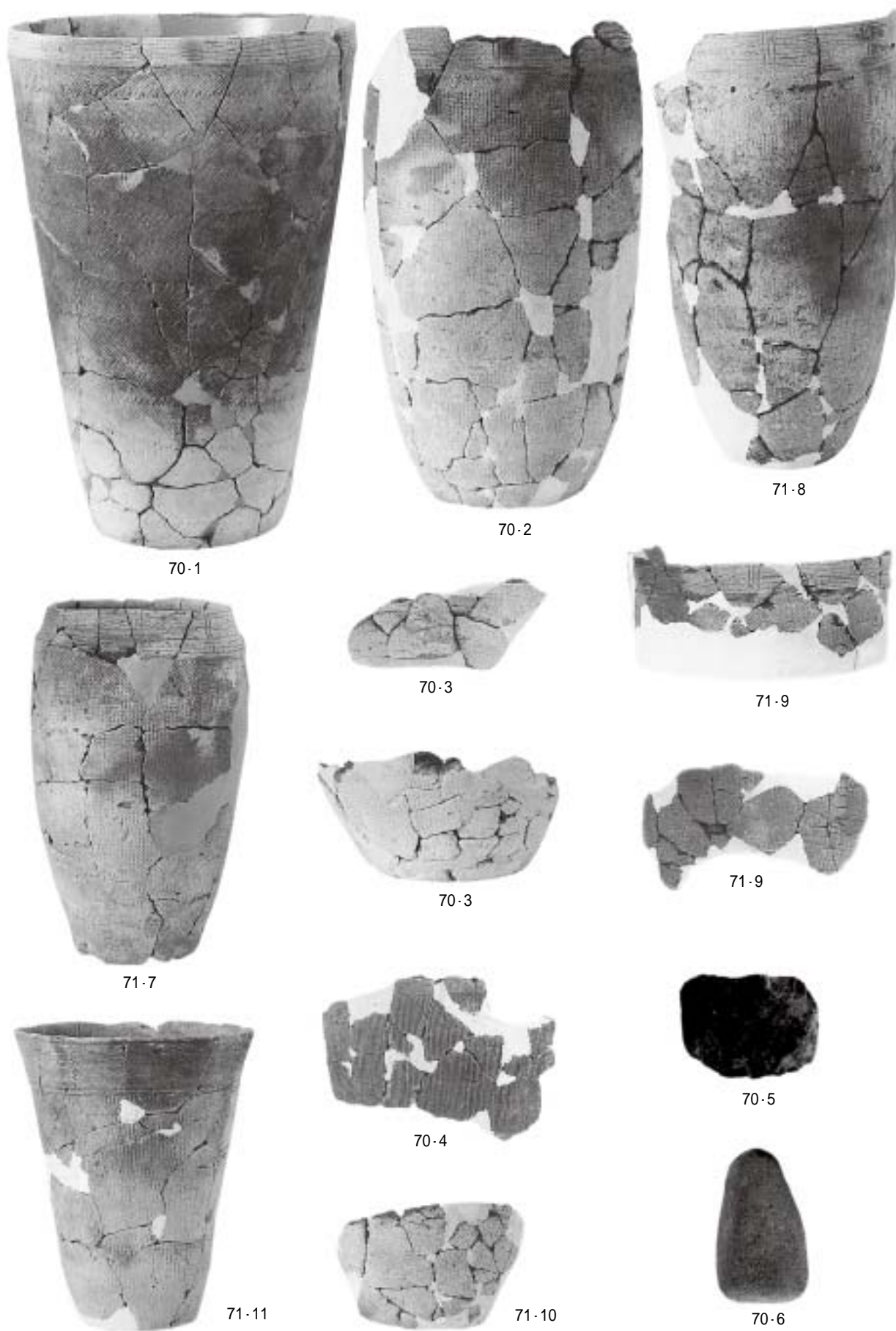


写真23 遺構内出土土器・石器（埋設土器遺構）



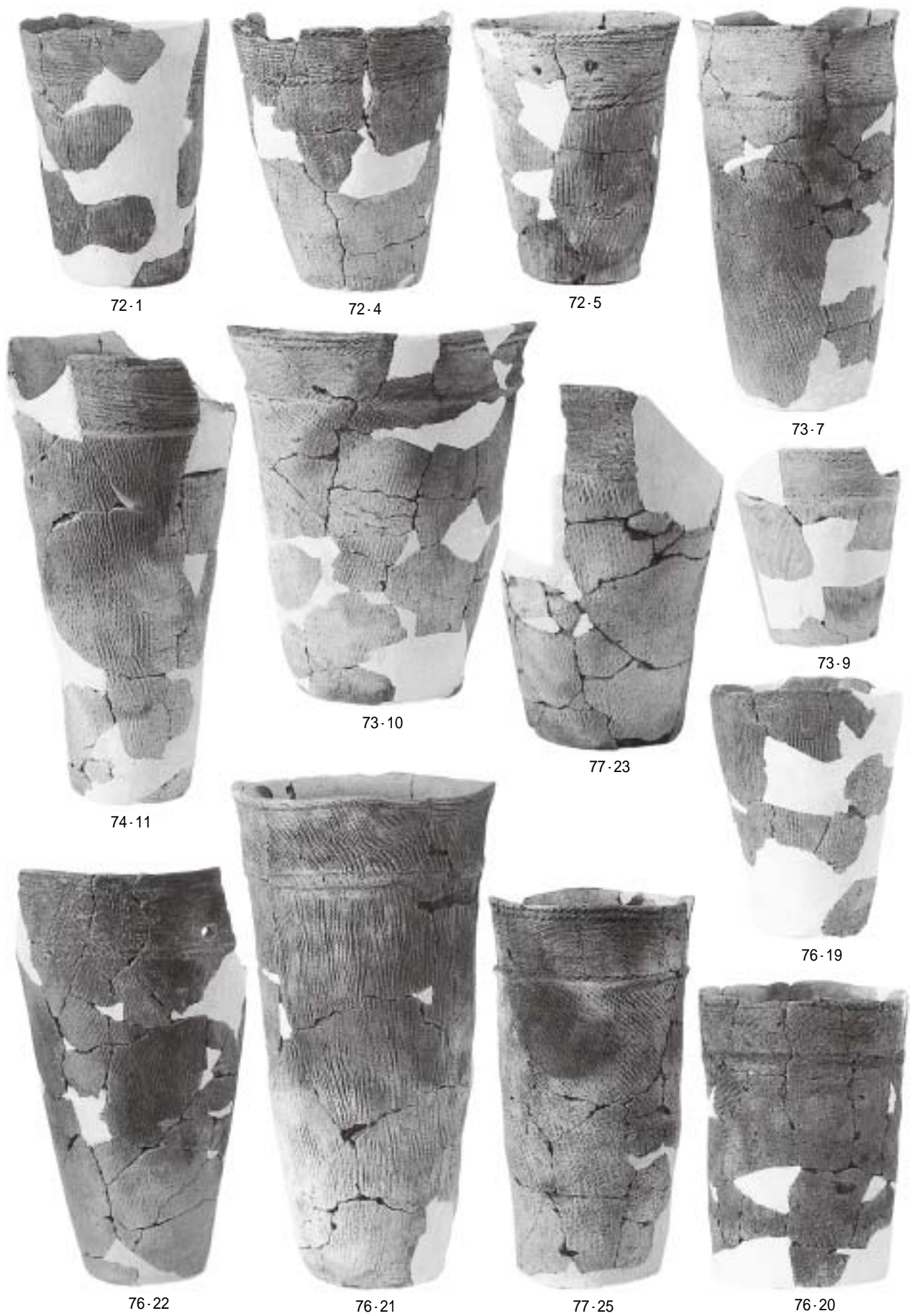


写真24 遺構外出土第 群土器(1)

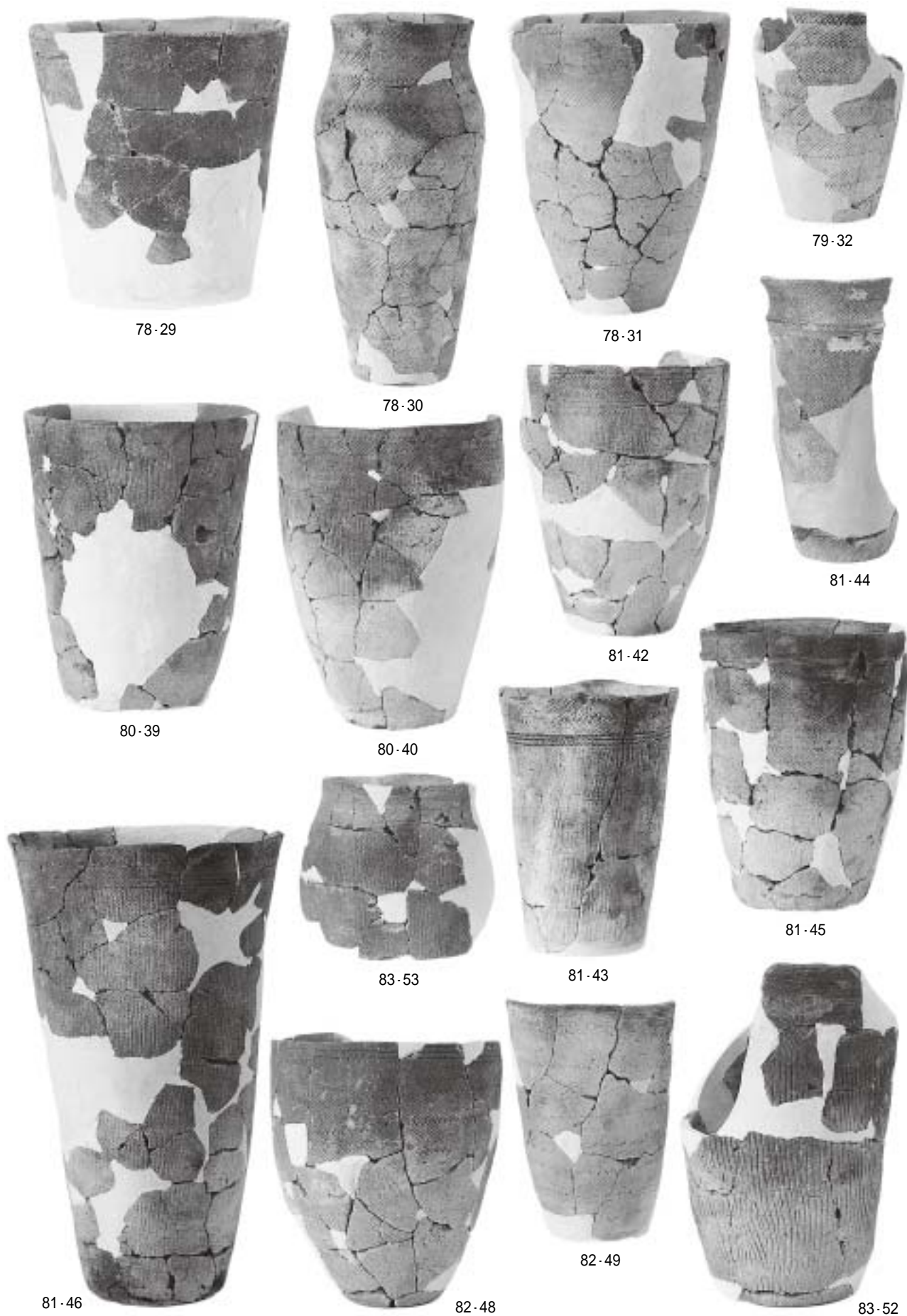


写真25 遺構外出土第 群土器(2)



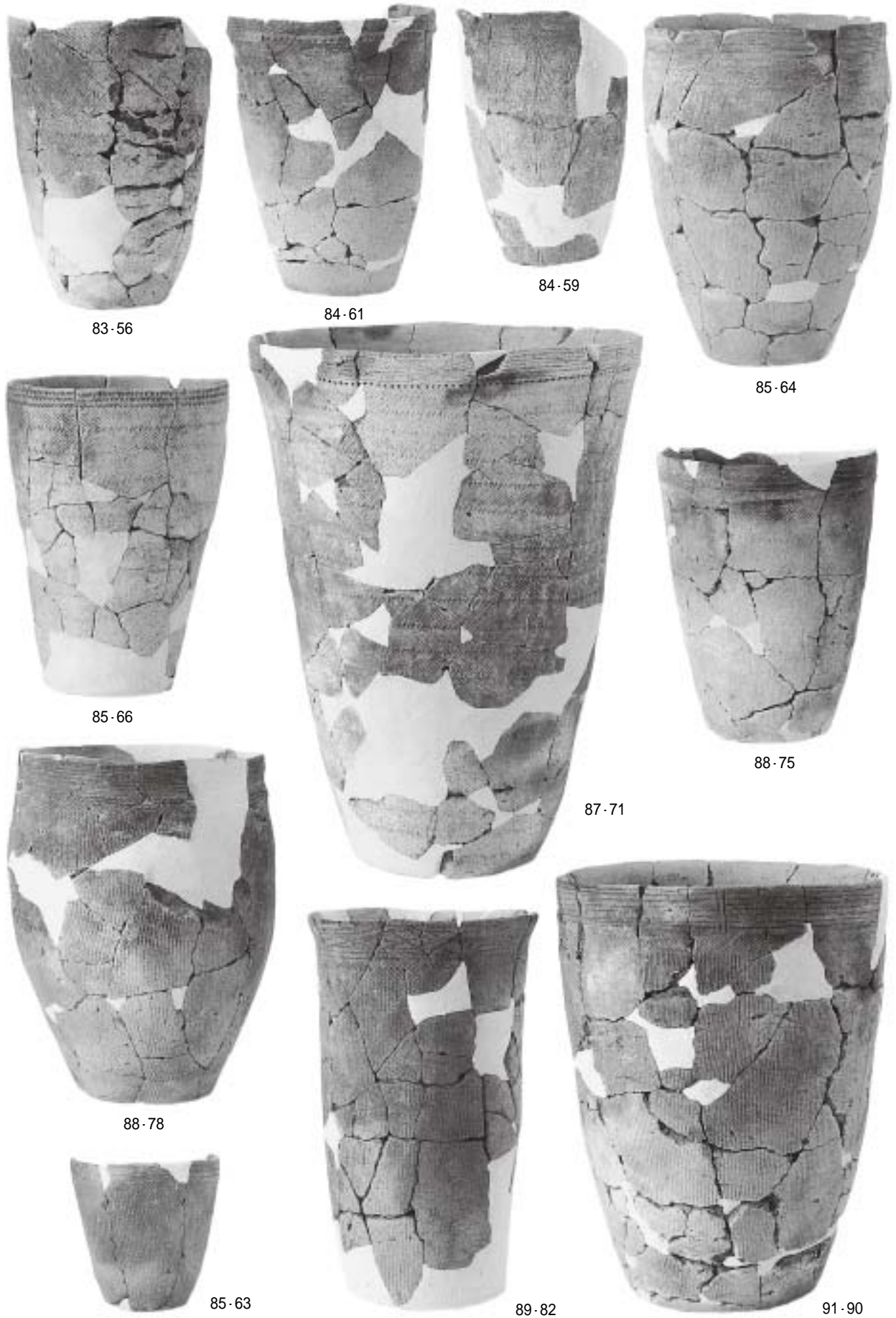


写真26 遺構外出土第 群土器(3)



99-120



92-94



92-95



99-121



96-108



98-116



94-103



97-114



102-135

写真27 遺構外出土第 群土器(4)

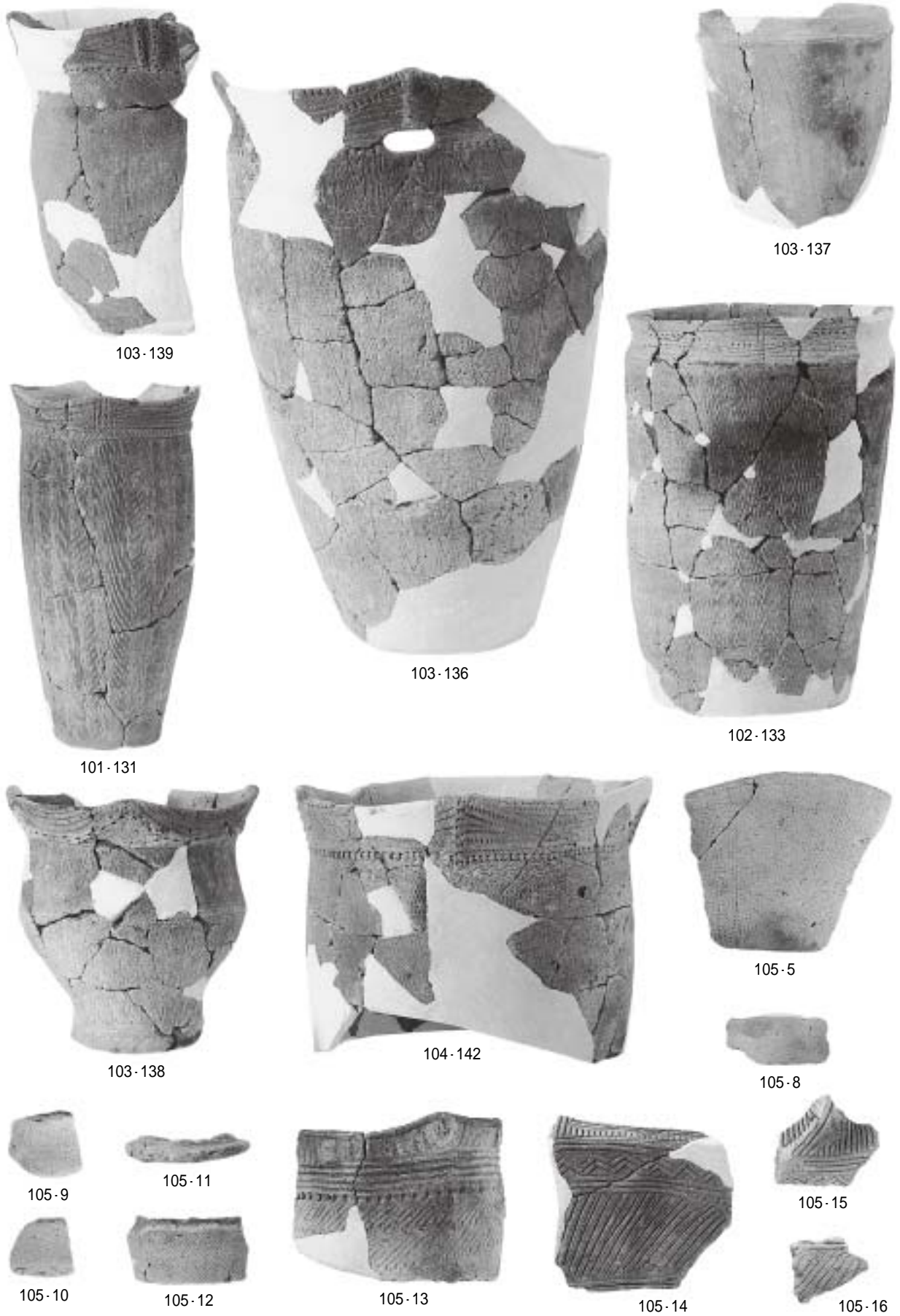


写真28 遺構外出土第 群土器(5)



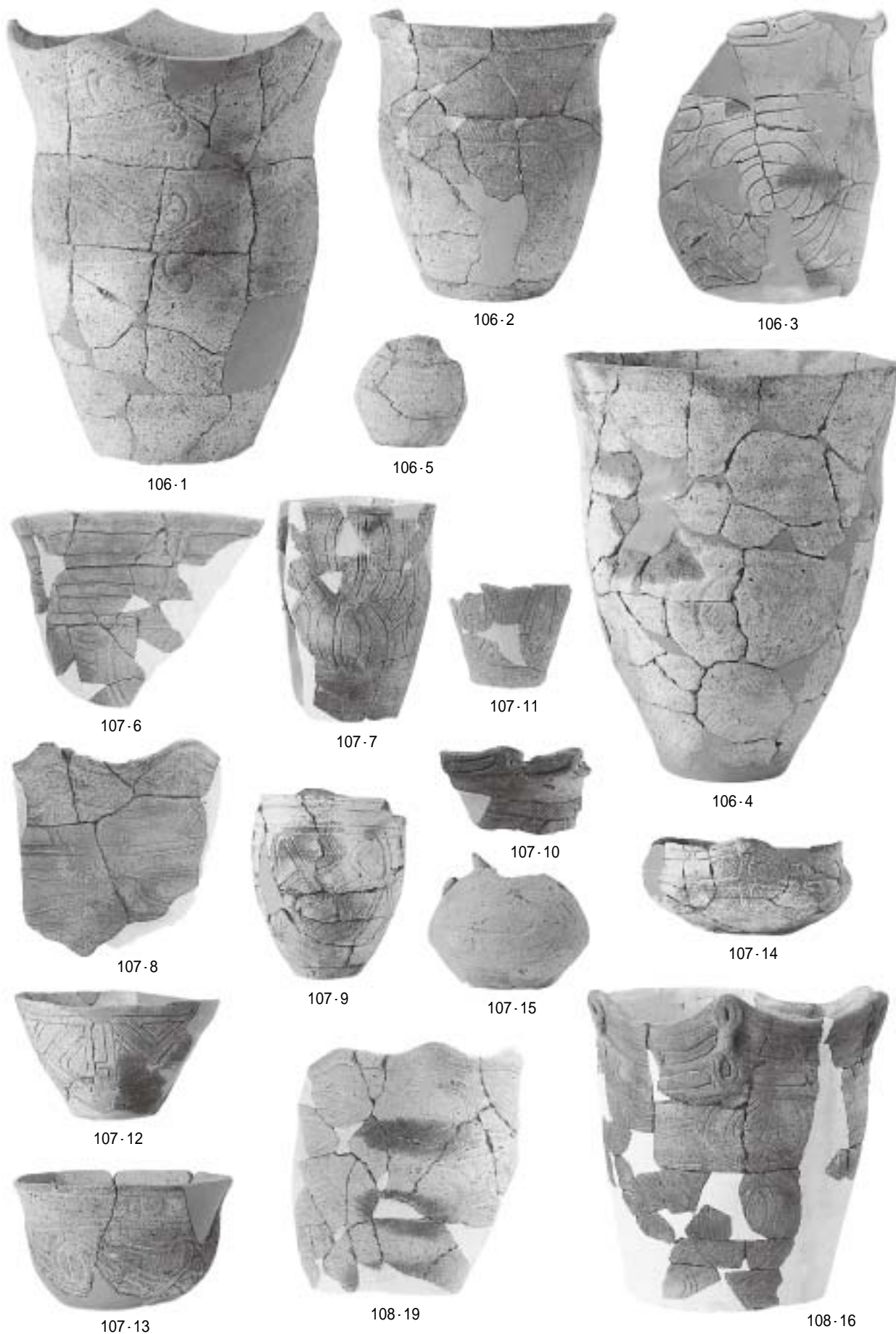


写真29 遺構外出土第 群土器(1)

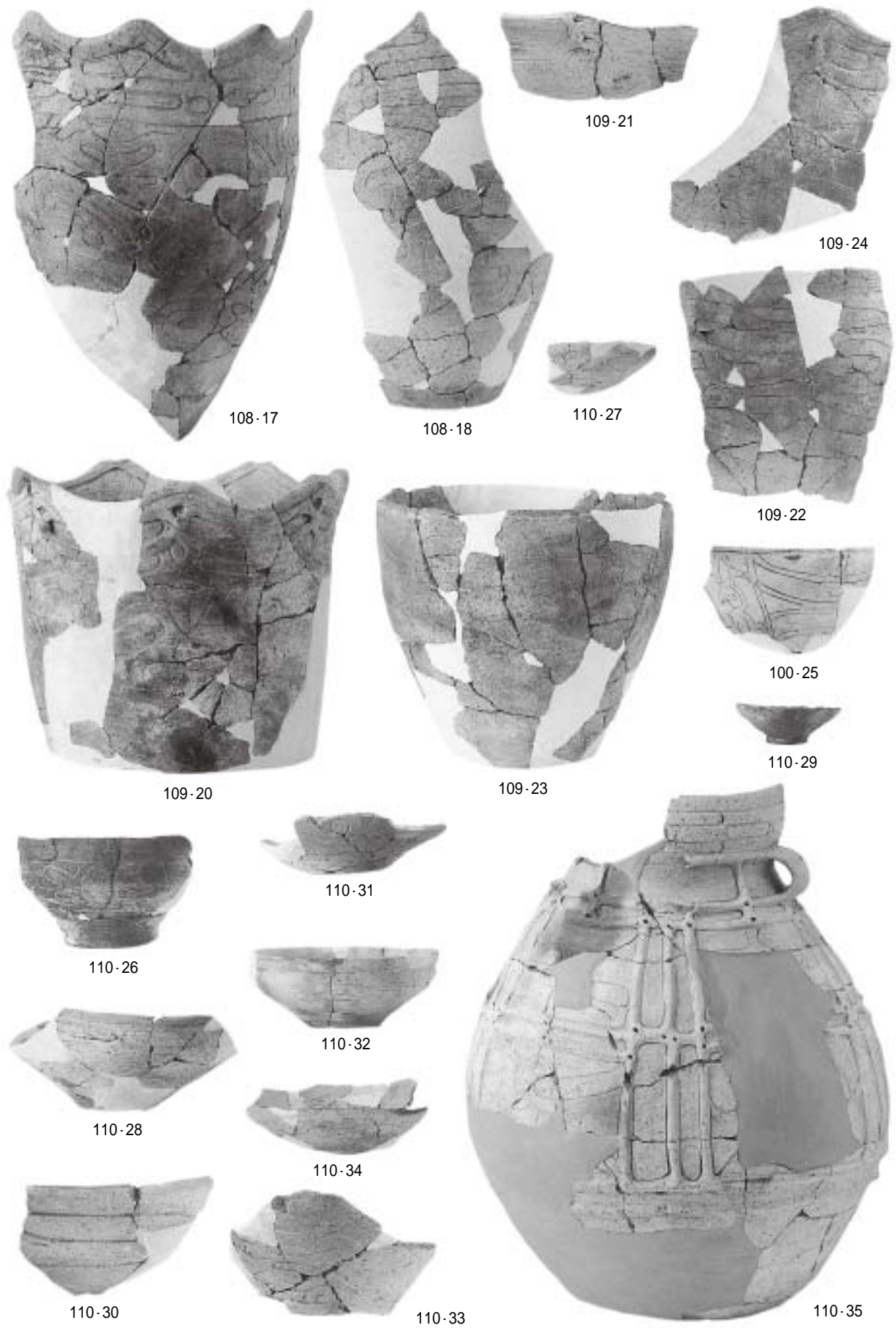


写真30 遺構外出土第 群土器(2)

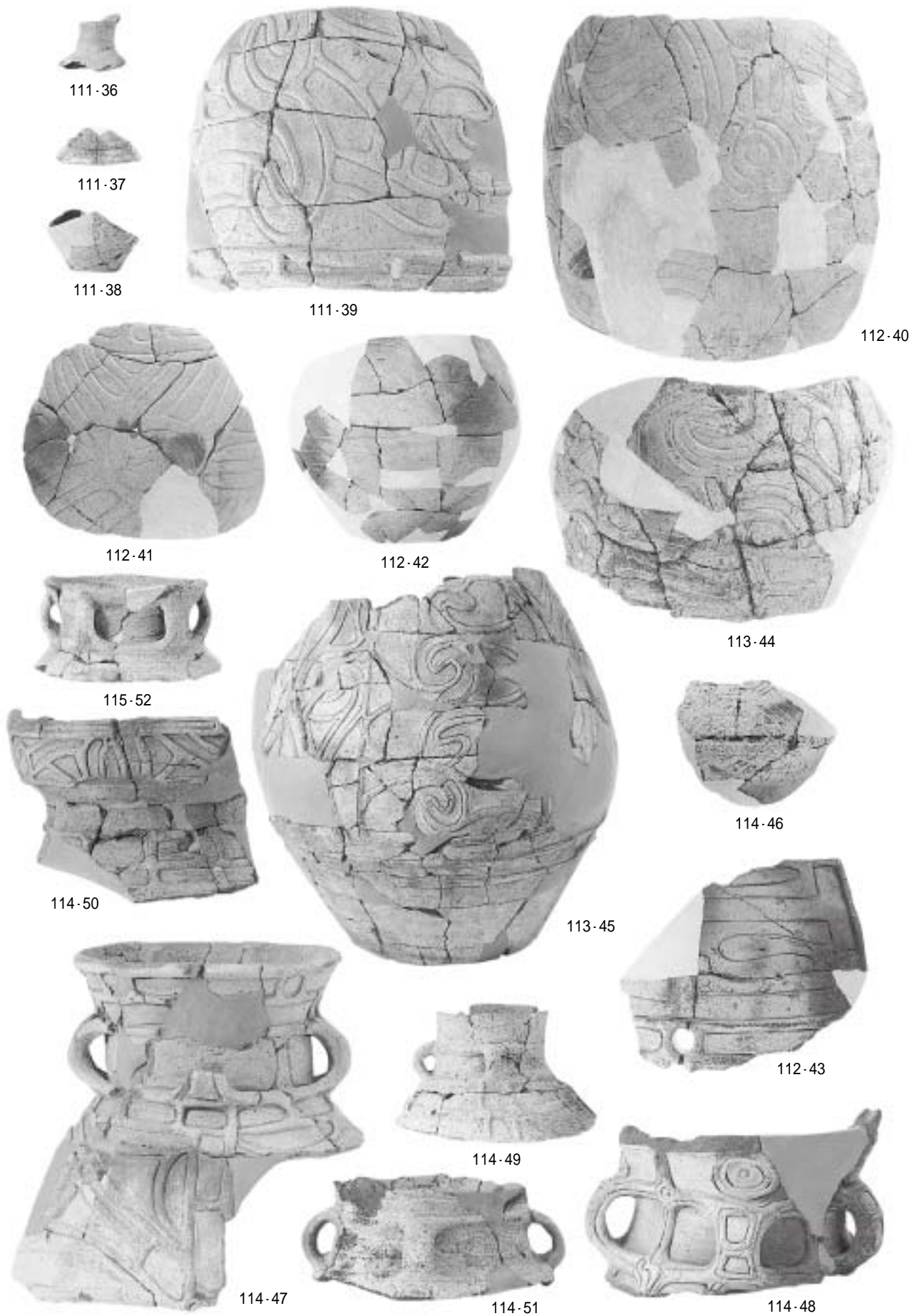


写真31 遺構外出土第 群土器 (3)



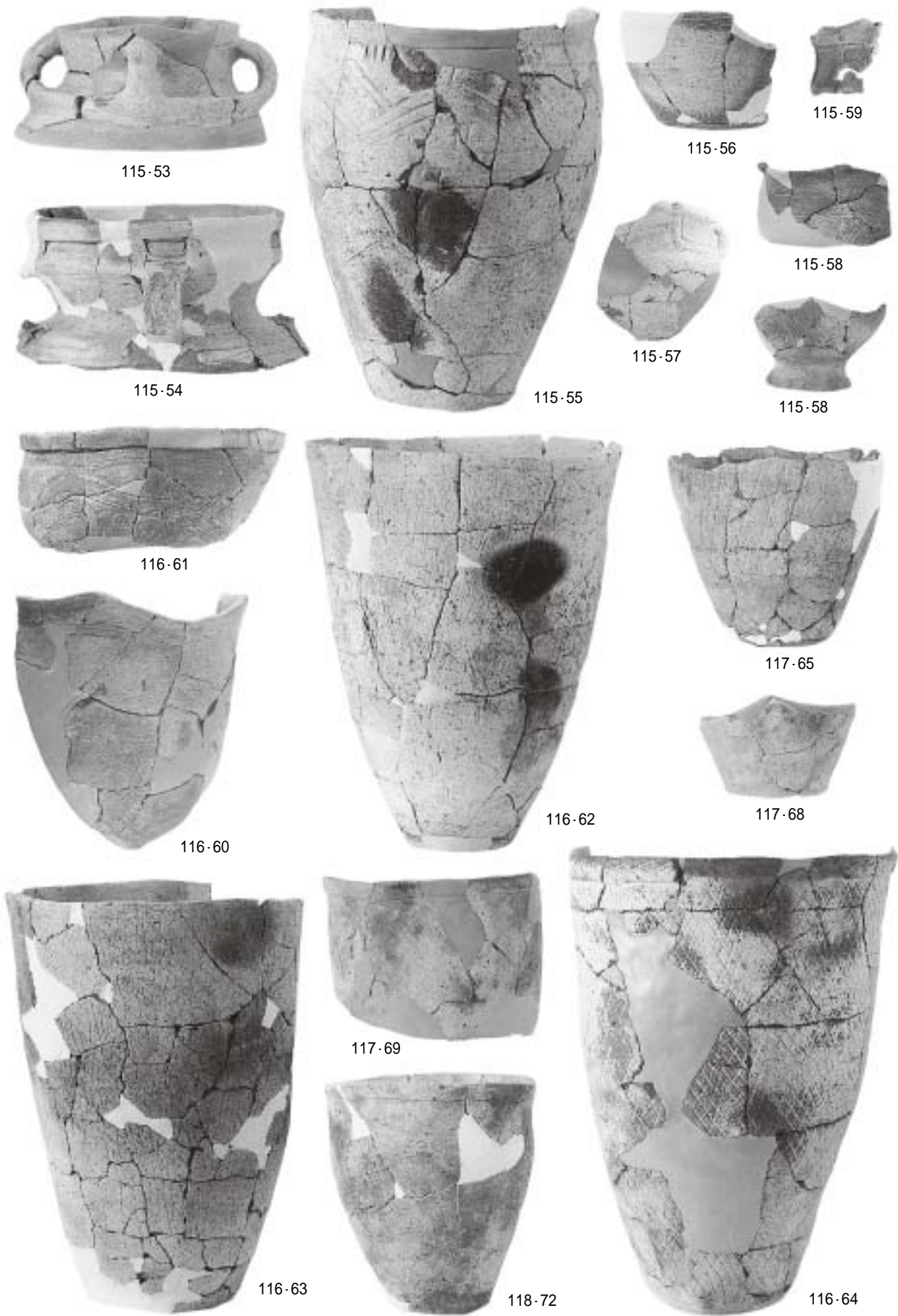


写真32 遺構外出土第 群土器(4)

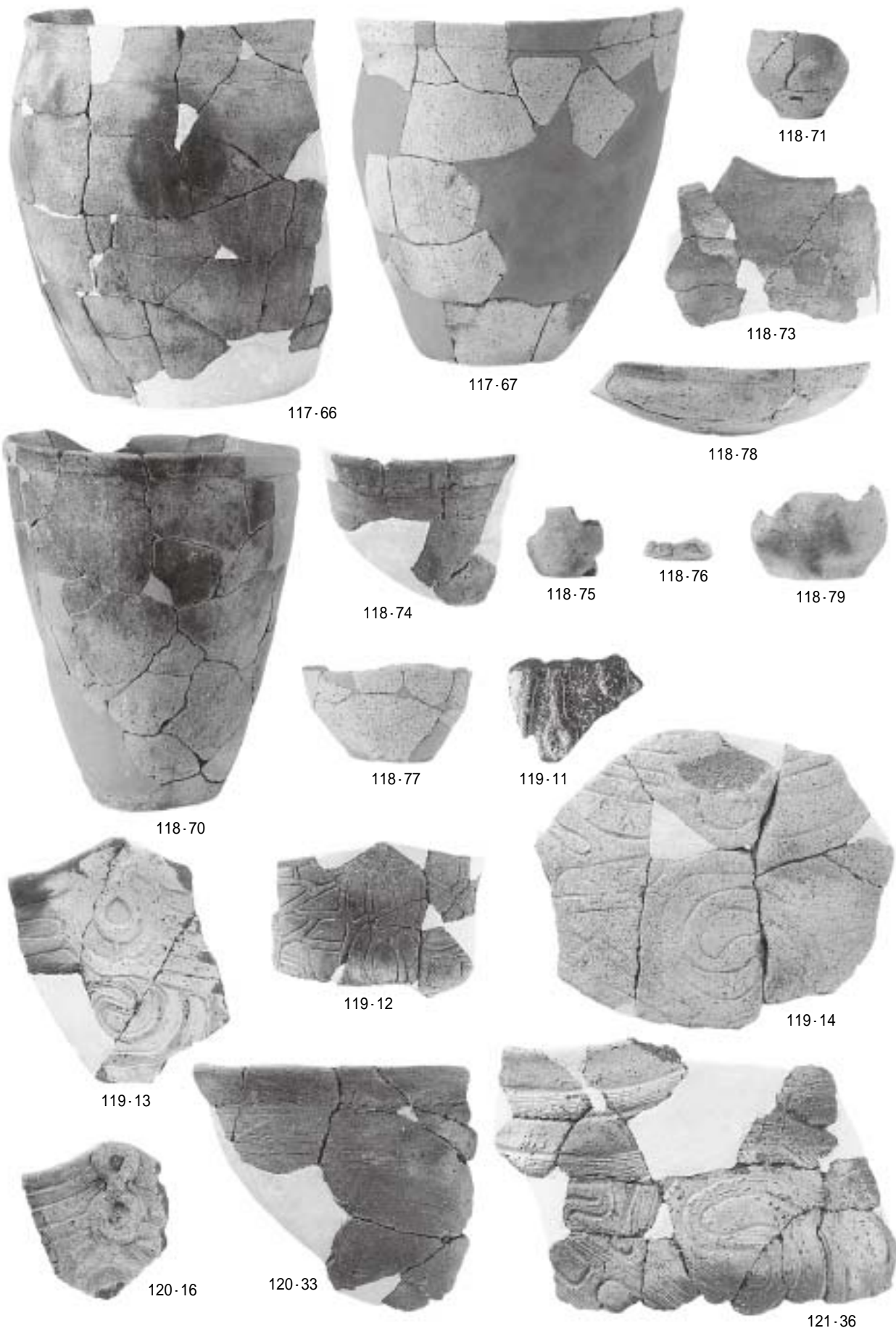


写真33 遺構外出土第 群土器(5)

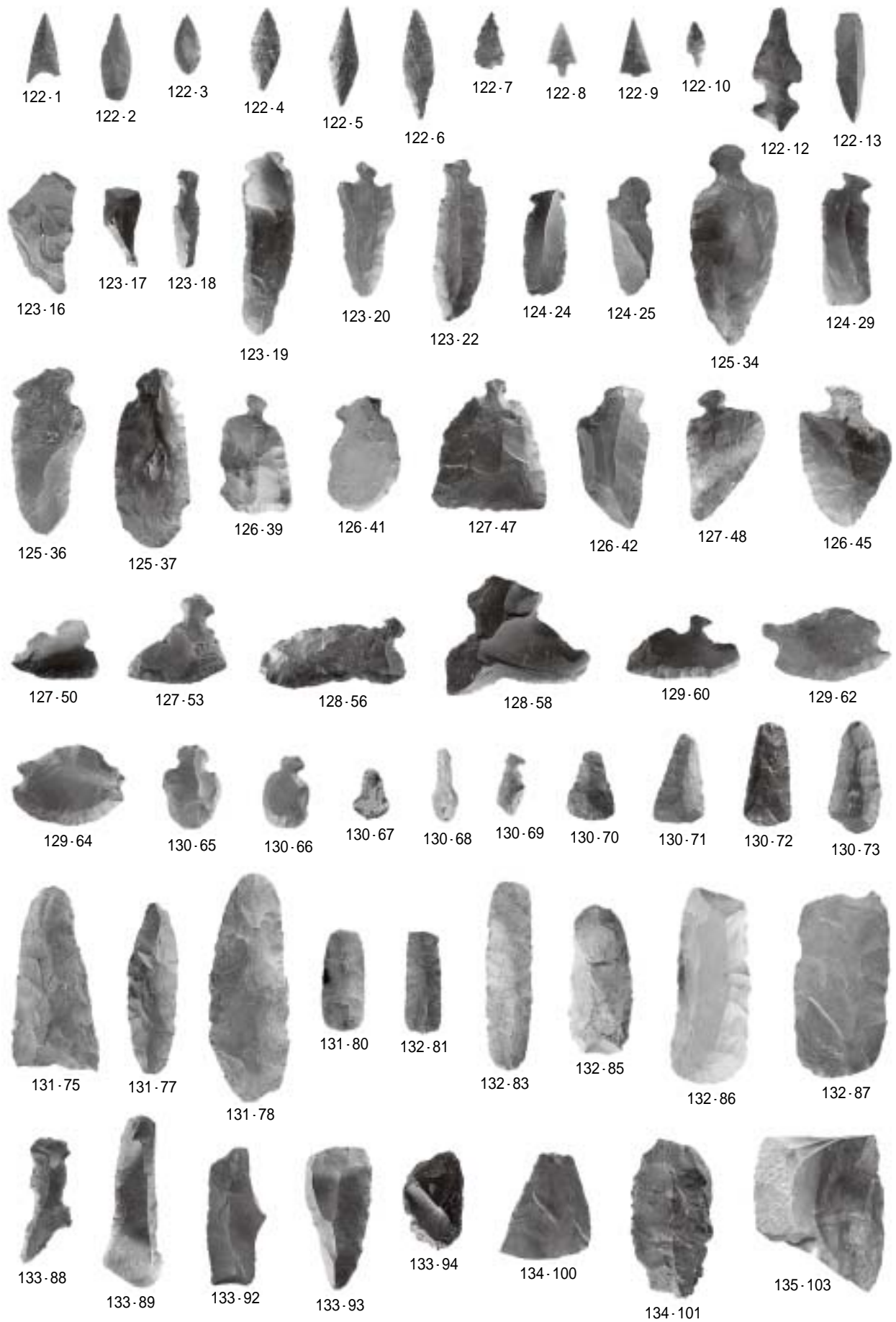


写真34 遺構外出土石器(1)





136-112



137-113



137-115



138-120



138-122



138-123



138-124



139-128



139-129



140-133



140-135



141-136



141-137



141-142



141-143



142-144



142-145



141-138



142-148



142-150



143-151



143-152



143-153



143-154



143-155



143-156



143-157



143-158



143-159



143-162



143-160



143-161



144-163



144-164



144-168



144-169



144-170



144-171



145-172



145-173



145-178



145-179



146-181



146-184



146-185



146-186



147-187



147-188



147-189



147-190



147-192



147-193



148-197



148-202



148-199



149-207



149-208

写真35 遺構外出土石器(2)

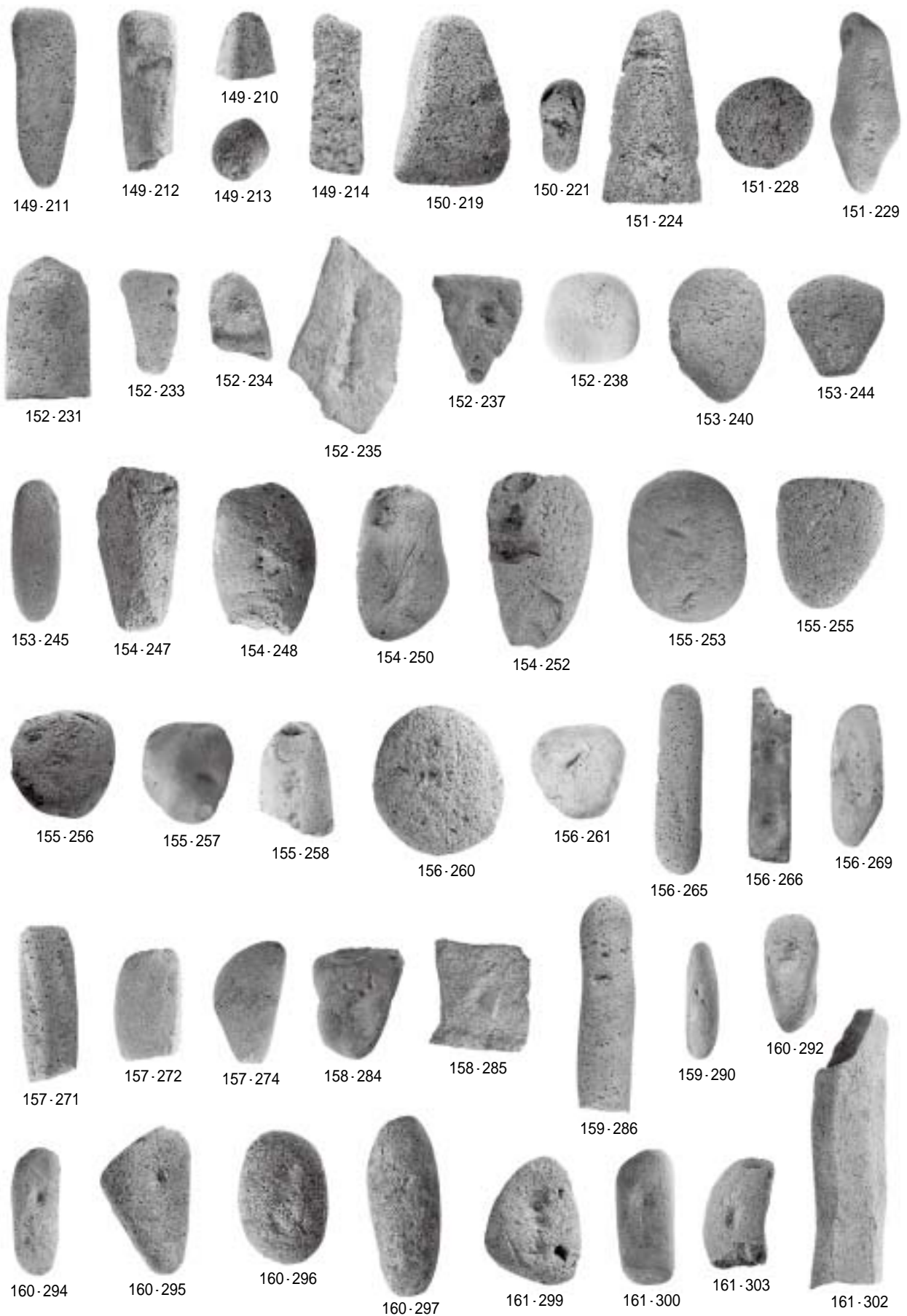


写真36 遺構外出土石器(3)



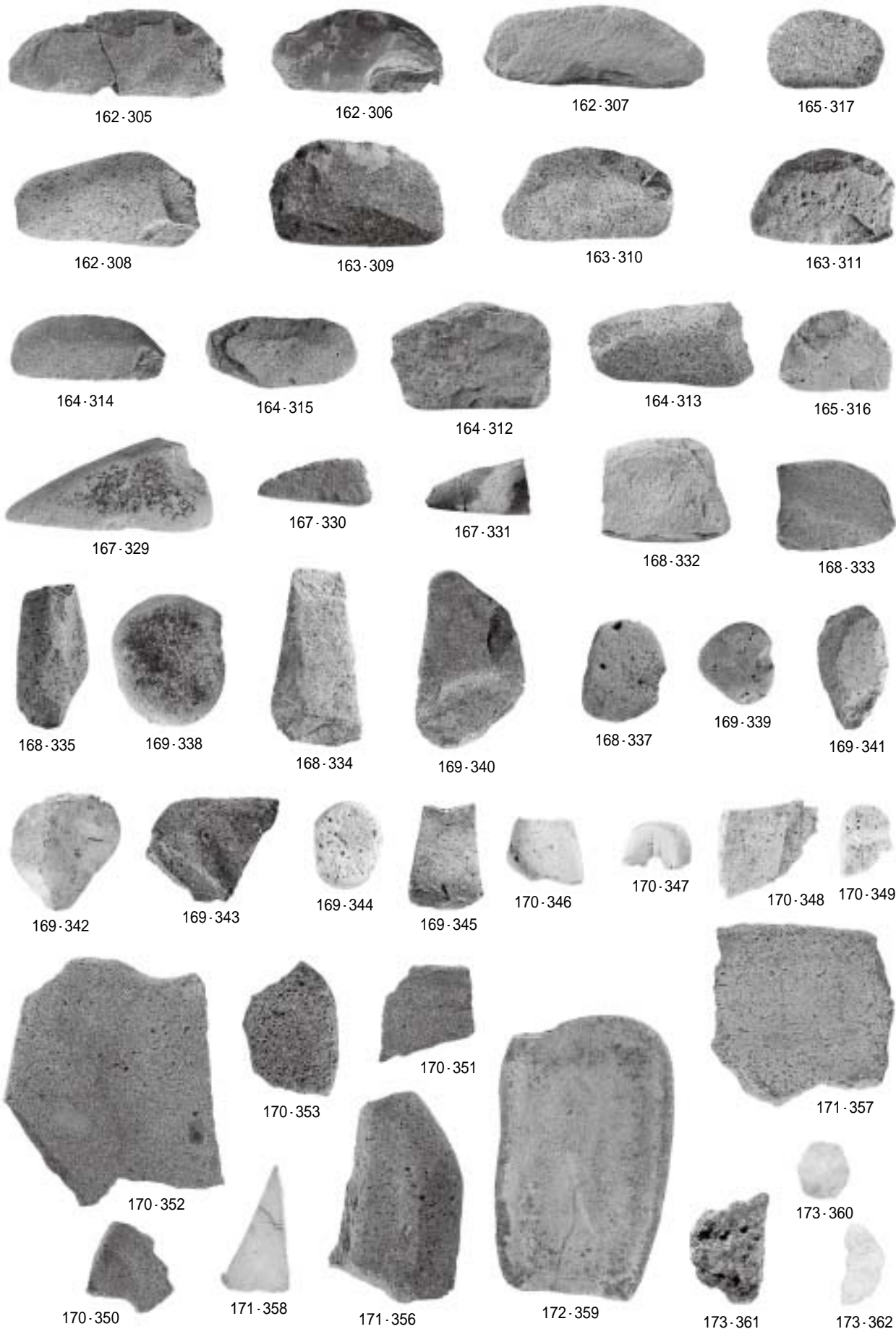


写真37 遺構外出土石器(4)

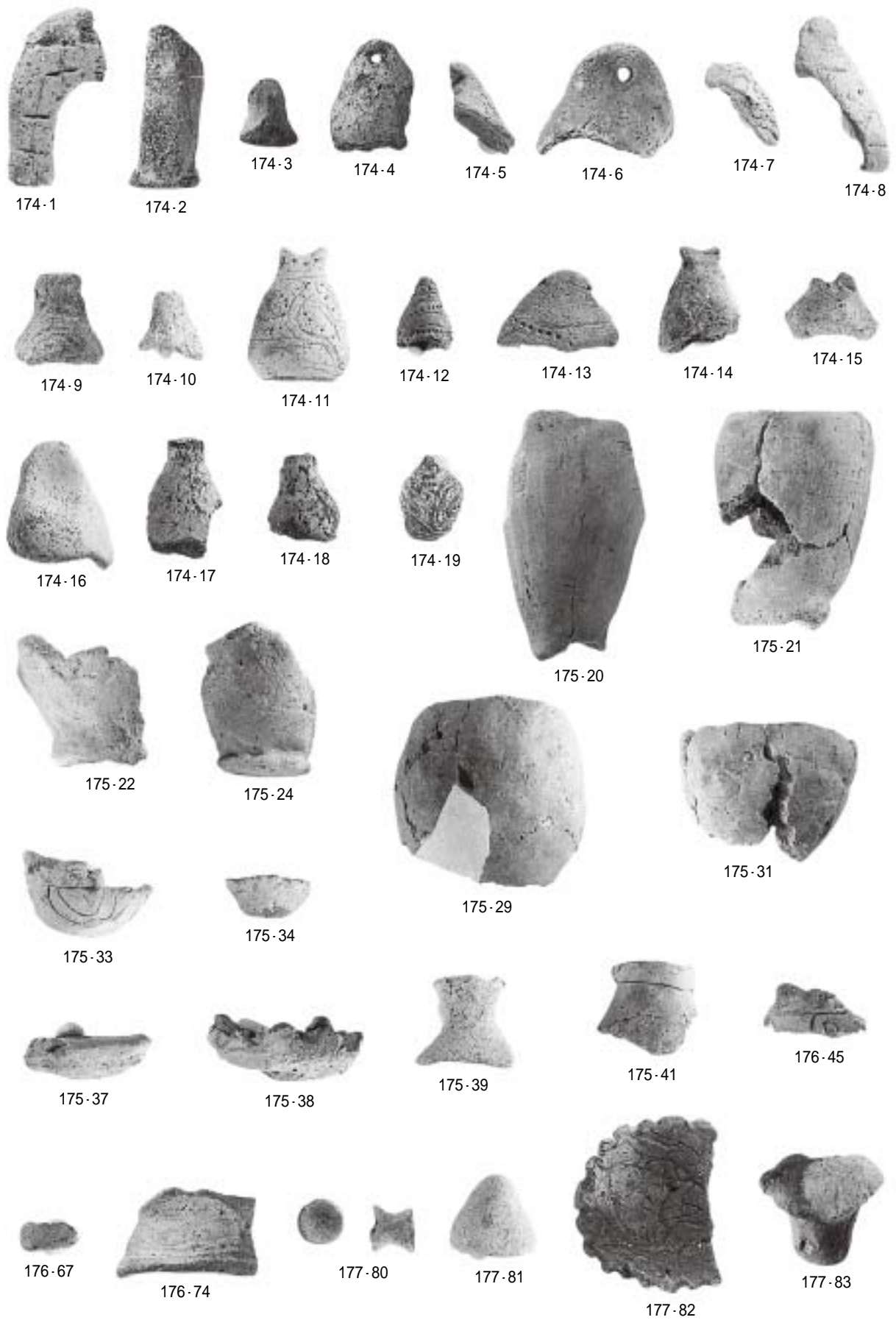


写真38 遺構外出土土製品(1)

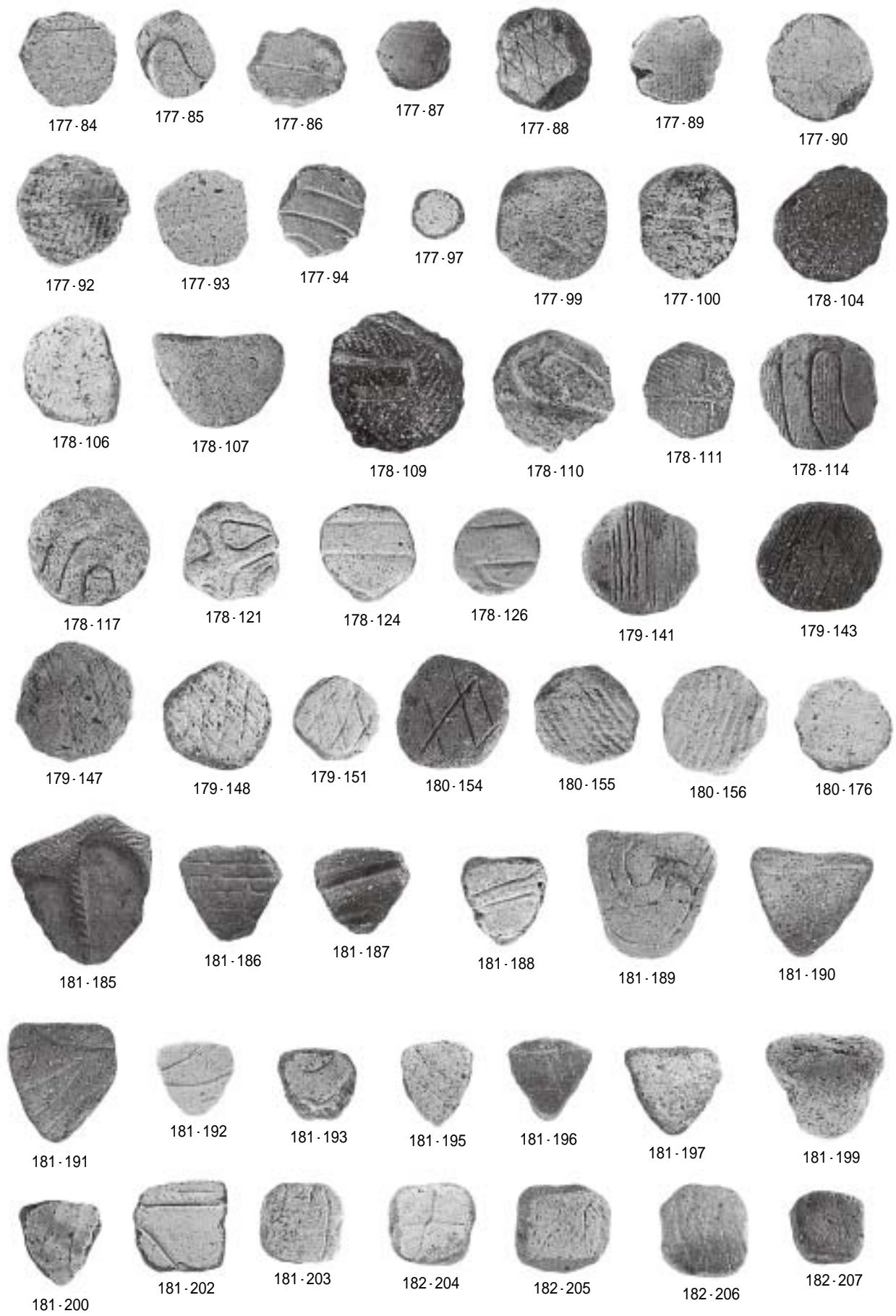


写真39 遺構外出土土製品(2)



実測図非掲載品

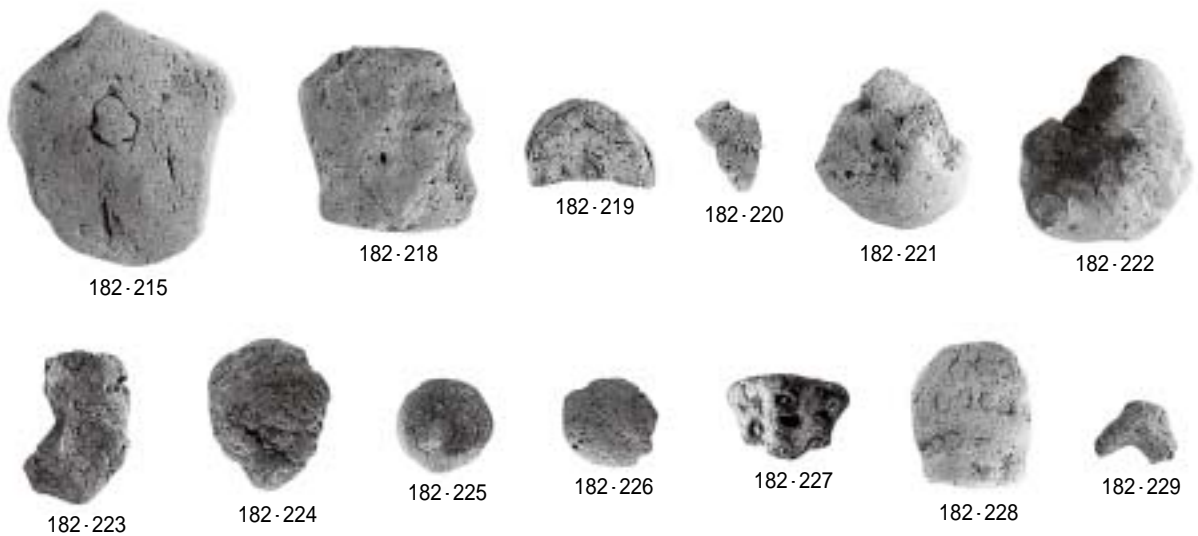
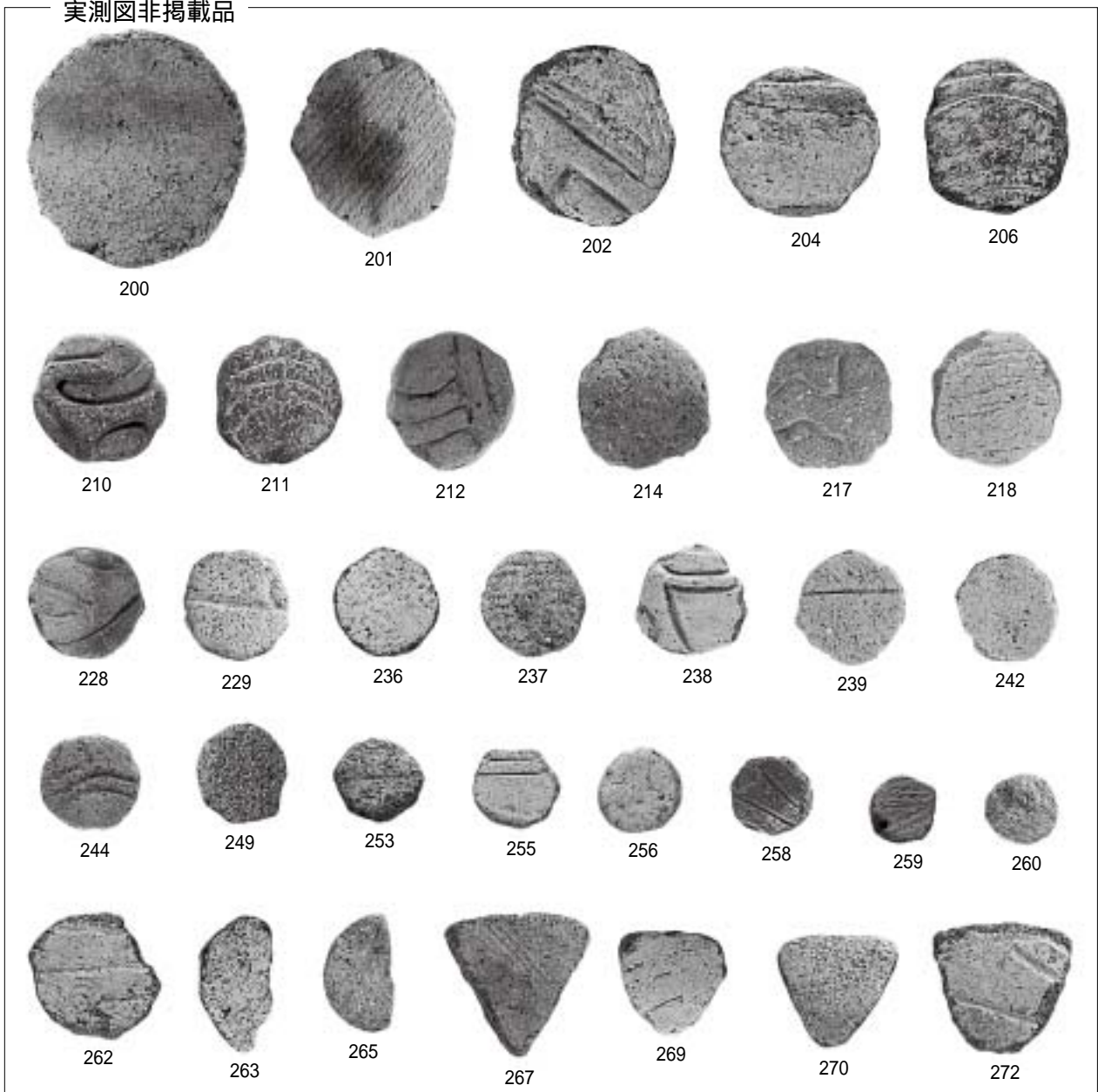


写真40 遺構外出土土製品(3)

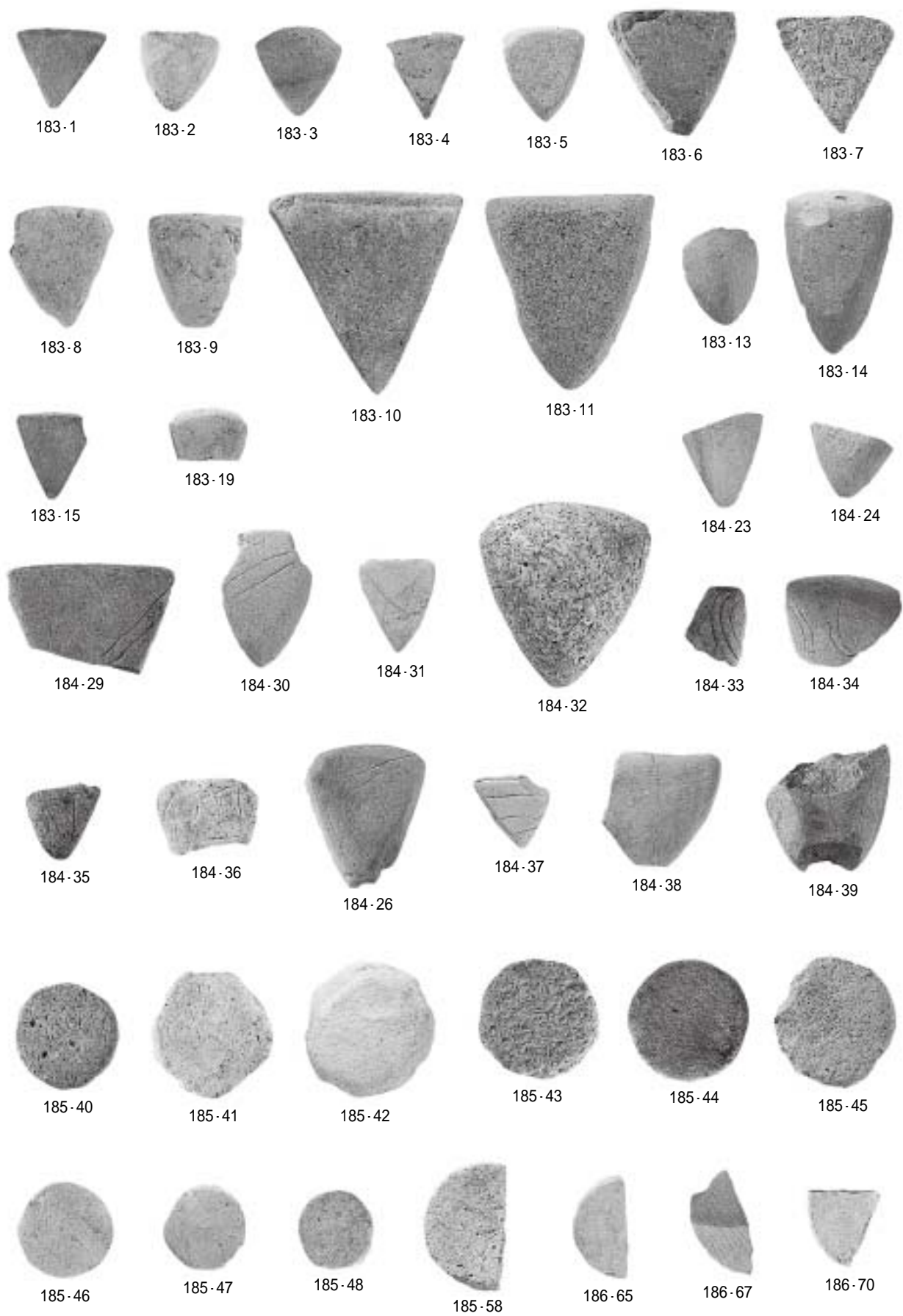


写真41 遺構外出土石製品(1)

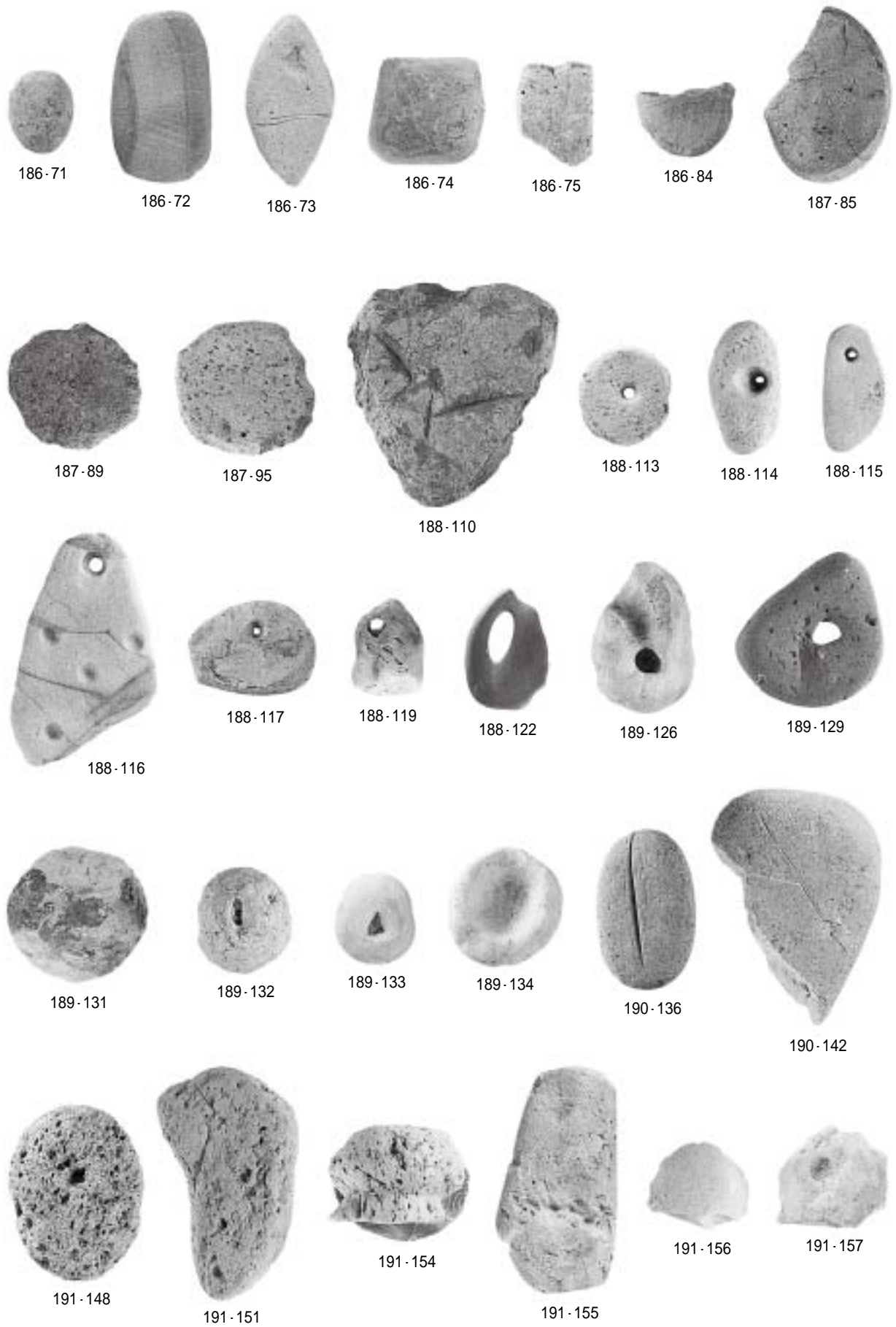


写真42 遺構外出土石製品(2)

## 報 告 書 抄 録

ふりがな	いなやまいせきはくつちょうさほうこくしょ								
書名	稲山遺跡発掘調査報告書								
副書名									
巻次									
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書								
シリーズ番号	第71集								
編著者名	小野貴之								
編集機関	青森市教育委員会								
所在地	〒030 8555 青森県青森市中央一丁目22 - 5 TEL 017 - 734 - 1111								
発行年月日	西暦 2004年3月31日								
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積 ㎡	調査原因	
		市町村	遺跡番号	北緯	東経				
いな 稲	やま 山	あお もり し おお あざ 青 森 市 大 字	02201	045	40°	140°	20010618	580	道路建設（東北縦貫自動車道八戸線建設工事）に伴う事前調査
					49	49	20010803		
					12	18	20030507	1,173	
							20030613		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構			主な遺物	特記事項		
いな 稲	やま 山	集 落 跡	縄 文	13年度	竪穴式住居跡 4軒 土坑 112基 埋設土器遺構 7基	縄文土器 石器 土製品 石製品			
				15年度	土坑 4基 埋設土器遺構 1基				

## 既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

青森市の文化財	1	1962 『三内霊園遺跡調査概報』	青森市埋蔵文化財調査報告書	
”	2	1965 『四ツ石遺跡調査概報』	” 第40集	1998 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
”	3	1967 『玉清水遺跡調査概報』	” 第41集	1998 『野木遺跡発掘調査概報』
”	4	1970 『三内丸山遺跡調査概報』	” 第42集	1998 『熊沢遺跡発掘調査概報』
”	5	1971 『野木和遺跡調査報告書』	” 第43集	1999 『市内遺跡詳細分布調査報告書』
”	6	1971 『玉清水 遺跡発掘調査報告書』	” 第44集	1999 『葛野(2)遺跡発掘調査報告書』
”	7	1971 『大浦遺跡調査報告書』	” 第45集	1999 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
”	8	1973 『孫内遺跡発掘調査報告書』	” 第46集	1999 『新町野・野木遺跡発掘調査概報』
		1979 『蚩沢遺跡』	” 第47集	1999 『稲山遺跡発掘調査概報』
		1983 『四戸橋遺跡調査報告書』	” 第48集	2000 『熊沢遺跡発掘調査報告書』
青森市の埋蔵文化財	1983	『山野峠遺跡』	” 第49集	2000 『稲山遺跡発掘調査概報』
”	1985	『長森遺跡発掘調査報告書』	” 第50集	2000 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
”	1986	『田茂木野遺跡発掘調査報告書』	” 第51集	2000 『桜峯(1)・雲谷山吹(3)遺跡 発掘調査報告書』
”	1987	『横内城跡発掘調査報告書』	” 第52集	2000 『大矢沢野田(1)遺跡調査報告書』
”	1988	『三内丸山 遺跡発掘調査報告書』	” 第53集	2000 『市内遺跡発掘調査報告書』
青森市埋蔵文化財調査報告書			” 第54集	2001 『新町野遺跡発掘調査報告書』 野木遺跡発掘調査報告書』
” 第16集	1991	『山吹(1)遺跡発掘調査報告書』	” 第55集	2001 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
” 第17集	1992	『埋蔵文化財出土遺物調査報告書』	” 第56集	2001 『稲山遺跡発掘調査報告書』
” 第18集	1993	『三内丸山(2)遺跡発掘調査概報』	” 第57集	2001 『稲山遺跡発掘調査概報』
” 第19集	1993	『市内遺跡発掘調査報告書』	” 第58集	2001 『大矢沢野田(1)遺跡発掘調査概報』
” 第20集	1993	『小牧野遺跡発掘調査概報』	” 第59集	2001 『市内遺跡発掘調査報告書』
” 第21集	1994	『市内遺跡詳細分布調査報告書』	” 第60集	2002 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
” 第22集	1994	『小三内遺跡発掘調査報告書』	” 第61集	2002 『大矢沢野田(1)遺跡発掘調査報告書』
” 第23集	1994	『三内丸山(2)・小三内遺跡発掘調査報告書』	” 第62集	2002 『稲山遺跡発掘調査報告書』
” 第24集	1995	『横内遺跡・横内(2)遺跡発掘調査報告書』	” 第63集	2002 『稲山遺跡発掘調査概報』
” 第25集	1995	『市内遺跡詳細分布調査報告書』	” 第64集	2002 『市内遺跡発掘調査報告書』
” 第26集	1995	『桜峯(2)遺跡発掘調査報告書』	” 第65集	2003 『雲谷山吹(4)~(7)遺跡発掘調査報告書』
” 第27集	1996	『桜峯(1)遺跡発掘調査概報』	” 第66集	2003 『稲山遺跡発掘調査報告書』
” 第28集	1996	『三内丸山(2)遺跡発掘調査報告書』	” 第67集	2003 『深沢(3)遺跡発掘調査報告書』
” 第29集	1996	『市内遺跡詳細分布調査報告書』	” 第68集	2003 『近野遺跡発掘調査報告書』
” 第30集	1996	『小牧野遺跡発掘調査報告書』	” 第69集	2003 『市内遺跡発掘調査報告書11』
” 第31集	1997	『市内遺跡詳細分布調査報告書』	” 第70集	2003 『小牧野遺跡発掘調査報告書』
” 第32集	1997	『桜峯(1)遺跡発掘調査概報』	” 第71集	2004 『稲山遺跡発掘調査報告書』
” 第33集	1997	『新町野遺跡試掘調査報告書』	” 第72集	2004 『稲山遺跡発掘調査報告書』
” 第34集	1997	『葛野(2)遺跡発掘調査報告書』	” 第73集	2004 『新町野遺跡発掘調査概報』
” 第35集	1997	『小牧野遺跡発掘調査報告書』	” 第74集	2004 『市内遺跡発掘調査報告書12』
” 第36集	1998	『桜峯(1)遺跡発掘調査報告書』	” 第75集	2004 『江渡遺跡発掘調査報告書』
” 第37集	1998	『新町野遺跡発掘調査報告書』		
” 第38集	1998	『野木遺跡発掘調査報告書』		
” 第39集	1998	『市内遺跡詳細分布調査報告書』		

青森市埋蔵文化財調査報告書第71集

### 稲山遺跡発掘調査報告書

発行年月日 平成 16 年 3 月 31 日

発 行 青 森 市 教 育 委 員 会

〒030 8555 青森市中央一丁目22 5

TEL 017 734 1111

印 刷 青 森 オ フ セ ッ ト 印 刷 株 式 会 社

〒030 0802 青森市本町二丁目11 16

TEL 017 775 1431